

食品安全委員会が行う  
リスクコミュニケーションに関する意識調査  
報告書

令和3年3月  
内閣府食品安全委員会事務局

## 目次

1. 調査の目的 .....	1
1 - 1 調査の背景 .....	1
1 - 2 調査の目的 .....	1
1 - 3 調査の設計 .....	1
2. 調査の概要 .....	3
2 - 1 専門家の意見聴取 .....	3
2 - 2 既存の関連調査の文献整理 .....	3
2 - 3 フォーカスグループインタビュー .....	3
2 - 4 インターネットアンケート .....	4
3. 専門家の意見聴取 .....	7
3 - 1 意見聴取の目的 .....	7
3 - 2 専門家の選定 .....	7
3 - 3 意見聴取の内容 .....	7
4. 既存の関連調査の文献整理 .....	9
4 - 1 文献整理の目的 .....	9
4 - 2 国際機関における関連調査 .....	9
4 - 3 国内の類似調査 .....	9
5. フォーカスグループインタビューの実施 .....	11
5 - 1 FGI の目的 .....	11
5 - 2 FGI の調査設計 .....	11
5 - 3 FGI の結果 .....	22
6. インターネットアンケートの実施 .....	24
6 - 1 アンケートの調査設計 .....	24
6 - 2 アンケートの結果 .....	27
7. 現状と課題の整理 .....	163
7 - 1 ハザード別不安度の経年比較 .....	163
7 - 2 各種調査結果による現状と課題 .....	167
7 - 3 より効果的なリスクコミュニケーションのあり方 .....	170
7 - 4 より効果的な継続的調査のあり方 .....	172
アンケート調査画面 .....	資料編 1
FGI プロフィールシート .....	資料編 25

# 1. 調査の目的

---

## 1-1 調査の背景

食品安全委員会が行うリスクコミュニケーションは、消費者の食品安全に関連する様々な意思決定が、偏った情報に左右されず、科学的根拠に基づき合理的に行われるよう支援すること、また、食品安全に関する様々な関係者が、ともに考え、相互に立場を理解し、信頼を確保することを目標としている<sup>1</sup>。このためには、食品安全委員会が、その役割とともに認知されていることが重要な課題となる。

## 1-2 調査の目的

本事業では、上述したリスクコミュニケーションの目標の達成に向けて、現状と課題を整理し、より効果的なリスクコミュニケーション手法を検討する際の基礎とするため、一般消費者を対象に、食品安全委員会が行うリスクコミュニケーションに関する意識調査を行った。今回設定されたアンケート項目をもって、今後、同様の意識調査を定期的実施し、経年的な把握を行うための基礎資料とすることも、検討対象とした。

## 1-3 調査の設計

本事業では、以下の項目を把握するための調査設計を行った。

- 消費者の意思決定がどのように行われているかの把握
  - 食品の安全性に関するハザードごとのリスク認知状況、その背景として食品の安全性の確保に関する仕組みの認知状況や、各種情報源への信頼状況等を調査
- 関係者相互の信頼状況の把握
  - 食品安全委員会の認知度等を調査

具体的には、「消費者の意思決定がどのように行われているかの把握」及び「関係者相互の信頼状況の把握」を行った。前者では、食品の安全性に関するハザードごとのリスク認知状況、その背景として食品の安全性の確保に関する仕組みの認知状況や、各種情報源への信頼状況等を調査した。後者では、食品安全委員会の認知度等を調査した。手法としては、これらを調査するアンケートの実施に先立って、関連文献調査やフォーカスグループインタビュー等を実施し、そこで得られた知見を踏まえて、アンケートでの質問項目を設定した。

---

<sup>1</sup> 「食品の安全に関するリスクコミュニケーションのあり方について」報告書（食品安全委員会企画等専門調査会、平成27年度）

本事業の業務フローは、下図のとおり。

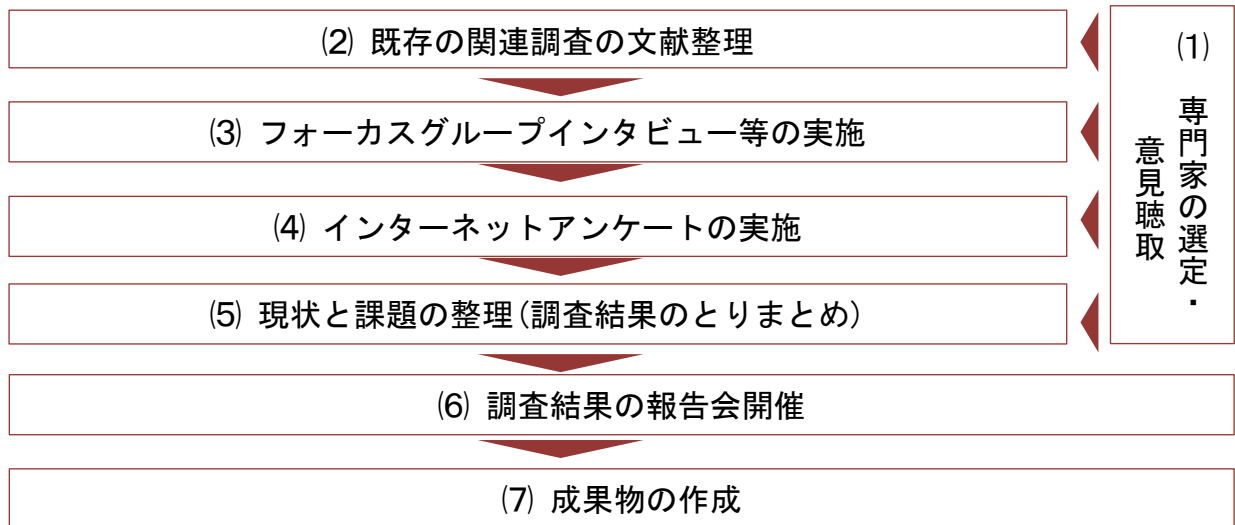


図 業務フロー

## 2. 調査の概要

---

### 2-1 専門家の意見聴取

本事業の調査方針等について助言を得るため、認知心理学や社会心理学等の専門家のうち食品安全に係るリスクコミュニケーションに関与された経験を有する方、あるいは日頃よりリスクコミュニケーションそのものを主たる業務とされている方を中心にして候補をリストアップし、選定を行った。

選定した3名の専門家に対し、関連調査等の文献整理、フォーカスグループインタビューの実施方針（対象者・インタビュアーの選定や質問項目、インタビューの進め方等）の作成、インターネットアンケート項目の作成、調査結果を踏まえた現状と課題の整理の各段階で、意見を聴取した。

### 2-2 既存の関連調査の文献整理

インターネットアンケートの調査設計の参考とするため、国内外の既存の関連調査等の収集を行った。

国際機関における関連調査として、欧州食品安全機関（EFSA）の「Eurobarometer survey」（2019年、2010年及び2005年調査の結果）を中心に、米国食品医薬品局（FDA）、英国食品基準庁（FSA）、オーストラリア・ニュージーランド食品安全局（FSANZ）、ドイツ連邦リスク評価研究所（BfR）等が実施した調査を参照し、設問文や選択肢等の情報を収集した。

国内における食品安全に関する類似調査についても文献収集を行った。特に、食品安全委員会事務局が平成20年度に実施した「リスク認知の形成要因等に関する調査」については、今後の定期的な調査の実施と経年把握を行う観点から調査項目等を参照した。

### 2-3 フォーカスグループインタビュー

#### （1）調査設計

インターネットアンケートにおいて設計している調査項目の方向性の確認や設問、選択肢等の妥当性の検証等を行うため、フォーカスグループインタビュー（以下「FGI」という。）を実施し、定性的な情報収集を行った。

性別、年代、子ども有無等の要因を考慮したグループ設計を行い、首都圏4グループ、北海道札幌市等1グループ、福岡県福岡市等1グループの計6グループで調査を実施した。なお、首都圏のグループは会場形式で、それ以外はオンライン形式で行った。

#### （2）調査結果の概要

調査結果の概要は、以下のとおり。

- 食品に対する関心・関与としては、各グループに共通する項目として、「産地」、「鮮度」、「食材の価格」、「食品添加物」、「農薬」等が挙げられた。
- 食品に関する情報源としては、「テレビ」、「インターネット」、「新聞、雑誌、書籍」は全グループで挙げられた。そのうち、信頼できる情報源と

しては、全グループで「テレビ」が挙げられた。「専門家」も3つのグループで挙げられた。

- 食品や日頃の食生活について「気になること」を聴取したところ、最も気になることとして、「食品添加物」、「健康食品」（主に効果効能）等が挙げられた。一方、最も気にならないこととしては、「健康食品」（主に安全性）、「過剰摂取」等が挙げられた。

## 2-4 インターネットアンケート

既存の関連調査の文献整理、FGI 及びそれらに対する専門家の意見聴取を経て、インターネットアンケートを実施した。

### (1) 調査設計

全国 20～69 歳男女のインターネットモニターを対象とした。サンプルサイズは 6,000 サンプル規模とし、平成 27 年国勢調査をベースとして性別、年代別及び地域別で人口構成比に準拠した割当抽出を行った。

### (2) 調査結果の概要

調査結果の概要は、以下のとおり。

- 食品購入時重視点
  - 「安全性」、「鮮度」、「産地」は、男性より女性、若年層より高年層において重視する傾向
  - 「栄養素含有量」、「生産者・食品メーカー」、「季節感・旬」も、男性より女性、若年層より高年層において重視する傾向。全体的に重視度が低い
  - 「おいしさ」は、やや女性が高い傾向。全体的に重視度が高い
  - 「価格」、「簡便性」、「量・大きさ」は、若年層において重視する傾向
- 食品分野におけるハザード別不安度
  - 「食中毒」が最も高く、「汚染物質」、「BSE（狂牛病）」等と続く。「健康食品・サプリメント」は低い
  - いずれの項目も、男性より女性の、若年層より高年層の不安度が高い傾向
- 食品分野のハザード別不安のきっかけ
  - 「食中毒」、「汚染物質」、「BSE（狂牛病）」のほか「放射性物質」では、「事件・事故等のニュース・報道を見て」や「テレビ・インターネット上の動画などで衝撃的な映像を見て」が高い
  - 「食中毒」や「健康食品・サプリメント」では、不安のきっかけとして、自分自身や身の回りの人の健康被害も挙げられている
  - 「食品添加物」や「遺伝子組換え」では、食品のパッケージの「無添加」や「遺伝子組換えでない」との表示を見て、がそれぞれ 2 割超
- 食品分野のハザード別イメージ
  - 「摂取するたびに人体に蓄積されている」は、「残留農薬」、「放射性物質」、「食品添加物」で 2 割前後

- 「食中毒」、「放射性物質」、「BSE（狂牛病）」では「事件・事故が発生したときの被害が大きい」が、「食品添加物」、「遺伝子組換え」では「人工的・人為的である」が2割超
- 一方、「残留農薬」、「食品添加物」では、「健康影響リスクをゼロにすることはできない」が15%程度と比較的高い
- 食品分野及びそれ以外の分野におけるハザード別不安度
  - 「感染症」が高く、次いで「自然災害」、「経済不安」と続く
  - 「食品安全」は、他の分野の中で不安度は最も低い
- 毎日のように利用するメディア・サービス
  - 「テレビ」が高く、「Web ニュース」、「YouTube」、「新聞」と続く
  - 情報収集積極度が「気になったときに自分で情報を収集している」や「自分から積極的に情報を収集しないが、メディアやSNSなどで目にすることがある」では「テレビ」等が高い
  - 一方、「自分から積極的に情報を収集している」では、「YouTube」や「Twitter」等多くのメディア・サービスが選択されている
- 食品安全に関する情報源・信頼できる情報源
  - 「テレビ」、「新聞」、「Web の記事（企業や団体など）」と続き、信頼できる情報源としても同様の順となっている
  - 信頼できる理由は、「テレビ」は「わかりやすい」、「最新の情報が得られる」が高く、「新聞」は「中立・公正である」、「情報が充実している」が高くなっており、情報源によって信頼する理由が異なっている
  - 「行政のホームページ」を信頼できる理由としては、「中立・公正である」、「科学的根拠に基づいた正確な情報が得られる」、「専門的である」が高い
- 食品安全に対する認識
  - 「日本では食品の安全性を確保するために厳しい法律がある」、「食品の安全性に関する情報は、高度に技術的で複雑なものが多い」、「10年前に比べて今の食べ物は安全である」との認識は他の項目に比べて高い
  - 「日本では、食品のリスク評価機関はリスク管理機関から独立している」は「よくわからない」が35.0%と高い
  - 「輸入食品は検査をされており、安全である」、「10年前に比べて今の食べ物は安全である」、「日本の公的機関は、国民の健康への危険が確認された場合、迅速に行動する」、「日本の公的機関は、生産者の利益よりも消費者の健康をより重視している」等、多くの項目で若年層より高年層が「そうではない」と認識する傾向
- 食品安全委員会の認知
  - 4割が食品安全委員会を「知らない」と回答、「どんな機関であるかを含めて知っている」は3.2%にとどまる
  - 「会社役員・管理職」や「公務員・団体職員」は認知度が比較的高い。また、同居の子どもの年齢が「妊娠中・乳幼児」（特に「1歳未満」）の場合にも認知度が比較的高い
- 食品安全委員会に期待する情報提供

- 「わかりやすい情報提供」が最も高く、「中立・公正な立場での見解」、「迅速な情報提供」、「科学的根拠に基づいた正確な情報の提供」と続く
- 食品安全委員会について「どんな機関であるかを含めて知っている」場合、「科学的根拠に基づいた正確な情報の提供」や「専門的な情報の発信」が高く、「わかりやすい情報の提供」は低くなる

### 3. 専門家の意見聴取

#### 3-1 意見聴取の目的

本事業では、消費者の食品の安全性に関するハザードごとのリスク認知状況や食品安全委員会の認知度等をインターネットアンケートにより調査する。また、その調査設計に当たっては、リスク認知及びリスクコミュニケーションに関する専門的知見、社会心理学における統計処理に関する一定の知見等を有する専門家からの意見を聴取し、設計に反映することが重要である。

そのため、本事業を通じて幅広い専門的知見からの意見を聴取することを目的として、専門家の選定と意見聴取を行った。

#### 3-2 専門家の選定

専門家の選定に当たっては、まず、認知心理学や社会心理学等の専門家のうち食品安全に係るリスクコミュニケーションに関与された経験を有する方、あるいは日頃よりリスクコミュニケーションそのものを主たる業務とされている方等を中心に候補をリストアップした。候補者について、食品安全委員会事務局担当官との協議を行い、以下の3名の専門家を選定し、意見聴取の依頼を行った。

畝山 智香子	国立医薬品食品衛生研究所 安全情報部	部長
金川 智恵	追手門学院大学 経営学部 マーケティング学科	教授
中谷内 一也	同志社大学 心理学部	教授

(五十音順 敬称略)

#### 3-3 意見聴取の内容

専門家への意見聴取は、4回に渡って実施した。第1回では、関連調査等の文献整理、FGIの実施方針（対象者・インタビュアーの選定や質問項目、インタビューの進め方等）の作成に当たって助言をいただいた。第2回では、第1回で助言を受けた文献等を参考に設計した FGI の進行案について詳細に意見を聴取した。第3回では、FGIの結果概要を報告するとともに、インターネットアンケート調査項目について詳細な検討を行い、それに対する助言を得た。第4回では、インターネットアンケート結果を報告するとともに、調査結果を踏まえた現状と課題の整理の方向性について意見を聴取した。

意見聴取の時期、議題等については、下表のとおり。なお、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に対処するため、全てオンラインにより実施した。

表 意見聴取の概要

	検討内容
第1回 (令和2年 8月上旬)	<ul style="list-style-type: none"><li>● 本事業の概要</li><li>● FGIの概要について：設問案、対象者条件案、グループ分類案、等</li><li>● 文献の収集状況について：FGIの設計等に活かすための文献収集状況、等</li><li>● インターネットアンケートの概要について：調査設計案、等</li></ul>

	検討内容
	<ul style="list-style-type: none"> <li>➔ 本事業の全体像を踏まえ、調査設計、特にFGIの対象者条件、設問案及びその設計に必要な文献についてご相談</li> <li>➔ FGIの設問案については、第2回に確定</li> </ul>
第2回 (令和2年 8月下旬)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● FGIの概要について：第1回のご指摘を踏まえた設問最終案、等</li> <li>● インターネットアンケートについて：調査設計案、設問案、等</li> <li>➔ FGI実施に向けて、設問の最終案についてご相談</li> <li>➔ インターネットアンケートの設問案については、第3回に確定</li> </ul>
第3回 (令和2年 11月下旬)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● FGI調査結果について：FGIの調査結果概要報告</li> <li>● インターネットアンケートについて：第2回のご指摘を踏まえた設問最終案、等</li> <li>➔ インターネットアンケート実施に向けて、設問の最終案についてご相談</li> </ul>
第4回 (令和3年 2月下旬)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 調査結果のとりまとめについて：上記調査結果から整理した現状と課題、等</li> <li>➔ 本事業のとりまとめの方向性、報告書（案）についてご相談</li> </ul>

## 4. 既存の関連調査の文献整理

### 4-1 文献整理の目的

本事業におけるインターネットアンケートの調査設問等の設計検討に当たって、参考となる国内外の既存の関連調査等の収集を行い、食品安全に関する意識を問う質問の項目と結果の概要等を参照することを目的として、文献の収集、整理を行った。

### 4-2 国際機関における関連調査

本事業の目的の1つに「今後、同様の意識調査を定期的実施し、経年的な把握を行うための基礎資料とすること」が挙げられている。そのため、欧州食品安全機関（EFSA）の「Eurobarometer survey」<sup>2</sup>の情報を収集した。本調査は、2019年、2010年及び2005年に調査が実施されており、3か年の設問文、選択肢等の情報を収集した。また、専門家からの助言を踏まえ、以下の国際機関における調査結果の収集を行った。

- 米国食品医薬品局（FDA）：「Food Safety Survey」<sup>3</sup>
- 英国食品基準庁（FSA）：「The Food and You Survey」<sup>4</sup>
- オーストラリア・ニュージーランド食品安全局（FSANZ）：「Consumer Attitudes Survey」<sup>5</sup>
- ドイツ連邦リスク評価研究所（BfR）：「BfR Consumer Monitor」<sup>6</sup>

特に、EFSA「Eurobarometer survey」はこれまで3回継続して調査を実施しており、下表の調査内容を収集し、設問文や選択肢等の内容をもとに、インターネットアンケートの調査項目等の検討時の参考とした。

表 EFSA「Eurobarometer survey」の概要

	年次	調査時期	調査地域	調査対象者
第3回	2019年	2019年4月	EU加盟28か国	15歳以上のEU加盟国在住者27,655人
第2回	2010年	2010年6月	EU加盟27か国	15歳以上のEU加盟国在住者26,691人
第1回	2005年	2005年9～10月	EU加盟25か国	15歳以上のEU加盟国在住者24,643人

### 4-3 国内の類似調査

国内においても、食品安全に関するFGI・インターネット調査等が実施されていることから、それらの文献を収集し、本事業における調査設計等の参考とした。具体

<sup>2</sup> 「Europeans on today's food issues: new EU-wide survey comes out on first World Food Safety Day」  
(2019年6月公表) <https://www.efsa.europa.eu/en/press/news/190607>

<sup>3</sup> 「2016 Food Safety Survey Report」 <https://www.fda.gov/food/cfsan-consumer-behavior-research/2016-food-safety-survey-report>

<sup>4</sup> 「Food and You - Wave Five」 <https://www.food.gov.uk/research/food-and-you/food-and-you-wave-five>

<sup>5</sup> 「Consumer Attitudes Survey 2007」  
<https://www.foodstandards.gov.au/publications/documents/Consumer%20Attitudes%20Survey.pdf>

<sup>6</sup> 「BfR Consumer Monitor」 [https://www.bfr.bund.de/en/publication/bfr\\_consumer\\_monitor-195708.html](https://www.bfr.bund.de/en/publication/bfr_consumer_monitor-195708.html)

的には、食品安全委員会及び大学・研究機関・府省庁等が実施した類似調査のうち、主に FGI 及びインターネットアンケート事例を参照し、調査対象や設問文、選択肢等の調査項目の情報を収集した。

特に、食品安全委員会事務局が平成 20 年度に実施した「リスク認知の形成要因等に関する調査」<sup>7</sup>については、今後の定期的な調査の実施と経年把握を行う観点から調査項目等を参照した。食品安全委員会がこれまでに実施した調査報告書等の一覧は、下表のとおり。

表 食品安全委員会がこれまでに実施した調査の概要

年次	調査名	調査対象者
平成 30 年度	食品安全モニター課題報告 「食品の安全性に関する意識等 について」の結果（概要）	食品安全モニター405名
平成 29 年度		食品安全モニター444名
平成 28 年度		食品安全モニター467名
平成 27 年度		食品安全モニター467名
平成 27 年度	食品に係るリスク認識アンケート調査の結果	(1) 一般消費者（インターネット調査）：全国 10 地域（北海道～九州・沖縄）の 6 世代区分（20 代～70 代以上）のそれぞれ男女 30 名ずつ。計 3,600 名 (2) 食品安全の専門家（メール調査）：食品安全委員会専門委員計 161 名
平成 22 年度	食品安全委員会によるリスクコミュニケーションの効果的推進に資するための、行政によらない地域におけるコミュニケーション活動等に関する調査報告書	20～60 代の男女 2,000 人
平成 22 年度	食品の安全性に関する効果的な啓発素材の開発に関する調査報告書	i) 一般消費者（高校新卒者）100 名 ii) 有識者（科学者、技術者、教師等）50 名
平成 21 年度	食品の安全性に係るリスクコミュニケーションの効果に関する調査報告書	（インターネット調査）：全国の 20 代～60 代の男女 2,008 人（全国規模の一般生活者モニターから性別・年代別・地域別構成比に応じて層化無作為抽出。）・行動指標調査（介入試験）：首都圏一都三県（東京都、千葉県、埼玉県、神奈川県）在住の 20 代～60 代までの男女
平成 20 年度	リスク認知の形成要因等に関する調査報告書	（インターネット調査）：2,000 人。国勢調査結果をもとに、性別・年代別・地域別で割付。 （FGI）：各グループ 6 人 ①第一子が小学生までの子供がいる首都圏在住の女性 ②高校生以上の子供のみがいる首都圏在住の女性 ③30～40 歳代の首都圏在住のビジネスマン
平成 20 年度	食品の安全性の啓発に関する調査報告書	全国の小学 5・6 年生およびその親：子（小学 5・6 年）2,000 人、親 2,000 人、計 4,000 人
平成 18 年度	食品の安全性に係るリスクコミュニケーション等に関する調査報告書	（インターネット調査）：国勢調査人口をもとに、年齢、性別、居住地でサンプリングによる割付を行った。1,092 サンプル

<sup>7</sup> <https://www.fsc.go.jp/fsciis/survey/show/cho20090020001>

## 5. フォーカスグループインタビューの実施

### 5-1 FGI の目的

インターネットアンケートの実施に先立ち、食品安全に関する消費者の意識や行動等について、定性的な情報収集を行い、設計している調査項目の方向性の確認や設問、選択肢等の妥当性の検証等を行うことを目的として、FGI を実施した。

### 5-2 FGI の調査設計

FGI の設計に当たっては、性別、年代、子ども有無等の要因を考慮したグループ設計を行う必要がある。また、本事業では、リスク認知の地域性について比較考察を行うこととされている。そのため、下表のとおり、「子どもの有無」及び「年代」によってグループ分類を行い、首都圏4グループ、北海道札幌市等1グループ、福岡県福岡市等1グループの計6グループに分類した。なお、グループ間を比較した際に属性の差が複数ある場合、どの属性による差か見極めることが難しくなるため、属性項目の1つである「性別」は女性に限定し、男性は対象としなかった。

表 FGI のグループ分類

	20代	30代	40代	50代
男性				
女性	Gr 1 子どもあり（首都圏）		Gr 3 子どもあり（首都圏）	
	Gr 2 子どもなし（首都圏）		Gr 4 子どもなし（首都圏）	
			Gr 5 子どもあり（札幌市等）	
			Gr 6 子どもあり（福岡市等）	

新型コロナウイルス感染症に十分留意して調査を実施するため、会場形式で実施した首都圏の4グループは飛沫防止のパーティション対策等を施した上で参加人数も5名に制限した。また、首都圏以外の2グループは、オンライン形式で実施し、オンライン上でのグループダイナミクス等に配慮して、参加人数は4名に制限した。

表 FGI の実施概要

	実施概要
グループ1	● 10月3日(土) 10:30~12:30 (20-30代女性・子どもあり首都圏、5名)
グループ2	● 10月4日(日) 10:30~12:30 (20-30代女性・子どもなし、首都圏、5名)
グループ3	● 10月3日(土) 14:00~16:00 (40-50代女性・子どもあり首都圏、5名)
グループ4	● 10月4日(日) 14:00~16:00 (40-50代女性・子どもなし、首都圏、5名)
グループ5	● 10月3日(土) 18:00~20:00 (40-50代女性・子どもあり札幌市等、4名) ● オンライン
グループ6	● 10月2日(金) 18:00~20:00 (40-50代女性・子どもあり福岡市等、4名) ● オンライン

## 5-2-2 FGI の実施

### (1) FGI 事前調査 (スクリーナー)

FGI の実施に当たって、調査対象者を選定するための事前調査 (スクリーナー) を実施した。タイトルは「食品に関するお尋ね」として先入観を抱かれないような表現とし、回答状況をもとに、対象者を選定 (候補の優先順位を決定) することとした。

具体的な事前調査の内容は以下のとおり。なお、表中「★」印は、リスク認知の形成要因等に関する調査 (平成 20 年度食品安全委員会) の項目である。

表 事前調査項目

分類	設問項目	選択肢
基本属性	FACE1 あなたの性別をお答えください。(○は1つ)	1 男性 2 女性
	FACE2 あなたの年齢をお答えください。(数値)	(数値で回答)
	FACE3 あなたがお住まいの地域をお答えください。(○は1つ) ※ 首都圏の場合 (地方都市は別途設定)	1 埼玉県 2 千葉県 3 東京都 4 神奈川県 5 その他 ※対象外
		市区町村 ( )
	SCRQ1 あなたの職業をお答えください。(○は1つ)	1 会社員 2 公務員 3 契約・派遣社員 4 自営業・自由業 (フリーランス) 5 パート・アルバイト 6 大学生、短大生、大学院生 7 その他学生 具体的に: ( ) 8 専業主婦・主夫 9 無職 10 その他 具体的に: ( )
SCRQ2 あなたがお勤めの業種・職種をお答えください。 例) ガラス (製造業) 関係で営業の仕事をしている 建築資材の商社関係で資材調達の仕事をしている IT 関係でシステム開発の仕事をしている サービス (飲食) 関係で接客の仕事をしている	業種/職種 ( ) 関係で ( ) の仕事をしている ※「食品の研究開発」等に携わっている場合は対象外	

分類	設問項目	選択肢
	SCRQ3 あなたの同居のご家族で、以下の業種に従事されている方はいらっしゃいますか。いらっしゃる方は、あてはまるものを全てお答えください。（○はいくつでも）	1 食品・飲料 2 医薬品・化粧品 3 化学・日用品 4 自動車・機械・電機・精密機器 5 出版・印刷・IT・ソフトウェア 6 宿泊・飲食 7 ヘルスケア・フィットネス（ジムトレーナー・スポーツインストラクター） 8 マスコミ・調査・広告・マーケティング 【→対象外】 9 その他サービス 10 医療業（病院、診療所、保健所など） 11 福祉業（保育園、ベビーシッター、ドウラ、老人福祉・介護など） 12 上記の業種に従事しているものは一人もいない
	SCRQ4 あなたの婚姻状況をお答えください。（○は1つ）	1 未婚 2 既婚 3 離死別
	SCRQ5 あなたは、お子さんがいらっしゃいますか。（○は1つ）	1 いる 2 いない
	【お子さんがいらっしゃる方（前問で「1 いる」を選択した方）へ】 SCRQ6 あなたのお子さんは以下のいずれにあてはまりますか。あてはまるものを全てお選びください。	1 未就学児 2 小学生（1～3年生） 3 小学生（4～6年生） 4 中学生 5 高校生 6 専門学校・専修学校生 7 短大・高等専門学校・大学・大学院生 8 その他 具体的に：（ ）
	SCRQ7 あなたと同居している家族をお答えください。（○はいくつでも）	1 配偶者 2 子ども 3 父母（配偶者の父母を含む） 4 祖父母（配偶者の祖父母を含む） 5 兄弟・姉妹（配偶者の兄弟・姉妹を含む） 6 その他 具体的に：（ ） 7 同居家族はいない（一人暮らし）
食への関心	SCRQ8 現在、食や食生活において関心のあること・気になることについて、ご自由にご記入ください。★	（ ）
食への関与	SCRQ9 あなたは一週間のうち、①食材の購入、②惣菜・弁当の購入、③外食をどの程度行っていますか。それぞれについて回数をお答えください。★	① 食材の購入・・・（ ）回 ② 惣菜・弁当の購入・・・（ ）回 ③ 外食・・・（ ）回 ※ 1～21の数値項目

分類	設問項目	選択肢
	SCRQ10 あなたは普段、ご自身でどの程度調理をされていますか。以下より最も近いものをお選びください。(○は1つ)★	1 ほぼ毎日 2 週に4～5日程度 3 週に2～3日程度 4 週に1日程度 5 ほとんど自分では調理はしない
	SCRQ11 あなたは普段、食事のメニュー決めや外食先選びに、どのくらい関わっていますか。(○は1つ)	1 自分以外の人の意見を聞かず、自分で決める 2 自分以外の人の意見を聞くが、自分で決める 3 自分の意見を言うが、自分以外の人が決める 4 自分の意見を言わず、自分以外の人が決める
	SCRQ12 あなたが普段食料品(食材、惣菜、弁当など)を購入する際、よく利用しているお店の名前を教えてください。★ ※ 宅配や通販を含みます。	( )
食品購入時重視点	SCRQ13 あなたは、食品を購入する際に、以下の項目をどの程度重視されますか。(それぞれ1つずつ)★ ※ 各項目6段階：非常に重視する／重視する／まあ重視する／あまり重視しない／重視しない／全く重視しない	① 価格 ② おいしさ ③ 鮮度 ④ 安全性 ⑤ 簡便性(料理の手間がかからない) ⑥ 産地(国産・外国産等)
食への不安	SCRQ14 あなたは普段、食品の安全性について、どの程度不安を感じていますか。(○は1つ)★	1 非常に不安を感じている 2 不安を感じている 3 やや不安を感じている 4 どちらともいえない 5 あまり不安を感じていない 6 不安を感じていない 7 全く不安を感じていない
	SCRQ15 以下の項目は、あなたにどの程度あてはまりますか。★ ※ 各項目6段階：非常にあてはまる／あてはまる／ややあてはまる／あまりあてはまらない／あてはまらない／全くあてはまらない	① できるだけ無農薬・有機食品を選んでいる ② 添加物が入っている食品は、なるべく避けるようにしている ③ 遺伝子組換え食品は、なるべく避けるようにしている ④ 食中毒に気をつけて、食材や調理器具を管理している ⑤ できるだけ天然・自然の食材を選んでいる ⑥ できるだけ新鮮な食材を選んでいる
情報収集	SCRQ16 あなたは、普段次のようなメディアをどの程度ご覧になっていますか。 ※ 各項目4段階：よく見ている／たまに見ている／あまり見ない／ほとんど見ない	① テレビ(ニュース・報道番組) ② テレビ(ワイドショー等情報番組) ③ 新聞(電子版含む) ④ 雑誌(電子版含む) ⑤ ニュースアプリ ⑥ インターネット(PC) ⑦ インターネット(スマートフォン・タブレット等)

分類	設問項目	選択肢
	SCRQ17 あなたは、次のようなサービスを利用していますか。 ※ 各項目6段階：ほぼ毎日／週に4～5日／週に2～3日／週に1日／それ以下の頻度／使っていない	① LINE ② Twitter ③ Instagram ④ Facebook ⑤ YouTube
	SCRQ18 あなたは、食の安全性について、日頃積極的に情報を収集していますか。(○は1つ)★	1 自分から積極的に情報を収集している 2 気になったときに自分で情報を収集している 3 自分から積極的に情報を収集しないが、テレビや新聞などで目にすることがある 4 食の安全性に関する情報にはふだん接する機会がない 5 その他( )
認知的熟慮性テスト (Cognitive Reflection Test)	SCRQ19 次の問題を読んで、お答えください。単位とともに、( )内にご記入ください。	① バット一本とボール一個の値段は合計1,100円である。バットはボールより1000円高い。ボール一個はいくらか。・・・( ) ② 5つの製品をつくるのに5台の機械で5分かかる時、100の製品を100台の機械で作るのに何分かかかるか。・・・( ) ③ 池の一部をスイレンが占めている。スイレンが占める面積は毎日大きさが倍になる。スイレンが池全体を覆うのに48日かかるとしたら、池の半分を覆うのに何日かかるか。・・・( )
最終学歴	SCRQ20 最後に卒業された学校についてお答えください。(○は1つ)	1 小学校・中学校 2 高等学校(旧制中学校も含む) 3 専門学校・専修学校 4 短期大学 5 高等専門学校 6 大学 7 大学院 8 その他( )
	【前問で「3. 専門学校・専修学校」「4. 短期大学」「5. 高等専門学校」「6. 大学」「7. 大学院」と答えた方へ】 SCRQ21 あなたの専攻は理科室、文科系どちらでしたか。以下よりあてはまるものをひとつ選び、具体的な専攻分野名をお答えください。	(1) 理科室／文科系 1 理科室 2 文科系 3 どちらともいえない  (2) 専攻分野名(例：文学、法学、経済学、工学、化学、生物学、農学、医学、薬学、家政学、栄養学、等) ( )

分類	設問項目	選択肢
保有資格	SCRQ23 あなたは以下の資格をお持ちですか。あてはまるものを全てお答えください。 (○はいくつでも)	1 医師、歯科医師、獣医師、薬剤師 2 保健師、助産師、看護師 3 医療技術者 4 管理栄養士、栄養士 5 その他の保健医療の職業 6 保育士、社会福祉士、介護福祉士 7 その他の社会福祉の専門的職業 8 教員（小・中・高） 9 栄養教諭、幼稚園教諭、養護教諭 10 NR・サプリメントアドバイザー、健康食品管理士、食品保健指導士 11 医薬品登録販売者 12 上記の資格を持っていない ※排他
同居家族の保有資格	SCRQ26 あなたの同居のご家族で、以下の資格をお持ちの方はいらっしゃいますか。いらっしゃる方は、あてはまるものを全てお答えください。 (○はいくつでも)	1 医師、歯科医師、獣医師、薬剤師 2 保健師、助産師、看護師 3 医療技術者 4 管理栄養士、栄養士 5 その他の保健医療の職業 6 保育士、社会福祉士、介護福祉士 7 その他の社会福祉の専門的職業 8 教員（小・中・高） 9 栄養教諭、幼稚園教諭、養護教諭 10 NR・サプリメントアドバイザー、健康食品管理士、食品保健指導士 11 医薬品登録販売者 12 上記の資格を持っている人はいない ※排他

## (2) FGI 進行表

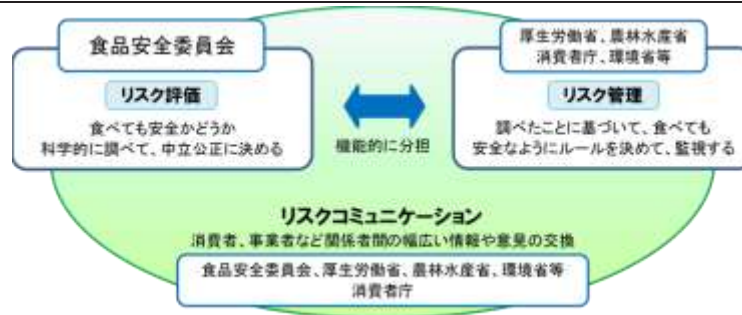
FGI は、以下の進行表（シナリオ）に沿って実施した。

<p>日程 グループ分類 (各グループ 4~5名)</p>	<p>グループ1 : 10月3日(土) 10:30~12:30 (20-30代女性・子どもあり、5名)                  グループ2 : 10月4日(日) 10:30~12:30 (20-30代女性・子どもなし、5名)                  グループ3 : 10月3日(土) 14:00~16:00 (40-50代女性・子どもあり、5名)                  グループ4 : 10月4日(日) 14:00~16:00 (40-50代女性・子どもなし、5名)                  グループ5 : 10月3日(土) 18:00~20:00 (40-50代女性・子どもあり、札幌市等、4名) &lt;オンライン&gt;                  グループ6 : 10月2日(金) 18:00~20:00 (40-50代女性・子どもあり、福岡市等、4名) &lt;オンライン&gt;</p>																											
<p>仮説 グループ分類</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 食品安全に関するリスク認知については、情報源や情報の見方により異なると想定される。             <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ インターネット等をうまく活用し必要な情報を入手できるか否か、公的機関の情報よりクチコミを信頼する、SNSで広まった情報を信頼する、等の違いによって、「正しく怖がる」ことができるかどうかにか差が生じるのではないか。どのような状況にあるか把握する。</li> </ul> </li> <li>● また、子どもの食については、安全性への配慮が高まることが想定される。             <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 子どもの年齢（乳幼児・小学低学年と中学生以上、等によっても差が生じると想定）によって食の安全への感度が異なり、情報の収集方法や理解に差が出るのではないか。感度が高まるあまりリスクに過剰になる恐れがあるのではないか。その要因として、情報の見方が影響するのではないか。</li> </ul> </li> <li>● そこで、グループ分類としては、「子どもの有無」、「年代」によって区分し、食に関して気になることとその理由、食に関する情報源等を聴取する（性別は女性に限定し、男性は対象としていない）。             <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 「子どもあり」女性の年代（乳幼児～小学校低学年を持つ20-30代と中学生以上を持つ40-50代）、及び地域性による違い、「子どもなし」女性の年代による違いを比較するとともに、同じ年代の女性の子どもの有無による違いを比較する。                      ※ 対象となる女性の年代は目安とし、子どもの学齢を踏まえグループ分類を行う（2008年度食安委調査参照）</li> <li>➢ 本事業ではリスク認知の地域性について比較考察を行うこととされているため、札幌市等と福岡市等在住者を対象としたオンラインインタビューを行う。都市の選定にあたっては、テストマーケティング適地とされる都市から選定した。</li> <li>➢ 分類に用いた条件以外は、多様性を持たせてリクルートを行う。</li> </ul> </li> </ul> <div data-bbox="523 1167 1347 1413" style="text-align: center;"> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>20代</th> <th>30代</th> <th>40代</th> <th>50代</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>男性</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">女性</td> <td colspan="2">Gr 1 子どもあり</td> <td colspan="2">Gr 3 子どもあり</td> </tr> <tr> <td colspan="2">Gr 2 子どもなし</td> <td colspan="2">Gr 4 子どもなし</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">Gr 5 子どもあり（札幌市等）</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">Gr 6 子どもあり（福岡市等）</td> </tr> </tbody> </table> <p>図 グループ構成</p> </div>		20代	30代	40代	50代	男性					女性	Gr 1 子どもあり		Gr 3 子どもあり		Gr 2 子どもなし		Gr 4 子どもなし				Gr 5 子どもあり（札幌市等）				Gr 6 子どもあり（福岡市等）	
	20代	30代	40代	50代																								
男性																												
女性	Gr 1 子どもあり		Gr 3 子どもあり																									
	Gr 2 子どもなし		Gr 4 子どもなし																									
			Gr 5 子どもあり（札幌市等）																									
			Gr 6 子どもあり（福岡市等）																									
<p>スタート</p>	<p>00:00 (10min) 開会：                  【趣旨説明】                  食品に関する座談会である旨を伝える。&lt;食品安全委員会については触れない。&gt;</p> <p>【アイスブレイク】                  ・ 自己紹介（お名前、お住まい、家族構成、お仕事。「食品」について関心のあること・気になること、テレビ・新聞・インターネット等をどのくらい見ているか、等）</p> <p>※ 手元情報（スクリーナーでの聴取結果）                  → 対象者の基本属性、「食材の購入・総菜・弁当の購入・外食」の頻度、「自身での調理」頻度、購入時重視点（安全性、等）、食品に対する不安度、メディア・SNS利用状況、最終学歴、等</p> <p style="color: red;">※ シナリオ（案）の順序どおりでなくても、用意した項目が聴取できればよい。</p>																											

<p>1) 食への関心・関与 (対象者の背景)</p>	<p>ねらい 00:10 (15min)</p>	<p><b>対象者の特性や背景の把握等に用いる</b></p> <p><b>食品に対する関心・関与</b></p> <p>Q. &lt;自己紹介の内容を受けて&gt;「食品」について<b>関心のあること</b>、について、もう少し詳しく聞かせていただけますか。また、その理由についても、聞かせてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> &lt;話題が出ない場合&gt;「自分で調理するとき」、「そのための買い物をするとき」、「総菜・弁当を買って食べる時」、「外食するとき」などのシチュエーションを思い浮かべてもらう。</li> </ul> <p>Q. &lt;「低温調理」や「カフェイン（エナジードリンク等）」等、リスクが想定される食品がポジティブな意見として出た場合&gt;それらを実際に摂取していますか。（他には、「サプリメント・健康食品」等が想定される。気になる単語が出てくれば、その場で指示出しする。）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 低温調理をしたことがある、エナジードリンクが好きでよく飲んでいる・子どもにも飲ませている。あるいは、TV等で見たり聞いたりしたことがある程度、等</li> </ul> <p>Q. また、それらに対して、どのような印象を持っていますか。なぜそのように思われるのですか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> プラスイメージは誰から、どのような情報で得たのか、等</li> </ul> <p>Q. &lt;子どもがいる方に対して&gt;子どもの食生活に関して、「特に関心のあること」、「取り組んでいること」、「取り組みたいができていないこと」、はありますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 子どもと自分自身とで、関心事の違い、気をつけているレベル、内容に差があるか確認する。</li> <li><input type="checkbox"/> 子どもにどの程度手を掛けられているか（仕事が多忙、子どもが小さい・大きい、思春期、等）についても確認する。</li> </ul> <p><b>食品に関する情報源</b></p> <p>Q. 上で挙げいただいたようなこと、「食品」について、何から情報を得ていますか。</p> <p>Q. &lt;インターネット、SNSが出た場合&gt;どのようなサイト、アプリを使っていますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> インターネットやSNSの使用状況、よく使うサイトやアプリを確認し、「4）」につなげる。</li> </ul> <p>Q. 「食品」について、インターネットで検索したことがありますか。どのようなキーワードで調べましたか。</p>
<p>2) 食品の安全性に関するハザードごとのリスク認知状況</p>	<p>ねらい 00:25 (25min)</p>	<p><b>食品安全分野におけるリスク認知の比較を行う</b></p> <p><b>食品や日頃の食生活について、「気になること」（純粹想起）</b>  （「気になること」は、不安やマイナス面について聴取する。「気になること」でポジティブなことが出てきた場合は触れない。）</p> <p>Q. &lt;「1）」の関心のあることを受けて&gt;食品や日頃の食生活で、何が<b>「気になること」</b>はありますか。それはどんなことですか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 一番気になっていること、どのような時に気になるか、等</li> <li><input type="checkbox"/> 「<b>気になること</b>」について、実際に「取り組んでいること」、「取り組みたいができていないこと」を確認する。</li> <li><input type="checkbox"/> 想定されるキーワード：食品添加物、農薬、遺伝子組換え食品、食中毒、健康食品（トクホ・栄養機能食品・機能性表示食品以外）、BSE（狂牛病）、放射性物質、過剰摂取、異物混入、アレルギー、等</li> <li><input type="checkbox"/> 「新鮮なら食中毒は起こしにくい」、「天然・自然のものは安全（人工・合成のものは危険）」、「無農薬・無添加なら安全」、「○○ならいくら食べても絶対に安全」など、リスクに対する誤解がありそうな発言は、その状況を深掘りする。</li> <li><input type="checkbox"/> &lt;上記以外のキーワードが出た場合&gt; 想定していないキーワードについて、どのような内容が深掘りする。（最近ママ友と○○の話がよく出てくる、等）</li> </ul> <p><b>「気になる」理由（純粹想起されたキーワードについて）</b></p> <p>Q. &lt;上記「気になること」を受けて&gt;なぜ、「気になる」のでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 想定されるキーワード：恐ろしさ（死ぬから、長く苦しむから、少量でも影響が出るから、広い範囲に影響が及ぶから、何十年後に影響が出るから、子孫の世代に影響するから、コントロールできないから、発がん性があるから、等）、未知性（視覚・味覚・嗅覚で分からないから、どのような影響が出るか分からないから、科学的に解明されていないことが多いから、等）</li> <li><input type="checkbox"/> &lt;「不安」ということばが出た場合&gt;何が「不安」か、どうして「不安」なのか深掘りする。</li> </ul> <p><b>食品や日頃の食生活についての、「気になること」の度合い・その理由</b></p> <p>Q. &lt;上記「気になること」を受けて&gt;それらを含め、次に挙げるような内容は、どの程度気になりますか。</p>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 提示キーワード：食品添加物、農薬、遺伝子組換え食品、食中毒、健康食品（トクホ・栄養機能食品・機能性表示食品以外）、BSE（狂牛病）、放射性物質、過剰摂取、異物混入、アレルギー、ヒ素などの重金属</li> <li>※ A3用紙に、キーワードを印刷したものを用意し、提示する。</li> </ul> <p>Q. この中で、もっとも「気になる」項目はどれですか。なぜ、「気になる」のでしょうか。</p> <p>Q. 逆に、この中で、もっとも「気にならない」項目はどれですか。なぜ、「気にならない」のでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□ 「これさえ満たしていれば安心」といった意見が出た場合、深掘りする。</li> </ul>
<p>3)</p> <p>食品安全以外のリスク分野（環境問題等）とのリスク認知の相対比較</p>	<p>ねらい</p> <p>00:50 (15min)</p>	<p style="background-color: #92d050; padding: 2px;"><b>食品安全以外の分野のリスク認知を聴取し、食品安全との比較分析を行う</b></p> <p>（食品・食生活の情報源を聴取したあとに聴取する。）</p> <p><b>食品安全以外の分野について、「気になること」（純粹想起）</b></p> <p>Q. 先ほどお聞きした「食品や食生活について気になること」のほかに、日常生活を送る中で、あなたが「<b>気になること</b>」はありますか。<u>新聞やテレビ、インターネットなど、ニュース・報道で取り上げられていることがらも含めて</u>、どのようなことが思い浮かびますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□ 想定されるキーワード：地球温暖化・気候変動、身近な環境汚染、自然災害、重症感染症（新型コロナウイルス感染症 等）、犯罪、戦争・テロ、交通事故、航空機事故、喫煙、原子力発電所事故、医薬品、ワクチン、失業、経済不安、子どもの教育、子どもの将来、 等</li> </ul> <p><b>「気になる」理由（純粹想起されたキーワードについて）</b></p> <p>Q. &lt;上記「気になること」を受けて&gt;なぜ、「気になる」のでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□ 想定されるキーワード：<u>恐ろしさ</u>（死ぬから、長く苦しむから、広い範囲に影響が及ぶから、何十年後に影響が出るから、子孫の世代に影響するから、コントロールできないから、等）、<u>未知性</u>（どのような影響が出るか分からないから、科学的に解明されていないことが多いから、避けられないから、いつ起こるか分からないから、等）</li> <li>□ &lt;「不安」ということばが出た場合&gt;何が「不安」か、どうして「不安」なのか深掘りする。</li> </ul> <p><b>食品安全分野及びそれ以外の分野についての、「気になること」の度合い・その理由</b></p> <p>Q. &lt;上記「気になること」を受けて&gt;それらを含め、次に挙げるような内容は、どの程度気になりますか（食品安全分野も含め）。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□ 提示キーワード：<u>食品・食生活</u>、環境問題、自然災害、耐性病原菌・ウイルス、犯罪、戦争・テロ、交通事故、ワクチン、原発事故、経済不安</li> <li>※ A3用紙に、キーワードを印刷したものを用意し、提示する。</li> </ul> <p>Q. この中で、もっとも「気になる」項目はどれですか。なぜ、「気になる」のでしょうか。</p> <p>Q. 逆に、この中で、もっとも「気にならない」項目はどれですか。なぜ、「気にならない」のでしょうか。</p> <p>Q. では、この中で、先ほど挙げられた「<u>食品・食生活について気になること</u>」と同じくらい「気になる」項目はどれですか。それはなぜですか。</p>
<p>4)</p> <p>食品の安全性に関する各種情報の取得源と、各種取得源への信頼状況</p>	<p>ねらい</p> <p>01:05 (20min)</p>	<p style="background-color: #92d050; padding: 2px;"><b>食品安全に関する各種情報源及びそれに対する信頼度を聴取する</b></p> <p><b>【情報源については、上記「食品・食生活について気になること」、「それ以外の分野で気になること」が出される中で、その都度柔軟に聞き出す】</b></p> <p><b>食品の安全性に関する各種情報源</b></p> <p>Q. &lt;自己紹介や「1」を受けて&gt; 普段、どこから情報を得ていますか（どのようなメディア・サービスから？）。</p> <p>Q. では、食品や普段の食生活について、どこから情報を得ていますか（どのようなメディア・サービスから？誰が発信している情報を？）。</p> <p>【どのようなメディア・サービスから？】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□ テレビ（ニュース・報道番組、ワイドショー等情報番組）、新聞、雑誌 →（具体的な媒体名・番組名など）</li> <li>□ インターネット（ニュース、ブログ、企業、団体、行政） →（具体的な発信先：企業名や省庁名など）</li> <li>□ SNS（LINE、Twitter、Instagram、Facebook） →（具体的なサービス名、アカウント取得有無など）</li> </ul>

		<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 周囲の人のクチコミ → (具体的に)</li> <li><input type="checkbox"/> 店頭 → (具体的に)</li> </ul> <p>【誰が発信している情報を?】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 家族、友人、ママ友、など</li> <li><input type="checkbox"/> 学校の先生、かかりつけ医/医師などの医療関係者、店員 → (具体的に)</li> <li><input type="checkbox"/> 有名人・ブロガー・インフルエンサー、ジャーナリスト → (具体的に)</li> <li><input type="checkbox"/> 科学者・専門家、NGO・NPO、メーカー、小売業、自治体、国の機関(省庁、研究機関) → (具体的に)</li> </ul> <p>Q. 食品や普通の食生活に関する情報について、どのようなメディア・サービスの、誰が発信している情報を信頼していますか。</p> <p>Q. その情報を「信頼できる」と考えるのはなぜですか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 正確、分かりやすい、親しみやすい、科学的根拠に基づいている(科学的である)、専門的である、ネガティブ(マイナス)情報も隠さず開示している・透明性がある、中立的・公平な立場、迅速、アクセスしやすい、双方向コミュニケーションができる、消費生活に密着している、消費者の立場や意見を大切にしている、相談しやすい、自分の話を聞いてくれる、等</li> </ul> <p>Q. &lt;食品・食生活について、平時と緊急時では、参照する情報源が普段の情報源とは異なるといった話が出た場合&gt; 深掘りする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 普段と違う情報を得ようとするのは、どういとき(緊急時)か。個人的な安全の危機か、あるいは社会的な安全がおびやかされているときか。(特定の事件について話題が出た際に深掘りする。)</li> <li><input type="checkbox"/> そのようなとき(緊急時)は、どこから、どのような情報を得ようとするのか。</li> </ul>
5) 食品安全の確保に関する仕組みの認知状況	ねらい 01:25 (15min)	<p><b>リスク分析のプロセスについて認知と信頼度を聴取するとともに、具体的な用語の認知も聴取する</b></p> <p><b>「食品の安全」に対する認知</b></p> <p>Q. みなさんは、日本の食品は安全だと思いますか。</p> <p>Q. では、日本では、食の安全はどのように守られていると思いますか。</p> <p>Q. みなさんは、食品や食生活について、何をもち「安全」だと判断していますか(なぜ「安全」だと考えて摂取していますか)。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 例) 賞味期限、消費期限等、基準が設定されている、ルールがある、等(何かしら、誰かしらが安全を担保している)</li> </ul> <p>Q. <u>食品・食生活における安全性</u>についてのルールや基準は、どのように決められていると思いますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 国が決めている → (具体的に: 厚生労働省、農林水産省、消費者庁、食品安全委員会、等)</li> <li><input type="checkbox"/> 専門家が決めている → (具体的に)</li> </ul> <p>Q. ところで、あなたが日頃感じている、「科学者・専門家」のイメージを教えてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> メディアなどで、いろいろな「科学者・専門家」が出てきますが、それらをどのように受け止めているか。</li> </ul>
6) 食品安全委員会に対する認知状況	ねらい 01:40 (15min)	<p><b>消費者がどの程度、食品安全委員会の役割を認識しているかを把握する</b></p> <p><b>食品安全委員会の認知、印象・イメージ</b></p> <p>Q. &lt;「5」を受けて&gt; 国の機関の名前が出てきましたが、「食品安全委員会」を聞いたことがありますか。知っていますか。</p> <p>Q. &lt;知っている・聞いたことがある場合&gt; 知った・聞いたきっかけは何ですか。どのような印象・イメージを持っていますか。その理由は何ですか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> きっかけ: TVの○○という番組で聞いた気がする、○○で読んだ、等</li> <li><input type="checkbox"/> 印象・イメージ: 正確、分かりやすい、親しみやすい、科学的根拠に基づいている(科学的である)、専門的である、ネガティブ(マイナス)情報も隠さず開示している・透明性がある、中立的・公平な立場、迅速、アクセスしやすい、双方向コミュニケーションができる、消費生活に密着している、消費者の立場や意見を大切にしている、等</li> </ul> <p><b>「食品安全を守る仕組み」で担っている役割を聞いた上での印象・イメージ</b> 【図を提示する】</p>



図：食品安全委員会「食品のリスクを考えるフォーラム」（平成27年度）資料及び平成30年版消費者白書を参照し作成

Q. 食品安全委員会は、「リスク評価」という、食べても安全かどうか調べて、決めるという役割を担っています。他省庁と連携して、「リスクコミュニケーション」も行っています。こうした役割を担っている組織である食品安全委員会について、どのような印象・イメージを持ちますか。

Q. 図の中の「リスク評価」について、どのような印象・イメージを持ちますか。

**食品安全委員会のウェブサイト等を見た上での印象・イメージ**

（ウェブサイト・広報誌「食品安全」・「キッズボックス」を一度見てもらってから、食品安全委員会の評価を聴く。）

（ウェブサイト等自体の評価ではなく、そうしたものをやっている食品安全委員会の評価を聴取する。）

【タブレットを配布し、食品安全委員会のウェブサイトを5分程度、閲覧してもらう】 <https://www.fsc.go.jp/>

Q. <タブレットで閲覧後>いま食品安全委員会のウェブサイトを少しだけ見ていただきましたが、こうしたウェブサイトを作ってこのような情報を発信している食品安全委員会について、どのような印象・イメージを持ちますか。

Q. <食品安全委員会の「年誌（広報誌「食品安全」

[https://www.fsc.go.jp/visual/kikanshi/k\\_index.html](https://www.fsc.go.jp/visual/kikanshi/k_index.html)）

「キッズボックス」 <https://www.fsc.go.jp/kids-box/> を配布>

いまお配りしたようなパンフレットを作っている食品安全委員会について、どのような印象・イメージを持ちますか。

エンド	01:55 (5min)	(追加聴取項目の確認) 閉会
-----	-----------------	-------------------

## 5-3 FGI の結果

### (1) 食品に対する関心・関与

共通する項目として、「産地」、「鮮度」、「食材の価格」、「食品添加物」、「農薬」等が挙げられた。

表 食品に対する関心・関与

グループ1 20-30代・子どもあり 首都圏	グループ2 20-30代・子どもなし 首都圏	グループ3 40-50代・子どもあり 首都圏	グループ4 40-50代・子どもなし 首都圏	グループ5 40-50代・子どもあり 札幌市等	グループ6 40-50代・子どもあり 福岡市等
● 産地(5名)	● 産地(5名)	● 産地(5名)	● 産地(5名)	● 産地(4名)	
● 鮮度(2名)	● 鮮度(1名)	● 鮮度(4名)	● 鮮度(3名)	● 鮮度(1名)	
● 食材の価格(1名)	● 食材の価格(2名)		● 食材の価格(1名)	● 食品の価格(3名)	● 食品の価格(2名)
● 食品添加物(5名)	● 食品添加物(5名)		● 食品添加物(3名)	● 食品添加物(3名)	
● 農薬(5名)	● 農薬(3名)	● 農薬(2名)	● 農薬(3名)		
	● 糖質(3名)		● 糖質(4名)	● 糖質(2名)	● 糖質(1名)
	● 塩分(1名)	● 塩分(1名)	● 塩分(2名)		
	● タンパク質(2名)		● タンパク質(4名)		
	● 家畜への投薬(2名)		● 家畜への投薬(2名)		
		● 新型コロナウイルスによる食生活・購入方法の変化(5名)	● 新型コロナウイルスによる食生活・購入方法の変化(1名)		
● 栄養バランス(1名)					● 栄養バランス(3名)
	● 食品ロス(1名)		● 食品ロス(1名)		
● 食事のレポート(1名)		● 食事のレポート(1名)			
				● サプリメント(1名)	● サプリメント(1名)
● 機能性表示食品(2名)	● 賞味期限(2名)	● 旬の食事(2名)	● 在庫ロス(1名)	● ダイエット(2名)	● 健康的な食生活(1名)
● 品質(1名)	● 料理の保存方法(1名)	● 発酵食品(1名)	● 食べ物の未来(1名)	● 食材の獲れる場所(1名)	● 今後の日本の食の問題(1名)
● 時短料理(1名)	● 脂質(1名)	● 酢を飲む(1名)		● 便秘により食材(1名)	
		● シリアルに凝っている(1名)			
		● 遺伝子組換え(2名)			

### (2) 食品に関する情報源／信頼できる情報源

情報源として、「テレビ」、「インターネット」、「新聞、雑誌、書籍」は全グループで挙げられた。

表 食品に関する情報源

グループ1 20-30代・子どもあり 首都圏	グループ2 20-30代・子どもなし 首都圏	グループ3 40-50代・子どもあり 首都圏	グループ4 40-50代・子どもなし 首都圏	グループ5 40-50代・子どもあり 札幌市等	グループ6 40-50代・子どもあり 福岡市等
● テレビ(2名)	● テレビ(4名)	● テレビ(3名)	● テレビ(2名)	● テレビ(4名)	● テレビ(4名)
● インターネット(3名)	● インターネット(3名)	● インターネット(1名)	● インターネット(2名)	● インターネット(2名)	● インターネット(1名)
● 雑誌(2名)		● 雑誌(1名)			● 雑誌(2名)
● 書籍(2名)	● 書籍(2名)		● 書籍(2名)		● 書籍(2名)
	● 口コミ(5名)	● 口コミ(1名)		● 新聞(1名)	● 新聞(1名)
	● 食品分野に携わっている人(1名)			● 口コミ(1名)	● 口コミ(2名)
● 中吊り広告(1名)			● 中吊り広告(1名)	● 店頭POP(1名)	
● SNS(1名)	● SNS(2名)			● SNS(1名)	
	● 映画(1名)		● ラジオ(1名)		

信頼できる情報源は、全グループで「テレビ」が挙げられた。「専門家」も3つのグループで挙げられた。

表 信頼できる情報源

グループ1 20-30代・子どもあり 首都圏	グループ2 20-30代・子どもなし 首都圏	グループ3 40-50代・子どもあり 首都圏	グループ4 40-50代・子どもなし 首都圏	グループ5 40-50代・子どもあり 北海道	グループ6 40-50代・子どもあり 福岡・熊本
● テレビ（2名）	● テレビ（1名） ● 専門家（1名）	● テレビ（2名） ● 専門家（4名）	● テレビ（1名）	● テレビ（4名）	● テレビ（2名） ● 専門家（2名）
	● 何も信用できない（3名）		● 何も信用できない（3名）		
● ロコミ（1名）					● 知り合い（2名）
● 国の発表（3名） ● メーカーの公式ホームページ（1名）	● 複数の情報源（2名） ● 食品に関する協会（1名）		● ラジオ番組（1名）	● 新聞（1名）	

### （3）食品や日頃の食生活について「気になること」、「気にならないこと」

最も気になることとして、「食品添加物」、「健康食品」（主に効果効能）等が挙げられた。

表 最も気になること

グループ1 20-30代・子どもあり 首都圏	グループ2 20-30代・子どもなし 首都圏	グループ3 40-50代・子どもあり 首都圏	グループ4 40-50代・子どもなし 首都圏	グループ5 40-50代・子どもあり 札幌市等	グループ6 40-50代・子どもあり 福岡市等
● 食品添加物（3名） ● 健康食品（2名）	● 食品添加物（2名）	● 食品添加物（2名） ● 健康食品（2名）	● 食品添加物（1名） ● 健康食品（2名）		● 健康食品（1名）
	● アレルギー（1名） ● 農薬（1名）			● アレルギー（1名） ● 農薬（2名）	● アレルギー（1名）
			● 異物混入（2名）		● 異物混入（1名）
	● 遺伝子組換え食品（1名）			● 遺伝子組換え食品（1名）	
		● 放射性物質（1名）			● 食中毒（1名）

最も気にならないことは、「健康食品」（主に安全性）、「過剰摂取」等が挙げられた。

表 最も気にならないこと

グループ1 20-30代・子どもあり 首都圏	グループ2 20-30代・子どもなし 首都圏	グループ3 40-50代・子どもあり 首都圏	グループ4 40-50代・子どもなし 首都圏	グループ5 40-50代・子どもあり 北海道	グループ6 40-50代・子どもあり 福岡・熊本
	● 健康食品（2名）	● 健康食品（1名）	● 健康食品（1名）	● 健康食品（1名）	● 健康食品（1名）
● 過剰摂取（3名）		● 過剰摂取（1名）	● 過剰摂取（2名）		
	● 遺伝子組換え食品（1名）	● 重金属（1名）	● 重金属（2名）	● 重金属（2名）	● 遺伝子組換え食品（2名）
	● 食中毒（1名） ● アレルギー（1名）	● 食中毒（1名）			● アレルギー（1名）
● 放射性物質（1名） ● 気にしていない項目が多い（1名）		● 食品添加物（1名）		● BSE（1名）	

## 6. インターネットアンケートの実施

### 6-1 アンケートの調査設計

#### (1) 調査設計

インターネットアンケートの調査設計は、下表のとおりとした。

表 インターネットアンケートの設計

調査手法	インターネット調査
調査範囲	全国
調査対象	20～69歳の男女 ※人口構成比に準拠し、割当抽出（平成27年国勢調査をベースに人口動態を加味したデータを使用） ※本人または同居家族が、次の職業に従事している場合は除外 →マスコミ・広告、新聞・放送業/市場調査
標本サイズ	6,000サンプル ※各層の回収数は、回収目標数の90～110%とする
調査ボリューム	30問以内
調査実施期間	2020年12月16日～18日

人口構成比の割付は、下表のとおり。

表 インターネットアンケートの性別年代別構成比 割付

1段目:度数、2段目:全体%	TOTAL	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳
TOTAL	6000	948	1086	1431	1303	1232
	100.0	15.8	18.1	23.9	21.7	20.5
男性	3000	483	549	720	649	599
	50.0	8.1	9.2	12.0	10.8	10.0
女性	3000	465	537	711	654	633
	50.0	7.8	9.0	11.9	10.9	10.6

#### (2) 調査設問

FGIの結果を踏まえて設問文や選択肢表現等の修正を行い、専門家の意見を聴取した上で、インターネットアンケートの調査設問を下表のとおり設定した。調査画面の詳細は資料編参照。

表 調査設問

QNO.	設問文	設問の概要（選択肢等）
Q1	食事の摂り方について、あなたに一番当てはまるものをお選びください。	【食事の摂り方（調理、外食等）】 1 自宅で食べることが多い（自分が調理）、2 自宅で食べるが多い（家族・同居の方が調理）、3 自宅で食べるが多い（自分が総菜・弁当を購入）、4 自宅で食べるが多い（家族・同居の方が総菜・弁当を購入）、5 自宅で食べるが多い（出前・デリバリーを利用）、6 外食が多い

QNO.	設問文	設問の概要（選択肢等）
Q2	あなたは、食品を購入する際に、以下の項目をどの程度重視されますか。（それぞれ1つずつ） 表側項目：1 価格、2 おいしさ、3 鮮度、4 安全性、5 簡便性、6 産地、7 栄養素含有量、8 量・大きさ、9 季節感・旬、10 生産者・食品メーカー	【購入時重視点】 「重視する」～「重視しない」の6段階
Q3	あなたは次に挙げる食品に関する事柄について、どのくらい不安に感じますか。（それぞれ1つずつ） 表側項目：1 残留農薬、2 食品添加物、3 遺伝子組換え、4 BSE（狂牛病）、5 食中毒、6 健康食品・サプリメント、7 放射性物質、8 汚染物質、9 抗生物質、ホルモンまたはステロイドの残留物、10 アレルゲンを含む食品	【ハザード別不安度（食品分野）】 「とても不安を感じる」～「全く不安を感じない」の5段階及び「よくわからない」
Q4	次に挙げる食品に関する事柄について、あなたが不安を感じるきっかけとなった事柄は何ですか。（それぞれいくつでも） 表側項目：Q3と同様	【ハザード別不安のきっかけ（食品分野）】 1 自分自身・身の回りの人が被害を受けたことがある、2 事件・事故等のニュース・報道を見て、3 テレビ・インターネット上の動画などで衝撃的な映像を見て、等
Q5	次に挙げる食品に関する事柄について、あなたはどのような考えをお持ちですか。（それぞれいくつでも） 表側項目：1 残留農薬、2 食品添加物、3 遺伝子組換え、4 BSE（狂牛病）、5 食中毒、6 健康食品・サプリメント、7 放射性物質、8 抗生物質、ホルモンまたはステロイドの残留物、9 アレルゲンを含む食品	【ハザード別リスクイメージ】 1 事件・事故が発生したときの被害が大きい、2 事件・事故が発生する確率が高い、3 科学的に未知、不確かなものである、4 将来世代にまで影響を及ぼす、5 摂取するたびに人体に蓄積されている 等
Q6	あなたは次に挙げる事柄について、どのくらい不安に感じますか。（それぞれ1つずつ） 表側項目：1 環境問題、2 自然災害、3 食品安全、4 感染症、5 犯罪、6 戦争・テロ、7 交通事故、8 経済不安、9 原発事故	【ハザード別不安度（食品分野及びそれ以外の分野）】 「とても不安を感じる」～「全く不安を感じない」の5段階及び「よくわからない」
Q7	次のようなメディア・サービスのうち、毎日のように利用されているものをすべてお選びください。（いくつでも）	【毎日のように利用しているメディア・サービス】 1 テレビ、2 ラジオ、3 新聞、4 雑誌、5 Web ニュース等
Q8	あなたは、食品の <u>安全性</u> について、日頃積極的に情報を収集していますか。	【食品安全に関する積極的な情報収集】 1 自分から積極的に情報を収集している、2 気になったときに自分で情報を収集している 等
Q9	食品の <u>安全性</u> について情報を得る場合、(1)～(3)について情報源を選んでください。 表側項目：(1)食品の安全性に関する情報を得る情報源、(2)食品の安全性に関する情報について信頼できる情報源、(3)食品の安全性に関する情報についてもっとも信頼できる情報源	【食品安全に関する情報源】 1 テレビ、2 ラジオ、3 新聞（電子版含む）、4 Webの記事（一般個人のブログなど）、5 Webの記事（企業や団体など） 等
Q10	その情報源を「もっとも信頼できる」と考える理由を選んでください。（いくつでも）	【情報源を信頼できる理由】 1 最新の情報が得られる、2 わかりやすい、3 科学的

QNO.	設問文	設問の概要（選択肢等）
		根拠に基づいた（科学的で）正確な情報が得られる、4 専門的である 等
Q11	<p>あなたは、次の各項目について、どのように認識していますか（それぞれ1つずつ）</p> <p>表側項目：1 輸入食品は検査をされており、安全である、2 10年前に比べて今の食べ物は安全である、3 日本では食品の安全性を確保するために厳しい法律がある、4 日本の公的機関は、国民の健康への危険が確認された場合、迅速に行動する、5 日本の公的機関は、生産者の利益よりも消費者の健康をより重視している、6 日本の公的機関が食品リスクに関する意思決定を行う際には、最新の科学的根拠を考慮に入れている、7 日本の公的機関は、食品に関連するリスクについて人々に科学的で透明性の高い情報を提供している、8 日本では、食品のリスク評価機関はリスク管理機関から独立している、9 日本の公的機関は食品の安全性に関する国民の懸念に配慮している、10 食品の安全性に関する情報は、高度に技術的で複雑なものが多い</p>	【食品安全に対する認識】 「そうである」～「そうではない」の4段階及び「よくわからない」
Q12	食品安全委員会をご存知ですか。	【食品安全委員会の認知】 1 どんな機関であるかを含めて知っている、2 名前は知っている、3 言われてみれば名前は聞いたことがある、4 知らない
Q13	食品安全委員会はホームページ・Facebook・ブログ・冊子・ポスター等で情報発信をしています。ご覧になったことがあるものすべてをお選びください。（いくつでも）	【食品安全委員会の情報発信ツールの認知】 1 ホームページ、2 Facebook、3 ブログ、4 メールマガジン、5 YouTube、6 食品健康影響評価書・リスクプロファイル・ファクトシート 等
Q14	食品の安全性に関する情報提供において、 <u>食品安全委員会</u> に期待することは何ですか。あなたが期待することについて、5 つまでお選びください。（5 つまで）	【食品安全委員会に期待する情報提供】 1 最新の情報の提供、2 わかりやすい情報の提供、3 科学的根拠に基づいた正確な情報の提供 等
Q15	あなたの同居のお子さんは、以下のいずれに当てはまりますか。当てはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）	【同居の子ども学齢】 1 妊娠中、2 0～5（ヶ月）、3 6～11（ヶ月）、4 1～2（歳）、5 3～6（歳） ※未就学、6 小学生（1～3年生） 等
Q16	あなた自身または同居の方に、 <u>現在食物アレルギー</u> をお持ちの方はいらっしゃいますか。（いくつでも）	【同居家族の食物アレルギー保有者】 1 あなた自身（医師からの診断を受けている）、2 あなた自身（医師からの診断を受けていない）、3 同居の方（医師からの診断を受けている）、4 同居の方（医師からの診断を受けていない）、5 あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいない
Q17	あなたの性別をお答えください。	【性別】
Q18	あなたの年齢をお答えください。	【年代】

## 6-2 アンケートの結果

### 6-2-1 回収結果

インターネットアンケートの回収結果は、下表のとおり。

表 インターネットアンケートの性別年代別回収結果

1段目:度数、2段目:全体%	TOTAL	20-29 歳	30-39 歳	40-49 歳	50-59 歳	60-69 歳
TOTAL	6529	1097	1158	1534	1408	1332
	100.0	16.8	17.7	23.5	21.6	20.4
男性	3255	552	578	766	705	654
	49.9	8.5	8.9	11.7	10.8	10.0
女性	3274	545	580	768	703	678
	50.1	8.3	8.9	11.8	10.8	10.4

### 6-2-2 調査結果

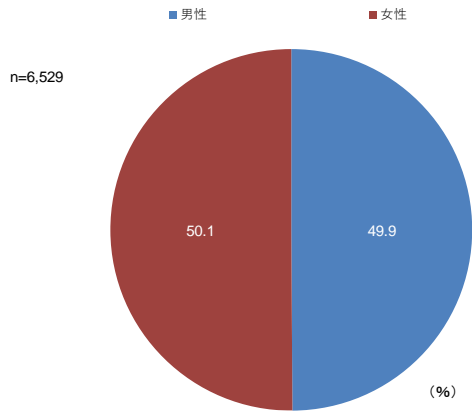
インターネットアンケートの調査結果の見方については、以下のとおり。

- アンケートの結果を詳細に示した図表の見方は、以下のとおり。調査結果の数値は、回答率（%：パーセント）で表示している。サンプル数は、その質問項目の回答者の総数であり、その数はnで示している。
- サンプル数（n）30未満の結果については、参考値扱いとして、コメントしていない。
- 回答は、単数回答（回答は1つ）と複数回答（回答はいくつでも）の2種類がある。
- 回答率（%）の数値は、小数第2位を四捨五入し、小数第1位までを表示している。このため各回答の合計は必ずしも100%とならない場合がある。
- 複数回答の場合には、その回答率（%）の合計は100%を超える場合がある。
- 数表において、「平均値」やソートの対象外とした選択肢等は、セルを赤く色付けしている。
- TOTAL（グラフによっては特定の行を指定）と比較して統計的に有意な差（有意水準5%）を中心にコメントを記載している。

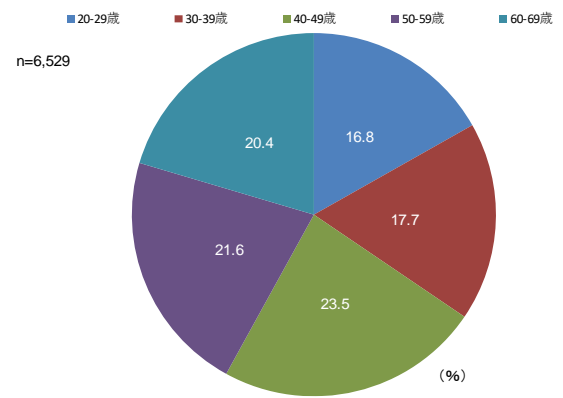
■ 検定・ポイント差情報	
比率の差の検定	有意水準5%で高い
対TOTAL行	有意水準5%で低い

# (1) 属性

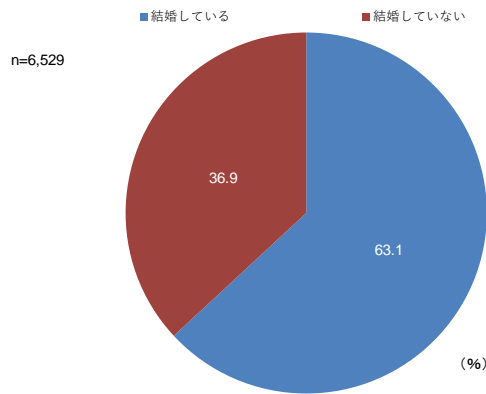
## ① 性別



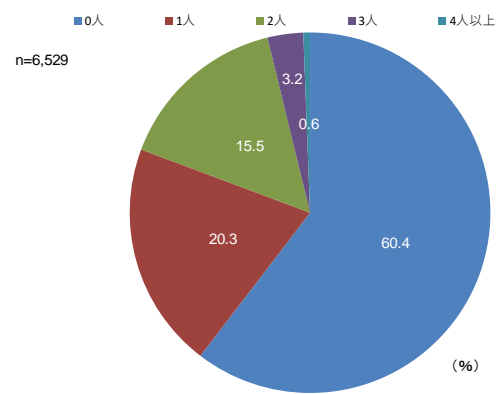
## ② 年代



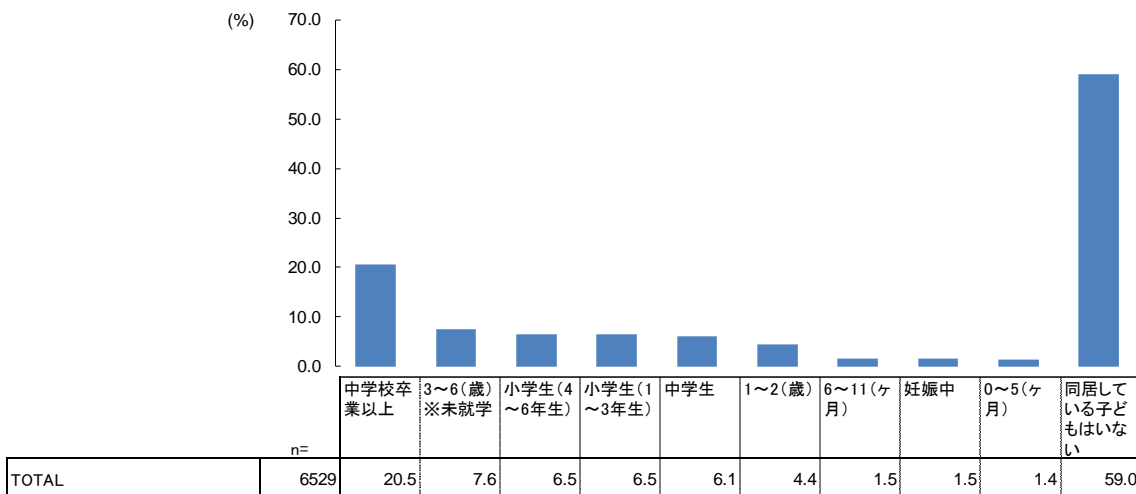
## ③ 婚姻状況



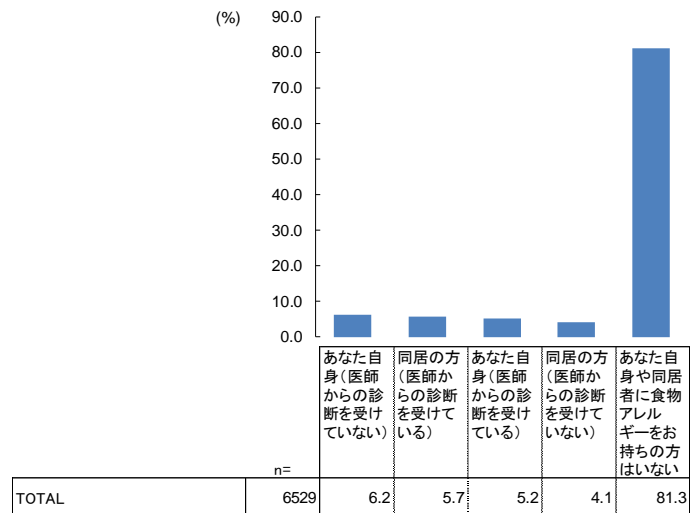
## ④ 同居子ども人数



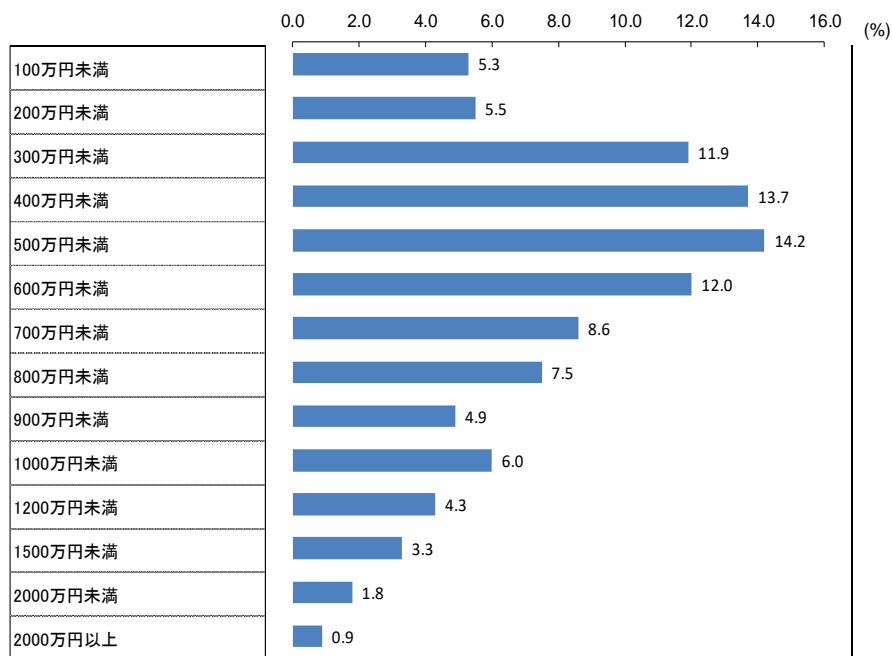
## ⑤ 同居の子どもの年齢



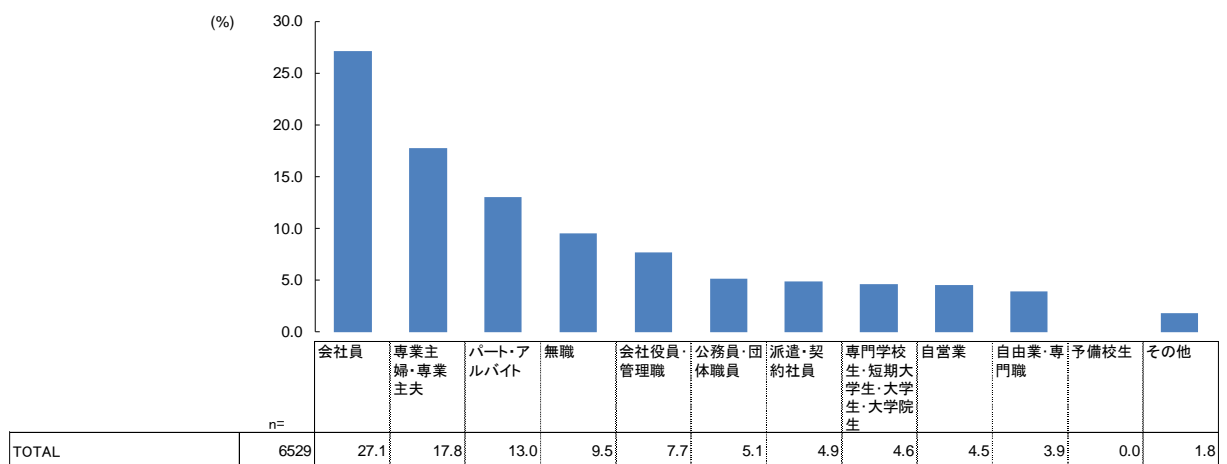
⑥ 同居家族の食物アレルギー保有者



⑦ 世帯税込年収



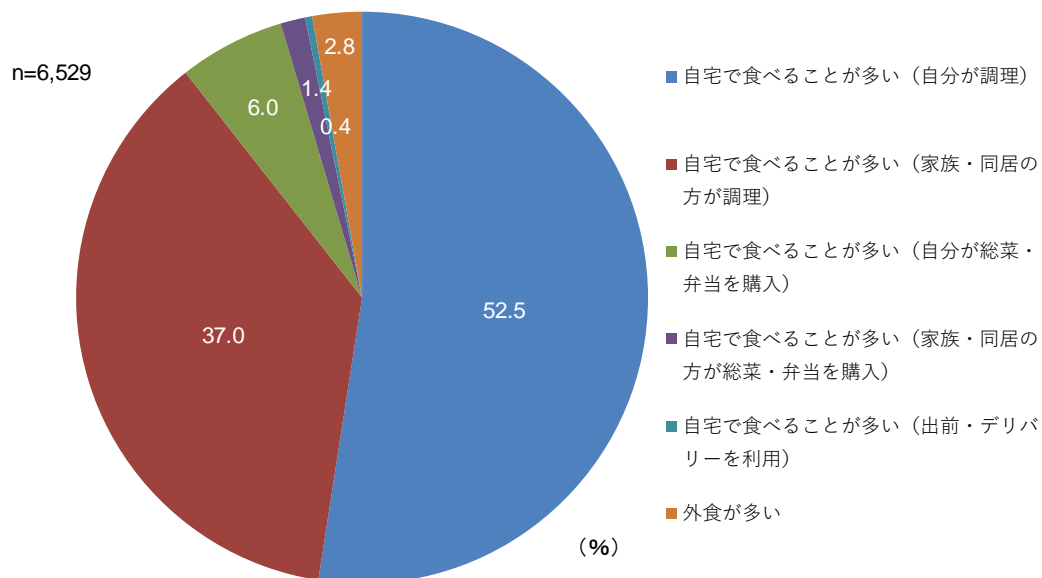
⑧ 職業



## (2) 食事の摂り方 (調理、外食等)

「自宅で食べることが多い (自分が調理)」が 52.5%と最も高く、次いで「自宅で食べるが多い (家族・同居の方が調理)」が 37.0%となっている。

Q1 : 食事の摂り方について、あなたに一番当てはまるものをお選びください。



以下に、性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別の集計表を示す。

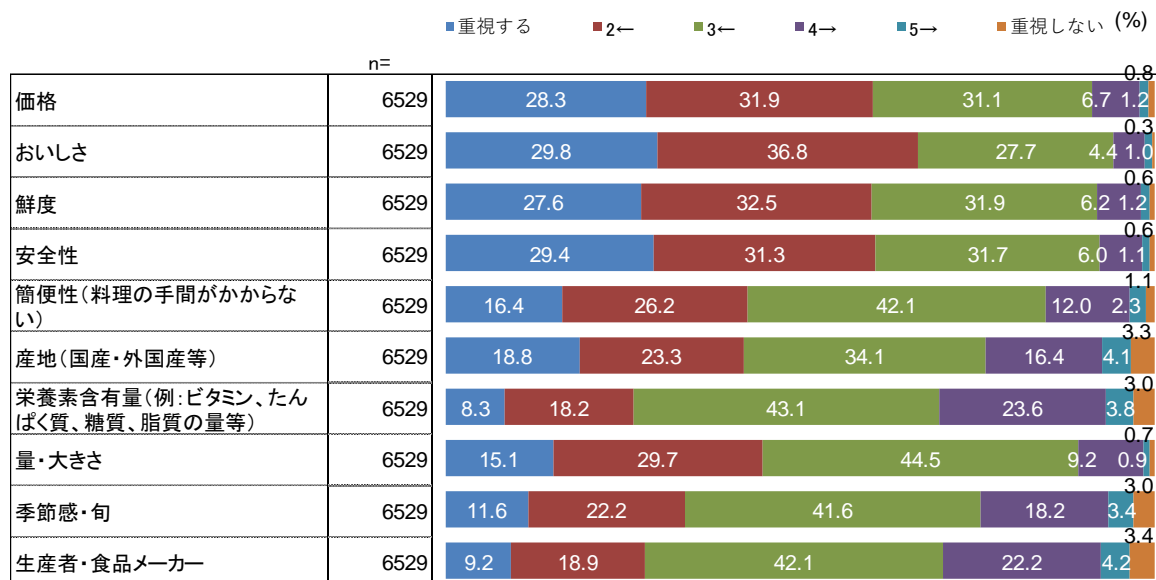
【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】

1段目 度数 2段目 横%	0	1	2	3	4	5	6
	TOTAL	自宅で食 べることが 多い(自分 が調理)	自宅で食 べることが 多い(家 族・同居の 方が調理)	自宅で食 べることが 多い(自分 が総菜・弁 当を購入)	自宅で食 べることが 多い(家 族・同居の 方が総菜・ 弁当を購 入)	自宅で食 べることが 多い(出 前・デリバ リーを利用)	外食が多 い
TOTAL	6529	3427	2413	395	89	24	181
		100.0	52.5	37.0	6.0	1.4	0.4
性別	男性	3255	830	1950	263	60	14
		100.0	25.5	59.9	8.1	1.8	0.4
	女性	3274	2597	463	132	29	10
		100.0	79.3	14.1	4.0	0.9	0.3
年代	20-29歳	1097	457	452	99	26	7
		100.0	41.7	41.2	9.0	2.4	0.6
	30-39歳	1158	594	440	72	13	7
		100.0	51.3	38.0	6.2	1.1	0.6
	40-49歳	1534	797	582	87	25	4
		100.0	52.0	37.9	5.7	1.6	0.3
	50-59歳	1408	780	489	87	12	4
		100.0	55.4	34.7	6.2	0.9	0.3
	60-69歳	1332	799	450	50	13	2
		100.0	60.0	33.8	3.8	1.0	0.2
性年代	男性20-29歳	552	184	254	61	12	2
		100.0	33.3	46.0	11.1	2.2	0.4
	男性30-39歳	578	151	344	48	10	6
		100.0	26.1	59.5	8.3	1.7	1.0
	男性40-49歳	766	168	489	55	18	4
		100.0	21.9	63.8	7.2	2.3	0.5
	男性50-59歳	705	158	441	64	10	0
		100.0	22.4	62.6	9.1	1.4	0.0
	男性60-69歳	654	169	422	35	10	2
		100.0	25.8	64.5	5.4	1.5	0.3
	女性20-29歳	545	273	198	38	14	5
		100.0	50.1	36.3	7.0	2.6	0.9
	女性30-39歳	580	443	96	24	3	1
		100.0	76.4	16.6	4.1	0.5	0.2
	女性40-49歳	768	629	93	32	7	0
		100.0	81.9	12.1	4.2	0.9	0.0
	女性50-59歳	703	622	48	23	2	4
		100.0	88.5	6.8	3.3	0.3	0.6
	女性60-69歳	678	630	28	15	3	0
		100.0	92.9	4.1	2.2	0.4	0.0
地域	北海道	272	145	98	16	7	1
		100.0	53.3	36.0	5.9	2.6	0.4
	東北	432	223	176	20	5	0
		100.0	51.6	40.7	4.6	1.2	0.0
	関東	379	209	137	15	10	1
		100.0	55.1	36.1	4.0	2.6	0.3
	首都圏/一都三県	1977	1025	706	137	32	9
		100.0	51.8	35.7	6.9	1.6	0.5
	北陸	359	174	150	20	7	0
		100.0	48.5	41.8	5.6	1.9	0.0
	東海	776	400	296	47	6	4
		100.0	51.5	38.1	6.1	0.8	0.5
	京阪神	1056	558	384	71	7	5
		100.0	52.8	36.4	6.7	0.7	0.5
	中国	372	206	133	20	5	0
		100.0	55.4	35.8	5.4	1.3	0.0
	四国	182	93	71	11	1	1
		100.0	51.1	39.0	6.0	0.5	0.5
	九州	724	394	262	38	9	3
		100.0	54.4	36.2	5.2	1.2	0.4
同居子ども学齢	妊娠中・乳幼児	853	489	307	25	12	5
		100.0	57.3	36.0	2.9	1.4	0.6
	小学生	715	371	312	19	5	5
		100.0	51.9	43.6	2.7	0.7	0.7
	中学生	401	195	193	4	6	1
		100.0	48.6	48.1	1.0	1.5	0.2
	中学校卒業以上	1340	749	519	29	16	3
		100.0	55.9	38.7	2.2	1.2	0.2
	同居している子どもはいない	3850	1944	1363	328	57	15
		100.0	50.5	35.4	8.5	1.5	0.4
食物アレルギー保有者	あなた自身(医師からの診断を受けている)	338	196	111	15	3	3
		100.0	58.0	32.8	4.4	0.9	0.9
	あなた自身(医師からの診断を受けていない)	402	212	135	33	7	5
		100.0	52.7	33.6	8.2	1.7	1.2
	同居の方(医師からの診断を受けている)	375	187	168	9	6	1
		100.0	49.9	44.8	2.4	1.6	0.3
	同居の方(医師からの診断を受けていない)	270	140	110	9	6	2
		100.0	51.9	40.7	3.3	2.2	0.7
	あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいない	5308	2785	1949	334	70	13
		100.0	52.5	36.7	6.3	1.3	0.2
情報収集積極度	自分から積極的に情報を収集している	584	358	178	27	4	5
		100.0	61.3	30.5	4.6	0.7	0.9
	気になったときに自分で情報を収集している	2800	1559	989	149	45	4
		100.0	55.7	35.3	5.3	1.6	0.1
	自分から積極的に情報を収集しないが、メディアやSNSなどで目にすることがある	1949	1005	748	136	17	5
		100.0	51.6	38.4	7.0	0.9	0.3
	食品の安全性に関する情報には普段接する機会がない	1196	505	498	83	23	10
		100.0	42.2	41.6	6.9	1.9	0.8

### (3) 購入時重視点

「おいしさ」を重視する割合が高く、「安全性」は、「価格」、「鮮度」と同程度となっている。

Q2：あなたは、食品を購入する際に、以下の項目をどの程度重視されますか。（それぞれ1つずつ）



以下に、各項目について、性年代別及び食事の摂り方別のクロス集計結果を図示する。また、性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別の集計表を示す。

なお、数表中の「平均値」の算出に当たっては、以下のスコア配点を用いた。

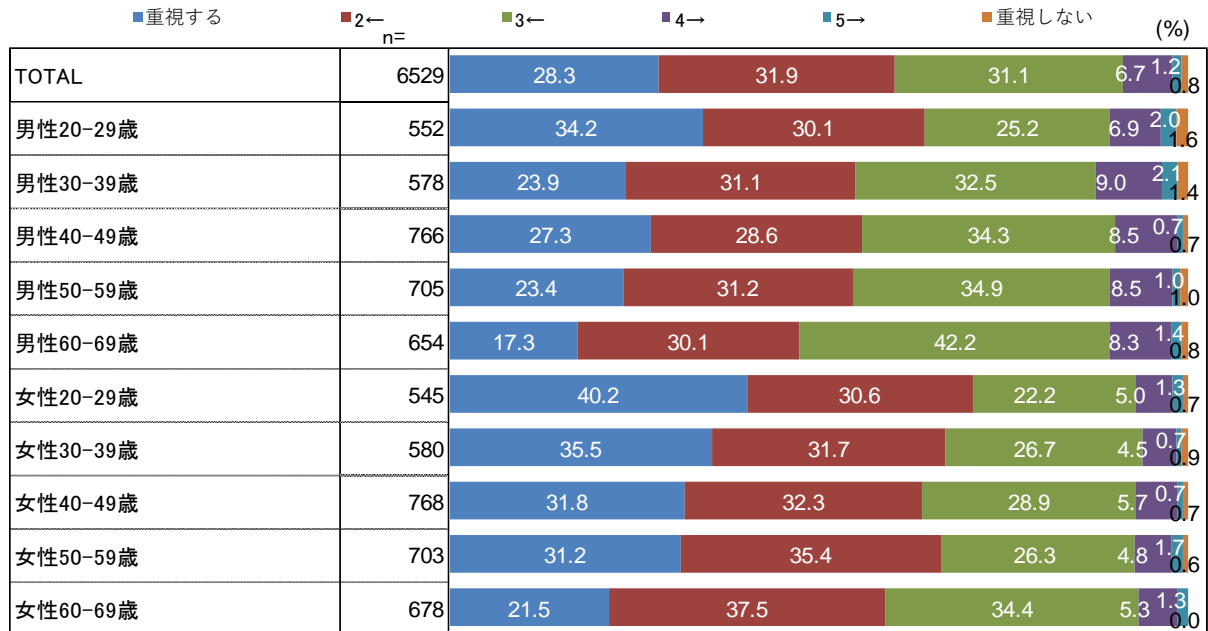
「平均値」のスコア配点

重視する	+3
2↑	+2
3↑	+1
4↓	-1
5↓	-2
重視しない	-3

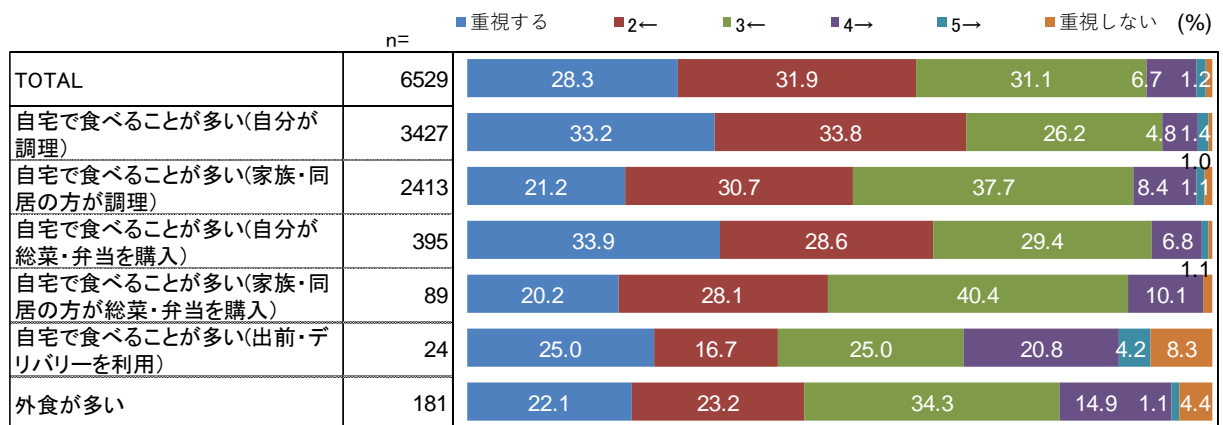
### ① 価格

性年代別にみると、男性よりも女性において、高年層より若年層において重視する傾向がみられる。

#### 【性年代別】



#### 【食事の摂り方別】



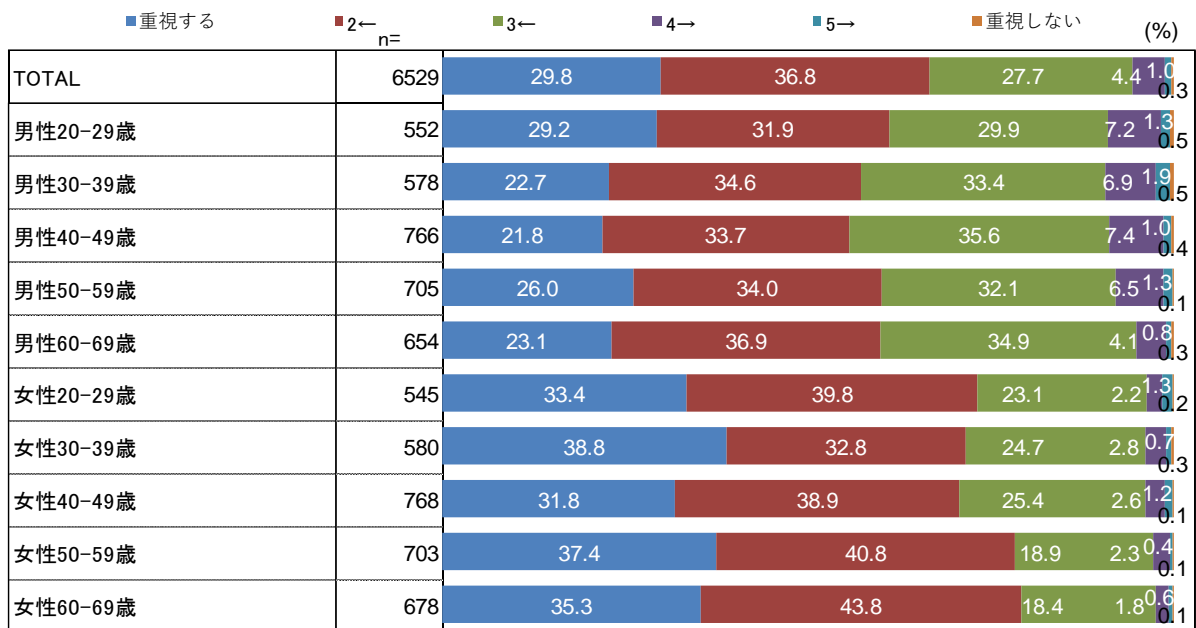
【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】

		0	1	2	3	4	5	6	7	
1段目 度数	2段目 積%	TOTAL	重視する	2←	3←	4→	5→	重視しない	平均値	
	TOTAL	6529	1848	2084	2028	436	81	52	1.68	
		100.0	28.3	31.9	31.1	6.7	1.2	0.8		
性別	男性	3255	814	982	1112	269	44	34	1.55	
		100.0	25.0	30.2	34.2	8.3	1.4	1.0		
性別	女性	3274	1034	1102	916	167	37	18	1.81	
		100.0	31.6	33.7	28.0	5.1	1.1	0.5		
年代	20-29歳	1097	408	333	260	65	18	13	1.83	
		100.0	37.2	30.4	23.7	5.9	1.6	1.2		
	30-39歳	1158	344	364	343	78	16	13	1.69	
		100.0	29.7	31.4	29.6	6.7	1.4	1.1		
	40-49歳	1534	453	467	485	109	10	10	1.71	
		100.0	29.5	30.4	31.6	7.1	0.7	0.7		
年代	50-59歳	1408	384	469	431	94	19	11	1.67	
		100.0	27.3	33.3	30.6	6.7	1.3	0.8		
	60-69歳	1332	259	451	509	90	18	5	1.54	
		100.0	19.4	33.9	38.2	6.8	1.4	0.4		
	性年代	男性20-29歳	552	189	166	139	38	11	9	1.72
			100.0	34.2	30.1	25.2	6.9	2.0	1.6	
男性30-39歳		578	138	180	188	52	12	8	1.49	
		100.0	23.9	31.1	32.5	9.0	2.1	1.4		
男性40-49歳		766	209	219	263	65	5	5	1.62	
		100.0	27.3	28.6	34.3	8.5	0.7	0.7		
男性50-59歳		705	165	220	246	60	7	7	1.54	
		100.0	23.4	31.2	34.9	8.5	1.0	1.0		
男性60-69歳		654	113	197	276	54	9	5	1.41	
		100.0	17.3	30.1	42.2	8.3	1.4	0.8		
性年代	女性20-29歳	545	219	167	121	27	7	4	1.94	
		100.0	40.2	30.6	22.2	5.0	1.3	0.7		
	女性30-39歳	580	206	184	155	26	4	5	1.88	
		100.0	35.5	31.7	26.7	4.5	0.7	0.9		
	女性40-49歳	768	244	248	222	44	5	5	1.80	
		100.0	31.8	32.3	28.9	5.7	0.7	0.7		
	女性50-59歳	703	219	249	185	34	12	4	1.81	
		100.0	31.2	35.4	26.3	4.8	1.7	0.6		
	女性60-69歳	678	146	254	233	36	9	0	1.66	
		100.0	21.5	37.5	34.4	5.3	1.3	0.0		
地域	北海道	272	95	77	85	10	2	3	1.84	
		100.0	34.9	28.3	31.3	3.7	0.7	1.1		
	東北	432	141	139	117	24	6	5	1.78	
		100.0	32.6	32.2	27.1	5.6	1.4	1.2		
	関東	379	107	122	120	23	4	3	1.70	
		100.0	28.2	32.2	31.7	6.1	1.1	0.8		
	首都圏/一都三県	1977	546	609	633	149	28	12	1.64	
		100.0	27.6	30.8	32.0	7.5	1.4	0.6		
	北陸	359	98	124	98	30	6	3	1.64	
		100.0	27.3	34.5	27.3	8.4	1.7	0.8		
	東海	776	224	248	241	47	8	8	1.70	
		100.0	28.9	32.0	31.1	6.1	1.0	1.0		
地域	京阪神	1056	278	358	325	78	10	7	1.66	
		100.0	26.3	33.9	30.8	7.4	0.9	0.7		
	中国	372	102	119	116	29	4	2	1.66	
		100.0	27.4	32.0	31.2	7.8	1.1	0.5		
	四国	182	45	58	64	13	2	0	1.64	
		100.0	24.7	31.9	35.2	7.1	1.1	0.0		
	九州	724	212	230	229	33	11	9	1.72	
		100.0	29.3	31.8	31.6	4.6	1.5	1.2		
	同居子ども学齢	妊娠中・乳幼児	853	270	267	240	55	12	9	1.73
			100.0	31.7	31.3	28.1	6.4	1.4	1.1	
		小学生	715	195	226	229	51	6	8	1.65
			100.0	27.3	31.6	32.0	7.1	0.8	1.1	
中学生		401	124	132	118	21	3	3	1.79	
		100.0	30.9	32.9	29.4	5.2	0.7	0.7		
同居子ども学齢	中学校卒業以上	1340	357	459	426	80	12	6	1.71	
		100.0	26.6	34.3	31.8	6.0	0.9	0.4		
	同居している子どもはいない	3850	1102	1200	1201	264	51	32	1.67	
		100.0	28.6	31.2	31.2	6.9	1.3	0.8		
	食物アレルギー保有者	あなた自身(医師からの診断を受けている)	338	124	96	86	19	9	4	1.78
			100.0	36.7	28.4	25.4	5.6	2.7	1.2	
あなた自身(医師からの診断を受けていない)		402	111	127	131	26	4	3	1.68	
		100.0	27.6	31.6	32.6	6.5	1.0	0.7		
同居の方(医師からの診断を受けている)		375	103	100	144	25	1	2	1.65	
		100.0	27.5	26.7	38.4	6.7	0.3	0.5		
同居の方(医師からの診断を受けていない)		270	77	86	97	7	2	1	1.80	
		100.0	28.5	31.9	35.9	2.6	0.7	0.4		
あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいない	5308	1482	1726	1626	366	66	42	1.68		
	100.0	27.9	32.5	30.6	6.9	1.2	0.8			
情報収集積極度	自分から積極的に情報を収集している	584	205	168	140	55	10	6	1.71	
		100.0	35.1	28.8	24.0	9.4	1.7	1.0		
	気になったときに自分で情報を収集している	2800	744	932	911	158	41	14	1.69	
		100.0	26.6	33.3	32.5	5.6	1.5	0.5		
情報収集積極度	自分から積極的に情報を収集しないが、メディアやSNSなどで目にする可能性がある	1949	516	670	630	108	16	9	1.72	
		100.0	26.5	34.4	32.3	5.5	0.8	0.5		
	食品の安全性に関する情報には普段接する機会がない	1196	383	314	347	115	14	23	1.60	
	100.0	32.0	26.3	29.0	9.6	1.2	1.9			

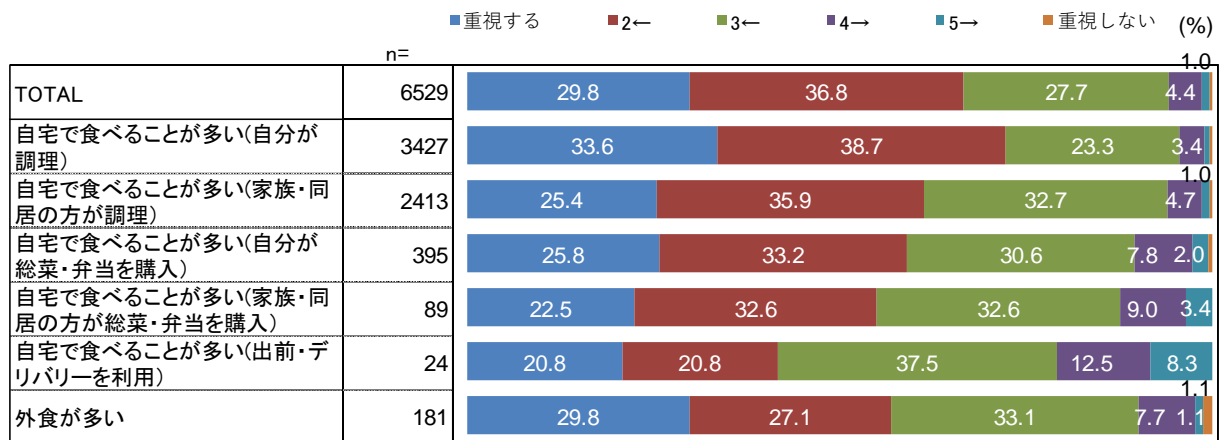
## ② おいしさ

性年代別にみると、男性よりも女性において重視する傾向がみられる。

### 【性年代別】



### 【食事の摂り方別】



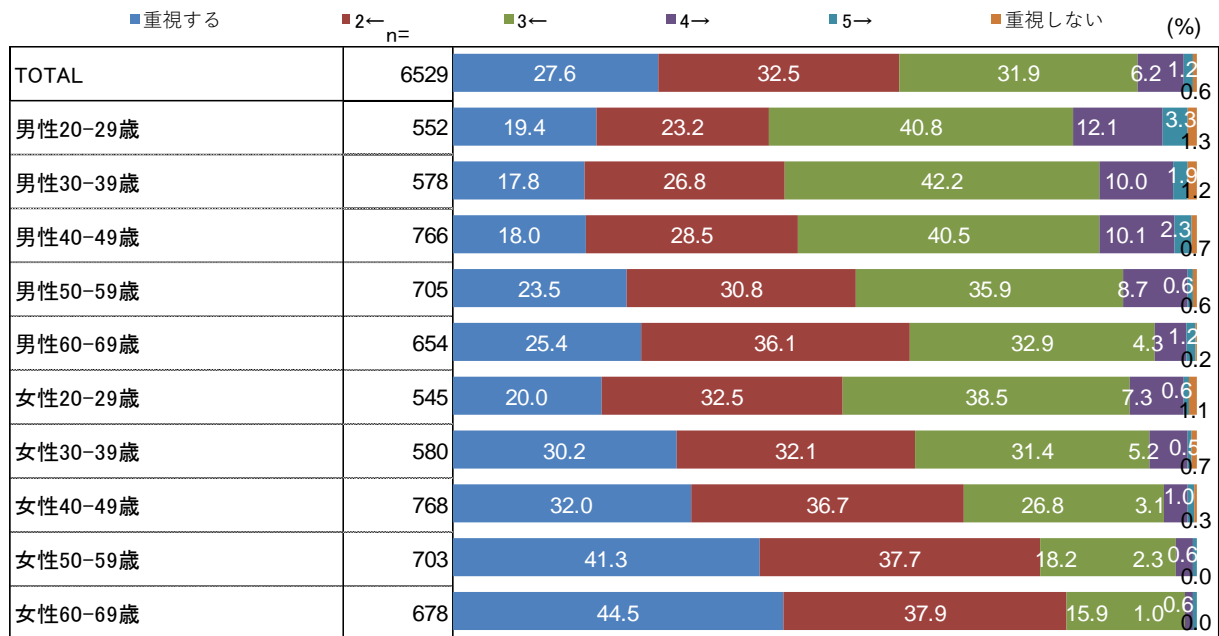
【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】

		0	1	2	3	4	5	6	7	
		TOTAL	重視する	2←	3←	4→	5→	重視しない	平均値	
1段目	度数									
2段目	横%									
	TOTAL	6529	1946	2405	1807	286	67	18	1.84	
		100.0	29.8	36.8	27.7	4.4	1.0	0.3		
性別	男性	3255	793	1115	1085	210	40	12	1.65	
		100.0	24.4	34.3	33.3	6.5	1.2	0.4		
性別	女性	3274	1153	1290	722	76	27	6	2.02	
		100.0	35.2	39.4	22.1	2.3	0.8	0.2		
年代	20-29歳	1097	343	393	291	52	14	4	1.84	
		100.0	31.3	35.8	26.5	4.7	1.3	0.4		
	30-39歳	1158	356	390	336	56	15	5	1.80	
		100.0	30.7	33.7	29.0	4.8	1.3	0.4		
	40-49歳	1534	411	557	468	77	17	4	1.75	
		100.0	26.8	36.3	30.5	5.0	1.1	0.3		
年代	50-59歳	1408	446	527	359	62	12	2	1.89	
		100.0	31.7	37.4	25.5	4.4	0.9	0.1		
	60-69歳	1332	390	538	353	39	9	3	1.90	
		100.0	29.3	40.4	26.5	2.9	0.7	0.2		
	性年代	男性20-29歳	552	161	176	165	40	7	3	1.70
			100.0	29.2	31.9	29.9	7.2	1.3	0.5	
性年代	男性30-39歳	578	131	200	193	40	11	3	1.58	
		100.0	22.7	34.6	33.4	6.9	1.9	0.5		
性年代	男性40-49歳	766	167	258	273	57	8	3	1.58	
		100.0	21.8	33.7	35.6	7.4	1.0	0.4		
性年代	男性50-59歳	705	183	240	226	46	9	1	1.69	
		100.0	26.0	34.0	32.1	6.5	1.3	0.1		
性年代	男性60-69歳	654	151	241	228	27	5	2	1.71	
		100.0	23.1	36.9	34.9	4.1	0.8	0.3		
性年代	女性20-29歳	545	182	217	126	12	7	1	1.98	
		100.0	33.4	39.8	23.1	2.2	1.3	0.2		
性年代	女性30-39歳	580	225	190	143	16	4	2	2.01	
		100.0	38.8	32.8	24.7	2.8	0.7	0.3		
性年代	女性40-49歳	768	244	299	195	20	9	1	1.93	
		100.0	31.8	38.9	25.4	2.6	1.2	0.1		
性年代	女性50-59歳	703	263	287	133	16	3	1	2.09	
		100.0	37.4	40.8	18.9	2.3	0.4	0.1		
性年代	女性60-69歳	678	239	297	125	12	4	1	2.08	
		100.0	35.3	43.8	18.4	1.8	0.6	0.1		
地域	北海道	272	90	93	75	12	2	0	1.89	
		100.0	33.1	34.2	27.6	4.4	0.7	0.0		
	東北	432	130	152	119	22	8	1	1.79	
		100.0	30.1	35.2	27.5	5.1	1.9	0.2		
	関東	379	110	142	111	16	0	0	1.87	
		100.0	29.0	37.5	29.3	4.2	0.0	0.0		
	首都圏/一都三県	1977	595	731	533	96	15	7	1.84	
		100.0	30.1	37.0	27.0	4.9	0.8	0.4		
	北陸	359	97	139	104	16	3	0	1.81	
		100.0	27.0	38.7	29.0	4.5	0.8	0.0		
	東海	776	238	262	228	39	8	1	1.81	
		100.0	30.7	33.8	29.4	5.0	1.0	0.1		
地域	京阪神	1056	309	408	287	38	10	4	1.86	
		100.0	29.3	38.6	27.2	3.6	0.9	0.4		
地域	中国	372	106	135	102	20	8	1	1.75	
		100.0	28.5	36.3	27.4	5.4	2.2	0.3		
地域	四国	182	47	63	61	8	2	1	1.72	
		100.0	25.8	34.6	33.5	4.4	1.1	0.5		
地域	九州	724	224	280	187	19	11	3	1.89	
		100.0	30.9	38.7	25.8	2.6	1.5	0.4		
同居子ども学齢	妊娠中・乳幼児	853	259	293	255	36	10	0	1.83	
		100.0	30.4	34.3	29.9	4.2	1.2	0.0		
	小学生	715	180	273	219	35	8	0	1.75	
		100.0	25.2	38.2	30.6	4.9	1.1	0.0		
	中学生	401	112	146	122	18	2	1	1.81	
		100.0	27.9	36.4	30.4	4.5	0.5	0.2		
同居子ども学齢	中学校卒業以上	1340	402	513	365	49	7	4	1.88	
		100.0	30.0	38.3	27.2	3.7	0.5	0.3		
同居子ども学齢	同居している子どもはいない	3850	1159	1409	1054	171	43	14	1.83	
		100.0	30.1	36.6	27.4	4.4	1.1	0.4		
食物アレルギー保有者	あなた自身(医師からの診断を受けている)	338	121	112	78	19	8	0	1.86	
		100.0	35.8	33.1	23.1	5.6	2.4	0.0		
	あなた自身(医師からの診断を受けていない)	402	129	146	96	22	8	1	1.83	
		100.0	32.1	36.3	23.9	5.5	2.0	0.2		
	同居の方(医師からの診断を受けている)	375	107	139	112	13	4	0	1.84	
		100.0	28.5	37.1	29.9	3.5	1.1	0.0		
食物アレルギー保有者	同居の方(医師からの診断を受けていない)	270	81	98	78	11	2	0	1.86	
		100.0	30.0	36.3	28.9	4.1	0.7	0.0		
食物アレルギー保有者	あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいない	5308	1564	1973	1476	229	49	17	1.83	
		100.0	29.5	37.2	27.8	4.3	0.9	0.3		
情報収集積極度	自分から積極的に情報を収集している	584	250	192	114	22	2	4	2.07	
		100.0	42.8	32.9	19.5	3.8	0.3	0.7		
	気になったときに自分で情報を収集している	2800	889	1086	694	97	31	3	1.92	
		100.0	31.8	38.8	24.8	3.5	1.1	0.1		
	自分から積極的に情報を収集しないが、メディアやSNSなどで目にする可能性がある	1949	517	756	575	82	16	3	1.80	
		100.0	26.5	38.8	29.5	4.2	0.8	0.2		
情報収集積極度	食品の安全性に関する情報には普段接する機会がない	1196	290	371	424	85	18	8	1.58	
		100.0	24.2	31.0	35.5	7.1	1.5	0.7		

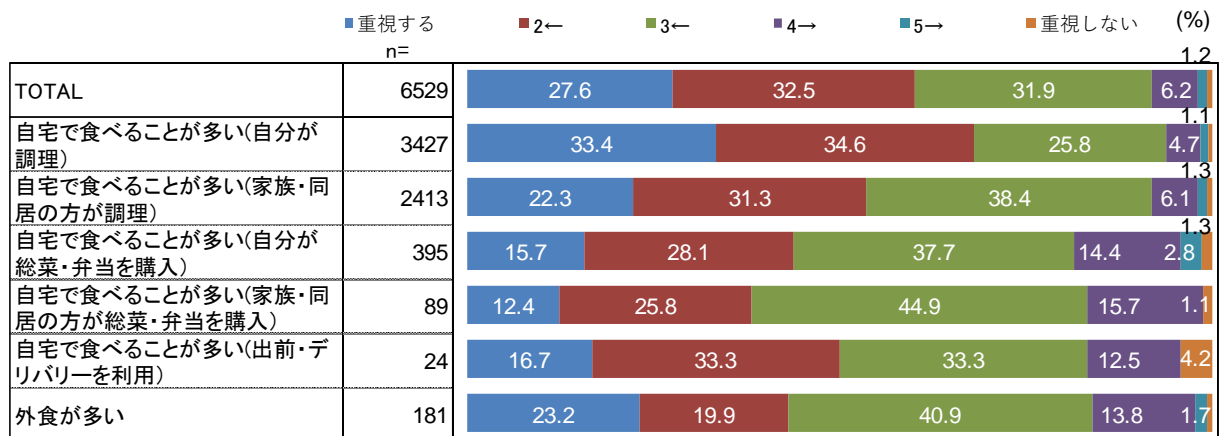
### ③ 鮮度

性年代別にみると、男性よりも女性において、若年層より高年層において重視する傾向がみられる。

【性年代別】



【食事の摂り方別】



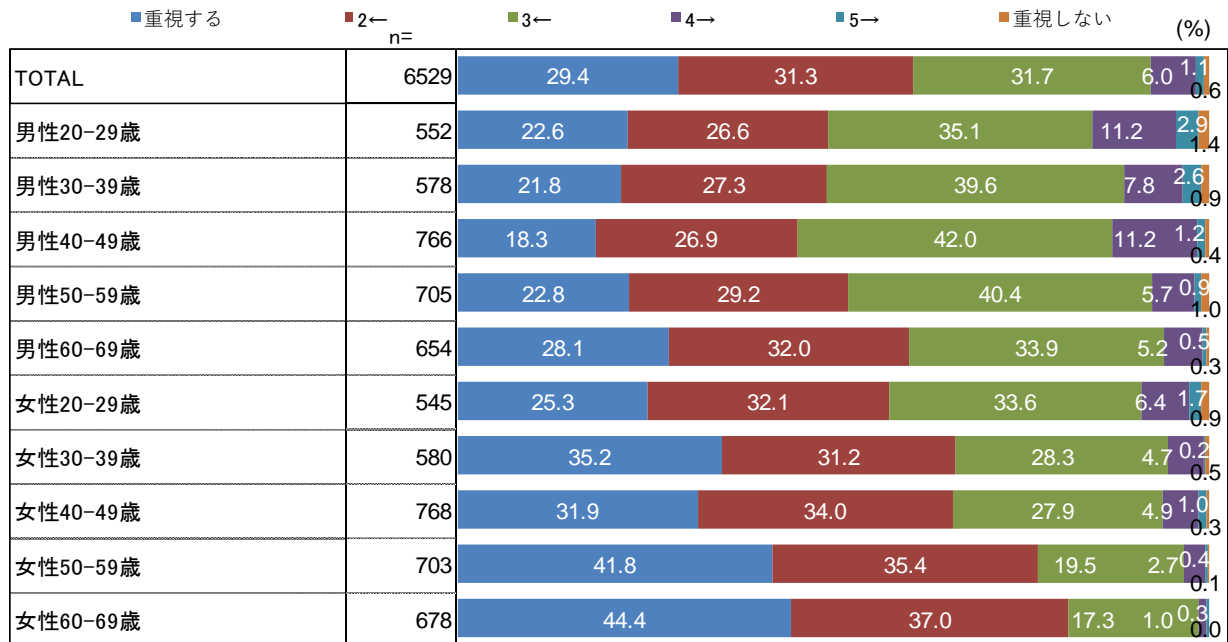
【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】

		0	1	2	3	4	5	6	7
		TOTAL	重視する	2←	3←	4→	5→	重視しない	平均値
1段目	度数								
2段目	横%								
	TOTAL	6529	1802	2121	2081	408	81	36	1.69
性別	男性	3255	680	954	1247	291	59	24	1.45
	女性	3274	1122	1167	834	117	22	12	1.94
年代	20-29歳	1097	216	305	435	107	21	13	1.37
	30-39歳	1158	278	341	426	88	14	11	1.55
	40-49歳	1534	384	500	516	101	26	7	1.63
	50-59歳	1408	456	482	381	77	8	4	1.85
	60-69歳	1332	468	493	323	35	12	1	1.99
	性年代	男性20-29歳	552	107	128	225	67	18	7
	男性30-39歳	578	103	155	244	58	11	7	1.32
	男性40-49歳	766	138	218	310	77	18	5	1.35
	男性50-59歳	705	166	217	253	61	4	4	1.57
	男性60-69歳	654	166	236	215	28	8	1	1.74
	女性20-29歳	545	109	177	210	40	3	6	1.52
	女性30-39歳	580	175	186	182	30	3	4	1.78
	女性40-49歳	768	246	282	206	24	8	2	1.90
	女性50-59歳	703	290	265	128	16	4	0	2.14
	女性60-69歳	678	302	257	108	7	4	0	2.23
地域	北海道	272	80	75	97	16	2	2	1.69
	東北	432	119	142	132	27	10	2	1.67
	関東	379	109	128	115	22	5	0	1.76
	首都圏/一都三県	1977	535	642	624	142	21	13	1.66
	北陸	359	102	106	123	20	5	3	1.68
	東海	776	207	248	252	58	7	4	1.66
	京阪神	1056	281	348	348	59	13	7	1.69
	中国	372	97	117	128	22	6	2	1.65
	四国	182	52	62	57	8	2	1	1.77
	九州	724	220	253	205	34	10	2	1.81
同居子ども学齢	妊娠中・乳幼児	853	216	285	282	57	10	3	1.66
	小学生	715	186	227	254	37	11	0	1.69
	中学生	401	111	124	139	21	5	1	1.71
	中学校卒業以上	1340	433	455	384	51	12	5	1.87
	同居している子どもはいない	3850	1027	1228	1243	272	52	28	1.64
食物アレルギー保有者	あなた自身(医師からの診断を受けている)	338	113	90	104	22	7	2	1.72
	あなた自身(医師からの診断を受けていない)	402	114	132	121	29	4	2	1.70
	同居の方(医師からの診断を受けている)	375	108	96	147	17	5	2	1.68
	同居の方(医師からの診断を受けていない)	270	73	101	77	16	2	1	1.76
	あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいない	5308	1452	1750	1678	332	66	30	1.69
	情報収集積極度	自分から積極的に情報を収集している	584	243	185	125	24	3	4
	気になったときに自分で情報を収集している	2800	859	966	793	139	35	8	1.81
	自分から積極的に情報を収集しないが、メディアやSNSなどで目にする可能性がある	1949	473	670	661	121	18	6	1.66
	食品の安全性に関する情報には普段接する機会がない	1196	227	300	502	124	25	18	1.30

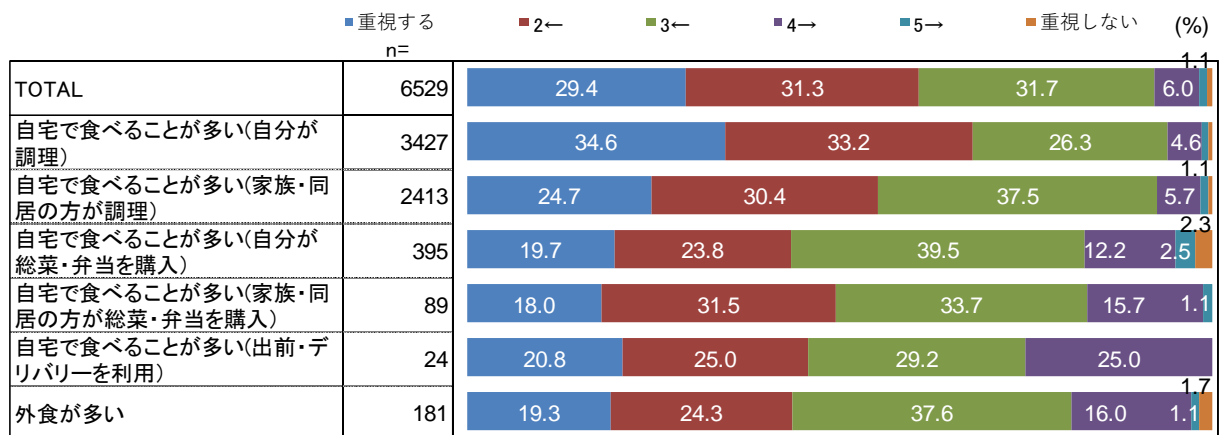
#### ④ 安全性

性年代別にみると、男性よりも女性において、若年層より高年層において重視する傾向がみられる。

【性年代別】



【食事の摂り方別】



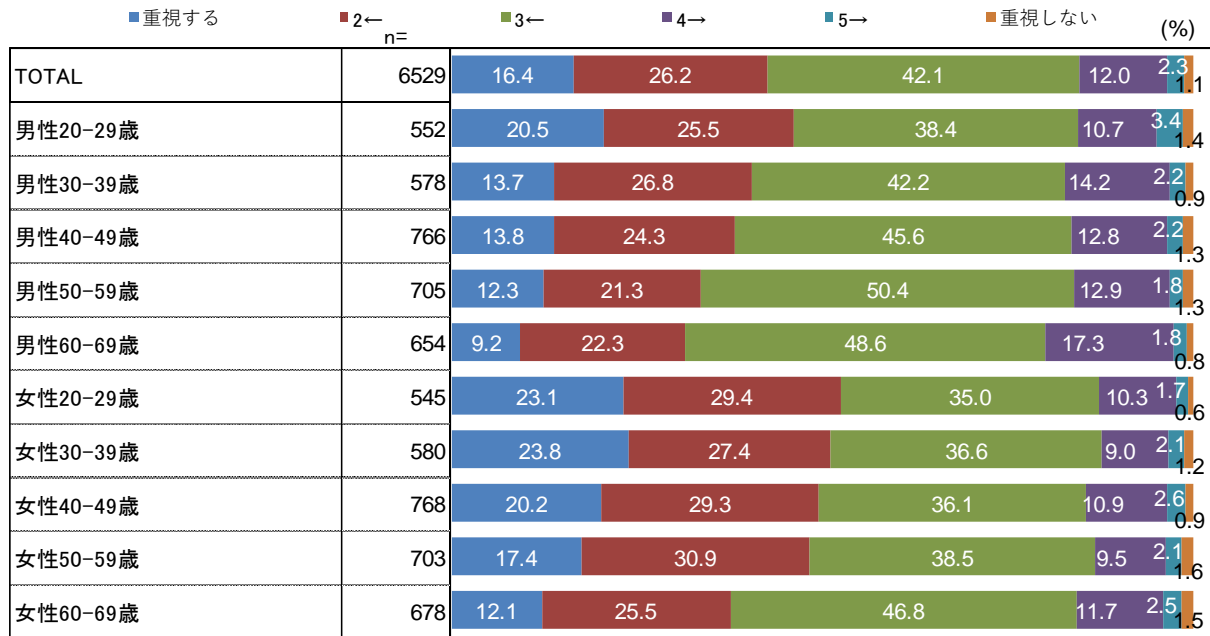
【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】

		0	1	2	3	4	5	6	7		
		TOTAL	重視する	2←	3←	4→	5→	重視しない	平均値		
1段目	度数										
2段目	横%										
	TOTAL	6529	1918	2043	2067	393	72	36		1.72	
		100.0	29.4	31.3	31.7	6.0	1.1	0.6			
性別	男性	3255	736	926	1252	267	49	25		1.50	
		100.0	22.6	28.4	38.5	8.2	1.5	0.8			
性別	女性	3274	1182	1117	815	126	23	11		1.95	
		100.0	36.1	34.1	24.9	3.8	0.7	0.3			
年代	20-29歳	1097	263	322	377	97	25	13		1.48	
		100.0	24.0	29.4	34.4	8.8	2.3	1.2			
	30-39歳	1158	330	339	393	72	16	8		1.67	
		100.0	28.5	29.3	33.9	6.2	1.4	0.7			
	40-49歳	1534	385	467	536	124	17	5		1.60	
		100.0	25.1	30.4	34.9	8.1	1.1	0.3			
年代	50-59歳	1408	455	455	422	59	9	8		1.84	
		100.0	32.3	32.3	30.0	4.2	0.6	0.6			
	60-69歳	1332	485	460	339	41	5	2		1.99	
		100.0	36.4	34.5	25.5	3.1	0.4	0.2			
	性年代	男性20-29歳	552	125	147	194	62	16	8		1.35
			100.0	22.6	26.6	35.1	11.2	2.9	1.4		
男性30-39歳		578	126	158	229	45	15	5		1.44	
		100.0	21.8	27.3	39.6	7.8	2.6	0.9			
男性40-49歳		766	140	206	322	86	9	3		1.36	
		100.0	18.3	26.9	42.0	11.2	1.2	0.4			
男性50-59歳		705	161	206	285	40	6	7		1.57	
		100.0	22.8	29.2	40.4	5.7	0.9	1.0			
男性60-69歳		654	184	209	222	34	3	2		1.75	
		100.0	28.1	32.0	33.9	5.2	0.5	0.3			
女性20-29歳		545	138	175	183	35	9	5		1.61	
		100.0	25.3	32.1	33.6	6.4	1.7	0.9			
地域	北海道	272	76	71	103	16	3	3		1.63	
		100.0	27.9	26.1	37.9	5.9	1.1	1.1			
	東北	432	129	140	127	26	8	2		1.73	
		100.0	29.9	32.4	29.4	6.0	1.9	0.5			
	関東	379	113	130	116	16	3	1		1.82	
		100.0	29.8	34.3	30.6	4.2	0.8	0.3			
	首都圏/一都三県	1977	559	619	634	130	23	12		1.69	
		100.0	28.3	31.3	32.1	6.6	1.2	0.6			
	北陸	359	104	111	116	20	3	5		1.70	
		100.0	29.0	30.9	32.3	5.6	0.8	1.4			
	東海	776	229	223	261	51	9	3		1.70	
		100.0	29.5	28.7	33.6	6.6	1.2	0.4			
京阪神	1056	322	333	319	68	9	5		1.75		
	100.0	30.5	31.5	30.2	6.4	0.9	0.5				
中国	372	101	123	118	24	3	3		1.69		
	100.0	27.2	33.1	31.7	6.5	0.8	0.8				
四国	182	54	57	58	7	5	1		1.73		
	100.0	29.7	31.3	31.9	3.8	2.7	0.5				
九州	724	231	236	215	35	6	1		1.84		
	100.0	31.9	32.6	29.7	4.8	0.8	0.1				
同居子ども学齢	妊娠中・乳幼児	853	252	269	269	49	12	2		1.74	
		100.0	29.5	31.5	31.5	5.7	1.4	0.2			
	小学生	715	208	213	241	46	6	1		1.72	
		100.0	29.1	29.8	33.7	6.4	0.8	0.1			
	中学生	401	113	118	146	21	2	1		1.73	
	100.0	28.2	29.4	36.4	5.2	0.5	0.2				
中学校卒業以上	1340	443	445	380	57	10	5		1.87		
	100.0	33.1	33.2	28.4	4.3	0.7	0.4				
同居している子どもはいない	3850	1087	1181	1249	259	45	29		1.67		
	100.0	28.2	30.7	32.4	6.7	1.2	0.8				
食物アレルギー保有者	あなた自身(医師からの診断を受けている)	338	128	90	91	20	6	3		1.82	
		100.0	37.9	26.6	26.9	5.9	1.8	0.9			
	あなた自身(医師からの診断を受けていない)	402	138	134	95	29	5	1		1.83	
		100.0	34.3	33.3	23.6	7.2	1.2	0.2			
	同居の方(医師からの診断を受けている)	375	120	102	133	14	5	1		1.79	
		100.0	32.0	27.2	35.5	3.7	1.3	0.3			
同居の方(医師からの診断を受けていない)	270	81	86	85	16	2	0		1.78		
	100.0	30.0	31.9	31.5	5.9	0.7	0.0				
あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいない	5308	1513	1680	1704	322	57	32		1.71		
	100.0	28.5	31.7	32.1	6.1	1.1	0.6				
情報収集積極度	自分から積極的に情報を収集している	584	285	152	116	23	5	3		2.11	
		100.0	48.8	26.0	19.9	3.9	0.9	0.5			
	気になったときに自分で情報を収集している	2800	914	969	771	114	28	4		1.88	
		100.0	32.6	34.6	27.5	4.1	1.0	0.1			
	自分から積極的に情報を収集しないが、メディアやSNSなどで目にするものがある	1949	489	638	678	118	15	11		1.66	
	100.0	25.1	32.7	34.8	6.1	0.8	0.6				
食品の安全性に関する情報には普段接する機会がない	1196	230	284	502	138	24	18		1.27		
	100.0	19.2	23.7	42.0	11.5	2.0	1.5				

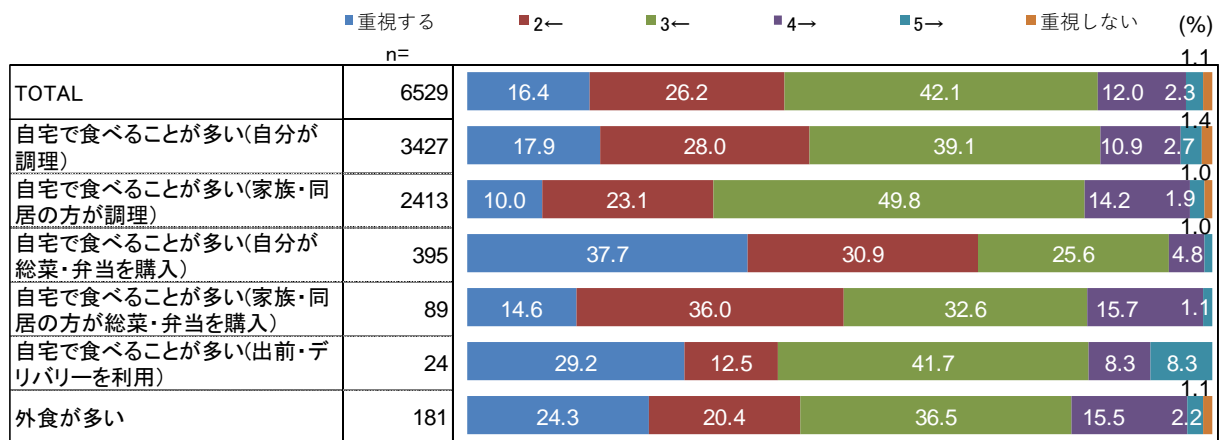
### ⑤ 簡便性（料理の手間がかからない）

性年代別にみると、男性よりも女性において、高年層より若年層において重視する傾向がみられる。

#### 【性年代別】



#### 【食事の摂り方別】



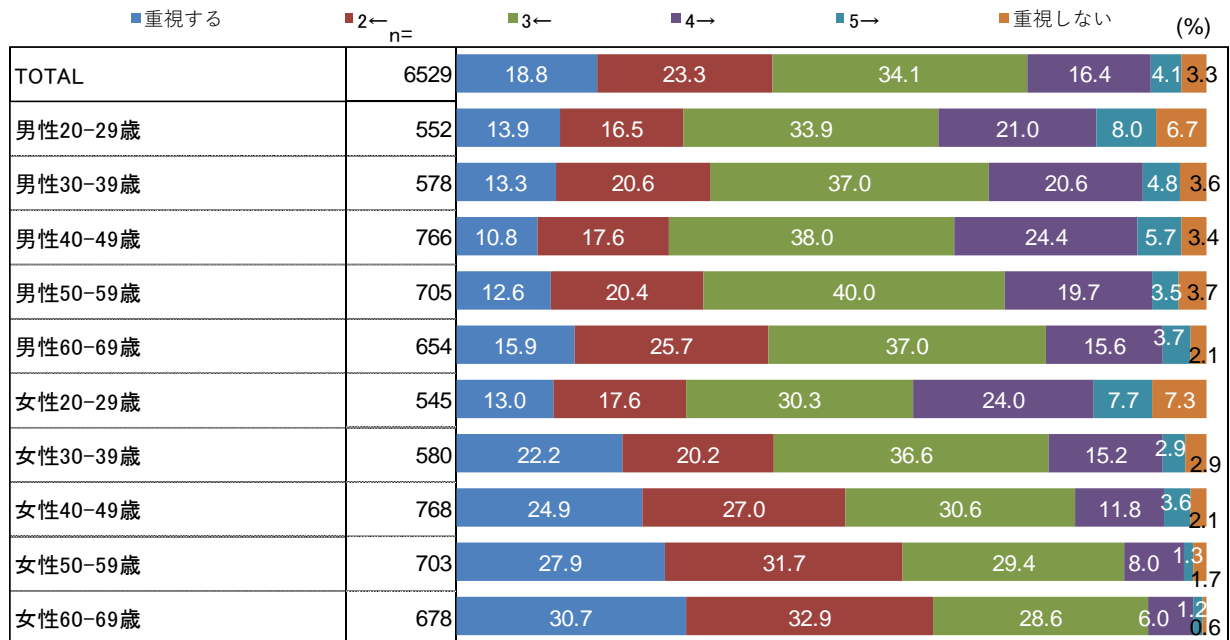
【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】

		0	1	2	3	4	5	6	7
		TOTAL	重視する	2←	3←	4→	5→	重視しない	平均値
1段目 度数	2段目 横%								
TOTAL		6529	1068	1712	2746	781	147	75	1.24
性別	男性	3255	445	778	1478	443	74	37	1.13
	女性	3274	623	934	1268	338	73	38	1.35
年代	20-29歳	1097	239	301	403	115	28	11	1.38
	30-39歳	1158	217	314	456	134	25	12	1.31
	40-49歳	1534	261	411	626	182	37	17	1.25
	50-59歳	1408	209	367	626	158	28	20	1.22
	60-69歳	1332	142	319	635	192	29	15	1.05
	性年代	男性20-29歳	552	113	141	212	59	19	8
	男性30-39歳	578	79	155	244	82	13	5	1.16
	男性40-49歳	766	106	186	349	98	17	10	1.14
	男性50-59歳	705	87	150	355	91	13	9	1.10
	男性60-69歳	654	60	146	318	113	12	5	0.98
	女性20-29歳	545	126	160	191	56	9	3	1.48
	女性30-39歳	580	138	159	212	52	12	7	1.46
	女性40-49歳	768	155	225	277	84	20	7	1.36
	女性50-59歳	703	122	217	271	67	15	11	1.34
	女性60-69歳	678	82	173	317	79	17	10	1.13
地域	北海道	272	51	58	115	35	6	7	1.16
	東北	432	77	112	181	49	9	4	1.29
	関東	379	69	118	144	39	9	0	1.40
	首都圏/一都三県	1977	323	507	828	244	48	27	1.21
	北陸	359	54	99	150	46	6	4	1.23
	東海	776	119	200	343	96	15	3	1.24
	京阪神	1056	163	282	448	123	27	13	1.22
	中国	372	62	88	169	44	6	3	1.25
	四国	182	29	38	80	24	4	7	1.04
	九州	724	121	210	288	81	17	7	1.29
同居子ども学齢	妊娠中・乳幼児	853	159	219	344	104	22	5	1.28
	小学生	715	103	187	311	87	21	6	1.18
	中学生	401	61	102	168	50	13	7	1.14
	中学校卒業以上	1340	172	348	606	162	35	17	1.15
	同居している子どもはいない	3850	674	1014	1588	449	77	48	1.27
食物アレルギー保有者	あなた自身(医師からの診断を受けている)	338	80	77	127	38	11	5	1.32
	あなた自身(医師からの診断を受けていない)	402	74	108	160	44	11	5	1.29
	同居の方(医師からの診断を受けている)	375	58	90	157	53	9	8	1.11
	同居の方(医師からの診断を受けていない)	270	36	69	122	37	4	2	1.17
	あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいな	5308	855	1405	2250	628	114	56	1.24
情報収集積極度	自分から積極的に情報を収集している	584	136	135	225	57	19	12	1.32
	気になったときに自分で情報を収集している	2800	413	744	1180	358	68	37	1.18
	自分から積極的に情報を収集しないが、メディアやSNSなどで目にすることがある	1949	282	541	835	235	43	13	1.23
	食品の安全性に関する情報には普段接する機会がない	1196	237	292	506	131	17	13	1.34

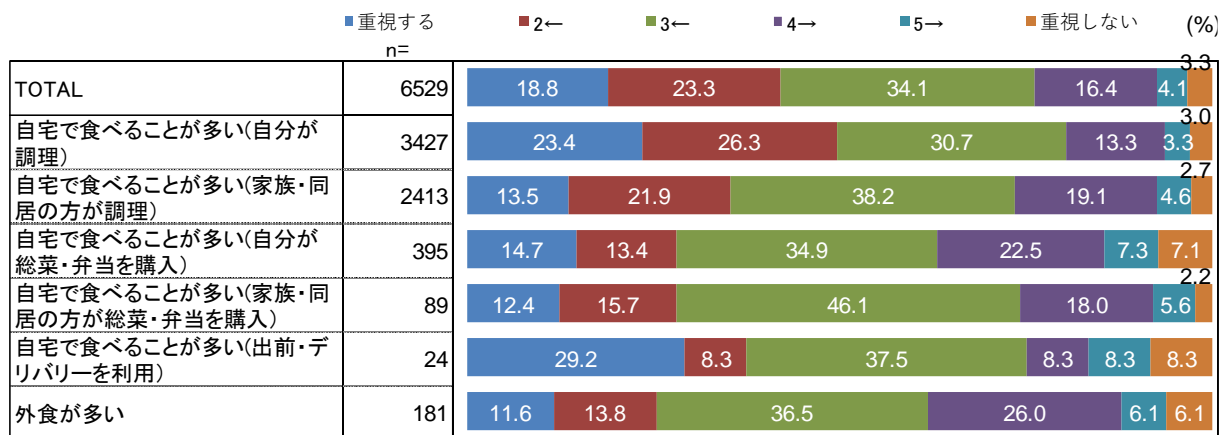
## ⑥ 産地（国産・外国産等）

性年代別にみると、男性よりも女性のほうが重視する傾向がみられる。女性では若年層よりも高年層のほうが重視する傾向がみられる。

### 【性年代別】



### 【食事の摂り方別】



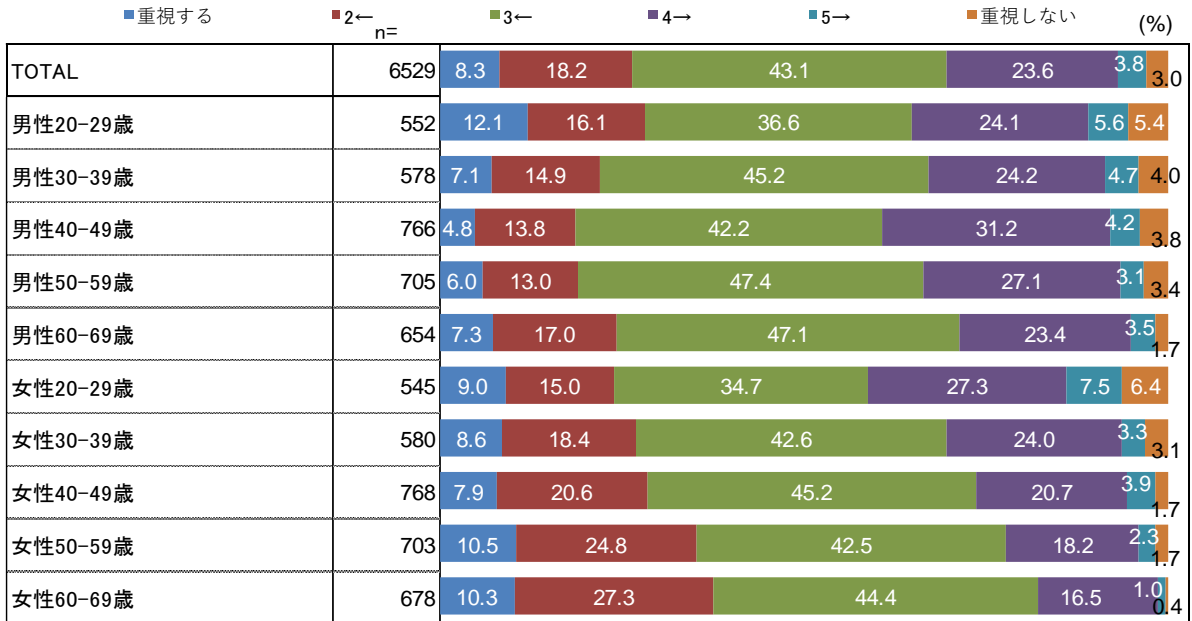
【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】

		0	1	2	3	4	5	6	7	
		TOTAL	重視する	2←	3←	4→	5→	重視しない	平均値	
1段目 度数	2段目 横%									
	TOTAL	6529	1225	1523	2229	1070	269	213	1.03	
	100.0	100.0	18.8	23.3	34.1	16.4	4.1	3.3		
性別	男性	3255	430	657	1216	663	165	124	0.75	
	100.0	100.0	13.2	20.2	37.4	20.4	5.1	3.8		
性別	女性	3274	795	866	1013	407	104	89	1.30	
	100.0	100.0	24.3	26.5	30.9	12.4	3.2	2.7		
年代	20-29歳	1097	148	187	352	247	86	77	0.47	
	100.0	100.0	13.5	17.0	32.1	22.5	7.8	7.0		
	30-39歳	1158	206	236	426	207	45	38	0.95	
	100.0	100.0	17.8	20.4	36.8	17.9	3.9	3.3		
	40-49歳	1534	274	342	526	278	72	42	0.97	
	100.0	100.0	17.9	22.3	34.3	18.1	4.7	2.7		
年代	50-59歳	1408	285	367	489	195	34	38	1.21	
	100.0	100.0	20.2	26.1	34.7	13.8	2.4	2.7		
	60-69歳	1332	312	391	436	143	32	18	1.42	
	100.0	100.0	23.4	29.4	32.7	10.7	2.4	1.4		
	性年代	男性20-29歳	552	77	91	187	116	44	37	0.52
		100.0	100.0	13.9	16.5	33.9	21.0	8.0	6.7	
男性30-39歳		578	77	119	214	119	28	21	0.77	
100.0		100.0	13.3	20.6	37.0	20.6	4.8	3.6		
男性40-49歳		766	83	135	291	187	44	26	0.60	
100.0		100.0	10.8	17.6	38.0	24.4	5.7	3.4		
男性50-59歳		705	89	144	282	139	25	26	0.81	
100.0		100.0	12.6	20.4	40.0	19.7	3.5	3.7		
男性60-69歳		654	104	168	242	102	24	14	1.07	
100.0		100.0	15.9	25.7	37.0	15.6	3.7	2.1		
女性20-29歳		545	71	96	165	131	42	40	0.43	
100.0		100.0	13.0	17.6	30.3	24.0	7.7	7.3		
地域	北海道	272	55	60	91	43	10	13	1.01	
	100.0	100.0	20.2	22.1	33.5	15.8	3.7	4.8		
	東北	432	73	93	139	85	29	13	0.84	
	100.0	100.0	16.9	21.5	32.2	19.7	6.7	3.0		
	関東	379	77	78	127	67	16	14	0.98	
	100.0	100.0	20.3	20.6	33.5	17.7	4.2	3.7		
	首都圏/一都三県	1977	352	475	660	327	83	80	0.98	
	100.0	100.0	17.8	24.0	33.4	16.5	4.2	4.0		
	北陸	359	72	81	119	57	18	12	1.03	
	100.0	100.0	20.1	22.6	33.1	15.9	5.0	3.3		
	東海	776	126	170	302	130	31	17	1.00	
	100.0	100.0	16.2	21.9	38.9	16.8	4.0	2.2		
京阪神	1056	207	255	343	188	37	26	1.07		
100.0	100.0	19.6	24.1	32.5	17.8	3.5	2.5			
中国	372	63	84	142	54	14	15	1.00		
100.0	100.0	16.9	22.6	38.2	14.5	3.8	4.0			
四国	182	35	40	65	30	7	5	1.05		
100.0	100.0	19.2	22.0	35.7	16.5	3.8	2.7			
九州	724	165	187	241	89	24	18	1.27		
100.0	100.0	22.8	25.8	33.3	12.3	3.3	2.5			
同居子ども学齢	妊娠中・乳幼児	853	163	182	312	145	27	24	1.05	
	100.0	100.0	19.1	21.3	36.6	17.0	3.2	2.8		
	小学生	715	139	175	251	112	24	14	1.14	
	100.0	100.0	19.4	24.5	35.1	15.7	3.4	2.0		
	中学生	401	62	105	152	61	14	7	1.09	
	100.0	100.0	15.5	26.2	37.9	15.2	3.5	1.7		
中学校卒業以上	1340	272	362	446	194	32	34	1.21		
100.0	100.0	20.3	27.0	33.3	14.5	2.4	2.5			
同居している子どもはいない	3850	710	842	1308	651	195	144	0.95		
100.0	100.0	18.4	21.9	34.0	16.9	5.1	3.7			
食物アレルギー保有者	あなた自身(医師からの診断を受けている)	338	74	83	94	53	19	15	1.02	
	100.0	100.0	21.9	24.6	27.8	15.7	5.6	4.4		
	あなた自身(医師からの診断を受けていない)	402	87	108	130	57	12	8	1.25	
	100.0	100.0	21.6	26.9	32.3	14.2	3.0	2.0		
	同居の方(医師からの診断を受けている)	375	69	80	141	62	14	9	1.04	
	100.0	100.0	18.4	21.3	37.6	16.5	3.7	2.4		
同居の方(医師からの診断を受けていない)	270	50	63	101	43	8	5	1.12		
100.0	100.0	18.5	23.3	37.4	15.9	3.0	1.9			
あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいない	5308	978	1241	1812	876	222	179	1.01		
100.0	100.0	18.4	23.4	34.1	16.5	4.2	3.4			
情報収集積極度	自分から積極的に情報を収集している	584	203	152	153	49	12	15	1.62	
	100.0	100.0	34.8	26.0	26.2	8.4	2.1	2.6		
	気になったときに自分で情報を収集している	2800	610	728	915	395	98	54	1.23	
	100.0	100.0	21.8	26.0	32.7	14.1	3.5	1.9		
	自分から積極的に情報を収集しないが、メディアやSNSなどで目にするものがある	1949	280	451	729	349	80	60	0.91	
100.0	100.0	14.4	23.1	37.4	17.9	4.1	3.1			
食品の安全性に関する情報には普段接する機会がない	1196	132	192	432	277	79	84	0.44		
100.0	100.0	11.0	16.1	36.1	23.2	6.6	7.0			

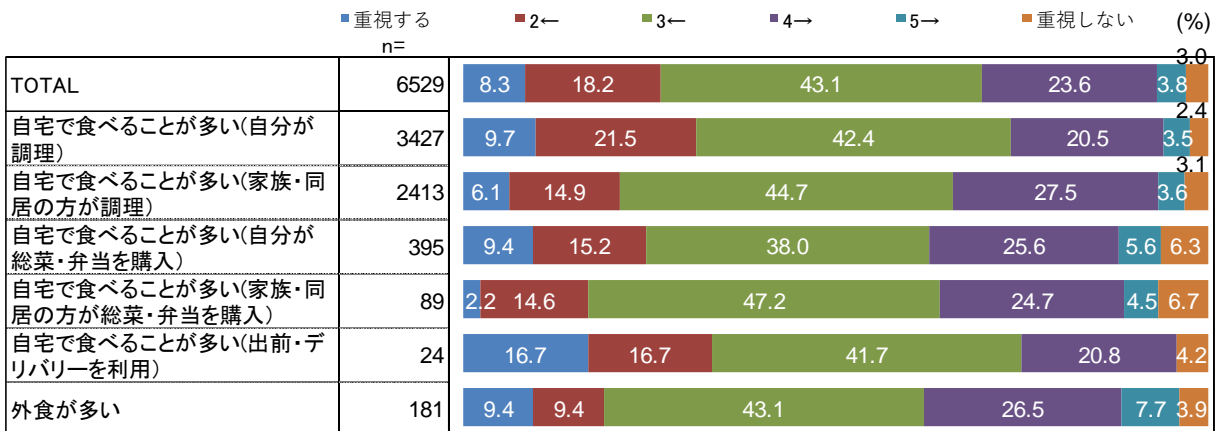
⑦ 栄養素含有量（例：ビタミン、たんぱく質、糖質、脂質の量等）

性年代別にみると、男性よりも女性において、高年層より若年層において重視する傾向がみられるが、全体的に重視度が低い。

【性年代別】



【食事の摂り方別】



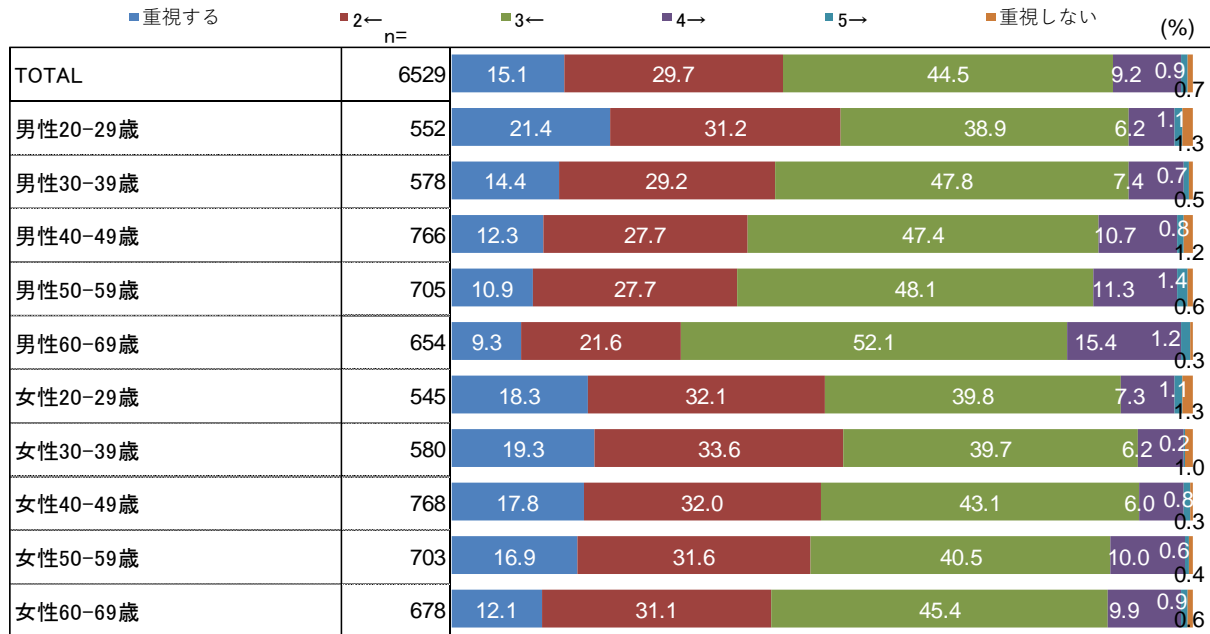
【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】

		0	1	2	3	4	5	6	7	
		TOTAL	重視する	2←	3←	4→	5→	重視しない	平均値	
1段目	度数									
2段目	横%									
	TOTAL	6529	539	1190	2811	1543	248	198	3.0	
		100.0	8.3	18.2	43.1	23.6	3.8	3.0	0.64	
性別	男性	3255	235	484	1428	856	135	117	0.50	
		100.0	7.2	14.9	43.9	26.3	4.1	3.6		
性別	女性	3274	304	706	1383	687	113	81	0.78	
		100.0	9.3	21.6	42.2	21.0	3.5	2.5		
年代	20-29歳	1097	116	171	391	282	72	65	0.42	
		100.0	10.6	15.6	35.6	25.7	6.6	5.9		
	30-39歳	1158	91	193	508	279	46	41	0.58	
		100.0	7.9	16.7	43.9	24.1	4.0	3.5		
	40-49歳	1534	98	264	670	398	62	42	0.55	
		100.0	6.4	17.2	43.7	25.9	4.0	2.7		
年代	50-59歳	1408	116	266	633	319	38	36	0.72	
		100.0	8.2	18.9	45.0	22.7	2.7	2.6		
	60-69歳	1332	118	296	609	265	30	14	0.89	
		100.0	8.9	22.2	45.7	19.9	2.3	1.1		
	性年代	男性20-29歳	552	67	89	202	133	31	30	0.54
			100.0	12.1	16.1	36.6	24.1	5.6	5.4	
男性30-39歳		578	41	86	261	140	27	23	0.51	
		100.0	7.1	14.9	45.2	24.2	4.7	4.0		
男性40-49歳		766	37	106	323	239	32	29	0.33	
		100.0	4.8	13.8	42.2	31.2	4.2	3.8		
男性50-59歳		705	42	92	334	191	22	24	0.48	
		100.0	6.0	13.0	47.4	27.1	3.1	3.4		
男性60-69歳		654	48	111	308	153	23	11	0.68	
		100.0	7.3	17.0	47.1	23.4	3.5	1.7		
女性20-29歳		545	49	82	189	149	41	35	0.30	
		100.0	9.0	15.0	34.7	27.3	7.5	6.4		
地域	北海道	272	20	34	118	74	13	13	0.39	
		100.0	7.4	12.5	43.4	27.2	4.8	4.8		
	東北	432	33	71	190	104	19	15	0.56	
		100.0	7.6	16.4	44.0	24.1	4.4	3.5		
	関東	379	41	57	162	92	12	15	0.63	
		100.0	10.8	15.0	42.7	24.3	3.2	4.0		
	首都圏/一都三県	1977	163	378	846	435	95	60	0.65	
		100.0	8.2	19.1	42.8	22.0	4.8	3.0		
	北陸	359	32	70	145	86	10	16	0.63	
		100.0	8.9	19.5	40.4	24.0	2.8	4.5		
	東海	776	68	154	320	194	25	15	0.70	
		100.0	8.8	19.8	41.2	25.0	3.2	1.9		
同居子ども学齢	京阪神	1056	76	189	466	261	30	34	0.61	
		100.0	7.2	17.9	44.1	24.7	2.8	3.2		
	中国	372	27	68	166	93	10	8	0.66	
		100.0	7.3	18.3	44.6	25.0	2.7	2.2		
	四国	182	13	24	81	54	7	3	0.50	
		100.0	7.1	13.2	44.5	29.7	3.8	1.6		
	九州	724	66	145	317	150	27	19	0.75	
		100.0	9.1	20.0	43.8	20.7	3.7	2.6		
	妊娠中・乳幼児	853	75	141	384	201	31	21	0.66	
		100.0	8.8	16.5	45.0	23.6	3.6	2.5		
	小学生	715	55	121	333	171	20	15	0.68	
		100.0	7.7	16.9	46.6	23.9	2.8	2.1		
中学生	401	26	57	193	97	13	15	0.54		
	100.0	6.5	14.2	48.1	24.2	3.2	3.7			
中学校卒業以上	1340	96	273	573	327	44	27	0.68		
	100.0	7.2	20.4	42.8	24.4	3.3	2.0			
同居している子どもはいない	3850	337	685	1627	907	157	137	0.62		
	100.0	8.8	17.8	42.3	23.6	4.1	3.6			
食物アレルギー保有者	あなた自身(医師からの診断を受けている)	338	59	57	120	80	15	7	0.83	
		100.0	17.5	16.9	35.5	23.7	4.4	2.1		
	あなた自身(医師からの診断を受けていない)	402	40	85	172	79	15	11	0.80	
		100.0	10.0	21.1	42.8	19.7	3.7	2.7		
	同居の方(医師からの診断を受けている)	375	34	66	161	90	13	11	0.66	
		100.0	9.1	17.6	42.9	24.0	3.5	2.9		
同居の方(医師からの診断を受けていない)	270	19	50	126	60	9	6	0.69		
	100.0	7.0	18.5	46.7	22.2	3.3	2.2			
あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいない	5308	409	967	2298	1266	201	167	0.62		
	100.0	7.7	18.2	43.3	23.9	3.8	3.1			
情報収集積極度	自分から積極的に情報を収集している	584	154	156	188	70	9	7	1.46	
		100.0	26.4	26.7	32.2	12.0	1.5	1.2		
	気になったときに自分で情報を収集している	2800	225	628	1270	559	68	50	0.84	
		100.0	8.0	22.4	45.4	20.0	2.4	1.8		
	自分から積極的に情報を収集しないが、メディアやSNSなどで目にするがある	1949	89	290	891	538	87	54	0.44	
	100.0	4.6	14.9	45.7	27.6	4.5	2.8			
食品の安全性に関する情報には普段接する機会がない	1196	71	116	462	376	84	87	0.09		
	100.0	5.9	9.7	38.6	31.4	7.0	7.3			

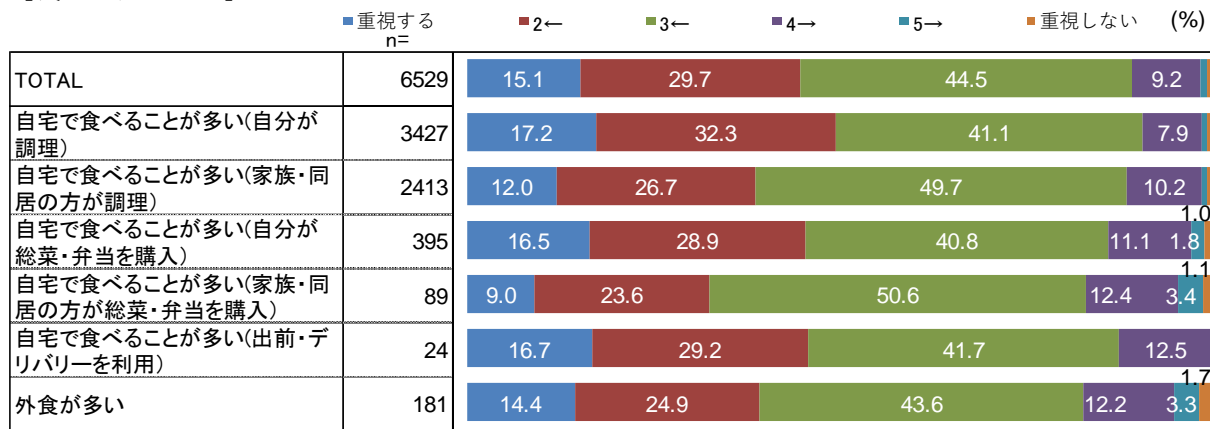
### ⑧ 量・大きさ

性年代別にみると、男性では高年層より若年層において重視する傾向がみられる。女性では年代による大きな差はみられない。

#### 【性年代別】



#### 【食事の摂り方別】



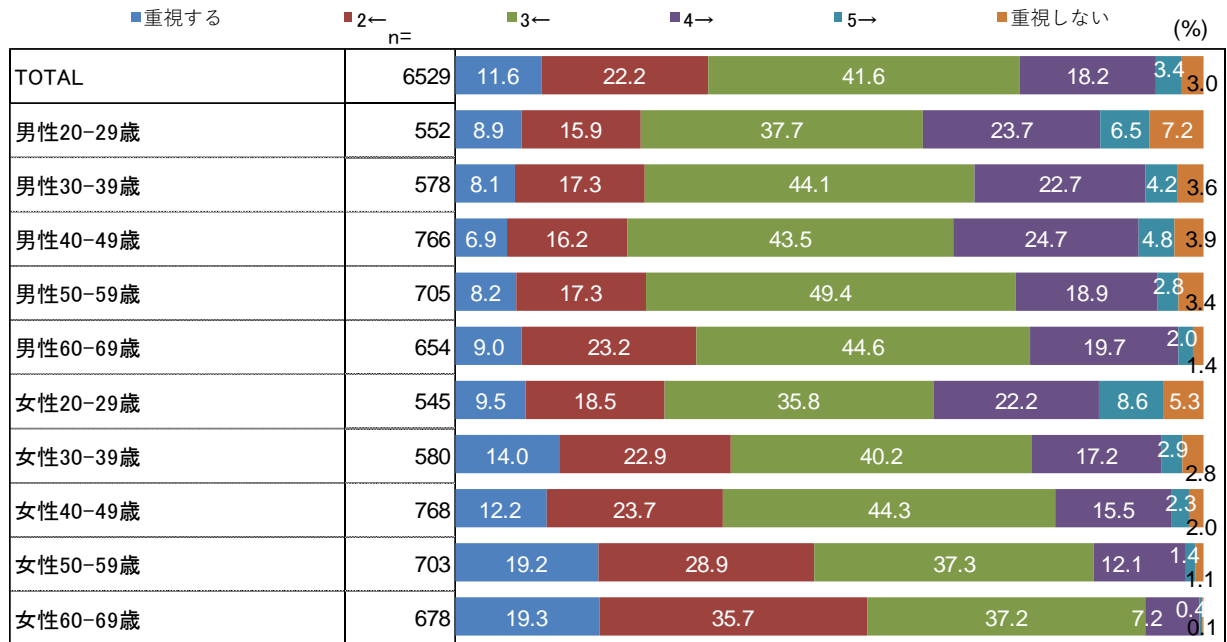
【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】

		0	1	2	3	4	5	6	7		
1段目 度数	2段目 横%	TOTAL	重視する	2←	3←	4→	5→	重視しない	平均値		
	TOTAL	6529	983	1938	2905	599	57	47		1.36	
		100.0	15.1	29.7	44.5	9.2	0.9	0.7			
性別	男性	3255	433	889	1534	340	34	25		1.27	
		100.0	13.3	27.3	47.1	10.4	1.0	0.8			
性別	女性	3274	550	1049	1371	259	23	22		1.45	
		100.0	16.8	32.0	41.9	7.9	0.7	0.7			
年代	20-29歳	1097	218	347	432	74	12	14		1.49	
		100.0	19.9	31.6	39.4	6.7	1.1	1.3			
	30-39歳	1158	195	364	506	79	5	9		1.47	
		100.0	16.8	31.4	43.7	6.8	0.4	0.8			
	40-49歳	1534	231	458	694	128	12	11		1.38	
		100.0	15.1	29.9	45.2	8.3	0.8	0.7			
年代	50-59歳	1408	196	417	624	150	14	7		1.31	
		100.0	13.9	29.6	44.3	10.7	1.0	0.5			
	60-69歳	1332	143	352	649	168	14	6		1.18	
		100.0	10.7	26.4	48.7	12.6	1.1	0.5			
	性年代	男性20-29歳	552	118	172	215	34	6	7		1.53
			100.0	21.4	31.2	38.9	6.2	1.1	1.3		
男性30-39歳		578	83	169	276	43	4	3		1.39	
		100.0	14.4	29.2	47.8	7.4	0.7	0.5			
男性40-49歳		766	94	212	363	82	6	9		1.24	
		100.0	12.3	27.7	47.4	10.7	0.8	1.2			
男性50-59歳		705	77	195	339	80	10	4		1.20	
		100.0	10.9	27.7	48.1	11.3	1.4	0.6			
男性60-69歳		654	61	141	341	101	8	2		1.04	
		100.0	9.3	21.6	52.1	15.4	1.2	0.3			
性年代	女性20-29歳	545	100	175	217	40	6	7		1.46	
		100.0	18.3	32.1	39.8	7.3	1.1	1.3			
	女性30-39歳	580	112	195	230	36	1	6		1.55	
		100.0	19.3	33.6	39.7	6.2	0.2	1.0			
	女性40-49歳	768	137	246	331	46	6	2		1.52	
		100.0	17.8	32.0	43.1	6.0	0.8	0.3			
	女性50-59歳	703	119	222	285	70	4	3		1.42	
		100.0	16.9	31.6	40.5	10.0	0.6	0.4			
	女性60-69歳	678	82	211	308	67	6	4		1.31	
		100.0	12.1	31.1	45.4	9.9	0.9	0.6			
地域	北海道	272	43	81	122	20	3	3		1.39	
		100.0	15.8	29.8	44.9	7.4	1.1	1.1			
	東北	432	63	135	181	46	4	3		1.34	
		100.0	14.6	31.3	41.9	10.6	0.9	0.7			
	関東	379	60	112	164	33	5	5		1.35	
		100.0	15.8	29.6	43.3	8.7	1.3	1.3			
	首都圏/一都三県	1977	298	595	877	173	22	12		1.37	
		100.0	15.1	30.1	44.4	8.8	1.1	0.6			
	北陸	359	57	102	161	32	4	3		1.36	
		100.0	15.9	28.4	44.8	8.9	1.1	0.8			
	東海	776	124	222	354	69	2	5		1.39	
		100.0	16.0	28.6	45.6	8.9	0.3	0.6			
地域	京阪神	1056	147	321	473	100	6	9		1.34	
		100.0	13.9	30.4	44.8	9.5	0.6	0.9			
	中国	372	52	113	156	43	3	5		1.27	
		100.0	14.0	30.4	41.9	11.6	0.8	1.3			
	四国	182	24	46	93	18	0	1		1.30	
		100.0	13.2	25.3	51.1	9.9	0.0	0.5			
	九州	724	115	211	324	65	8	1		1.39	
		100.0	15.9	29.1	44.8	9.0	1.1	0.1			
	同居子ども学齢	妊娠中・乳幼児	853	145	282	360	56	5	5		1.50
			100.0	17.0	33.1	42.2	6.6	0.6	0.6		
小学生		715	110	240	310	48	3	4		1.47	
		100.0	15.4	33.6	43.4	6.7	0.4	0.6			
中学生		401	64	124	178	30	2	3		1.43	
		100.0	16.0	30.9	44.4	7.5	0.5	0.7			
同居子ども学齢	中学校卒業以上	1340	185	391	620	127	9	8		1.33	
		100.0	13.8	29.2	46.3	9.5	0.7	0.6			
	同居している子どもはいない	3850	585	1107	1713	376	39	30		1.33	
		100.0	15.2	28.8	44.5	9.8	1.0	0.8			
	食物アレルギー保有者	あなた自身(医師からの診断を受けている)	338	79	89	131	36	2	1		1.49
			100.0	23.4	26.3	38.8	10.7	0.6	0.3		
あなた自身(医師からの診断を受けていない)		402	64	127	173	32	5	1		1.43	
		100.0	15.9	31.6	43.0	8.0	1.2	0.2			
同居の方(医師からの診断を受けている)		375	52	130	157	34	0	2		1.42	
		100.0	13.9	34.7	41.9	9.1	0.0	0.5			
食物アレルギー保有者	同居の方(医師からの診断を受けていない)	270	45	82	115	26	0	2		1.41	
		100.0	16.7	30.4	42.6	9.6	0.0	0.7			
	あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいない	5308	776	1564	2395	482	50	41		1.35	
		100.0	14.6	29.5	45.1	9.1	0.9	0.8			
	情報収集積極度	自分から積極的に情報を収集している	584	151	176	211	39	2	5		1.64
			100.0	25.9	30.1	36.1	6.7	0.3	0.9		
気になったときに自分で情報を収集している		2800	406	892	1207	248	29	18		1.37	
		100.0	14.5	31.9	43.1	8.9	1.0	0.6			
情報収集積極度	自分から積極的に情報を収集しないが、メディアやSNSなどで目にすることがある	1949	248	589	901	189	12	10		1.32	
		100.0	12.7	30.2	46.2	9.7	0.6	0.5			
情報収集積極度	食品の安全性に関する情報には普段接する機会がない	1196	178	281	586	123	14	14		1.24	
		100.0	14.9	23.5	49.0	10.3	1.2	1.2			

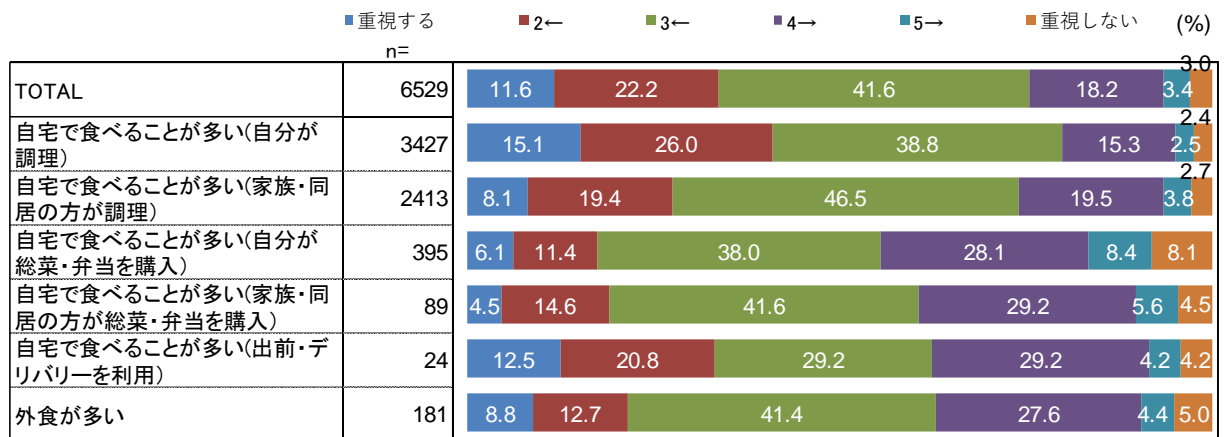
### ⑨ 季節感・旬

性年代別にみると、男性よりも女性のほうが重視する傾向がみられる。女性では、若年層より高年層のほうが重視する傾向がみられる。

【性年代別】



【食事の摂り方別】



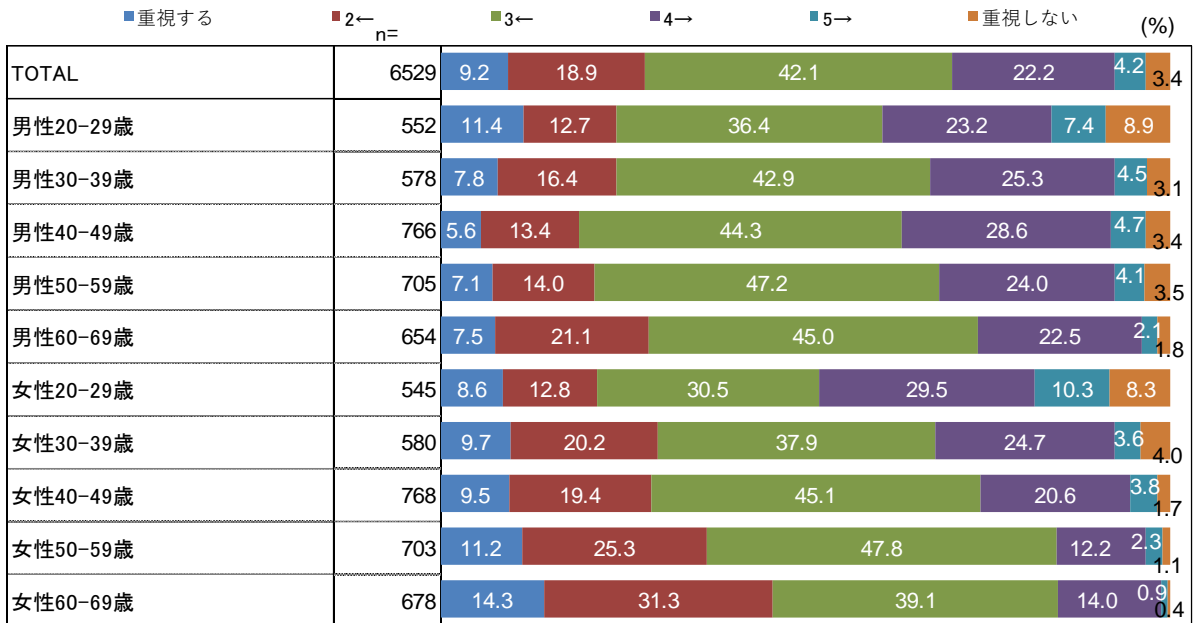
【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】

		0	1	2	3	4	5	6	7
		TOTAL	重視する	2←	3←	4→	5→	重視しない	平均値
1段目	度数								
2段目	横%								
	TOTAL	6529	759	1447	2718	1187	225	193	0.87
		100.0	11.6	22.2	41.6	18.2	3.4	3.0	
性別	男性	3255	266	586	1436	713	130	124	0.63
		100.0	8.2	18.0	44.1	21.9	4.0	3.8	
性別	女性	3274	493	861	1282	474	95	69	1.10
		100.0	15.1	26.3	39.2	14.5	2.9	2.1	
年代	20-29歳	1097	101	189	403	252	83	69	0.42
		100.0	9.2	17.2	36.7	23.0	7.6	6.3	
	30-39歳	1158	128	233	488	231	41	37	0.79
		100.0	11.1	20.1	42.1	19.9	3.5	3.2	
	40-49歳	1534	147	306	673	308	55	45	0.76
	100.0	9.6	19.9	43.9	20.1	3.6	2.9		
年代	50-59歳	1408	193	325	610	218	30	32	1.04
		100.0	13.7	23.1	43.3	15.5	2.1	2.3	
年代	60-69歳	1332	190	394	544	178	16	10	1.25
		100.0	14.3	29.6	40.8	13.4	1.2	0.8	
性年代	男性20-29歳	552	49	88	208	131	36	40	0.38
		100.0	8.9	15.9	37.7	23.7	6.5	7.2	
	男性30-39歳	578	47	100	255	131	24	21	0.61
		100.0	8.1	17.3	44.1	22.7	4.2	3.6	
	男性40-49歳	766	53	124	333	189	37	30	0.51
		100.0	6.9	16.2	43.5	24.7	4.8	3.9	
	男性50-59歳	705	58	122	348	133	20	24	0.74
		100.0	8.2	17.3	49.4	18.9	2.8	3.4	
	男性60-69歳	654	59	152	292	129	13	9	0.90
		100.0	9.0	23.2	44.6	19.7	2.0	1.4	
	女性20-29歳	545	52	101	195	121	47	29	0.46
		100.0	9.5	18.5	35.8	22.2	8.6	5.3	
性年代	女性30-39歳	580	81	133	233	100	17	16	0.97
		100.0	14.0	22.9	40.2	17.2	2.9	2.8	
性年代	女性40-49歳	768	94	182	340	119	18	15	1.02
		100.0	12.2	23.7	44.3	15.5	2.3	2.0	
性年代	女性50-59歳	703	135	203	262	85	10	8	1.34
		100.0	19.2	28.9	37.3	12.1	1.4	1.1	
性年代	女性60-69歳	678	131	242	252	49	3	1	1.58
		100.0	19.3	35.7	37.2	7.2	0.4	0.1	
地域	北海道	272	28	47	116	59	6	16	0.64
		100.0	10.3	17.3	42.6	21.7	2.2	5.9	
	東北	432	51	112	163	80	16	10	0.92
		100.0	11.8	25.9	37.7	18.5	3.7	2.3	
	関東	379	50	75	159	63	13	19	0.83
		100.0	13.2	19.8	42.0	16.6	3.4	5.0	
	首都圏/一都三県	1977	240	439	822	341	74	61	0.88
		100.0	12.1	22.2	41.6	17.2	3.7	3.1	
	北陸	359	46	82	152	60	6	13	0.96
		100.0	12.8	22.8	42.3	16.7	1.7	3.6	
	東海	776	94	173	322	143	28	16	0.91
		100.0	12.1	22.3	41.5	18.4	3.6	2.1	
京阪神	1056	107	241	435	203	41	29	0.82	
	100.0	10.1	22.8	41.2	19.2	3.9	2.7		
中国	372	35	70	177	67	14	9	0.81	
	100.0	9.4	18.8	47.6	18.0	3.8	2.4		
四国	182	21	29	79	44	5	4	0.74	
	100.0	11.5	15.9	43.4	24.2	2.7	2.2		
九州	724	87	179	293	127	22	16	0.96	
	100.0	12.0	24.7	40.5	17.5	3.0	2.2		
同居子ども学齢	妊娠中・乳幼児	853	101	209	344	161	17	21	0.95
		100.0	11.8	24.5	40.3	18.9	2.0	2.5	
	小学生	715	84	148	322	125	18	18	0.92
		100.0	11.7	20.7	45.0	17.5	2.5	2.5	
	中学生	401	40	82	185	62	16	16	0.82
	100.0	10.0	20.4	46.1	15.5	4.0	4.0		
同居子ども学齢	中学校卒業以上	1340	170	320	589	204	29	28	1.04
		100.0	12.7	23.9	44.0	15.2	2.2	2.1	
同居子ども学齢	同居している子どもはいない	3850	445	811	1563	742	161	128	0.80
		100.0	11.6	21.1	40.6	19.3	4.2	3.3	
食物アレルギー保有者	あなた自身(医師からの診断を受けている)	338	64	64	123	62	15	10	0.95
		100.0	18.9	18.9	36.4	18.3	4.4	3.0	
	あなた自身(医師からの診断を受けていない)	402	41	88	171	70	18	14	0.80
		100.0	10.2	21.9	42.5	17.4	4.5	3.5	
	同居の方(医師からの診断を受けている)	375	53	85	154	63	14	6	1.00
	100.0	14.1	22.7	41.1	16.8	3.7	1.6		
食物アレルギー保有者	同居の方(医師からの診断を受けていない)	270	26	61	121	52	5	5	0.90
		100.0	9.6	22.6	44.8	19.3	1.9	1.9	
食物アレルギー保有者	あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいない	5308	600	1184	2221	963	179	161	0.86
		100.0	11.3	22.3	41.8	18.1	3.4	3.0	
情報収集積極度	自分から積極的に情報を収集している	584	156	170	171	54	21	12	1.45
		100.0	26.7	29.1	29.3	9.2	3.6	2.1	
	気になったときに自分で情報を収集している	2800	348	712	1199	411	79	51	1.05
		100.0	12.4	25.4	42.8	14.7	2.8	1.8	
	自分から積極的に情報を収集しないが、メディアやSNSなどで目にするがある	1949	171	416	845	410	58	49	0.78
	100.0	8.8	21.3	43.4	21.0	3.0	2.5		
情報収集積極度	食品の安全性に関する情報には普段接する機会がない	1196	84	149	503	312	67	81	0.30
		100.0	7.0	12.5	42.1	26.1	5.6	6.8	

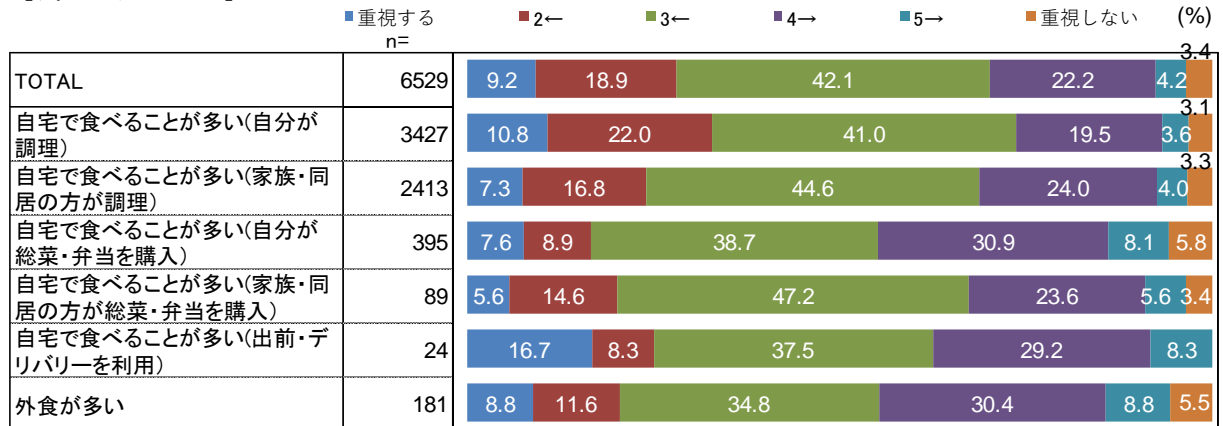
### ⑩ 生産者・食品メーカー

性年代別にみると、男性よりも女性のほうが重視する傾向がみられる。全体的に重視度が低い、「女性 60-69 歳」は他の性年代よりも重視する傾向がみられる。

#### 【性年代別】



#### 【食事の摂り方別】



【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】

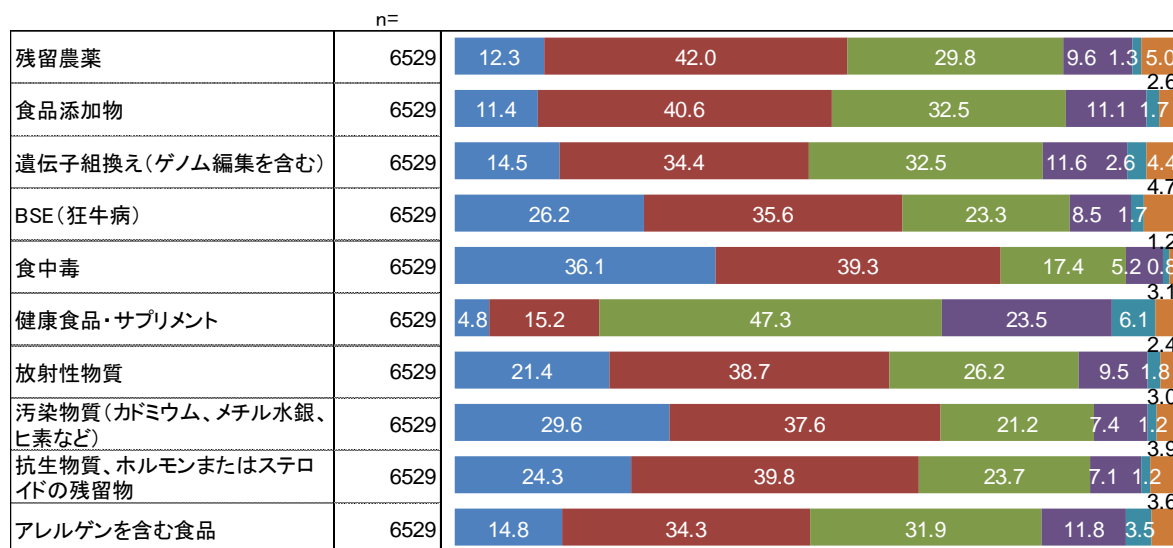
		0	1	2	3	4	5	6	7
		TOTAL	重視する	2←	3←	4→	5→	重視しない	平均値
1段目	度数								
2段目	横%								
	TOTAL	6529	602	1231	2748	1452	274	222	0.67
性別	男性	3255	250	505	1415	809	146	130	0.52
	女性	3274	352	726	1333	643	128	92	0.81
年代	20-29歳	1097	110	140	367	289	97	94	0.19
	30-39歳	1158	101	212	468	289	47	41	0.59
	40-49歳	1534	116	252	685	377	65	39	0.60
	50-59歳	1408	129	277	669	255	45	33	0.83
	60-69歳	1332	146	350	559	242	20	15	1.03
	性年代	男性20-29歳	552	63	70	201	128	41	49
	男性30-39歳	578	45	95	248	146	26	18	0.56
	男性40-49歳	766	43	103	339	219	36	26	0.40
	男性50-59歳	705	50	99	333	169	29	25	0.54
	男性60-69歳	654	49	138	294	147	14	12	0.77
	女性20-29歳	545	47	70	166	161	56	45	0.07
	女性30-39歳	580	56	117	220	143	21	23	0.63
	女性40-49歳	768	73	149	346	158	29	13	0.79
	女性50-59歳	703	79	178	336	86	16	8	1.12
	女性60-69歳	678	97	212	265	95	6	3	1.27
地域	北海道	272	22	45	112	67	9	17	0.49
	東北	432	32	84	172	110	19	15	0.56
	関東	379	34	75	160	78	15	17	0.67
	首都圏/一都三県	1977	187	377	817	432	97	67	0.66
	北陸	359	34	70	148	82	12	13	0.68
	東海	776	78	139	326	184	28	21	0.69
	京阪神	1056	89	209	447	235	39	37	0.67
	中国	372	30	64	182	66	17	13	0.70
	四国	182	16	23	84	45	7	7	0.54
	九州	724	80	145	300	153	31	15	0.79
同居子ども学齢	妊娠中・乳幼児	853	83	156	345	206	35	28	0.64
	小学生	715	70	133	294	173	27	18	0.68
	中学生	401	28	67	198	80	15	13	0.67
	中学校卒業以上	1340	117	284	594	285	33	27	0.81
	同居している子どもはいない	3850	368	693	1589	859	185	156	0.62
食物アレルギー保有者	あなた自身(医師からの診断を受けている)	338	49	61	125	73	19	11	0.74
	あなた自身(医師からの診断を受けていない)	402	41	83	166	87	15	10	0.77
	同居の方(医師からの診断を受けている)	375	35	66	157	86	22	9	0.63
	同居の方(医師からの診断を受けていない)	270	14	57	130	55	6	8	0.72
	あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいない	5308	481	998	2241	1181	220	187	0.66
	情報収集積極度	自分から積極的に情報を収集している	584	148	155	178	74	17	12
	気になったときに自分で情報を収集している	2800	256	638	1235	522	94	55	0.86
	自分から積極的に情報を収集しないが、メディアやSNSなどで目にする可能性がある	1949	123	309	872	502	86	57	0.52
	食品の安全性に関する情報には普段接する機会がない	1196	75	129	463	354	77	98	0.12

#### (4) ハザード別不安度（食品分野）

「とても不安を感じる」と「不安を感じる」の合計をみると、「食中毒」は75.4%、「汚染物質」は67.2%、「抗生物質、ホルモンまたはステロイドの残留物」は64.1%、「BSE（狂牛病）」は61.8%と6割を超えている一方、「健康食品・サプリメント」は20.0%となっている。

Q3：あなたは次に挙げる食品に関する事柄について、どのくらい不安に感じますか。（それぞれ1つずつ）

■とても不安を感じる ■不安を感じる ■どちらともいえない ■不安を感じない ■全く不安を感じない ■よくわからない (%)



以下に、各項目について、性年代別及び地域別のクロス集計結果を図示する。また、性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別の集計表を示す。

なお、数表中の「平均値」の算出に当たっては、以下のスコア配点を用いた。

「平均値」のスコア配点

とても不安を感じる	+2
不安を感じる	+1
どちらともいえない	0
不安を感じない	-1
全く不安を感じない	-2
よくわからない	0

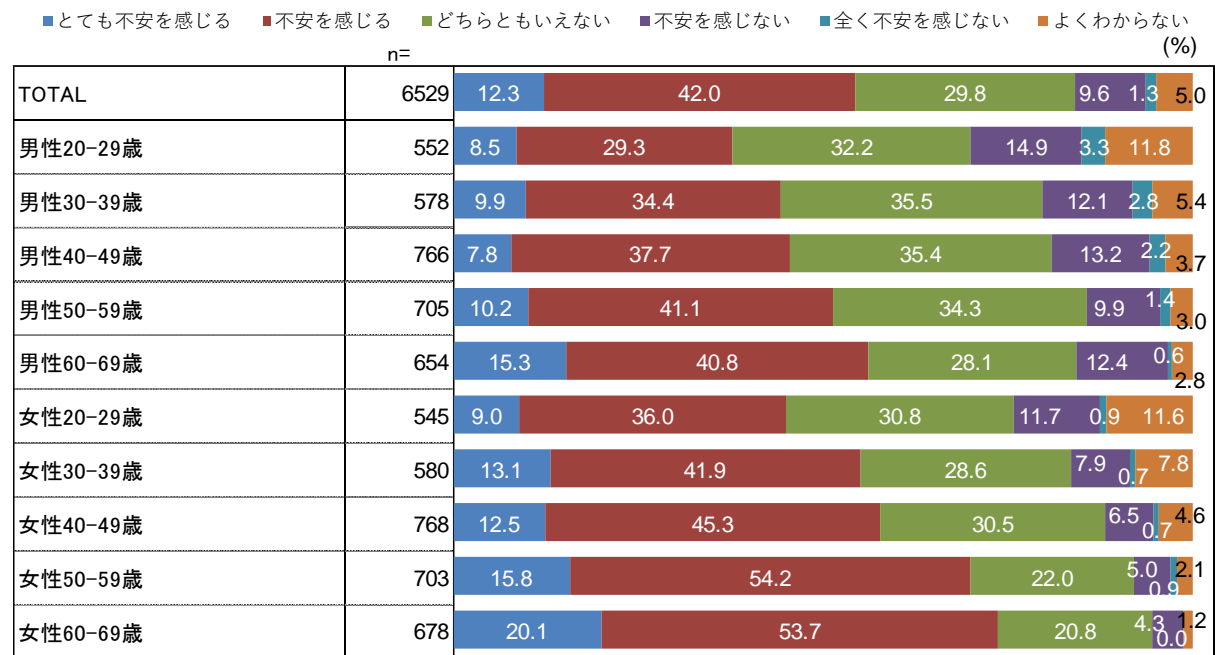
### ① 残留農薬

性年代別にみると、男性よりも女性において、若年層より高年層において不安度が高い傾向がみられる。「とても不安を感じる」「不安を感じる」の合計は「女性60-69歳」で7割を超えている。

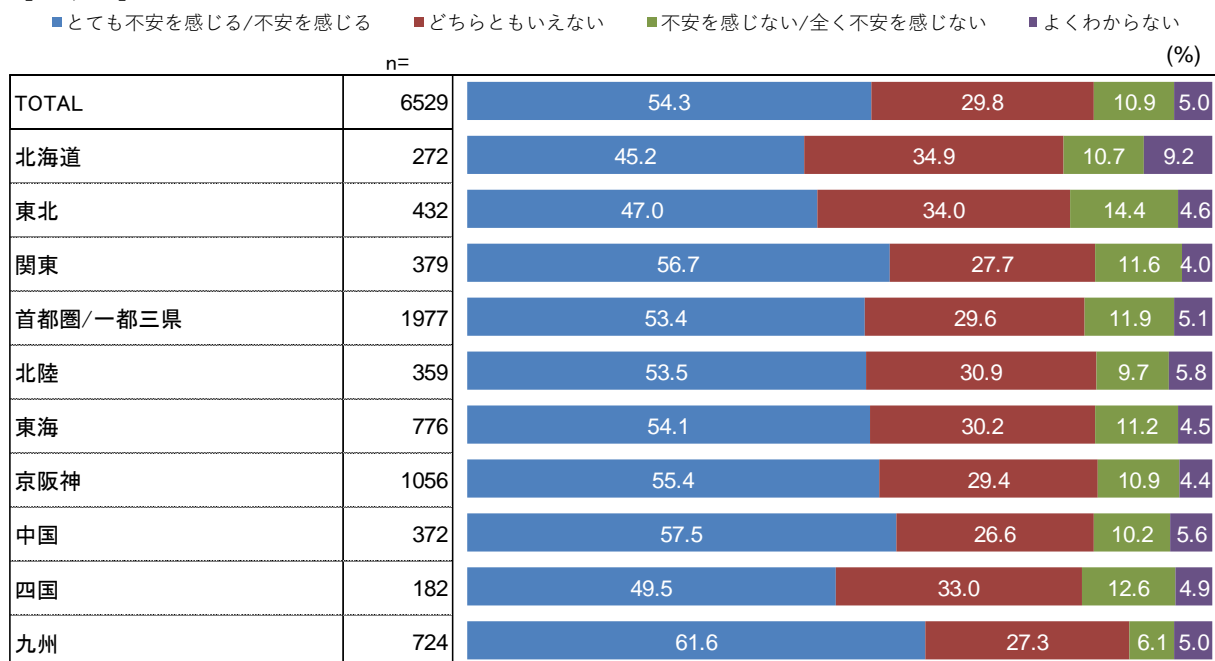
地域別では、「九州」は「とても不安を感じる／不安を感じる」でみると61.6%とTOTALと比べて高く、「東北」は「不安を感じない／全く不安を感じない」でみると14.4%とTOTALと比べて高い。

Q3：あなたは次に挙げる食品に関する事柄について、どのくらい不安に感じますか。（それぞれ1つずつ）：残留農薬

#### 【性年代別】



#### 【地域別】



【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】

		0	1	2	3	4	5	6	7
		TOTAL	とても不安を感じる	不安を感じる	どちらともいえない	不安を感じない	全く不安を感じない	よくわからない	平均値
1段目	度数								
2段目	横%								
	TOTAL	6529	804	2739	1944	628	85	329	0.54
		100.0	12.3	42.0	29.8	9.6	1.3	5.0	
性別	男性	3255	336	1207	1080	404	65	163	0.41
		100.0	10.3	37.1	33.2	12.4	2.0	5.0	
	女性	3274	468	1532	864	224	20	166	0.67
		100.0	14.3	46.8	26.4	6.8	0.6	5.1	
年代	20-29歳	1097	96	358	346	146	23	128	0.33
		100.0	8.8	32.6	31.5	13.3	2.1	11.7	
	30-39歳	1158	133	442	371	116	20	76	0.48
		100.0	11.5	38.2	32.0	10.0	1.7	6.6	
	40-49歳	1534	156	637	505	151	22	63	0.49
	100.0	10.2	41.5	32.9	9.8	1.4	4.1		
	50-59歳	1408	183	671	397	105	16	36	0.64
		100.0	13.0	47.7	28.2	7.5	1.1	2.6	
	60-69歳	1332	236	631	325	110	4	26	0.74
		100.0	17.7	47.4	24.4	8.3	0.3	2.0	
	性年代	男性20-29歳	552	47	162	178	82	18	65
	100.0	8.5	29.3	32.2	14.9	3.3	11.8		
	男性30-39歳	578	57	199	205	70	16	31	0.37
		100.0	9.9	34.4	35.5	12.1	2.8	5.4	
	男性40-49歳	766	60	289	271	101	17	28	0.36
		100.0	7.8	37.7	35.4	13.2	2.2	3.7	
	男性50-59歳	705	72	290	242	70	10	21	0.49
		100.0	10.2	41.1	34.3	9.9	1.4	3.0	
	男性60-69歳	654	100	267	184	81	4	18	0.58
		100.0	15.3	40.8	28.1	12.4	0.6	2.8	
	女性20-29歳	545	49	196	168	64	5	63	0.40
		100.0	9.0	36.0	30.8	11.7	0.9	11.6	
	女性30-39歳	580	76	243	166	46	4	45	0.59
		100.0	13.1	41.9	28.6	7.9	0.7	7.8	
	女性40-49歳	768	96	348	234	50	5	35	0.63
		100.0	12.5	45.3	30.5	6.5	0.7	4.6	
	女性50-59歳	703	111	381	155	35	6	15	0.79
		100.0	15.8	54.2	22.0	5.0	0.9	2.1	
	女性60-69歳	678	136	364	141	29	0	8	0.90
		100.0	20.1	53.7	20.8	4.3	0.0	1.2	
地域	北海道	272	29	94	95	26	3	25	0.44
		100.0	10.7	34.6	34.9	9.6	1.1	9.2	
	東北	432	53	150	147	56	6	20	0.44
		100.0	12.3	34.7	34.0	13.0	1.4	4.6	
	関東	379	45	170	105	37	7	15	0.55
		100.0	11.9	44.9	27.7	9.8	1.8	4.0	
	首都圏/一都三県	1977	227	828	585	201	35	101	0.51
		100.0	11.5	41.9	29.6	10.2	1.8	5.1	
	北陸	359	43	149	111	34	1	21	0.55
		100.0	12.0	41.5	30.9	9.5	0.3	5.8	
	東海	776	89	331	234	81	6	35	0.54
		100.0	11.5	42.7	30.2	10.4	0.8	4.5	
	京阪神	1056	138	447	310	101	14	46	0.56
		100.0	13.1	42.3	29.4	9.6	1.3	4.4	
	中国	372	40	174	99	33	5	21	0.57
		100.0	10.8	46.8	26.6	8.9	1.3	5.6	
	四国	182	26	64	60	19	4	9	0.49
		100.0	14.3	35.2	33.0	10.4	2.2	4.9	
	九州	724	114	332	198	40	4	36	0.71
		100.0	15.7	45.9	27.3	5.5	0.6	5.0	
同居子ども学齢	妊娠中・乳幼児	853	112	342	271	82	7	39	0.55
		100.0	13.1	40.1	31.8	9.6	0.8	4.6	
	小学生	715	99	308	205	69	5	29	0.60
		100.0	13.8	43.1	28.7	9.7	0.7	4.1	
	中学生	401	46	162	132	41	7	13	0.50
	100.0	11.5	40.4	32.9	10.2	1.7	3.2		
	中学校卒業以上	1340	192	632	367	96	13	40	0.67
		100.0	14.3	47.2	27.4	7.2	1.0	3.0	
	同居している子どもはいない	3850	441	1546	1170	405	59	229	0.49
		100.0	11.5	40.2	30.4	10.5	1.5	5.9	
食物アレルギー保有者	あなた自身(医師からの診断を受けている)	338	56	139	83	35	9	16	0.59
		100.0	16.6	41.1	24.6	10.4	2.7	4.7	
	あなた自身(医師からの診断を受けていない)	402	57	201	97	27	2	18	0.71
		100.0	14.2	50.0	24.1	6.7	0.5	4.5	
	同居の方(医師からの診断を受けている)	375	56	164	103	38	3	11	0.62
	100.0	14.9	43.7	27.5	10.1	0.8	2.9		
	同居の方(医師からの診断を受けていない)	270	40	115	86	18	2	9	0.64
		100.0	14.8	42.6	31.9	6.7	0.7	3.3	
	あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいない	5308	620	2208	1606	525	72	277	0.52
		100.0	11.7	41.6	30.3	9.9	1.4	5.2	
情報収集積極度	自分から積極的に情報を収集している	584	164	248	116	31	10	15	0.90
		100.0	28.1	42.5	19.9	5.3	1.7	2.6	
	気になったときに自分で情報を収集している	2800	379	1340	760	210	25	86	0.66
		100.0	13.5	47.9	27.1	7.5	0.9	3.1	
	自分から積極的に情報を収集しないが、メディアやSNSなどで目にするものがある	1949	181	851	588	224	21	84	0.49
		100.0	9.3	43.7	30.2	11.5	1.1	4.3	
	食品の安全性に関する情報には普段接する機会がない	1196	80	300	480	163	29	144	0.20
	100.0	6.7	25.1	40.1	13.6	2.4	12.0		

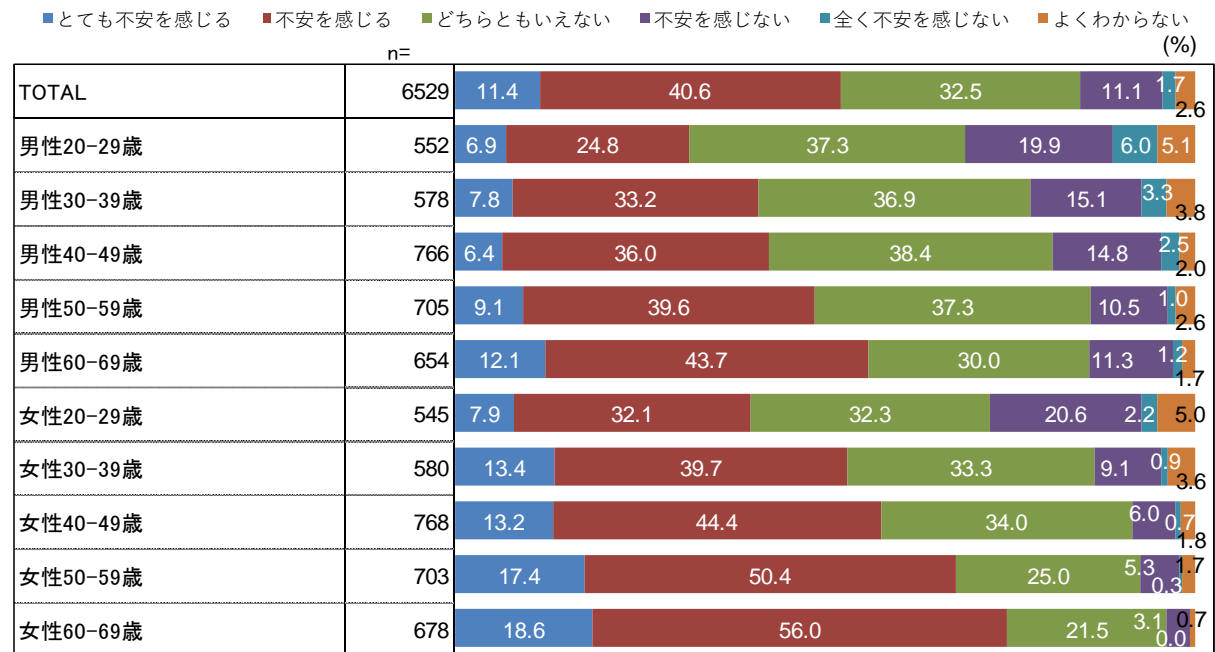
## ② 食品添加物

性年代別にみると、男性よりも女性において、若年層より高年層において不安度が高い傾向がみられる。「とても不安を感じる」「不安を感じる」の合計は、「男性 20-29 歳」で 3 割台だが、「女性 60-69 歳」で 7 割台となっている。

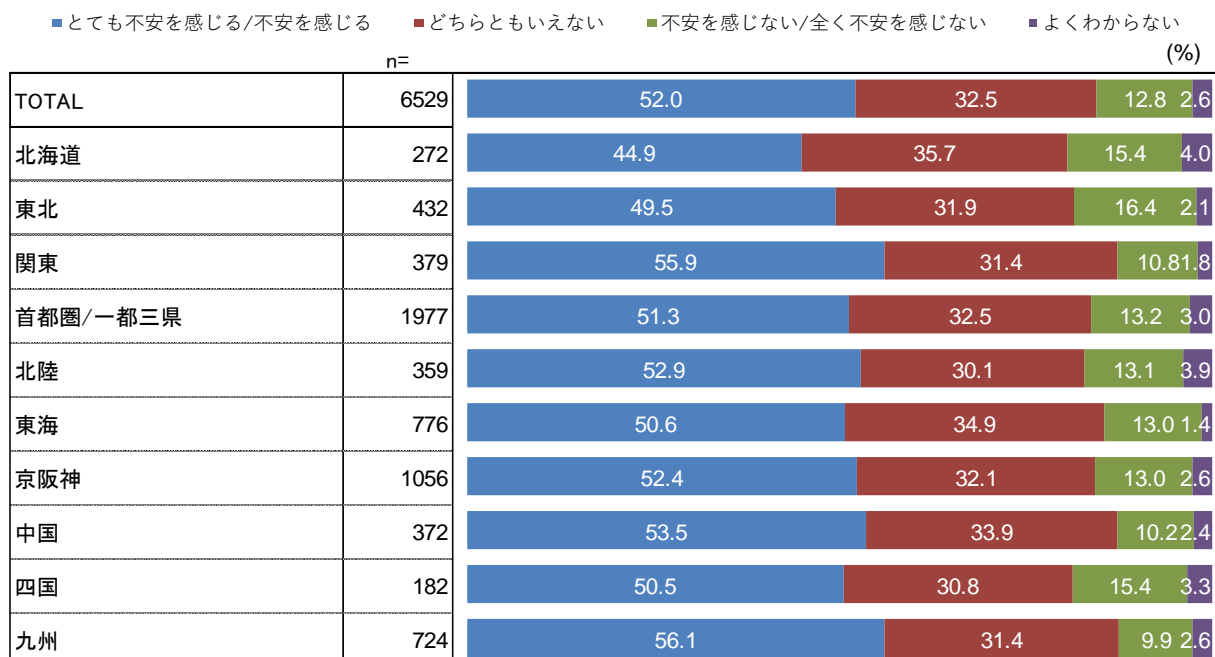
地域別では、「九州」は「とても不安を感じる／不安を感じる」でみると 56.1% と TOTAL と比べて高く、「東北」は「不安を感じない／全く不安を感じない」でみると 16.4% と TOTAL と比べて高い。

Q3：あなたは次に挙げる食品に関する事柄について、どのくらい不安に感じますか。（それぞれ 1 つずつ）：食品添加物

### 【性年代別】



### 【地域別】



【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】

		0	1	2	3	4	5	6	7	
		TOTAL	とても不安を感じる	不安を感じる	どちらともいえない	不安を感じない	全く不安を感じない	よくわからない	平均値	
1段目 度数	2段目 横%									
性別	TOTAL	6529	745	2650	2124	727	110	173	0.49	
		100.0	11.4	40.6	32.5	11.1	1.7	2.6		
性別	男性	3255	275	1170	1172	458	86	94	0.33	
		100.0	8.4	35.9	36.0	14.1	2.6	2.9		
性別	女性	3274	470	1480	952	269	24	79	0.64	
		100.0	14.4	45.2	29.1	8.2	0.7	2.4		
年代	20-29歳	1097	81	312	382	222	45	55	0.15	
		100.0	7.4	28.4	34.8	20.2	4.1	5.0		
	30-39歳	1158	123	422	406	140	24	43	0.41	
		100.0	10.6	36.4	35.1	12.1	2.1	3.7		
	40-49歳	1534	150	617	555	159	24	29	0.46	
		100.0	9.8	40.2	36.2	10.4	1.6	1.9		
年代	50-59歳	1408	186	633	439	111	9	30	0.62	
		100.0	13.2	45.0	31.2	7.9	0.6	2.1		
	60-69歳	1332	205	666	342	95	8	16	0.72	
		100.0	15.4	50.0	25.7	7.1	0.6	1.2		
	性年代	男性20-29歳	552	38	137	206	110	33	28	0.07
			100.0	6.9	24.8	37.3	19.9	6.0	5.1	
男性30-39歳		578	45	192	213	87	19	22	0.27	
		100.0	7.8	33.2	36.9	15.1	3.3	3.8		
男性40-49歳		766	49	276	294	113	19	15	0.29	
		100.0	6.4	36.0	38.4	14.8	2.5	2.0		
男性50-59歳		705	64	279	263	74	7	18	0.45	
		100.0	9.1	39.6	37.3	10.5	1.0	2.6		
男性60-69歳		654	79	286	196	74	8	11	0.54	
		100.0	12.1	43.7	30.0	11.3	1.2	1.7		
女性20-29歳		545	43	175	176	112	12	27	0.23	
		100.0	7.9	32.1	32.3	20.6	2.2	5.0		
地域	北海道	272	25	97	97	37	5	11	0.37	
		100.0	9.2	35.7	35.7	13.6	1.8	4.0		
	東北	432	42	172	138	64	7	9	0.41	
		100.0	9.7	39.8	31.9	14.8	1.6	2.1		
	関東	379	44	168	119	32	9	7	0.54	
		100.0	11.6	44.3	31.4	8.4	2.4	1.8		
	首都圏/一都三県	1977	216	798	643	226	34	60	0.47	
		100.0	10.9	40.4	32.5	11.4	1.7	3.0		
	北陸	359	50	140	108	44	3	14	0.53	
		100.0	13.9	39.0	30.1	12.3	0.8	3.9		
	東海	776	90	303	271	91	10	11	0.48	
		100.0	11.6	39.0	34.9	11.7	1.3	1.4		
京阪神	1056	121	432	339	116	21	27	0.49		
	100.0	11.5	40.9	32.1	11.0	2.0	2.6			
中国	372	31	168	126	30	8	9	0.49		
	100.0	8.3	45.2	33.9	8.1	2.2	2.4			
四国	182	20	72	56	24	4	6	0.44		
	100.0	11.0	39.6	30.8	13.2	2.2	3.3			
九州	724	106	300	227	63	9	19	0.60		
	100.0	14.6	41.4	31.4	8.7	1.2	2.6			
同居子ども学齢	妊娠中・乳幼児	853	95	336	307	86	11	18	0.49	
		100.0	11.1	39.4	36.0	10.1	1.3	2.1		
	小学生	715	93	291	233	74	8	16	0.54	
		100.0	13.0	40.7	32.6	10.3	1.1	2.2		
	中学生	401	33	155	153	45	6	9	0.41	
	100.0	8.2	38.7	38.2	11.2	1.5	2.2			
中学校卒業以上	1340	168	636	407	95	11	23	0.64		
	100.0	12.5	47.5	30.4	7.1	0.8	1.7			
同居している子どもはいない	3850	422	1482	1246	497	82	121	0.43		
	100.0	11.0	38.5	32.4	12.9	2.1	3.1			
食物アレルギー保有者	あなた自身(医師からの診断を受けている)	338	54	143	94	27	9	11	0.61	
		100.0	16.0	42.3	27.8	8.0	2.7	3.3		
	あなた自身(医師からの診断を受けていない)	402	50	170	126	41	6	9	0.54	
		100.0	12.4	42.3	31.3	10.2	1.5	2.2		
	同居の方(医師からの診断を受けている)	375	48	170	102	41	6	8	0.57	
		100.0	12.8	45.3	27.2	10.9	1.6	2.1		
同居の方(医師からの診断を受けていない)	270	31	118	92	23	2	4	0.57		
	100.0	11.5	43.7	34.1	8.5	0.7	1.5			
あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいな	5308	588	2127	1752	608	90	143	0.47		
	100.0	11.1	40.1	33.0	11.5	1.7	2.7			
情報収集積極度	自分から積極的に情報を収集している	584	177	216	129	40	12	10	0.87	
		100.0	30.3	37.0	22.1	6.8	2.1	1.7		
	気になったときに自分で情報を収集している	2800	370	1312	833	210	28	47	0.64	
		100.0	13.2	46.9	29.8	7.5	1.0	1.7		
自分から積極的に情報を収集しないが、メディアやSNSなどで目にするがある	1949	131	825	671	264	27	31	0.39		
	100.0	6.7	42.3	34.4	13.5	1.4	1.6			
食品の安全性に関する情報には普段接する機会がない	1196	67	297	491	213	43	85	0.11		
	100.0	5.6	24.8	41.1	17.8	3.6	7.1			

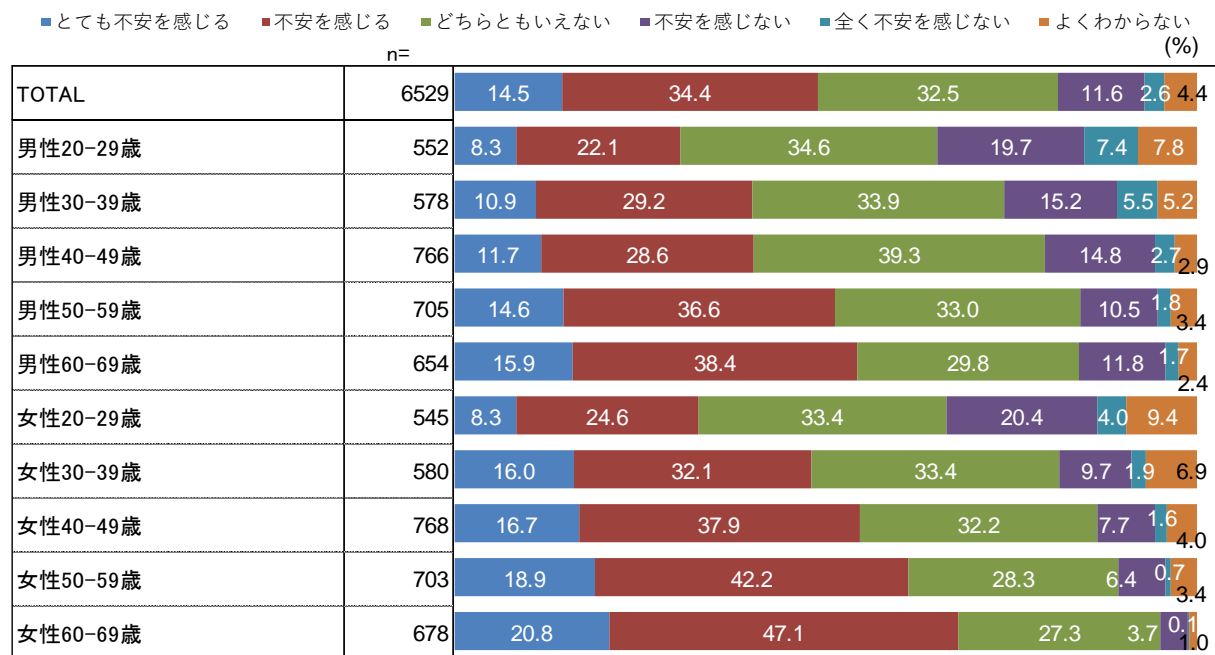
### ③ 遺伝子組換え

性年代別にみると、男性よりも女性において、若年層より高年層において不安度が高い傾向がみられる。「とても不安を感じる」「不安を感じる」の合計は、男女ともに「20-29歳」で3割台だが、「女性 50-59歳」「女性 60-69歳」では6割台となっている。

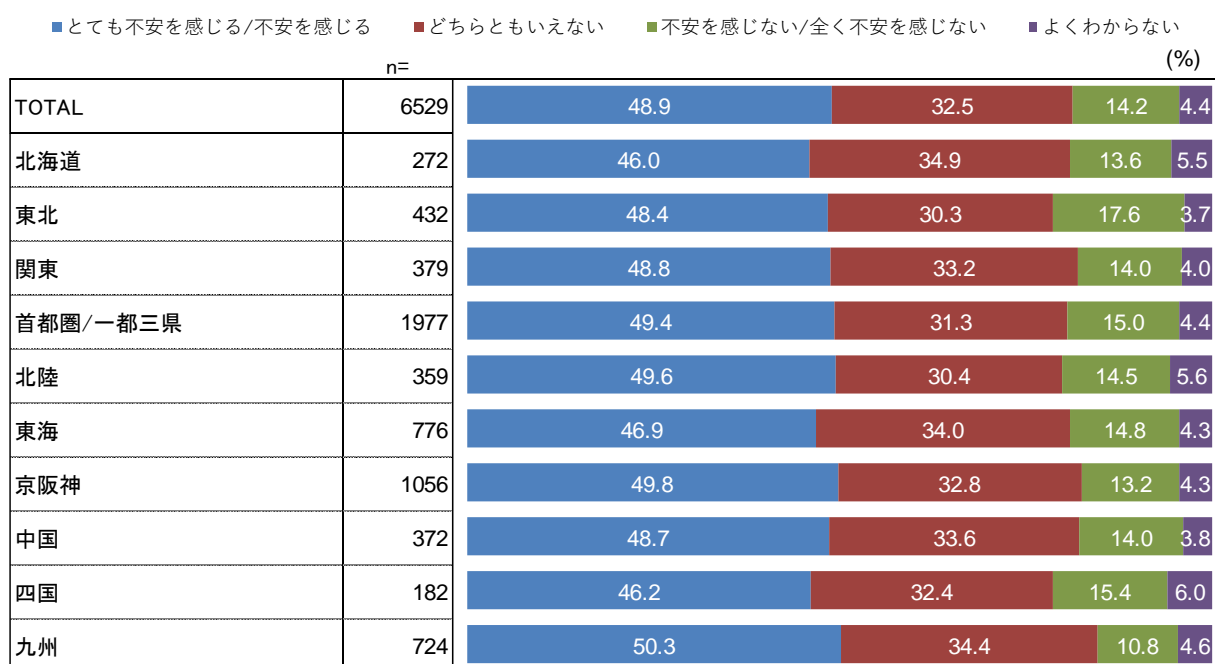
地域別では、「東北」は「不安を感じない/全く不安を感じない」でみると17.6%とTOTALと比べて高い。

Q3：あなたは次に挙げる食品に関する事柄について、どのくらい不安に感じますか。（それぞれ1つずつ）：遺伝子組換え（ゲノム編集を含む）

#### 【性年代別】



#### 【地域別】



【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】

		0	1	2	3	4	5	6	7	
		TOTAL	とても不安を感じる	不安を感じる	どちらともいえない	不安を感じない	全く不安を感じない	よくわからない	平均値	
1段目	度数									
2段目	積%									
	TOTAL	6529	946	2246	2123	757	169	288	0.47	
		100.0	14.5	34.4	32.5	11.6	2.6	4.4		
性別	男性	3255	406	1019	1116	461	118	135	0.35	
		100.0	12.5	31.3	34.3	14.2	3.6	4.1		
性別	女性	3274	540	1227	1007	296	51	153	0.58	
		100.0	16.5	37.5	30.8	9.0	1.6	4.7		
年代	20-29歳	1097	91	256	373	220	63	94	0.08	
		100.0	8.3	23.3	34.0	20.1	5.7	8.6		
	30-39歳	1158	156	355	390	144	43	70	0.38	
		100.0	13.5	30.7	33.7	12.4	3.7	6.0		
	40-49歳	1534	218	510	548	172	33	53	0.46	
		100.0	14.2	33.2	35.7	11.2	2.2	3.5		
年代	50-59歳	1408	236	555	432	119	18	48	0.62	
		100.0	16.8	39.4	30.7	8.5	1.3	3.4		
	60-69歳	1332	245	570	380	102	12	23	0.70	
		100.0	18.4	42.8	28.5	7.7	0.9	1.7		
	性年代	男性20-29歳	552	46	122	191	109	41	43	0.04
			100.0	8.3	22.1	34.6	19.7	7.4	7.8	
男性30-39歳		578	63	169	196	88	32	30	0.25	
		100.0	10.9	29.2	33.9	15.2	5.5	5.2		
男性40-49歳		766	90	219	301	113	21	22	0.32	
		100.0	11.7	28.6	39.3	14.8	2.7	2.9		
男性50-59歳		705	103	258	233	74	13	24	0.52	
		100.0	14.6	36.6	33.0	10.5	1.8	3.4		
男性60-69歳		654	104	251	195	77	11	16	0.55	
		100.0	15.9	38.4	29.8	11.8	1.7	2.4		
女性20-29歳		545	45	134	182	111	22	51	0.13	
		100.0	8.3	24.6	33.4	20.4	4.0	9.4		
性年代	女性30-39歳	580	93	186	194	56	11	40	0.51	
		100.0	16.0	32.1	33.4	9.7	1.9	6.9		
	女性40-49歳	768	128	291	247	59	12	31	0.60	
		100.0	16.7	37.9	32.2	7.7	1.6	4.0		
	女性50-59歳	703	133	297	199	45	5	24	0.72	
		100.0	18.9	42.2	28.3	6.4	0.7	3.4		
	女性60-69歳	678	141	319	185	25	1	7	0.85	
		100.0	20.8	47.1	27.3	3.7	0.1	1.0		
	地域	北海道	272	36	89	95	28	9	15	0.42
			100.0	13.2	32.7	34.9	10.3	3.3	5.5	
		東北	432	57	152	131	64	12	16	0.41
			100.0	13.2	35.2	30.3	14.8	2.8	3.7	
関東		379	47	138	126	41	12	15	0.44	
		100.0	12.4	36.4	33.2	10.8	3.2	4.0		
首都圏/一都三県		1977	290	686	619	236	60	86	0.46	
		100.0	14.7	34.7	31.3	11.9	3.0	4.4		
北陸		359	64	114	109	42	10	20	0.50	
		100.0	17.8	31.8	30.4	11.7	2.8	5.6		
東海		776	105	259	264	100	15	33	0.44	
		100.0	13.5	33.4	34.0	12.9	1.9	4.3		
地域	京阪神	1056	157	369	346	116	23	45	0.49	
		100.0	14.9	34.9	32.8	11.0	2.2	4.3		
	中国	372	48	133	125	42	10	14	0.45	
		100.0	12.9	35.8	33.6	11.3	2.7	3.8		
	四国	182	29	55	59	22	6	11	0.43	
		100.0	15.9	30.2	32.4	12.1	3.3	6.0		
	九州	724	113	251	249	66	12	33	0.53	
		100.0	15.6	34.7	34.4	9.1	1.7	4.6		
	同居子ども学齢	妊娠中・乳幼児	853	130	262	286	109	28	38	0.42
			100.0	15.2	30.7	33.5	12.8	3.3	4.5	
		小学生	715	111	245	244	76	12	27	0.51
			100.0	15.5	34.3	34.1	10.6	1.7	3.8	
中学生		401	52	140	146	44	8	11	0.46	
		100.0	13.0	34.9	36.4	11.0	2.0	2.7		
同居子ども学齢	中学校卒業以上	1340	228	523	417	112	17	43	0.62	
		100.0	17.0	39.0	31.1	8.4	1.3	3.2		
	同居している子どもはいない	3850	515	1287	1242	495	118	193	0.41	
		100.0	13.4	33.4	32.3	12.9	3.1	5.0		
	食物アレルギー保有者	あなた自身(医師からの診断を受けている)	338	72	116	83	36	13	18	0.59
			100.0	21.3	34.3	24.6	10.7	3.8	5.3	
あなた自身(医師からの診断を受けていない)		402	77	134	127	35	12	17	0.57	
		100.0	19.2	33.3	31.6	8.7	3.0	4.2		
同居の方(医師からの診断を受けている)		375	61	136	123	31	12	12	0.54	
		100.0	16.3	36.3	32.8	8.3	3.2	3.2		
食物アレルギー保有者	同居の方(医師からの診断を受けていない)	270	45	91	96	31	3	4	0.53	
		100.0	16.7	33.7	35.6	11.5	1.1	1.5		
	あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいない	5308	724	1834	1739	635	134	242	0.45	
		100.0	13.6	34.6	32.8	12.0	2.5	4.6		
	情報収集積極度	自分から積極的に情報を収集している	584	179	205	127	42	18	13	0.83
			100.0	30.7	35.1	21.7	7.2	3.1	2.2	
気になったときに自分で情報を収集している		2800	467	1125	831	250	55	72	0.61	
	100.0	16.7	40.2	29.7	8.9	2.0	2.6			
情報収集積極度	自分から積極的に情報を収集しないが、メディアやSNSなどで目にする可能性がある	1949	211	652	705	265	40	76	0.37	
		100.0	10.8	33.5	36.2	13.6	2.1	3.9		
	食品の安全性に関する情報には普段接する機会がない	1196	89	264	460	200	56	127	0.11	
	100.0	7.4	22.1	38.5	16.7	4.7	10.6			

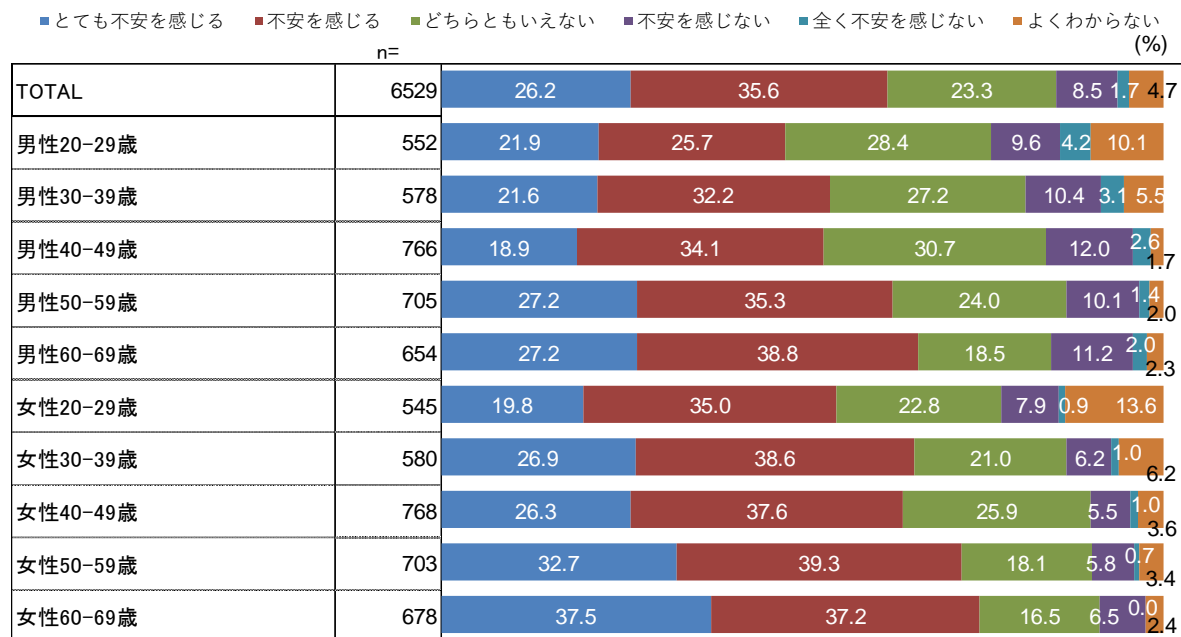
#### ④ BSE（狂牛病）

性年代別にみると、男性よりも女性において、若年層より高年層において不安度が高い傾向がみられる。「とても不安を感じる」「不安を感じる」の合計は、「男性 20-29 歳」で 4 割台だが、「女性 50-59 歳」「女性 60-69 歳」では 7 割台となっている。

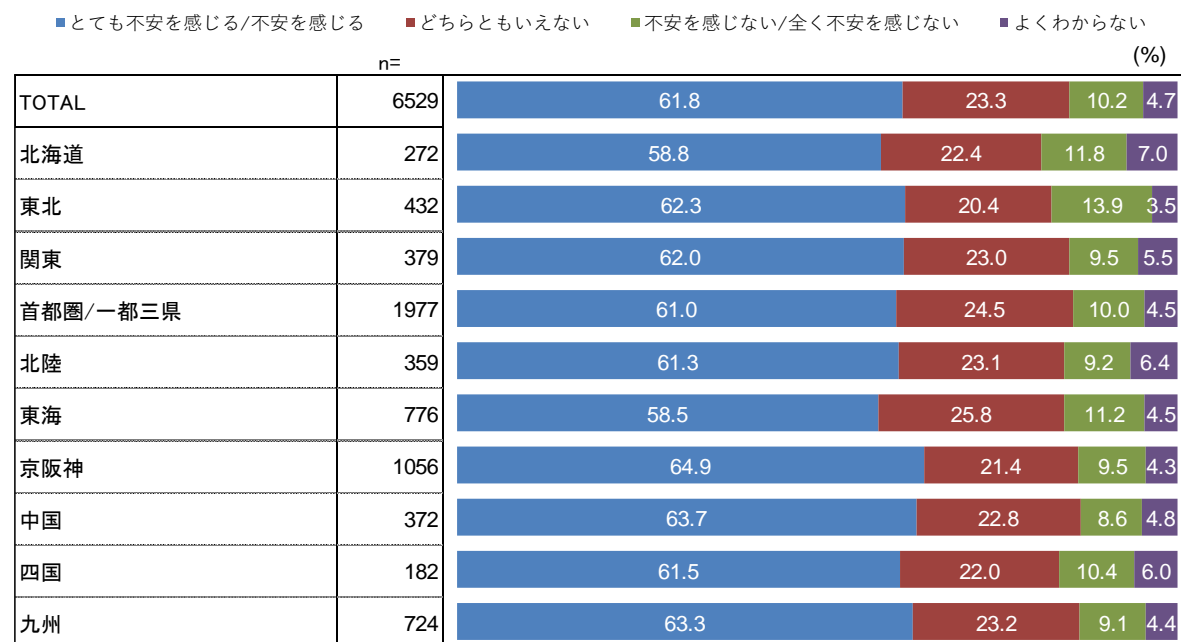
地域別では、「京阪神」は「とても不安を感じる／不安を感じる」でみると 64.9%と TOTAL と比べて高く、「東北」は「不安を感じない／全く不安を感じない」でみると 13.9%と TOTAL と比べて高い。

Q3：あなたは次に挙げる食品に関する事柄について、どのくらい不安に感じますか。（それぞれ 1 つずつ）：BSE（狂牛病）

##### 【性年代別】



##### 【地域別】



【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】

		0	1	2	3	4	5	6	7	
		TOTAL	とても不安を感じる	不安を感じる	どちらともいえない	不安を感じない	全く不安を感じない	よくわからない	平均値	
1段目	度数									
2段目	横%									
	TOTAL	6529	1711	2324	1523	555	108	308	0.76	
		100.0	26.2	35.6	23.3	8.5	1.7	4.7		
性別	男性	3255	761	1092	839	349	84	130	0.64	
		100.0	23.4	33.5	25.8	10.7	2.6	4.0		
	女性	3274	950	1232	684	206	24	178	0.88	
		100.0	29.0	37.6	20.9	6.3	0.7	5.4		
年代	20-29歳	1097	229	333	281	96	28	130	0.58	
		100.0	20.9	30.4	25.6	8.8	2.6	11.9		
	30-39歳	1158	281	410	279	96	24	68	0.72	
		100.0	24.3	35.4	24.1	8.3	2.1	5.9		
	40-49歳	1534	347	550	434	134	28	41	0.69	
		100.0	22.6	35.9	28.3	8.7	1.8	2.7		
	50-59歳	1408	422	525	296	112	15	38	0.87	
		100.0	30.0	37.3	21.0	8.0	1.1	2.7		
	60-69歳	1332	432	506	233	117	13	31	0.92	
		100.0	32.4	38.0	17.5	8.8	1.0	2.3		
	性年代	男性20-29歳	552	121	142	157	53	23	56	0.52
			100.0	21.9	25.7	28.4	9.6	4.2	10.1	
男性30-39歳		578	125	186	157	60	18	32	0.59	
		100.0	21.6	32.2	27.2	10.4	3.1	5.5		
男性40-49歳		766	145	261	235	92	20	13	0.55	
		100.0	18.9	34.1	30.7	12.0	2.6	1.7		
男性50-59歳		705	192	249	169	71	10	14	0.77	
		100.0	27.2	35.3	24.0	10.1	1.4	2.0		
男性60-69歳		654	178	254	121	73	13	15	0.78	
		100.0	27.2	38.8	18.5	11.2	2.0	2.3		
女性20-29歳		545	108	191	124	43	5	74	0.65	
		100.0	19.8	35.0	22.8	7.9	0.9	13.6		
地域	北海道	272	76	84	61	27	5	19	0.73	
		100.0	27.9	30.9	22.4	9.9	1.8	7.0		
	東北	432	113	156	88	52	8	15	0.73	
		100.0	26.2	36.1	20.4	12.0	1.9	3.5		
	関東	379	95	140	87	27	9	21	0.75	
		100.0	25.1	36.9	23.0	7.1	2.4	5.5		
	首都圏/一都三県	1977	503	702	485	158	40	89	0.74	
		100.0	25.4	35.5	24.5	8.0	2.0	4.5		
	北陸	359	90	130	83	30	3	23	0.76	
		100.0	25.1	36.2	23.1	8.4	0.8	6.4		
	東海	776	187	267	200	76	11	35	0.70	
		100.0	24.1	34.4	25.8	9.8	1.4	4.5		
京阪神	1056	294	391	226	82	18	45	0.82		
	100.0	27.8	37.0	21.4	7.8	1.7	4.3			
	中国	372	94	143	85	28	4	18	0.79	
		100.0	25.3	38.4	22.8	7.5	1.1	4.8		
	四国	182	45	67	40	17	2	11	0.75	
		100.0	24.7	36.8	22.0	9.3	1.1	6.0		
	九州	724	214	244	168	58	8	32	0.83	
		100.0	29.6	33.7	23.2	8.0	1.1	4.4		
同居子ども学齢	妊娠中・乳幼児	853	219	292	211	77	12	42	0.74	
		100.0	25.7	34.2	24.7	9.0	1.4	4.9		
	小学生	715	183	264	172	61	6	29	0.78	
		100.0	25.6	36.9	24.1	8.5	0.8	4.1		
	中学生	401	96	143	113	35	5	9	0.72	
		100.0	23.9	35.7	28.2	8.7	1.2	2.2		
食物アレルギー保有者	中学校卒業以上	1340	398	496	284	108	15	39	0.86	
		100.0	29.7	37.0	21.2	8.1	1.1	2.9		
	同居している子どもはいない	3850	969	1352	896	344	77	212	0.73	
		100.0	25.2	35.1	23.3	8.9	2.0	5.5		
	あなた自身(医師からの診断を受けている)	338	118	100	66	28	9	17	0.86	
		100.0	34.9	29.6	19.5	8.3	2.7	5.0		
情報収集積極度	あなた自身(医師からの診断を受けていない)	402	137	130	88	29	6	12	0.90	
		100.0	34.1	32.3	21.9	7.2	1.5	3.0		
	同居の方(医師からの診断を受けている)	375	106	140	85	31	3	10	0.84	
		100.0	28.3	37.3	22.7	8.3	0.8	2.7		
	同居の方(医師からの診断を受けていない)	270	72	103	59	30	2	4	0.79	
		100.0	26.7	38.1	21.9	11.1	0.7	1.5		
	あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいない	5308	1332	1911	1252	454	91	288	0.74	
		100.0	25.1	36.0	23.6	8.6	1.7	5.0		
	自分から積極的に情報を収集している	584	241	186	97	31	15	14	1.04	
		100.0	41.3	31.8	16.6	5.3	2.6	2.4		
	気になったときに自分で情報を収集している	2800	813	1104	555	215	30	83	0.88	
		100.0	29.0	39.4	19.8	7.7	1.1	3.0		
	自分から積極的に情報を収集しないが、メディアやSNSなどで目にする可能性がある	1949	473	705	478	186	28	79	0.72	
		100.0	24.3	36.2	24.5	9.5	1.4	4.1		
	食品の安全性に関する情報には普段接する機会がない	1196	184	329	393	123	35	132	0.42	
	100.0	15.4	27.5	32.9	10.3	2.9	11.0			

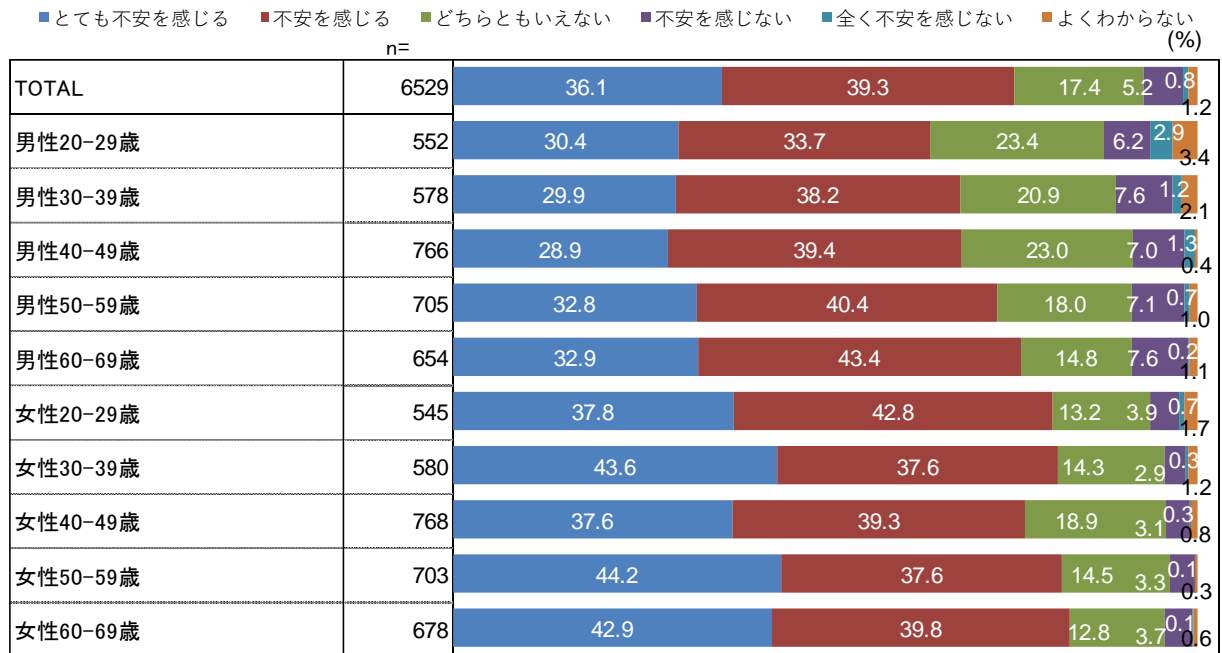
### ⑤ 食中毒

性年代別にみると、男性よりも女性において不安度が高い傾向がみられる。女性の年代差はみられず、男性20～40代は、他の性年代よりも不安度が低い。

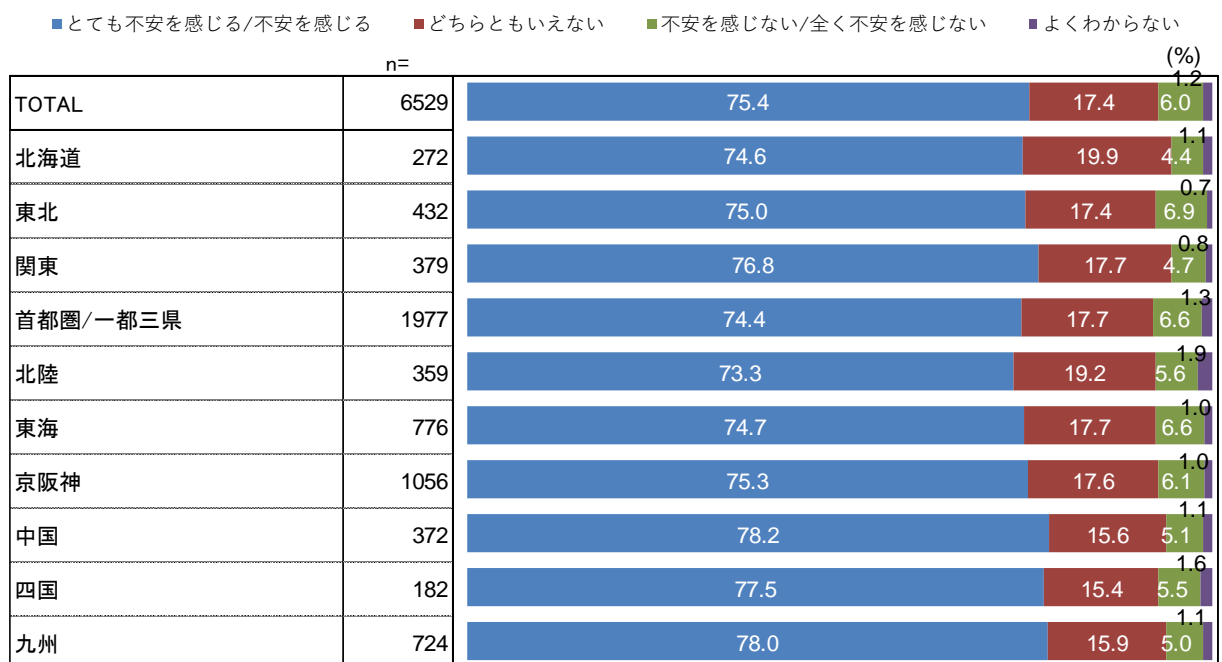
地域別では、差はみられない。

Q3：あなたは次に挙げる食品に関する事柄について、どのくらい不安に感じますか。（それぞれ1つずつ）：食中毒

#### 【性年代別】



#### 【地域別】



【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】

		0	1	2	3	4	5	6	7	
1段目 度数		TOTAL	とても不安を感じる	不安を感じる	どちらともいえない	不安を感じない	全く不安を感じない	よくわからない	平均値	
2段目 横%										
	TOTAL	6529	2358	2565	1139	342	49	76	1.05	
		100.0	36.1	39.3	17.4	5.2	0.8	1.2		
性別	男性	3255	1008	1278	650	232	39	48	0.92	
		100.0	31.0	39.3	20.0	7.1	1.2	1.5		
	女性	3274	1350	1287	489	110	10	28	1.18	
		100.0	41.2	39.3	14.9	3.4	0.3	0.9		
年代	20-29歳	1097	374	419	201	55	20	28	0.98	
		100.0	34.1	38.2	18.3	5.0	1.8	2.6		
	30-39歳	1158	426	439	204	61	9	19	1.05	
		100.0	36.8	37.9	17.6	5.3	0.8	1.6		
	40-49歳	1534	510	604	321	78	12	9	0.99	
		100.0	33.2	39.4	20.9	5.1	0.8	0.6		
	50-59歳	1408	542	549	229	73	6	9	1.10	
		100.0	38.5	39.0	16.3	5.2	0.4	0.6		
	60-69歳	1332	506	554	184	75	2	11	1.12	
		100.0	38.0	41.6	13.8	5.6	0.2	0.8		
	性年代	男性20-29歳	552	168	186	129	34	16	19	0.83
			100.0	30.4	33.7	23.4	6.2	2.9	3.4	
男性30-39歳		578	173	221	121	44	7	12	0.88	
		100.0	29.9	38.2	20.9	7.6	1.2	2.1		
男性40-49歳		766	221	302	176	54	10	3	0.87	
		100.0	28.9	39.4	23.0	7.0	1.3	0.4		
男性50-59歳		705	231	285	127	50	5	7	0.97	
		100.0	32.8	40.4	18.0	7.1	0.7	1.0		
男性60-69歳		654	215	284	97	50	1	7	1.01	
		100.0	32.9	43.4	14.8	7.6	0.2	1.1		
	女性20-29歳	545	206	233	72	21	4	9	1.13	
		100.0	37.8	42.8	13.2	3.9	0.7	1.7		
	女性30-39歳	580	253	218	83	17	2	7	1.21	
		100.0	43.6	37.6	14.3	2.9	0.3	1.2		
	女性40-49歳	768	289	302	145	24	2	6	1.11	
		100.0	37.6	39.3	18.9	3.1	0.3	0.8		
	女性50-59歳	703	311	264	102	23	1	2	1.22	
		100.0	44.2	37.6	14.5	3.3	0.1	0.3		
	女性60-69歳	678	291	270	87	25	1	4	1.22	
		100.0	42.9	39.8	12.8	3.7	0.1	0.6		
地域	北海道	272	95	108	54	9	3	3	1.04	
		100.0	34.9	39.7	19.9	3.3	1.1	1.1		
	東北	432	185	139	75	29	1	3	1.11	
		100.0	42.8	32.2	17.4	6.7	0.2	0.7		
	関東	379	129	162	67	16	2	3	1.06	
		100.0	34.0	42.7	17.7	4.2	0.5	0.8		
	首都圏/一都三県	1977	675	795	350	108	23	26	1.01	
		100.0	34.1	40.2	17.7	5.5	1.2	1.3		
	北陸	359	123	140	69	20	0	7	1.02	
		100.0	34.3	39.0	19.2	5.6	0.0	1.9		
	東海	776	275	305	137	46	5	8	1.03	
		100.0	35.4	39.3	17.7	5.9	0.6	1.0		
	京阪神	1056	399	396	186	54	10	11	1.06	
		100.0	37.8	37.5	17.6	5.1	0.9	1.0		
	中国	372	125	166	58	18	1	4	1.06	
		100.0	33.6	44.6	15.6	4.8	0.3	1.1		
	四国	182	65	76	28	8	2	3	1.07	
		100.0	35.7	41.8	15.4	4.4	1.1	1.6		
	九州	724	287	278	115	34	2	8	1.12	
		100.0	39.6	38.4	15.9	4.7	0.3	1.1		
同居子ども学齢	妊娠中・乳幼児	853	328	316	150	46	5	8	1.07	
		100.0	38.5	37.0	17.6	5.4	0.6	0.9		
	小学生	715	272	287	118	31	1	6	1.12	
		100.0	38.0	40.1	16.5	4.3	0.1	0.8		
	中学生	401	133	164	77	19	4	4	1.00	
		100.0	33.2	40.9	19.2	4.7	1.0	1.0		
	中学校卒業以上	1340	500	562	199	60	8	11	1.11	
		100.0	37.3	41.9	14.9	4.5	0.6	0.8		
	同居している子どもはいない	3850	1342	1493	703	225	34	53	1.01	
		100.0	34.9	38.8	18.3	5.8	0.9	1.4		
食物アレルギー保有者	あなた自身(医師からの診断を受けている)	338	159	121	39	11	4	4	1.24	
		100.0	47.0	35.8	11.5	3.3	1.2	1.2		
	あなた自身(医師からの診断を受けていない)	402	169	154	57	17	1	4	1.18	
		100.0	42.0	38.3	14.2	4.2	0.2	1.0		
	同居の方(医師からの診断を受けている)	375	156	150	47	19	1	2	1.18	
		100.0	41.6	40.0	12.5	5.1	0.3	0.5		
	同居の方(医師からの診断を受けていない)	270	91	119	42	15	1	2	1.05	
		100.0	33.7	44.1	15.6	5.6	0.4	0.7		
	あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいな	5308	1858	2089	967	286	43	65	1.02	
		100.0	35.0	39.4	18.2	5.4	0.8	1.2		
情報収集積極度	自分から積極的に情報を収集している	584	278	185	81	25	9	6	1.20	
		100.0	47.6	31.7	13.9	4.3	1.5	1.0		
	気になったときに自分で情報を収集している	2800	1105	1145	392	129	13	16	1.14	
		100.0	39.5	40.9	14.0	4.6	0.5	0.6		
	自分から積極的に情報を収集しないが、メディアやSNSなどで目にするものがある	1949	667	801	357	110	5	9	1.03	
		100.0	34.2	41.1	18.3	5.6	0.3	0.5		
	食品の安全性に関する情報には普段接する機会がない	1196	308	434	309	78	22	45	0.78	
		100.0	25.8	36.3	25.8	6.5	1.8	3.8		

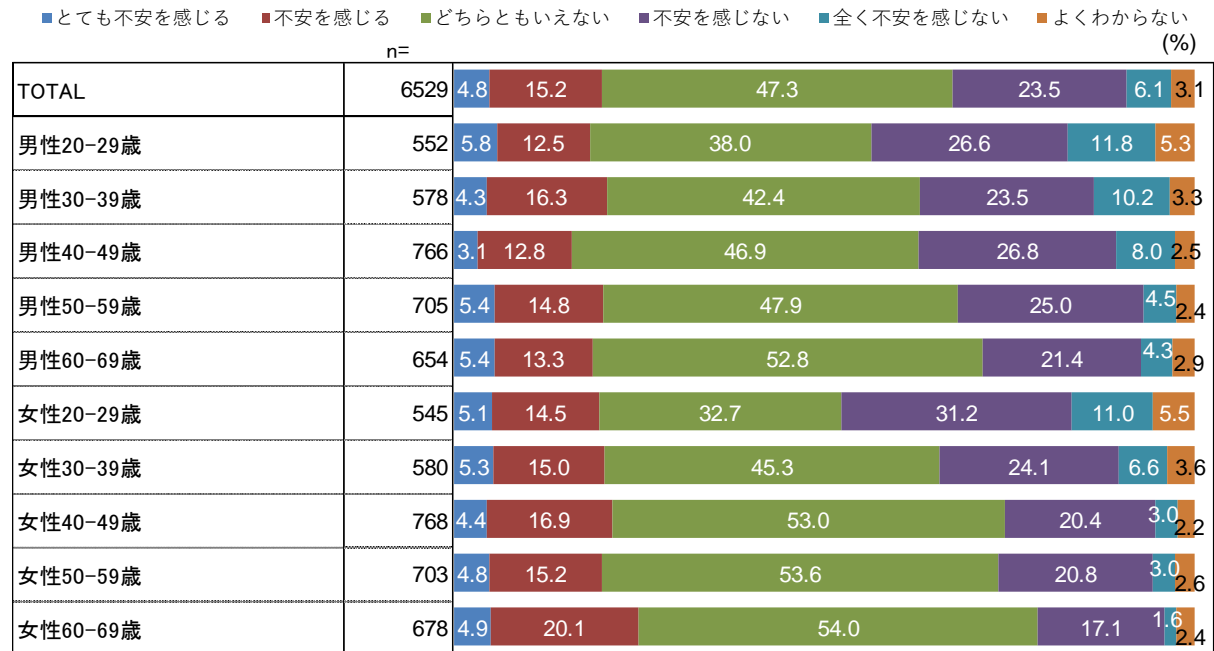
## ⑥ 健康食品・サプリメント

性年代別にみると、男女とも、「とても不安を感じる」「不安を感じる」の合計は、各性年代において2割前後となっている。

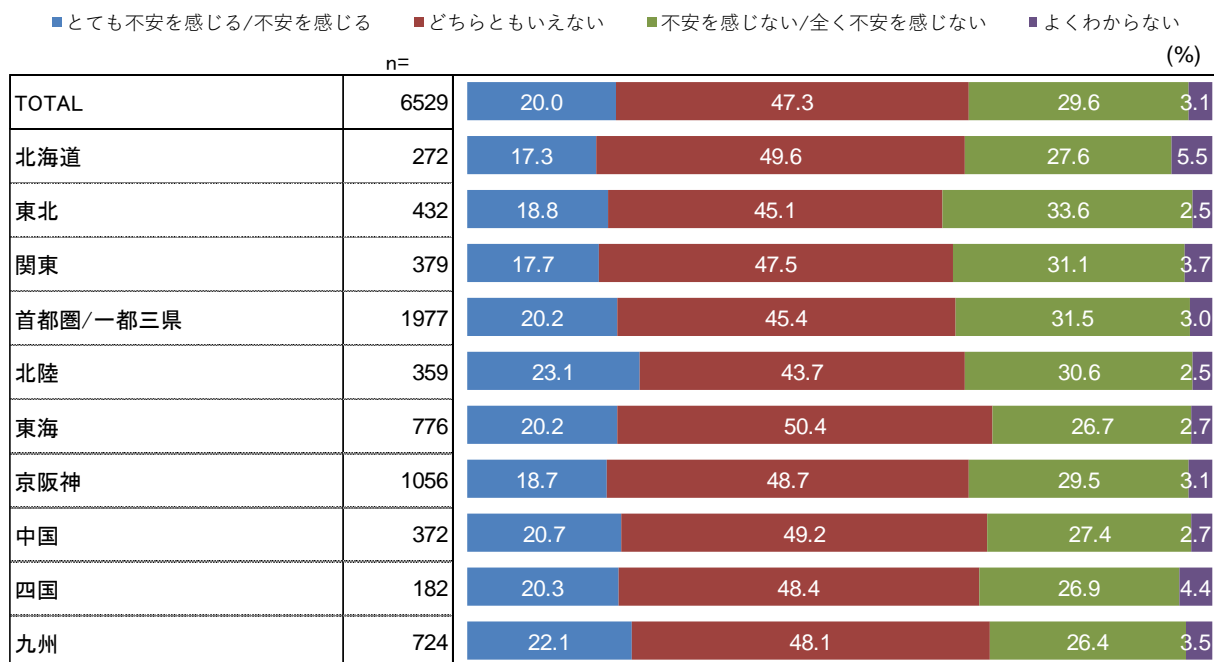
地域別では、「首都圏/一都三県」は「不安を感じない/全く不安を感じない」でみると31.5%とTOTALと比べて高い。

Q3：あなたは次に挙げる食品に関する事柄について、どのくらい不安に感じますか。（それぞれ1つずつ）：健康食品・サプリメント

### 【性年代別】



### 【地域別】



【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】

		0	1	2	3	4	5	6	7
		TOTAL	とても不安を感じる	不安を感じる	どちらともいえない	不安を感じない	全く不安を感じない	よくわからない	平均値
1段目	度数								
2段目	横%								
	TOTAL	6529	314	991	3088	1533	398	205	-0.11
		100.0	4.8	15.2	47.3	23.5	6.1	3.1	
性別	男性	3255	154	452	1497	804	245	103	-0.16
		100.0	4.7	13.9	46.0	24.7	7.5	3.2	
	女性	3274	160	539	1591	729	153	102	-0.05
		100.0	4.9	16.5	48.6	22.3	4.7	3.1	
年代	20-29歳	1097	60	148	388	317	125	59	-0.27
		100.0	5.5	13.5	35.4	28.9	11.4	5.4	
	30-39歳	1158	56	181	508	276	97	40	-0.15
		100.0	4.8	15.6	43.9	23.8	8.4	3.5	
	40-49歳	1534	58	228	766	362	84	36	-0.12
		100.0	3.8	14.9	49.9	23.6	5.5	2.3	
	50-59歳	1408	72	211	715	322	53	35	-0.05
		100.0	5.1	15.0	50.8	22.9	3.8	2.5	
	60-69歳	1332	68	223	711	256	39	35	0.02
		100.0	5.1	16.7	53.4	19.2	2.9	2.6	
性年代	男性20-29歳	552	32	69	210	147	65	29	-0.26
		100.0	5.8	12.5	38.0	26.6	11.8	5.3	
	男性30-39歳	578	25	94	245	136	59	19	-0.19
		100.0	4.3	16.3	42.4	23.5	10.2	3.3	
	男性40-49歳	766	24	98	359	205	61	19	-0.24
		100.0	3.1	12.8	46.9	26.8	8.0	2.5	
	男性50-59歳	705	38	104	338	176	32	17	-0.09
		100.0	5.4	14.8	47.9	25.0	4.5	2.4	
	男性60-69歳	654	35	87	345	140	28	19	-0.06
		100.0	5.4	13.3	52.8	21.4	4.3	2.9	
	女性20-29歳	545	28	79	178	170	60	30	-0.28
		100.0	5.1	14.5	32.7	31.2	11.0	5.5	
	女性30-39歳	580	31	87	263	140	38	21	-0.12
		100.0	5.3	15.0	45.3	24.1	6.6	3.6	
	女性40-49歳	768	34	130	407	157	23	17	-0.01
		100.0	4.4	16.9	53.0	20.4	3.0	2.2	
	女性50-59歳	703	34	107	377	146	21	18	-0.02
		100.0	4.8	15.2	53.6	20.8	3.0	2.6	
	女性60-69歳	678	33	136	366	116	11	16	0.09
		100.0	4.9	20.1	54.0	17.1	1.6	2.4	
地域	北海道	272	9	38	135	60	15	15	-0.13
		100.0	3.3	14.0	49.6	22.1	5.5	5.5	
	東北	432	15	66	195	111	34	11	-0.19
		100.0	3.5	15.3	45.1	25.7	7.9	2.5	
	関東	379	17	50	180	96	22	14	-0.15
		100.0	4.5	13.2	47.5	25.3	5.8	3.7	
	首都圏/一都三県	1977	100	299	897	473	149	59	-0.14
		100.0	5.1	15.1	45.4	23.9	7.5	3.0	
	北陸	359	20	63	157	88	22	9	-0.08
		100.0	5.6	17.5	43.7	24.5	6.1	2.5	
	東海	776	34	123	391	173	34	21	-0.06
		100.0	4.4	15.9	50.4	22.3	4.4	2.7	
	京阪神	1056	57	140	514	249	63	33	-0.11
	100.0	5.4	13.3	48.7	23.6	6.0	3.1		
中国	372	14	63	183	79	23	10	-0.09	
	100.0	3.8	16.9	49.2	21.2	6.2	2.7		
四国	182	8	29	88	39	10	8	-0.08	
	100.0	4.4	15.9	48.4	21.4	5.5	4.4		
九州	724	40	120	348	165	26	25	-0.02	
	100.0	5.5	16.6	48.1	22.8	3.6	3.5		
同居子ども学齢	妊娠中・乳幼児	853	43	133	373	232	44	28	-0.12
		100.0	5.0	15.6	43.7	27.2	5.2	3.3	
	小学生	715	32	120	333	178	33	19	-0.08
		100.0	4.5	16.8	46.6	24.9	4.6	2.7	
	中学生	401	19	64	195	97	20	6	-0.09
	100.0	4.7	16.0	48.6	24.2	5.0	1.5		
	中学校卒業以上	1340	66	211	677	308	42	36	-0.04
		100.0	4.9	15.7	50.5	23.0	3.1	2.7	
	同居している子どもはいない	3850	181	558	1808	885	285	133	-0.14
		100.0	4.7	14.5	47.0	23.0	7.4	3.5	
食物アレルギー保有者	あなた自身(医師からの診断を受けている)	338	30	61	142	76	16	13	0.04
		100.0	8.9	18.0	42.0	22.5	4.7	3.8	
	あなた自身(医師からの診断を受けていない)	402	24	66	177	94	30	11	-0.10
		100.0	6.0	16.4	44.0	23.4	7.5	2.7	
	同居の方(医師からの診断を受けている)	375	17	68	171	84	28	7	-0.10
		100.0	4.5	18.1	45.6	22.4	7.5	1.9	
同居の方(医師からの診断を受けていない)	270	12	39	132	69	12	6	-0.11	
	100.0	4.4	14.4	48.9	25.6	4.4	2.2		
	あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいない	5308	243	788	2540	1243	323	171	-0.12
		100.0	4.6	14.8	47.9	23.4	6.1	3.2	
情報収集積極度	自分から積極的に情報を収集している	584	81	113	237	99	45	9	0.15
		100.0	13.9	19.3	40.6	17.0	7.7	1.5	
	気になったときに自分で情報を収集している	2800	122	479	1364	655	122	58	-0.06
		100.0	4.4	17.1	48.7	23.4	4.4	2.1	
	自分から積極的に情報を収集しないが、メディアやSNSなどで目にする可能性がある	1949	56	263	921	518	128	63	-0.20
		100.0	2.9	13.5	47.3	26.6	6.6	3.2	
	食品の安全性に関する情報には普段接する機会がない	1196	55	136	566	261	103	75	-0.18
		100.0	4.6	11.4	47.3	21.8	8.6	6.3	

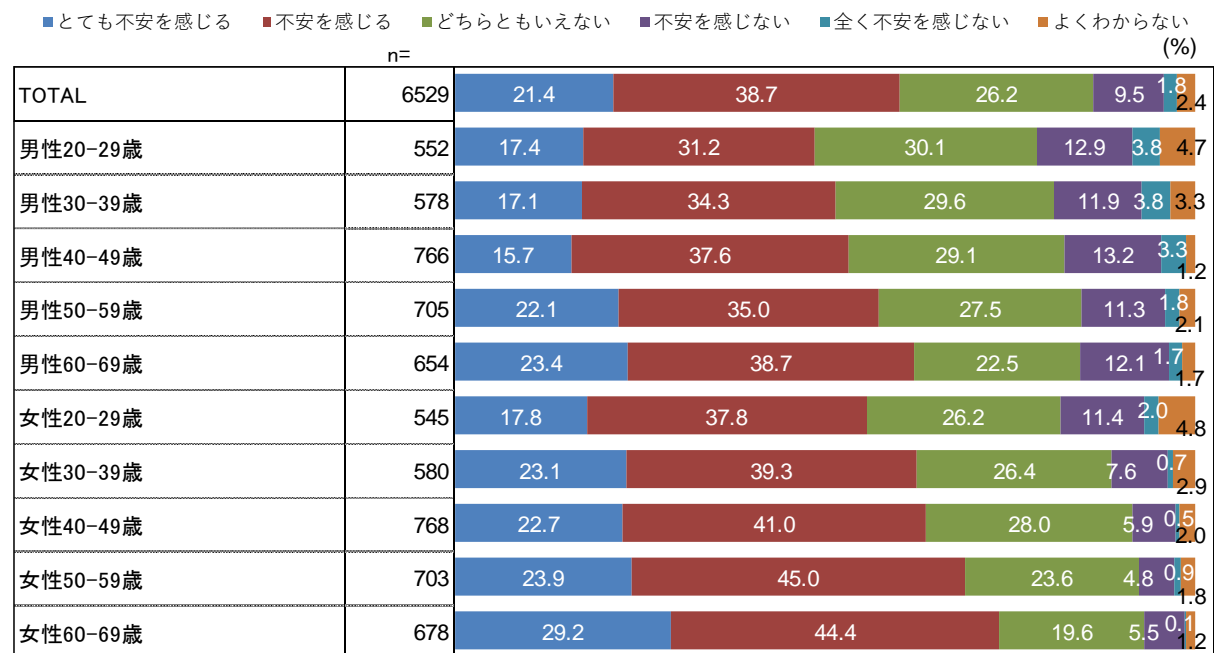
## ⑦ 放射性物質

性年代別にみると、男性よりも女性において、若年層より高年層において不安度が高い傾向がみられる。「とても不安を感じる」「不安を感じる」の合計は、「女性60-69歳」で7割を超えている。

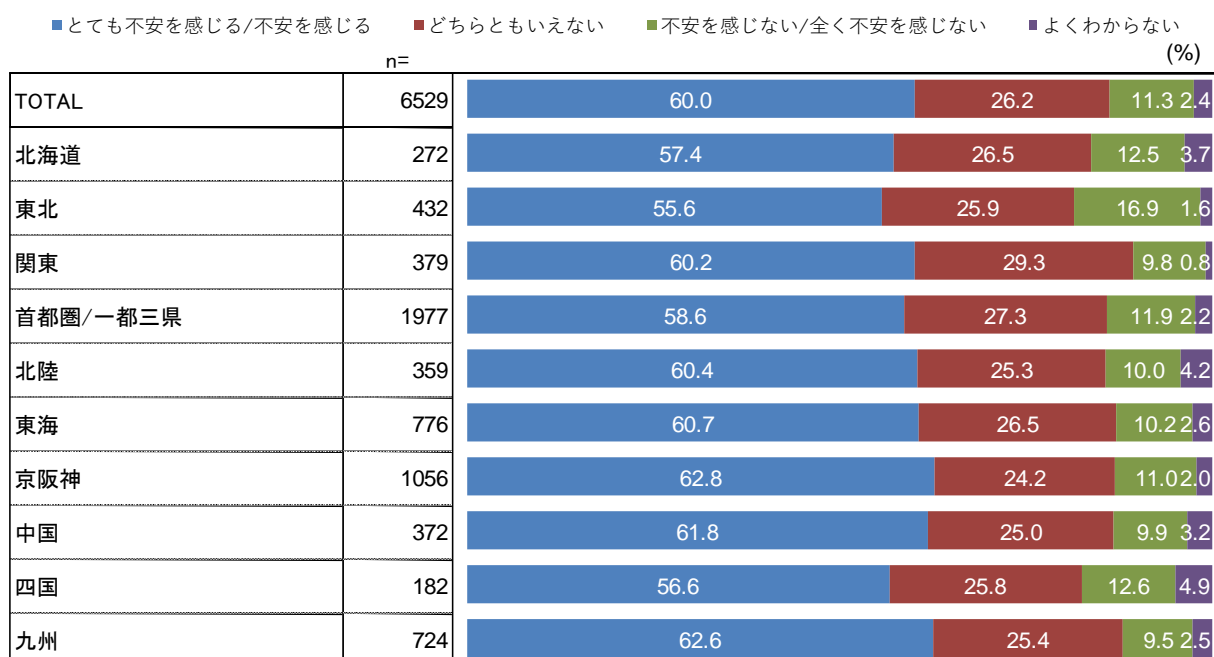
地域別では、「京阪神」は「とても不安を感じる／不安を感じる」でみると62.8%とTOTALと比べて高く、「東北」は「不安を感じない／全く不安を感じない」でみると16.9%とTOTALと比べて高い。

Q3：あなたは次に挙げる食品に関する事柄について、どのくらい不安に感じますか。（それぞれ1つずつ）：放射性物質

### 【性年代別】



### 【地域別】



【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】

		0	1	2	3	4	5	6	7
		TOTAL	とても不安を感じる	不安を感じる	どちらともいえない	不安を感じない	全く不安を感じない	よくわからない	平均値
1段目 度数	2段目 横%								
	TOTAL	6529	1395	2524	1711	622	118	159	0.68
		100.0	21.4	38.7	26.2	9.5	1.8	2.4	
性別	男性	3255	624	1158	901	400	92	80	0.56
		100.0	19.2	35.6	27.7	12.3	2.8	2.5	
	女性	3274	771	1366	810	222	26	79	0.80
		100.0	23.5	41.7	24.7	6.8	0.8	2.4	
年代	20-29歳	1097	193	378	309	133	32	52	0.52
		100.0	17.6	34.5	28.2	12.1	2.9	4.7	
	30-39歳	1158	233	426	324	113	26	36	0.63
		100.0	20.1	36.8	28.0	9.8	2.2	3.1	
	40-49歳	1534	294	603	438	146	29	24	0.64
		100.0	19.2	39.3	28.6	9.5	1.9	1.6	
	50-59歳	1408	324	563	360	114	19	28	0.75
		100.0	23.0	40.0	25.6	8.1	1.3	2.0	
	60-69歳	1332	351	554	280	116	12	19	0.84
		100.0	26.4	41.6	21.0	8.7	0.9	1.4	
性年代	男性20-29歳	552	96	172	166	71	21	26	0.45
		100.0	17.4	31.2	30.1	12.9	3.8	4.7	
	男性30-39歳	578	99	198	171	69	22	19	0.49
		100.0	17.1	34.3	29.6	11.9	3.8	3.3	
	男性40-49歳	766	120	288	223	101	25	9	0.49
		100.0	15.7	37.6	29.1	13.2	3.3	1.2	
	男性50-59歳	705	156	247	194	80	13	15	0.64
		100.0	22.1	35.0	27.5	11.3	1.8	2.1	
	男性60-69歳	654	153	253	147	79	11	11	0.70
		100.0	23.4	38.7	22.5	12.1	1.7	1.7	
	女性20-29歳	545	97	206	143	62	11	26	0.58
		100.0	17.8	37.8	26.2	11.4	2.0	4.8	
	女性30-39歳	580	134	228	153	44	4	17	0.77
		100.0	23.1	39.3	26.4	7.6	0.7	2.9	
	女性40-49歳	768	174	315	215	45	4	15	0.79
		100.0	22.7	41.0	28.0	5.9	0.5	2.0	
	女性50-59歳	703	168	316	166	34	6	13	0.86
		100.0	23.9	45.0	23.6	4.8	0.9	1.8	
	女性60-69歳	678	198	301	133	37	1	8	0.97
		100.0	29.2	44.4	19.6	5.5	0.1	1.2	
地域	北海道	272	58	98	72	28	6	10	0.64
		100.0	21.3	36.0	26.5	10.3	2.2	3.7	
	東北	432	84	156	112	67	6	7	0.57
		100.0	19.4	36.1	25.9	15.5	1.4	1.6	
	関東	379	69	159	111	30	7	3	0.67
		100.0	18.2	42.0	29.3	7.9	1.8	0.8	
	首都圏/一都三県	1977	404	754	539	191	45	44	0.65
		100.0	20.4	38.1	27.3	9.7	2.3	2.2	
	北陸	359	73	144	91	31	5	15	0.69
		100.0	20.3	40.1	25.3	8.6	1.4	4.2	
	東海	776	159	312	206	71	8	20	0.70
	100.0	20.5	40.2	26.5	9.1	1.0	2.6		
京阪神	1056	253	410	256	97	19	21	0.74	
	100.0	24.0	38.8	24.2	9.2	1.8	2.0		
中国	372	85	145	93	32	5	12	0.73	
	100.0	22.8	39.0	25.0	8.6	1.3	3.2		
四国	182	35	68	47	18	5	9	0.60	
	100.0	19.2	37.4	25.8	9.9	2.7	4.9		
九州	724	175	278	184	57	12	18	0.76	
	100.0	24.2	38.4	25.4	7.9	1.7	2.5		
同居子ども学齢	妊娠中・乳幼児	853	170	320	249	86	11	17	0.65
		100.0	19.9	37.5	29.2	10.1	1.3	2.0	
	小学生	715	167	288	165	75	9	11	0.74
		100.0	23.4	40.3	23.1	10.5	1.3	1.5	
	中学生	401	86	156	110	34	10	5	0.68
		100.0	21.4	38.9	27.4	8.5	2.5	1.2	
中学校卒業以上	1340	336	545	315	102	17	25	0.81	
	100.0	25.1	40.7	23.5	7.6	1.3	1.9		
同居している子どもはいない	3850	775	1456	1028	396	84	111	0.63	
	100.0	20.1	37.8	26.7	10.3	2.2	2.9		
食物アレルギー保有者	あなた自身(医師からの診断を受けている)	338	82	140	75	27	9	5	0.77
		100.0	24.3	41.4	22.2	8.0	2.7	1.5	
	あなた自身(医師からの診断を受けていない)	402	108	156	92	29	7	10	0.82
		100.0	26.9	38.8	22.9	7.2	1.7	2.5	
	同居の方(医師からの診断を受けている)	375	95	149	91	25	9	6	0.79
		100.0	25.3	39.7	24.3	6.7	2.4	1.6	
同居の方(医師からの診断を受けていない)	270	54	122	62	23	4	5	0.74	
	100.0	20.0	45.2	23.0	8.5	1.5	1.9		
あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいない	5308	1096	2026	1428	526	96	136	0.66	
	100.0	20.6	38.2	26.9	9.9	1.8	2.6		
情報収集積極度	自分から積極的に情報を収集している	584	190	226	112	36	12	8	0.93
		100.0	32.5	38.7	19.2	6.2	2.1	1.4	
	気になったときに自分で情報を収集している	2800	660	1193	635	231	38	43	0.79
		100.0	23.6	42.6	22.7	8.3	1.4	1.5	
	自分から積極的に情報を収集しないが、メディアやSNSなどで目にすることがある	1949	363	760	565	199	26	36	0.63
	100.0	18.6	39.0	29.0	10.2	1.3	1.8		
食品の安全性に関する情報には普段接する機会がない	1196	182	345	399	156	42	72	0.39	
	100.0	15.2	28.8	33.4	13.0	3.5	6.0		

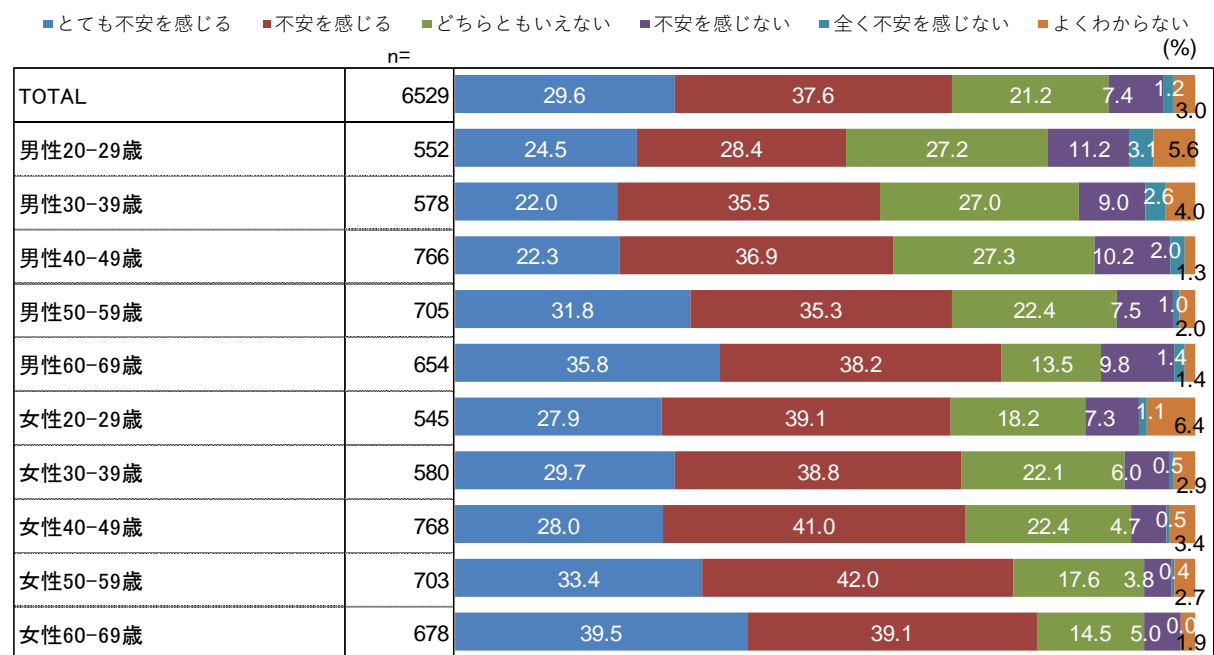
### ⑧ 汚染物質

性年代別にみると、男性よりも女性において、若年層より高年層において不安度が高い傾向がみられる。「とても不安を感じる」「不安を感じる」の合計は、「男性 60-69 歳」「女性 50-59 歳」「女性 60-69 歳」で 7 割を超えている。

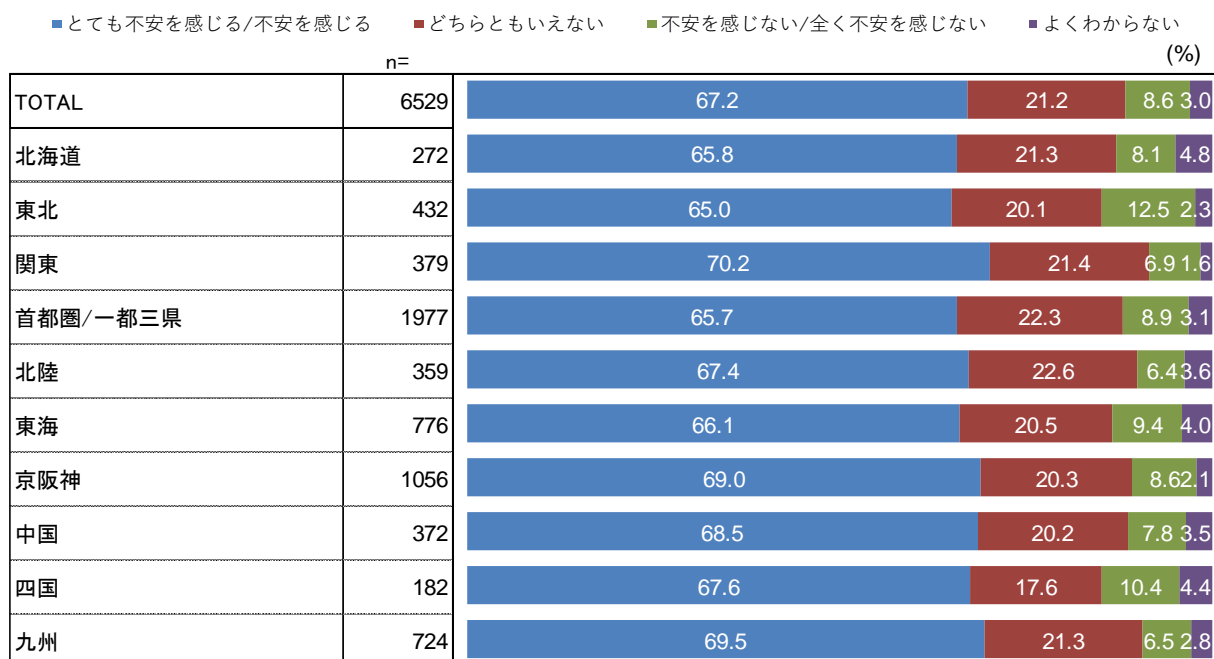
地域別では、「東北」は「不安を感じない/全く不安を感じない」でみると 12.5%と TOTAL と比べて高い。

Q3：あなたは次に挙げる食品に関する事柄について、どのくらい不安に感じますか。（それぞれ 1 つずつ）：汚染物質（カドミウム、メチル水銀、ヒ素など）

#### 【性年代別】



#### 【地域別】



【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】

		0	1	2	3	4	5	6	7	
		TOTAL	とても不安を感じる	不安を感じる	どちらともいえない	不安を感じない	全く不安を感じない	よくわからない	平均値	
1段目	度数									
2段目	横%									
	TOTAL	6529	1933	2457	1382	481	79	197	3.0	0.87
		100.0	29.6	37.6	21.2	7.4	1.2	3.0		
性別	男性	3255	891	1144	761	309	63	87	2.7	0.77
		100.0	27.4	35.1	23.4	9.5	1.9	2.7		
	女性	3274	1042	1313	621	172	16	110	3.4	0.98
		100.0	31.8	40.1	19.0	5.3	0.5	3.4		
年代	20-29歳	1097	287	370	249	102	23	66	6.0	0.73
		100.0	26.2	33.7	22.7	9.3	2.1	6.0		
	30-39歳	1158	299	430	284	87	18	40	3.5	0.78
		100.0	25.8	37.1	24.5	7.5	1.6	3.5		
	40-49歳	1534	386	598	381	114	19	36	2.3	0.79
		100.0	25.2	39.0	24.8	7.4	1.2	2.3		
	50-59歳	1408	459	544	282	80	10	33	2.3	0.97
		100.0	32.6	38.6	20.0	5.7	0.7	2.3		
	60-69歳	1332	502	515	186	98	9	22	1.7	1.05
		100.0	37.7	38.7	14.0	7.4	0.7	1.7		
性年代	男性20-29歳	552	135	157	150	62	17	31	5.6	0.60
		100.0	24.5	28.4	27.2	11.2	3.1	5.6		
	男性30-39歳	578	127	205	156	52	15	23	4.0	0.65
		100.0	22.0	35.5	27.0	9.0	2.6	4.0		
	男性40-49歳	766	171	283	209	78	15	10	1.3	0.67
		100.0	22.3	36.9	27.3	10.2	2.0	1.3		
	男性50-59歳	705	224	249	158	53	7	14	2.0	0.89
		100.0	31.8	35.3	22.4	7.5	1.0	2.0		
	男性60-69歳	654	234	250	88	64	9	9	1.4	0.97
		100.0	35.8	38.2	13.5	9.8	1.4	1.4		
	女性20-29歳	545	152	213	99	40	6	35	6.4	0.85
		100.0	27.9	39.1	18.2	7.3	1.1	6.4		
女性30-39歳	580	172	225	128	35	3	17	2.9	0.91	
	100.0	29.7	38.8	22.1	6.0	0.5	2.9			
女性40-49歳	768	215	315	172	36	4	26	3.4	0.91	
	100.0	28.0	41.0	22.4	4.7	0.5	3.4			
女性50-59歳	703	235	295	124	27	3	19	2.7	1.04	
	100.0	33.4	42.0	17.6	3.8	0.4	2.7			
女性60-69歳	678	268	265	98	34	0	13	0.0	1.13	
	100.0	39.5	39.1	14.5	5.0	0.0	1.9			
地域	北海道	272	88	91	58	15	7	13	4.8	0.88
		100.0	32.4	33.5	21.3	5.5	2.6	4.8		
	東北	432	128	153	87	51	3	10	2.3	0.81
		100.0	29.6	35.4	20.1	11.8	0.7	2.3		
	関東	379	100	166	81	20	6	6	1.6	0.88
		100.0	26.4	43.8	21.4	5.3	1.6	1.6		
	首都圏/一都三県	1977	544	755	441	148	28	61	3.1	0.83
		100.0	27.5	38.2	22.3	7.5	1.4	3.1		
	北陸	359	99	143	81	19	4	13	3.6	0.87
		100.0	27.6	39.8	22.6	5.3	1.1	3.6		
	東海	776	222	291	159	66	7	31	4.0	0.84
		100.0	28.6	37.5	20.5	8.5	0.9	4.0		
京阪神	1056	351	378	214	78	13	22	2.1	0.92	
	100.0	33.2	35.8	20.3	7.4	1.2	2.1			
中国	372	112	143	75	26	3	13	3.5	0.90	
	100.0	30.1	38.4	20.2	7.0	0.8	3.5			
四国	182	52	71	32	18	1	8	4.4	0.85	
	100.0	28.6	39.0	17.6	9.9	0.5	4.4			
九州	724	237	266	154	40	7	20	2.8	0.95	
	100.0	32.7	36.7	21.3	5.5	1.0	2.8			
同居子ども学齢	妊娠中・乳幼児	853	219	341	190	72	8	23	2.7	0.81
		100.0	25.7	40.0	22.3	8.4	0.9	2.7		
	小学生	715	210	275	148	56	5	21	2.9	0.88
		100.0	29.4	38.5	20.7	7.8	0.7	2.9		
	中学生	401	115	147	92	34	6	7	1.7	0.83
		100.0	28.7	36.7	22.9	8.5	1.5	1.7		
中学校卒業以上	1340	455	512	249	84	10	30	2.2	0.98	
	100.0	34.0	38.2	18.6	6.3	0.7	2.2			
同居している子どもはいない	3850	1108	1418	838	297	58	131	3.4	0.84	
	100.0	28.8	36.8	21.8	7.7	1.5	3.4			
食物アレルギー保有者	あなた自身(医師からの診断を受けている)	338	119	129	53	22	9	6	1.8	0.97
		100.0	35.2	38.2	15.7	6.5	2.7	1.8		
	あなた自身(医師からの診断を受けていない)	402	154	145	70	21	4	8	2.0	1.05
		100.0	38.3	36.1	17.4	5.2	1.0	2.0		
	同居の方(医師からの診断を受けている)	375	126	149	67	19	5	9	2.4	0.99
		100.0	33.6	39.7	17.9	5.1	1.3	2.4		
同居の方(医師からの診断を受けていない)	270	86	98	55	19	2	10	3.7	0.91	
	100.0	31.9	36.3	20.4	7.0	0.7	3.7			
あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいない	5308	1505	2001	1164	409	62	167	3.1	0.84	
	100.0	28.4	37.7	21.9	7.7	1.2	3.1			
情報収集積極度	自分から積極的に情報を収集している	584	238	202	97	28	9	10	1.7	1.08
		100.0	40.8	34.6	16.6	4.8	1.5	1.7		
	気になったときに自分で情報を収集している	2800	904	1159	484	166	28	59	2.1	0.98
		100.0	32.3	41.4	17.3	5.9	1.0	2.1		
	自分から積極的に情報を収集しないが、メディアやSNSなどで目にするものがある	1949	557	728	439	169	12	44	2.3	0.85
	100.0	28.6	37.4	22.5	8.7	0.6	2.3			
食品の安全性に関する情報には普段接する機会がない	1196	234	368	362	118	30	84	7.0	0.55	
	100.0	19.6	30.8	30.3	9.9	2.5	7.0			

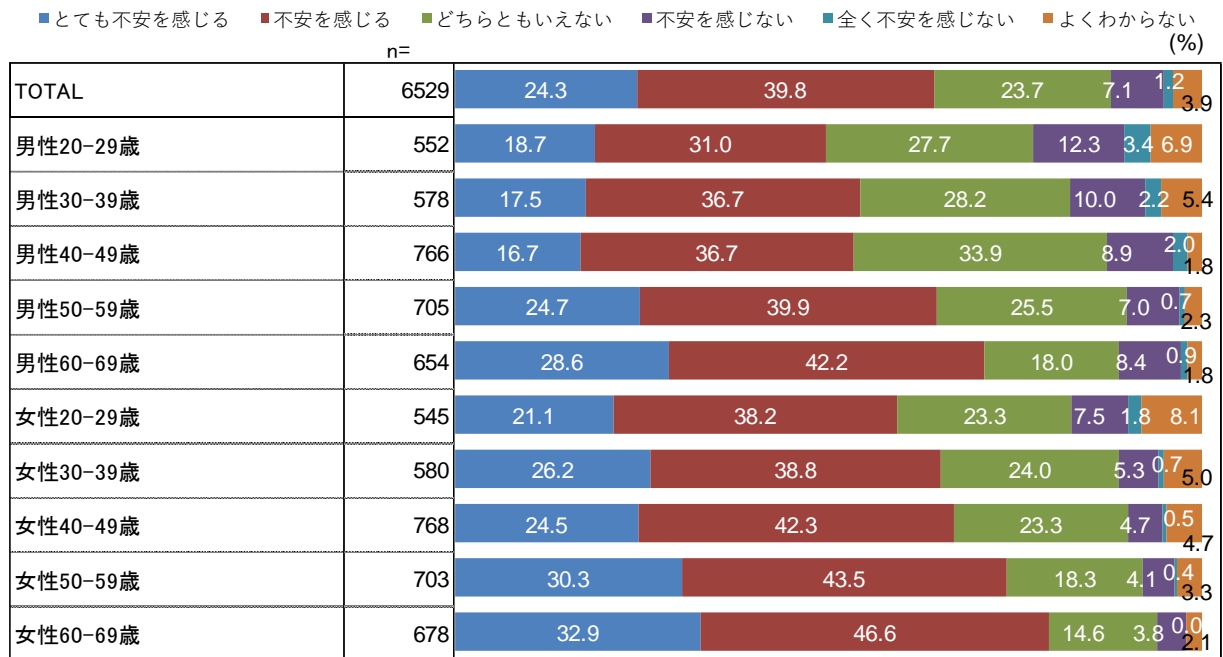
### ⑨ 抗生物質、ホルモンまたはステロイドの残留物

性年代別にみると、男性よりも女性において、若年層より高年層において不安度が高い傾向がみられる。「とても不安を感じる」「不安を感じる」の合計は、男性では20～40代で5割前後だが、50代で64.6%、60代で70.8%と高い。

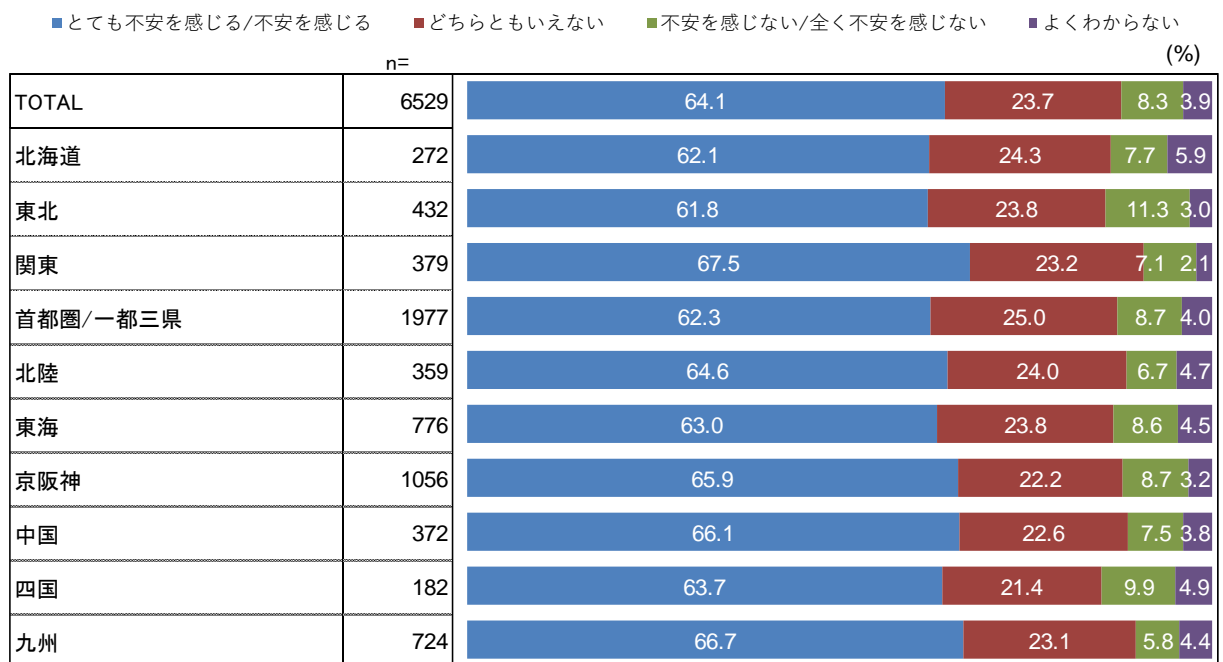
地域別では、「東北」は「不安を感じない/全く不安を感じない」でみると11.3%とTOTALと比べて高い。

Q3：あなたは次に挙げる食品に関する事柄について、どのくらい不安に感じますか。（それぞれ1つずつ）：抗生物質、ホルモンまたはステロイドの残留物

#### 【性年代別】



#### 【地域別】



【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】

		0	1	2	3	4	5	6	7	
		TOTAL	とても不安を感じる	不安を感じる	どちらともいえない	不安を感じない	全く不安を感じない	よくわからない	平均値	
1段目	度数									
2段目	積%									
	TOTAL	6529	1584	2601	1547	461	79	257	0.79	
		100.0	24.3	39.8	23.7	7.1	1.2	3.9		
性別	男性	3255	693	1221	874	298	58	111	0.67	
		100.0	21.3	37.5	26.9	9.2	1.8	3.4		
性別	女性	3274	891	1380	673	163	21	146	0.90	
		100.0	27.2	42.2	20.6	5.0	0.6	4.5		
年代	20-29歳	1097	218	379	280	109	29	82	0.59	
		100.0	19.9	34.5	25.5	9.9	2.6	7.5		
	30-39歳	1158	253	437	302	89	17	60	0.71	
		100.0	21.8	37.7	26.1	7.7	1.5	5.2		
	40-49歳	1534	316	606	439	104	19	50	0.71	
		100.0	20.6	39.5	28.6	6.8	1.2	3.3		
年代	50-59歳	1408	387	587	309	78	8	39	0.90	
		100.0	27.5	41.7	21.9	5.5	0.6	2.8		
	60-69歳	1332	410	592	217	81	6	26	0.99	
		100.0	30.8	44.4	16.3	6.1	0.5	2.0		
	性年代	男性20-29歳	552	103	171	153	68	19	38	0.49
			100.0	18.7	31.0	27.7	12.3	3.4	6.9	
男性30-39歳		578	101	212	163	58	13	31	0.57	
		100.0	17.5	36.7	28.2	10.0	2.2	5.4		
男性40-49歳		766	128	281	260	68	15	14	0.57	
		100.0	16.7	36.7	33.9	8.9	2.0	1.8		
男性50-59歳		705	174	281	180	49	5	16	0.81	
		100.0	24.7	39.9	25.5	7.0	0.7	2.3		
男性60-69歳		654	187	276	118	55	6	12	0.89	
		100.0	28.6	42.2	18.0	8.4	0.9	1.8		
性年代	女性20-29歳	545	115	208	127	41	10	44	0.69	
		100.0	21.1	38.2	23.3	7.5	1.8	8.1		
	女性30-39歳	580	152	225	139	31	4	29	0.84	
		100.0	26.2	38.8	24.0	5.3	0.7	5.0		
	女性40-49歳	768	188	325	179	36	4	36	0.86	
		100.0	24.5	42.3	23.3	4.7	0.5	4.7		
	女性50-59歳	703	213	306	129	29	3	23	0.99	
		100.0	30.3	43.5	18.3	4.1	0.4	3.3		
	女性60-69歳	678	223	316	99	26	0	14	1.09	
		100.0	32.9	46.6	14.6	3.8	0.0	2.1		
地域	北海道	272	66	103	66	16	5	16	0.77	
		100.0	24.3	37.9	24.3	5.9	1.8	5.9		
	東北	432	103	164	103	48	1	13	0.74	
		100.0	23.8	38.0	23.8	11.1	0.2	3.0		
	関東	379	85	171	88	22	5	8	0.82	
		100.0	22.4	45.1	23.2	5.8	1.3	2.1		
	首都圏/一都三県	1977	441	790	495	141	31	79	0.74	
		100.0	22.3	40.0	25.0	7.1	1.6	4.0		
	北陸	359	84	148	86	21	3	17	0.81	
		100.0	23.4	41.2	24.0	5.8	0.8	4.7		
	東海	776	182	307	185	59	8	35	0.77	
		100.0	23.5	39.6	23.8	7.6	1.0	4.5		
	京阪神	1056	293	403	234	78	14	34	0.84	
	100.0	27.7	38.2	22.2	7.4	1.3	3.2			
地域	中国	372	84	162	84	25	3	14	0.80	
		100.0	22.6	43.5	22.6	6.7	0.8	3.8		
	四国	182	46	70	39	16	2	9	0.78	
		100.0	25.3	38.5	21.4	8.8	1.1	4.9		
地域	九州	724	200	283	167	35	7	32	0.88	
		100.0	27.6	39.1	23.1	4.8	1.0	4.4		
	同居子ども学齢	853	196	323	220	72	6	36	0.74	
	100.0	23.0	37.9	25.8	8.4	0.7	4.2			
同居子ども学齢	小学生	715	183	284	162	52	6	28	0.82	
		100.0	25.6	39.7	22.7	7.3	0.8	3.9		
	中学生	401	98	150	109	29	6	9	0.76	
		100.0	24.4	37.4	27.2	7.2	1.5	2.2		
同居子ども学齢	中学校卒業以上	1340	372	574	269	78	9	38	0.91	
		100.0	27.8	42.8	20.1	5.8	0.7	2.8		
	同居している子どもはいない	3850	893	1504	939	285	61	168	0.75	
		100.0	23.2	39.1	24.4	7.4	1.6	4.4		
	食物アレルギー保有者	あなた自身(医師からの診断を受けている)	338	103	137	59	22	7	10	0.91
			100.0	30.5	40.5	17.5	6.5	2.1	3.0	
あなた自身(医師からの診断を受けていない)		402	123	165	76	24	1	13	0.96	
		100.0	30.6	41.0	18.9	6.0	0.2	3.2		
同居の方(医師からの診断を受けている)		375	104	158	77	22	4	10	0.90	
		100.0	27.7	42.1	20.5	5.9	1.1	2.7		
同居の方(医師からの診断を受けていない)		270	71	109	61	16	1	12	0.86	
		100.0	26.3	40.4	22.6	5.9	0.4	4.4		
食物アレルギー保有者	あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいない	5308	1234	2099	1303	389	67	216	0.76	
		100.0	23.2	39.5	24.5	7.3	1.3	4.1		
	情報収集積極度	自分から積極的に情報を収集している	584	227	216	94	30	8	9	1.07
			100.0	38.9	37.0	16.1	5.1	1.4	1.5	
気になったときに自分で情報を収集している		2800	751	1254	553	145	25	72	0.91	
	100.0	26.8	44.8	19.8	5.2	0.9	2.6			
情報収集積極度	自分から積極的に情報を収集しないが、メディアやSNSなどで目にするところがある	1949	425	766	504	168	14	72	0.73	
		100.0	21.8	39.3	25.9	8.6	0.7	3.7		
	食品の安全性に関する情報には普段接する機会がない	1196	181	365	396	118	32	104	0.46	
	100.0	15.1	30.5	33.1	9.9	2.7	8.7			

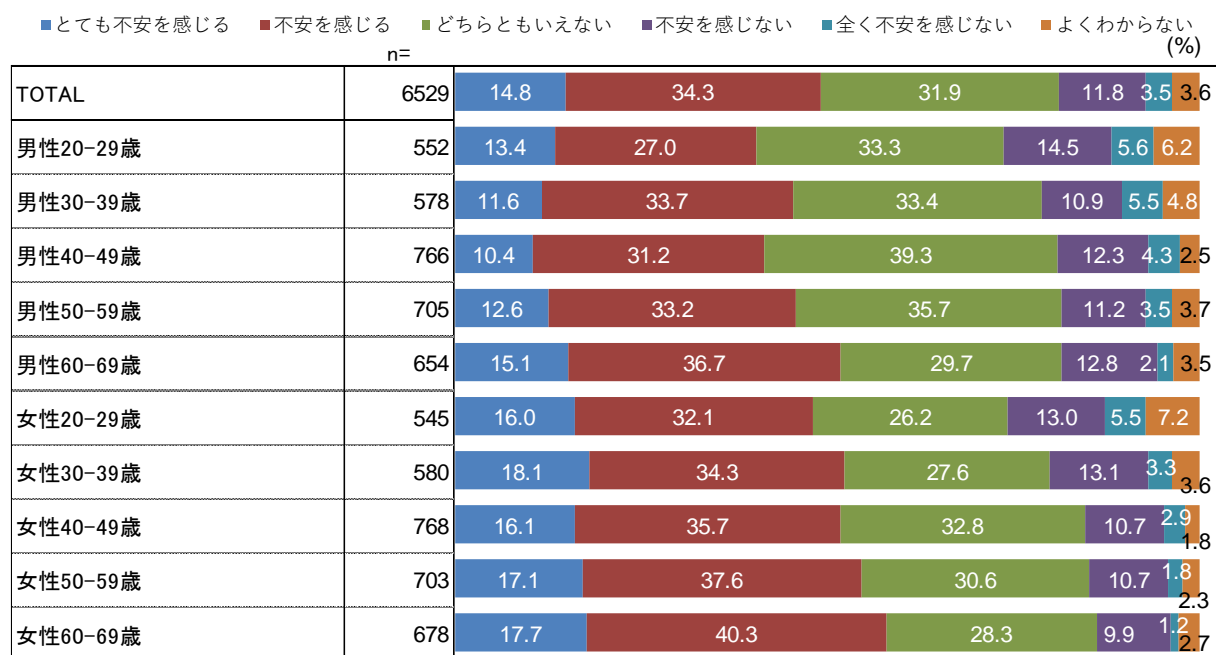
## ⑩ アレルゲンを含む食品

性年代別にみると、男性よりも女性において不安度が高い傾向がみられる。「不安を感じない」「全く不安を感じない」の合計は、男女ともに20代で2割前後と高くなっている。

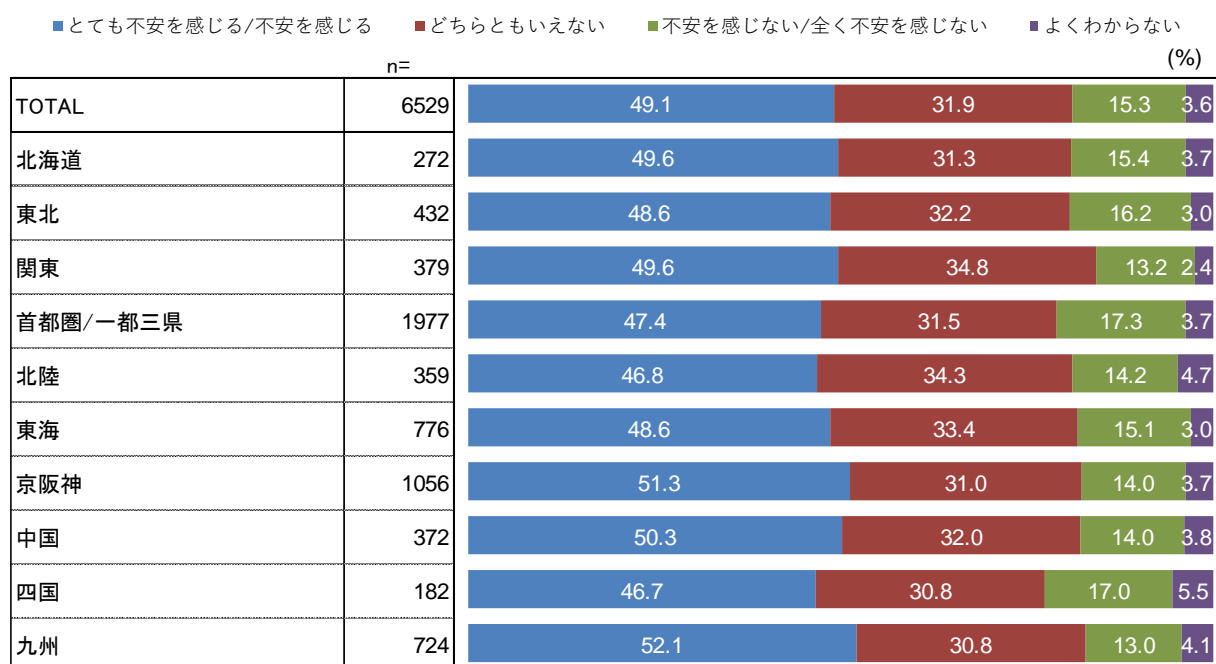
地域別では、「首都圏/一都三県」は「不安を感じない/全く不安を感じない」でみると17.3%とTOTALと比べて高い。

Q3：あなたは次に挙げる食品に関する事柄について、どのくらい不安に感じますか。（それぞれ1つずつ）：アレルゲンを含む食品

【性年代別】



【地域別】



【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】

		0	1	2	3	4	5	6	7	
		TOTAL	とても不安を感じる	不安を感じる	どちらともいえない	不安を感じない	全く不安を感じない	よくわからない	平均値	
1段目	2段目	度数	積%							
	TOTAL	6529	965	2242	2086	771	227	238	0.45	
		100.0	14.8	34.3	31.9	11.8	3.5	3.6		
性別	男性	3255	409	1057	1124	400	135	130	0.37	
		100.0	12.6	32.5	34.5	12.3	4.1	4.0		
	女性	3274	556	1185	962	371	92	108	0.53	
		100.0	17.0	36.2	29.4	11.3	2.8	3.3		
年代	20-29歳	1097	161	324	327	151	61	73	0.34	
		100.0	14.7	29.5	29.8	13.8	5.6	6.7		
	30-39歳	1158	172	394	353	139	51	49	0.43	
		100.0	14.9	34.0	30.5	12.0	4.4	4.2		
	40-49歳	1534	204	513	553	176	55	33	0.41	
		100.0	13.3	33.4	36.0	11.5	3.6	2.2		
	50-59歳	1408	209	498	467	154	38	42	0.49	
		100.0	14.8	35.4	33.2	10.9	2.7	3.0		
	60-69歳	1332	219	513	386	151	22	41	0.57	
		100.0	16.4	38.5	29.0	11.3	1.7	3.1		
	性年代	男性20-29歳	552	74	149	184	80	31	34	0.28
			100.0	13.4	27.0	33.3	14.5	5.6	6.2	
男性30-39歳		578	67	195	193	63	32	28	0.35	
		100.0	11.6	33.7	33.4	10.9	5.5	4.8		
男性40-49歳		766	80	239	301	94	33	19	0.31	
		100.0	10.4	31.2	39.3	12.3	4.3	2.5		
男性50-59歳		705	89	234	252	79	25	26	0.40	
		100.0	12.6	33.2	35.7	11.2	3.5	3.7		
男性60-69歳		654	99	240	194	84	14	23	0.50	
		100.0	15.1	36.7	29.7	12.8	2.1	3.5		
女性20-29歳		545	87	175	143	71	30	39	0.40	
		100.0	16.0	32.1	26.2	13.0	5.5	7.2		
地域	北海道	272	37	98	85	34	8	10	0.45	
		100.0	13.6	36.0	31.3	12.5	2.9	3.7		
	東北	432	69	141	139	55	15	13	0.45	
		100.0	16.0	32.6	32.2	12.7	3.5	3.0		
	関東	379	48	140	132	39	11	9	0.46	
		100.0	12.7	36.9	34.8	10.3	2.9	2.4		
	首都圏/一都三県	1977	260	678	623	261	82	73	0.39	
		100.0	13.2	34.3	31.5	13.2	4.1	3.7		
	北陸	359	64	104	123	42	9	17	0.48	
		100.0	17.8	29.0	34.3	11.7	2.5	4.7		
	東海	776	107	270	259	93	24	23	0.44	
		100.0	13.8	34.8	33.4	12.0	3.1	3.0		
京阪神	1056	175	367	327	119	29	39	0.51		
	100.0	16.6	34.8	31.0	11.3	2.7	3.7			
中国	372	51	136	119	36	16	14	0.46		
	100.0	13.7	36.6	32.0	9.7	4.3	3.8			
四国	182	33	52	56	25	6	10	0.45		
	100.0	18.1	28.6	30.8	13.7	3.3	5.5			
九州	724	121	256	223	67	27	30	0.52		
	100.0	16.7	35.4	30.8	9.3	3.7	4.1			
同居子ども学齢	妊娠中・乳幼児	853	130	295	264	111	28	25	0.45	
		100.0	15.2	34.6	30.9	13.0	3.3	2.9		
	小学生	715	129	246	207	93	22	18	0.51	
		100.0	18.0	34.4	29.0	13.0	3.1	2.5		
	中学生	401	52	141	134	55	14	5	0.40	
	100.0	13.0	35.2	33.4	13.7	3.5	1.2			
食物アレルギー保有者	あなた自身(医師からの診断を受けている)	338	98	157	58	16	2	7	0.99	
		100.0	29.0	46.4	17.2	4.7	0.6	2.1		
	あなた自身(医師からの診断を受けていない)	402	98	171	92	21	9	11	0.82	
		100.0	24.4	42.5	22.9	5.2	2.2	2.7		
	同居の方(医師からの診断を受けている)	375	76	154	91	39	9	6	0.66	
	100.0	20.3	41.1	24.3	10.4	2.4	1.6			
同居の方(医師からの診断を受けていない)	270	47	109	81	20	5	8	0.64		
	100.0	17.4	40.4	30.0	7.4	1.9	3.0			
あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいない	5308	686	1733	1789	686	206	208	0.38		
	100.0	12.9	32.6	33.7	12.9	3.9	3.9			
情報収集積極度	自分から積極的に情報を収集している	584	172	210	123	50	20	9	0.79	
		100.0	29.5	36.0	21.1	8.6	3.4	1.5		
	気になったときに自分で情報を収集している	2800	454	1092	824	291	75	64	0.56	
		100.0	16.2	39.0	29.4	10.4	2.7	2.3		
自分から積極的に情報を収集しないが、メディアやSNSなどで目にする可能性がある	1949	224	633	687	266	73	66	0.34		
	100.0	11.5	32.5	35.2	13.6	3.7	3.4			
食品の安全性に関する情報には普段接する機会がない	1196	115	307	452	164	59	99	0.21		
	100.0	9.6	25.7	37.8	13.7	4.9	8.3			

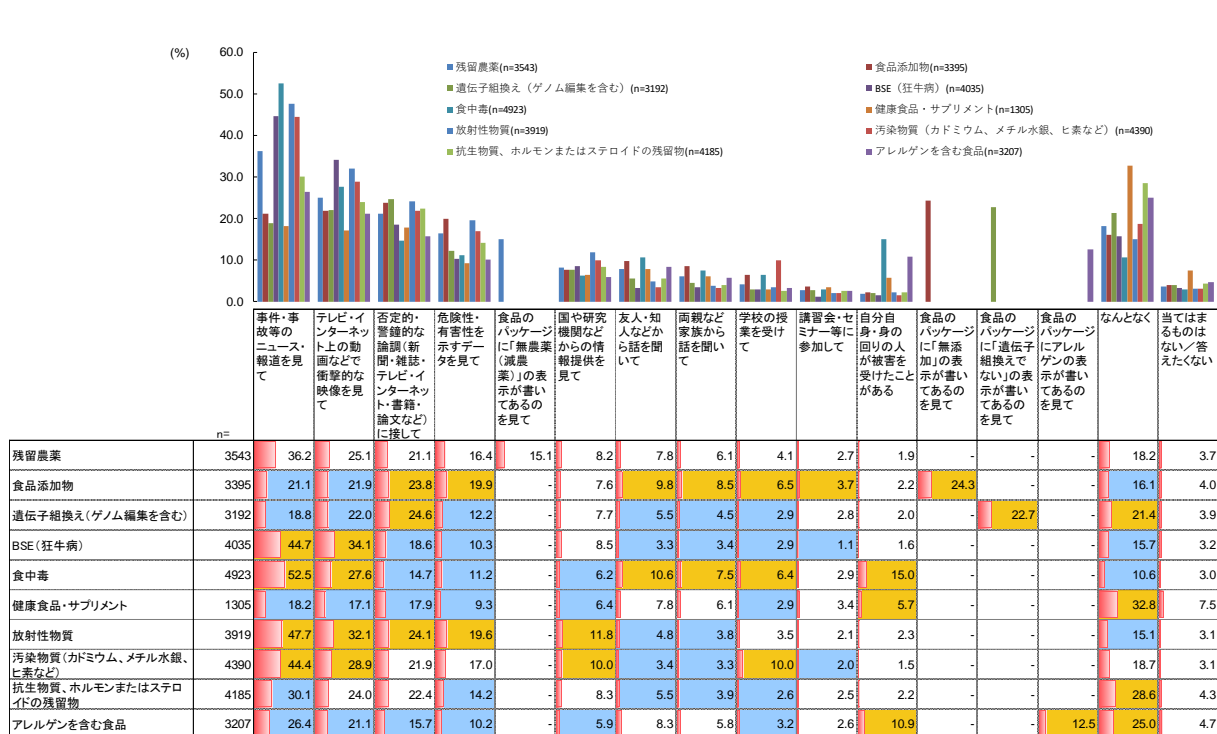
### (5) ハザード別不安のきっかけ

「事件・事故等のニュース・報道を見て」は、「食中毒」で5割を超えており、「BSE（狂牛病）」、「放射性物質」、「汚染物質」でも4割を超えている。

「テレビ・インターネット上の動画などで衝撃的な映像を見て」は、「BSE（狂牛病）」、「放射性物質」で3割を超えている。

「自分自身・身の回りの人が被害を受けたことがある」は、「食中毒」のほか「健康食品・サプリメント」も高い。

Q4：次に挙げる食品に関する事柄について、あなたが不安を感じるきっかけとなった事柄は何ですか。（それぞれいくつでも）



※ 「残留農薬」で降順ソート

※ 「残留農薬」を基準として検定し、セル色付けを実施（27 ページ参照）

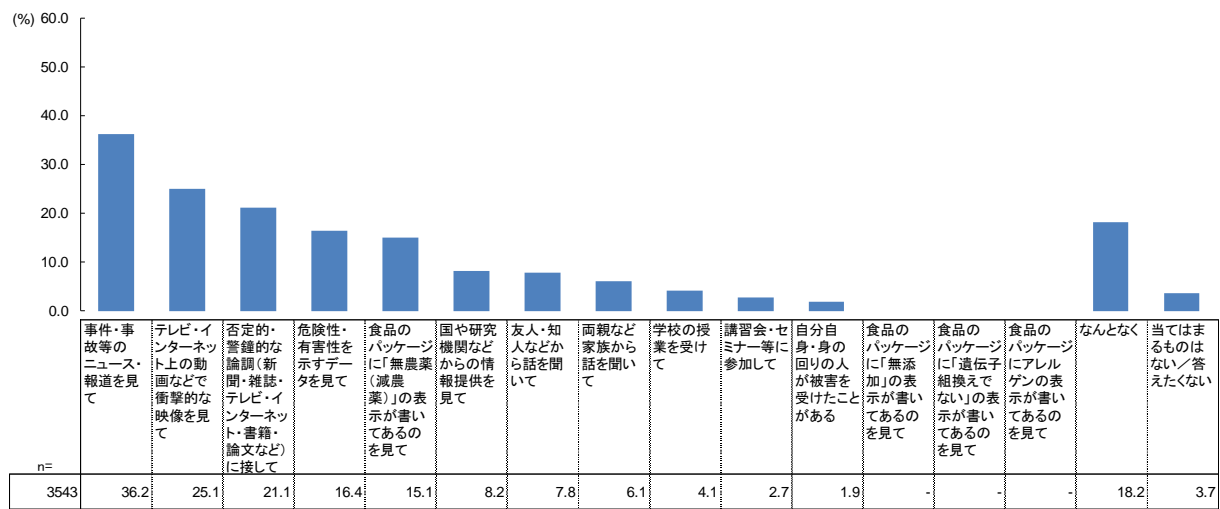
以下に、各項目について、単純集計結果を図示する。また、性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別の集計表を示す。

### ① 残留農薬

「事件・事故等のニュース・報道を見て」が 36.2%と最も高く、次いで「テレビ・インターネット上の動画などで衝撃的な映像を見て」が 25.1%、「否定的・警鐘的な論調（新聞・雑誌・テレビ・インターネット・書籍・論文など）に接して」が 21.1%となっている。

「事件・事故等のニュース・報道を見て」は、男女とも年齢が上がるにつれて高くなっている。

Q4 次に挙げる食品に関する事柄について、あなたが不安を感じるきっかけとなった事柄は何ですか。（それぞれいくつでも）：残留農薬



【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】

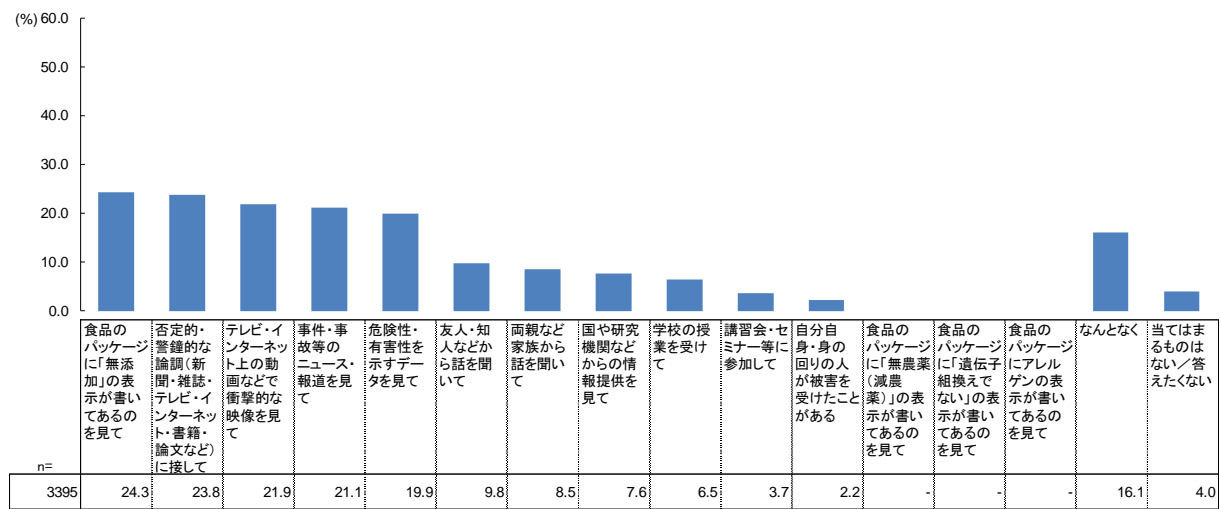
1項目 度数 2項目 構%	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
	TOTAL	自分自身・身の回りの人が被害を受けたことがある	事件・事故等のニュース・報道を見て	テレビ・インターネット上の動画などで衝撃的な映像を見て	危険性・有害性を示すデータを見て	食品のパッケージに「無農薬(減農薬)」の表示が書いてあるのを見て	食品のパッケージに「無添加」の表示が書いてあるのを見て	食品のパッケージに「遺伝子組換えでない」の表示が書いてあるのを見て	食品のパッケージに「アレルギー表示があるのを見て	否定的・警鐘的な論議(新聞・テレビ・インターネット・ポータル・書籍・論文など)に接して	学校の授業を受けて	講習会・セミナー等に参加して	国や研究機関などの情報提供を見て	両親など家族から話を聞いて	友人・知人などから話を聞いて	なんとなく	当てはまるものはない/答えたくない
TOTAL	3543	67	1283	888	580	535	-	-	-	747	144	95	289	216	277	645	131
男性	1543	35	566	413	269	188	-	-	-	332	69	35	143	91	104	270	78
女性	1000	2.3	36.7	26.8	17.4	12.2	-	-	-	21.5	4.5	2.3	9.3	5.9	6.7	17.5	5.1
20-29歳	2000	32	717	475	311	347	-	-	-	415	75	60	146	125	173	375	53
30-39歳	1000	1.6	35.9	23.8	15.6	17.4	-	-	-	20.8	3.8	3.0	7.3	6.3	8.7	18.8	2.7
40-49歳	454	13	112	76	54	62	-	-	-	61	51	12	34	43	34	125	33
50-59歳	793	10	271	200	120	112	-	-	-	13.4	11.2	2.6	7.5	9.5	7.5	27.5	7.3
60-69歳	854	16	344	214	150	119	-	-	-	11.0	3.4	1.6	3.4	4.8	4.1	13.7	3.3
男性20-29歳	209	8	47	42	31	25	-	-	-	29	28	9	20	20	23	55	19
男性30-39歳	256	10	65	67	41	30	-	-	-	13.9	13.4	4.3	9.6	9.6	11.0	26.3	9.1
男性40-49歳	349	8	119	95	52	44	-	-	-	5.4	1.7	0.9	1.5	2.4	1.5	6.0	1.6
男性50-59歳	362	6	151	110	63	34	-	-	-	21.1	6.6	3.5	5.9	9.4	5.9	23.4	6.3
男性60-69歳	442	10	193	104	87	85	-	-	-	8.3	2.9	1.1	8.0	5.4	6.9	19.5	4.3
女性20-29歳	245	5	65	34	23	37	-	-	-	23.8	2.9	1.1	8.0	5.4	6.9	19.5	4.3
女性30-39歳	319	5	88	78	36	54	-	-	-	8.0	7	5	30	17	25	51	17
女性40-49歳	444	2	152	105	68	68	-	-	-	22.1	1.9	1.4	8.3	4.7	6.9	14.1	4.7
女性50-59歳	492	10	193	104	87	85	-	-	-	8.6	7	8	50	11	17	36	11
女性60-69歳	500	2.0	43.8	30.8	19.4	20.6	-	-	-	23.4	1.9	2.2	13.6	3.0	4.6	9.8	3.0
北海道	123	3	49	33	18	20	-	-	-	3.2	3	0	11	5	9	22	3
東北	203	2	78	54	42	27	-	-	-	26.0	2.4	0.0	8.9	4.1	7.3	17.9	2.4
関東	215	6	81	57	40	41	-	-	-	4.6	4	9	15	17	15	28	6
首都圏/一都三県	1055	21	348	260	172	157	-	-	-	22.7	2.0	4.4	7.4	8.4	7.4	13.6	3.0
北陸	192	3	76	52	28	29	-	-	-	4.8	10	4	28	19	16	39	7
東海	420	8	140	108	76	65	-	-	-	21.4	4.2	2.8	8.4	4.7	7.4	18.1	3.3
京阪神	585	9	205	135	98	94	-	-	-	209	50	28	92	61	75	210	42
中国	214	4	67	51	26	32	-	-	-	19.8	4.7	2.7	8.7	5.8	7.1	19.9	4.0
四国	90	1	38	17	16	18	-	-	-	3.8	8	8	13	11	19	42	6
九州	446	10	201	121	64	52	-	-	-	19.8	4.2	4.2	6.8	5.7	9.9	21.9	3.1
妊娠中・乳幼児	454	18	115	104	53	76	-	-	-	91	19	6	34	32	31	71	19
小学生	407	8	107	105	48	70	-	-	-	21.7	4.5	1.4	8.1	7.6	7.4	16.9	4.5
中学生	208	4	73	49	30	30	-	-	-	14.4	4.3	3.1	7.9	6.7	8.7	16.9	3.6
中学校卒業以上	824	15	350	216	146	123	-	-	-	4.3	11	5	13	10	14	40	10
同居している子どもはいない	1987	32	733	502	338	297	-	-	-	20.1	5.1	2.3	6.1	4.7	6.5	18.7	4.7
あなた自身(医師からの診断を受けている)	195	12	67	53	39	45	-	-	-	19	2	2	8	2	6	18	3
あなた自身(医師からの診断を受けていない)	258	7	83	70	56	45	-	-	-	21.1	2.2	2.2	8.9	2.2	6.7	20.0	3.3
同居の方(医師からの診断を受けている)	220	6	86	59	41	40	-	-	-	7.9	13	13	39	29	41	76	14
同居の方(医師からの診断を受けていない)	155	3	65	48	30	30	-	-	-	17.7	2.9	2.9	8.7	6.5	9.2	17.0	3.1
あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいな	2828	43	1021	694	435	397	-	-	-	3.8	8	8	13	11	19	42	6
自分から積極的に情報を収集している	412	24	129	118	104	94	-	-	-	19.8	4.7	2.7	8.7	5.8	7.1	19.9	4.0
気になったときに自分で情報を収集している	1719	31	662	475	329	287	-	-	-	3.8	8	8	13	11	19	42	6
自分から積極的に情報を収集しないが、メディアやSNSなどで目にすることがある	1032	9	382	234	129	118	-	-	-	19.8	4.7	2.7	8.7	5.8	7.1	19.9	4.0
食品の安全性に関する情報には普段接する機会がない	380	3	110	61	18	36	-	-	-	3.8	8	8	13	11	19	42	6
	100.0	0.8	28.9	16.1	4.7	9.5	-	-	-	8.2	2.6	0.5	4.2	3.4	2.1	32.6	12.4

## ② 食品添加物

「食品のパッケージに「無添加」の表示が書いてあるのを見て」が 24.3%と最も高く、次いで「否定的・警鐘的な論調（新聞・雑誌・テレビ・インターネット・書籍・論文など）に接して」が 23.8%、「テレビ・インターネット上の動画などで衝撃的な映像を見て」が 21.9%となっている。

「食品のパッケージに「無添加」の表示が書いてあるのを見て」は、女性、特に高年層が高い。また、情報収集積極度が高いほど高くなっている。

Q4：次に挙げる食品に関する事柄について、あなたが不安を感じるきっかけとなった事柄は何ですか。（それぞれいくつでも）：食品添加物



【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】

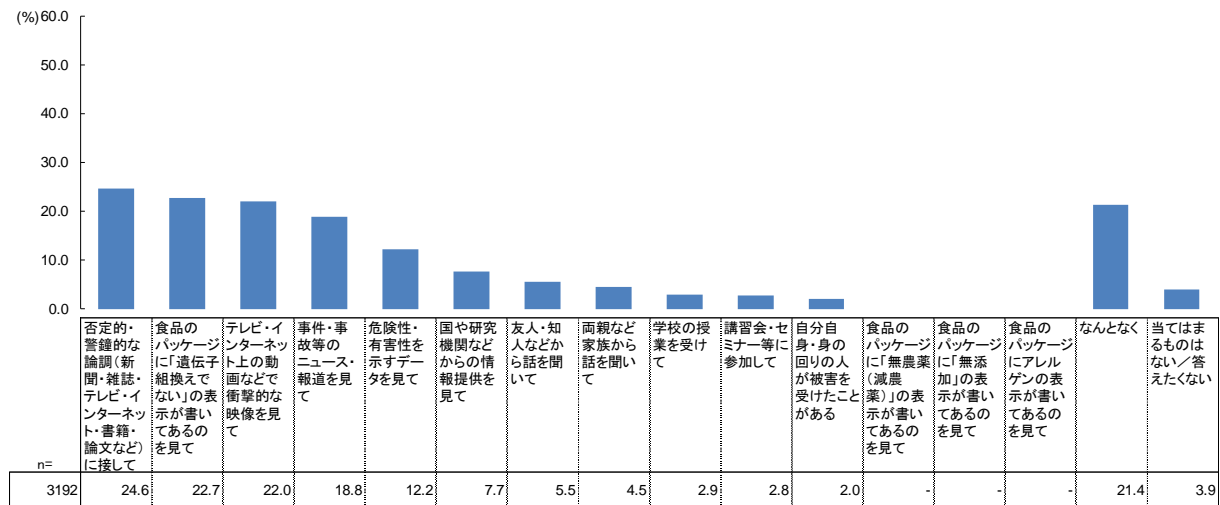
1段目 度数 2段目 構%	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
TOTAL	自分自身・身の回りの人が被害を受けたことがある	事件・事故等のニュース・報道を見て	テレビ・インターネット上の動画などで衝撃的な映像を見て	危険性・有害性を示すデータを調べて	食品のパッケージに「無農薬」の表示があるのを見て	食品のパッケージに「無添加」の表示があるのを見て	食品のパッケージに「遺伝子」の表示があるのを見て	食品のパッケージに「アレルギー」の表示があるのを見て	否定的・警鐘的な論議(新聞・テレビ・インターネット・書籍・論文など)に接して	学校の授業を受けて	講習会・セミナー等に参加して	国や研究機関などからの情報提供を見て	両親など家族から話を聞いて	友人・知人などから話を聞いて	なんとなく	当てはまるものはない/答えたくない	
TOTAL	3395	76	718	744	674	825	269	556	809	221	124	259	287	333	547	137	
	100.0	2.2	21.1	21.9	19.9	24.3	7.9	16.4	23.8	6.5	3.7	7.6	8.5	9.8	16.1	4.0	
性別	1445	41	375	348	285	269	556	809	340	78	34	133	105	105	238	80	
	100.0	2.8	26.0	24.1	19.7	18.6	28.5	24.1	23.5	5.4	2.4	9.2	7.3	7.3	16.5	5.5	
年代	1950	35	343	396	389	556	809	469	143	143	90	126	182	228	309	57	
	100.0	1.8	17.6	20.3	19.9	28.5	24.1	24.1	23.5	7.3	4.6	6.5	9.3	11.7	15.8	2.9	
20-29歳	393	12	46	64	52	74	126	126	126	51	17	23	63	56	116	29	
	100.0	3.1	11.7	16.3	13.2	18.8	23.1	23.1	23.1	14.2	1.3	5.3	14.5	8.4	19.1	8.9	
30-39歳	545	13	81	109	88	126	126	126	126	51	17	23	63	56	116	29	
	100.0	2.4	14.9	20.0	16.1	23.1	23.1	23.1	23.1	9.4	3.1	4.2	11.6	10.3	21.3	5.3	
40-49歳	767	17	144	157	136	176	176	176	176	45	33	52	61	75	126	32	
	100.0	2.2	18.8	20.5	17.7	22.9	22.9	22.9	22.9	5.9	4.3	6.8	8.0	9.8	16.4	4.2	
50-59歳	819	16	180	176	179	187	187	187	187	46	30	67	64	85	144	25	
	100.0	2.0	22.0	21.5	21.9	22.8	22.8	22.8	22.8	5.6	3.7	8.2	7.8	10.4	17.6	3.1	
60-69歳	871	18	267	238	219	262	262	262	262	23	39	96	42	84	86	16	
	100.0	2.1	30.7	27.3	25.1	30.1	30.1	30.1	30.1	2.6	4.5	11.0	4.8	9.6	9.9	1.8	
性年代	175	8	24	33	31	27	27	27	27	26	2	11	25	13	25	21	
	100.0	4.6	13.7	18.9	17.7	15.4	15.4	15.4	15.4	14.9	1.1	6.3	14.3	7.4	14.3	12.0	
男性20-29歳	237	11	42	58	41	45	45	45	45	21	9	13	27	19	49	15	
	100.0	4.6	17.7	24.5	17.3	19.0	19.0	19.0	19.0	8.9	3.8	5.5	11.4	8.0	20.7	6.3	
男性30-39歳	325	11	73	70	58	58	58	58	58	14	11	30	22	23	58	18	
	100.0	3.4	22.5	21.5	17.8	17.8	17.8	17.8	17.8	4.3	3.4	9.2	6.8	7.1	17.8	5.5	
男性40-49歳	343	4	99	85	60	56	56	56	56	11	4	30	18	26	67	15	
	100.0	1.2	28.9	24.8	17.5	16.3	16.3	16.3	16.3	3.2	1.2	8.7	5.2	7.6	19.5	4.4	
男性50-59歳	365	7	137	102	95	83	83	83	83	6	8	49	13	24	39	11	
	100.0	1.9	37.5	27.9	26.0	22.7	22.7	22.7	22.7	1.6	2.2	13.4	3.6	6.6	10.7	3.0	
男性60-69歳	218	4	22	31	21	47	47	47	47	30	3	10	32	20	50	14	
	100.0	1.8	10.1	14.2	9.6	21.6	21.6	21.6	21.6	13.8	1.4	4.6	14.7	9.2	22.9	6.4	
女性20-29歳	308	2	39	51	47	81	81	81	81	30	8	10	36	37	67	14	
	100.0	0.6	12.7	16.6	15.3	26.3	26.3	26.3	26.3	9.7	2.6	3.2	11.7	12.0	21.8	4.5	
女性30-39歳	442	6	71	87	78	118	118	118	118	31	22	22	39	52	68	14	
	100.0	1.4	16.1	19.7	17.6	26.7	26.7	26.7	26.7	7.0	5.0	5.0	8.8	11.8	15.4	3.2	
女性40-49歳	476	12	81	91	119	131	131	131	131	35	26	37	46	59	77	10	
	100.0	2.5	17.0	19.1	25.0	27.5	27.5	27.5	27.5	7.4	5.5	7.8	9.7	12.4	16.2	2.1	
女性50-59歳	506	11	130	136	124	179	179	179	179	17	31	47	29	60	47	5	
	100.0	2.2	25.7	26.9	24.5	35.4	35.4	35.4	35.4	3.4	6.1	9.3	5.7	11.9	9.3	1.0	
女性60-69歳	122	4	23	20	25	32	32	32	32	13	8	12	9	9	26	3	
	100.0	3.3	18.9	16.4	20.5	26.2	26.2	26.2	26.2	10.7	6.6	9.8	7.4	7.4	21.3	2.5	
地域	214	4	48	44	49	50	50	50	50	15	14	19	16	26	30	10	
	100.0	1.9	22.4	20.6	22.9	23.4	23.4	23.4	23.4	7.0	6.5	8.9	7.5	12.1	14.0	4.7	
北海道	212	4	56	48	58	56	56	56	56	14	7	17	19	15	28	3	
	100.0	1.9	26.4	22.6	26.4	26.2	26.2	26.2	26.2	6.6	3.3	8.0	9.0	7.5	13.2	1.4	
関東	1014	22	210	208	188	235	235	235	235	63	31	82	84	100	163	44	
	100.0	2.2	20.7	20.5	18.5	23.2	23.2	23.2	23.2	6.2	3.1	8.1	8.3	9.9	16.1	4.3	
首都圏/一都三県	190	6	40	46	44	42	42	42	42	6	10	15	17	16	28	11	
	100.0	3.2	21.1	24.2	23.2	22.1	22.1	22.1	22.1	3.2	5.3	7.9	8.9	8.4	14.7	5.8	
北陸	393	10	88	90	82	99	99	99	99	21	8	23	33	34	60	19	
	100.0	2.5	22.4	22.9	20.9	25.2	25.2	25.2	25.2	5.3	2.0	5.9	8.4	8.7	15.3	4.8	
東海	553	9	102	128	106	140	140	140	140	43	19	41	50	58	86	21	
	100.0	1.6	18.4	23.1	19.2	25.3	25.3	25.3	25.3	7.8	3.4	7.4	9.0	10.5	15.6	3.8	
京阪神	199	8	35	42	27	49	49	49	49	17	7	11	14	18	36	9	
	100.0	4.0	17.6	21.1	13.6	24.6	24.6	24.6	24.6	8.5	3.5	5.5	7.0	9.0	18.1	4.5	
中国	92	0	22	19	20	20	20	20	20	3	1	10	9	7	19	2	
	100.0	0.0	23.9	20.7	21.7	21.7	21.7	21.7	21.7	3.3	1.1	10.9	9.8	7.6	20.7	2.2	
四国	406	9	94	99	77	96	96	96	96	33	19	29	36	49	71	15	
	100.0	2.2	23.2	24.4	19.0	23.6	23.6	23.6	23.6	8.1	4.7	7.1	8.9	12.1	17.5	3.7	
九州	431	17	53	75	71	98	98	98	98	40	16	27	54	47	82	16	
	100.0	3.9	12.3	17.4	16.5	22.7	22.7	22.7	22.7	9.3	3.7	6.3	12.5	10.9	19.0	3.7	
同居子ども学齢	384	12	70	71	70	86	86	86	86	20	23	24	39	37	73	13	
	100.0	3.1	18.2	18.5	18.2	22.4	22.4	22.4	22.4	5.2	6.0	6.3	10.2	9.6	19.0	3.4	
妊娠中・乳幼児	188	9	38	43	34	46	46	46	46	11	9	15	18	25	32	6	
	100.0	4.8	20.2	22.9	18.1	24.5	24.5	24.5	24.5	5.9	4.8	8.0	9.6	13.3	17.0	3.2	
小学生	804	14	192	190	175	188	188	188	188	48	34	67	56	72	122	22	
	100.0	1.7	23.9	23.6	21.8	23.4	23.4	23.4	23.4	6.0	4.2	8.3	7.0	9.0	15.2	2.7	
中学校卒業以上	1904	35	413	436	374	478	478	478	478	121	63	147	146	183	296	93	
	100.0	1.8	21.7	22.9	19.6	25.1	25.1	25.1	25.1	6.4	3.3	7.7	7.7	9.6	15.5	4.9	
同居している子どもはいない	197	14	41	45	48	60	60	60	60	16	11	20	30	23	22	6	
	100.0	7.1	20.8	22.8	24.4	30.5	30.5	30.5	30.5	8.1	5.6	10.2	15.2	11.7	11.2	3.0	
食物アレルギー保有者	220	10	46	49	52	61	61	61	61	15	11	21	18	19	38	3	
	100.0	4.5	20.9	22.3	23.6	27.7	27.7	27.7	27.7	6.8	5.0	9.5	8.2	8.6	17.3	1.4	
あなた自身(医師からの診断を受けている)	218	9	52	45	44	52	52	52	52	19	14	27	25	31	21	9	
	100.0	4.1	23.9	20.6	20.2	23.9	23.9	23.9	23.9	8.7	6.4	12.4	11.5	14.2	9.6	4.1	
あなた自身(医師からの診断を受けていない)	149	3	45	34	33	37	37	37	37	10	8	14	17	17	22	2	
	100.0	2.0	30.2	22.8	22.1	24.8	24.8	24.8	24.8	6.7	5.4	9.4	11.4	11.4	14.8	1.3	
同居の方(医師からの診断を受けている)	2715	45	565	593	518	643	643	643	643	168	87	188	213	255	458	118	
	100.0																

### ③ 遺伝子組換え

「否定的・警鐘的な論調（新聞・雑誌・テレビ・インターネット・書籍・論文など）に接して」が 24.6%と最も高く、次いで「パッケージに「遺伝子組換えでない」の表示が書いてあるのを見て」が 22.7%、「テレビ・インターネット上の動画などで衝撃的な映像を見て」が 22.0%となっている。ただし、「なんとなく」も2割を超えている。

「否定的・警鐘的な論調（新聞・雑誌・テレビ・インターネット・書籍・論文など）に接して」は、年齢が上がるにつれて高くなっている。

Q4：次に挙げる食品に関する事柄について、あなたが不安を感じるきっかけとなった事柄は何ですか。（それぞれいくつでも）：遺伝子組換え（ゲノム編集を含む）



【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】

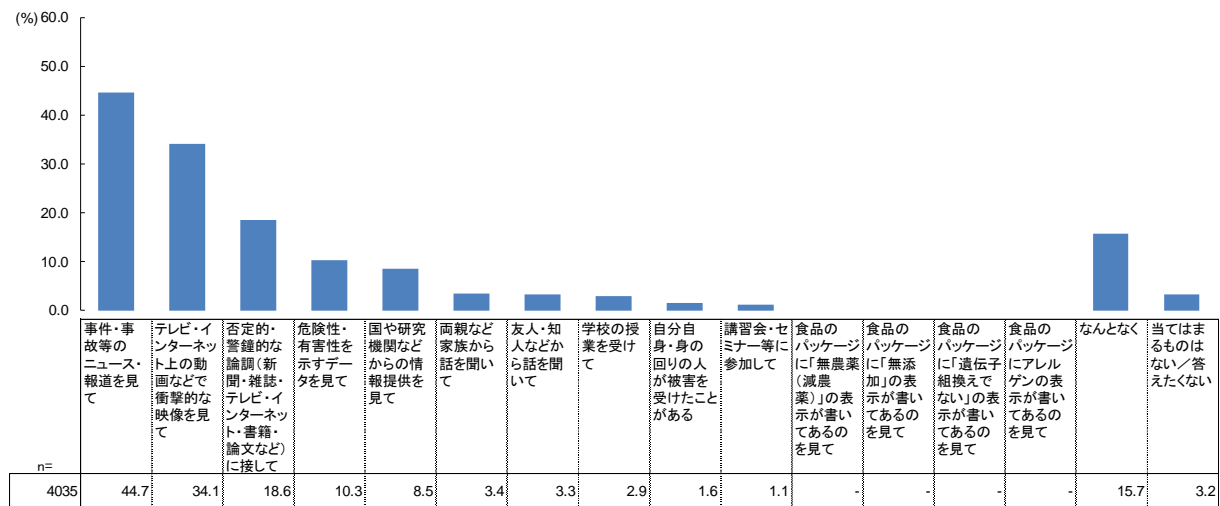
1項目 度数	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
2項目 構%	TOTAL	自分自身・身の回りの人が被害を受けたことがある	事件・事故等のニュース・報道を見て	テレビ・インターネット上の動画などで衝撃的な映像を見て	危険性・有害性を示すデータを見て	食品のパッケージに「無農薬(減農薬)」の表示が書いてあるのを見て	食品のパッケージに「無添加」の表示が書いてあるのを見て	食品のパッケージに「遺伝子組換えでない」の表示が書いてあるのを見て	食品のパッケージに「アレルギー表示が書いてあるのを見て	否定的・警鐘的な論調(新聞・テレビ・インターネット・書籍・論文など)に接して	学校の授業を受けて	講習会・セミナー等に参加して	国や研究機関などからの情報提供を見て	両親など家族から話を聞いて	友人・知人などから話を聞いて	なんとなく	当てはまるものはない/答えたくない
TOTAL	3192	63	601	703	388	-	-	726	-	786	94	89	246	145	174	682	125
男性	1425	42	289	341	187	-	-	250	-	347	48	31	127	60	68	304	69
女性	1767	21	312	362	201	-	-	476	-	439	46	58	120	85	106	378	56
20-29歳	347	13	47	51	43	-	-	67	-	50	43	6	18	34	19	95	25
30-39歳	511	20	69	95	48	-	-	100	-	98	16	16	25	36	28	143	33
40-49歳	728	13	134	159	83	-	-	160	-	174	15	18	43	30	40	171	26
50-59歳	791	7	163	178	97	-	-	168	-	227	13	25	58	26	44	149	23
60-69歳	815	10	188	220	117	-	-	212	-	287	1.6	3.2	7.3	3.3	5.6	18.8	2.9
男性20-29歳	168	10	22	30	22	-	-	30	-	29	22	3	14	17	12	35	15
男性30-39歳	232	15	31	49	25	-	-	34	-	41	7	11	16	17	15	67	15
男性40-49歳	309	6	61	74	36	-	-	54	-	78	11	6	25	11	14	35	6
男性50-59歳	361	3	83	90	53	-	-	56	-	97	6	5	27	9	17	66	14
男性60-69歳	355	6	92	98	51	-	-	76	-	102	2	6	44	6	10	69	10
女性20-29歳	179	3	25	21	21	-	-	37	-	21	21	3	4	17	7	60	10
女性30-39歳	279	5	38	46	23	-	-	66	-	57	9	5	9	19	13	76	18
女性40-49歳	419	5	73	85	47	-	-	106	-	96	4	12	18	19	26	104	11
女性50-59歳	430	4	80	88	44	-	-	112	-	130	7	20	31	17	27	83	9
女性60-69歳	460	4	96	122	66	-	-	155	-	135	5	18	58	13	33	55	8
北海道	125	2	25	33	19	-	-	31	-	35	5	2	13	6	10	24	3
東北	209	4	43	48	26	-	-	45	-	49	5	9	12	11	10	46	7
関東	185	5	44	41	33	-	-	47	-	23.4	2.4	4.3	5.7	5.3	4.8	22.0	3.3
首都圏/一都三県	100.0	2.7	23.8	22.2	17.8	-	-	25.4	-	25.4	2.2	2.7	9.7	5.9	3.2	18.9	2.2
北陸	178	3	34	38	14	-	-	37	-	45	2	4	9	3	10	47	4
東海	364	4	70	92	47	-	-	90	-	99	7	7	23	16	21	71	13
京阪神	526	12	84	120	62	-	-	131	-	146	21	13	39	23	26	104	21
中国	181	6	26	45	14	-	-	34	-	42	10	7	9	6	8	41	6
四国	84	1	17	19	12	-	-	18	-	16	1	1	7	3	4	23	1
九州	364	7	80	78	37	-	-	77	-	68	6	12	37	20	24	82	16
妊娠中・乳幼児	392	23	45	68	38	-	-	84	-	71	18	13	27	29	29	105	14
小学生	356	10	54	70	41	-	-	63	-	82	10	8	24	18	16	91	17
中学生	192	7	33	43	22	-	-	34	-	51	3	6	17	11	11	45	7
中学校卒業以上	751	7	157	181	111	-	-	181	-	225	7	26	69	21	38	132	16
同居している子どもはいない	1802	28	352	404	207	-	-	413	-	430	62	45	134	81	92	392	85
あなた自身(医師からの診断を受けている)	188	8	33	46	27	-	-	49	-	43	11	10	21	17	11	38	4
あなた自身(医師からの診断を受けていない)	211	7	41	39	36	-	-	50	-	56	5	6	17	9	9	47	7
同居の方(医師からの診断を受けている)	197	9	39	43	28	-	-	48	-	54	6	8	24	13	18	30	7
同居の方(医師からの診断を受けていない)	136	6	19	28	18	-	-	39	-	37	4	6	6	6	10	34	4
あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいない	2558	40	490	570	291	-	-	561	-	623	69	65	185	108	132	558	104
自分から積極的に情報を収集している	384	22	73	101	74	-	-	88	-	94	18	29	51	29	30	58	14
気になったときに自分で情報を収集している	1592	28	333	372	210	-	-	403	-	437	49	42	127	82	95	287	44
自分から積極的に情報を収集しないが、メディアやSNSなどで目にする可能性がある	863	10	148	176	88	-	-	192	-	218	19	15	49	26	37	209	23
食品の安全性に関する情報には普段接する機会がない	353	3	47	54	16	-	-	43	-	25.3	2.2	1.7	5.7	3.0	4.3	24.2	2.7
TOTAL	100.0	0.8	13.3	15.3	4.5	-	-	12.2	-	10.5	2.3	0.8	5.4	2.3	3.4	36.3	12.5

#### ④ BSE（狂牛病）

「事件・事故等のニュース・報道を見て」が 44.7%と最も高く、次いで「テレビ・インターネット上の動画などで衝撃的な映像を見て」が 34.1%、「否定的・警鐘的な論調（新聞・雑誌・テレビ・インターネット・書籍・論文など）に接して」が 18.6%となっている。

上位2項目はいずれも、男女とも年齢が上がるにつれて高まっており、50代以上は「事件・事故等のニュース・報道を見て」が5割に達している。

Q4：次に挙げる食品に関する事柄について、あなたが不安を感じるきっかけとなった事柄は何ですか。（それぞれいくつでも）：BSE（狂牛病）



【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】

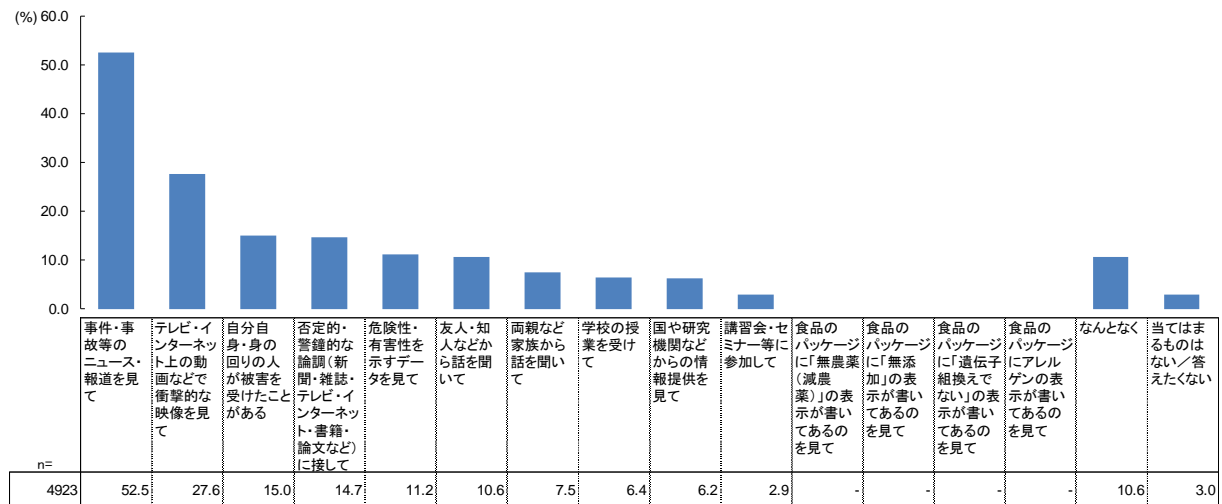
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
	TOTAL	自分自身・身の回りの人が被害を受けたことがある	事件・事故等のニュース・報道を見て	テレビ・インターネット上の動画などで衝撃的な映像を見て	危険性・有害性を示すデータを調べて	食品のパッケージに「無農薬」の表示があるのを見て	食品のパッケージに「無添加」の表示があるのを見て	食品のパッケージに「遺伝子組み換えでない」の表示があるのを見て	食品のパッケージに「アレルギー表示があるのを見て	否定的・警鐘的な論議(新聞・雑誌・テレビ・インターネット・書誌・論文など)に接して	学校の授業を受けて	講習会・セミナー等に参加して	国や研究機関などの情報提供を見て	両親など家族から話を聞いて	友人・知人などから話を聞いて	なんとなく	当てはまるものはない/答えたくない
1項目 度数	4035	66	1803	1377	417	-	-	-	-	751	119	46	341	138	133	632	131
2項目 確率%	100.0	1.6	44.7	34.1	10.3	-	-	-	-	18.6	2.9	1.1	8.5	3.4	3.3	15.7	3.2
性別	1853	43	814	662	227	-	-	-	-	362	61	35	189	71	68	252	68
	100.0	2.3	43.9	35.7	12.3	-	-	-	-	19.5	3.3	1.9	10.2	3.8	3.7	13.6	3.7
女性	2182	23	989	715	190	-	-	-	-	389	58	11	152	67	65	380	63
	100.0	1.1	45.3	32.8	8.7	-	-	-	-	17.8	2.7	0.5	7.0	3.1	3.0	17.4	2.9
年代	562	17	158	98	64	-	-	-	-	71	68	7	35	35	18	169	33
	100.0	3.0	28.1	17.4	11.4	-	-	-	-	12.6	12.1	1.2	6.2	6.2	3.2	30.1	5.9
30-39歳	691	22	265	218	69	-	-	-	-	114	27	10	53	35	25	137	30
	100.0	3.2	38.4	31.5	10.0	-	-	-	-	16.5	3.9	1.4	7.7	5.1	3.6	19.8	4.3
40-49歳	897	15	424	320	76	-	-	-	-	147	13	9	57	33	26	132	24
	100.0	1.7	47.3	35.7	8.5	-	-	-	-	16.4	1.4	1.0	6.4	3.7	2.9	14.7	2.7
50-59歳	947	4	473	339	95	-	-	-	-	209	7	12	77	18	28	109	27
	100.0	0.4	49.9	35.8	10.0	-	-	-	-	22.1	0.7	1.3	8.1	1.9	3.0	11.5	2.9
60-69歳	938	8	483	402	113	-	-	-	-	210	4	8	119	17	36	85	17
	100.0	0.9	51.5	42.9	12.0	-	-	-	-	22.4	0.4	0.9	12.7	1.8	3.8	9.1	1.8
性年代	263	9	72	58	43	-	-	-	-	44	38	4	23	21	14	50	20
	100.0	3.4	27.4	22.1	16.3	-	-	-	-	16.7	14.4	1.5	8.7	8.0	5.3	19.0	7.6
男性30-39歳	311	15	113	106	37	-	-	-	-	51	11	10	28	18	16	60	9
	100.0	4.8	36.3	34.1	11.9	-	-	-	-	16.4	3.5	3.2	9.0	5.8	5.1	19.3	2.9
男性40-49歳	406	14	196	154	44	-	-	-	-	67	7	7	32	17	14	56	13
	100.0	3.4	45.8	37.9	10.8	-	-	-	-	16.5	2.5	1.7	7.9	4.2	3.4	13.8	3.2
男性50-59歳	441	0	219	163	47	-	-	-	-	92	2	8	46	10	10	50	15
	100.0	0.0	49.7	37.0	10.7	-	-	-	-	20.9	0.5	1.8	10.4	2.3	2.3	11.3	3.4
男性60-69歳	432	5	224	181	56	-	-	-	-	108	0	6	60	5	14	36	11
	100.0	1.2	51.9	41.9	13.0	-	-	-	-	25.0	0.0	1.4	13.9	1.2	3.2	8.3	2.5
女性20-29歳	299	8	86	40	21	-	-	-	-	27	30	3	12	14	4	119	13
	100.0	2.7	28.8	13.4	7.0	-	-	-	-	9.0	10.0	1.0	4.0	4.7	1.3	39.8	4.3
女性30-39歳	380	7	152	112	32	-	-	-	-	63	16	0	25	17	9	77	21
	100.0	1.8	40.0	29.5	8.4	-	-	-	-	16.6	4.2	0.0	6.6	4.5	2.4	20.3	5.5
女性40-49歳	491	1	238	166	32	-	-	-	-	80	3	2	25	16	12	76	11
	100.0	0.2	48.5	33.8	6.5	-	-	-	-	16.3	0.6	0.4	5.1	3.3	2.4	15.5	2.2
女性50-59歳	506	4	254	176	48	-	-	-	-	117	5	4	31	8	18	59	12
	100.0	0.8	50.2	34.8	9.5	-	-	-	-	23.1	1.0	0.8	6.1	1.6	3.6	11.7	2.4
女性60-69歳	506	3	259	221	57	-	-	-	-	102	4	2	59	12	22	49	6
	100.0	0.6	51.2	43.7	11.3	-	-	-	-	20.2	0.8	0.4	11.7	2.4	4.3	9.7	1.2
地域	160	3	79	57	14	-	-	-	-	33	5	0	15	5	6	20	3
	100.0	1.9	49.4	35.6	8.8	-	-	-	-	20.6	3.1	0.0	9.4	3.1	3.8	12.5	1.9
北海道	269	3	132	86	30	-	-	-	-	56	10	2	20	11	4	38	7
	100.0	1.1	49.1	32.0	11.2	-	-	-	-	20.8	3.7	0.7	7.4	4.1	1.5	14.1	2.6
東北	235	4	119	87	29	-	-	-	-	57	10	7	32	9	14	28	7
	100.0	1.7	50.6	37.0	12.3	-	-	-	-	22.1	3.0	1.3	9.8	3.8	6.0	11.9	3.0
首都圏/一都三県	1205	24	541	394	122	-	-	-	-	208	31	10	109	45	35	192	44
	100.0	2.0	44.9	32.7	10.1	-	-	-	-	17.3	2.6	0.8	9.0	3.7	2.9	15.9	3.7
北陸	220	4	82	80	20	-	-	-	-	42	5	5	14	5	9	43	5
	100.0	1.8	37.3	36.4	9.1	-	-	-	-	19.1	2.3	2.3	6.4	2.3	4.1	19.5	2.3
東海	454	9	178	169	50	-	-	-	-	93	13	3	37	17	14	65	16
	100.0	2.0	39.2	37.2	11.0	-	-	-	-	20.5	2.9	0.7	8.1	3.7	3.1	14.3	3.5
京阪神	685	10	315	242	70	-	-	-	-	139	25	13	61	22	25	88	24
	100.0	1.5	46.0	35.3	10.2	-	-	-	-	20.3	3.6	1.9	8.9	3.2	3.6	12.8	3.5
中国	237	3	105	80	24	-	-	-	-	45	10	4	19	5	5	36	7
	100.0	1.3	44.3	33.8	10.1	-	-	-	-	19.0	4.2	1.7	8.0	2.1	2.1	15.2	3.0
四国	112	0	51	38	13	-	-	-	-	16	3	0	12	4	2	20	4
	100.0	0.0	45.5	33.9	11.6	-	-	-	-	14.3	2.7	0.0	10.7	3.6	1.8	17.9	3.6
九州	458	6	201	144	45	-	-	-	-	67	10	6	31	15	19	102	14
	100.0	1.3	43.9	31.4	9.8	-	-	-	-	14.6	2.2	1.3	6.8	3.3	4.1	22.3	3.1
同居子ども学齢	511	20	184	153	50	-	-	-	-	79	26	10	36	37	25	108	16
	100.0	3.9	36.0	29.9	9.8	-	-	-	-	15.5	5.1	2.0	7.0	7.2	4.9	21.1	3.1
妊婦中・乳幼児	447	9	176	151	43	-	-	-	-	88	8	5	35	25	11	84	12
	100.0	2.0	39.4	33.8	9.6	-	-	-	-	19.7	1.8	1.1	7.8	5.6	2.5	18.8	2.7
小学生	239	4	112	86	21	-	-	-	-	37	4	6	20	9	10	36	3
	100.0	1.7	46.9	36.0	8.8	-	-	-	-	15.5	1.7	2.5	8.4	3.8	4.2	15.1	1.3
中学生	894	7	441	342	106	-	-	-	-	195	9	13	88	17	24	86	25
	100.0	0.8	49.3	38.3	11.9	-	-	-	-	21.8	1.0	1.5	9.8	1.9	2.7	9.6	2.8
中学校卒業以上	2321	33	1036	781	237	-	-	-	-	423	80	18	193	68	73	385	83
	100.0	1.4	44.6	33.6	10.2	-	-	-	-	18.2	3.4	0.8	8.3	2.9	3.1	16.6	3.6
同居している子どもはいない	218	10	94	76	38	-	-	-	-	44	15	6	31	18	14	29	9
	100.0	4.6	43.1	34.9	16.5	-	-	-	-	20.2	6.9	2.8	14.2	8.3	6.4	13.3	4.1
食物アレルギー保有者	267	5	125	103	35	-	-	-	-	48	11	1	26	14	9	36	6
	100.0	1.9	46.8	38.6	13.1	-	-	-	-	18.0	4.1	0.4	9.7	5.2	3.4	13.5	2.2
あなた自身(医師からの診断を受けていない)	246	9	118	78	30	-	-	-	-	51	9	7	38	17	9	32	6
	100.0	3.7	48.0	31.7	12.2	-	-	-	-	20.7	3.7	2.8	15.4	6.9	3.7	13.0	2.4
同居の方(医師からの診断を受けていない)	175	3	80	70	25	-	-	-	-	30	6	3	16	9	7	26	3
	100.0	1.7	45.7	40.0	14.3	-	-	-	-	17.1	3.4	1.7	9.1	5.1	4.0	14.9	1.7
あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいな	3243	42	1440	1090	307	-	-	-	-	607	84	30	246	94	100	527	108
	100.0	1.3	44.4	33.6	9.5	-	-	-	-	18.7	2.6	0.9	7.6	2.9	3.1	16.3	3.3
情報収集積極度	427	21	165	158	84	-	-	-	-	90	23	18	53	23	29	43	16
	100.0	4.9	38.6	37.0	19												

## ⑤ 食中毒

「事件・事故等のニュース・報道を見て」が 52.5%と最も高く、次いで「テレビ・インターネット上の動画などで衝撃的な映像を見て」が 27.6%、「自分自身・身の回りの人が被害を受けたことがある」が 15.0%となっている。

「事件・事故等のニュース・報道を見て」は、どの年代でも高いが、特に年齢の高い層で高くなっている。

Q4：次に挙げる食品に関する事柄について、あなたが不安を感じるきっかけとなった事柄は何ですか。（それぞれいくつでも）：食中毒



【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】

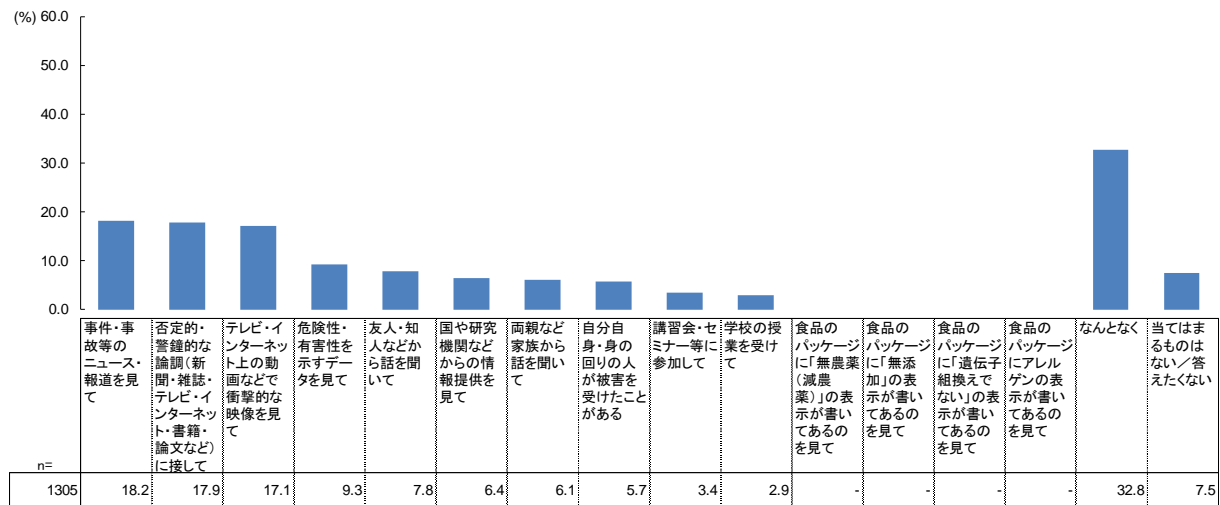
1 2	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	
項目	TOTAL	自分自身 身の回り の人が被 害を受けた ことがある	事件・事故 等の ニュース・ 報道を見 て	テレビ・イ ンターネッ ト上の動 画などで 衝撃的な 映像を見 て	危険性・有 害性を示 すデータ を見て	食品の パッケージ に「無農薬 (減農薬) の表示が あるの を見て	食品の パッケージ に「無添 加」の表 示が あるの を見て	食品の パッケージ に「遺伝 子」の表 示が あるの を見て	食品の パッケージ に「アレル ゲン」の 表示が あるの を見て	否定的・警 戒的論 議(新聞・テ レビ・イ ンターネッ ト・ネット ・書籍・論文 など)に接 して	学校の授 業を受 けて	講習会・セ ミナー等 に 参加し て	国や研究 機関など からの情 報提供を 見て	両親など 家族から 話を聞い て	友人・知人 などから 話を聞い て	なんとなく	当てはま るものは ない/答え たくない	
度 数	4923	739	2595	1360	550	-	-	-	-	-	724	314	142	306	371	522	522	146
率 %	100.0	15.0	52.5	27.6	11.2	-	-	-	-	-	14.7	6.4	2.9	6.2	7.5	10.6	10.6	3.0
性別	2286	314	1158	635	297	-	-	-	-	-	369	139	69	156	159	217	254	75
男性	100.0	13.7	50.7	27.8	13.0	-	-	-	-	-	16.1	6.1	3.0	6.8	7.0	9.5	11.1	3.3
女性	2637	425	1427	725	253	-	-	-	-	-	355	175	73	150	212	305	268	71
100.0	16.1	54.1	27.5	9.6	-	-	-	-	-	-	13.5	6.6	2.8	5.7	8.0	11.6	10.2	2.7
年代	793	127	356	170	98	-	-	-	-	-	98	140	19	34	89	86	109	38
100.0	16.0	44.9	21.4	12.4	-	-	-	-	-	-	12.4	17.7	2.4	4.3	11.2	10.8	13.7	4.8
20-29歳	865	117	419	247	95	-	-	-	-	-	126	70	22	49	81	93	119	33
100.0	13.5	48.4	28.6	11.0	-	-	-	-	-	-	14.6	8.1	2.5	5.7	9.4	10.8	13.8	3.8
30-39歳	1114	178	560	302	119	-	-	-	-	-	142	35	32	50	92	119	135	38
100.0	16.0	50.3	27.1	10.7	-	-	-	-	-	-	12.7	3.1	2.9	4.5	8.3	10.7	12.1	3.4
40-49歳	1091	181	601	281	112	-	-	-	-	-	170	41	32	76	64	129	94	23
100.0	16.6	55.1	25.8	10.3	-	-	-	-	-	-	15.6	3.8	2.9	7.0	5.9	11.8	8.6	2.1
50-59歳	1060	136	649	360	126	-	-	-	-	-	188	28	37	97	45	95	65	14
100.0	12.8	61.2	34.0	11.9	-	-	-	-	-	-	17.7	2.6	3.5	9.2	4.2	9.0	6.1	1.3
60-69歳	354	53	145	74	56	-	-	-	-	-	57	66	9	18	41	43	47	21
100.0	15.0	41.0	20.9	15.8	-	-	-	-	-	-	16.1	18.6	2.5	5.1	11.6	12.1	13.3	5.9
男性20-29歳	394	55	172	112	50	-	-	-	-	-	64	29	13	24	31	41	58	10
100.0	14.0	43.7	28.4	12.7	-	-	-	-	-	-	16.2	7.4	3.3	6.1	7.9	10.4	14.7	2.5
男性30-39歳	523	79	263	135	68	-	-	-	-	-	65	17	14	30	43	51	68	21
100.0	15.1	50.3	25.8	13.0	-	-	-	-	-	-	13.0	3.3	2.7	5.7	8.2	9.8	13.0	4.0
男性40-49歳	516	88	273	137	59	-	-	-	-	-	70	13	14	37	27	52	49	16
100.0	13.2	52.9	26.6	11.4	-	-	-	-	-	-	13.6	2.5	2.7	7.2	5.2	10.1	9.5	3.1
男性50-59歳	499	59	305	177	64	-	-	-	-	-	110	14	19	47	17	30	32	7
100.0	11.8	61.1	35.5	12.8	-	-	-	-	-	-	22.0	2.8	3.8	9.4	3.4	6.0	6.4	1.4
男性60-69歳	439	74	211	96	42	-	-	-	-	-	41	74	10	16	48	43	62	17
100.0	16.9	48.1	21.9	9.6	-	-	-	-	-	-	9.3	16.9	2.3	3.6	10.9	9.8	14.1	3.9
女性20-29歳	471	62	247	135	45	-	-	-	-	-	62	41	9	25	50	52	61	23
100.0	13.2	52.4	28.7	9.6	-	-	-	-	-	-	13.2	8.7	1.9	5.3	10.6	11.0	13.0	4.9
女性30-39歳	591	99	297	167	51	-	-	-	-	-	74	18	18	20	49	68	67	17
100.0	16.8	50.3	28.3	8.6	-	-	-	-	-	-	12.5	3.0	3.0	3.4	8.3	11.5	11.3	2.9
女性40-49歳	575	113	328	144	53	-	-	-	-	-	100	28	18	39	37	77	45	7
100.0	19.7	57.0	25.0	9.2	-	-	-	-	-	-	17.4	4.9	3.1	6.8	6.4	13.4	7.8	1.2
女性50-59歳	561	77	344	183	62	-	-	-	-	-	78	14	18	50	28	65	33	7
100.0	13.7	61.3	32.6	11.1	-	-	-	-	-	-	13.9	2.5	3.2	8.9	5.0	11.6	5.9	1.2
女性60-69歳	203	27	110	59	28	-	-	-	-	-	34	13	1	20	12	25	26	2
100.0	13.3	54.2	29.1	13.8	-	-	-	-	-	-	16.7	6.4	0.5	9.9	5.9	12.3	12.8	1.0
北海道	324	48	185	82	43	-	-	-	-	-	46	14	14	12	20	30	34	5
100.0	14.8	57.1	25.3	13.3	-	-	-	-	-	-	14.2	4.3	4.3	3.7	6.2	9.3	10.5	1.5
東北	291	55	169	89	40	-	-	-	-	-	50	23	7	22	19	30	20	6
100.0	18.9	58.1	30.6	13.7	-	-	-	-	-	-	17.2	7.9	2.4	7.6	6.5	10.3	6.9	2.1
関東	1470	225	751	378	158	-	-	-	-	-	207	91	40	117	120	152	148	48
100.0	15.3	51.1	25.7	10.7	-	-	-	-	-	-	14.1	6.2	2.7	8.0	8.2	10.3	10.1	3.3
首都圏/一都三県	263	34	138	79	25	-	-	-	-	-	40	13	11	20	19	20	29	9
100.0	12.9	52.5	30.0	9.5	-	-	-	-	-	-	15.2	4.9	4.2	7.6	7.2	7.6	11.0	3.4
北陸	580	97	290	176	65	-	-	-	-	-	80	40	10	27	50	73	61	22
100.0	16.7	50.0	30.3	11.2	-	-	-	-	-	-	13.8	6.9	1.7	4.7	8.6	12.6	10.5	3.8
東海	795	116	424	215	81	-	-	-	-	-	136	49	27	44	67	93	73	23
100.0	14.6	53.3	27.0	10.2	-	-	-	-	-	-	17.1	6.2	3.4	5.5	8.4	11.7	9.2	2.9
京阪神	291	43	147	82	28	-	-	-	-	-	41	29	13	7	21	25	37	12
100.0	14.8	50.5	28.2	9.6	-	-	-	-	-	-	14.1	10.0	4.5	2.4	7.2	8.6	12.7	4.1
中国	141	22	75	41	17	-	-	-	-	-	14	8	4	8	1	9	24	5
100.0	15.6	53.2	29.1	12.1	-	-	-	-	-	-	9.9	5.7	2.8	5.7	0.7	6.4	17.0	3.5
四国	565	72	296	159	65	-	-	-	-	-	76	34	15	29	42	65	70	14
100.0	12.7	52.4	28.1	11.5	-	-	-	-	-	-	13.5	6.0	2.7	5.1	7.4	11.5	12.4	2.5
九州	644	94	290	180	69	-	-	-	-	-	88	58	16	40	65	79	82	28
100.0	14.6	45.0	28.0	10.7	-	-	-	-	-	-	13.7	9.0	2.5	6.2	10.1	12.3	12.7	4.3
同居子ども学齢別	559	76	262	157	62	-	-	-	-	-	91	26	16	37	57	65	76	18
100.0	13.6	46.9	28.1	11.1	-	-	-	-	-	-	16.3	4.7	2.9	6.6	10.2	11.6	13.6	3.2
妊娠中・乳幼児	297	41	154	81	40	-	-	-	-	-	38	7	11	17	25	43	42	5
100.0	13.8	51.9	27.3	13.5	-	-	-	-	-	-	12.8	2.4	3.7	5.7	8.4	14.5	14.1	1.7
小学生	1062	178	608	302	125	-	-	-	-	-	189	39	41	84	60	104	74	27
100.0	16.8	57.3	28.4	11.8	-	-	-	-	-	-	17.8	3.7	3.9	7.9	5.6	9.8	7.0	2.5
中学生	2835	415	1495	770	305	-	-	-	-	-	394	206	71	164	202	285	319	85
100.0	14.6	52.7	27.2	10.8	-	-	-	-	-	-	13.9	7.3	2.5	5.8	7.1	10.1	11.3	3.0
同居している子どもはいない	280	64	131	85	45	-	-	-	-	-	47	34	14	25	35	40	26	8
100.0	22.9	46.8	30.4	16.1	-	-	-	-	-	-	16.8	12.1	5.0	8.9	12.5	14.3	9.3	2.9
あなた自身(医師からの診断を受けている)	323	59	169	96	45	-	-	-	-	-	45	26	11	22	27	45	27	4
100.0	18.3	52.3	29.7	13.9	-	-	-	-	-	-	13.9	8.0	3.4	6.8	8.4	13.9	8.4	1.2
あなた自身(医師からの診断を受けていない)	306	62	176	92	47	-	-	-	-	-	61	14	12	30	45	53	24	9
100.0	20.3	57.5	30.1	15.4	-	-	-	-	-	-	19.9	4.6	3.9	9.8	14.7	17.3	7.8	2.9

## ⑥ 健康食品・サプリメント

「なんとなく」が3割を超えて他の項目よりも高くなっている。「なんとなく」を除くと、「事件・事故等のニュース・報道を見て」が18.2%と最も高く、次いで「否定的・警鐘的な論調（新聞・雑誌・テレビ・インターネット・書籍・論文など）に接して」が17.9%、「テレビ・インターネット上の動画などで衝撃的な映像を見て」が17.1%となっている。

「事件・事故等のニュース・報道を見て」は、年齢が上がるにつれて高くなっている。

Q4：次に挙げる食品に関する事柄について、あなたが不安を感じるきっかけとなった事柄は何ですか。（それぞれいくつでも）：健康食品・サプリメント



【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】

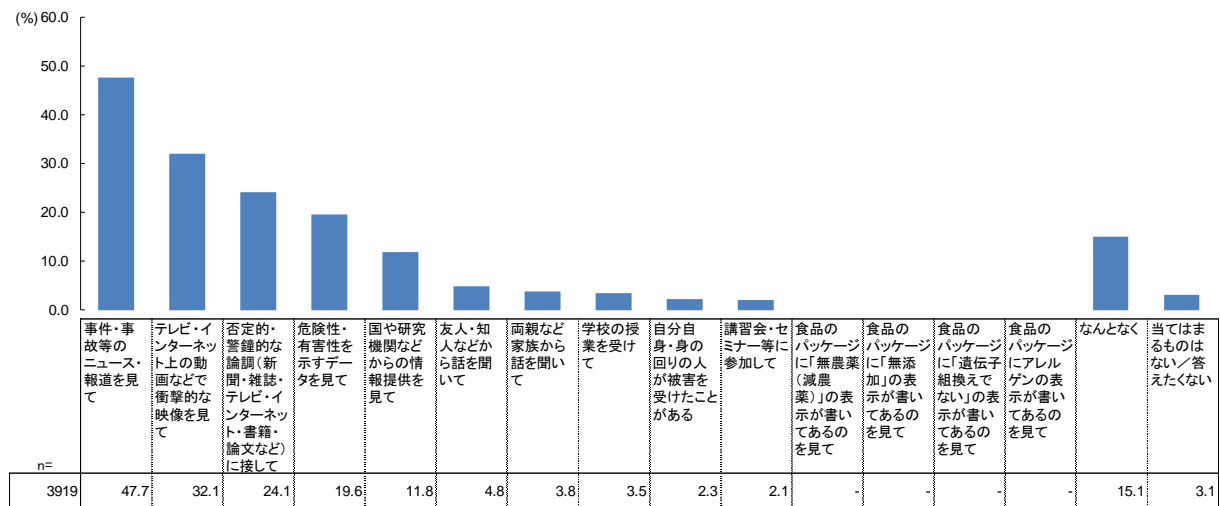
1段目 度数 2段目 率%	0 TOTAL	1 自分自身・身の回りの人が被害を受けたことがある	2 事件・事故等のニュース・報道を見て	3 テレビ・インターネット上の動画などで衝撃的な映像を見て	4 危険性・有害性を示すデータを見て	5 食品のパッケージに「無農薬」の表示があるのを見て	6 食品のパッケージに「無添加」の表示があるのを見て	7 食品のパッケージに「遺伝子組み換えでない」の表示があるのを見て	8 食品のパッケージに「アレルギー表示があるのを見て	9 否定的・警動的な論議(新聞・雑誌・テレビ・インターネット・書籍・論文など)に接して	10 学校の授業を受けて	11 講習会・セミナー等に参加して	12 国や研究機関などからの情報提供を受けて	13 両親など家族から話を聞いて	14 友人・知人などから話を聞いて	15 なんとなく	16 当てはまるものはない/答えたくない
TOTAL	1305 100.0	74 5.7	237 18.2	223 17.1	121 9.3	-	-	-	-	233 17.9	38 2.9	44 3.4	84 6.4	80 6.1	102 7.8	428 32.8	98 7.5
性別																	
男性	606 100.0	41 6.8	127 21.0	122 20.1	51 8.4	-	-	-	-	107 17.7	28 4.6	23 3.8	43 7.1	37 6.1	45 7.4	168 27.7	52 8.6
女性	699 100.0	33 4.7	110 15.7	101 14.4	70 10.0	-	-	-	-	126 18.0	10 1.4	21 3.0	41 5.9	43 6.2	57 8.2	260 37.2	46 6.6
年代																	
20-29歳	208 100.0	18 8.7	24 11.5	29 13.9	12 5.8	-	-	-	-	29 13.9	14 6.7	8 3.8	9 4.3	17 8.2	19 9.1	69 33.2	21 10.1
30-39歳	237 100.0	18 7.6	38 16.0	33 13.9	15 6.3	-	-	-	-	37 15.6	12 5.1	8 3.4	13 5.5	23 9.7	18 7.6	83 35.0	23 9.7
40-49歳	286 100.0	13 4.5	42 14.7	46 16.1	24 8.4	-	-	-	-	40 14.0	8 2.8	11 3.8	14 4.9	16 5.6	16 5.6	105 36.7	20 7.0
50-59歳	283 100.0	11 3.9	56 19.8	47 16.6	34 12.0	-	-	-	-	61 21.6	1 0.4	8 2.8	17 6.0	13 4.6	20 7.1	89 31.4	22 7.8
60-69歳	291 100.0	14 4.8	77 26.5	68 23.4	36 12.4	-	-	-	-	66 22.7	3 1.0	9 3.1	31 10.7	11 3.8	29 10.0	82 28.2	12 4.1
性年代																	
男性20-29歳	101 100.0	13 12.9	15 14.9	22 21.8	7 6.9	-	-	-	-	19 18.8	10 9.9	5 5.0	6 5.9	11 10.9	12 11.9	21 20.8	10 9.9
男性30-39歳	119 100.0	11 9.2	18 15.1	19 16.0	8 6.7	-	-	-	-	19 16.0	9 7.6	5 4.2	7 5.9	12 10.1	9 7.6	41 34.5	11 9.2
男性40-49歳	122 100.0	7 5.7	23 18.9	22 18.0	11 9.0	-	-	-	-	19 15.6	7 5.7	4 3.3	9 7.4	10 8.2	6 6.6	38 31.1	9 6.6
男性50-59歳	142 100.0	5 3.5	34 23.9	27 19.0	15 10.6	-	-	-	-	25 17.6	1 0.7	4 2.8	8 5.6	2 1.4	8 5.6	38 26.8	17 12.0
男性60-69歳	122 100.0	5 4.1	37 30.3	32 26.2	10 8.2	-	-	-	-	25 20.5	1 0.8	5 4.1	13 10.7	2 1.6	3 6.6	30 24.6	6 4.9
女性20-29歳	107 100.0	5 4.7	9 8.4	7 6.5	5 4.7	-	-	-	-	10 9.3	4 3.7	3 2.8	3 2.8	6 5.6	7 6.5	7 44.9	11 10.3
女性30-39歳	118 100.0	7 5.9	20 16.9	14 11.9	7 5.9	-	-	-	-	18 15.3	3 2.5	3 2.5	6 5.1	11 9.3	9 7.6	42 35.6	12 10.2
女性40-49歳	164 100.0	6 3.7	19 11.6	24 14.6	13 7.9	-	-	-	-	21 12.8	1 0.6	7 4.3	5 3.0	6 3.7	8 4.9	67 40.9	12 7.3
女性50-59歳	141 100.0	6 4.3	22 15.6	20 14.2	19 13.5	-	-	-	-	36 25.5	0 0.0	4 2.8	9 6.4	11 7.8	12 8.5	51 36.2	5 3.5
女性60-69歳	169 100.0	9 5.3	40 23.7	36 21.3	26 15.4	-	-	-	-	41 24.3	2 1.2	4 2.4	18 10.7	9 5.3	21 12.4	52 30.8	6 3.6
地域																	
北海道	47 100.0	5 10.6	7 14.9	5 10.6	3 6.4	-	-	-	-	8 17.0	2 4.3	1 2.1	0 0.0	1 2.1	3 6.4	3 38.3	3 6.4
東北	81 100.0	2 2.5	15 18.5	16 19.8	10 12.3	-	-	-	-	13 16.0	1 1.2	3 3.7	4 4.9	1 1.2	5 6.2	23 28.4	7 8.6
関東	67 100.0	3 4.5	10 14.9	12 17.9	7 10.4	-	-	-	-	19 28.4	7 9.0	4 4.5	9 9.0	6 7.5	6 28.4	19 28.4	6 9.0
首都圏/一都三県	398 100.0	28 7.0	76 19.0	66 16.5	35 8.8	-	-	-	-	64 16.0	10 2.5	12 3.0	37 9.3	27 6.8	28 7.0	135 33.8	26 6.5
北陸	83 100.0	4 4.8	12 14.5	17 20.5	10 12.0	-	-	-	-	11 13.3	4 4.8	5 6.0	3 3.6	4 4.8	6 7.2	32 38.6	9 10.8
東海	157 100.0	10 6.4	29 18.5	27 17.2	12 7.6	-	-	-	-	27 17.2	3 1.9	4 2.5	7 4.5	9 5.7	13 8.3	51 32.5	15 9.6
京阪神	197 100.0	10 5.1	34 17.3	35 17.8	19 9.6	-	-	-	-	44 22.3	6 3.0	9 4.6	11 5.6	12 6.1	16 8.1	54 27.4	18 9.1
中国	77 100.0	1 1.3	11 14.3	16 20.8	9 11.7	-	-	-	-	15 19.5	5 6.5	3 3.9	6 7.8	3 3.9	4 5.2	24 31.2	3 3.9
四国	37 100.0	3 8.1	4 10.8	3 8.1	2 5.4	-	-	-	-	6 16.2	0 0.0	0 0.0	3 8.1	3 8.1	5 13.5	16 43.2	2 5.4
九州	160 100.0	8 5.0	39 24.4	26 16.3	14 8.8	-	-	-	-	26 16.3	1 0.6	4 2.5	7 4.4	14 8.8	17 10.6	56 35.0	9 5.6
同居子ども学齢																	
妊産中・乳幼児	176 100.0	17 9.7	31 17.6	22 12.5	7 4.0	-	-	-	-	29 16.5	8 4.5	7 4.0	14 8.0	19 10.8	17 9.7	55 31.3	14 8.0
小学生	152 100.0	11 7.2	21 13.8	17 11.2	10 6.6	-	-	-	-	27 17.8	4 2.6	5 3.3	9 5.9	15 9.9	12 7.9	57 37.5	13 8.6
中学生	83 100.0	6 7.2	12 14.5	12 14.5	8 9.6	-	-	-	-	15 18.1	1 1.2	1 1.2	9 10.8	5 6.0	7 8.4	33 39.8	5 6.0
中学校卒業以上	277 100.0	9 3.2	57 20.6	52 18.8	30 10.8	-	-	-	-	53 19.1	0 0.0	8 2.9	24 8.7	14 5.1	23 8.3	87 31.4	18 6.5
同居している子どもはいない	739 100.0	39 5.3	137 18.5	131 17.7	73 9.9	-	-	-	-	133 18.0	27 3.7	26 3.5	39 5.3	40 5.4	54 7.3	239 32.3	57 7.7
食物アレルギー保有者																	
あなた自身(医師からの診断を受けている)	91 100.0	14 15.4	18 19.8	20 22.0	14 15.4	-	-	-	-	18 19.8	8 8.8	7 7.7	10 11.0	14 15.4	15 16.5	20 22.0	2 2.2
あなた自身(医師からの診断を受けていない)	90 100.0	11 12.2	14 15.6	24 26.7	13 14.4	-	-	-	-	20 22.2	9 10.0	6 6.7	5 5.6	4 4.4	3 3.3	26 28.9	2 2.2
同居の方(医師からの診断を受けている)	85 100.0	7 8.2	15 17.6	14 16.5	9 10.6	-	-	-	-	14 16.5	2 2.4	5 5.9	10 11.8	8 9.4	14 16.5	20 23.5	6 7.1
同居の方(医師からの診断を受けていない)	51 100.0	3 5.9	11 21.6	11 21.6	3 5.9	-	-	-	-	8 15.7	0 0.0	1 2.0	2 3.9	3 5.9	2 3.9	19 37.3	4 7.8
あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいない	1031 100.0	44 4.3	189 18.3	167 16.2	91 8.8	-	-	-	-	182 17.7	22 2.1	28 2.7	61 5.9	54 5.2	76 7.4	352 34.1	86 8.3
情報収集積極度																	
自分から積極的に情報を収集している	194 100.0	18 9.3	47 24.2	42 21.6	32 16.5	-	-	-	-	42 21.6	9 4.6	17 8.8	18 9.3	18 9.3	26 13.4	36 18.6	7 3.6
気になったときに自分で情報を収集している	601 100.0	34 5.7	121 20.1	112 18.6	64 10.6	-	-	-	-	124 20.6	14 2.3	18 3.0	40 6.7	42 7.0	44 7.3	179 29.8	35 5.8
自分から積極的に情報を収集しないが、ブログやSNSなどで目にすることがある	319 100.0	16 5.0	50 15.7	46 14.4	23 7.2	-	-	-	-	56 17.6	10 3.1	6 1.9	17 5.3	15 4.7	23 7.2	130 40.8	23 7.2
食品の安全性に関する情報には普段接する機会がない	191 100.0	6 3.1	19 9.9	23 12.0	2 1.0	-	-	-	-	11 5.8	5 2.6	3 1.6	9 4.7	5 2.6	9 4.7	33 43.5	33 17.3

## ⑦ 放射性物質

「事件・事故等のニュース・報道を見て」が47.7%と最も高く、次いで「テレビ・インターネット上の動画などで衝撃的な映像を見て」が32.1%、「否定的・警鐘的な論調（新聞・雑誌・テレビ・インターネット・書籍・論文など）に接して」が24.1%となっている。

「事件・事故等のニュース・報道を見て」は、性差はなく、年齢が上がるにつれて高くなっている。

Q4：次に挙げる食品に関する事柄について、あなたが不安を感じるきっかけとなった事柄は何ですか。（それぞれいくつでも）：放射性物質



【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】

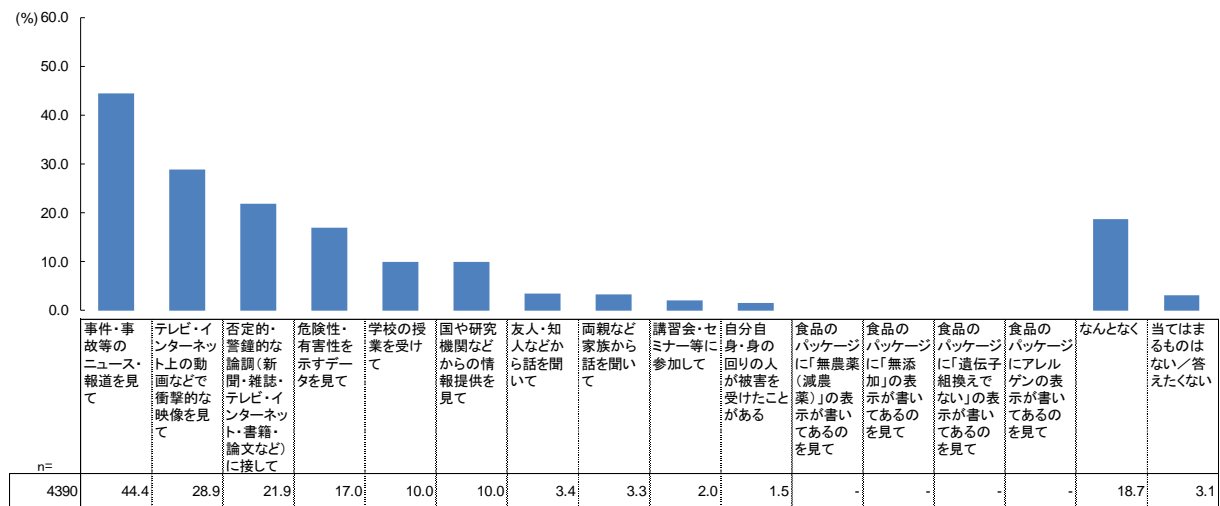
		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
		TOTAL	自分自身・身の回りの人が被害を受けたことがある	事件・事故等のニュース・報道を見て	テレビ・インターネット上の動画などで衝撃的な映像を見て	危険性・有害性を示すデータを見て	食品のパッケージに「無農薬」の表示があるのを見て	食品のパッケージに「無添加」の表示があるのを見て	食品のパッケージに「遺伝子組換えでない」の表示があるのを見て	食品のパッケージに「アレルギー表示があるのを見て	否定的・警鐘的な論調(新聞・テレビ・ネット・書籍・論文など)に接して	学校の授業を受けて	講習会・セミナー等に参加して	国や研究機関などからの情報提供を見て	両親など家族から話を聞いて	友人・知人などから話を聞いて	なんとなく	当てはまるものはない/答えない
1項目 度数 2項目 構%	TOTAL	3919	89	1868	1257	768	-	-	-	-	944	136	83	463	150	189	590	120
		100.0	2.3	47.7	32.1	19.6	-	-	-	-	24.1	3.5	2.1	11.8	3.8	4.8	15.1	3.1
性別	男性	1782	55	848	596	333	-	-	-	-	445	70	42	244	67	84	261	69
		100.0	3.1	47.6	33.4	18.7	-	-	-	-	25.0	3.9	2.4	13.7	3.8	4.7	14.6	3.9
女性	2137	34	1020	661	435	-	-	-	-	499	66	41	219	83	105	329	51	
		100.0	1.6	47.7	30.9	20.4	-	-	-	-	23.4	3.1	1.9	10.2	3.9	4.9	15.4	2.4
年代	20-29歳	571	20	232	126	98	-	-	-	-	92	59	13	45	33	27	124	29
		100.0	3.5	40.6	22.1	17.2	-	-	-	-	16.1	10.3	2.3	7.9	5.8	4.7	21.7	5.1
	30-39歳	659	21	267	193	102	-	-	-	-	150	31	11	56	30	36	127	30
		100.0	3.2	40.5	29.3	15.5	-	-	-	-	22.8	4.7	1.7	8.5	4.6	5.5	19.3	4.6
	40-49歳	897	23	433	282	145	-	-	-	-	174	22	12	76	35	41	143	25
		100.0	2.6	48.3	31.4	16.2	-	-	-	-	19.4	2.5	1.3	8.5	3.9	4.6	15.9	2.8
50-59歳	887	9	436	295	181	-	-	-	-	250	17	16	111	26	42	119	21	
	100.0	1.0	49.2	33.3	20.4	-	-	-	-	28.2	1.9	1.8	12.5	2.9	4.7	13.4	2.4	
60-69歳	905	16	500	361	242	-	-	-	-	278	7	31	175	26	43	77	15	
	100.0	1.8	55.2	39.9	26.7	-	-	-	-	30.7	0.8	3.4	19.3	2.9	4.8	8.5	1.7	
性年代	男性20-29歳	268	15	101	70	51	-	-	-	-	52	28	9	31	19	15	48	17
		100.0	5.6	37.7	26.1	19.0	-	-	-	-	19.4	10.4	3.4	11.6	7.1	5.6	17.9	6.3
	男性30-39歳	297	15	111	88	37	-	-	-	-	76	17	7	27	15	21	60	13
		100.0	5.1	37.4	29.6	12.5	-	-	-	-	25.6	5.7	2.4	9.1	5.1	7.1	20.2	4.4
	男性40-49歳	408	14	207	136	73	-	-	-	-	75	8	7	41	18	22	65	17
		100.0	3.4	50.7	33.3	17.9	-	-	-	-	19.1	3.7	1.7	11.5	4.4	5.4	15.9	4.2
	男性50-59歳	403	4	208	144	72	-	-	-	-	112	5	7	56	8	16	50	12
		100.0	1.0	51.6	35.7	17.9	-	-	-	-	27.8	1.2	1.7	13.9	2.0	4.0	12.4	3.0
	男性60-69歳	406	7	221	158	100	-	-	-	-	127	5	12	83	7	10	38	10
		100.0	1.7	54.4	38.9	24.6	-	-	-	-	31.3	1.2	3.0	20.4	1.7	2.5	9.4	2.5
	女性20-29歳	303	5	131	56	47	-	-	-	-	40	31	4	14	14	12	76	12
		100.0	1.7	43.2	18.5	15.5	-	-	-	-	13.2	10.2	1.3	4.6	4.6	4.0	25.1	4.0
	女性30-39歳	362	6	156	105	65	-	-	-	-	74	14	4	29	15	15	67	17
		100.0	1.7	43.1	29.0	18.0	-	-	-	-	20.4	3.9	1.1	8.0	4.1	4.1	18.5	4.7
	女性40-49歳	489	9	226	146	72	-	-	-	-	96	7	5	29	17	19	78	8
		100.0	1.8	46.2	29.9	14.7	-	-	-	-	19.6	1.4	1.0	5.9	3.5	3.9	16.0	1.6
	女性50-59歳	484	5	228	151	109	-	-	-	-	138	12	9	55	18	26	69	9
		100.0	1.0	47.1	31.2	22.5	-	-	-	-	28.5	2.5	1.9	11.4	3.7	5.4	14.3	1.9
女性60-69歳	499	9	279	203	142	-	-	-	-	151	2	19	92	19	33	39	5	
	100.0	1.8	55.9	40.7	28.5	-	-	-	-	30.3	0.4	3.8	18.4	3.8	6.6	7.8	1.0	
地域	北海道	156	4	75	56	28	-	-	-	-	41	1	1	21	2	6	22	2
		100.0	2.6	48.1	35.9	17.9	-	-	-	-	26.3	0.6	0.6	13.5	1.3	3.8	14.1	1.3
	東北	240	8	125	78	47	-	-	-	-	53	4	8	27	10	6	38	7
		100.0	3.3	52.1	32.5	19.6	-	-	-	-	22.1	1.7	3.3	11.3	4.2	2.5	15.8	2.9
	関東	228	7	110	70	61	-	-	-	-	78	9	7	34	8	14	25	7
		100.0	3.1	48.2	30.7	26.8	-	-	-	-	24.6	3.5	2.2	14.9	3.5	6.1	11.0	3.1
	首都圏/一都三県	1158	24	547	340	241	-	-	-	-	278	40	21	158	47	56	181	37
		100.0	2.1	47.2	29.4	20.8	-	-	-	-	24.0	3.5	1.8	13.6	4.1	4.8	15.6	3.2
	北陸	217	6	103	70	39	-	-	-	-	56	10	7	23	7	8	33	6
		100.0	2.8	47.5	32.3	18.0	-	-	-	-	25.8	4.6	3.2	10.6	3.2	3.7	15.2	2.8
	東海	471	7	216	164	81	-	-	-	-	122	15	10	57	28	24	66	20
		100.0	1.5	45.9	34.8	17.2	-	-	-	-	25.9	3.2	2.1	12.1	5.9	5.1	14.0	4.2
	京阪神	663	18	298	215	125	-	-	-	-	172	25	12	65	23	32	105	19
		100.0	2.7	44.9	32.4	18.9	-	-	-	-	25.9	3.8	1.8	9.8	3.5	4.8	15.8	2.9
	中国	230	6	115	74	45	-	-	-	-	46	10	7	20	3	10	36	4
		100.0	2.6	50.0	32.2	19.6	-	-	-	-	20.0	4.3	3.0	8.7	1.3	4.3	15.7	1.7
	四国	103	0	57	33	21	-	-	-	-	25	6	2	9	1	8	16	4
		100.0	0.0	55.3	32.0	20.4	-	-	-	-	24.3	5.8	1.9	8.7	1.0	7.8	15.5	3.9
九州	453	9	222	157	80	-	-	-	-	95	17	10	49	21	25	68	14	
	100.0	2.0	49.0	34.7	17.7	-	-	-	-	21.0	3.8	2.2	10.8	4.6	5.5	15.0	3.1	
同居子ども学齢	妊娠中・乳幼児	490	20	208	146	70	-	-	-	-	105	27	6	47	32	35	78	25
		100.0	4.1	42.4	29.8	14.3	-	-	-	-	21.4	5.5	1.2	9.6	6.5	7.1	15.9	5.1
	小学生	455	11	212	136	77	-	-	-	-	105	9	10	52	25	25	76	10
		100.0	2.4	46.6	29.9	16.9	-	-	-	-	23.1	2.0	2.2	11.4	5.5	5.5	16.7	2.2
	中学生	242	6	110	75	49	-	-	-	-	47	2	6	29	10	14	44	2
		100.0	2.5	45.5	31.0	20.2	-	-	-	-	19.4	0.8	2.5	12.0	4.1	5.3	18.2	0.8
	中学校卒業以上	881	13	448	292	201	-	-	-	-	236	18	23	125	23	31	110	22
		100.0	1.5	50.9	33.1	22.7	-	-	-	-	26.8	2.0	2.6	14.2	2.6	3.5	12.5	2.5
同居している子どもはいない	2231	46	1063	724	437	-	-	-	-	528	89	43	259	77	103	346	72	
	100.0	2.1	47.6	32.5	19.6	-	-	-	-	23.7	4.0	1.9	11.6	3.5	4.6	15.5	3.2	
食物アレルギー保有者	あなた自身(医師からの診断を受けている)	222	12	99	71	42	-	-	-	-	44	15	13	30	19	24	37	7
		100.0	5.4	44.6	32.0	18.9	-	-	-	-	19.8	6.8	5.9	13.5	8.6	10.8	16.7	3.2
	あなた自身(医師からの診断を受けていない)	264	9	127	90	75	-	-	-	-	74	15	11	49	8	13	34	6
		100.0	3.4	48.1	34.1	28.4	-	-	-	-	28.0	5.7	4.2	18.6	3.0	4.9	12.9	2.3
	同居の方(医師からの診断を受けている)	244	11	121	71	52	-	-	-	-	61	9	10	40	14	15	33	8
		100.0	4.5	49.6	29.1	21.3	-	-	-	-	25.0	3.7	4.1	16.4	5.7	6.1	13.5	3.3
	同居の方(医師からの診断を受けていない)	176	9	84	63	46	-	-	-	-	37	5	8	29	11	11	28	2
		100.0	5.1	47.7	35.8	26.1	-	-	-	-	21.0	2.8	4.5	16.5	6.3	6.3	15.9	1.1
あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいな	3122	54	1490	997	581	-	-	-	-	750	101	51	337	109	135	474	98	
	100.0	1.7	47.7	31.9	18.6	-	-	-	-	24.0	3.2	1.6	10.8	3.5	4.3	15.2	3.1	
情報収集積極度	自分から積極的に情報を収集																	

### ⑧ 汚染物質

「事件・事故等のニュース・報道を見て」が 44.4%と最も高く、次いで「テレビ・インターネット上の動画などで衝撃的な映像を見て」が 28.9%、「否定的・警鐘的な論調（新聞・雑誌・テレビ・インターネット・書籍・論文など）に接して」が 21.9%となっている。

「事件・事故等のニュース・報道を見て」は、性差はなく、男女とも年齢が上がるにつれて高くなっている。

Q4：次に挙げる食品に関する事柄について、あなたが不安を感じるきっかけとなった事柄は何ですか。（それぞれいくつでも）：汚染物質（カドミウム、メチル水銀、ヒ素など）



【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】

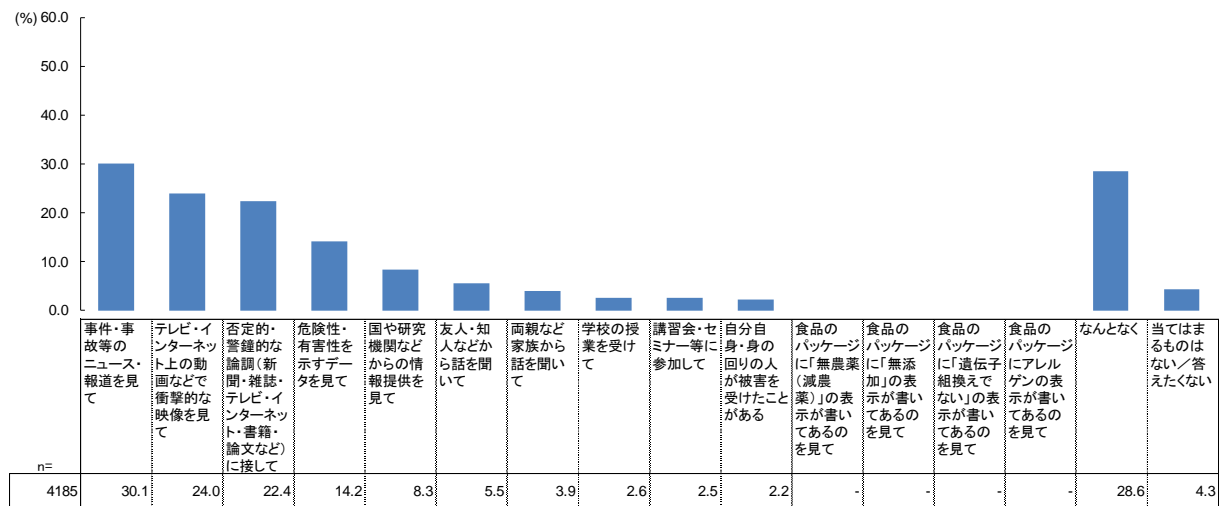
1 2	項目 項目	2																
		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
	TOTAL	4390	67	1948	1267	745	-	-	-	-	962	440	87	438	146	150	822	137
	100.0	1.5	44.4	28.9	17.0	-	-	-	-	21.9	10.0	2.0	10.0	3.3	3.4	18.7	3.1	
性別	男性	2035	43	932	622	385	-	-	-	482	204	52	235	71	75	342	69	
	100.0	2.1	45.8	30.6	18.9	-	-	-	-	23.7	10.0	2.6	11.5	3.5	3.7	16.8	3.4	
年代	女性	2355	24	1016	645	360	-	-	-	480	236	35	203	75	75	480	68	
	100.0	1.0	43.1	27.4	15.3	-	-	-	-	20.4	10.0	1.5	8.6	3.2	3.2	20.4	2.9	
年代	20-29歳	657	18	203	111	76	-	-	-	92	147	12	39	27	18	170	39	
	100.0	2.7	30.9	16.9	11.6	-	-	-	-	14.0	22.4	1.8	5.9	4.1	2.7	25.9	5.9	
	30-39歳	729	16	257	180	100	-	-	-	133	91	19	47	32	28	190	35	
	100.0	2.2	35.3	24.7	13.7	-	-	-	-	18.2	12.5	2.6	6.4	4.4	3.8	26.1	4.8	
	40-49歳	984	13	408	252	138	-	-	-	181	92	18	72	33	34	213	28	
	100.0	1.3	41.5	25.6	14.0	-	-	-	-	18.4	9.3	1.8	7.3	3.4	3.5	21.6	2.8	
年代	50-59歳	1003	11	488	307	191	-	-	-	251	72	16	112	33	34	161	22	
	100.0	1.1	48.7	30.6	19.0	-	-	-	-	25.0	7.2	1.6	11.2	3.3	3.4	16.1	2.2	
	60-69歳	1017	9	592	417	240	-	-	-	305	38	22	168	21	36	88	13	
	100.0	0.9	58.2	41.0	23.6	-	-	-	-	30.0	3.7	2.2	16.5	2.1	3.5	8.7	1.3	
	男性20-29歳	292	14	104	57	48	-	-	-	52	69	9	26	19	13	49	21	
	100.0	4.8	35.6	19.5	16.4	-	-	-	-	17.8	23.6	3.1	8.9	6.5	4.5	16.8	7.2	
性年代	男性30-39歳	332	12	114	94	47	-	-	-	67	39	14	24	17	14	80	13	
	100.0	3.6	34.3	28.3	14.2	-	-	-	-	20.2	11.7	4.2	7.2	5.1	4.2	24.1	3.9	
	男性40-49歳	454	8	194	117	78	-	-	-	87	45	10	41	16	20	98	14	
	100.0	1.8	42.7	25.6	17.2	-	-	-	-	19.2	9.9	2.2	9.0	3.5	4.4	21.8	3.1	
	男性50-59歳	473	3	237	161	94	-	-	-	113	33	7	54	13	14	68	12	
	100.0	0.6	50.1	34.0	19.9	-	-	-	-	23.9	7.0	1.5	11.4	2.7	3.0	14.4	2.5	
性年代	男性60-69歳	484	6	283	193	118	-	-	-	163	18	12	90	6	14	46	9	
	100.0	1.2	58.5	39.9	24.4	-	-	-	-	33.7	3.7	2.5	18.6	1.2	2.9	9.5	1.9	
	女性20-29歳	365	4	99	54	28	-	-	-	40	78	3	13	8	5	121	18	
	100.0	1.1	27.1	14.8	7.7	-	-	-	-	11.0	21.4	0.8	3.6	2.2	1.4	33.2	4.9	
	女性30-39歳	397	4	143	86	53	-	-	-	66	52	5	23	15	14	110	22	
	100.0	1.0	36.0	21.7	13.4	-	-	-	-	16.6	13.1	1.3	5.8	3.8	3.5	27.7	5.5	
性年代	女性40-49歳	530	5	214	135	60	-	-	-	94	47	8	31	17	14	114	14	
	100.0	0.9	40.4	25.5	11.3	-	-	-	-	17.7	8.9	1.5	5.8	3.2	2.6	21.5	2.6	
	女性50-59歳	530	8	251	146	97	-	-	-	138	39	9	58	20	20	93	10	
	100.0	1.5	47.4	27.5	18.3	-	-	-	-	26.0	7.4	1.7	10.9	3.8	3.8	17.5	1.9	
	女性60-69歳	533	3	309	224	122	-	-	-	142	20	10	78	15	22	42	4	
	100.0	0.6	58.0	42.0	22.9	-	-	-	-	26.6	3.8	1.9	14.6	2.8	4.1	7.9	0.8	
地域	北海道	179	2	88	63	23	-	-	-	44	18	4	19	4	8	28	4	
	100.0	1.1	49.2	35.2	12.8	-	-	-	-	24.6	10.1	2.2	10.6	2.2	4.5	15.6	2.2	
	東北	281	4	132	80	56	-	-	-	60	27	6	32	9	5	53	4	
	100.0	1.4	47.0	28.5	14.2	-	-	-	-	21.4	9.6	2.1	11.4	3.2	1.8	18.9	1.4	
	関東	266	3	127	73	58	-	-	-	65	26	7	32	9	9	36	9	
	100.0	1.1	47.7	27.4	21.8	-	-	-	-	24.4	9.8	2.6	12.0	3.4	3.4	13.5	3.4	
	首都圏/一都三県	1298	18	567	349	223	-	-	-	278	128	27	135	49	45	263	39	
	100.0	1.4	43.6	26.9	17.2	-	-	-	-	21.4	9.9	2.1	10.4	3.8	3.5	20.2	3.0	
	北陸	242	7	103	71	38	-	-	-	51	16	7	24	9	11	53	8	
	100.0	2.9	42.6	29.3	15.7	-	-	-	-	21.1	6.6	2.9	9.9	3.7	4.5	21.9	3.3	
	東海	513	9	216	150	86	-	-	-	117	52	6	46	17	19	92	24	
	100.0	1.8	42.1	29.2	16.8	-	-	-	-	22.8	10.1	1.2	9.0	3.3	3.7	17.9	4.7	
	京阪神	729	9	317	222	119	-	-	-	184	84	15	71	21	24	126	21	
	100.0	1.2	43.5	30.5	16.3	-	-	-	-	25.2	11.5	2.1	9.7	2.9	3.3	17.3	2.9	
	中国	255	4	99	78	27	-	-	-	37	31	7	20	6	5	55	9	
	100.0	1.6	38.8	30.6	10.6	-	-	-	-	14.5	12.2	2.7	7.8	2.4	2.0	21.6	3.5	
	四国	123	1	56	36	24	-	-	-	23	10	3	9	1	6	27	4	
100.0	0.8	45.5	29.3	19.5	-	-	-	-	18.7	8.1	2.4	7.3	0.8	4.9	22.0	3.3		
九州	503	10	243	145	91	-	-	-	103	48	5	50	21	18	89	15		
100.0	2.0	48.3	28.8	18.1	-	-	-	-	20.5	9.5	1.0	9.9	4.2	3.6	17.7	3.0		
同居子ども学齢	妊娠中・乳幼児	560	16	196	115	67	-	-	-	103	63	15	46	25	31	141	31	
	100.0	2.9	35.0	20.5	12.0	-	-	-	-	18.4	11.3	2.7	8.2	4.5	5.5	25.2	5.5	
	小学生	485	13	183	133	71	-	-	-	98	36	12	50	17	22	108	18	
	100.0	2.7	37.7	27.4	14.6	-	-	-	-	20.2	7.4	2.5	10.3	3.5	4.5	22.3	3.7	
	中学生	262	6	98	80	40	-	-	-	54	23	7	27	9	13	62	2	
	100.0	2.3	37.4	30.5	15.3	-	-	-	-	20.6	8.8	2.7	10.3	3.4	5.0	23.7	0.8	
	中学校卒業以上	967	6	470	323	201	-	-	-	234	92	19	120	25	31	134	23	
100.0	0.6	48.6	33.4	20.8	-	-	-	-	24.2	9.5	2.0	12.4	2.6	3.2	13.9	2.4		
同居している子どもはいない	2526	37	1142	731	430	-	-	-	558	263	42	246	83	74	474	74		
100.0	1.5	45.2	28.9	17.0	-	-	-	-	22.1	10.4	1.7	9.7	3.3	2.9	18.8	2.9		
食物アレルギー保有者	あなた自身(医師からの診断を受けている)	248	6	102	75	49	-	-	-	49	31	13	33	23	13	48	6	
	100.0	2.4	41.1	30.2	19.8	-	-	-	-	19.8	12.5	5.2	13.3	9.3	5.2	19.4	2.4	
	あなた自身(医師からの診断を受けていない)	299	9	133	88	54	-	-	-	71	40	8	41	7	13	54	5	
	100.0	3.0	44.5	29.4	18.1	-	-	-	-	23.7	13.4	2.7	13.7	2.3	4.3	18.1	1.7	
	同居の方(医師からの診断を受けている)	275	9	127	78	52	-	-	-	65	44	7	38	17	23	42	9	
	100.0	3.3	46.2	28.4	18.9	-	-	-	-	23.6	16.0	2.5	13.8	6.2	8.4	15.3	3.3	
	同居の方(医師からの診断を受けていない)	184	3	86	61	33	-	-	-	42	27	9	25	7	8	31	2	
100.0	1.6	46.7	33.2	17.9	-	-	-	-	22.8	14.7	4.9	13.6	3.8	4.3	16.8	1.1		
あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいな	3506	46	1555	1005	577	-	-	-	762	312	58	321	101	100	668	116		
100.0	1.3	44.4	28.7	16.5	-	-	-	-	21.7	8.9	1.7	9.2	2.9	2.9	19.1	3.3		
情報収集積極度	自分から積極的に情報を収集している	440	22	175	148	105	-	-	-	113	52	23	71	33	30	48	12	
	100.0	5.0	39.8	33.6	23.9	-	-	-	-	25.7	11.8	5.2	16.1	7.5	6.8	10.9	2.7	
	気になったときに自分で情報を収集している	2063	35	971	639	400	-	-	-	497	209	47	247	75	79	308	52	
	100.0	1.7	47.1	31.0	19.4	-	-	-	-	24.1	10.1	2.3	12.0	3.6	3.8	14.9	2.5	
自分から積極的に情報を収集しない																		

### ⑨ 抗生物質、ホルモンまたはステロイドの残留物

「事件・事故等のニュース・報道を見て」が 30.1%と最も高く、次いで「テレビ・インターネット上の動画などで衝撃的な映像を見て」が 24.0%、「否定的・警鐘的な論調（新聞・雑誌・テレビ・インターネット・書籍・論文など）に接して」が 22.4%となっている。「なんとなく」も 28.6%となっている。

「事件・事故等のニュース・報道を見て」は、男女とも年齢が上がるにつれて高くなっている。

Q4：次に挙げる食品に関する事柄について、あなたが不安を感じるきっかけとなった事柄は何ですか。（それぞれいくつでも）：抗生物質、ホルモンまたはステロイドの残留物



【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】

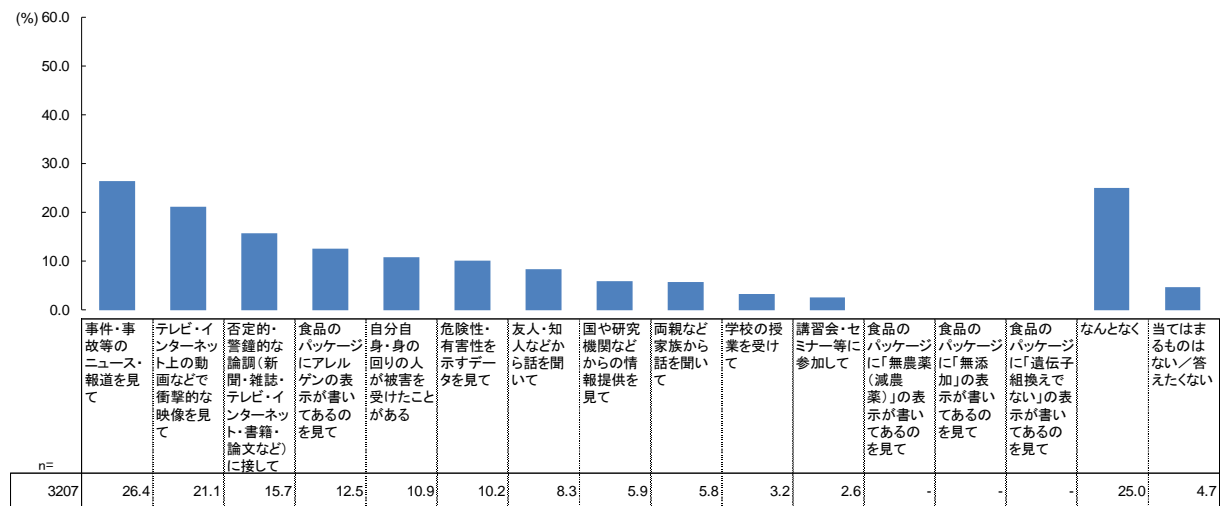
1項目 度数	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
2項目 構%	TOTAL	自分自身・身の回りの人が被害を受けたことがある	事件・事故等のニュース・報道を見て	テレビ・インターネット上の動画などで衝撃的な映像を見て	危険性・有害性を示すデータを見て	食品のパッケージに「無農薬」の表示があるのを見て	食品のパッケージに「無添加」の表示があるのを見て	食品のパッケージに「遺伝子組換えでない」の表示があるのを見て	食品のパッケージに「アレルギー表示があるのを見て	否定的・警鐘的な論調(新聞・テレビ・インターネット・書籍・論文など)に接して	学校の授業を受けて	講習会・セミナー等に参加して	国や研究機関などの情報提供を見て	両親など家族から話を聞いて	友人・知人などから話を聞いて	なんとなく	当てはまるものはない/答えたくない
TOTAL	4185	94	1261	1003	595	-	-	-	-	939	109	105	349	164	232	1198	178
男性	1914	22	616	496	287	-	-	-	-	444	52	44	193	82	100	493	80
女性	2271	40	645	507	308	-	-	-	-	495	57	61	156	82	132	705	98
20-29歳	597	18	113	76	55	-	-	-	-	78	40	13	28	32	28	245	51
30-39歳	690	20	170	142	75	-	-	-	-	131	6.7	2.2	4.7	5.4	4.7	41.0	8.5
40-49歳	922	21	266	214	110	-	-	-	-	188	21	24	55	44	53	292	29
50-59歳	974	16	321	251	148	-	-	-	-	259	13	19	88	38	57	238	28
60-69歳	1002	19	391	320	207	-	-	-	-	289	12	33	133	19	54	178	29
男性20-29歳	274	10	63	45	34	-	-	-	-	46	17	10	20	25	19	80	24
男性30-39歳	313	16	73	72	35	-	-	-	-	58	12	10	27	16	18	100	18
男性40-49歳	409	14	125	102	57	-	-	-	-	185	3.8	3.2	8.6	5.1	5.8	31.9	5.8
男性50-59歳	455	3	164	121	64	-	-	-	-	93	11	9	30	22	25	129	10
男性60-69歳	463	11	191	156	97	-	-	-	-	113	6	5	48	13	24	106	16
女性20-29歳	323	8	50	31	21	-	-	-	-	24.8	1.3	1.1	10.5	2.9	5.3	23.3	3.5
女性30-39歳	377	4	97	70	40	-	-	-	-	32	23	3	8	7	9	165	27
女性40-49歳	513	7	141	112	53	-	-	-	-	9.9	7.1	0.9	2.5	2.2	2.8	51.1	8.4
女性50-59歳	519	13	157	130	84	-	-	-	-	67	11	6	18	15	20	145	23
女性60-69歳	539	8	200	164	110	-	-	-	-	17.8	2.9	1.6	4.8	4.0	5.3	38.5	6.1
北海道	169	6	47	42	24	-	-	-	-	95	10	15	25	22	28	163	19
東北	267	5	96	62	42	-	-	-	-	18.5	1.9	2.9	4.9	4.3	5.5	31.8	3.7
関東	100.0	1.9	36.0	23.2	15.7	-	-	-	-	146	7	14	40	25	35	132	12
首都圏/一都三県	1231	32	364	273	153	-	-	-	-	28.1	1.3	2.7	7.7	4.8	6.7	25.4	2.3
北陸	232	5	61	58	32	-	-	-	-	155	6	23	65	13	40	100	17
東海	489	11	140	120	69	-	-	-	-	28.8	1.1	4.3	12.1	2.4	7.4	18.6	3.2
京阪神	696	11	205	174	106	-	-	-	-	41	3	4	16	2	9	54	8
中国	246	5	73	69	26	-	-	-	-	24.3	1.8	2.4	9.5	1.2	5.3	32.0	4.7
四国	116	2	42	28	16	-	-	-	-	59	2	8	23	7	10	69	8
九州	483	13	152	119	75	-	-	-	-	22.1	0.7	3.0	8.6	2.6	3.7	25.8	3.0
同居中・乳幼児	519	19	135	102	52	-	-	-	-	22.2	2.3	3.1	11.7	4.3	5.5	26.2	5.1
小学生	467	13	116	107	58	-	-	-	-	273	40	34	94	46	63	369	53
中学生	248	6	65	65	32	-	-	-	-	22.2	3.2	2.8	7.6	3.7	5.1	30.0	4.3
中学校卒業以上	946	16	320	244	161	-	-	-	-	54	5	8	19	11	18	66	8
同居している子どもはいない	2397	49	717	579	347	-	-	-	-	23.3	2.2	3.4	8.2	4.7	7.8	28.4	3.4
あなた自身(医師からの診断を受けている)	240	15	68	69	39	-	-	-	-	106	11	8	38	23	29	135	29
あなた自身(医師からの診断を受けていない)	288	13	86	69	48	-	-	-	-	21.7	2.2	1.6	7.8	4.7	5.9	27.6	5.9
同居の方(医師からの診断を受けている)	262	12	76	55	43	-	-	-	-	178	21	13	55	30	35	180	27
同居の方(医師からの診断を受けていない)	180	8	65	49	25	-	-	-	-	25.6	3.0	1.9	7.9	4.3	5.0	25.9	3.9
あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいない	3333	58	1007	790	455	-	-	-	-	50	8	7	15	5	11	71	10
自分から積極的に情報を収集している	443	22	129	151	108	-	-	-	-	20.3	3.3	2.8	6.1	2.0	4.5	28.9	4.1
気になったときに自分で情報を収集している	2005	51	663	532	324	-	-	-	-	26	5	4	9	2	9	34	6
自分から積極的に情報を収集しないが、メディアやSNSなどで目にする可能性がある	1191	19	362	249	135	-	-	-	-	26.7	4.6	7.1	12.1	8.8	9.2	23.3	4.2
食品の安全性に関する情報には普段接する機会がない	946	2	107	71	28	-	-	-	-	64	11	17	29	21	22	56	10
	100.0	0.4	19.6	13.0	5.1	-	-	-	-	64	15	12	34	8	23	80	8
	100.0	1.7	30.2	23.7	13.7	-	-	-	-	22.2	5.2	4.2	11.8	2.8	8.0	27.8	2.8
	100.0	4.6	29.0	21.0	16.4	-	-	-	-	64	13	10	38	23	25	60	8
	100.0	8	65	49	25	-	-	-	-	24.4	5.0	3.8	14.5	8.8	9.5	22.9	3.1
	100.0	4.4	36.1	27.2	13.9	-	-	-	-	38	7	5	18	16	8	50	7
	100.0	1.7	30.2	23.7	13.7	-	-	-	-	21.1	3.9	2.8	10.0	8.9	4.4	27.8	3.9
	100.0	5.0	29.1	34.1	24.4	-	-	-	-	736	69	69	248	109	162	981	147
	100.0	2.5	33.1	26.5	16.2	-	-	-	-	22.1	2.1	2.1	7.4	3.3	4.9	29.4	4.4
	100.0	5.0	29.1	34.1	24.4	-	-	-	-	112	22	31	65	39	41	66	13
	100.0	2.5	33.1	26.5	16.2	-	-	-	-	25.3	5.0	7.0	14.7	8.8	9.3	14.9	2.9
	100.0	2.5	33.1	26.5	16.2	-	-	-	-	507	62	51	185	92	130	471	61
	100.0	1.6	30.4	20.9	11.3	-	-	-	-	25.3	3.1	2.5	9.2	4.6	6.5	23.5	3.0
	100.0	2	107	71	28	-	-	-	-	270	22	19	82	29	49	396	40
	100.0	0.4	19.6	13.0	5.1	-	-	-	-	27.7	1.8	1.6	6.9	2.4	4.1	33.2	3.4
	100.0	0.4	19.6	13.0	5.1	-	-	-	-	50	3	4	17	4	12	265	64
	100.0	0.4	19.6	13.0	5.1	-	-	-	-	9.2	0.5	0.7	3.1	0.7	2.2	48.5	11.7

### ⑩ アレルゲンを含む食品

「事件・事故等のニュース・報道を見て」が 26.4%と最も高く、次いで「テレビ・インターネット上の動画などで衝撃的な映像を見て」が 21.1%、「否定的・警鐘的な論調（新聞・雑誌・テレビ・インターネット・書籍・論文など）に接して」が 15.7%となっている。「なんとなく」も 25.0%となっている。

「事件・事故等のニュース・報道を見て」は、性差はなく、男女とも年齢が上がるにつれて高くなっている。

Q4：次に挙げる食品に関する事柄について、あなたが不安を感じるきっかけとなった事柄は何ですか。（それぞれいくつでも）：アレルゲンを含む食品



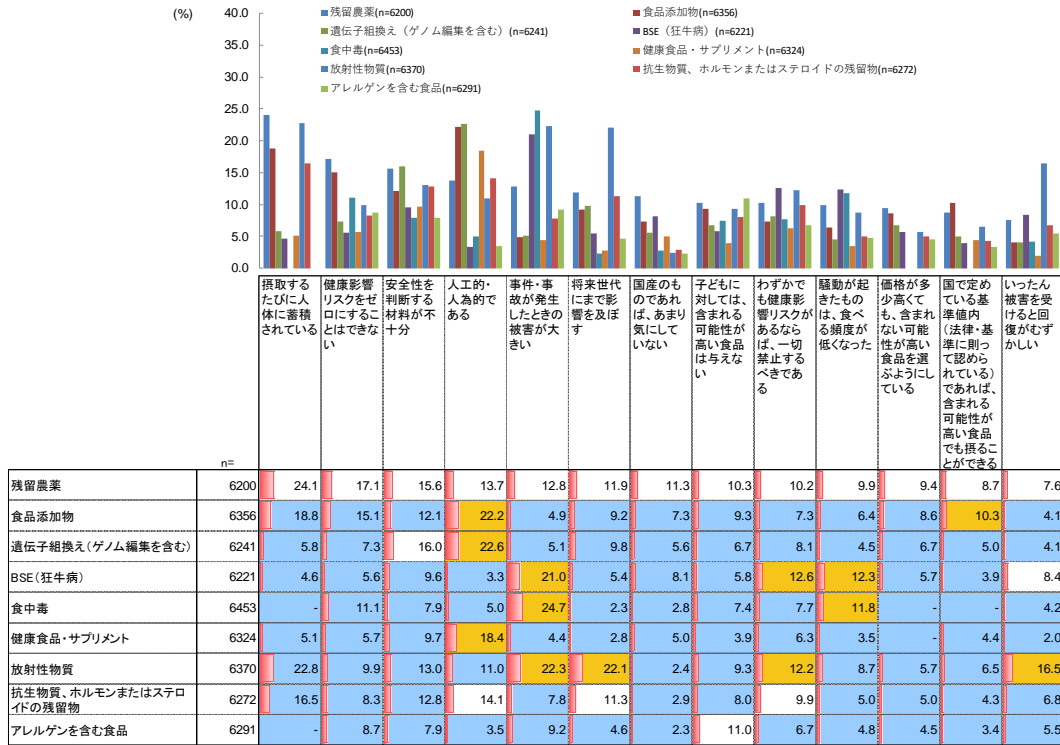
【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8情報収集積極度別】

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
	TOTAL	自分自身・身の回りの人が被害を受けたことがある	事件・事故等のニュース・報道を見て	テレビ・インターネット上の動画などで衝撃的な映像を見て	危険性・有害性を示すデータをみて	食品のパッケージに「無農薬」の表示があるのを見て	食品のパッケージに「無添加」の表示があるのを見て	食品のパッケージに「遺伝子組み換えでない」の表示があるのを見て	食品のパッケージにアレルギー表示があるのを見て	否定的・警鐘的な論議(新聞・テレビ・ネット・書籍・論文など)に接して	学校の授業を受けて	講習会・セミナー等に参加して	国や研究機関などからの情報提供を見て	両親など家族から話を聞いて	友人・知人などから話を聞いて	なんとなく	当てはまるものはない／答えたくない
1段目 度数																	
2段目 確率%																	
TOTAL	3207	350	846	677	326	-	-	-	401	502	104	84	190	187	267	803	152
	100.0	10.9	26.4	21.1	10.2	-	-	-	12.5	15.7	3.2	2.6	5.9	5.8	8.3	25.0	4.7
性別	1466	137	410	333	175	-	-	-	132	253	51	44	107	78	104	355	78
	100.0	9.3	28.0	22.7	11.9	-	-	-	9.0	17.3	3.5	3.0	7.3	5.3	7.1	24.2	5.3
女性	1741	213	436	344	151	-	-	-	289	249	53	40	83	109	163	448	74
	100.0	12.2	25.0	19.8	8.7	-	-	-	15.5	14.3	3.0	2.3	4.8	6.3	9.4	25.7	4.3
年代	485	68	86	59	43	-	-	-	46	49	16	23	34	32	32	135	42
	100.0	14.0	17.7	12.2	8.9	-	-	-	9.5	10.1	3.3	4.7	7.0	6.6	27.8	8.7	
20-29歳	566	55	125	104	42	-	-	-	62	80	21	16	20	54	62	157	37
	100.0	9.7	22.1	18.4	7.4	-	-	-	11.0	14.1	3.7	2.8	3.5	9.5	11.0	27.7	6.5
30-39歳	717	79	188	146	62	-	-	-	72	99	18	12	30	43	54	193	35
	100.0	11.0	26.2	20.4	8.6	-	-	-	10.0	13.8	2.5	1.7	4.2	6.0	7.5	26.9	4.9
40-49歳	707	87	200	156	76	-	-	-	92	126	10	15	51	33	66	165	24
	100.0	12.3	28.3	22.1	10.7	-	-	-	13.0	17.8	1.4	2.1	7.2	4.7	9.3	23.3	3.4
50-59歳	732	61	247	212	103	-	-	-	129	148	6	25	66	23	53	153	14
	100.0	8.3	33.7	29.0	14.1	-	-	-	17.6	20.2	0.8	3.4	9.0	3.1	7.2	20.9	1.9
60-69歳	223	24	43	36	28	-	-	-	16	29	22	12	19	21	17	54	19
	100.0	10.8	19.3	16.1	12.6	-	-	-	7.2	13.0	9.9	5.4	8.5	9.4	7.6	24.2	8.5
男性20-29歳	262	27	57	53	20	-	-	-	22	48	12	10	10	22	25	76	16
	100.0	10.3	21.9	20.2	7.6	-	-	-	8.4	17.3	4.6	3.8	3.8	8.4	9.5	29.0	6.1
男性30-39歳	319	37	91	64	35	-	-	-	25	53	15	7	17	16	25	82	19
	100.0	11.6	28.5	20.1	11.0	-	-	-	8.8	16.6	4.1	2.2	5.3	5.0	8.2	25.7	6.0
男性40-49歳	323	30	95	81	37	-	-	-	24	52	2	6	27	11	22	74	14
	100.0	9.3	29.4	25.1	11.5	-	-	-	7.4	16.1	0.6	1.9	8.4	3.4	6.8	22.9	4.3
男性50-59歳	339	19	124	99	55	-	-	-	42	71	2	9	34	8	14	69	10
	100.0	5.6	36.6	29.2	16.2	-	-	-	12.4	20.9	0.6	2.7	10.0	2.4	4.1	20.4	2.9
男性60-69歳	262	44	43	23	15	-	-	-	30	20	27	4	4	13	15	81	23
	100.0	16.8	16.4	8.8	5.7	-	-	-	11.5	7.6	10.3	1.5	1.5	5.0	5.7	30.9	8.8
女性20-29歳	304	28	68	51	22	-	-	-	40	32	9	6	10	32	37	81	21
	100.0	9.2	22.4	16.8	7.2	-	-	-	13.2	10.5	3.0	2.0	3.3	10.5	12.2	26.6	6.9
女性30-39歳	398	42	97	82	27	-	-	-	44	46	5	5	13	27	28	111	16
	100.0	10.6	24.4	20.6	6.8	-	-	-	11.1	11.6	1.3	1.3	3.3	6.8	7.0	27.9	4.0
女性40-49歳	384	57	105	75	39	-	-	-	68	74	8	9	24	22	44	91	10
	100.0	14.8	27.3	19.5	10.2	-	-	-	17.7	19.3	2.1	2.3	6.3	5.7	11.5	23.7	2.6
女性50-59歳	393	42	123	113	48	-	-	-	87	77	4	16	32	15	39	84	4
	100.0	10.7	31.3	28.8	12.2	-	-	-	22.1	19.6	1.0	4.1	8.1	3.8	9.9	21.4	1.0
女性60-69歳	135	11	36	26	13	-	-	-	20	21	2	2	11	2	11	36	6
	100.0	8.1	26.7	19.3	9.6	-	-	-	14.8	15.6	1.5	1.5	8.1	1.5	8.1	26.7	4.4
北海道	210	24	68	44	30	-	-	-	29	36	3	5	9	10	13	41	10
	100.0	11.4	32.4	21.0	14.3	-	-	-	13.8	17.1	1.4	2.4	4.3	4.8	6.2	19.5	4.8
東北	188	23	60	40	20	-	-	-	25	39	7	7	14	12	21	38	10
	100.0	12.2	31.9	21.3	10.6	-	-	-	13.3	16.0	3.7	3.7	7.4	6.4	11.2	20.2	5.3
関東	938	106	223	189	86	-	-	-	120	140	36	18	62	59	79	246	45
	100.0	11.3	23.8	20.1	9.2	-	-	-	12.8	14.9	3.8	1.9	6.6	6.3	8.4	26.2	4.8
首都圏/一都三県	168	18	35	41	17	-	-	-	21	26	8	7	8	8	12	49	7
	100.0	10.7	20.8	24.4	10.1	-	-	-	12.5	15.5	4.8	4.2	4.8	4.8	7.1	29.2	4.2
北陸	377	43	103	89	37	-	-	-	46	62	10	11	26	21	29	88	23
	100.0	11.4	27.3	23.6	9.8	-	-	-	12.2	16.4	2.7	2.9	6.9	5.6	7.7	23.3	6.1
東海	542	68	154	106	59	-	-	-	75	94	19	16	27	41	48	120	24
	100.0	12.5	28.4	19.6	10.9	-	-	-	13.8	17.3	3.5	3.0	5.0	7.6	8.9	22.1	4.4
京阪神	187	20	36	48	17	-	-	-	20	27	9	7	9	7	17	52	8
	100.0	10.7	19.3	25.7	9.1	-	-	-	10.7	14.4	4.8	3.7	4.8	3.7	9.1	27.8	4.3
中国	85	8	19	14	4	-	-	-	7	11	2	2	3	4	6	30	4
	100.0	9.4	22.4	16.5	4.7	-	-	-	8.2	12.9	2.4	2.4	3.5	4.7	7.1	35.3	4.7
四国	377	29	112	80	43	-	-	-	38	55	8	9	21	23	31	103	15
	100.0	7.7	29.7	21.2	11.4	-	-	-	10.1	14.6	2.1	2.4	5.6	6.1	8.2	27.3	4.0
九州	425	53	104	80	36	-	-	-	44	60	25	18	24	42	51	104	24
	100.0	12.5	24.5	18.8	8.5	-	-	-	10.4	14.1	5.9	4.2	5.6	9.9	12.0	24.5	5.6
同居子ども学齢	375	42	82	76	31	-	-	-	34	62	11	8	19	38	38	104	19
	100.0	11.2	21.9	20.3	8.3	-	-	-	9.1	16.5	2.9	2.1	5.1	10.1	10.1	27.7	5.1
妊娠中・乳幼児	193	22	55	42	13	-	-	-	18	25	3	5	12	14	16	57	6
	100.0	11.4	28.5	21.8	6.7	-	-	-	9.3	13.0	1.6	2.6	6.2	7.3	8.3	29.5	3.1
小学生	702	74	194	175	82	-	-	-	97	125	13	22	45	28	60	157	22
	100.0	10.5	27.6	24.9	11.7	-	-	-	13.8	17.8	1.9	3.1	6.4	4.0	8.5	22.4	3.1
中学生	1820	196	481	374	188	-	-	-	234	281	63	38	106	88	136	469	92
	100.0	10.8	26.4	20.5	10.3	-	-	-	12.9	15.4	3.5	2.1	5.8	4.8	7.5	25.8	5.1
同居している子どもはいない	255	80	59	65	33	-	-	-	39	39	14	12	21	21	28	32	12
	100.0	31.4	23.1	25.5	12.9	-	-	-	15.3	15.3	5.5	4.7	8.2	8.2	11.0	12.5	4.7
食物アレルギー保有者	269	67	67	62	38	-	-	-	41	41	12	14	20	14	24	57	6
	100.0	24.9	24.9	23.0	14.1	-	-	-	15.2	15.2	4.5	5.2	7.4	5.2	8.9	21.2	2.2
あなた自身(医師からの診断を受けている)	230	51	69	45	27	-	-	-	37	43	11	12	21	31	43	33	9
	100.0	22.2	30.0	19.6	11.7	-	-	-	16.1	18.7	4.8	5.2	9.1	13.5	18.7	14.3	3.9
あなた自身(医師からの診断を受けていない)	156	28	41	37	14	-	-	-	25	27	5	8	8	11	15	35	8
	100.0	17.9	26.3	23.7	9.0	-	-	-	16.0	17.3	3.2	5.1	5.1	7.1	9.6	22.4	5.1
同居の方(医師からの診断を受けている)	2419	157	646	497	229	-											

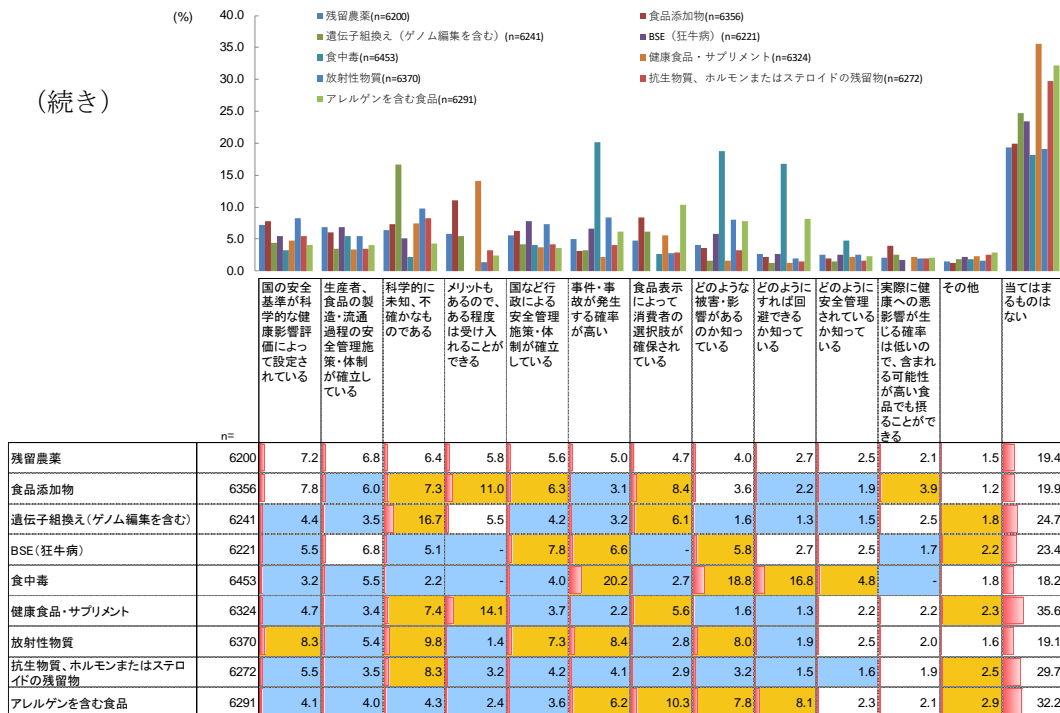
## (6) ハザード別リスクイメージ

「摂取するたびに人体に蓄積されている」は、「残留農薬」と「放射性物質」で2割超、「人工的・人為的である」は、「食品添加物」と「遺伝子組換え」で2割超となっている。「事件・事故が発生したときの被害が大きい」は、「BSE（狂牛病）」、「食中毒」、「放射性物質」で2割超となっている。

Q5：次に挙げる食品に関する事柄について、あなたはどのようなお考えをお持ちですか。（それぞれいくつでも）



(続き)



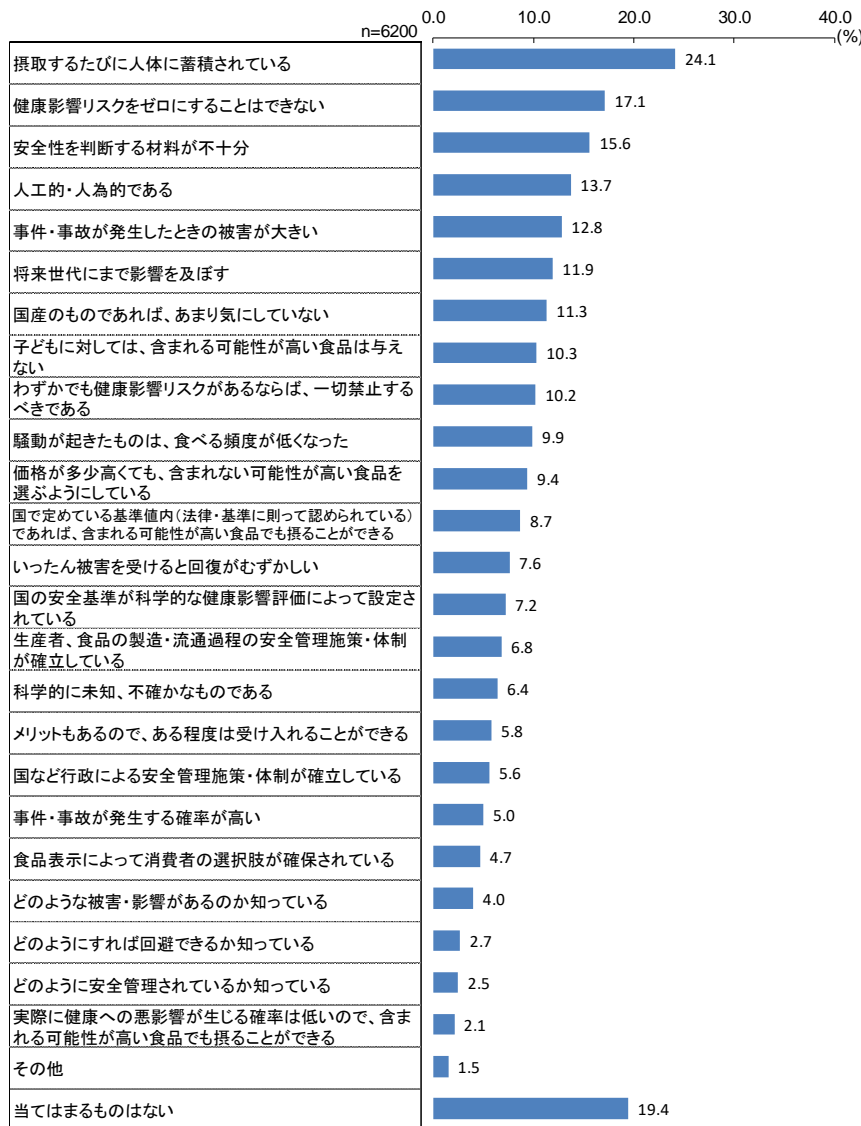
※ 「残留農薬」で降順ソート  
 ※ 「残留農薬」を基準として検定し、セル色付けを実施（27ページ参照）

### ① 残留農薬

「摂取するたびに人体に蓄積されている」が 24.1%と最も高く、次いで「健康影響リスクをゼロにすることはできない」が 17.1%、「安全性を判断する材料が不十分」が 15.6%となっている。

「摂取するたびに人体に蓄積されている」は、男女とも年齢が上がるにつれて高くなっている。

Q5：次に挙げる食品に関する事柄について、あなたはどのようなお考えをお持ちですか。（それぞれいくつでも）：残留農薬



【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】

1段目 度数 2段目 横%	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
	TOTAL	事件・事故 が発生し たときの被 害が大き い	事件・事故 が発生す る確率 が高い	科学的に 未知、不 確かなも のである	将来世 代にまで 影響を及 ぼす	摂取す るた びに人 体に蓄 積され ている	いったん 被害を 受けた ら回復 がむず かしい	安全性を 判断す る材料 が不 十分	人工的・人 為的であ る	どのよう な被害・ 影響が あるの か知っ ている	どのよう に安全 管理さ れてい るか知 ってい る	どのよう にすれば 回避で きるか 知っ ている	食品表示 によって 消費者 の選択 が確保 されて いる	国の安全 基準が科 学的な健 康影響 評価によ って設 定され ている
TOTAL	6200	795	310	394	737	1495	473	967	850	249	152	168	293	447
性別	100.0	12.8	5.0	6.4	11.9	24.1	7.6	15.6	13.7	4.0	2.5	2.7	4.7	7.2
男性	3092	415	179	210	318	632	225	424	415	146	88	79	130	216
女性	3108	380	131	184	419	863	248	543	435	103	64	89	163	231
年代	100.0	12.2	4.2	5.9	13.5	27.8	8.0	17.5	14.0	3.3	2.1	2.9	5.2	7.4
20-29歳	969	102	39	66	55	131	34	102	111	35	35	38	47	60
30-39歳	1082	136	52	69	97	206	53	108	142	48	31	35	37	55
40-49歳	1471	169	51	94	155	335	93	199	152	44	35	35	46	76
50-59歳	1372	163	74	68	184	386	117	251	194	50	23	32	70	101
60-69歳	1306	225	94	97	246	437	176	307	251	72	28	28	93	155
性年代	100.0	17.2	7.2	7.4	18.8	33.5	13.5	23.5	19.2	5.5	2.1	2.1	7.1	11.9
男性20-29歳	487	62	26	36	31	53	17	45	49	24	22	27	24	38
男性30-39歳	547	71	28	43	40	85	26	49	84	27	16	17	14	27
男性40-49歳	738	89	26	43	69	147	36	84	77	27	22	14	23	39
男性50-59歳	684	82	45	38	76	154	59	113	95	29	15	13	26	46
男性60-69歳	636	111	54	50	102	193	87	133	110	39	13	8	43	66
女性20-29歳	482	40	13	30	24	78	17	57	62	11	13	11	23	22
女性30-39歳	535	65	24	26	57	121	27	59	58	23	15	18	23	28
女性40-49歳	733	80	25	51	86	188	57	115	75	17	13	21	23	37
女性50-59歳	688	81	29	30	108	232	58	138	99	21	8	19	44	55
女性60-69歳	670	114	40	47	144	244	89	174	141	33	15	20	50	89
地域	100.0	17.0	6.0	7.0	21.5	36.4	13.3	26.0	21.0	4.9	2.2	3.0	7.5	13.3
北海道	247	44	14	17	32	58	21	32	43	8	6	9	10	24
東北	412	42	16	18	53	122	33	65	49	17	14	22	21	30
関東	364	37	12	28	42	84	25	57	48	13	8	7	25	25
首都圏/一部三県	1876	204	82	116	219	438	145	306	258	63	44	48	91	152
北陸	338	50	27	23	38	87	24	60	38	16	8	1	22	20
東海	741	95	40	56	87	191	60	119	94	30	20	25	31	52
京阪神	1010	142	46	70	123	250	72	159	144	44	20	28	33	67
中国	351	39	15	29	39	81	22	66	55	19	10	13	14	13
四国	173	22	7	4	21	36	13	18	22	9	5	4	10	13
九州	688	120	51	33	83	148	58	85	99	30	17	11	36	51
同居子ども学齢	100.0	17.4	7.4	4.8	12.1	21.5	8.4	12.4	14.4	4.4	2.5	1.6	5.2	7.4
妊娠中・乳幼児	814	102	36	62	76	141	29	67	80	40	29	30	43	44
小学生	686	84	37	45	83	148	39	74	69	24	23	18	24	34
中学生	388	48	17	26	52	92	23	51	35	12	10	9	10	20
中学校卒業以上	1300	189	68	73	196	367	121	221	198	51	25	32	73	113
同居している子どもはいない	100.0	14.5	5.2	5.6	15.1	28.2	9.3	17.0	15.2	3.9	1.9	2.5	5.6	8.7
食物アレルギー保有者	322	49	25	28	31	74	29	55	41	16	21	18	19	24
あなた自身(医師からの診断を受けている)	100.0	15.2	7.8	8.7	9.6	23.0	9.0	17.1	12.7	5.0	6.5	5.6	5.9	7.5
あなた自身(医師からの診断を受けていない)	384	62	20	32	59	112	40	56	62	19	13	10	27	28
同居の方(医師からの診断を受けている)	364	64	25	30	53	97	34	53	43	18	15	14	21	33
同居の方(医師からの診断を受けていない)	261	38	15	21	35	81	20	44	38	17	4	8	19	18
あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいない	100.0	14.6	5.7	8.0	13.4	31.0	7.7	16.9	14.6	6.5	1.5	3.1	7.3	6.9
自分から積極的に情報を収集している	5031	607	235	293	575	1181	366	782	688	189	105	125	217	357
自分から積極的に情報を収集しないが、メディアやSNSなどで目にする機会がある	100.0	12.1	4.7	5.8	11.4	23.5	7.3	15.5	13.7	3.8	2.1	2.5	4.3	7.1
情報収集積極度	569	124	51	63	97	121	55	101	87	50	36	43	37	42
気になったときに自分で情報を収集している	100.0	21.8	9.0	11.1	17.0	21.3	9.7	17.8	15.3	8.8	6.3	7.6	6.5	7.4
気になったときに自分で情報を収集している	2714	394	157	207	380	756	236	463	417	125	80	84	149	215
自分から積極的に情報を収集しないが、メディアやSNSなどで目にする機会がある	100.0	14.5	5.8	7.6	14.0	27.9	8.7	17.1	15.4	4.6	2.9	3.1	5.5	7.9
食品の安全性に関する情報には普段接する機会がない	1865	197	75	97	201	496	137	300	266	61	29	26	81	158
食品の安全性に関する情報には普段接する機会がない	100.0	10.6	4.0	5.2	10.8	26.6	7.3	16.1	14.3	3.3	1.6	1.4	4.3	8.5
食品の安全性に関する情報には普段接する機会がない	1052	80	27	27	59	122	45	103	80	13	7	15	26	32
食品の安全性に関する情報には普段接する機会がない	100.0	7.6	2.6	2.6	5.6	11.6	4.3	9.8	7.6	1.2	0.7	1.4	2.5	3.0

【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】 (続き)

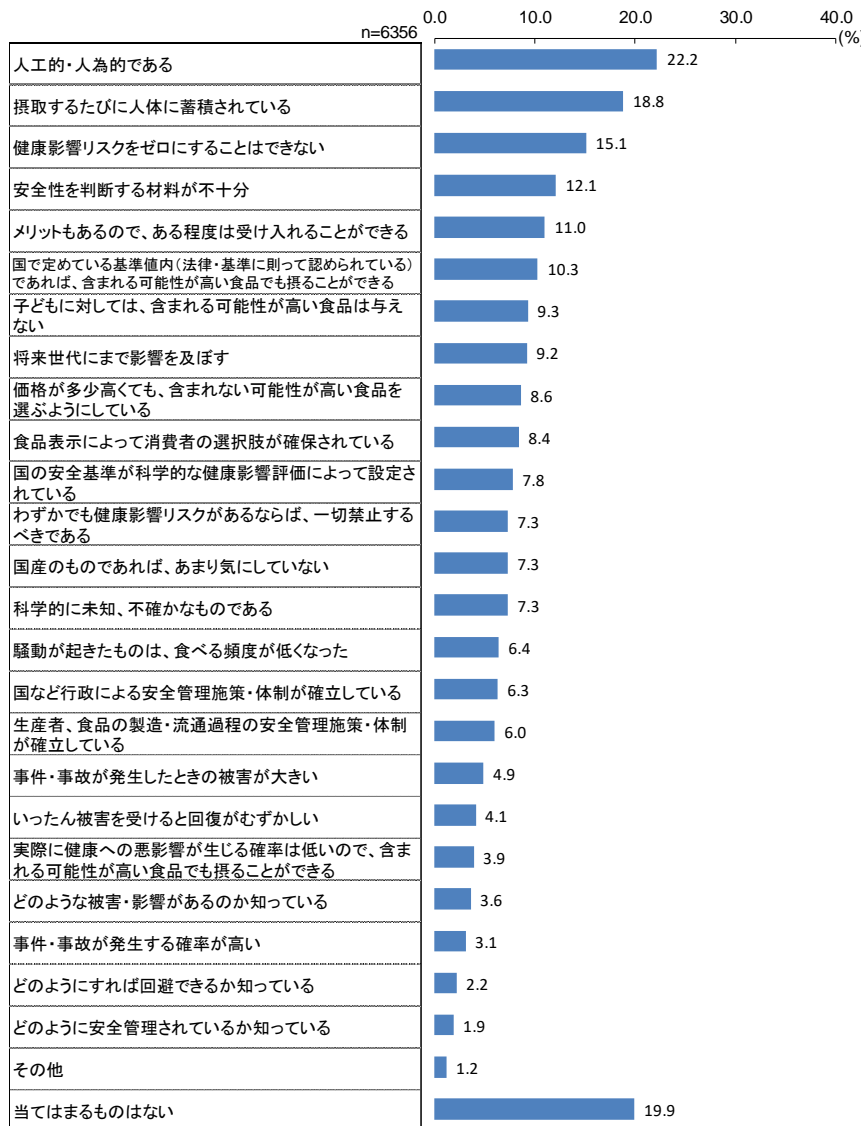
	0 TOTAL	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
		国など行政による安全管理施策・体制が確立している	生産者、食品の製造・流通過程の安全管理施策・体制が確立している	健康影響リスクをゼロにすることはできない	メリットもあるので、ある程度は受け入れることができる	実際に健康への悪影響が生じる確率は低いので、含まれる可能性が高い食品でも摂ることができる	国産のものであれば、あまり気にしていない	国で定めている基準内(法・基準によって認められている)であれば、含まれる可能性が高い食品でも摂ることができる	価格が多少高くても、含まれない可能性が高い食品を選ぶようにしている	子どもに対しても、含まれる可能性が高い食品は与えない	わずかでも健康影響リスクがあるならば、一切禁止するべきである	騒動が起きたものは、食べる頻度が低くなった	その他	当てはまるものはない
1段目 度数	2段目 横%													
TOTAL	6200	348	419	1063	359	133	702	542	584	636	635	612	90	1202
性別	100.0	5.6	6.8	17.1	5.8	2.1	11.3	8.7	9.4	10.3	10.2	9.9	1.5	19.4
男性	3092	182	207	441	178	74	315	252	220	259	301	277	53	700
女性	100.0	5.9	6.7	14.3	5.8	2.4	10.2	8.2	7.1	8.4	9.7	9.0	1.7	22.6
20-29歳	3108	166	212	622	181	59	387	290	364	377	334	335	37	502
30-39歳	100.0	5.3	6.8	20.0	5.8	1.9	12.5	9.3	11.7	12.1	10.7	10.8	1.2	16.2
40-49歳	969	50	53	119	48	15	53	63	47	55	69	75	18	323
50-59歳	100.0	5.2	5.5	12.3	5.0	1.5	5.5	6.5	4.9	5.7	7.1	7.7	1.9	33.3
60-69歳	1082	54	58	172	67	28	103	82	70	107	82	84	20	271
100.0	5.0	5.4	15.9	6.2	2.6	9.5	7.6	6.5	9.9	7.6	7.8	1.8	25.0	
地域	1471	67	80	255	92	29	133	125	109	141	111	117	13	315
北海道	100.0	4.6	5.4	17.3	6.3	2.0	9.0	8.5	7.4	9.6	7.5	8.0	0.9	21.4
東北	1372	64	78	230	73	30	188	133	134	147	155	135	25	197
関東	100.0	4.7	5.7	16.8	5.3	2.2	13.7	9.7	10.7	11.3	9.8	9.8	1.8	14.4
中部	1306	113	150	287	79	31	225	139	224	186	218	201	14	96
近畿	100.0	8.7	11.5	22.0	6.0	2.4	17.2	10.6	17.2	14.2	16.7	15.4	1.1	7.4
四国	487	33	29	41	22	7	32	33	22	24	40	43	8	166
九州	100.0	6.8	6.0	8.4	4.5	1.4	6.6	6.8	4.5	4.9	8.2	8.8	1.6	34.1
同居子ども学齢	547	31	32	71	34	16	39	38	32	42	41	40	11	157
妊娠中・乳幼児	100.0	5.7	5.9	13.0	6.2	2.9	7.1	6.9	5.9	7.7	7.5	7.3	2.0	28.7
小学生	738	38	41	115	44	14	55	49	37	61	49	51	6	188
中学生	100.0	5.1	5.6	15.6	6.0	1.9	7.5	6.6	5.0	8.3	6.6	6.9	0.8	25.5
中学校卒業以上	684	22	32	88	37	18	78	58	42	58	71	61	19	130
同居していない	100.0	3.2	4.7	12.9	5.4	2.6	11.4	8.5	6.1	8.5	10.4	8.9	2.8	19.0
食物アレルギー保有者	636	58	73	126	41	19	111	74	87	74	100	82	9	59
あなた自身(医師からの診断を受けている)	100.0	9.1	11.5	19.8	6.4	3.0	17.5	11.6	13.7	11.6	15.7	12.9	1.4	9.3
あなた自身(医師からの診断を受けていない)	482	17	24	78	26	8	21	30	25	31	29	32	10	157
同居の方(医師からの診断を受けている)	100.0	3.5	5.0	16.2	5.4	1.7	4.4	6.2	5.2	6.4	6.0	6.6	2.1	32.6
同居の方(医師からの診断を受けていない)	535	23	26	101	33	12	64	44	38	65	41	44	9	114
あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいない	100.0	4.3	4.9	18.9	6.2	2.2	12.0	8.2	7.1	12.1	7.7	8.2	1.7	21.3
自分から積極的に情報を収集している	733	29	39	140	48	15	78	76	72	80	62	66	7	127
気になったときに自分で情報を収集している	100.0	4.0	5.3	19.1	6.5	2.0	10.6	10.4	9.8	10.9	8.5	9.0	1.0	17.3
自分から積極的に情報を収集しないが、メディアやSNSなどで目にする機会がある	688	42	46	142	36	12	110	75	92	89	84	74	6	67
食品の安全性に関する情報には普段接する機会がない	100.0	6.1	6.7	20.6	5.2	1.7	16.0	10.9	13.4	12.9	12.2	10.8	0.9	9.7
100.0	6.70	5.5	7.7	16.1	3.8	1.2	11.4	6.5	13.7	11.2	11.8	11.9	5	37
100.0	8.2	11.5	24.0	5.7	1.8	17.0	9.7	20.4	16.7	17.6	17.8	0.7	5.5	

## ② 食品添加物

「人工的・人為的である」が 22.2%と最も高く、次いで「摂取するたびに人体に蓄積されている」が 18.8%、「健康影響リスクをゼロにすることはできない」が 15.1%となっている。

「人工的・人為的である」は、「女性 60-69 歳」で高く、男性 20~40 代では低い。

Q5：次に挙げる食品に関する事柄について、あなたはどのようなお考えをお持ちですか。（それぞれいくつでも）：食品添加物



【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】

1段目 度数 2段目 横%	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
	TOTAL	事件・事故 が発生し たときの被 害が大き い	事件・事故 が発生す る確率 が高い	科学的に 未知、不 確かなも のである	将来世代 にまで影 響を及ぼ す	摂取する たびに人 体に蓄積 されている	いったん 被害を受 けると回 復がむず かしい	安全性を 判断する 材料が不 十分	人工的・人 為的であ る	どのよう な被害・影 響がある のか知っ ている	どのよう に安全管 理されて いるのか 知ってい る	どのよう にすれば 回避でき るのか知 っている	食品表示 によって 消費者の 選択が確 保されて いる	国の安全 基準が科 学的な健 康影響評 価によっ て設定さ れている
TOTAL	6356	311	199	464	582	1197	263	768	1410	228	122	140	532	498
性別	100.0	4.9	3.1	7.3	9.2	18.8	4.1	12.1	22.2	3.6	1.9	2.2	8.4	7.8
男性	3161	171	115	247	256	494	143	359	598	110	75	60	223	243
女性	3195	140	84	217	326	703	120	409	812	118	47	80	309	255
年代	100.0	4.4	2.6	6.8	10.2	22.0	3.8	12.8	25.4	3.7	1.5	2.5	9.7	8.0
20-29歳	1042	35	30	63	60	116	17	65	188	50	30	26	81	75
30-39歳	1115	45	28	75	88	181	29	92	235	33	22	38	68	67
40-49歳	1505	70	33	94	126	297	53	159	323	49	27	32	94	101
50-59歳	1378	64	41	97	143	292	71	182	293	52	26	24	116	88
60-69歳	1316	97	67	135	165	311	93	270	371	44	17	20	173	167
性年代	100.0	7.4	5.1	10.3	12.5	23.6	7.1	20.5	28.2	3.3	1.3	1.5	13.1	12.7
男性20-29歳	524	24	21	39	37	55	10	33	77	33	23	16	42	43
男性30-39歳	556	25	18	39	35	73	21	45	101	15	12	19	24	33
男性40-49歳	751	34	18	48	52	133	27	66	135	27	24	13	49	50
男性50-59歳	687	35	25	47	60	110	36	83	133	20	14	6	42	46
男性60-69歳	643	53	33	74	72	123	49	132	152	22	8	6	66	71
女性20-29歳	518	11	9	24	23	61	7	32	111	17	7	10	39	32
女性30-39歳	559	20	10	36	53	108	8	47	134	18	10	19	44	34
女性40-49歳	754	36	15	46	74	164	26	93	188	29	9	19	45	51
女性50-59歳	691	29	16	50	83	182	35	99	160	32	12	18	74	42
女性60-69歳	673	44	34	61	93	188	44	138	219	22	9	14	107	96
地域	100.0	6.5	5.1	9.1	13.8	27.9	6.5	20.5	32.5	3.3	1.3	2.1	15.9	14.3
北海道	261	17	7	22	28	52	13	26	62	11	9	7	31	17
東北	423	20	12	32	44	84	17	46	94	18	8	11	43	40
関東	372	18	13	20	30	70	16	50	86	11	6	12	31	29
首都圏/一部三県	1917	90	58	121	159	338	77	232	422	62	28	43	165	164
北陸	345	21	11	29	43	69	20	50	64	17	9	3	34	24
東海	765	29	26	65	68	159	30	86	170	26	19	15	49	67
京阪神	1029	60	32	84	99	191	42	141	221	34	20	24	79	59
中国	363	10	8	33	28	67	12	41	86	13	8	6	31	23
四国	176	5	3	10	16	35	7	18	49	6	3	4	15	14
九州	705	41	29	48	67	132	29	78	156	30	12	15	54	61
同居子ども学齢	100.0	5.8	4.1	6.8	9.5	18.7	4.1	11.1	22.1	4.3	1.7	2.1	7.7	8.7
妊娠中・乳幼児	835	33	24	66	66	149	19	62	160	26	25	29	58	60
小学生	699	38	24	42	75	138	28	65	137	21	21	19	46	44
中学生	392	14	12	22	39	72	16	36	62	14	9	8	32	28
中学校卒業以上	1317	69	45	108	143	277	68	192	307	43	16	25	123	103
同居している子どもはいない	3729	182	113	259	317	679	156	463	853	146	70	77	320	304
食物アレルギー保有者	100.0	4.9	3.0	6.9	8.5	18.2	4.2	12.4	22.9	3.9	1.9	2.1	8.6	8.2
あなた自身(医師からの診断を受けている)	327	25	16	33	39	57	16	45	72	22	11	13	31	38
あなた自身(医師からの診断を受けていない)	393	14	20	46	34	93	20	53	92	15	10	9	34	29
同居の方(医師からの診断を受けている)	367	28	17	32	46	83	21	44	92	11	11	11	33	38
同居の方(医師からの診断を受けていない)	266	11	11	31	24	44	11	37	59	9	5	5	24	21
あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいない	5165	245	143	338	456	953	203	610	1132	179	90	107	418	386
情報収集積極度	100.0	4.7	2.8	6.5	8.8	18.5	3.9	11.8	21.9	3.5	1.7	2.1	8.1	7.5
自分から積極的に情報を収集している	574	64	46	66	89	120	33	91	104	54	30	34	41	44
気になったときに自分で情報を収集している	2753	153	96	234	308	588	141	376	678	114	65	75	258	227
自分から積極的に情報を収集しないが、メディアやSNSなどで自らにすることがある	1918	60	39	135	146	384	76	233	479	46	18	25	190	175
食品の安全性に関する情報には普段接する機会がない	1111	34	18	29	39	105	13	68	149	14	9	6	43	52

【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】 (続き)

1段目 度数 2段目 横%	0	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
	TOTAL	国など行政による安全管理施策・体制が確立している	生産者、食品の製造・流通過程の安全管理施策・体制が確立している	健康影響リスクをゼロにすることはできない	メリットもあるので、ある程度は受け入れることができる	実際に健康への悪影響が生じる確率は低いので、含まれる可能性が高い食品でも摂ることができる	国産のものであれば、あまり気にしていない	国で定めている基準内(法則・基準によって認められている)であれば、含まれる可能性が高い食品でも摂ることができる	価格が多少高くても、含まれない可能性が高い食品を選ぶようにしている	子どもに対しても、含まれる可能性が高い食品は与えない	わずかでも健康影響リスクがあるならば、一切禁止するべきである	騒動が起きたものは、食べる頻度が低くなった	その他	当てはまるものはない
TOTAL	6356	403	383	961	698	250	465	657	546	588	467	407	79	1262
性別	100.0	6.3	6.0	15.1	11.0	3.9	7.3	10.3	8.6	9.3	7.3	6.4	1.2	19.9
男性	3161	204	205	423	302	139	218	326	211	221	209	181	45	744
女性	100.0	6.5	6.5	13.4	9.6	4.4	6.9	10.3	6.7	7.0	6.6	5.7	1.4	23.5
20-29歳	1042	62	58	130	110	45	48	83	44	63	39	46	18	350
30-39歳	1115	55	53	166	137	40	61	99	81	96	53	50	14	272
40-49歳	1505	75	70	221	164	49	90	131	114	139	76	76	19	325
50-59歳	1378	82	73	207	145	55	111	161	124	133	123	96	20	217
60-69歳	1316	129	129	237	142	61	155	183	183	157	176	139	8	98
性年代	100.0	9.8	9.8	18.0	10.8	4.6	11.8	13.9	13.9	11.9	13.4	10.6	0.6	7.4
男性20-29歳	524	39	37	66	41	22	23	42	25	32	26	25	8	177
男性30-39歳	556	25	34	71	64	25	23	53	34	35	25	28	7	157
男性40-49歳	751	43	41	106	70	25	44	59	44	44	27	27	11	200
男性50-59歳	687	43	31	80	63	34	47	78	44	43	47	44	13	146
男性60-69歳	643	54	62	100	64	33	81	94	64	67	84	57	6	64
女性20-29歳	518	23	21	64	69	23	25	41	19	31	13	21	10	173
女性30-39歳	559	30	19	95	73	15	38	46	47	61	28	22	7	115
女性40-49歳	754	32	29	115	94	24	46	72	70	95	49	49	8	125
女性50-59歳	691	39	42	127	82	21	64	83	80	90	76	52	7	71
女性60-69歳	673	75	67	137	78	28	74	89	119	90	92	82	2	34
地域	100.0	11.1	10.0	20.4	11.6	4.2	11.0	13.2	17.7	13.4	13.7	12.2	0.3	5.1
北海道	261	17	15	34	28	10	23	33	22	29	19	14	3	46
東北	423	34	38	70	54	19	32	47	36	35	30	27	5	71
関東	372	18	25	63	39	12	25	41	39	39	32	19	1	77
首都圏/一都三県	1917	129	109	284	216	77	119	191	157	161	123	122	18	421
北陸	345	16	19	56	32	10	26	34	27	38	35	25	7	62
東海	765	49	42	114	77	35	59	83	68	71	67	57	12	158
京阪神	1029	60	59	157	121	46	84	115	87	91	59	65	17	197
中国	363	15	17	50	45	12	27	31	31	40	36	27	4	70
四国	176	14	11	24	10	9	14	16	14	17	11	6	1	34
九州	705	51	48	109	76	20	56	66	65	67	55	45	11	126
同居子ども学齢	100.0	7.2	6.8	15.5	10.8	2.8	7.9	9.4	9.2	9.5	7.8	6.4	1.6	17.9
妊娠中・乳幼児	835	44	42	124	92	26	34	66	70	119	44	44	11	191
小学生	699	39	34	94	61	26	35	57	52	105	35	39	8	144
中学生	392	16	10	52	48	17	21	38	24	37	24	18	5	87
中学校卒業以上	1317	88	72	201	142	50	105	157	121	156	120	99	15	186
同居していない子どもはいない	3729	240	249	571	426	153	299	389	315	238	272	237	49	797
食物アレルギー保有者	100.0	6.4	6.7	15.3	11.4	4.1	8.0	10.4	8.4	6.4	7.3	6.4	1.3	21.4
あなた自身(医師からの診断を受けている)	327	30	25	62	26	15	19	31	36	38	32	27	6	49
あなた自身(医師からの診断を受けていない)	393	18	31	66	43	22	31	54	48	49	33	32	4	54
同居の方(医師からの診断を受けている)	367	26	25	70	30	18	28	46	33	46	27	26	4	50
同居の方(医師からの診断を受けていない)	266	28	22	49	33	22	29	36	22	39	20	18	2	39
あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいない	5165	319	291	740	578	184	370	516	423	438	368	317	65	1091
情報収集積極度	100.0	6.2	5.6	14.3	11.2	3.6	7.2	10.0	8.2	8.5	7.1	6.1	1.3	21.1
自分から積極的に情報を収集している	574	38	45	93	50	25	24	58	87	82	74	62	4	77
気になったときに自分で情報を収集している	2753	177	191	479	307	113	195	281	314	308	225	226	29	354
自分から積極的に情報を収集しないが、メディアやSNSなどで目にするものがある	1918	153	120	304	274	87	176	256	117	158	129	96	36	317
食品の安全性に関する情報には普段接する機会がない	1111	35	27	85	67	25	70	62	28	40	39	23	10	514
	100.0	3.2	2.4	7.7	6.0	2.3	6.3	5.6	2.5	3.6	3.5	2.1	0.9	46.3

### ③ 遺伝子組換え

「人工的・人為的である」が 22.6%と最も高く、次いで「科学的に未知、不確かなものである」が 16.7%、「安全性を判断する材料が不十分」が 16.0%となっている。「当てはまるものはない」が 24.7%となっている。

「人工的・人為的である」と「科学的に未知、不確かなものである」は、男女とも年齢が上がるにつれて高くなっている。

Q5：次に挙げる食品に関する事柄について、あなたはどのようなお考えをお持ちですか。（それぞれいくつでも）：遺伝子組換え（ゲノム編集を含む）



【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】

		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
		TOTAL	事件・事故 が発生し たときの被 害が大き い	事件・事故 が発生す る確率が高 い	科学的に 未知、不 確かなも のである	将来世代 にまで影 響を及ぼ す	摂取する たびに人 体に蓄積 されている	いったん 被害を受 けると回 復がむず かしい	安全性を 判断する 材料が不 十分	人工的・人 為的であ る	どのような 被害・影響 があるの か知って いる	どのよう に安全管 理されて いるか知 っている	どのよう にすれば 回避でき るか知っ ている	食品表示 によって 消費者の 選択が確 保されて いる	国の安全 基準が健 康影響評 価によっ て設定さ れている
1 段目 度数	TOTAL	6241	320	202	1044	614	359	256	997	1413	100	93	80	379	272
	2 段目 模%	100.0	5.1	3.2	16.7	9.8	5.8	4.1	16.0	22.6	1.6	1.5	1.3	6.1	4.4
性別	男性	3120	179	120	551	297	156	136	492	672	62	64	51	148	124
	女性	3121	141	82	493	317	203	120	505	741	38	29	29	231	148
年代	20-29歳	1003	36	34	107	61	52	26	79	159	28	27	21	56	48
	30-39歳	1088	55	33	139	71	52	36	131	223	16	17	17	52	36
	40-49歳	1481	77	44	243	151	90	60	223	329	29	19	15	71	39
	50-59歳	1360	63	42	254	157	82	56	267	345	15	17	18	93	58
	60-69歳	1309	89	49	301	174	83	78	297	357	12	13	9	107	91
	男性20-29歳	509	24	26	62	38	26	19	46	89	18	17	15	30	25
	男性30-39歳	548	29	24	76	39	30	23	64	108	13	12	12	23	19
男性40-49歳	744	40	23	126	69	41	23	105	161	15	14	13	32	21	
男性50-59歳	681	38	23	119	74	32	31	133	151	9	13	8	30	18	
男性60-69歳	638	48	24	168	77	27	40	144	163	7	8	3	33	41	
女性20-29歳	494	12	8	45	23	26	7	33	70	10	10	6	26	23	
女性30-39歳	540	26	9	63	32	22	13	67	115	3	5	5	29	17	
女性40-49歳	737	37	21	117	82	49	37	118	168	14	5	2	39	18	
女性50-59歳	679	25	19	135	83	50	25	134	194	6	4	10	63	40	
女性60-69歳	671	41	25	133	97	56	38	153	194	5	5	6	74	50	
地域	北海道	257	18	8	45	24	12	11	40	66	4	7	4	22	11
	東北	416	21	10	73	34	20	18	60	89	12	2	5	33	25
	関東	364	15	10	60	38	25	14	69	91	8	7	7	20	10
	首都圏/一都三県	1891	88	53	301	173	106	72	287	436	24	24	26	119	80
	北陸	339	22	11	55	39	19	11	60	85	10	8	3	17	12
	東海	743	32	28	145	81	51	40	122	185	10	8	16	52	40
	京阪神	1011	61	38	170	103	55	39	168	198	15	15	8	49	35
	中国	358	16	9	61	32	15	10	62	84	9	10	5	23	17
	四国	171	7	6	21	20	11	6	23	42	0	3	3	8	4
	九州	691	40	29	113	70	45	35	106	137	8	9	3	36	38
	妊娠中・乳幼児	815	41	30	108	64	53	30	88	151	15	15	13	36	31
	小学生	688	35	28	105	76	49	27	88	136	13	14	9	30	19
	中学生	390	11	10	61	48	25	13	51	73	8	8	7	20	16
	中学校卒業以上	1297	68	44	253	152	76	64	243	327	18	15	13	79	55
同居している子どもはいない	100.0	5.2	3.4	19.5	11.7	5.9	4.9	18.7	25.2	1.4	1.2	1.0	6.1	4.2	
食物アレルギー保有者	あなた自身(医師からの診断を受けている)	320	22	21	54	36	30	19	54	75	13	12	5	30	14
	あなた自身(医師からの診断を受けていない)	385	16	13	86	42	25	20	72	89	11	7	10	23	19
	同居の方(医師からの診断を受けている)	363	20	13	73	39	25	15	70	91	5	5	3	30	19
	同居の方(医師からの診断を受けていない)	266	16	13	54	29	10	12	61	68	3	2	3	18	12
	あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいな	5066	256	149	814	485	278	201	782	1132	74	72	62	286	214
	自分から積極的に情報を収集している	571	59	47	116	78	66	41	102	120	31	29	20	33	38
情報収集積極度	気になったときに自分で情報を収集している	2728	160	105	508	330	185	139	480	699	48	43	44	174	133
	自分から積極的に情報を収集しないが、メディアやSNSなどで目にするこ	1873	75	32	341	165	74	58	320	450	14	11	12	143	77
	食品の安全性に関する情報には普段接する機会がない	1069	26	17	79	41	34	18	95	144	7	10	4	29	24
		100.0	4.0	1.7	18.2	8.8	4.0	3.1	17.1	24.0	0.7	0.6	0.6	7.6	4.1

【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】 (続き)

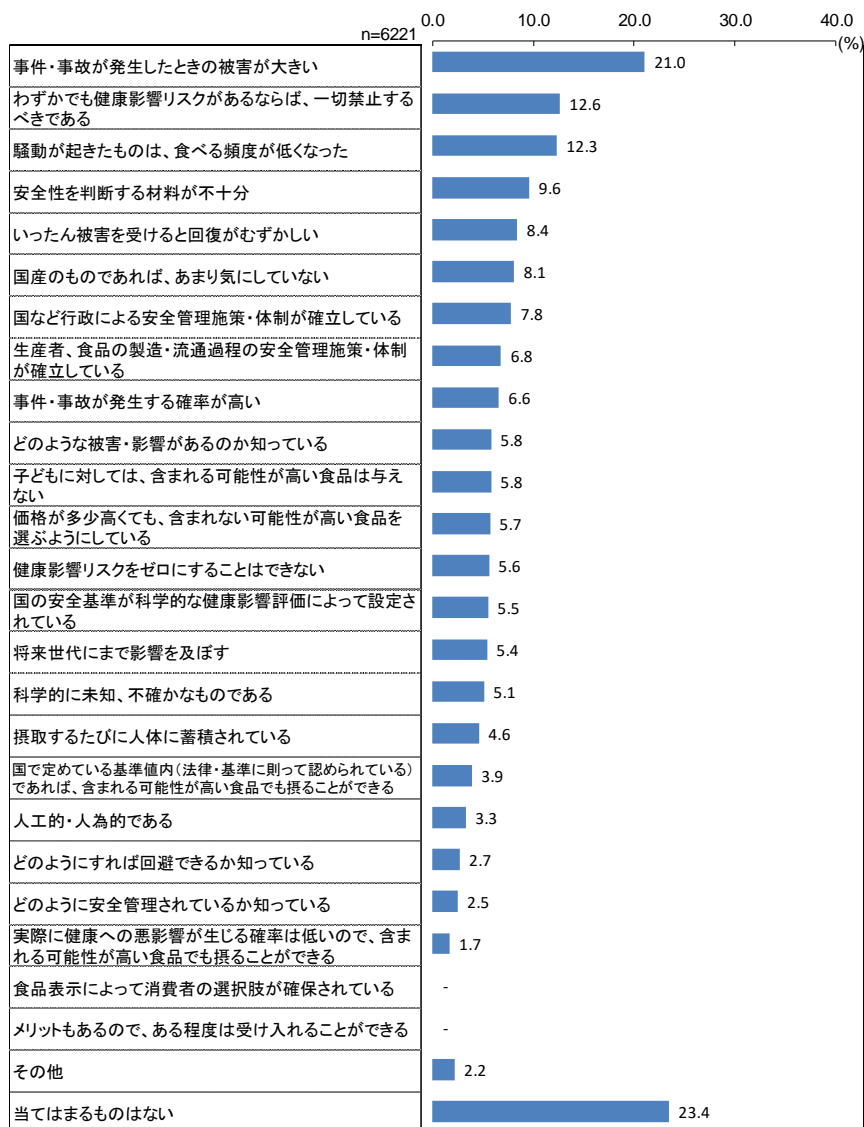
	0		14		15		16		17		18		19		20		21		22		23		24		25		26		
	TOTAL																												
1段目 度数																													
2段目 積%																													
TOTAL	6241	263	219	458	345	157	347	315	419	420	505	280	112	1542															
性別 男性	3120	134	105	216	190	102	159	161	170	175	236	120	59	844															
性別 女性	3121	129	114	242	155	55	188	154	249	245	269	160	53	698															
年代 20-29歳	1003	49	39	70	66	43	47	52	40	53	53	26	19	396															
年代 30-39歳	1088	35	42	68	72	24	58	57	66	66	68	44	15	329															
年代 40-49歳	1481	46	35	111	60	24	73	51	81	101	91	62	29	398															
年代 50-59歳	1360	51	35	85	56	30	85	67	95	86	130	63	35	259															
年代 60-69歳	1309	82	68	124	91	36	84	88	137	114	163	85	14	160															
性年代 男性20-29歳	509	29	19	31	34	25	27	28	29	34	14	11	187																
性年代 男性30-39歳	548	21	28	29	41	18	27	28	31	26	34	20	9	170															
性年代 男性40-49歳	744	29	18	61	36	16	33	27	32	35	38	22	10	236															
性年代 男性50-59歳	681	19	13	34	32	17	29	35	34	36	59	29	21	159															
性年代 男性60-69歳	638	36	27	61	47	26	43	43	47	49	71	35	8	92															
性年代 女性20-29歳	494	20	20	39	32	18	20	24	14	24	19	12	8	209															
性年代 女性30-39歳	540	14	14	39	31	6	31	29	35	40	34	24	6	159															
性年代 女性40-49歳	737	17	17	50	24	8	40	24	49	66	53	40	19	162															
性年代 女性50-59歳	679	32	22	51	24	13	56	32	61	50	71	34	14	100															
性年代 女性60-69歳	671	46	41	63	44	10	41	45	90	65	92	50	6	68															
地域 北海道	257	10	11	22	15	8	16	15	25	25	24	10	2	63															
地域 東北	416	28	29	32	25	10	26	33	21	24	35	18	10	91															
地域 関東	364	14	13	27	18	11	23	14	31	20	35	14	8	92															
地域 首都圏/一都三県	1891	73	60	134	107	40	92	85	125	122	140	88	25	496															
地域 北陸	339	11	10	22	15	5	22	21	22	23	32	15	8	81															
地域 東海	743	37	28	60	50	21	42	42	51	53	64	40	16	177															
地域 京阪神	1011	35	26	77	50	35	49	50	66	69	79	39	18	261															
地域 中国	358	8	7	22	21	9	18	10	23	29	34	19	8	73															
地域 四国	171	7	6	10	9	2	12	9	6	13	9	4	2	42															
地域 九州	691	40	29	52	35	16	47	36	49	42	53	33	15	166															
同居子ども学齢 妊娠中・乳幼児	815	26	29	47	41	19	43	37	46	88	48	27	15	238															
同居子ども学齢 小学生	688	28	25	44	32	15	30	25	36	84	46	32	8	186															
同居子ども学齢 中学生	390	13	7	30	23	12	18	21	20	33	27	13	4	103															
同居子ども学齢 中学校卒業以上	1297	50	41	82	59	26	90	77	96	118	129	63	21	230															
同居子ども学齢 同居している子どもはいない	3657	165	135	290	222	100	196	180	248	153	294	168	71	958															
食物アレルギー保有者 あなた自身(医師からの診断を受けている)	320	22	14	32	13	16	27	18	28	30	34	19	5	60															
食物アレルギー保有者 あなた自身(医師からの診断を受けていない)	385	18	14	41	23	17	13	27	44	35	35	18	10	70															
食物アレルギー保有者 同居の方(医師からの診断を受けている)	363	17	11	27	21	12	17	20	22	35	26	15	5	64															
食物アレルギー保有者 同居の方(医師からの診断を受けていない)	266	17	12	19	15	8	20	22	16	25	24	9	3	55															
食物アレルギー保有者 あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいない	5066	200	173	353	278	110	278	239	324	313	400	228	91	1315															
情報収集積極度 自分から積極的に情報を収集している	571	37	31	47	30	23	27	40	65	63	61	54	7	82															
情報収集積極度 気になったときに自分で情報を収集している	2728	117	104	240	141	81	155	140	222	223	252	150	46	479															
情報収集積極度 自分から積極的に情報を収集しないが、メディアやSNSなどで目にする可能性がある	1873	84	64	138	136	42	115	108	105	103	156	56	46	431															
情報収集積極度 食品の安全性に関する情報には普段接する機会がない	1069	25	20	33	38	11	50	27	31	36	20	13	550																

#### ④ BSE（狂牛病）

「事件・事故が発生したときの被害が大きい」が 21.0%と最も高く、次いで「わずかでも健康影響リスクがあるならば、一切禁止するべきである」が 12.6%、「騒動が起きたものは、食べる頻度が低くなった」が 12.3%となっている。「当てはまるものはない」が 23.4%となっている。

「事件・事故が発生したときの被害が大きい」は、男女とも「60-69 歳」で最も高くなっている。

Q5：次に挙げる食品に関する事柄について、あなたはどのようなお考えをお持ちですか。（それぞれいくつでも）：BSE（狂牛病）



※「-」の項目は、調査画面では非表示

【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8情報収集積極度別】

1段目 度数 2段目 横%	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	
	TOTAL	事件・事故 が発生し たときの被害 が大きい	事件・事故 が発生する 確率が高い	科学的に 未知、不 確かなも のである	将来世代 にまで影 響を及ぼ す	摂取する ために人 体に蓄積 されている	いったん 被害を受 けると回 復がむず かしい	安全性を 判断する 材料が不 十分	人工的・人 為的であ る	どのよう な被害・影 響がある のか知っ ている	どのよう に安全管 理されて いるのか 知ってい る	どのよう にすれば 回避でき るのか知 っている	食品表示 によって 消費者の 選択が確 保されて いる	国の安全 基準が健 康影響評 価によって 設定され ている	
TOTAL	6221 100.0	1304 21.0	409 6.6	317 5.1	337 5.4	285 4.6	524 8.4	600 9.6	208 3.3	363 5.8	154 2.5	167 2.7	-	344 5.5	
性別	男性	3125 100.0	623 19.9	210 6.7	187 6.0	172 5.5	150 4.8	245 7.8	293 9.4	115 3.7	202 6.5	100 3.2	95 3.0	169 5.4	
	女性	3096 100.0	681 22.0	199 6.4	130 4.2	165 5.3	135 4.4	279 9.0	307 9.9	93 3.0	161 5.2	54 1.7	72 2.3	175 5.7	
年代	20-29歳	967 100.0	182 18.8	58 6.0	40 4.1	42 4.3	35 3.6	57 5.9	59 6.1	19 2.0	55 5.7	29 3.0	30 3.1	49 5.1	
	30-39歳	1090 100.0	215 19.7	69 6.3	47 4.3	58 5.3	52 4.8	88 8.1	78 7.2	28 2.6	54 5.0	28 2.6	32 2.9	49 4.5	
	40-49歳	1493 100.0	309 20.7	85 5.7	66 4.4	82 5.5	67 4.5	131 8.8	123 8.2	48 3.2	91 6.1	38 2.5	42 2.8	60 4.0	
	50-59歳	1370 100.0	278 20.3	79 5.8	74 5.4	62 4.5	60 4.4	114 8.3	155 11.3	47 3.4	80 5.8	29 2.1	38 2.8	65 4.7	
	60-69歳	1301 100.0	320 24.6	118 9.1	90 6.9	93 7.1	71 5.5	134 10.3	185 14.2	66 5.1	83 6.4	30 2.3	25 1.9	121 9.3	
	男性20-29歳	496 100.0	108 21.8	35 7.1	24 4.8	29 5.8	21 4.2	32 6.5	31 6.3	15 3.0	33 6.7	19 3.8	22 4.4	23 4.6	
男性30-39歳	546 100.0	97 17.8	40 7.3	30 5.5	32 5.9	34 6.2	43 7.9	38 7.0	15 2.7	32 5.9	21 3.8	19 3.5	27 4.9		
男性40-49歳	753 100.0	149 19.8	39 5.2	44 5.8	40 5.3	35 4.6	61 8.1	60 8.0	28 3.7	53 7.0	30 4.0	25 3.3	29 3.9		
男性50-59歳	691 100.0	134 19.4	36 5.2	37 5.4	28 4.1	23 3.3	54 7.8	75 10.9	28 4.1	38 5.5	11 1.6	14 2.0	27 3.9		
男性60-69歳	639 100.0	135 21.1	60 9.4	52 8.1	43 6.7	37 5.8	55 8.6	89 13.9	29 4.5	46 7.2	19 3.0	15 2.3	63 9.9		
女性20-29歳	471 100.0	74 15.7	23 4.9	16 3.4	13 2.8	14 3.0	25 5.3	28 5.9	4 0.8	22 4.7	10 2.1	8 1.7	26 5.5		
女性30-39歳	544 100.0	118 21.7	29 5.3	17 3.1	26 4.8	18 3.3	45 8.3	40 7.4	13 2.4	22 4.0	7 1.3	13 2.4	22 4.0		
女性40-49歳	740 100.0	160 21.6	46 6.2	22 3.0	42 5.7	32 4.3	70 9.5	63 8.5	20 2.7	38 5.1	8 1.1	17 2.3	31 4.2		
女性50-59歳	679 100.0	144 21.2	43 6.3	37 5.4	34 5.0	37 5.4	60 8.8	80 11.8	19 2.8	42 6.2	18 2.7	24 3.5	38 5.6		
女性60-69歳	662 100.0	185 27.9	58 8.8	38 5.7	50 7.6	34 5.1	79 11.9	96 14.5	37 5.6	37 5.6	11 1.7	10 1.5	58 8.8		
地域	北海道	253 100.0	69 27.3	21 8.3	13 5.1	13 5.1	11 4.3	26 10.3	22 8.7	10 4.0	15 5.9	8 3.2	7 2.8	20 7.9	
	東北	417 100.0	86 20.6	24 5.8	28 6.7	22 5.3	18 4.3	36 8.6	40 9.6	17 4.1	29 7.0	13 3.1	12 2.9	30 7.2	
	関東	358 100.0	64 17.9	16 4.5	21 5.9	17 4.7	20 5.6	18 5.0	36 10.1	15 4.2	23 6.4	8 2.2	10 2.8	18 5.0	
	首都圏/一都三県	1888 100.0	387 20.5	120 6.4	77 4.1	104 5.5	82 4.3	158 8.4	165 8.7	58 3.1	96 5.1	48 2.5	60 3.2	102 5.4	
	北陸	336 100.0	57 17.0	25 7.4	18 5.4	23 6.8	17 5.1	31 9.2	52 15.5	10 3.0	19 5.7	9 2.7	9 2.7	13 3.9	
	東海	741 100.0	150 20.2	52 7.0	44 5.9	36 4.9	34 4.6	70 9.4	76 10.3	23 3.1	37 5.0	17 2.3	23 3.1	43 5.8	
	京阪神	1011 100.0	217 21.5	71 7.0	55 5.4	55 5.4	43 4.3	91 9.0	94 9.3	35 3.5	64 6.3	26 2.6	23 2.3	46 4.5	
	中国	354 100.0	81 22.9	25 7.1	20 5.6	15 4.2	17 4.8	28 7.9	33 9.3	13 3.7	22 6.2	6 1.7	5 1.4	18 5.1	
	四国	171 100.0	42 24.6	13 7.6	5 2.9	12 7.0	6 3.5	17 9.9	10 5.8	5 2.9	10 5.8	2 1.2	4 2.3	6 3.5	
	九州	692 100.0	151 21.8	42 6.1	36 5.2	40 5.8	37 5.3	49 7.1	72 10.4	22 3.2	48 6.9	17 2.5	14 2.0	48 6.9	
	同居子ども学齢	妊娠中・乳幼児	811 100.0	153 18.9	42 5.2	47 5.8	46 5.7	46 5.7	63 7.8	55 6.8	26 3.2	42 5.2	20 2.5	27 3.3	46 5.7
		小学生	686 100.0	134 19.5	50 7.3	43 6.3	54 7.9	39 5.7	60 8.7	50 7.3	27 3.9	33 4.8	16 2.3	16 2.3	57 4.1
		中学生	392 100.0	77 19.6	20 5.1	16 4.1	27 6.9	15 3.8	30 7.7	35 8.9	12 3.1	23 5.9	9 2.0	8 2.0	21 5.4
		中学校卒業以上	1301 100.0	272 20.9	77 5.9	69 5.3	75 5.8	62 4.8	114 8.8	137 10.5	52 4.0	72 5.5	31 2.4	31 2.4	78 6.0
同居している子どもはいない		3638 100.0	778 21.4	252 6.9	179 4.9	186 5.1	161 4.4	311 8.5	371 10.2	116 3.2	221 6.1	93 2.6	101 2.8	203 5.6	
食物アレルギー保有者	あなた自身(医師からの診断を受けている)	321 100.0	63 19.6	28 8.7	22 6.9	24 7.5	27 8.4	35 10.9	44 13.7	18 5.6	23 7.2	17 5.3	12 3.7	22 6.9	
	あなた自身(医師からの診断を受けていない)	390 100.0	93 23.8	40 10.3	35 9.0	33 8.5	26 6.7	40 10.3	41 10.5	17 4.4	32 8.2	5 1.3	16 4.1	26 6.7	
	同居の方(医師からの診断を受けている)	365 100.0	83 22.7	28 7.7	24 6.6	23 6.3	17 4.7	42 11.5	38 10.4	19 5.2	22 6.0	5 1.4	10 2.7	27 7.4	
	同居の方(医師からの診断を受けていない)	266 100.0	57 21.4	15 5.6	14 5.3	13 4.9	14 5.3	22 8.3	28 10.5	10 3.8	19 7.1	9 3.4	12 4.5	21 7.9	
	あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいない	5040 100.0	1045 20.7	315 6.3	232 4.6	253 5.0	208 4.1	402 8.0	471 9.3	152 3.0	274 5.4	123 2.4	122 2.4	257 5.1	
	自分から積極的に情報を収集している	570 100.0	122 21.4	58 10.2	44 7.7	56 9.8	54 9.5	61 10.7	59 10.4	32 5.6	54 9.5	29 5.1	32 5.6	42 7.4	
	気になったときに自分で情報を収集している	2717 100.0	626 23.0	201 7.4	169 6.2	174 6.4	146 5.4	148 9.1	248 10.9	297 4.3	116 7.0	191 3.0	81 3.1	83 3.1	159 5.9
自分から積極的に情報を収集しないが、メディアやSNSなどで目にする可能性がある	1870 100.0	410 21.9	103 5.5	79 4.2	98 3.6	58 3.1	167 8.9	186 9.9	44 2.4	85 4.5	36 1.9	41 2.2	109 5.8		
食品の安全性に関する情報には普段接する機会がない	1064 100.0	146 13.7	47 4.4	25 2.3	39 3.7	27 2.5	48 4.5	58 5.5	16 1.5	33 3.1	8 0.8	11 1.0	34 3.2		

【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】 (続き)

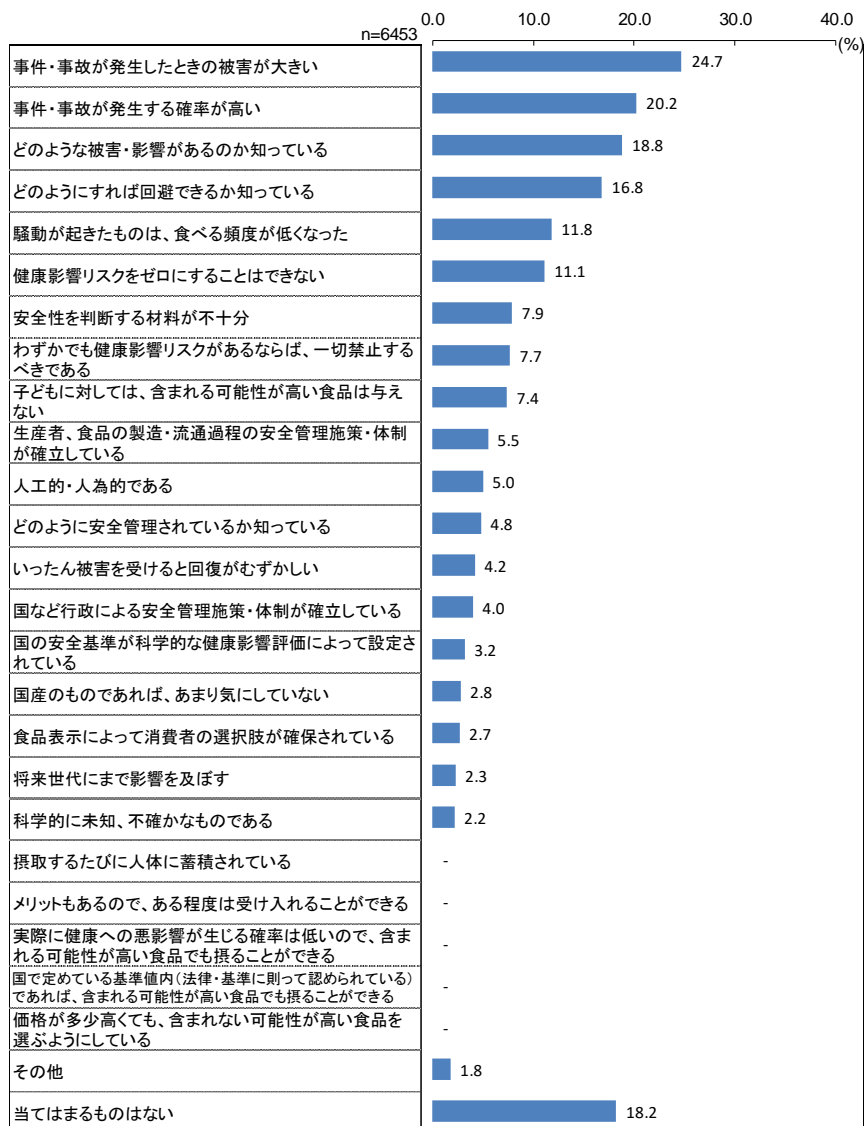
1段目 度数 2段目 積%	0	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
	TOTAL	国など行政による安全管理施策・体制が確立している	生産者、食品の製造・流通過程の安全管理施策・体制が確立している	健康影響リスクをゼロにすることはできない	メリットもあるので、ある程度は受け入れることができる	実際に健康への悪影響が生じる確率は低いので、含まれる可能性が高い食品でも摂ることができる	国産のものであれば、あまり気にしていない	国で定めている基準内(法・基準に則って認められている)であれば、含まれる可能性が高い食品でも摂ることができる	価格が多少高くても、含まれない可能性が高い食品を選ぶようにしている	子どもに対しては、含まれる可能性が高い食品は与えない	わずかでも健康影響リスクがあるならば、一切禁止すべきである	騒動が起きたものは、食べる頻度が低くなった	その他	当てはまるものはない
TOTAL	6221	488	420	348	-	103	506	242	355	362	784	768	135	1455
性別	100.0	7.8	6.8	5.6	-	1.7	8.1	3.9	5.7	5.8	12.6	12.3	2.2	23.4
男性	3125	240	212	181	-	69	225	122	173	162	365	325	69	780
女性	3096	248	208	167	-	34	281	120	182	200	419	443	66	675
年代	100.0	8.0	6.7	5.4	-	1.1	9.1	3.9	5.9	6.5	13.5	14.3	2.1	21.8
20-29歳	967	51	49	46	-	18	37	35	48	36	110	68	20	370
30-39歳	1090	75	75	53	-	21	72	51	42	66	104	127	24	308
40-49歳	1493	92	75	75	-	18	140	47	70	79	155	163	27	364
50-59歳	1370	116	85	95	-	22	126	51	84	84	189	183	37	257
60-69歳	1301	154	136	79	-	24	131	58	111	97	226	227	27	156
性年代	100.0	11.8	10.5	6.1	-	1.8	10.1	4.5	8.5	7.5	17.4	17.4	2.1	12.0
男性20-29歳	496	35	31	22	-	14	25	20	33	17	61	29	10	172
男性30-39歳	546	39	42	30	-	16	35	28	24	32	50	58	13	154
男性40-49歳	753	45	41	43	-	11	64	24	32	38	69	64	9	213
男性50-59歳	691	52	38	47	-	13	48	21	39	33	85	76	22	153
男性60-69歳	639	69	60	39	-	15	53	29	45	42	100	98	15	88
女性20-29歳	471	16	18	24	-	4	12	15	15	19	49	39	10	198
女性30-39歳	544	36	33	23	-	5	37	23	18	34	54	69	11	154
女性40-49歳	740	47	34	32	-	9	76	23	38	41	86	99	18	281
女性50-59歳	679	64	47	48	-	9	78	30	45	51	104	107	15	104
女性60-69歳	662	85	76	40	-	9	78	29	66	55	126	129	12	68
地域	100.0	12.8	11.5	6.0	-	1.4	11.8	4.4	10.0	8.3	19.0	19.5	1.8	10.3
北海道	253	21	15	13	-	4	19	11	13	16	35	25	6	59
東北	417	40	39	26	-	9	34	19	25	24	52	54	9	88
関東	358	26	22	24	-	3	30	9	23	18	53	51	7	82
首都圏/一都三県	1888	144	116	114	-	28	144	69	101	100	222	234	40	473
北陸	336	26	20	16	-	8	35	18	22	21	41	40	11	73
東海	741	55	59	44	-	12	60	34	45	45	87	90	14	181
京阪神	1011	74	67	49	-	17	81	35	57	60	141	121	20	226
中国	354	25	18	17	-	8	24	16	24	31	51	43	9	81
四国	171	15	11	9	-	2	18	6	7	10	26	21	2	42
九州	692	62	53	36	-	12	61	25	38	37	76	89	17	150
同居子ども学齢	100.0	9.0	7.7	5.2	-	1.7	8.8	3.6	5.5	5.3	11.0	12.9	2.5	21.7
妊娠中・乳幼児	811	43	48	35	-	17	70	40	46	81	91	87	18	209
小学生	686	42	41	35	-	16	51	31	36	73	65	81	11	164
中学生	392	24	21	14	-	9	30	17	21	30	43	44	5	89
中学校卒業以上	1301	116	94	71	-	22	130	45	98	116	190	187	32	211
同居している子どもはいない	3638	300	249	216	-	56	277	138	186	124	454	431	78	923
食物アレルギー保有者	100.0	8.2	6.8	5.9	-	1.5	7.6	3.8	5.1	3.4	12.5	11.8	2.1	25.4
あなた自身(医師からの診断を受けている)	321	29	33	27	-	11	22	15	32	20	50	36	6	56
あなた自身(医師からの診断を受けていない)	390	29	30	23	-	9	30	18	36	31	55	49	12	72
同居の方(医師からの診断を受けている)	365	33	32	26	-	10	31	20	22	29	46	46	6	62
同居の方(医師からの診断を受けていない)	266	22	18	16	-	5	33	15	20	24	32	28	7	51
あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいない	5040	388	322	268	-	71	408	182	262	269	621	625	109	1236
情報収集積極度	100.0	7.7	6.4	5.3	-	1.4	8.1	3.6	5.2	5.3	12.3	12.4	2.2	24.5
自分から積極的に情報を収集している	570	49	55	49	-	21	43	46	61	51	76	78	7	79
気になったときに自分で情報を収集している	2717	216	190	160	-	55	236	106	175	183	385	384	62	457
自分から積極的に情報を収集しないが、メディアやSNSなどで目にする機会がある	1870	181	136	106	-	21	176	68	99	104	244	241	48	387
食品の安全性に関する情報には普段接する機会がない	1064	42	39	33	-	6	51	22	20	24	79	65	18	532
	100.0	3.9	3.7	3.1	-	0.6	4.8	2.1	1.9	2.3	7.4	6.1	1.7	50.0

## ⑤ 食中毒

「事件・事故が発生したときの被害が大きい」が 24.7%と最も高く、次いで「事件・事故が発生する確率が高い」が 20.2%、「どのような被害・影響があるのか知っている」が 18.8%となっている。

「事件・事故が発生したときの被害が大きい」は、「男性 60-69 歳」と「女性 50-59 歳」で最も高くなっている。「どのような被害・影響があるのか知っている」は男性より女性のほうが高い。

Q5：次に挙げる食品に関する事柄について、あなたはどのようなお考えをお持ちですか。（それぞれいくつでも）：食中毒



※「-」の項目は、調査画面では非表示

【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】

1段目 度数 2段目 横%	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	
	TOTAL	事件・事故 が発生し たときの被害が 大きい	事件・事故 が発生する 確率が高い	科学的に 未知、不 確かなも のである	将来世代 にまで影 響を及ぼ す	摂取する たびに人 体に蓄積 されている	いったん 被害を受 けると回 復がむず かしい	安全性を 判断する 材料が不 十分	人工的・人 為的であ る	どのよう な被害・影 響がある のか知っ ている	どのよう な安全管 理されて いるのか 知ってい る	どのよう にすれば 回避でき るのか知 っている	食品表示 によって 消費者の 選択が確 保されて いる	国の安全 基準が科 学的な健 康影響評 価によっ て設定さ れている	
TOTAL	6453 100.0	1597 24.7	1305 20.2	144 2.2	146 2.3	-	272 4.2	513 7.9	325 5.0	1216 18.8	307 4.8	1081 16.8	176 2.7	204 3.2	
性別	男性	3207 100.0	768 23.9	627 19.6	88 2.7	90 2.8	-	120 3.7	255 8.0	171 5.3	518 16.2	154 4.8	447 13.9	85 2.7	
	女性	3246 100.0	829 25.5	678 20.9	56 1.7	56 1.7	-	152 4.7	258 7.9	154 4.7	698 21.5	153 4.7	634 19.5	91 2.8	
年代	20-29歳	1069 100.0	239 22.4	224 21.0	36 3.4	42 3.9	-	49 4.6	77 7.2	34 3.2	213 19.9	66 6.2	169 15.8	33 3.1	
	30-39歳	1139 100.0	295 25.9	230 20.2	30 2.6	36 3.2	-	47 4.1	77 6.8	45 4.0	211 18.5	63 5.5	180 15.8	30 2.6	
	40-49歳	1525 100.0	350 23.0	303 19.9	33 2.2	32 2.1	-	77 5.0	88 5.8	59 3.9	261 17.1	64 4.2	243 15.9	28 1.8	
	50-59歳	1399 100.0	351 25.1	245 17.5	17 1.2	17 1.2	-	57 4.1	120 8.6	69 4.9	262 18.7	57 4.1	236 16.9	34 2.4	
	60-69歳	1321 100.0	362 27.4	303 22.9	28 2.1	19 1.4	-	42 3.2	151 11.4	118 8.9	269 20.4	57 4.3	253 19.2	51 3.9	
	60歳以上	533 100.0	113 21.2	105 19.7	24 4.5	26 4.9	-	28 5.3	43 8.1	22 4.1	82 15.4	36 6.8	71 13.3	15 2.8	
性年代	男性20-29歳	566 100.0	144 25.4	99 17.5	22 3.9	27 4.8	-	18 3.2	35 6.2	26 4.6	88 15.5	36 6.4	72 12.7	19 3.4	
	男性30-39歳	763 100.0	169 22.1	155 20.3	18 2.4	18 2.4	-	35 4.6	40 5.2	33 4.3	122 16.0	34 4.5	100 13.1	16 2.1	
	男性40-49歳	698 100.0	155 22.2	115 16.5	6 0.9	9 1.3	-	21 3.0	60 8.6	34 4.9	116 16.6	20 2.9	104 14.9	11 1.6	
	男性50-59歳	647 100.0	187 28.9	153 23.6	18 2.8	10 1.5	-	18 2.8	77 11.9	56 8.7	110 17.0	28 4.3	100 15.5	24 3.7	
	男性60-69歳	536 100.0	126 23.5	119 22.2	12 2.2	16 3.0	-	21 3.9	34 6.3	12 2.2	131 24.4	30 5.6	98 18.3	18 3.4	
	女性20-29歳	573 100.0	151 26.4	131 22.9	8 1.4	9 1.6	-	29 5.1	42 7.3	19 3.3	123 21.5	27 4.7	108 18.8	11 1.9	
	女性30-39歳	762 100.0	181 23.8	148 19.4	15 2.0	14 1.8	-	42 5.5	48 6.3	26 3.4	139 18.2	30 3.9	143 18.8	12 1.6	
	女性40-49歳	701 100.0	196 28.0	130 18.5	11 1.6	8 1.1	-	36 5.1	60 8.6	35 5.0	146 20.8	37 5.3	132 18.8	23 3.3	
	女性50-59歳	674 100.0	175 26.0	150 22.3	10 1.5	9 1.3	-	24 3.6	74 11.0	62 9.2	159 23.6	29 4.3	153 22.7	27 4.0	
	女性60-69歳	269 100.0	79 29.4	55 20.4	4 1.5	5 1.9	-	12 4.5	21 7.8	13 4.8	57 21.2	16 5.9	42 15.6	6 2.2	
地域	北海道	429 100.0	114 26.6	90 21.0	11 2.6	12 2.8	-	26 6.1	36 8.4	26 6.1	87 20.3	23 5.4	82 19.1	13 3.0	
	東北	376 100.0	97 25.8	92 24.5	5 1.3	9 2.4	-	19 5.1	29 7.7	16 4.3	63 16.8	18 4.8	57 15.2	9 2.4	
	関東	1951 100.0	453 23.2	362 18.6	48 2.5	45 2.3	-	80 4.1	135 6.9	79 4.0	372 19.1	94 4.8	334 17.1	46 2.4	
	首都圏/一都三県	352 100.0	92 26.1	81 23.0	11 3.1	9 2.6	-	20 5.7	32 9.1	27 7.7	67 19.0	18 5.1	57 16.2	10 2.8	
	北陸	788 100.0	188 24.5	152 19.8	24 3.1	21 2.7	-	28 3.6	62 8.1	44 5.7	133 17.3	41 5.3	124 16.1	28 3.6	
	東海	1045 100.0	262 25.1	212 20.3	18 1.7	18 1.7	-	41 3.9	96 9.2	62 5.9	200 19.1	46 4.4	183 17.5	22 2.1	
	京阪神	368 100.0	74 20.1	65 17.7	7 1.9	5 1.4	-	12 3.3	28 7.6	17 4.6	72 19.6	18 4.9	61 16.6	10 2.7	
	中国	179 100.0	48 26.8	42 23.5	3 1.7	4 2.2	-	3 1.7	13 7.3	6 3.4	35 19.6	5 2.8	30 16.8	3 1.7	
	四国	716 100.0	190 26.5	154 21.5	13 1.8	18 2.5	-	31 4.3	61 8.5	35 4.9	130 18.2	28 3.9	111 15.5	29 4.1	
	九州	845 100.0	194 23.0	177 20.9	35 4.1	40 4.7	-	28 3.3	43 5.1	34 4.0	156 18.5	46 5.4	131 15.5	30 3.6	
	同居子ども学齢	妊娠中・乳幼児	709 100.0	147 20.7	134 18.9	22 3.1	24 3.4	-	28 3.9	39 5.5	31 4.4	107 15.1	34 4.8	111 15.7	12 1.7
		小学生	397 100.0	92 23.2	75 18.9	6 1.5	12 3.0	-	21 5.3	23 5.8	16 4.0	77 19.4	17 4.3	55 13.9	9 2.3
中学生		1329 100.0	337 25.4	265 19.9	18 1.4	16 1.2	-	57 4.3	114 8.6	87 6.5	251 18.9	47 3.5	212 16.0	35 2.6	
中学校卒業以上		3797 100.0	961 25.3	779 20.5	81 2.1	76 2.0	-	164 4.3	329 8.7	185 4.9	732 19.3	192 5.1	660 17.4	105 2.8	
同居している子どもはいない		334 100.0	92 27.5	78 23.4	20 6.0	19 5.7	-	19 5.7	35 10.5	22 6.6	67 20.1	27 8.1	62 18.6	16 4.8	
食物アレルギー保有者	あなた自身(医師からの診断を受けている)	398 100.0	107 26.9	89 22.4	21 5.3	12 3.0	-	18 4.5	38 9.5	21 5.3	101 25.4	25 6.3	74 18.6	13 3.3	
	あなた自身(医師からの診断を受けていない)	373 100.0	95 25.5	99 26.5	4 1.1	8 2.1	-	18 4.8	34 9.1	18 4.8	69 18.5	23 6.2	67 18.0	13 3.5	
	同居の方(医師からの診断を受けている)	268 100.0	71 26.5	61 22.8	9 3.4	7 2.6	-	9 3.4	19 7.1	17 6.3	67 25.0	19 7.1	48 17.9	9 3.4	
	同居の方(医師からの診断を受けていない)	5243 100.0	1277 24.4	1019 19.4	98 1.9	105 2.0	-	215 4.1	402 7.7	255 4.9	952 18.2	228 4.3	864 16.5	128 2.4	
	あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいない	578 100.0	152 26.3	109 18.9	34 5.9	39 6.7	-	35 6.1	62 10.7	34 5.9	102 17.6	48 8.3	97 16.8	33 5.7	
	自分から積極的に情報を収集している	2784 100.0	738 26.5	612 22.0	80 2.9	71 2.6	-	129 4.6	256 9.2	157 5.6	584 21.0	171 6.1	516 18.5	78 2.8	
情報収集積極度	気になったときに自分で情報を収集している	1940 100.0	504 26.0	440 22.7	21 1.1	23 1.2	-	71 3.7	129 6.6	93 4.8	407 21.0	62 3.2	378 19.5	50 2.6	
	自分から積極的に情報を収集しないが、メディアやSNSなどで目にする可能性がある	1151 100.0	203 17.6	144 12.5	9 0.8	13 1.1	-	37 3.2	66 5.7	41 3.6	123 10.7	26 2.3	90 7.8	15 1.3	
	食品の安全性に関する情報は普段接する機会がない														

【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】 (続き)

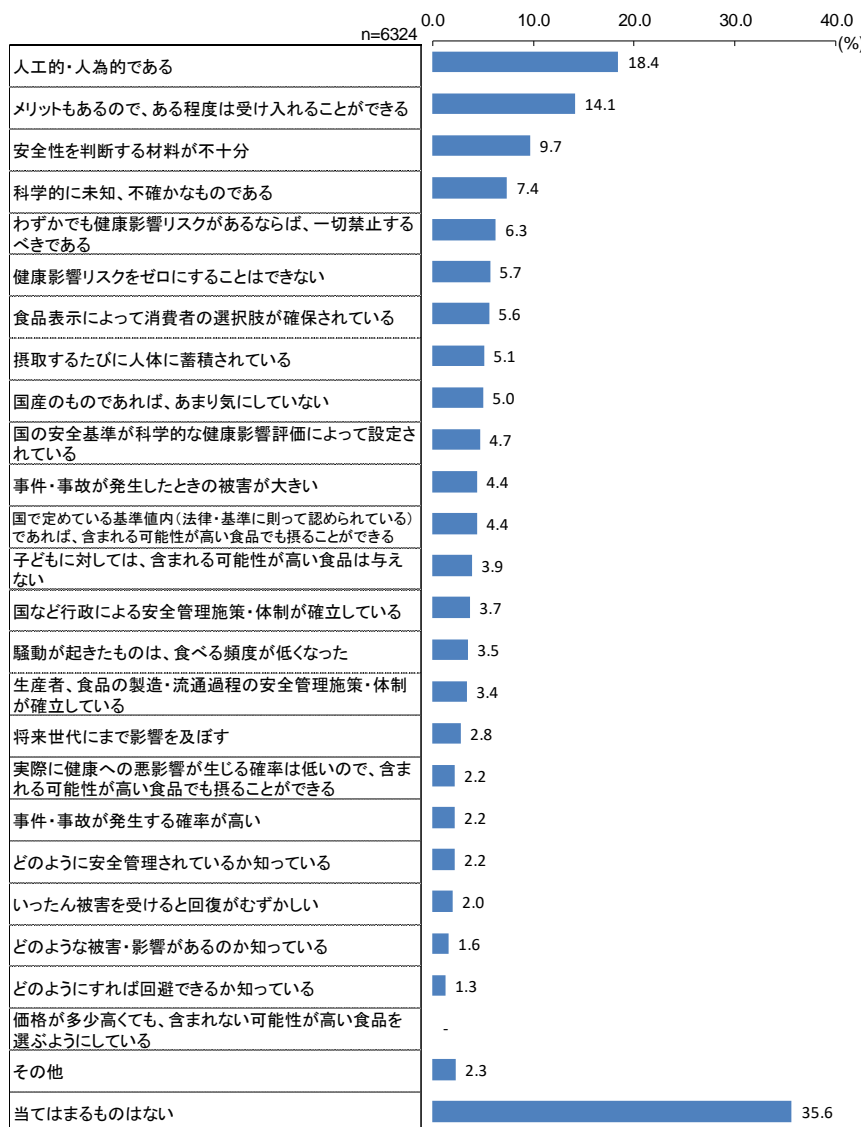
		0	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
		TOTAL	国など行政による安全管理施策・体制が確立している	生産者、食品の製造・流通過程の安全管理施策・体制が確立している	健康影響リスクをゼロにすることはできない	メリットもあるので、ある程度は受け入れることができる	実際に健康への悪影響が生じる確率は低いので、含まれる可能性が高い食品でも摂ることができる	国産のものであれば、あまり気にしていない	国で定められている基準値内(法律・基準に則って認められている)であれば、含まれる可能性が高い食品でも摂ることができる	価格が多少高くても、含まれない可能性が高い食品を選ぶようにしている	子どもに対しても、含まれる可能性が高い食品は与えない	わずかでも健康影響リスクがあるならば、一切禁止するべきである	騒動が起きたものは、食べる頻度が低くなった	その他	当てはまるものはない
1段目	度数														
2段目	横%														
	TOTAL	6453	260	353	718	-	-	183	-	-	480	496	760	116	1177
		100.0	4.0	5.5	11.1	-	-	2.8	-	-	7.4	7.7	11.8	1.8	18.2
性別	男性	3207	155	191	352	-	-	108	-	-	214	242	317	54	673
		100.0	4.8	6.0	11.0	-	-	3.4	-	-	6.7	7.5	9.9	1.7	21.0
性別	女性	3246	105	162	366	-	-	75	-	-	266	254	443	62	504
		100.0	3.2	5.0	11.3	-	-	2.3	-	-	8.2	7.8	13.6	1.9	15.5
年代	20-29歳	1069	31	51	109	-	-	25	-	-	73	85	94	11	274
		100.0	2.9	4.8	10.2	-	-	2.3	-	-	6.8	8.0	8.8	1.0	25.6
	30-39歳	1139	38	50	129	-	-	25	-	-	91	70	132	14	244
		100.0	3.3	4.4	11.3	-	-	2.2	-	-	8.0	6.1	11.6	1.2	21.4
	40-49歳	1525	48	72	178	-	-	41	-	-	115	86	147	31	318
		100.0	3.1	4.7	11.7	-	-	2.7	-	-	7.5	5.6	9.6	2.0	20.9
年代	50-59歳	1399	54	67	139	-	-	41	-	-	83	118	161	30	225
		100.0	3.9	4.8	9.9	-	-	2.9	-	-	5.9	8.4	11.5	2.1	16.1
	60-69歳	1321	89	113	163	-	-	51	-	-	118	137	226	30	116
		100.0	6.7	8.6	12.3	-	-	3.9	-	-	8.9	10.4	17.1	2.3	8.8
	男性20-29歳	533	14	29	53	-	-	12	-	-	43	46	43	7	143
		100.0	2.6	5.4	9.9	-	-	2.3	-	-	8.1	8.6	8.1	1.3	26.8
性年代	男性30-39歳	566	24	29	70	-	-	16	-	-	39	38	62	7	136
		100.0	4.2	5.1	12.4	-	-	2.8	-	-	6.9	6.7	11.0	1.2	24.0
	男性40-49歳	763	31	41	95	-	-	26	-	-	47	43	58	13	182
		100.0	4.1	5.4	12.5	-	-	3.4	-	-	6.2	5.6	7.6	1.7	23.9
	男性50-59歳	698	31	32	62	-	-	23	-	-	34	51	66	17	139
		100.0	4.4	4.6	8.9	-	-	3.3	-	-	4.9	7.3	9.5	2.4	19.9
	男性60-69歳	647	55	60	72	-	-	31	-	-	51	64	88	10	73
		100.0	8.5	9.3	11.1	-	-	4.8	-	-	7.9	9.9	13.6	1.5	11.3
	女性20-29歳	536	17	22	56	-	-	13	-	-	30	39	51	4	131
		100.0	3.2	4.1	10.4	-	-	2.4	-	-	5.6	7.3	9.5	0.7	24.4
	女性30-39歳	573	14	21	59	-	-	9	-	-	52	32	70	7	108
		100.0	2.4	3.7	10.3	-	-	1.6	-	-	9.1	5.6	12.2	1.2	18.8
女性40-49歳	762	17	31	83	-	-	15	-	-	68	43	89	18	136	
	100.0	2.2	4.1	10.9	-	-	2.0	-	-	8.9	5.6	11.7	2.4	17.8	
女性50-59歳	701	23	35	77	-	-	18	-	-	49	67	95	13	86	
	100.0	3.3	5.0	11.0	-	-	2.6	-	-	7.0	9.6	13.6	1.9	12.3	
女性60-69歳	674	34	53	91	-	-	20	-	-	67	73	138	20	43	
	100.0	5.0	7.9	13.5	-	-	3.0	-	-	9.9	10.8	20.5	3.0	6.4	
地域	北海道	269	10	14	22	-	-	12	-	-	21	20	27	5	45
		100.0	3.7	5.2	8.2	-	-	4.5	-	-	7.8	7.4	10.0	1.9	16.7
	東北	429	17	29	52	-	-	8	-	-	30	33	54	3	75
		100.0	4.0	6.8	12.1	-	-	1.9	-	-	7.0	7.7	12.6	0.7	17.5
	関東	376	19	26	42	-	-	10	-	-	26	37	50	8	68
		100.0	5.1	6.9	11.2	-	-	2.7	-	-	6.9	9.8	13.3	2.1	18.1
	首都圏/一都三県	1951	77	103	218	-	-	52	-	-	138	133	247	32	376
		100.0	3.9	5.3	11.2	-	-	2.7	-	-	7.1	6.8	12.7	1.6	19.3
	北陸	352	13	18	44	-	-	13	-	-	27	31	35	9	62
		100.0	3.7	5.1	12.5	-	-	3.7	-	-	7.7	8.8	9.9	2.6	17.6
	東海	768	28	40	97	-	-	20	-	-	57	59	88	14	149
		100.0	3.6	5.2	12.6	-	-	2.6	-	-	7.4	7.7	11.5	1.8	19.4
	京阪神	1045	37	46	109	-	-	24	-	-	69	75	103	21	182
		100.0	3.5	4.4	10.4	-	-	2.3	-	-	6.6	7.2	9.9	2.0	17.4
中国	368	13	20	36	-	-	9	-	-	32	35	44	5	71	
	100.0	3.5	5.4	9.8	-	-	2.4	-	-	8.7	9.5	12.0	1.4	19.3	
九州	179	5	8	23	-	-	8	-	-	14	12	16	5	28	
		100.0	2.8	4.5	12.8	-	-	4.5	-	-	7.8	6.7	8.9	2.8	15.6
	716	41	49	75	-	-	27	-	-	66	61	96	14	121	
	100.0	5.7	6.8	10.5	-	-	3.8	-	-	9.2	8.5	13.4	2.0	16.9	
同居子ども学齢	妊娠中・乳幼児	845	26	50	82	-	-	21	-	-	108	68	79	13	172
		100.0	3.1	5.9	9.7	-	-	2.5	-	-	12.8	8.0	9.3	1.5	20.4
	小学生	709	27	38	60	-	-	19	-	-	99	51	59	12	154
		100.0	3.8	5.4	8.5	-	-	2.7	-	-	14.0	7.2	8.3	1.7	21.7
	中学生	397	16	20	37	-	-	15	-	-	47	26	37	4	78
		100.0	4.0	5.0	9.3	-	-	3.8	-	-	11.8	6.5	9.3	1.0	19.6
	中学校卒業以上	1329	58	75	136	-	-	37	-	-	134	113	179	33	196
	100.0	4.4	5.6	10.2	-	-	2.8	-	-	10.1	8.5	13.5	2.5	14.7	
	3797	160	205	454	-	-	112	-	-	168	282	456	64	722	
	100.0	4.2	5.4	12.0	-	-	2.9	-	-	4.4	7.4	12.0	1.7	19.0	
食物アレルギー保有者	あなた自身(医師からの診断を受けている)	334	23	33	40	-	-	13	-	-	29	37	41	8	45
		100.0	6.9	9.9	12.0	-	-	3.9	-	-	8.7	11.1	12.3	2.4	13.5
	あなた自身(医師からの診断を受けていない)	398	23	31	51	-	-	6	-	-	43	33	50	6	47
		100.0	5.8	7.8	12.8	-	-	1.5	-	-	10.8	8.3	12.6	1.5	11.8
	同居の方(医師からの診断を受けている)	373	18	24	50	-	-	12	-	-	48	37	45	5	47
		100.0	4.8	6.4	13.4	-	-	3.2	-	-	12.9	9.9	12.1	1.3	12.6
	同居の方(医師からの診断を受けていない)	268	13	21	35	-	-	8	-	-	28	26	36	4	37
		100.0	4.9	7.8	13.1	-	-	3.0	-	-	10.4	9.7	13.4	1.5	13.8
	あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいない	5243	192	259	564	-	-	147	-	-	353	377	610	96	1018
	100.0	3.7	4.9	10.8	-	-	2.8	-	-	6.7	7.2	11.6	1.8	19.4	
情報収集積極度	自分から積極的に情報を収集している	578	42	50	67	-	-	24	-	-	51	55	86	10	72
		100.0	7.3	8.7	11.6	-	-	4.2	-	-	8.8	9.5	14.9	1.7	12.5
	気になったときに自分で情報を収集している	2784	123	164	337	-	-	79	-	-	230	258	370	52	346
		100.0	4.4	5.9	12.1	-	-	2.8	-	-	8.3	9.3	13.3	1.9	12.4
	自分から積極的に情報を収集しないが、メディアやSNSなどで目にするものがある	1940	72	118	237	-	-	50	-	-	145	134	228	39	290
	100.0	3.7	6.1	12.2	-	-	2.6	-	-	7.5	6.9	11.8	2.0	14.9	
食品の安全性に関する情報には普段接する機会がない	1151	23	21	77	-	-	30	-	-	54	49	76	15	469	
	100.0	2.0	1.8	6.7	-	-	2.6	-	-	4.7	4.3	6.6	1.3	40.7	

## ⑥ 健康食品・サプリメント

「人工的・人為的である」が 18.4%と最も高く、次いで「メリットもあるので、ある程度は受け入れることができる」が 14.1%、「安全性を判断する材料が不十分」が 9.7%となっている。「当てはまるものはない」が 35.6%と高くなっている。

「人工的・人為的である」は、男女とも年齢が上がるにつれて高くなっている。「メリットもあるので、ある程度は受け入れることができる」は「女性 20-29 歳」で最も高い。

Q5：次に挙げる食品に関する事柄について、あなたはどのようなお考えをお持ちですか。（それぞれいくつでも）：健康食品・サプリメント



※「-」の項目は、調査画面では非表示

【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】

1段目 度数 2段目 横%	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
	TOTAL	事件・事故 が発生し たときの被 害が大き い	事件・事故 が発生す る確率 が高い	科学的に 未知、不 確かなも のである	将来世 代にまで 影響を及 ぼす	摂取す るた びに人 体に蓄積 されている	いったん 被害を受 けると回 復がむず かしい	安全性を 判断する 材料が不 十分	人工的・人 為的であ る	どのよう な被害・影 響がある のか知っ ている	どのよう に安全管 理されて いるのか 知ってい る	どのよう にすれば 回避でき るのか知 っている	食品表示 によって 消費者の 選択が確 保されて いる	国の安全 基準が健 康影響評 価によっ て設定さ れている
TOTAL	6324 100.0	278 4.4	140 2.2	466 7.4	179 2.8	322 5.1	125 2.0	614 9.7	1165 18.4	100 1.6	139 2.2	84 1.3	352 5.6	300 4.7
性別	男性	3152 100.0	138 4.4	90 2.9	216 6.9	104 3.3	137 4.3	61 1.9	260 8.2	518 16.4	85 2.7	53 1.7	168 5.3	156 4.9
	女性	3172 100.0	140 4.4	50 1.6	250 7.9	75 2.4	185 5.8	64 2.0	354 11.2	647 20.4	41 1.3	54 1.7	184 1.0	144 5.8
年代	20-29歳	1038 100.0	33 3.2	27 2.6	54 5.2	32 3.1	41 3.9	12 1.2	49 4.7	142 13.7	29 2.8	43 4.1	12 1.2	46 4.4
	30-39歳	1118 100.0	44 3.9	23 2.1	72 6.4	26 2.3	54 4.8	15 1.3	67 6.0	169 15.1	20 1.8	28 2.5	20 1.8	54 4.8
	40-49歳	1498 100.0	57 3.8	29 1.9	108 7.2	34 2.3	81 5.4	24 1.6	121 8.1	279 18.6	18 1.2	26 1.7	17 1.1	64 4.3
	50-59歳	1373 100.0	68 5.0	21 1.5	96 7.0	40 2.9	70 5.1	32 2.3	162 11.8	287 20.9	19 1.4	21 1.5	20 1.5	82 6.0
	60-69歳	1297 100.0	76 5.9	40 3.1	136 10.5	47 3.6	76 5.9	42 3.2	215 16.6	288 22.2	14 1.1	21 1.6	15 1.2	106 8.2
	90													
性年代	男性20-29歳	523 100.0	23 4.4	20 3.8	29 5.5	24 4.6	19 3.6	8 1.5	19 3.6	63 12.0	30 5.7	9 1.7	23 4.4	23 4.4
	男性30-39歳	559 100.0	19 3.4	19 3.4	40 7.2	19 3.4	31 5.5	10 1.8	30 5.4	72 12.9	13 2.3	18 3.2	15 2.7	26 4.7
	男性40-49歳	747 100.0	30 4.0	17 2.3	49 6.6	17 2.3	33 4.4	11 1.5	58 7.8	131 17.5	12 1.6	16 2.1	9 1.2	40 5.4
	男性50-59歳	688 100.0	36 5.2	13 1.9	34 4.9	21 3.1	23 3.3	13 1.9	64 9.3	126 18.3	9 1.3	8 1.2	12 1.7	31 4.5
	男性60-69歳	635 100.0	30 4.7	21 3.3	64 10.1	23 3.6	19 4.9	19 3.0	89 14.0	126 19.8	6 0.9	13 2.0	8 1.3	48 7.6
	44													
	女性20-29歳	515 100.0	10 1.9	7 1.4	25 4.9	8 1.6	22 4.3	4 0.8	30 5.8	79 15.3	10 1.9	13 2.5	3 0.6	23 4.5
	女性30-39歳	559 100.0	25 4.5	4 0.7	32 5.7	7 1.3	23 4.1	5 0.9	37 6.6	97 17.4	7 1.3	10 1.8	5 0.9	28 5.0
	女性40-49歳	751 100.0	27 3.6	12 1.6	59 7.9	17 2.3	48 6.4	13 1.7	63 8.4	148 19.7	6 0.8	10 1.3	8 1.1	24 3.2
	女性50-59歳	685 100.0	32 4.7	8 1.2	62 9.1	19 2.8	47 6.9	19 2.8	98 14.3	161 23.5	10 1.5	13 1.9	8 1.2	51 7.4
	47													
	女性60-69歳	662 100.0	46 6.9	19 2.9	72 10.9	24 3.6	45 6.8	23 3.5	126 19.0	162 24.5	8 1.2	8 1.2	7 1.1	58 8.8
46														
地域	北海道	257 100.0	14 5.4	4 1.6	12 4.7	5 1.9	12 4.7	1 0.4	27 10.5	50 19.5	4 1.6	5 1.9	3 1.2	19 7.4
	東北	421 100.0	19 4.5	9 2.1	40 9.5	15 3.6	28 6.7	9 2.1	37 8.8	63 15.0	7 1.7	13 3.1	7 1.7	19 4.5
	関東	365 100.0	22 6.0	6 1.6	19 5.2	6 1.6	20 5.5	10 2.7	36 9.9	74 20.3	6 1.6	7 1.9	3 0.8	25 6.8
	首都圏/一都三県	1918 100.0	68 3.5	36 1.9	131 6.8	55 2.9	91 4.7	35 1.8	174 9.1	356 18.6	26 1.4	45 2.3	25 1.3	97 5.1
	北陸	350 100.0	22 6.3	7 2.0	33 9.4	13 3.7	24 6.9	8 2.3	39 11.1	62 17.7	11 3.1	7 2.0	4 1.1	18 5.1
	4.6													
	東海	755 100.0	34 4.5	17 2.3	66 8.7	28 3.7	44 5.8	19 2.5	70 9.3	153 20.3	16 2.1	23 3.0	14 1.9	36 4.8
	4.9													
	京阪神	1023 100.0	45 4.4	29 2.8	76 7.4	26 2.5	48 4.7	21 2.1	109 10.7	198 19.4	9 0.9	15 1.5	10 1.0	57 5.6
	4.4													
	中国	362 100.0	8 2.2	5 1.4	28 7.7	9 2.5	16 4.4	5 1.4	36 9.9	66 18.2	6 1.7	9 2.5	5 1.4	26 7.2
	5.5													
	四国	174 100.0	5 2.9	1 0.6	12 6.9	5 2.9	7 4.0	2 1.1	17 9.8	23 13.2	4 2.3	3 1.7	1 0.6	11 6.3
	5.2													
九州	699 100.0	41 5.9	26 3.7	49 7.0	17 2.4	32 4.6	15 2.1	69 9.9	120 17.2	11 1.6	12 1.7	12 1.7	44 6.3	
6.2														
同居子ども学齢	妊娠中・乳幼児	825 100.0	31 3.8	23 2.8	50 6.1	31 3.8	40 4.8	13 1.6	40 4.8	120 14.5	20 2.4	25 3.0	14 1.7	33 4.0
	32													
	小学生	696 100.0	23 3.3	21 3.0	44 6.3	22 3.2	44 6.3	10 1.4	50 7.2	109 15.7	15 2.2	17 2.4	12 1.7	25 3.6
	19													
	中学生	395 100.0	12 3.0	4 1.0	24 6.1	13 3.3	23 5.8	9 2.3	30 7.6	74 18.7	8 2.0	10 2.5	4 1.0	18 4.6
2.8														
中学校卒業以上	1304 100.0	58 4.4	30 2.3	115 8.8	46 3.5	79 5.6	32 2.5	147 11.3	267 20.5	16 1.2	19 1.5	13 1.0	82 6.3	
4.8														
同居している子どもはいない	3717 100.0	170 4.6	77 2.1	264 7.1	87 2.3	174 4.7	73 2.0	387 10.4	694 18.7	56 1.5	85 2.3	51 1.4	215 5.8	
5.2														
食物アレルギー保有者	あなた自身(医師からの診断を受けている)	325 100.0	21 6.5	22 6.8	39 12.0	22 6.8	30 9.2	15 4.6	27 8.3	61 18.8	10 3.1	20 6.2	6 1.8	28 8.6
	20													
	あなた自身(医師からの診断を受けていない)	391 100.0	18 4.6	11 2.8	39 10.0	22 5.6	26 6.6	6 1.5	34 8.7	71 18.2	17 4.3	13 3.3	9 2.3	25 7.2
	6.4													
	同居の方(医師からの診断を受けている)	368 100.0	19 5.2	10 2.7	32 8.7	16 4.3	23 6.3	6 1.6	36 9.8	72 19.6	5 1.4	11 3.0	8 2.2	21 5.7
	20													
	同居の方(医師からの診断を受けていない)	264 100.0	11 4.2	5 1.9	22 8.3	8 3.0	21 8.0	8 3.0	30 11.4	61 23.1	3 1.1	7 2.7	3 1.1	18 6.8
18														
あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいない	5137 100.0	218 4.2	97 1.9	349 6.8	121 2.4	239 4.7	95 1.8	500 9.7	930 18.1	71 1.4	96 1.9	62 1.2	269 5.2	
4.5														
情報収集積極度	自分から積極的に情報を収集している	575 100.0	60 10.4	38 6.6	50 8.7	32 5.6	42 7.3	22 3.8	71 12.3	89 15.5	23 4.0	37 6.4	18 3.1	40 7.0
	5.9													
	気になったときに自分で情報を収集している	2742 100.0	128 4.7	71 2.6	242 8.8	100 3.6	171 6.2	65 2.4	304 11.1	580 21.2	50 1.8	62 2.3	45 1.6	170 6.2
	5.4													
	自分から積極的に情報を収集しないが、メディアやSNSなどで目にする可能性がある	1886 100.0	62 3.3	21 1.1	140 7.4	33 1.7	82 4.3	27 1.4	187 9.9	362 19.2	18 1.0	29 1.5	17 0.9	113 6.0
4.7														
食品の安全性に関する情報には普段接する機会がない	1121 100.0	28 2.5	10 0.9	34 3.0	14 1.2	27 2.4	11 1.0	52 4.6	134 12.0	9 0.8	11 1.0	4 0.4	29 2.6	
2.8														

【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】 (続き)

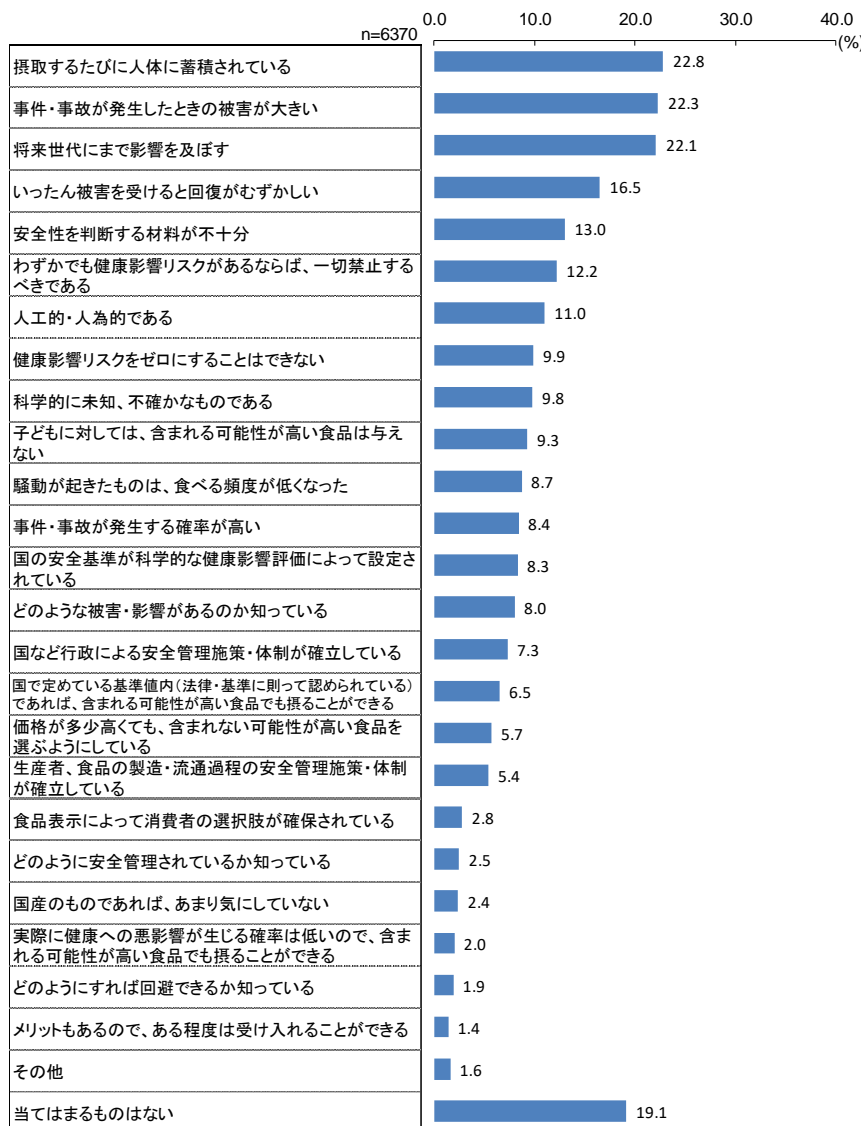
	0 TOTAL	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	
		国など行政による安全管理施策・体制が確立している	生産者、食品の製造・流通過程の安全管理施策・体制が確立している	健康影響リスクをゼロにすることはできない	メリットもある程度は受け入れることができる	実際に健康への悪影響が生じる確率は低いので、含まれる可能性が高い食品でも摂ることができる	国産のものであれば、あまり気にしていない	国で定めている基準内(法・基準に則って認められている)であれば、含まれる可能性が高い食品でも摂ることができる	価格が多少高くても、含まれない可能性が高い食品を選ぼうとしている	子どもに対しても健康影響リスクがあるならば、一切禁止するべきである	騒動が起きたものは、食べる頻度が低くなった	その他	当てはまるものはない		
1段目 度数		6324	231	218	363	894	141	315	276	-	244	400	222	144	2249
2段目 横%		100.0	3.7	3.4	5.7	14.1	2.2	5.0	4.4	-	3.9	6.3	3.5	2.3	35.6
性別	男性	3152	127	120	182	364	81	157	138	-	112	208	111	70	1250
	女性	3172	104	98	181	530	60	158	138	-	132	192	111	74	999
年代	20-29歳	1038	37	46	55	154	38	41	53	-	45	53	26	15	467
	30-39歳	1118	37	29	58	152	28	48	41	-	46	56	38	19	472
	40-49歳	1498	40	47	82	192	26	59	47	-	58	71	48	36	566
	50-59歳	1373	43	36	65	202	27	85	63	-	46	87	46	40	429
	60-69歳	1297	74	60	103	194	22	82	72	-	49	133	64	34	315
	性年代	100.0	5.7	4.6	7.9	15.0	1.7	6.3	5.6	-	3.8	10.3	4.9	2.6	24.3
地域	北海道	257	10	9	16	37	5	10	15	-	8	14	11	5	91
	東北	421	14	20	31	73	13	26	18	-	19	26	13	9	144
	関東	365	13	14	26	54	7	17	14	-	15	19	10	9	127
	首都圏/一都三県	1918	68	63	111	263	40	82	76	-	72	120	71	35	693
	北陸	350	11	9	19	53	5	22	12	-	17	26	12	7	125
	東海	755	29	28	46	113	20	37	38	-	27	47	23	21	274
	京阪神	1023	38	33	52	122	20	52	47	-	34	70	33	27	357
	中国	362	7	12	24	60	8	12	15	-	15	27	14	9	128
	四国	174	7	7	6	26	3	11	8	-	6	7	3	3	88
	九州	699	34	23	32	93	20	46	33	-	31	44	32	19	242
	同居子ども学齢	100.0	4.9	3.3	4.6	13.3	2.9	6.6	4.7	-	4.4	6.3	4.6	2.7	34.6
	食物アレルギー保有者	あなた自身(医師からの診断を受けている)	325	14	15	28	45	11	19	12	-	18	36	10	6
あなた自身(医師からの診断を受けていない)		391	19	17	22	76	15	24	27	-	22	30	14	9	103
同居の方(医師からの診断を受けている)		368	10	8	27	65	7	23	18	-	25	25	8	7	113
同居の方(医師からの診断を受けていない)		264	14	10	21	48	10	18	14	-	14	15	5	3	73
あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいない		5137	179	172	280	690	102	245	213	-	173	307	190	121	1912
情報収集積極度		100.0	3.5	3.3	5.5	13.4	2.0	4.8	4.1	-	3.4	6.0	3.7	2.4	37.2
自分から積極的に情報を収集している		575	26	30	46	68	25	25	33	-	30	46	41	10	131
気になったときに自分で情報を収集している		2742	93	101	182	414	64	145	126	-	143	214	121	75	790
自分から積極的に情報を収集しないが、メディアやSNSなどで目にする機会がある		1886	92	70	111	322	45	101	96	-	52	110	42	39	666
食品の安全性に関する情報には普段接する機会がない		1121	20	17	24	90	7	44	21	-	19	30	18	20	662
100.0	1.8	1.5	2.1	8.0	0.6	3.9	1.9	-	1.7	2.7	1.6	1.8	59.1		

## ⑦ 放射性物質

「摂取するたびに人体に蓄積されている」が 22.8%と最も高く、次いで「事件・事故が発生したときの被害が大きい」が 22.3%、「将来世代にまで影響を及ぼす」が 22.1%となっている。

「摂取するたびに人体に蓄積されている」、「事件・事故が発生したときの被害が大きい」、「将来世代にまで影響を及ぼす」は、男女とも年齢が上がるにつれて高くなっている。

Q5：次に挙げる食品に関する事柄について、あなたはどのようなお考えをお持ちですか。（それぞれいくつでも）：放射性物質



【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】

1段目 度数 2段目 様%	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	
	TOTAL	事件・事故 が発生し たときの被 害が大き い	事件・事故 が発生す る確率が 高い	科学的に 未知、不 確かなも のである	将来世代 にまで影 響を及ぼ す	摂取する たびに人 体に蓄積 されている	いったん 被害を受 けると回 復がむず かしい	安全性を 判断する 材料が不 十分	人工的・人 為的であ る	どのような 被害・影響 があるの か知って いる	どのように 安全管理 されている か知って いる	どのように すれば回 避できる か知って いる	食品表示 によって消 費者の選 択肢が確 保されて いる	国の安全 基準が健 康影響評 価によって 設定され ている	
TOTAL	6370 100.0	1423 22.3	535 8.4	623 9.8	1410 22.1	1452 22.8	1050 16.5	830 13.0	698 11.0	507 8.0	157 2.5	118 1.9	176 2.8	528 8.3	
性別	男性	3175 100.0	695 21.9	263 8.3	341 10.7	649 20.4	676 21.3	481 15.1	389 12.3	373 11.7	255 8.0	104 3.3	75 2.4	276 8.7	
	女性	3195 100.0	728 22.8	272 8.5	282 8.8	761 23.8	776 24.3	569 17.8	441 13.8	325 10.2	252 7.9	53 1.7	43 1.3	252 3.1	
年代	20-29歳	1045 100.0	178 17.0	80 7.7	96 9.2	169 16.2	177 16.9	123 11.8	73 7.0	83 7.9	89 8.5	37 3.5	22 2.1	65 2.7	
	30-39歳	1122 100.0	216 19.3	80 7.1	104 9.3	207 18.4	232 20.7	158 14.1	125 11.1	102 9.1	77 6.9	33 2.9	35 1.9	81 3.1	
	40-49歳	1510 100.0	320 21.2	118 7.8	141 9.3	312 20.7	345 22.8	240 15.9	196 13.0	151 10.0	124 8.2	31 2.1	26 1.7	78 5.2	
	50-59歳	1380 100.0	327 23.7	114 8.3	133 9.6	332 24.1	339 24.6	256 18.6	206 14.9	167 12.1	103 7.5	23 1.7	23 1.7	119 3.3	
	60-69歳	1313 100.0	382 29.1	143 10.9	149 11.3	390 29.7	359 27.3	273 20.8	230 17.5	195 14.9	114 8.7	33 2.5	21 1.6	185 3.2	
	70歳以上	1045 100.0	178 17.0	80 7.7	96 9.2	169 16.2	177 16.9	123 11.8	73 7.0	83 7.9	89 8.5	37 3.5	22 2.1	65 2.7	
性年代	男性20-29歳	526 100.0	93 17.7	48 9.1	60 11.4	87 16.5	84 16.0	55 10.5	34 6.5	46 8.7	28 5.3	16 3.0	13 2.5	35 6.7	
	男性30-39歳	559 100.0	107 19.1	44 7.9	60 10.7	96 17.2	115 20.6	73 13.1	62 11.1	52 9.3	43 7.7	20 3.6	18 3.2	48 8.6	
	男性40-49歳	757 100.0	166 21.9	56 7.4	76 10.0	143 18.9	163 21.5	103 13.6	83 11.0	85 11.2	65 8.6	23 3.0	14 1.8	45 5.9	
	男性50-59歳	690 100.0	152 22.0	51 7.4	67 9.7	149 21.6	154 22.3	123 17.8	97 14.1	84 12.2	42 6.1	14 2.0	13 1.9	57 8.3	
	男性60-69歳	643 100.0	177 27.5	64 10.0	78 12.1	174 27.1	160 24.9	127 19.8	113 17.6	106 16.5	53 8.2	19 3.0	10 1.6	91 3.0	
	女性20-29歳	519 100.0	85 16.4	32 6.2	36 6.9	82 15.8	93 17.9	68 13.1	39 7.5	37 7.1	37 7.1	9 1.7	6 1.2	30 5.8	
	女性30-39歳	563 100.0	109 19.4	36 6.4	44 7.8	111 19.7	117 20.8	85 15.1	63 11.2	50 8.9	34 6.0	13 2.3	8 1.4	33 5.9	
	女性40-49歳	753 100.0	154 20.5	62 8.2	65 8.6	169 22.4	182 24.2	137 18.2	113 15.0	66 8.8	59 7.8	8 1.1	8 1.1	33 4.4	
	女性50-59歳	690 100.0	175 25.4	63 9.1	66 9.6	183 26.5	185 26.8	133 19.3	109 15.8	83 12.0	61 8.8	9 1.3	10 1.4	62 9.0	
	女性60-69歳	670 100.0	205 30.6	79 11.8	71 10.6	216 32.2	199 29.7	146 21.8	117 17.5	89 13.3	61 9.1	14 2.1	11 1.6	94 3.4	
	地域	北海道	262 100.0	66 25.2	19 7.3	26 9.9	56 21.4	67 25.6	42 16.0	29 11.1	37 14.1	18 6.9	8 3.1	7 2.7	22 8.4
		東北	425 100.0	80 18.8	32 7.5	55 12.9	106 24.9	112 26.4	82 19.3	53 12.5	44 10.4	41 9.6	17 4.0	12 2.6	44 10.4
関東		376 100.0	95 25.3	36 9.6	32 8.5	89 23.7	94 25.0	64 17.0	48 12.8	47 12.5	31 8.2	14 3.7	8 2.4	31 8.2	
首都圏/一都三県		1933 100.0	385 19.9	136 7.0	168 8.7	419 21.7	431 22.3	300 15.5	229 11.8	219 11.3	159 8.2	44 2.3	35 1.8	168 2.6	
北陸		344 100.0	78 22.7	35 10.2	34 9.9	67 19.5	79 23.0	61 17.7	49 14.2	28 8.1	27 7.8	11 3.2	6 1.7	29 8.4	
東海		756 100.0	176 23.3	74 9.8	82 10.8	174 23.0	165 21.8	139 18.4	103 13.6	86 11.4	65 8.6	14 1.9	19 2.5	60 7.9	
京阪神		1035 100.0	247 23.9	91 8.8	98 9.5	221 21.4	237 22.9	171 16.5	143 13.8	100 9.7	69 6.7	18 1.7	9 0.9	75 7.2	
中国		360 100.0	81 22.5	30 8.3	37 10.3	86 23.9	77 21.4	64 17.8	56 15.6	40 11.1	26 7.2	10 2.8	6 1.7	18 4.7	
四国		173 100.0	37 21.4	15 8.7	23 13.3	43 24.9	40 23.1	26 15.0	22 12.7	15 8.7	15 8.7	2 1.2	1 0.6	11 3.4	
九州		706 100.0	178 25.2	67 9.5	68 9.6	149 21.1	150 21.2	101 14.3	98 13.9	82 11.6	56 7.9	19 2.7	14 2.0	70 3.8	
同居子ども学齢		妊娠中・乳幼児	836 100.0	146 17.5	55 6.6	76 9.1	145 17.3	177 21.2	93 11.1	79 9.4	69 8.3	58 6.9	26 3.1	18 2.2	59 4.2
		小学生	704 100.0	133 18.9	63 8.9	81 11.5	149 21.2	157 22.3	106 15.1	79 11.2	69 9.8	47 6.7	16 2.3	16 2.3	41 5.8
		中学生	396 100.0	74 18.7	26 6.6	43 10.9	81 20.5	87 22.0	59 14.9	38 9.6	38 9.6	28 7.1	11 2.8	9 2.3	29 7.3
		中学校卒業以上	1315 100.0	310 23.6	124 9.4	122 9.3	322 24.5	324 24.6	240 18.3	196 14.9	158 12.0	112 8.5	18 1.4	18 1.4	117 3.0
	同居している子どもはいない	3739 100.0	867 23.2	314 8.4	370 9.9	841 22.5	848 22.7	639 17.1	499 13.3	420 11.2	307 8.2	103 2.8	70 1.9	324 2.5	
食物アレルギー保有者	あなた自身(医師からの診断を受けている)	333 100.0	70 21.0	41 12.3	39 11.7	87 26.1	92 27.6	56 16.8	50 15.0	50 15.0	39 11.7	17 5.1	11 3.3	24 7.2	
	あなた自身(医師からの診断を受けていない)	392 100.0	107 27.3	47 12.0	48 12.2	115 29.3	107 27.3	84 21.4	53 13.5	47 12.0	40 10.2	10 2.6	10 2.6	31 7.9	
	同居の方(医師からの診断を受けている)	369 100.0	90 24.4	33 8.9	39 10.6	88 23.8	98 26.6	69 18.7	55 14.9	51 13.8	31 8.4	15 4.1	11 3.0	38 10.3	
	同居の方(医師からの診断を受けていない)	265 100.0	69 26.0	28 10.6	27 10.2	70 26.4	72 27.2	49 18.5	39 14.7	36 13.6	26 9.8	6 2.3	7 2.6	27 10.2	
	あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいない	5172 100.0	1130 21.8	403 7.8	488 9.4	1095 21.2	1128 21.8	824 15.9	654 12.6	537 10.4	386 7.5	114 2.2	85 1.6	423 2.6	
情報収集積極度	自分から積極的に情報を収集している	576 100.0	126 21.9	69 12.0	78 13.5	124 21.5	127 22.0	94 16.3	85 14.8	78 13.5	59 10.2	34 5.9	34 5.9	59 5.4	
	気になったときに自分で情報を収集している	2757 100.0	687 24.9	276 10.0	316 11.5	715 25.9	727 26.4	513 18.6	399 14.5	347 12.6	275 10.0	59 2.1	53 1.9	84 3.0	
	自分から積極的に情報を収集しないが、メディアやSNSなどで目にすることがある	1913 100.0	441 23.1	142 7.4	174 9.1	444 23.2	467 24.4	331 17.3	263 13.7	195 10.2	133 7.0	55 2.9	23 1.2	177 2.5	
	食品の安全性に関する情報には普段接する機会がない	1124 100.0	169 15.0	48 4.3	55 4.9	127 11.3	131 11.7	112 10.0	83 7.4	78 6.9	40 3.6	9 0.8	8 0.7	64 1.2	

【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】 (続き)

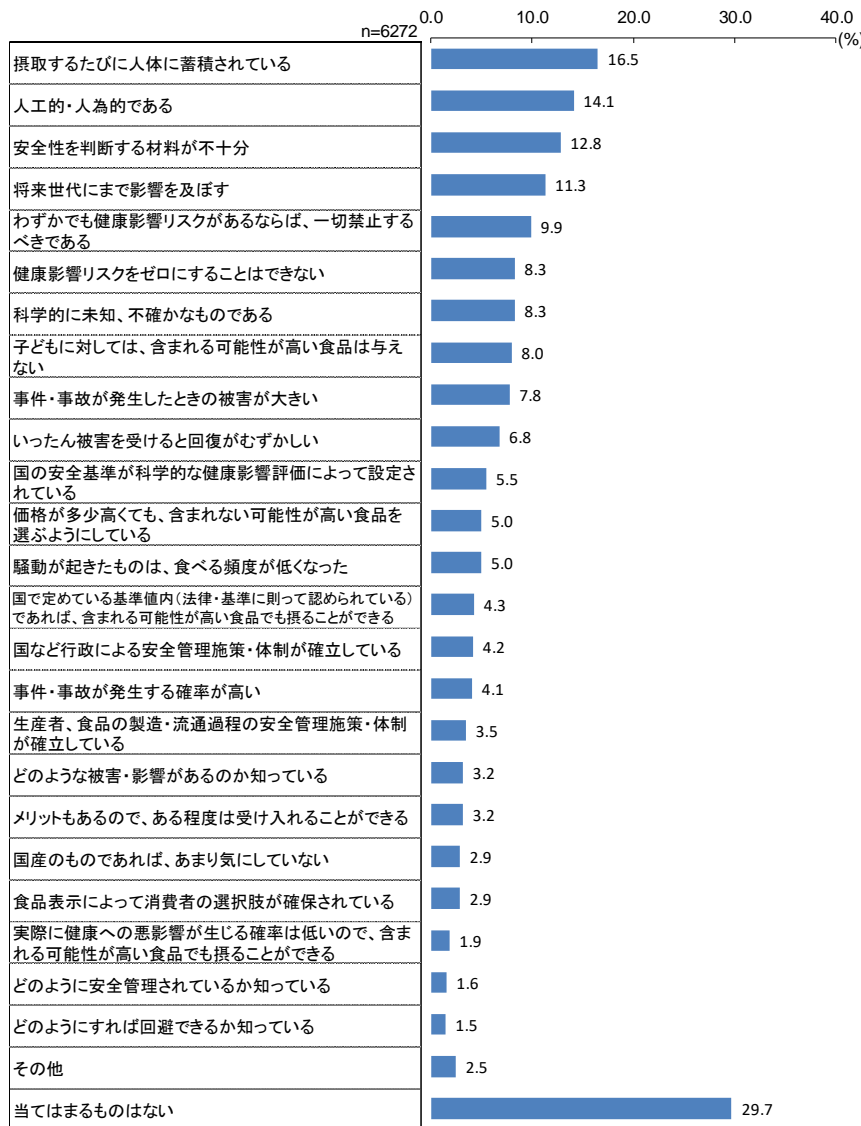
	0 TOTAL	14 国など行政による 安全管理 施策・体制 が確立して いる	15 生産者、 食品の製 造・流通 の安全 管理施策・ 体制が確 立している	16 健康影響 リスクをゼ ロにするこ とはできな い	17 メリットも あるので、 ある程度 受け入れ ることがで きる	18 実際に健 康への悪 影響が生 じる確率 は低いの で、含ま れる可能 性が高い 食品でも 摂ることが できる	19 国産のも のであれ ば、あり 気にして いない	20 国で定め ている基 準値内(法 律・基準に 則って認 められて いる)であ れば、含 まれる可 能性が高 い食品で も摂るこ とができる	21 価格が多 少高くても、含ま れない可 能性が高 い食品を 選ぶよう にしてい る	22 子どもに 対しては、 含まれる 可能性が 高い食品 は与えな い	23 わずかも 健康影 響リスク があるな らば、一 切禁止す べきであ る	24 騒動が起 きたもの は、食べ 頻度が低 くなった	25 その他	26 当てはま るものは ない
TOTAL	6370 100.0	463 7.3	346 5.4	633 9.9	86 1.4	128 2.0	151 2.4	414 6.5	366 5.7	594 9.3	778 12.2	552 8.7	100 1.6	1216 19.1
性別 男性	3175 100.0	222 7.0	177 5.6	321 10.1	48 1.5	87 2.7	89 2.8	210 6.6	161 5.1	237 7.5	355 11.2	236 7.4	45 1.4	683 21.5
性別 女性	3195 100.0	241 7.5	169 5.3	312 9.8	38 1.2	41 1.3	62 1.9	204 6.4	205 6.4	357 11.2	423 13.2	316 9.9	55 1.7	533 16.7
年代 20-29歳	1045 100.0	70 6.7	50 4.8	84 8.0	13 1.2	27 2.6	21 2.0	49 4.7	40 3.8	67 6.4	82 7.8	62 5.9	11 1.1	331 31.7
年代 30-39歳	1122 100.0	65 5.8	50 4.5	107 9.5	16 1.4	19 1.7	21 1.9	58 5.2	58 5.2	88 7.8	109 9.7	94 8.4	14 1.2	270 24.1
年代 40-49歳	1510 100.0	75 5.0	57 3.8	139 9.2	18 1.2	31 2.1	33 2.2	80 5.3	77 5.1	124 8.2	155 10.3	122 8.1	28 1.9	308 20.4
年代 50-59歳	1380 100.0	90 6.5	80 5.8	137 9.9	21 1.5	19 1.4	35 2.5	98 7.1	77 5.6	146 10.6	195 14.1	121 8.8	31 2.2	202 14.6
年代 60-69歳	1313 100.0	163 12.4	109 8.3	166 12.6	18 1.4	32 2.4	41 3.1	129 9.8	114 8.7	169 12.9	237 18.1	153 11.7	16 1.2	105 8.0
性年代 男性20-29歳	526 100.0	45 8.6	38 7.2	41 7.8	8 1.5	21 4.0	16 3.0	31 5.9	26 4.9	29 5.5	42 8.0	31 5.9	5 1.0	160 30.4
性年代 男性30-39歳	559 100.0	30 5.4	32 5.7	57 10.2	8 1.4	15 2.7	14 2.5	25 4.5	29 5.2	30 5.4	53 9.5	44 7.9	6 1.1	141 25.2
性年代 男性40-49歳	757 100.0	34 4.5	29 3.8	85 11.2	13 1.7	25 3.3	19 2.5	40 5.3	40 5.3	52 6.9	67 8.9	49 6.5	9 1.2	186 24.6
性年代 男性50-59歳	690 100.0	42 6.1	35 5.1	60 8.7	12 1.7	10 1.4	17 2.5	49 7.1	30 4.3	59 8.6	80 11.6	50 7.2	18 2.6	128 18.6
性年代 男性60-69歳	643 100.0	71 11.0	43 6.7	78 12.1	7 1.1	16 2.5	23 3.6	65 10.1	36 5.6	67 10.4	113 17.6	62 9.6	7 1.1	68 10.6
性年代 女性20-29歳	519 100.0	25 4.8	12 2.3	43 8.3	5 1.0	6 1.2	5 1.0	18 3.5	14 2.7	38 7.3	40 7.7	31 6.0	6 1.2	171 32.9
性年代 女性30-39歳	563 100.0	35 6.2	18 3.2	50 8.9	8 1.4	4 0.7	7 1.2	33 5.9	29 5.2	58 10.3	56 9.9	50 8.9	8 1.4	129 22.9
性年代 女性40-49歳	753 100.0	41 5.4	28 3.7	54 7.2	5 0.7	6 0.8	14 1.9	40 5.3	37 4.9	72 9.6	88 11.7	73 9.7	19 2.5	122 16.2
性年代 女性50-59歳	690 100.0	48 7.0	45 6.5	77 11.2	9 1.3	9 1.3	18 2.6	49 7.1	47 6.8	87 12.6	115 16.7	71 10.3	13 1.9	74 10.7
性年代 女性60-69歳	670 100.0	92 13.7	66 9.9	88 13.1	11 1.6	16 2.4	18 2.7	64 9.6	78 11.6	102 15.2	124 18.5	91 13.6	9 1.3	37 5.5
地域 北海道	262 100.0	24 9.2	14 5.3	25 9.5	3 1.1	4 1.5	9 3.4	17 6.5	18 6.9	22 8.4	36 13.7	20 7.6	4 1.5	43 16.4
地域 東北	425 100.0	37 8.7	33 7.8	47 11.1	4 0.9	9 2.1	9 2.1	33 7.8	23 5.4	41 9.6	44 10.4	46 10.8	3 0.7	71 16.7
地域 関東	376 100.0	22 5.9	24 6.4	39 10.4	3 0.8	12 3.2	7 1.9	26 6.9	28 7.4	33 8.8	49 13.0	36 9.6	9 2.4	70 18.6
地域 首都圏/一都三県	1933 100.0	151 7.8	111 5.7	190 9.8	28 1.4	45 2.3	46 2.4	138 7.1	117 6.1	175 9.1	211 10.9	162 8.4	27 1.4	387 20.0
地域 北陸	344 100.0	19 5.5	15 4.4	34 9.9	6 1.7	1 0.3	10 2.9	23 6.7	20 5.8	30 8.7	46 13.4	24 7.0	10 2.9	61 17.7
地域 東海	756 100.0	56 7.4	48 6.3	80 10.6	11 1.5	15 2.0	19 2.5	52 6.9	34 4.5	75 9.9	92 12.2	69 9.1	10 1.3	156 20.6
地域 京阪神	1035 100.0	64 6.2	49 4.7	104 10.0	15 1.4	20 1.9	26 2.5	59 5.7	57 5.5	100 9.7	130 12.6	85 8.2	17 1.6	191 18.5
地域 中国	360 100.0	19 5.3	10 2.8	30 8.3	6 1.7	5 1.4	4 1.1	13 3.6	27 7.5	44 12.2	49 13.6	35 9.7	5 1.4	68 18.9
地域 四国	173 100.0	12 6.9	4 2.3	17 9.8	1 0.6	4 2.3	4 2.3	10 5.8	7 4.0	16 9.2	23 13.3	10 5.8	2 1.2	36 20.8
地域 九州	706 100.0	59 8.4	38 5.4	67 9.5	9 1.3	13 1.8	17 2.4	43 6.1	35 5.0	58 8.2	98 13.9	65 9.2	13 1.8	133 18.8
同居子ども学齢 妊娠中・乳幼児	836 100.0	59 7.1	49 5.9	73 8.7	21 2.5	23 2.8	21 2.5	43 5.1	57 6.8	102 12.2	85 10.2	64 7.7	10 1.2	190 22.7
同居子ども学齢 小学生	704 100.0	40 5.7	39 5.5	51 7.2	16 2.3	22 3.1	18 2.6	29 4.1	41 5.8	84 11.9	76 10.8	56 8.0	9 1.3	136 19.3
同居子ども学齢 中学生	396 100.0	20 5.1	16 4.0	31 7.8	8 2.0	10 2.5	7 1.8	35 8.8	24 6.1	41 10.4	44 11.1	27 6.8	3 0.8	76 19.2
同居子ども学齢 中学校卒業以上	1315 100.0	101 7.7	71 5.4	122 9.3	17 1.3	25 1.9	27 2.1	112 8.5	92 7.0	166 12.6	188 14.3	128 9.7	18 1.4	169 12.9
同居子ども学齢 同居していない	3739 100.0	279 7.5	200 5.3	407 10.9	39 1.0	67 1.8	91 2.4	231 6.2	187 5.0	264 7.1	450 12.0	313 8.4	66 1.8	774 20.7
食物アレルギー保有者 あなた自身(医師からの診断を受けている)	333 100.0	24 7.2	25 7.5	37 11.1	9 2.7	16 4.8	9 2.7	19 5.7	27 8.1	32 9.6	48 14.4	30 9.0	9 2.7	52 15.6
食物アレルギー保有者 あなた自身(医師からの診断を受けていない)	392 100.0	29 7.4	28 7.1	41 10.5	13 3.3	11 2.8	11 1.8	7 7.4	29 7.9	31 11.0	43 16.3	64 9.9	7 1.8	44 11.2
食物アレルギー保有者 同居の方(医師からの診断を受けている)	369 100.0	35 9.5	27 7.3	50 13.6	8 2.2	21 5.7	11 3.0	32 8.7	24 6.5	47 12.7	45 12.2	27 7.3	6 1.6	49 13.3
食物アレルギー保有者 同居の方(医師からの診断を受けていない)	265 100.0	25 9.4	14 5.3	28 10.6	6 2.3	6 2.3	5 1.9	27 10.2	19 7.2	35 13.2	37 14.0	25 9.4	2 0.8	32 12.1
食物アレルギー保有者 あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいない	5172 100.0	370 7.2	265 5.1	495 9.6	57 1.1	83 1.6	124 2.4	322 6.2	277 5.4	457 8.8	607 11.7	450 8.7	80 1.5	1056 20.4
情報収集積極度 自分から積極的に情報を収集している	576 100.0	47 8.2	50 8.7	59 10.2	24 4.2	26 4.5	26 4.5	42 7.3	61 10.6	67 11.6	80 13.9	69 12.0	6 1.0	69 12.0
情報収集積極度 気になったときに自分で情報を収集している	2757 100.0	204 7.4	148 5.4	303 11.0	35 1.3	59 2.1	62 2.2	186 6.7	189 6.9	301 10.9	386 14.0	271 9.8	45 1.6	370 13.1
情報収集積極度 自分から積極的に情報を収集しないが、メディアやSNSなどで目にするものがある	1913 100.0	157 8.2	112 5.9	208 10.9	23 1.2	29 1.5	29 2.7	51 7.6	146 7.6	95 5.0	180 9.4	164 12.5	36 8.6	310 16.2
情報収集積極度 食品の安全性に関する情報には普段接する機会がない	1124 100.0	55 4.9	36 3.2	63 5.6	4 0.4	14 1.2	22 2.0	40 3.6	21 1.9	46 4.1	72 6.4	48 4.3	13 1.2	467 41.5

### ⑧ 抗生物質、ホルモンまたはステロイドの残留物

「摂取するたびに人体に蓄積されている」が 16.5%と最も高く、次いで「人工的・人為的である」が 14.1%、「安全性を判断する材料が不十分」が 12.8%となっている。「当てはまるものはない」が 29.7%と高くなっている。

「摂取するたびに人体に蓄積されている」、「人工的・人為的である」、「安全性を判断する材料が不十分」は、男女とも年齢が上がるにつれて高くなっている。

Q5：次に挙げる食品に関する事柄について、あなたはどのようなお考えをお持ちですか。（それぞれいくつでも）：抗生物質、ホルモンまたはステロイドの残留物



【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】

		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	
		TOTAL	事件・事故 が発生し たときの被 害が大き い	事件・事故 が発生す る確率 が高い	科学的に 未知、不 確かなも のである	将来世代 にまで影 響を及ぼ す	摂取する たびに人 体に蓄積 されている	いったん 被害を受 けると回 復がむず かしい	安全性を 判断する 材料が不 十分	人工的・人 為的であ る	どのよう な被害・影 響がある のかわつ ている	どのよう に安全管 理されて いるか 知っている	どのよう にすれば 回避でき るか 知っている	食品表示 によって 消費者の 選択が確 保されて いる	国の安全 基準が科 学的な健 康影響評 価によつ て設定さ れている	
1段目 度数	2段目 積%															
性別	TOTAL	6272 100.0	490 7.8	256 4.1	518 8.3	711 11.3	1032 16.5	424 6.8	803 12.8	885 14.1	200 3.2	102 1.6	92 1.5	180 2.9	346 5.5	
	男性	3144 100.0	262 8.3	143 4.5	275 8.7	345 11.0	473 15.0	213 6.8	410 13.0	450 14.3	101 3.2	71 2.3	56 1.8	81 2.6	170 5.4	
	女性	3128 100.0	228 7.3	113 3.6	243 7.8	366 11.7	559 17.9	211 6.7	393 12.6	435 13.9	99 3.2	31 1.0	36 1.2	99 3.2	176 5.6	
年代	20-29歳	1015 100.0	67 6.6	38 3.7	70 6.9	61 6.0	93 9.2	35 3.4	63 6.2	91 9.0	32 3.2	29 2.9	27 2.7	31 3.1	50 4.9	
	30-39歳	1098 100.0	77 7.0	39 3.6	72 6.6	88 8.0	144 13.1	59 5.4	105 9.6	109 9.9	34 3.1	22 2.0	20 1.8	29 2.6	58 5.3	
	40-49歳	1484 100.0	106 7.1	47 3.2	115 7.7	170 11.5	253 17.0	101 6.8	161 10.8	193 13.0	46 3.1	27 1.8	20 1.3	30 2.0	51 3.4	
	50-59歳	1369 100.0	106 7.7	54 3.9	119 8.7	189 13.8	256 18.7	103 7.5	215 15.7	228 16.7	45 3.3	11 0.8	13 0.9	40 2.9	75 5.5	
	60-69歳	1306 100.0	134 10.3	78 6.0	142 10.9	203 15.5	286 21.9	126 9.6	259 19.8	264 20.2	43 3.3	13 1.0	12 0.9	50 3.8	112 8.6	
	性年代	男性20-29歳	514 100.0	44 8.6	28 5.4	50 9.7	43 8.4	50 9.7	20 3.9	40 7.8	56 10.9	19 3.7	25 4.9	20 3.9	18 3.5	30 5.8
	男性30-39歳	547 100.0	40 7.3	27 4.9	37 6.8	47 8.6	73 13.3	30 5.5	53 9.7	59 10.8	19 3.5	16 2.9	11 2.0	14 2.6	31 5.7	
	男性40-49歳	752 100.0	57 7.6	20 2.7	54 7.2	78 10.4	116 15.4	47 6.3	71 9.4	93 12.4	22 2.9	17 2.3	14 1.9	18 2.4	28 3.7	
	男性50-59歳	689 100.0	49 7.1	21 2.8	56 8.1	79 11.5	108 15.7	50 7.3	111 16.1	103 14.9	23 3.3	5 0.7	8 1.2	12 1.7	32 4.6	
	男性60-69歳	642 100.0	72 11.2	40 6.2	78 12.1	98 15.3	126 19.6	66 10.3	135 21.0	139 21.7	18 2.8	8 1.2	3 0.5	19 3.0	49 7.6	
	女性20-29歳	501 100.0	23 4.6	10 2.0	20 4.0	18 3.6	43 8.6	15 3.0	23 4.6	35 7.0	13 2.6	4 0.8	7 1.4	10 2.6	20 4.0	
	女性30-39歳	551 100.0	37 6.7	12 2.2	35 6.4	41 7.4	71 12.9	29 5.3	52 9.4	50 9.1	15 2.7	6 1.1	9 1.6	15 2.7	27 4.9	
	女性40-49歳	732 100.0	49 6.7	27 3.7	61 8.3	92 12.6	137 18.7	54 7.4	90 12.3	100 13.7	24 3.3	10 1.4	6 0.8	12 1.6	23 3.1	
	女性50-59歳	680 100.0	57 8.4	26 3.8	63 9.3	110 16.2	148 21.8	53 7.8	104 15.3	125 18.4	22 3.2	6 0.9	5 0.7	28 4.1	43 6.3	
	女性60-69歳	664 100.0	62 9.3	38 5.7	64 9.6	105 15.8	160 24.1	60 9.0	124 18.7	125 18.8	25 3.8	5 0.8	9 1.4	31 4.7	63 9.5	
地域	北海道	256 100.0	22 8.6	7 2.7	25 9.8	29 11.3	42 16.4	21 8.2	33 12.9	31 12.1	14 5.5	6 2.3	5 2.0	10 3.9	12 4.7	
	東北	419 100.0	36 8.6	21 5.0	42 10.0	50 11.9	61 14.6	27 6.4	56 13.4	55 13.1	18 4.3	7 1.7	5 1.2	12 2.9	28 6.7	
	関東	371 100.0	29 7.8	17 4.6	31 8.4	43 11.6	70 18.9	30 8.1	49 13.2	56 15.1	13 3.5	3 0.8	8 2.2	10 2.7	20 5.4	
	首都圏/一都三県	1898 100.0	128 6.7	64 3.4	134 7.1	235 12.4	274 14.4	128 6.7	215 11.3	287 15.1	49 2.6	37 1.9	25 1.3	55 2.9	97 5.1	
	北陸	342 100.0	32 9.4	15 4.4	25 7.3	28 8.2	67 19.6	19 5.6	50 14.6	47 13.7	6 1.8	6 1.8	8 2.3	11 3.2	21 6.1	
	東海	741 100.0	56 7.6	30 4.0	65 8.8	94 12.7	132 17.8	52 7.0	105 14.2	113 15.2	20 2.7	10 1.3	13 1.8	18 2.4	40 5.4	
	京阪神	1022 100.0	91 8.9	42 4.1	93 9.1	115 11.3	178 17.4	70 6.8	126 12.3	136 13.3	27 2.6	10 1.0	8 0.8	23 2.3	59 5.8	
	中国	358 100.0	24 6.7	13 3.6	35 9.8	34 9.5	55 15.4	25 7.0	47 13.1	61 17.0	14 3.9	8 2.2	5 1.4	14 3.9	22 6.1	
	四国	173 100.0	9 5.2	5 2.9	10 5.8	14 8.1	35 20.2	12 6.9	25 14.5	17 9.8	10 5.8	2 1.2	2 1.2	5 2.9	10 5.8	
	九州	692 100.0	63 9.1	42 6.1	58 8.4	69 10.0	118 17.1	40 5.8	97 14.0	82 11.8	29 4.2	13 1.9	13 1.9	22 3.2	37 5.3	
	同居子ども学齢	妊娠中・乳幼児	817 100.0	56 6.9	32 3.9	56 6.9	82 10.0	109 13.3	32 3.9	58 7.1	81 9.9	21 2.6	25 3.1	27 3.3	21 2.6	41 5.0
		小学生	687 100.0	53 7.7	35 5.1	50 7.3	84 12.2	115 16.7	39 5.7	68 9.9	81 11.8	21 3.1	15 2.2	12 1.7	18 2.6	23 3.3
中学生		392 100.0	27 6.9	11 2.8	29 7.4	49 12.5	66 16.8	33 8.4	47 12.0	40 10.2	15 3.8	8 2.0	6 1.5	12 3.1	16 4.1	
中学校卒業以上		1302 100.0	103 7.9	51 3.9	123 9.4	173 13.3	235 18.0	96 7.4	203 15.6	208 16.0	37 2.8	9 0.7	7 0.5	41 3.1	62 4.8	
同居している子どもはいない		3682 100.0	292 7.9	150 4.1	314 8.5	399 10.8	606 16.5	264 7.2	489 13.3	543 14.7	130 3.5	59 1.6	52 1.4	109 3.0	229 6.2	
食物アレルギー保有者		あなた自身(医師からの診断を受けている)	328 100.0	27 8.2	27 8.2	36 11.0	46 14.0	63 19.2	19 5.8	47 14.3	54 16.5	25 7.6	15 4.6	9 2.7	14 4.3	19 5.8
	あなた自身(医師からの診断を受けていない)	389 100.0	24 6.2	15 3.9	44 11.3	55 14.1	76 19.5	30 7.7	48 12.3	64 16.5	16 4.1	11 2.8	6 1.5	16 4.1	23 5.9	
	同居の方(医師からの診断を受けている)	365 100.0	40 11.0	18 4.9	36 9.9	44 12.1	59 16.2	32 8.8	53 14.5	63 17.3	11 3.0	7 1.9	5 1.4	9 2.5	20 5.5	
	同居の方(医師からの診断を受けていない)	258 100.0	25 9.7	11 4.3	24 9.3	31 12.0	52 20.2	21 8.1	42 16.3	40 15.5	6 2.3	5 1.9	2 0.8	6 2.3	11 4.3	
	あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいない	5092 100.0	389 7.6	194 3.8	392 7.7	557 10.9	814 16.0	334 6.6	634 12.5	690 13.6	146 2.9	70 1.4	72 1.4	139 2.7	280 5.5	
	情報収集積極度	自分から積極的に情報を収集している	575 100.0	84 14.6	54 9.4	70 12.2	110 19.1	113 19.7	53 9.2	81 14.1	100 17.4	41 7.1	29 5.0	22 3.8	34 5.9	41 7.1
気になったときに自分で情報を収集している		2728 100.0	230 8.4	133 4.9	259 9.5	366 13.4	525 19.2	218 8.0	386 14.1	449 16.5	100 3.7	50 1.8	45 1.6	97 3.6	166 6.1	
自分から積極的に情報を収集しないが、メディアやSNSなどで目にする可能性がある		1877 100.0	116 6.2	56 3.0	154 8.2	184 9.8	324 17.3	112 6.0	266 14.2	268 14.3	46 2.5	16 0.9	16 0.9	36 1.9	102 5.4	
食品の安全性に関する情報には普段接する機会がない		1092 100.0	60 5.5	13 1.2	35 3.2	51 4.7	70 6.4	41 3.8	70 6.4	68 6.2	13 2.1	7 0.6	9 0.8	13 1.2	37 3.4	

【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】 (続き)

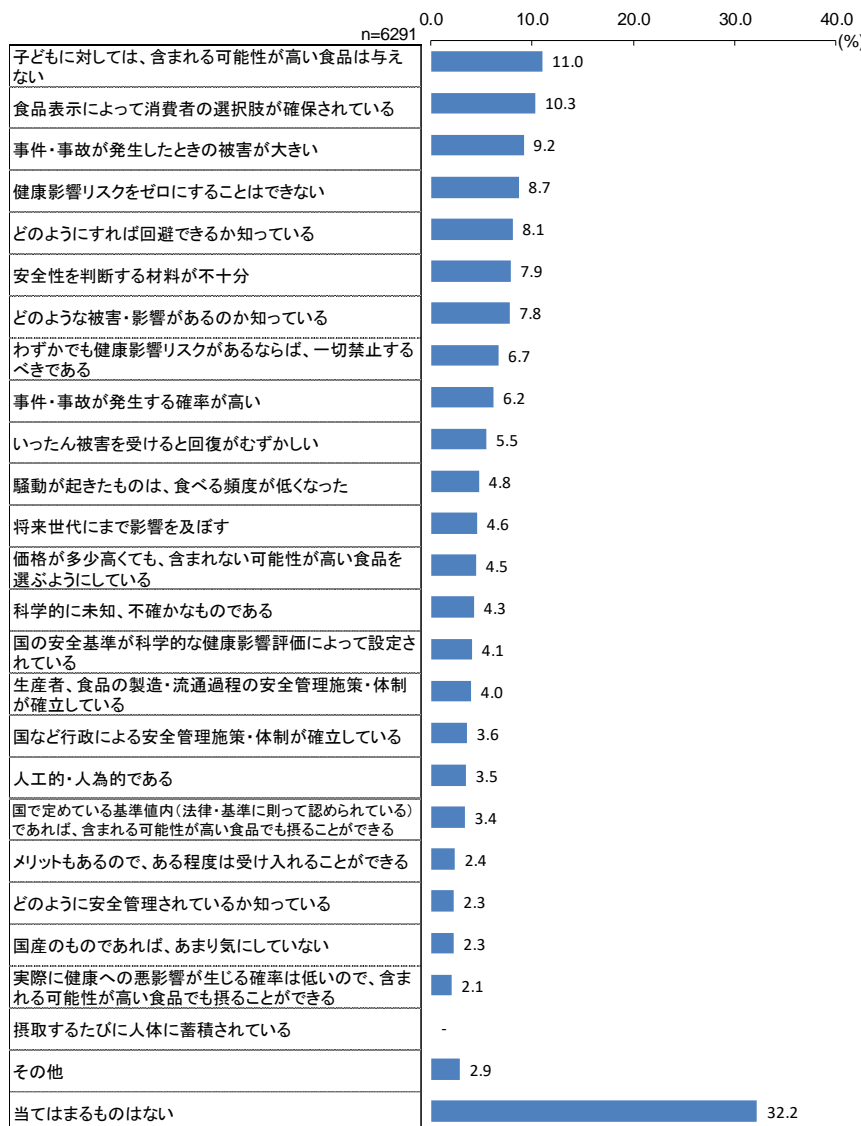
	0 TOTAL	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
		国など行政による安全管理施策・体制が確立している	生産者、食品の製造・流通過程の安全管理施策・体制が確立している	健康影響リスクをゼロにすることはできない	メリットもあるので、ある程度は受け入れることができる	実際に健康への悪影響が生じる確率は低いので、含まれる可能性が高い食品でも摂ることができる	国産のものであれば、あまり気にしていない	国で定めている基準内(法・基準に則って認められている)であれば、含まれる可能性が高い食品でも摂ることができる	価格が多少高くても、含まれない可能性が高い食品を選ぶようにしている	子どもに対しても、含まれる可能性が高い食品は与えない	わずかでも健康影響リスクがあるならば、一切禁止するべきである	騒動が起きたものは、食べる頻度が低くなった	その他	当てはまるものはない
1段目 度数	2段目 積%													
TOTAL	6272	263	222	521	200	120	185	271	315	504	618	314	159	1862
性別	100.0	4.2	3.5	8.3	3.2	1.9	2.9	4.3	5.0	8.0	9.9	5.0	2.5	29.7
男性	3144	145	124	260	106	77	105	151	145	209	270	153	75	989
女性	3128	118	98	261	94	43	80	120	170	295	348	161	84	873
年代	100.0	3.8	3.1	8.3	3.0	1.4	2.6	3.8	5.4	9.4	11.1	5.1	2.7	27.9
20-29歳	1015	33	45	59	40	23	22	48	43	56	66	33	22	466
30-39歳	1098	39	38	80	36	27	31	44	48	72	74	48	31	407
40-49歳	1098	39	38	80	36	27	31	44	48	72	74	48	31	407
50-59歳	1484	46	42	121	49	25	36	45	57	115	120	69	27	477
60-69歳	1369	44	35	128	33	19	43	61	68	112	162	69	45	305
性年代	100.0	3.2	2.6	9.3	2.4	1.4	3.1	4.5	5.0	8.2	11.8	5.0	3.3	22.3
男性20-29歳	514	23	35	34	22	18	14	32	28	28	35	19	9	209
男性30-39歳	547	23	22	42	20	18	17	25	25	33	39	25	16	201
男性40-49歳	752	27	29	70	27	15	18	23	29	49	43	31	10	274
男性50-59歳	689	21	14	54	18	11	23	34	27	42	68	31	26	190
男性60-69歳	642	51	24	60	19	15	33	37	36	57	85	47	14	115
女性20-29歳	501	10	10	25	18	5	8	16	15	28	31	14	13	257
女性30-39歳	551	16	16	38	16	9	14	19	23	39	35	23	15	206
女性40-49歳	732	19	13	51	22	10	18	22	28	66	77	38	17	203
女性50-59歳	680	23	21	74	15	8	20	27	41	70	94	38	19	115
女性60-69歳	664	50	38	73	23	11	20	36	63	92	111	48	20	92
地域	100.0	2.0	2.0	5.0	3.6	1.0	1.6	3.2	3.0	5.6	6.2	2.8	2.6	51.3
北海道	256	16	11	16	7	4	9	7	17	24	27	11	6	62
東北	419	17	15	30	17	6	9	23	21	34	37	25	10	121
関東	371	13	16	33	10	4	13	12	19	32	34	15	11	117
首都圏/一都三県	1898	82	73	160	60	41	53	82	98	142	164	95	49	586
北陸	342	12	8	28	15	9	15	20	18	22	46	14	10	94
東海	741	31	30	63	27	15	25	39	39	63	80	49	15	216
京阪神	1022	34	23	84	25	18	33	40	41	85	107	46	27	310
中国	358	10	10	29	14	9	10	15	18	33	36	16	9	106
四国	173	11	7	13	5	4	4	8	4	10	16	4	4	50
九州	692	37	29	65	20	10	14	25	40	59	71	39	18	200
同居子ども学齢	100.0	5.3	4.2	9.4	2.9	1.4	2.0	3.6	5.8	8.5	10.3	5.6	2.6	28.9
妊娠中・乳幼児	817	30	37	52	35	22	20	38	46	90	55	29	23	285
小学生	687	20	20	48	20	17	16	19	32	82	60	34	10	208
中学生	392	10	9	21	13	12	12	24	19	40	35	22	6	113
中学校卒業以上	1302	55	37	111	36	21	43	57	78	143	162	70	29	291
同居している子どもはいない	3682	163	141	324	115	68	108	158	168	209	356	188	101	1154
食物アレルギー保有者	100.0	4.4	3.8	8.8	3.1	1.8	2.9	4.3	4.6	5.7	9.7	5.1	2.7	31.3
あなた自身(医師からの診断を受けている)	328	14	19	38	13	8	9	15	26	37	37	18	9	80
あなた自身(医師からの診断を受けていない)	389	15	15	45	26	3	15	21	27	41	44	31	14	88
同居の方(医師からの診断を受けている)	365	21	13	31	13	8	9	18	24	49	36	19	9	92
同居の方(医師からの診断を受けていない)	258	17	11	30	10	5	12	16	23	35	26	11	4	58
あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいない	5092	203	170	393	148	98	150	210	232	363	491	244	127	1578
情報収集積極度	100.0	4.0	3.3	7.7	2.9	1.9	2.9	4.1	4.6	7.1	9.6	4.8	2.5	31.0
自分から積極的に情報を収集している	575	35	34	50	35	24	20	33	64	63	69	50	13	86
気になったときに自分で情報を収集している	2728	128	113	260	84	55	81	129	165	266	326	175	64	596
自分から積極的に情報を収集しないが、メディアやSNSなどで目にする可能性がある	1877	81	62	171	65	30	64	86	71	148	172	70	56	550
食品の安全性に関する情報には普段接する機会がない	1092	19	13	40	16	11	20	23	15	27	51	19	26	630
	100.0	1.7	1.2	3.7	1.5	1.0	1.8	2.1	1.4	2.5	4.7	1.7	2.4	57.7

### ⑨ アレルゲンを含む食品

「子どもに対しては、含まれる可能性が高い食品は与えない」が 11.0%と最も高く、次いで「食品表示によって消費者の選択肢が確保されている」が 10.3%、「事件・事故が発生したときの被害が大きい」が 9.2%となっている。「当てはまるものはない」が 32.2%と高くなっている。

「子どもに対しては、含まれる可能性が高い食品は与えない」、「食品表示によって消費者の選択肢が確保されている」は、女性 50～60 代で高い。

Q5：次に挙げる食品に関する事柄について、あなたはどのようなお考えをお持ちですか。（それぞれいくつでも）：アレルゲンを含む食品



※「-」の項目は、調査画面では非表示

【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】

1段目 度数 2段目 積%	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
	TOTAL	事件・事故 が発生し たときの被 害が大き い	事件・事故 が発生す る確率 が高い	科学的に 未知、不 確かなも のである	将来世代 にまで影 響を及ぼ す	摂取する たびに人 体に蓄積 されている	いったん 被害を受 けると回 復がむず かしい	安全性を 判断する 材料が不 十分	人工的・人 為的であ る	どのよう な被害・影 響がある のか知っ ている	どのよう に安全管 理されて いるのか 知ってい る	どのよう にすれば 回避でき るのか知 っている	食品表示 によって 消費者の 選択が確 保されて いる	国の安全 基準が科 学的な健 康影響評 価によっ て設定さ れている
TOTAL	6291 100.0	576 9.2	387 6.2	270 4.3	292 4.6	-	343 5.5	496 7.9	219 3.5	491 7.8	147 2.3	509 8.1	650 10.3	260 4.1
性別														
男性	3125 100.0	260 8.3	187 6.0	156 5.0	159 5.1	-	154 4.9	260 8.3	120 3.8	215 6.9	86 2.8	211 6.8	246 7.9	133 4.3
女性	3166 100.0	316 10.0	200 6.3	114 3.6	133 4.2	-	189 6.0	236 7.5	99 3.1	276 8.7	61 1.9	298 9.4	404 12.8	127 4.0
年代														
20-29歳	1024 100.0	100 9.8	83 8.1	36 3.5	43 4.2	-	40 3.9	39 3.8	20 2.0	109 10.6	54 5.3	101 9.9	98 9.6	39 3.8
30-39歳	1109 100.0	122 11.0	71 6.4	34 3.1	48 4.3	-	52 4.7	56 5.0	30 2.7	72 6.5	30 2.7	98 8.8	103 9.3	42 3.8
40-49歳	1501 100.0	129 8.6	89 5.9	45 3.0	66 4.4	-	79 5.3	98 6.5	50 3.3	102 6.8	30 2.0	122 8.1	122 8.1	57 3.8
50-59歳	1366 100.0	117 8.6	69 5.1	58 4.2	49 3.6	-	84 6.1	115 8.4	44 3.2	115 8.4	19 1.4	99 7.2	144 10.5	47 3.4
60-69歳	1291 100.0	108 8.4	75 5.8	97 7.5	86 6.7	-	88 6.8	188 14.6	75 5.8	93 7.2	14 1.1	89 6.9	183 14.2	75 5.8
性年代														
男性20-29歳	518 100.0	52 10.0	40 7.7	25 4.8	27 5.2	-	19 3.7	21 4.1	12 2.3	46 8.9	35 6.8	45 8.7	42 8.1	22 4.2
男性30-39歳	550 100.0	55 10.0	36 6.5	23 4.2	29 5.3	-	26 4.7	32 5.8	18 3.3	36 6.5	21 3.8	43 7.8	40 7.3	19 3.5
男性40-49歳	747 100.0	64 8.6	42 5.6	23 3.1	36 4.8	-	36 4.8	50 6.7	27 3.6	47 6.3	16 2.1	49 6.6	50 6.7	28 3.7
男性50-59歳	679 100.0	41 6.0	29 4.3	32 4.7	22 3.2	-	30 4.4	62 9.1	27 4.0	48 7.1	9 1.3	39 5.7	53 7.8	23 3.4
男性60-69歳	631 100.0	48 7.6	40 6.3	53 8.4	45 7.1	-	43 6.8	95 15.1	36 5.7	38 6.0	5 0.8	35 5.5	61 9.7	41 6.5
女性20-29歳	506 100.0	48 9.5	43 8.5	11 2.2	16 3.2	-	21 4.2	18 3.6	8 1.6	63 12.5	19 3.8	56 11.1	56 11.1	17 3.4
女性30-39歳	559 100.0	67 12.0	35 6.3	11 2.0	19 3.4	-	26 4.7	24 4.3	12 2.1	36 6.4	9 1.6	55 9.8	63 11.3	23 4.1
女性40-49歳	754 100.0	65 8.6	47 6.2	22 2.9	30 4.0	-	43 5.7	48 6.4	23 3.1	55 7.3	14 1.9	73 9.7	72 9.5	29 3.8
女性50-59歳	687 100.0	76 11.1	40 5.8	26 3.8	27 3.9	-	54 7.9	53 7.7	17 2.5	67 9.8	10 1.5	60 8.7	91 13.2	24 3.5
女性60-69歳	660 100.0	60 9.1	35 5.3	44 6.7	41 6.2	-	45 6.8	93 14.1	39 5.9	55 8.3	9 1.4	54 8.2	122 18.5	34 5.2
地域														
北海道	262 100.0	24 9.2	19 7.3	12 4.6	10 3.8	-	14 5.3	24 9.2	14 5.3	26 9.9	8 3.1	29 11.1	25 9.5	8 3.1
東北	419 100.0	40 9.5	25 6.0	24 5.7	17 4.1	-	19 4.5	27 6.4	12 2.9	40 9.5	10 2.4	48 11.5	55 13.1	23 5.5
関東	370 100.0	37 10.0	25 6.8	11 3.0	18 4.9	-	22 5.9	33 8.9	13 3.5	28 7.6	8 2.2	30 8.1	37 10.0	16 4.3
首都圏/一都三県	1904 100.0	170 8.9	118 6.2	63 3.3	91 4.8	-	107 5.6	141 7.4	65 3.4	134 7.0	40 2.1	154 8.1	180 9.5	77 4.0
北陸	342 100.0	35 10.2	20 5.8	24 7.0	17 5.0	-	19 5.6	33 9.6	15 4.4	30 8.8	13 3.8	21 6.1	33 9.6	12 3.5
東海	753 100.0	66 8.8	43 5.7	39 5.2	35 4.6	-	43 5.7	61 8.1	26 3.5	56 7.4	17 2.3	54 7.2	70 9.3	31 4.1
京阪神	1017 100.0	98 9.6	61 6.0	46 4.5	49 4.8	-	57 5.6	78 7.7	28 2.8	87 8.6	21 2.1	79 7.8	113 11.1	41 4.0
中国	358 100.0	27 7.5	18 5.0	15 4.2	9 2.5	-	12 3.4	34 9.5	15 4.2	28 7.8	10 2.8	31 8.7	44 12.3	11 3.1
四国	172 100.0	9 5.2	4 2.3	7 4.1	7 4.1	-	7 4.1	14 8.1	5 2.9	17 9.9	2 1.2	13 7.6	20 11.6	6 3.5
九州	694 100.0	70 10.1	54 7.8	29 4.2	39 5.6	-	43 6.2	51 7.3	26 3.7	45 6.5	18 2.6	50 7.2	73 10.5	35 5.0
同居子ども学齢														
妊娠中・乳幼児	828 100.0	75 9.1	51 6.2	35 4.2	47 5.7	-	26 3.1	34 4.1	21 2.5	56 6.8	26 3.1	83 10.0	81 9.8	38 4.6
小学生	697 100.0	56 8.0	53 7.6	31 4.4	45 6.5	-	29 4.2	30 4.3	25 3.6	46 6.6	19 2.7	64 9.2	50 7.2	23 3.3
中学生	396 100.0	40 10.1	26 6.6	18 4.5	25 6.3	-	24 6.1	22 5.6	16 4.0	26 6.6	11 2.8	26 6.6	32 8.1	18 4.5
中学校卒業以上	1301 100.0	121 9.3	78 6.0	70 5.4	60 4.6	-	85 6.5	117 9.0	48 3.7	110 8.5	16 1.2	93 7.1	140 10.8	54 4.2
同居している子どもはいない	3687 100.0	337 9.1	224 6.1	147 4.0	159 4.3	-	211 5.7	322 8.7	131 3.6	294 8.0	93 2.5	290 7.9	404 11.0	152 4.1
食物アレルギー保有者														
あなた自身(医師からの診断を受けている)	331 100.0	35 10.6	34 10.3	33 10.0	31 9.4	-	22 6.6	30 9.1	12 3.6	60 18.1	9 2.7	44 13.3	42 12.7	15 4.5
あなた自身(医師からの診断を受けていない)	391 100.0	38 9.7	33 8.4	28 7.2	25 6.4	-	26 6.6	33 8.4	15 3.8	48 12.3	17 4.3	52 13.3	48 12.3	17 4.3
同居の方(医師からの診断を受けている)	369 100.0	50 13.6	36 9.8	26 7.0	25 6.8	-	29 7.9	27 7.3	14 3.8	44 11.9	9 2.4	40 10.8	42 11.4	19 5.1
同居の方(医師からの診断を受けていない)	262 100.0	34 13.0	24 9.2	10 3.8	16 6.1	-	17 6.5	25 9.5	15 5.7	30 11.5	8 3.1	20 7.6	32 12.2	9 3.4
あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいない	5100 100.0	440 8.6	274 5.4	187 3.7	211 4.1	-	263 5.2	398 7.8	169 3.3	335 6.6	109 2.1	372 7.3	498 9.8	208 4.1
情報収集積極度														
自分から積極的に情報を収集している	575 100.0	80 13.9	55 9.6	45 7.8	62 10.8	-	46 8.0	68 11.8	35 6.1	58 10.1	20 3.5	50 8.7	55 9.6	39 6.8
気になったときに自分で情報を収集している	2736 100.0	265 9.7	202 7.4	146 5.3	146 5.3	-	179 6.5	233 8.5	61 4.3	239 8.7	78 2.9	265 9.7	296 10.8	117 4.3
自分から積極的に情報を収集しないが、メディアやSNSなどで目にする可能性がある	1883 100.0	173 9.2	103 5.5	59 3.1	63 3.3	-	91 4.8	145 7.7	45 2.4	162 8.6	36 1.9	158 8.4	242 12.9	76 4.0
食品の安全性に関する情報には普段接する機会がない	1097 100.0	58 5.3	27 2.5	20 1.8	21 1.9	-	27 2.5	50 4.6	20 1.8	32 2.9	13 1.2	36 3.3	57 5.2	28 2.6

【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】 (続き)

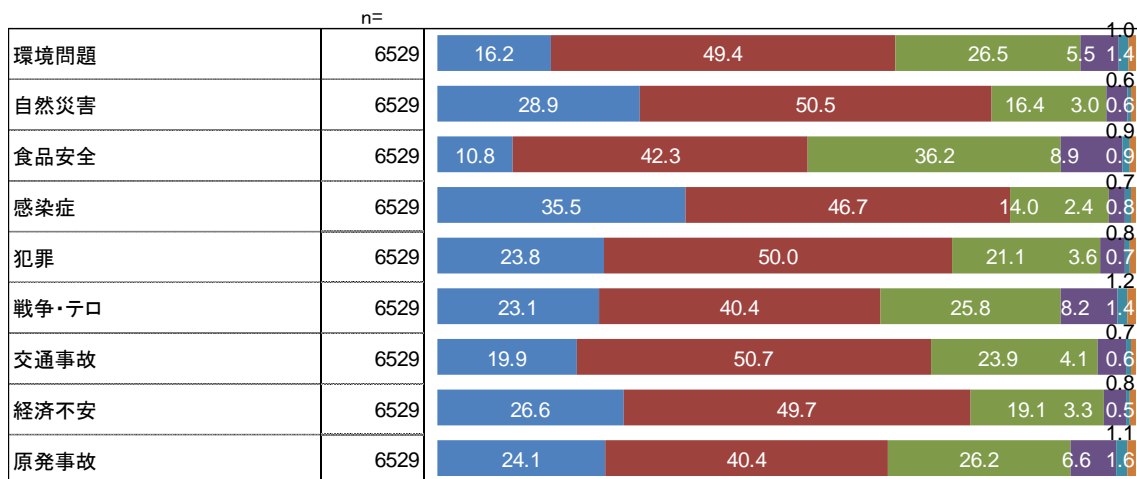
1段目 度数 2段目 積%	0	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
	TOTAL	国など行政による安全管理施策・体制が確立している	生産者、食品の製造・流通過程の安全管理施策・体制が確立している	健康影響リスクをゼロにすることはできない	メリットもある程度は受け入れることができる	実際に健康への悪影響が生じる確率は低いので、含まれる可能性が高い食品でも摂ることができる	国産のものであれば、あまり気にしていない	国で定めている基準内(法律・基準に則って認められている)であれば、含まれる可能性が高い食品でも摂ることができる	価格が多少高くても、含まれない可能性が高い食品を選ぶようにしている	子どもに対しても、含まれる可能性が高い食品は与えない	わずかでも健康影響リスクがあるならば、一切禁止するべきである	騒動が起きたものは、食べる頻度が低くなった	その他	当てはまるものはない
TOTAL	6291 100.0	224 3.6	250 4.0	545 8.7	151 2.4	130 2.1	147 2.3	214 3.4	284 4.5	690 11.0	422 6.7	300 4.8	180 2.9	2028 32.2
性別														
男性	3125 100.0	132 4.2	144 4.6	267 8.5	82 2.6	83 2.7	87 2.8	125 4.0	128 4.1	278 8.9	203 6.5	134 4.3	88 2.8	1128 36.1
女性	3166 100.0	92 2.9	106 3.3	278 8.8	69 2.2	47 1.5	60 1.9	89 2.8	156 4.9	412 13.0	219 6.9	166 5.2	92 2.9	900 28.4
年代														
20-29歳	1024 100.0	42 4.1	46 4.5	78 7.6	28 2.7	25 2.4	21 2.1	46 4.5	40 3.9	79 7.7	61 6.0	33 3.2	20 2.0	419 40.9
30-39歳	1109 100.0	29 2.6	42 3.8	95 8.6	34 3.1	24 2.2	27 2.4	27 2.4	59 5.3	109 9.8	62 5.6	47 4.2	22 2.0	401 36.2
40-49歳	1501 100.0	45 3.0	58 3.9	130 8.7	39 2.6	27 1.8	30 2.0	52 3.5	53 3.5	150 10.0	70 4.7	67 4.5	41 2.7	527 35.1
50-59歳	1366 100.0	40 2.9	41 3.0	115 8.4	17 1.2	21 1.5	28 2.0	45 3.3	49 3.6	170 12.4	95 7.0	64 4.7	59 4.3	386 28.3
60-69歳	1291 100.0	68 5.3	63 4.9	127 9.8	33 2.6	33 2.6	41 3.2	44 3.4	83 6.4	182 14.1	134 10.4	89 6.9	38 2.9	295 22.9
性年代														
男性20-29歳	518 100.0	27 5.2	31 6.0	45 8.7	14 2.7	17 3.3	12 2.3	30 5.8	22 4.2	31 6.0	33 6.4	16 3.1	8 1.5	218 42.1
男性30-39歳	550 100.0	14 2.5	24 4.4	46 8.4	18 3.3	15 2.7	19 3.5	17 3.1	34 6.2	50 9.1	34 6.2	27 4.9	11 2.0	215 39.1
男性40-49歳	747 100.0	28 3.7	34 4.6	68 9.1	23 3.1	19 2.5	18 2.4	27 3.6	23 3.1	59 7.9	37 5.0	25 3.3	19 2.5	287 38.4
男性50-59歳	679 100.0	19 2.8	21 3.1	51 7.5	10 1.5	13 1.9	12 1.8	25 3.7	19 2.8	63 9.3	42 6.2	33 4.9	34 5.0	231 34.0
男性60-69歳	631 100.0	44 7.0	34 5.4	57 9.0	17 2.7	19 3.0	26 4.1	26 4.1	30 4.8	75 11.9	57 9.0	33 5.2	16 2.5	177 28.1
女性20-29歳	506 100.0	15 3.0	15 3.0	33 6.5	14 2.8	8 1.6	9 1.8	16 3.2	18 3.6	48 9.5	28 5.5	17 3.4	12 2.4	201 39.7
女性30-39歳	559 100.0	15 2.7	18 3.2	49 8.8	16 2.9	9 1.6	8 1.4	10 1.8	25 4.5	59 10.6	28 5.0	20 3.6	11 2.0	186 33.3
女性40-49歳	754 100.0	17 2.3	24 3.2	62 8.2	16 2.1	8 1.1	12 1.6	25 3.3	30 4.0	91 12.1	33 4.4	42 5.6	22 2.9	240 31.8
女性50-59歳	687 100.0	21 3.1	20 2.9	64 9.3	7 1.0	8 1.2	16 2.3	20 2.9	30 4.4	107 15.6	53 7.7	31 4.5	25 3.6	155 22.6
女性60-69歳	660 100.0	24 3.6	29 4.4	70 10.6	16 2.4	14 2.1	15 2.3	18 2.7	53 8.0	107 16.2	77 11.7	56 8.5	22 3.3	118 17.9
地域														
北海道	262 100.0	9 3.4	11 4.2	21 8.0	6 2.3	3 1.1	5 1.9	10 3.8	10 3.8	28 10.7	11 4.2	13 5.0	4 1.5	81 30.9
東北	419 100.0	16 3.8	20 4.8	45 10.7	12 2.9	11 2.6	7 1.7	15 3.6	27 6.4	58 13.8	36 8.6	24 5.7	8 1.9	119 28.4
関東	370 100.0	18 4.9	16 4.3	34 9.2	12 3.2	10 2.7	11 3.0	9 2.4	18 4.9	49 13.2	30 8.1	18 4.9	16 4.3	114 30.8
首都圏/一都三県	1904 100.0	72 3.8	85 4.5	156 8.2	50 2.6	44 2.3	47 2.5	71 3.7	77 4.0	189 9.9	118 6.2	85 4.5	52 2.7	638 33.5
北陸	342 100.0	8 2.3	7 2.0	30 8.8	7 2.0	5 1.5	10 2.9	17 5.0	20 5.8	35 10.2	22 6.4	14 4.1	11 3.2	106 31.0
東海	753 100.0	29 3.9	31 4.1	68 9.0	18 2.4	19 2.5	23 3.1	31 4.1	30 4.0	90 12.0	48 6.4	37 4.9	19 2.5	243 32.3
京阪神	1017 100.0	33 3.2	35 3.4	88 8.7	20 2.0	21 2.1	20 2.0	28 2.8	39 3.8	107 10.5	72 7.1	37 3.6	28 2.8	339 33.3
中国	358 100.0	10 2.8	10 2.8	33 9.2	10 2.8	3 0.8	6 1.7	7 2.0	19 5.3	36 10.1	30 8.4	16 7.3	16 4.5	108 30.2
四国	172 100.0	5 2.9	5 2.9	15 8.7	3 1.7	4 2.3	3 1.7	4 2.3	9 5.2	16 9.3	3 1.7	8 4.7	3 1.7	59 34.3
九州	694 100.0	24 3.5	30 4.3	55 7.9	13 1.9	10 1.4	15 2.2	22 3.2	35 5.0	82 11.8	52 7.5	38 5.5	23 3.3	221 31.8
同居子ども学齢														
妊娠中・乳幼児	828 100.0	25 3.0	41 5.0	56 6.8	25 3.0	25 3.0	18 2.2	30 3.6	44 5.3	104 12.6	51 6.2	23 2.8	15 1.8	289 34.9
小学生	697 100.0	15 2.2	24 3.4	51 7.3	23 3.3	22 3.2	16 2.3	27 3.9	32 4.6	93 13.3	47 6.7	30 4.3	12 1.7	239 34.3
中学生	396 100.0	9 2.3	10 2.5	25 6.3	8 2.0	9 2.3	5 1.3	23 5.8	16 4.0	50 12.6	31 7.8	12 3.0	6 1.5	140 35.4
中学校卒業以上	1301 100.0	55 4.2	46 3.5	114 8.8	25 1.9	27 2.1	24 1.8	40 3.1	56 4.3	198 15.2	108 8.3	63 4.8	41 3.2	347 26.7
同居している子どもはいない	3687 100.0	131 3.6	146 4.0	339 9.2	90 2.4	71 1.9	94 2.5	123 3.3	158 4.3	316 8.6	231 6.3	189 5.1	115 3.1	1239 33.6
食物アレルギー保有者														
あなた自身(医師からの診断を受けている)	331 100.0	10 3.0	23 6.9	31 9.4	10 3.0	11 3.3	6 1.8	12 3.6	31 9.4	47 14.2	34 10.3	27 8.2	16 4.8	67 20.2
あなた自身(医師からの診断を受けていない)	391 100.0	16 4.1	20 5.1	49 12.5	16 4.1	8 2.0	10 2.6	16 4.1	29 7.4	59 15.1	30 7.7	28 7.2	13 3.3	73 18.7
同居の方(医師からの診断を受けている)	369 100.0	15 4.1	14 3.8	35 9.5	11 3.0	6 1.6	4 1.1	11 3.0	17 4.6	72 19.5	27 7.3	13 3.5	8 2.2	80 21.7
同居の方(医師からの診断を受けていない)	262 100.0	15 5.7	13 5.0	30 11.5	3 1.1	5 1.9	8 3.1	13 5.0	16 6.1	42 16.0	15 5.7	12 4.6	5 1.9	63 24.0
あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいない	5100 100.0	175 3.4	184 3.6	415 8.1	117 2.3	104 2.0	124 2.4	168 3.3	206 4.0	502 9.8	331 6.5	229 4.5	143 2.8	1773 34.8
情報収集積極度														
自分から積極的に情報を収集している	575 100.0	34 5.9	41 7.1	61 10.6	20 3.5	20 3.5	12 2.1	28 4.9	52 9.0	72 12.5	53 9.2	46 8.0	12 2.1	112 19.5
気になったときに自分で情報を収集している	2736 100.0	111 4.1	121 4.4	257 9.4	78 2.9	63 2.3	76 2.8	104 3.8	139 5.1	329 12.0	204 7.5	157 5.7	84 3.1	698 25.5
自分から積極的に情報を収集しないが、メディアやSNSなどで目にする可能性がある	1883 100.0	62 3.3	73 3.9	176 9.3	39 2.1	38 2.0	47 2.5	60 3.2	76 4.0	234 12.4	124 6.6	73 3.9	61 3.2	587 31.2
食品の安全性に関する情報には普段接する機会がない	1097 100.0	17 1.5	15 1.4	51 4.6	14 1.3	9 0.8	12 1.1	22 2.0	22 1.5	55 5.0	41 3.7	24 2.2	23 2.1	631 57.5

### (7) ハザード別不安度（食品分野及びそれ以外の分野）

「とても不安を感じる」と「不安を感じる」の合計をみると、「感染症」は82.2%、「自然災害」は79.4%と約8割となっている。「食品安全」は53.1%となっており、他分野に比べて低い。

Q6：あなたは次に挙げる事柄について、どのくらい不安を感じますか。（それぞれ1つずつ）

■とても不安を感じる ■不安を感じる ■どちらともいえない ■不安を感じない ■全く不安を感じない ■よくわからない (%)



以下に、各項目について、性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別の集計表を示す。

なお、数表中の「平均値」の算出に当たっては、以下のスコア配点を用いた。

「平均値」のスコア配点

とても不安を感じる	+2
不安を感じる	+1
どちらともいえない	0
不安を感じない	-1
全く不安を感じない	-2
よくわからない	0

# ① 環境問題

【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】

1段目 度数 2段目 横%	0	1	2	3	4	5	6	7	平均値
	TOTAL	とても不安を感じる	不安を感じる	どちらともいえない	不安を感じない	全く不安を感じない	よくわからない		
TOTAL	6529 100.0	1055 16.2	3226 49.4	1732 26.5	362 5.5	90 1.4	64 1.0	0.73	
性別 男性	3255 100.0	440 13.5	1432 44.0	1011 31.1	258 7.9	75 2.3	39 1.2	0.58	
性別 女性	3274 100.0	615 18.8	1794 54.8	721 22.0	104 3.2	15 0.5	25 0.8	0.88	
年代 20-29歳	1097 100.0	162 14.8	464 42.3	323 29.4	87 7.9	31 2.8	30 2.7	0.58	
年代 30-39歳	1158 100.0	176 15.2	540 46.6	329 28.4	77 6.6	21 1.8	15 1.3	0.67	
年代 40-49歳	1534 100.0	255 16.6	708 46.2	445 29.0	96 6.3	21 1.4	9 0.6	0.70	
年代 50-59歳	1408 100.0	227 16.1	768 54.5	338 24.0	55 3.9	13 0.9	7 0.5	0.81	
年代 60-69歳	1332 100.0	235 17.6	746 56.0	297 22.3	47 3.5	4 0.3	3 0.2	0.87	
性年代 男性20-29歳	552 100.0	78 14.1	195 35.3	185 33.5	50 9.1	24 4.3	20 3.6	0.46	
性年代 男性30-39歳	578 100.0	74 12.8	231 40.0	190 32.9	55 9.5	18 3.1	10 1.7	0.50	
性年代 男性40-49歳	766 100.0	94 12.3	317 41.4	258 33.7	76 9.9	18 2.3	3 0.4	0.51	
性年代 男性50-59歳	705 100.0	93 13.2	348 49.4	209 29.6	41 5.8	11 1.6	3 0.4	0.67	
性年代 男性60-69歳	654 100.0	101 15.4	341 52.1	169 25.8	36 5.5	4 0.6	3 0.5	0.76	
性年代 女性20-29歳	545 100.0	84 15.4	269 49.4	138 25.3	37 6.8	7 1.3	10 1.8	0.71	
性年代 女性30-39歳	580 100.0	102 17.6	309 53.3	139 24.0	22 3.8	3 0.5	5 0.9	0.84	
性年代 女性40-49歳	768 100.0	161 21.0	391 50.9	187 24.3	20 2.6	3 0.4	6 0.8	0.89	
性年代 女性50-59歳	703 100.0	134 19.1	420 59.7	129 18.3	14 2.0	2 0.3	4 0.6	0.95	
性年代 女性60-69歳	678 100.0	134 19.8	405 59.7	128 18.9	11 1.6	0 0.0	0 0.0	0.98	
地域 北海道	272 100.0	40 14.7	127 46.7	83 30.5	13 4.8	2 0.7	7 2.6	0.70	
地域 東北	432 100.0	62 14.4	231 53.5	104 24.1	25 5.8	6 1.4	4 0.9	0.74	
地域 関東	379 100.0	71 18.7	180 47.5	101 26.6	19 5.0	5 1.3	3 0.8	0.77	
地域 首都圏/一都三県	1977 100.0	320 16.2	958 48.5	521 26.4	125 6.3	32 1.6	21 1.1	0.71	
地域 北陸	359 100.0	58 16.2	181 50.4	100 27.9	14 3.9	4 1.1	2 0.6	0.77	
地域 東海	776 100.0	122 15.7	391 50.4	214 27.6	35 4.5	7 0.9	7 0.9	0.76	
地域 京阪神	1056 100.0	160 15.2	532 50.4	282 26.7	58 5.5	14 1.3	10 0.9	0.73	
地域 中国	372 100.0	71 19.1	174 46.8	99 26.6	18 4.8	7 1.9	3 0.8	0.76	
地域 四国	182 100.0	29 15.9	80 44.0	53 29.1	15 8.2	4 2.2	1 0.5	0.63	
地域 九州	724 100.0	122 16.9	372 51.4	175 24.2	40 5.5	9 1.2	6 0.8	0.77	
同居子ども学齢 妊娠中・乳幼児	853 100.0	141 16.5	396 46.4	237 27.8	64 7.5	7 0.8	8 0.9	0.70	
同居子ども学齢 小学生	715 100.0	128 17.9	347 48.5	192 26.9	37 5.2	8 1.1	3 0.4	0.77	
同居子ども学齢 中学生	401 100.0	73 18.2	187 46.6	116 28.9	20 5.0	5 1.2	0 0.0	0.76	
同居子ども学齢 中学校卒業以上	1340 100.0	236 17.6	716 53.4	316 23.6	52 3.9	17 1.3	3 0.2	0.82	
同居子ども学齢 同居している子どもはいない	3850 100.0	595 15.5	1873 48.6	1045 27.1	223 5.8	63 1.6	51 1.3	0.70	
食物アレルギー保有者 あなた自身(医師からの診断を受けている)	338 100.0	86 25.4	164 48.5	64 18.9	14 4.1	6 1.8	4 1.2	0.92	
食物アレルギー保有者 あなた自身(医師からの診断を受けていない)	402 100.0	69 17.2	207 51.5	92 22.9	25 6.2	4 1.0	5 1.2	0.78	
食物アレルギー保有者 同居の方(医師からの診断を受けている)	375 100.0	68 18.1	188 50.1	82 21.9	30 8.0	4 1.1	3 0.8	0.76	
食物アレルギー保有者 同居の方(医師からの診断を受けていない)	270 100.0	45 16.7	136 50.4	69 25.6	16 5.9	3 1.1	1 0.4	0.76	
食物アレルギー保有者 あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいない	5308 100.0	816 15.4	2617 49.3	1456 27.4	291 5.5	77 1.5	51 1.0	0.72	
情報収集積極度 自分から積極的に情報を収集している	584 100.0	199 34.1	242 41.4	103 17.6	22 3.8	9 1.5	9 1.5	1.03	
情報収集積極度 気になったときに自分で情報を収集している	2800 100.0	494 17.6	1545 55.2	597 21.3	123 4.4	22 0.8	19 0.7	0.85	
情報収集積極度 自分から積極的に情報を収集しないが、メディアやSNSなどで目にすることがある	1949 100.0	238 12.2	1011 51.9	559 28.7	116 6.0	16 0.8	9 0.5	0.69	
情報収集積極度 食品の安全性に関する情報には普段接する機会がない	1196 100.0	124 10.4	428 35.8	473 39.5	101 8.4	43 3.6	27 2.3	0.41	

## ② 自然災害

【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】

1段目 度数 2段目 横%	0 TOTAL	1	2	3	4	5	6	7	平均値
		とても不安を感じる	不安を感じる	どちらともいえない	不安を感じない	全く不安を感じない	よくわからない		
TOTAL	6529 100.0	1885 28.9	3296 50.5	1069 16.4	199 3.0	38 0.6	42 0.6	1.04	
性別 男性	3255 100.0	744 22.9	1647 50.6	658 20.2	145 4.5	35 1.1	26 0.8	0.90	
性別 女性	3274 100.0	1141 34.9	1649 50.4	411 12.6	54 1.6	3 0.1	16 0.5	1.18	
年代 20-29歳	1097 100.0	289 26.3	493 44.9	225 20.5	53 4.8	17 1.5	20 1.8	0.90	
年代 30-39歳	1158 100.0	328 28.3	556 48.0	213 18.4	45 3.9	6 0.5	10 0.9	1.00	
年代 40-49歳	1534 100.0	447 29.1	779 50.8	260 16.9	36 2.3	6 0.4	6 0.4	1.06	
年代 50-59歳	1408 100.0	422 30.0	750 53.3	187 13.3	40 2.8	4 0.3	5 0.4	1.10	
年代 60-69歳	1332 100.0	399 30.0	718 53.9	184 13.8	25 1.9	5 0.4	1 0.1	1.11	
性年代 男性20-29歳	552 100.0	120 21.7	234 42.4	134 24.3	34 6.2	17 3.1	13 2.4	0.74	
性年代 男性30-39歳	578 100.0	127 22.0	270 46.7	132 22.8	35 6.1	6 1.0	8 1.4	0.83	
性年代 男性40-49歳	766 100.0	171 22.3	399 52.1	160 20.9	28 3.7	5 0.7	3 0.4	0.92	
性年代 男性50-59歳	705 100.0	166 23.5	383 54.3	123 17.4	28 4.0	4 0.6	1 0.1	0.96	
性年代 男性60-69歳	654 100.0	160 24.5	361 55.2	109 16.7	20 3.1	3 0.5	1 0.2	1.00	
性年代 女性20-29歳	545 100.0	169 31.0	259 47.5	91 16.7	19 3.5	0 0.0	7 1.3	1.06	
性年代 女性30-39歳	580 100.0	201 34.7	286 49.3	81 14.0	10 1.7	0 0.0	2 0.3	1.17	
性年代 女性40-49歳	768 100.0	276 35.9	380 49.5	100 13.0	8 1.0	1 0.1	3 0.4	1.20	
性年代 女性50-59歳	703 100.0	256 36.4	367 52.2	64 9.1	12 1.7	0 0.0	4 0.6	1.23	
性年代 女性60-69歳	678 100.0	239 35.3	357 52.7	75 11.1	5 0.7	2 0.3	0 0.0	1.22	
地域 北海道	272 100.0	70 25.7	151 55.5	39 14.3	7 2.6	1 0.4	4 1.5	1.04	
地域 東北	432 100.0	123 28.5	223 51.6	58 13.4	22 5.1	2 0.5	4 0.9	1.03	
地域 関東	379 100.0	101 26.6	188 49.6	70 18.5	16 4.2	2 0.5	2 0.5	0.98	
地域 首都圏/一都三県	1977 100.0	532 26.9	1008 51.0	346 17.5	61 3.1	15 0.8	15 0.8	1.00	
地域 北陸	359 100.0	101 28.1	194 54.0	54 15.0	3 0.8	5 1.4	2 0.6	1.07	
地域 東海	776 100.0	238 30.7	383 49.4	129 16.6	21 2.7	3 0.4	2 0.3	1.07	
地域 京阪神	1056 100.0	302 28.6	538 50.9	177 16.8	25 2.4	7 0.7	7 0.7	1.04	
地域 中国	372 100.0	121 32.5	171 46.0	66 17.7	11 3.0	2 0.5	1 0.3	1.07	
地域 四国	182 100.0	54 29.7	93 51.1	27 14.8	7 3.8	0 0.0	1 0.5	1.07	
地域 九州	724 100.0	243 33.6	347 47.9	103 14.2	26 3.6	1 0.1	4 0.6	1.11	
同居子ども学齢 妊娠中・乳幼児	853 100.0	256 30.0	393 46.1	162 19.0	35 4.1	3 0.4	4 0.5	1.01	
同居子ども学齢 小学生	715 100.0	200 28.0	361 50.5	121 16.9	28 3.9	1 0.1	4 0.6	1.02	
同居子ども学齢 中学生	401 100.0	107 26.7	207 51.6	71 17.7	14 3.5	2 0.5	0 0.0	1.00	
同居子ども学齢 中学校卒業以上	1340 100.0	391 29.2	714 53.3	190 14.2	38 2.8	5 0.4	2 0.1	1.08	
同居子ども学齢 同居している子どもはいない	3850 100.0	1106 28.7	1933 50.2	640 16.6	108 2.8	29 0.8	34 0.9	1.03	
食物アレルギー保有者 あなた自身(医師からの診断を受けている)	338 100.0	126 37.3	158 46.7	36 10.7	14 4.1	0 0.0	4 1.2	1.17	
食物アレルギー保有者 あなた自身(医師からの診断を受けていない)	402 100.0	145 36.1	191 47.5	51 12.7	14 3.5	0 0.0	1 0.2	1.16	
食物アレルギー保有者 同居の方(医師からの診断を受けている)	375 100.0	115 30.7	180 48.0	70 18.7	8 2.1	1 0.3	1 0.3	1.07	
食物アレルギー保有者 同居の方(医師からの診断を受けていない)	270 100.0	76 28.1	149 55.2	38 14.1	6 2.2	1 0.4	0 0.0	1.09	
食物アレルギー保有者 あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいない	5308 100.0	1474 27.8	2708 51.0	893 16.8	161 3.0	36 0.7	36 0.7	1.02	
情報収集積極度 自分から積極的に情報を収集している	584 100.0	243 41.6	238 40.8	80 13.7	14 2.4	4 0.7	5 0.9	1.20	
情報収集積極度 気になったときに自分で情報を収集している	2800 100.0	887 31.7	1493 53.3	333 11.9	70 2.5	7 0.3	10 0.4	1.14	
情報収集積極度 自分から積極的に情報を収集しないが、メディアやSNSなどで目にする可能性がある	1949 100.0	514 26.4	1041 53.4	326 16.7	60 3.1	4 0.2	4 0.2	1.03	
情報収集積極度 食品の安全性に関する情報には普段接する機会がない	1196 100.0	241 20.2	524 43.8	330 27.6	55 4.6	23 1.9	23 1.9	0.76	

### ③ 食品安全

【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】

1段目 度数 2段目 横%	0	1	2	3	4	5	6	7	平均値
	TOTAL	とても不安を感じる	不安を感じる	どちらともいえない	不安を感じない	全く不安を感じない	よくわからない		
TOTAL	6529 100.0	708 10.8	2762 42.3	2366 36.2	578 8.9	58 0.9	57 0.9	0.53	
性別 男性	3255 100.0	285 8.8	1222 37.5	1305 40.1	360 11.1	48 1.5	35 1.1	0.41	
性別 女性	3274 100.0	423 12.9	1540 47.0	1061 32.4	218 6.7	10 0.3	22 0.7	0.66	
年代 20-29歳	1097 100.0	121 11.0	378 34.5	395 36.0	143 13.0	31 2.8	29 2.6	0.38	
年代 30-39歳	1158 100.0	133 11.5	460 39.7	446 38.5	94 8.1	12 1.0	13 1.1	0.53	
年代 40-49歳	1534 100.0	167 10.9	634 41.3	588 38.3	131 8.5	6 0.4	8 0.5	0.54	
年代 50-59歳	1408 100.0	141 10.0	677 48.1	485 34.4	95 6.7	6 0.4	4 0.3	0.61	
年代 60-69歳	1332 100.0	146 11.0	613 46.0	452 33.9	115 8.6	3 0.2	3 0.2	0.59	
性年代 男性20-29歳	552 100.0	57 10.3	171 31.0	207 37.5	74 13.4	25 4.5	18 3.3	0.29	
性年代 男性30-39歳	578 100.0	59 10.2	201 34.8	247 42.7	53 9.2	10 1.7	8 1.4	0.43	
性年代 男性40-49歳	766 100.0	62 8.1	271 35.4	333 43.5	91 11.9	5 0.7	4 0.5	0.38	
性年代 男性50-59歳	705 100.0	55 7.8	303 43.0	277 39.3	63 8.9	5 0.7	2 0.3	0.48	
性年代 男性60-69歳	654 100.0	52 8.0	276 42.2	241 36.9	79 12.1	3 0.5	3 0.5	0.45	
性年代 女性20-29歳	545 100.0	64 11.7	207 38.0	188 34.5	69 12.7	6 1.1	11 2.0	0.47	
性年代 女性30-39歳	580 100.0	74 12.8	259 44.7	199 34.3	41 7.1	2 0.3	5 0.9	0.62	
性年代 女性40-49歳	768 100.0	105 13.7	363 47.3	255 33.2	40 5.2	1 0.1	4 0.5	0.69	
性年代 女性50-59歳	703 100.0	86 12.2	374 53.2	208 29.6	32 4.6	1 0.1	2 0.3	0.73	
性年代 女性60-69歳	678 100.0	94 13.9	337 49.7	211 31.1	36 5.3	0 0.0	0 0.0	0.72	
地域 北海道	272 100.0	30 11.0	107 39.3	110 40.4	20 7.4	2 0.7	3 1.1	0.53	
地域 東北	432 100.0	39 9.0	190 44.0	143 33.1	51 11.8	6 1.4	3 0.7	0.47	
地域 関東	379 100.0	35 9.2	145 38.3	155 40.9	36 9.5	5 1.3	3 0.8	0.45	
地域 首都圏/一都三県	1977 100.0	206 10.4	841 42.5	706 35.7	187 9.5	20 1.0	17 0.9	0.52	
地域 北陸	359 100.0	40 11.1	153 42.6	131 36.5	29 8.1	2 0.6	4 1.1	0.56	
地域 東海	776 100.0	94 12.1	312 40.2	297 38.3	60 7.7	7 0.9	6 0.8	0.55	
地域 京阪神	1056 100.0	112 10.6	443 42.0	392 37.1	90 8.5	8 0.8	11 1.0	0.53	
地域 中国	372 100.0	33 8.9	181 48.7	126 33.9	28 7.5	2 0.5	2 0.5	0.58	
地域 四国	182 100.0	24 13.2	70 38.5	67 36.8	16 8.8	2 1.1	3 1.6	0.54	
地域 九州	724 100.0	95 13.1	320 44.2	239 33.0	61 8.4	4 0.6	5 0.7	0.61	
同居子ども学齢 妊娠中・乳幼児	853 100.0	108 12.7	349 40.9	314 36.8	70 8.2	4 0.5	8 0.9	0.57	
同居子ども学齢 小学生	715 100.0	92 12.9	317 44.3	242 33.8	61 8.5	0 0.0	3 0.4	0.62	
同居子ども学齢 中学生	401 100.0	43 10.7	169 42.1	157 39.2	31 7.7	1 0.2	0 0.0	0.55	
同居子ども学齢 中学校卒業以上	1340 100.0	144 10.7	641 47.8	447 33.4	96 7.2	7 0.5	5 0.4	0.61	
同居子ども学齢 同居している子どもはいない	3850 100.0	393 10.2	1554 40.4	1437 37.3	376 9.8	47 1.2	43 1.1	0.49	
食物アレルギー保有者 あなた自身(医師からの診断を受けている)	338 100.0	66 19.5	144 42.6	95 28.1	25 7.4	5 1.5	3 0.9	0.71	
食物アレルギー保有者 あなた自身(医師からの診断を受けていない)	402 100.0	49 12.2	181 45.0	134 33.3	35 8.7	1 0.2	2 0.5	0.60	
食物アレルギー保有者 同居の方(医師からの診断を受けている)	375 100.0	46 12.3	168 44.8	124 33.1	30 8.0	4 1.1	3 0.8	0.59	
食物アレルギー保有者 同居の方(医師からの診断を受けていない)	270 100.0	30 11.1	109 40.4	104 38.5	26 9.6	1 0.4	0 0.0	0.52	
食物アレルギー保有者 あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいない	5308 100.0	538 10.1	2237 42.1	1957 36.9	479 9.0	48 0.9	49 0.9	0.52	
情報収集積極度 自分から積極的に情報を収集している	584 100.0	172 29.5	248 42.5	121 20.7	30 5.1	7 1.2	6 1.0	0.94	
情報収集積極度 気になったときに自分で情報を収集している	2800 100.0	323 11.5	1375 49.1	873 31.2	196 7.0	15 0.5	18 0.6	0.64	
情報収集積極度 自分から積極的に情報を収集しないが、メディアやSNSなどで目にする可能性がある	1949 100.0	142 7.3	797 40.9	805 41.3	195 10.0	7 0.4	3 0.2	0.45	
情報収集積極度 食品の安全性に関する情報には普段接する機会がない	1196 100.0	71 5.9	342 28.6	567 47.4	157 13.1	29 2.4	30 2.5	0.22	

#### ④ 感染症

【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】

		0	1	2	3	4	5	6	7	
1段目 度数	2段目 横%	TOTAL	とても不安を感じる	不安を感じる	どちらともいえない	不安を感じない	全く不安を感じない	よくわからない	平均値	
TOTAL		6529	2316	3049	913	158	50	43	1.14	
		100.0	35.5	46.7	14.0	2.4	0.8	0.7		
性別	男性	3255	975	1518	574	118	41	29	1.00	
		100.0	30.0	46.6	17.6	3.6	1.3	0.9		
性別	女性	3274	1341	1531	339	40	9	14	1.27	
		100.0	41.0	46.8	10.4	1.2	0.3	0.4		
年代	20-29歳	1097	336	461	201	52	24	23	0.94	
		100.0	30.6	42.0	18.3	4.7	2.2	2.1		
	30-39歳	1158	378	544	198	21	10	7	1.09	
		100.0	32.6	47.0	17.1	1.8	0.9	0.6		
	40-49歳	1534	533	716	231	38	9	7	1.13	
		100.0	34.7	46.7	15.1	2.5	0.6	0.5		
年代	50-59歳	1408	526	681	163	30	4	4	1.20	
		100.0	37.4	48.4	11.6	2.1	0.3	0.3		
	60-69歳	1332	543	647	120	17	3	2	1.28	
		100.0	40.8	48.6	9.0	1.3	0.2	0.2		
	性年代	男性20-29歳	552	142	214	124	36	20	16	0.76
			100.0	25.7	38.8	22.5	6.5	3.6	2.9	
男性30-39歳		578	160	259	128	16	9	6	0.94	
		100.0	27.7	44.8	22.1	2.8	1.6	1.0		
男性40-49歳		766	226	347	149	31	7	6	0.98	
		100.0	29.5	45.3	19.5	4.0	0.9	0.8		
男性50-59歳		705	215	365	100	22	3	0	1.09	
		100.0	30.5	51.8	14.2	3.1	0.4	0.0		
男性60-69歳		654	232	333	73	13	2	1	1.19	
		100.0	35.5	50.9	11.2	2.0	0.3	0.2		
女性20-29歳		545	194	247	77	16	4	7	1.12	
		100.0	35.6	45.3	14.1	2.9	0.7	1.3		
地域	北海道	272	99	115	48	6	1	3	1.12	
		100.0	36.4	42.3	17.6	2.2	0.4	1.1		
	東北	432	166	204	44	12	3	3	1.20	
		100.0	38.4	47.2	10.2	2.8	0.7	0.7		
	関東	379	131	187	47	7	3	4	1.15	
		100.0	34.6	49.3	12.4	1.8	0.8	1.1		
	首都圏/一都三県	1977	666	919	300	55	23	14	1.09	
		100.0	33.7	46.5	15.2	2.8	1.2	0.7		
	北陸	359	114	190	45	4	3	3	1.14	
		100.0	31.8	52.9	12.5	1.1	0.8	0.8		
	東海	776	292	353	109	15	3	4	1.18	
		100.0	37.6	45.5	14.0	1.9	0.4	0.5		
京阪神	1056	373	486	154	28	10	5	1.12		
	100.0	35.3	46.0	14.6	2.7	0.9	0.5			
中国	372	148	157	55	9	2	1	1.18		
	100.0	39.8	42.2	14.8	2.4	0.5	0.3			
四国	182	53	95	25	7	1	1	1.05		
	100.0	29.1	52.2	13.7	3.8	0.5	0.5			
九州	724	274	343	86	15	1	5	1.21		
	100.0	37.8	47.4	11.9	2.1	0.1	0.7			
同居子ども学齢	妊娠中・乳幼児	853	292	394	139	24	2	2	1.11	
		100.0	34.2	46.2	16.3	2.8	0.2	0.2		
	小学生	715	262	344	93	13	2	1	1.19	
		100.0	36.6	48.1	13.0	1.8	0.3	0.1		
	中学生	401	133	205	55	7	1	0	1.15	
		100.0	33.2	51.1	13.7	1.7	0.2	0.0		
中学校卒業以上	1340	519	640	155	19	5	2	1.23		
	100.0	38.7	47.8	11.6	1.4	0.4	0.1			
同居している子どもはいない	3850	1326	1779	562	102	42	39	1.10		
	100.0	34.4	46.2	14.6	2.6	1.1	1.0			
食物アレルギー保有者	あなた自身(医師からの診断を受けている)	338	145	150	30	8	2	3	1.27	
		100.0	42.9	44.4	8.9	2.4	0.6	0.9		
	あなた自身(医師からの診断を受けていない)	402	169	180	44	8	0	1	1.27	
		100.0	42.0	44.8	10.9	2.0	0.0	0.2		
	同居の方(医師からの診断を受けている)	375	149	164	45	13	3	1	1.18	
		100.0	39.7	43.7	12.0	3.5	0.8	0.3		
	同居の方(医師からの診断を受けていない)	270	98	134	28	9	1	0	1.18	
		100.0	36.3	49.6	10.4	3.3	0.4	0.0		
あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいない	5308	1819	2507	778	121	45	38	1.12		
	100.0	34.3	47.2	14.7	2.3	0.8	0.7			
情報収集積極度	自分から積極的に情報を収集している	584	281	207	67	15	8	6	1.26	
		100.0	48.1	35.4	11.5	2.6	1.4	1.0		
	気になったときに自分で情報を収集している	2800	1069	1382	270	55	10	14	1.23	
		100.0	38.2	49.4	9.6	2.0	0.4	0.5		
	自分から積極的に情報を収集しないが、メディアやSNSなどで目にする可能性がある	1949	670	954	271	44	9	1	1.15	
	100.0	34.4	48.9	13.9	2.3	0.5	0.1			
食品の安全性に関する情報には普段接する機会がない	1196	296	506	305	44	23	22	0.84		
	100.0	24.7	42.3	25.5	3.7	1.9	1.8			

⑤ 犯罪

【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】

		0	1	2	3	4	5	6	7	
1段目 度数	2段目 横%	TOTAL	とても不安を感じる	不安を感じる	どちらともいえない	不安を感じない	全く不安を感じない	よくわからない	平均値	
TOTAL		6529	1556	3265	1376	237	45	50	0.93	
		100.0	23.8	50.0	21.1	3.6	0.7	0.8		
性別	男性	3255	614	1588	809	177	39	28	0.79	
		100.0	18.9	48.8	24.9	5.4	1.2	0.9		
性別	女性	3274	942	1677	567	60	6	22	1.07	
		100.0	28.8	51.2	17.3	1.8	0.2	0.7		
年代	20-29歳	1097	272	479	240	59	25	22	0.83	
		100.0	24.8	43.7	21.9	5.4	2.3	2.0		
	30-39歳	1158	303	538	247	52	7	11	0.93	
		100.0	26.2	46.5	21.3	4.5	0.6	0.9		
	40-49歳	1534	368	761	344	46	7	8	0.94	
		100.0	24.0	49.6	22.4	3.0	0.5	0.5		
年代	50-59歳	1408	311	775	278	39	2	3	0.96	
		100.0	22.1	55.0	19.7	2.8	0.1	0.2		
	60-69歳	1332	302	712	267	41	4	6	0.95	
		100.0	22.7	53.5	20.0	3.1	0.3	0.5		
	性別	男性20-29歳	552	109	217	144	45	22	15	0.63
			100.0	19.7	39.3	26.1	8.2	4.0	2.7	
性別	男性30-39歳	578	121	264	145	36	5	7	0.80	
		100.0	20.9	45.7	25.1	6.2	0.9	1.2		
性別	男性40-49歳	766	147	356	217	36	6	4	0.79	
		100.0	19.2	46.5	28.3	4.7	0.8	0.5		
性別	男性50-59歳	705	116	404	152	31	2	0	0.85	
		100.0	16.5	57.3	21.6	4.4	0.3	0.0		
性別	男性60-69歳	654	121	347	151	29	4	2	0.84	
		100.0	18.5	53.1	23.1	4.4	0.6	0.3		
性別	女性20-29歳	545	163	262	96	14	3	7	1.04	
		100.0	29.9	48.1	17.6	2.6	0.6	1.3		
	女性30-39歳	580	182	274	102	16	2	4	1.07	
		100.0	31.4	47.2	17.6	2.8	0.3	0.7		
	女性40-49歳	768	221	405	127	10	1	4	1.09	
		100.0	28.8	52.7	16.5	1.3	0.1	0.5		
性別	女性50-59歳	703	195	371	126	8	0	3	1.07	
		100.0	27.7	52.8	17.9	1.1	0.0	0.4		
性別	女性60-69歳	678	181	365	116	12	0	4	1.05	
		100.0	26.7	53.8	17.1	1.8	0.0	0.6		
地域	北海道	272	54	142	61	9	2	4	0.87	
		100.0	19.9	52.2	22.4	3.3	0.7	1.5		
	東北	432	103	211	86	26	1	5	0.90	
		100.0	23.8	48.8	19.9	6.0	0.2	1.2		
	関東	379	83	188	87	16	3	2	0.88	
		100.0	21.9	49.6	23.0	4.2	0.8	0.5		
	首都圏/一都三県	1977	445	998	427	75	17	15	0.90	
		100.0	22.5	50.5	21.6	3.8	0.9	0.8		
	北陸	359	72	191	76	15	1	4	0.89	
		100.0	20.1	53.2	21.2	4.2	0.3	1.1		
	東海	776	203	389	158	19	3	4	0.99	
		100.0	26.2	50.1	20.4	2.4	0.4	0.5		
	京阪神	1056	262	521	224	35	10	4	0.94	
		100.0	24.8	49.3	21.2	3.3	0.9	0.4		
中国	372	88	179	81	14	5	5	0.89		
	100.0	23.7	48.1	21.8	3.8	1.3	1.3			
四国	182	38	96	40	5	2	1	0.90		
		100.0	20.9	52.7	22.0	2.7	1.1	0.5		
	九州	724	208	350	136	23	1	6	1.02	
	100.0	28.7	48.3	18.8	3.2	0.1	0.8			
同居子ども学齢	妊娠中・乳幼児	853	238	396	174	39	3	3	0.97	
		100.0	27.9	46.4	20.4	4.6	0.4	0.4		
	小学生	715	186	367	124	29	4	5	0.98	
		100.0	26.0	51.3	17.3	4.1	0.6	0.7		
	中学生	401	81	229	71	15	2	3	0.93	
		100.0	20.2	57.1	17.7	3.7	0.5	0.7		
中学校卒業以上	1340	320	726	254	35	3	2	0.99		
	100.0	23.9	54.2	19.0	2.6	0.2	0.1			
同居している子どもはいない	3850	872	1884	869	147	37	41	0.88		
	100.0	22.6	48.9	22.6	3.8	1.0	1.1			
食物アレルギー保有者	あなた自身(医師からの診断を受けている)	338	106	156	56	15	1	4	1.04	
		100.0	31.4	46.2	16.6	4.4	0.3	1.2		
	あなた自身(医師からの診断を受けていない)	402	112	207	64	17	0	2	1.03	
		100.0	27.9	51.5	15.9	4.2	0.0	0.5		
	同居の方(医師からの診断を受けている)	375	96	194	70	12	2	1	0.99	
		100.0	25.6	51.7	18.7	3.2	0.5	0.3		
同居の方(医師からの診断を受けていない)	270	65	147	51	7	0	0	1.00		
	100.0	24.1	54.4	18.9	2.6	0.0	0.0			
あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいない	5308	1227	2639	1164	193	42	43	0.91		
	100.0	23.1	49.7	21.9	3.6	0.8	0.8			
情報収集積極度	自分から積極的に情報を収集している	584	210	242	101	19	5	7	1.08	
		100.0	36.0	41.4	17.3	3.3	0.9	1.2		
	気になったときに自分で情報を収集している	2800	712	1516	460	90	8	14	1.01	
		100.0	25.4	54.1	16.4	3.2	0.3	0.5		
自分から積極的に情報を収集しないが、メディアやSNSなどで目にする	1949	401	1016	450	67	9	6	0.89		
	100.0	20.6	52.1	23.1	3.4	0.5	0.3			
食品の安全性に関する情報には普段接する機会がない	1196	233	491	365	61	23	23	0.71		
	100.0	19.5	41.1	30.5	5.1	1.9	1.9			

⑥ 戦争・テロ

【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】

1段目 度数 2段目 横%	0 TOTAL	1	2	3	4	5	6	7	7 平均値
		とても不安を感じる	不安を感じる	どちらともいえない	不安を感じない	全く不安を感じない	よくわからない		
TOTAL	6529 100.0	1507 23.1	2637 40.4	1685 25.8	533 8.2	91 1.4	76 1.2	0.76	
性別 男性	3255 100.0	628 19.3	1275 39.2	925 28.4	325 10.0	67 2.1	35 1.1	0.64	
性別 女性	3274 100.0	879 26.8	1362 41.6	760 23.2	208 6.4	24 0.7	41 1.3	0.87	
年代 20-29歳	1097 100.0	282 25.7	356 32.5	282 25.7	113 10.3	33 3.0	31 2.8	0.68	
年代 30-39歳	1158 100.0	258 22.3	442 38.2	318 27.5	101 8.7	21 1.8	18 1.6	0.70	
年代 40-49歳	1534 100.0	316 20.6	632 41.2	423 27.6	135 8.8	14 0.9	14 0.9	0.72	
年代 50-59歳	1408 100.0	308 21.9	625 44.4	344 24.4	109 7.7	14 1.0	8 0.6	0.78	
年代 60-69歳	1332 100.0	343 25.8	582 43.7	318 23.9	75 5.6	9 0.7	5 0.4	0.88	
性年代 男性20-29歳	552 100.0	116 21.0	178 32.2	155 28.1	59 10.7	27 4.9	17 3.1	0.54	
性年代 男性30-39歳	578 100.0	100 17.3	209 36.2	185 32.0	62 10.7	13 2.2	9 1.6	0.56	
性年代 男性40-49歳	766 100.0	135 17.6	294 38.4	235 30.7	87 11.4	11 1.4	4 0.5	0.59	
性年代 男性50-59歳	705 100.0	136 19.3	299 42.4	191 27.1	67 9.5	10 1.4	2 0.3	0.69	
性年代 男性60-69歳	654 100.0	141 21.6	295 45.1	159 24.3	50 7.6	6 0.9	3 0.5	0.79	
性年代 女性20-29歳	545 100.0	166 30.5	178 32.7	127 23.3	54 9.9	6 1.1	14 2.6	0.81	
性年代 女性30-39歳	580 100.0	158 27.2	233 40.2	133 22.9	39 6.7	8 1.4	9 1.6	0.85	
性年代 女性40-49歳	768 100.0	181 23.6	338 44.0	188 24.5	48 6.3	3 0.4	10 1.3	0.84	
性年代 女性50-59歳	703 100.0	172 24.5	326 46.4	153 21.8	42 6.0	4 0.6	6 0.9	0.88	
性年代 女性60-69歳	678 100.0	202 29.8	287 42.3	159 23.5	25 3.7	3 0.4	2 0.3	0.97	
地域 北海道	272 100.0	62 22.8	113 41.5	70 25.7	18 6.6	3 1.1	6 2.2	0.78	
地域 東北	432 100.0	109 25.2	172 39.8	99 22.9	41 9.5	7 1.6	4 0.9	0.78	
地域 関東	379 100.0	88 23.2	159 42.0	94 24.8	29 7.7	5 1.3	4 1.1	0.78	
地域 首都圏/一都三県	1977 100.0	405 20.5	773 39.1	561 28.4	172 8.7	39 2.0	27 1.4	0.67	
地域 北陸	359 100.0	74 20.6	151 42.1	96 26.7	31 8.6	3 0.8	4 1.1	0.73	
地域 東海	776 100.0	179 23.1	321 41.4	203 26.2	58 7.5	9 1.2	6 0.8	0.78	
地域 京阪神	1056 100.0	245 23.2	441 41.8	264 25.0	85 8.0	12 1.1	9 0.9	0.78	
地域 中国	372 100.0	95 25.5	137 36.8	105 28.2	24 6.5	5 1.3	6 1.6	0.79	
地域 四国	182 100.0	48 26.4	71 39.0	42 23.1	14 7.7	2 1.1	5 2.7	0.82	
地域 九州	724 100.0	202 27.9	299 41.3	151 20.9	61 8.4	6 0.8	5 0.7	0.87	
同居子ども学齢 妊娠中・乳幼児	853 100.0	210 24.6	330 38.7	206 24.2	87 10.2	9 1.1	11 1.3	0.76	
同居子ども学齢 小学生	715 100.0	165 23.1	282 39.4	186 26.0	69 9.7	9 1.3	4 0.6	0.73	
同居子ども学齢 中学生	401 100.0	87 21.7	173 43.1	98 24.4	41 10.2	1 0.2	1 0.2	0.76	
同居子ども学齢 中学校卒業以上	1340 100.0	328 24.5	574 42.8	325 24.3	93 6.9	14 1.0	6 0.4	0.83	
同居子ども学齢 同居している子どもはいない	3850 100.0	857 22.3	1537 39.9	1025 26.6	313 8.1	62 1.6	56 1.5	0.73	
食物アレルギー保有者 あなた自身(医師からの診断を受けている)	338 100.0	106 31.4	133 39.3	64 18.9	25 7.4	4 1.2	6 1.8	0.92	
食物アレルギー保有者 あなた自身(医師からの診断を受けていない)	402 100.0	126 31.3	168 41.8	76 18.9	28 7.0	2 0.5	2 0.5	0.97	
食物アレルギー保有者 同居の方(医師からの診断を受けている)	375 100.0	91 24.3	171 45.6	77 20.5	26 6.9	7 1.9	3 0.8	0.83	
食物アレルギー保有者 同居の方(医師からの診断を受けていない)	270 100.0	62 23.0	109 40.4	64 23.7	30 11.1	2 0.7	3 1.1	0.74	
食物アレルギー保有者 あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいない	5308 100.0	1170 22.0	2124 40.0	1434 27.0	439 8.3	77 1.5	64 1.2	0.73	
情報収集積極度 自分から積極的に情報を収集している	584 100.0	211 36.1	216 37.0	111 19.0	30 5.1	8 1.4	8 1.4	1.01	
情報収集積極度 気になったときに自分で情報を収集している	2800 100.0	680 24.3	1241 44.3	628 22.4	196 7.0	28 1.0	27 1.0	0.84	
情報収集積極度 自分から積極的に情報を収集しないが、メディアやSNSなどで目にするがある	1949 100.0	400 20.5	803 41.2	547 28.1	173 8.9	17 0.9	9 0.5	0.72	
情報収集積極度 食品の安全性に関する情報には普段接する機会がない	1196 100.0	216 18.1	377 31.5	399 33.4	134 11.2	38 3.2	32 2.7	0.50	

⑦ 交通事故

【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】

		0	1	2	3	4	5	6	7	
		TOTAL	とても不安を感じる	不安を感じる	どちらともいえない	不安を感じない	全く不安を感じない	よくわからない	平均値	
1段目 度数	2段目 構%									
TOTAL		6529	1302	3311	1560	270	42	44	0.85	
		100.0	19.9	50.7	23.9	4.1	0.6	0.7		
性別	男性	3255	550	1588	862	192	36	27	0.74	
		100.0	16.9	48.8	26.5	5.9	1.1	0.8		
性別	女性	3274	752	1723	698	78	6	17	0.96	
		100.0	23.0	52.6	21.3	2.4	0.2	0.5		
年代	20-29歳	1097	264	486	244	60	22	21	0.83	
		100.0	24.1	44.3	22.2	5.5	2.0	1.9		
	30-39歳	1158	254	582	251	49	10	12	0.88	
		100.0	21.9	50.3	21.7	4.2	0.9	1.0		
	40-49歳	1534	300	756	395	69	6	8	0.83	
		100.0	19.6	49.3	25.7	4.5	0.4	0.5		
年代	50-59歳	1408	247	764	345	49	2	1	0.86	
		100.0	17.5	54.3	24.5	3.5	0.1	0.1		
	60-69歳	1332	237	723	325	43	2	2	0.86	
		100.0	17.8	54.3	24.4	3.2	0.2	0.2		
	年代	男性20-29歳	552	117	213	147	44	18	13	0.66
			100.0	21.2	38.6	26.6	8.0	3.3	2.4	
男性30-39歳		578	106	269	152	32	10	9	0.74	
		100.0	18.3	46.5	26.3	5.5	1.7	1.6		
男性40-49歳		766	117	370	217	53	5	4	0.71	
		100.0	15.3	48.3	28.3	6.9	0.7	0.5		
年代	男性50-59歳	705	105	388	175	36	1	0	0.79	
		100.0	14.9	55.0	24.8	5.1	0.1	0.0		
	男性60-69歳	654	105	348	171	27	2	1	0.81	
		100.0	16.1	53.2	26.1	4.1	0.3	0.2		
	女性20-29歳	545	147	273	97	16	4	8	1.00	
		100.0	27.0	50.1	17.8	2.9	0.7	1.5		
年代	女性30-39歳	580	148	313	99	17	0	3	1.02	
		100.0	25.5	54.0	17.1	2.9	0.0	0.5		
	女性40-49歳	768	183	386	178	16	1	4	0.96	
		100.0	23.8	50.3	23.2	2.1	0.1	0.5		
	女性50-59歳	703	142	376	170	13	1	1	0.92	
		100.0	20.2	53.5	24.2	1.8	0.1	0.1		
年代	女性60-69歳	678	132	375	154	16	0	1	0.92	
		100.0	19.5	55.3	22.7	2.4	0.0	0.1		
	地域	北海道	272	54	143	59	12	0	4	0.88
			100.0	19.9	52.6	21.7	4.4	0.0	1.5	
	地域	東北	432	101	213	93	19	2	4	0.91
			100.0	23.4	49.3	21.5	4.4	0.5	0.9	
地域	関東	379	68	199	92	16	2	2	0.83	
		100.0	17.9	52.5	24.3	4.2	0.5	0.5		
地域	首都圏/一都三県	1977	321	1007	519	99	18	13	0.77	
		100.0	16.2	50.9	26.3	5.0	0.9	0.7		
地域	北陸	359	75	192	78	10	2	2	0.91	
		100.0	20.9	53.5	21.7	2.8	0.6	0.6		
地域	東海	776	186	389	173	21	5	2	0.94	
		100.0	24.0	50.1	22.3	2.7	0.6	0.3		
地域	京阪神	1056	218	528	246	50	7	7	0.85	
		100.0	20.6	50.0	23.3	4.7	0.7	0.7		
地域	中国	372	74	194	87	11	2	4	0.88	
		100.0	19.9	52.2	23.4	3.0	0.5	1.1		
地域	四国	182	34	94	47	4	2	1	0.85	
		100.0	18.7	51.6	25.8	2.2	1.1	0.5		
地域	九州	724	171	352	166	28	2	5	0.91	
		100.0	23.6	48.6	22.9	3.9	0.3	0.7		
同居子ども学齢	妊娠中・乳幼児	853	218	426	163	39	4	3	0.96	
		100.0	25.6	49.9	19.1	4.6	0.5	0.4		
	小学生	715	160	382	145	25	1	2	0.94	
		100.0	22.4	53.4	20.3	3.5	0.1	0.3		
	中学生	401	73	203	107	17	1	0	0.82	
		100.0	18.2	50.6	26.7	4.2	0.2	0.0		
同居子ども学齢	中学校卒業以上	1340	262	741	293	39	4	1	0.91	
		100.0	19.6	55.3	21.9	2.9	0.3	0.1		
	同居している子どもはいない	3850	716	1894	993	174	34	39	0.80	
		100.0	18.6	49.2	25.8	4.5	0.9	1.0		
	食物アレルギー保有者	あなた自身(医師からの診断を受けている)	338	97	155	68	14	1	3	0.99
			100.0	28.7	45.9	20.1	4.1	0.3	0.9	
食物アレルギー保有者	あなた自身(医師からの診断を受けていない)	402	87	225	75	11	2	2	0.96	
		100.0	21.6	56.0	18.7	2.7	0.5	0.5		
食物アレルギー保有者	同居の方(医師からの診断を受けている)	375	81	201	76	15	1	1	0.92	
		100.0	21.6	53.6	20.3	4.0	0.3	0.3		
食物アレルギー保有者	同居の方(医師からの診断を受けていない)	270	51	147	62	9	1	0	0.88	
		100.0	18.9	54.4	23.0	3.3	0.4	0.0		
食物アレルギー保有者	あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいない	5308	1029	2673	1304	227	37	38	0.83	
		100.0	19.4	50.4	24.6	4.3	0.7	0.7		
情報収集積極度	自分から積極的に情報を収集している	584	192	250	115	17	5	5	1.04	
		100.0	32.9	42.8	19.7	2.9	0.9	0.9		
	気になったときに自分で情報を収集している	2800	564	1534	579	102	8	13	0.91	
		100.0	20.1	54.8	20.7	3.6	0.3	0.5		
情報収集積極度	自分から積極的に情報を収集しないが、メディアやSNSなどで目にするがある	1949	333	1014	511	84	4	3	0.81	
		100.0	17.1	52.0	26.2	4.3	0.2	0.2		
情報収集積極度	食品の安全性に関する情報には普段接する機会がない	1196	213	513	355	67	25	23	0.69	
		100.0	17.8	42.9	29.7	5.6	2.1	1.9		

⑧ 経済不安

【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】

1段目 度数 2段目 横%	TOTAL	0	1	2	3	4	5	6	7	平均値
		とても不安を感じる	不安を感じる	どちらともいえない	不安を感じない	全く不安を感じない	よくわからない			
TOTAL	6529	1734	3244	1246	215	35	55	0.98		
性別	100.0	26.6	49.7	19.1	3.3	0.5	0.8			
男性	3255	763	1579	707	138	32	36	0.89		
女性	3274	971	1665	539	77	3	19	1.08		
年代	100.0	29.7	50.9	16.5	2.4	0.1	0.6			
20-29歳	1097	284	472	238	59	17	27	0.86		
30-39歳	1158	330	544	222	46	5	11	0.99		
40-49歳	1534	450	726	302	46	4	6	1.02		
50-59歳	1408	392	746	236	22	6	6	1.06		
60-69歳	1332	278	756	248	42	3	5	0.95		
性年代	100.0	20.9	56.8	18.6	3.2	0.2	0.4			
男性20-29歳	552	138	208	140	34	15	17	0.76		
男性30-39歳	578	140	270	127	27	5	9	0.89		
男性40-49歳	766	211	348	167	33	3	4	0.95		
男性50-59歳	705	169	372	141	14	6	3	0.97		
男性60-69歳	654	105	381	132	30	3	3	0.85		
女性20-29歳	545	146	264	98	25	2	10	0.97		
女性30-39歳	580	190	274	95	19	0	2	1.09		
女性40-49歳	768	239	378	135	13	1	2	1.10		
女性50-59歳	703	223	374	95	8	0	3	1.16		
女性60-69歳	678	173	375	116	12	0	2	1.05		
地域	100.0	25.5	55.3	17.1	1.8	0.0	0.3			
北海道	272	83	123	53	6	2	5	1.03		
東北	432	121	212	74	15	5	5	0.99		
関東	379	105	176	80	15	1	2	0.97		
首都圏/一都三県	1977	501	963	416	67	13	17	0.95		
北陸	359	102	190	61	4	1	1	1.08		
東海	776	201	421	130	17	2	5	1.03		
京阪神	1056	279	510	212	36	7	12	0.96		
中国	372	96	186	75	14	0	1	0.98		
四国	182	47	98	23	10	1	3	0.99		
九州	724	199	365	122	31	3	4	1.00		
同居子ども学齢	100.0	27.5	50.4	16.9	4.3	0.4	0.6			
妊娠中・乳幼児	853	235	392	178	41	3	4	0.96		
小学生	715	205	334	146	26	1	3	1.00		
中学生	401	98	216	75	11	1	0	1.00		
中学校卒業以上	1340	349	728	222	27	9	5	1.03		
同居している子どもはいない	3850	1024	1871	754	133	23	45	0.97		
食物アレルギー保有者	100.0	26.6	48.6	19.6	3.5	0.6	1.2			
あなた自身(医師からの診断を受けている)	338	131	148	46	8	2	3	1.18		
あなた自身(医師からの診断を受けていない)	402	108	210	66	16	1	1	1.01		
同居の方(医師からの診断を受けている)	375	105	188	68	11	1	2	1.03		
同居の方(医師からの診断を受けていない)	270	76	143	40	9	2	0	1.04		
あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいない	5308	1370	2634	1049	176	30	49	0.97		
自分から積極的に情報を収集している	584	226	232	100	19	5	2	1.12		
気になったときに自分で情報を収集している	2800	778	1481	434	85	6	16	1.05		
自分から積極的に情報を収集しないが、メディアやSNSなどで目にする可能性がある	1949	461	1026	389	63	4	6	0.96		
食品の安全性に関する情報には普段接する機会がない	1196	269	505	323	48	20	31	0.80		
情報収集積極度	100.0	22.5	42.2	27.0	4.0	1.7	2.6			

⑨ 原発事故

【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】

1段目 度数 2段目 横%	0	1	2	3	4	5	6	7
	TOTAL	とても不安を感じる	不安を感じる	どちらともいえない	不安を感じない	全く不安を感じない	よくわからない	平均値
TOTAL	6529 100.0	1574 24.1	2640 40.4	1711 26.2	428 6.6	103 1.6	73 1.1	0.79
性別 男性	3255 100.0	710 21.8	1223 37.6	921 28.3	281 8.6	86 2.6	34 1.0	0.67
性別 女性	3274 100.0	864 26.4	1417 43.3	790 24.1	147 4.5	17 0.5	39 1.2	0.91
年代 20-29歳	1097 100.0	211 19.2	378 34.5	340 31.0	98 8.9	40 3.6	30 2.7	0.57
年代 30-39歳	1158 100.0	228 19.7	473 40.8	339 29.3	77 6.6	22 1.9	19 1.6	0.70
年代 40-49歳	1534 100.0	323 21.1	657 42.8	415 27.1	107 7.0	19 1.2	13 0.8	0.75
年代 50-59歳	1408 100.0	362 25.7	585 41.5	353 25.1	85 6.0	14 1.0	9 0.6	0.85
年代 60-69歳	1332 100.0	450 33.8	547 41.1	264 19.8	61 4.6	8 0.6	2 0.2	1.03
性年代 男性20-29歳	552 100.0	101 18.3	172 31.2	181 32.8	48 8.7	33 6.0	17 3.1	0.47
性年代 男性30-39歳	578 100.0	87 15.1	233 40.3	175 30.3	55 9.5	19 3.3	9 1.6	0.54
性年代 男性40-49歳	766 100.0	146 19.1	297 38.8	227 29.6	76 9.9	15 2.0	5 0.7	0.63
性年代 男性50-59歳	705 100.0	176 25.0	263 37.3	192 27.2	60 8.5	12 1.7	2 0.3	0.75
性年代 男性60-69歳	654 100.0	200 30.6	258 39.4	146 22.3	42 6.4	7 1.1	1 0.2	0.92
性年代 女性20-29歳	545 100.0	110 20.2	206 37.8	159 29.2	50 9.2	7 1.3	13 2.4	0.66
性年代 女性30-39歳	580 100.0	141 24.3	240 41.4	164 28.3	22 3.8	3 0.5	10 1.7	0.85
性年代 女性40-49歳	768 100.0	177 23.0	360 46.9	188 24.5	31 4.0	4 0.5	8 1.0	0.88
性年代 女性50-59歳	703 100.0	186 26.5	322 45.8	161 22.9	25 3.6	2 0.3	7 1.0	0.95
性年代 女性60-69歳	678 100.0	250 36.9	289 42.6	118 17.4	19 2.8	1 0.1	1 0.1	1.13
地域 北海道	272 100.0	78 28.7	100 36.8	68 25.0	15 5.5	5 1.8	6 2.2	0.85
地域 東北	432 100.0	114 26.4	177 41.0	93 21.5	37 8.6	6 1.4	5 1.2	0.82
地域 関東	379 100.0	92 24.3	162 42.7	94 24.8	21 5.5	7 1.8	3 0.8	0.82
地域 首都圏/一都三県	1977 100.0	427 21.6	819 41.4	533 27.0	136 6.9	37 1.9	25 1.3	0.74
地域 北陸	359 100.0	91 25.3	158 44.0	84 23.4	21 5.8	2 0.6	3 0.8	0.88
地域 東海	776 100.0	195 25.1	313 40.3	207 26.7	44 5.7	11 1.4	6 0.8	0.82
地域 京阪神	1056 100.0	258 24.4	403 38.2	297 28.1	70 6.6	17 1.6	11 1.0	0.77
地域 中国	372 100.0	80 21.5	147 39.5	113 30.4	19 5.1	7 1.9	6 1.6	0.74
地域 四国	182 100.0	52 28.6	63 34.6	47 25.8	15 8.2	1 0.5	4 2.2	0.82
地域 九州	724 100.0	187 25.8	298 41.2	175 24.2	50 6.9	10 1.4	4 0.6	0.83
同居子ども学齢 妊娠中・乳幼児	853 100.0	171 20.0	355 41.6	234 27.4	70 8.2	12 1.4	11 1.3	0.71
同居子ども学齢 小学生	715 100.0	170 23.8	307 42.9	174 24.3	49 6.9	11 1.5	4 0.6	0.81
同居子ども学齢 中学生	401 100.0	84 20.9	180 44.9	101 25.2	33 8.2	3 0.7	0 0.0	0.77
同居子ども学齢 中学校卒業以上	1340 100.0	374 27.9	569 42.5	296 22.1	79 5.9	15 1.1	7 0.5	0.90
同居子ども学齢 同居している子どもはいない	3850 100.0	916 23.8	1496 38.9	1064 27.6	248 6.4	73 1.9	53 1.4	0.76
食物アレルギー保有者 あなた自身(医師からの診断を受けている)	338 100.0	105 31.1	134 39.6	72 21.3	19 5.6	2 0.6	6 1.8	0.95
食物アレルギー保有者 あなた自身(医師からの診断を受けていない)	402 100.0	118 29.4	171 42.5	90 22.4	19 4.7	1 0.2	3 0.7	0.96
食物アレルギー保有者 同居の方(医師からの診断を受けている)	375 100.0	99 26.4	157 41.9	84 22.4	26 6.9	6 1.6	3 0.8	0.85
食物アレルギー保有者 同居の方(医師からの診断を受けていない)	270 100.0	67 24.8	112 41.5	73 27.0	14 5.2	3 1.1	1 0.4	0.84
食物アレルギー保有者 あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいない	5308 100.0	1228 23.1	2142 40.4	1428 26.9	358 6.7	91 1.7	61 1.1	0.76
情報収集積極度 自分から積極的に情報を収集している	584 100.0	222 38.0	214 36.6	103 17.6	27 4.6	11 1.9	7 1.2	1.04
情報収集積極度 気になったときに自分で情報を収集している	2800 100.0	756 27.0	1235 44.1	614 21.9	147 5.3	25 0.9	23 0.8	0.91
情報収集積極度 自分から積極的に情報を収集しないが、メディアやSNSなどで目にする事がある	1949 100.0	407 20.9	802 41.1	575 29.5	136 7.0	23 1.2	6 0.3	0.74
情報収集積極度 食品の安全性に関する情報には普段接する機会がない	1196 100.0	189 15.8	389 32.5	419 35.0	118 9.9	44 3.7	37 3.1	0.47

## (8) 毎日のように利用しているメディア・サービス

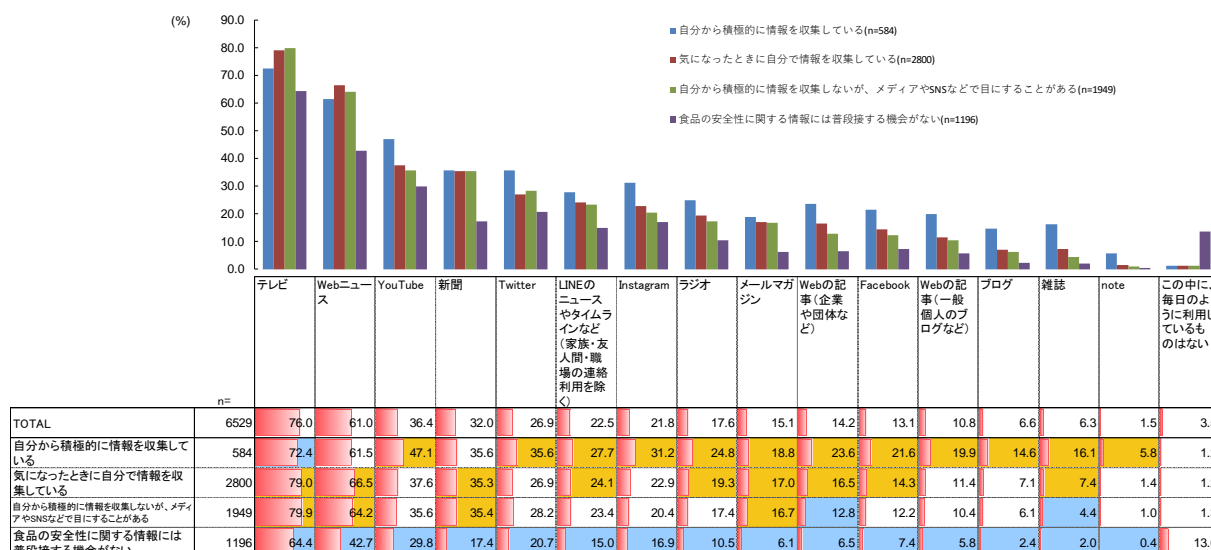
全体では、「テレビ」76.0%、「Web ニュース」61.0%、「YouTube」36.4%、「新聞」32.0%と続く。

「テレビ」、「Web ニュース」、「新聞」は、男女とも年齢が上がるにつれて高くなってきている。「YouTube」は若年層ほど高い。

情報収集積極度別にみると、「テレビ」、「Web ニュース」及び「新聞」等は、「気になったときに自分で情報を収集している」、「自分から積極的に情報を収集しないが、メディアや SNS などを目にすることがある」で高い。「自分から積極的に情報収集している」者は、「YouTube」、「Twitter」、「Instagram」等多くの項目で高く、幅広い情報源から情報収集している。

Q7：次のようなメディア・サービスのうち、毎日のように利用されているものをすべてお選びください。(いくつでも)

【情報収集積極度別】(Q8 あなたは、食品の安全性について、日頃積極的に情報を収集していますか。)



以下に、性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8情報収集積極度別の集計表を示す。

【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】

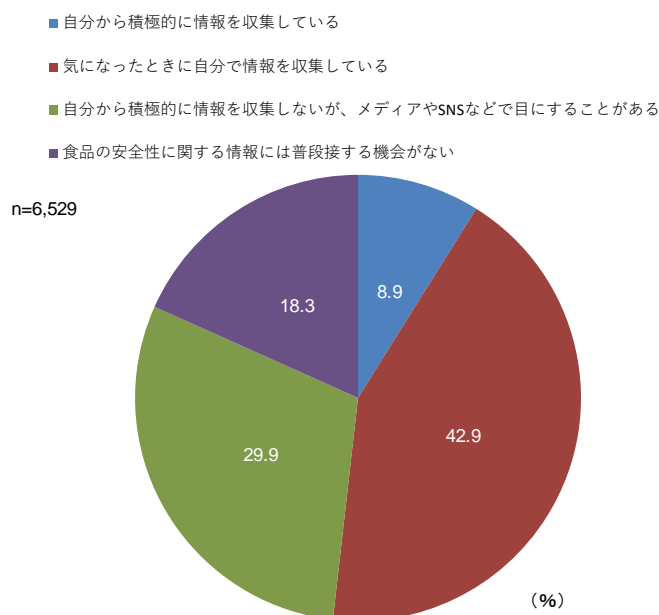
1項目 2項目	0 TOTAL	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
		テレビ	ラジオ	新聞	雑誌	Webニュース	Webの記事(一般個人ブログなど)	Webの記事(企業や団体など)	LINEのニュースやタイムラインなど(家族・友人間・職場の連絡利用を除く)	Twitter	Instagram	Facebook	YouTube	note	ブログ	メールマガジン	この中に、毎日のように利用しているものはない
TOTAL	6529	4962	1149	2092	411	3985	706	929	1472	1757	1423	854	2377	98	432	985	229
男性	3255	2371	690	1121	235	2049	408	532	535	845	557	486	1353	66	197	474	137
女性	3274	2591	459	971	176	1936	298	397	937	912	866	368	1024	32	235	511	92
20-29歳	1097	621	103	148	64	446	111	128	331	626	514	133	662	32	62	76	75
30-39歳	1158	796	180	172	71	663	164	154	287	362	341	179	512	35	83	105	72
40-49歳	1534	1180	243	431	90	1009	189	241	332	358	271	208	467	12	112	212	44
50-59歳	1408	1161	304	569	96	952	139	220	306	283	195	191	400	16	98	289	24
60-69歳	1332	1204	319	772	90	915	103	186	214	128	102	143	336	3	77	303	14
男性20-29歳	552	300	23.9	58.0	6.8	68.7	7.7	14.0	16.1	9.6	7.7	10.7	25.2	0.2	5.8	22.7	1.1
男性30-39歳	552	289	7.1	96	4.1	235	70	77	125	275	181	73	374	21	36	40	47
男性40-49歳	578	374	114	105	46	341	105	88	109	174	117	92	288	24	40	50	41
男性50-59歳	766	564	158	238	52	515	100	134	112	189	109	115	287	9	47	103	24
男性60-69歳	705	559	173	282	45	492	74	122	101	142	99	123	214	12	40	129	17
女性20-29歳	545	332	32	52	23	211	41	51	206	351	333	60	288	11	26	36	28
女性30-39歳	580	422	66	67	25	322	59	66	178	188	224	87	224	11	43	55	31
女性40-49歳	768	616	85	193	38	494	89	107	220	169	162	93	180	3	65	109	20
女性50-59歳	703	602	131	287	51	460	65	98	207	141	96	68	186	4	58	160	7
女性60-69歳	678	619	145	372	39	449	44	75	126	63	51	60	146	3	43	151	6
北海道	272	215	50	109	11	152	27	38	55	79	53	33	105	3	9	35	10
東北	432	340	107	157	26	279	46	60	101	120	81	49	170	5	38	71	15
関東	379	281	68	123	25	232	37	56	85	89	76	31	139	3	32	62	13
首都圏/一部三県	1977	1457	329	538	142	1241	239	308	435	581	441	270	699	33	140	304	77
北陸	359	283	75	144	26	209	47	50	81	88	75	46	124	4	21	65	11
東海	776	589	152	277	49	463	74	119	226	212	178	98	316	13	60	123	28
京阪神	1056	796	141	327	53	652	115	145	247	274	235	149	373	14	70	151	38
中国	372	289	70	129	26	225	32	41	89	102	98	56	135	10	19	58	8
四国	182	143	21	56	12	105	19	20	38	44	34	24	67	1	11	21	5
九州	724	569	136	232	41	427	70	92	169	168	152	98	249	12	32	95	24
妊娠中・乳幼児	853	598	124	124	60	472	114	120	211	215	272	149	300	25	55	79	42
小学生	100.0	70.1	14.5	14.5	7.0	55.3	13.4	14.1	24.7	25.2	31.9	17.5	35.2	2.9	6.4	9.3	4.9
中学生	401	315	88	139	20	262	40	61	117	78	72	60	103	6	33	64	6
中学校卒業以上	1340	1130	276	605	73	907	107	184	322	213	177	159	332	8	82	222	16
同居している子どもはいない	3850	2860	654	1215	249	2294	430	550	806	1222	885	480	1602	52	256	620	157
あなた自身(医師からの診断を受けている)	338	247	66	102	34	199	44	61	83	107	91	47	130	19	31	48	5
あなた自身(医師からの診断を受けていない)	402	287	73	112	35	236	47	58	94	115	89	51	156	11	42	59	7
同居の方(医師からの診断を受けている)	375	278	59	122	32	230	43	57	100	106	88	57	136	11	27	49	7
同居の方(医師からの診断を受けていない)	270	200	54	79	21	168	29	45	65	64	56	39	102	6	20	40	3
あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいな	5308	4065	933	1736	311	3254	564	740	1176	1417	1138	690	1917	61	332	818	209
自分から積極的に情報を収集している	584	423	145	208	94	359	116	138	162	208	182	126	275	34	85	110	7
気づかずに自分に自分で情報を収集している	2800	2211	539	987	207	1863	319	463	675	752	641	401	1052	39	200	476	33
自分から積極的に情報を収集しないが、メディアやSNSなどで目にするところがある	1949	1558	340	689	86	1252	202	250	456	550	398	238	693	20	118	326	26
食品の安全性に関する情報には普段接する機会がない	1196	770	125	208	24	511	69	78	179	247	202	89	357	5	29	73	163

### (9) 食品安全に関する積極的な情報収集

「気になったときに自分で情報を収集している」が 42.9%と最も高く、次いで「自分から積極的に情報を収集しないが、メディアや SNS などで見ることがある」が 29.9%となっている。

「気になったときに自分で情報を収集している」は女性 40～50 代で高く、「自分から積極的に情報を収集しないが、メディアや SNS などで見ることがある」は女性 50～60 代で高い。「自分から積極的に情報を収集している」は男性 20～30 代で高い。

Q8：あなたは、食品の安全性について、日頃積極的に情報を収集していますか。



以下に、性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別の集計表を示す。

【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】

		0	1	2	3	4
		TOTAL	自分から積極的に情報を収集している	気になったときに自分で情報を収集している	自分から積極的に情報を収集しないが、メディアやSNSなどで目にすることがある	食品の安全性に関する情報には普段接する機会がない
1段目	度数					
2段目	横%					
	TOTAL	6529	584	2800	1949	1196
		100.0	8.9	42.9	29.9	18.3
性別	男性	3255	332	1316	923	684
		100.0	10.2	40.4	28.4	21.0
性別	女性	3274	252	1484	1026	512
		100.0	7.7	45.3	31.3	15.6
年代	20-29歳	1097	112	406	291	288
		100.0	10.2	37.0	26.5	26.3
	30-39歳	1158	126	491	301	240
		100.0	10.9	42.4	26.0	20.7
	40-49歳	1534	137	663	446	288
		100.0	8.9	43.2	29.1	18.8
年代	50-59歳	1408	92	643	449	224
		100.0	6.5	45.7	31.9	15.9
	60-69歳	1332	117	597	462	156
		100.0	8.8	44.8	34.7	11.7
	男性20-29歳	552	70	201	126	155
		100.0	12.7	36.4	22.8	28.1
性年代	男性30-39歳	578	75	222	145	136
		100.0	13.0	38.4	25.1	23.5
	男性40-49歳	766	80	288	234	164
		100.0	10.4	37.6	30.5	21.4
	男性50-59歳	705	45	304	215	141
		100.0	6.4	43.1	30.5	20.0
性年代	男性60-69歳	654	62	301	203	88
		100.0	9.5	46.0	31.0	13.5
	女性20-29歳	545	42	205	165	133
		100.0	7.7	37.6	30.3	24.4
	女性30-39歳	580	51	269	156	104
		100.0	8.8	46.4	26.9	17.9
性年代	女性40-49歳	768	57	375	212	124
		100.0	7.4	48.8	27.6	16.1
	女性50-59歳	703	47	339	234	83
		100.0	6.7	48.2	33.3	11.8
	女性60-69歳	678	55	296	259	68
		100.0	8.1	43.7	38.2	10.0
地域	北海道	272	19	106	81	66
		100.0	7.0	39.0	29.8	24.3
	東北	432	34	180	140	78
		100.0	7.9	41.7	32.4	18.1
	関東	379	38	187	94	60
		100.0	10.0	49.3	24.8	15.8
	首都圏/一都三県	1977	175	869	569	364
		100.0	8.9	44.0	28.8	18.4
	北陸	359	35	137	111	76
		100.0	9.7	38.2	30.9	21.2
	東海	776	63	315	240	158
		100.0	8.1	40.6	30.9	20.4
京阪神	1056	103	446	340	167	
	100.0	9.8	42.2	32.2	15.8	
中国	372	36	155	115	66	
	100.0	9.7	41.7	30.9	17.7	
四国	182	11	81	57	33	
	100.0	6.0	44.5	31.3	18.1	
九州	724	70	324	202	128	
	100.0	9.7	44.8	27.9	17.7	
同居子ども学齢	妊娠中・乳幼児	853	95	381	226	151
		100.0	11.1	44.7	26.5	17.7
	小学生	715	86	303	199	127
		100.0	12.0	42.4	27.8	17.8
	中学生	401	46	159	118	78
		100.0	11.5	39.7	29.4	19.5
中学校卒業以上	1340	106	617	415	202	
	100.0	7.9	46.0	31.0	15.1	
同居している子どもはいない	3850	333	1589	1181	747	
	100.0	8.6	41.3	30.7	19.4	
食物アレルギー保有者	あなた自身(医師からの診断を受けている)	338	62	163	69	44
		100.0	18.3	48.2	20.4	13.0
	あなた自身(医師からの診断を受けていない)	402	34	201	123	44
		100.0	8.5	50.0	30.6	10.9
	同居の方(医師からの診断を受けている)	375	39	175	105	56
		100.0	10.4	46.7	28.0	14.9
同居の方(医師からの診断を受けていない)	270	19	128	92	31	
	100.0	7.0	47.4	34.1	11.5	
あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいない	5308	455	2214	1606	1033	
	100.0	8.6	41.7	30.3	19.5	
情報収集積極度	自分から積極的に情報を収集している	584	584	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	気になったときに自分で情報を収集している	2800	0	2800	0	0
		100.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	自分から積極的に情報を収集しないが、メディアやSNSなどで目にする可能性がある	1949	0	0	1949	0
		100.0	0.0	0.0	100.0	0.0
食品の安全性に関する情報には普段接する機会がない	1196	0	0	0	1196	
	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	

## (10) 食品安全に関する情報源

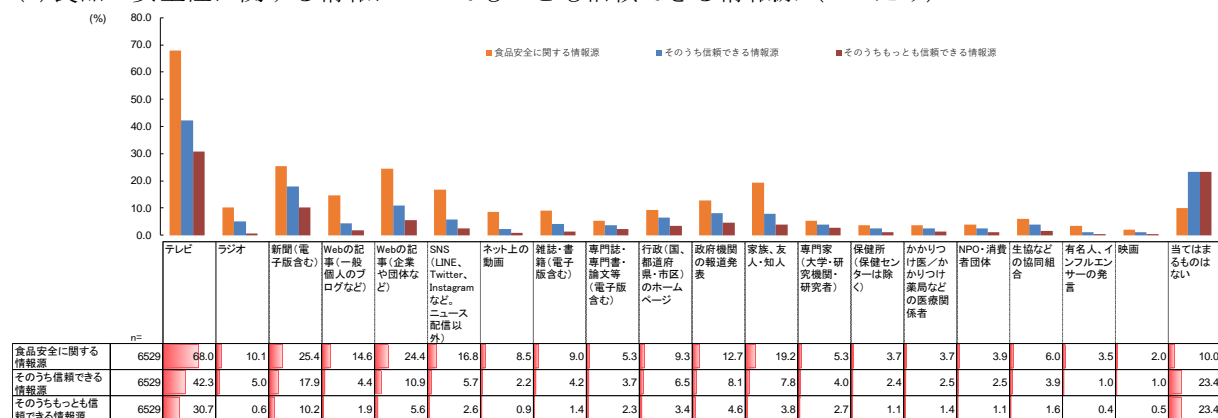
食品安全に関する情報源としては、「テレビ」が68.0%と最も高く、次いで「新聞(電子版含む)」が25.4%、「Webの記事(企業や団体など)」が24.4%となっている。

そのうち、信頼できる情報源、もっとも信頼できる情報源についても、「テレビ」、「新聞」等が挙げられている。

信頼できる情報源について、「当てはまるものはない」との回答は23.4%となっている。

Q9：食品の安全性について情報を得る場合、(1)～(3)について情報源を選んでください。

- (1) 食品の安全性に関する情報を得る情報源(いくつでも)
- (2) 食品の安全性に関する情報について信頼できる情報源(いくつでも)
- (3) 食品の安全性に関する情報についてもっとも信頼できる情報源(1つだけ)



以下に、各項目について、情報収集積極度別クロス集計結果を示す。また、性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別の集計表を示す。

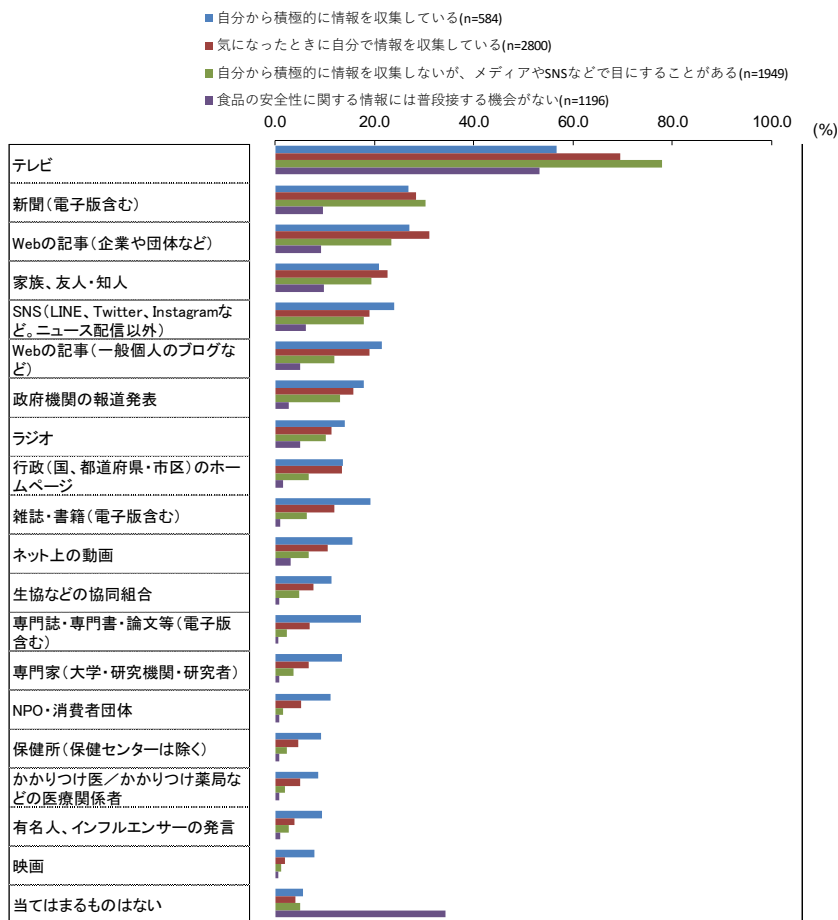
### ① 食品の安全性に関する情報を得る情報源

情報収集積極度別では、「テレビ」、「新聞」は、「気になったときに自分で情報を収集している」、「自分から積極的に情報を収集しないが、メディアや SNS などで目にする可能性がある」で高い。

性年代別でみると、「テレビ」、「新聞」は、男女とも年齢が上がるにつれて高くなっており、特に「新聞」は 20～30 代が約 1 割となっている一方、「50-59 歳」が約 3 割、「60-69 歳」が約 5 割となっている。「Web の記事（企業や団体など）」は「男性 50-59 歳」で高い。「家族、友人・知人」は女性の全年代で 2 割以上となっている。

#### (1) 食品の安全性に関する情報を得る情報源（いくつでも）

【情報収集度別】（Q8 あなたは、食品の安全性について、日頃積極的に情報を収集していますか。）



【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
1項目 度数	TOTAL	テレビ	ラジオ	新聞(電子版含む)	Webの記事(一般個人ブログなど)	Webの記事(企業や団体など)	SNS(LINE, Twitter, Instagramなど、ニュース配信以外)	ネット上の動画	雑誌・書籍(電子版含む)	専門誌・専門書・論文等(電子版含む)	行政(国、県、道庁、市区町村)のホームページ	政府機関の報告書	医療・学術・学術団体・研究者	専門家・大企業・学術機関・研究者	保健所(保健センターは除く)	かかりつけ医/かかりつけ薬局などの医療関係者	NPO・消費者団体	生活協同組合	著名人・インフルエンサーの発言	映画	当てはまらない	
TOTAL	6529	4437	659	1660	954	1593	1097	555	586	347	608	832	1253	346	241	239	256	389	230	133	654	
性別																						
男性	3255	2085	395	867	507	832	479	320	278	202	314	418	450	168	131	99	123	119	115	83	394	
女性	3274	2352	264	793	447	761	618	235	308	145	294	414	803	178	110	140	133	270	115	50	260	
年代																						
20-29歳	1097	578	53	99	146	220	325	102	64	56	65	93	198	63	41	36	41	39	63	51	214	
30-39歳	1158	739	96	113	219	288	246	123	85	60	85	111	234	59	41	43	37	65	51	34	156	
40-49歳	1534	1030	141	346	244	378	212	108	138	77	124	161	298	64	53	47	52	56	59	17	144	
50-59歳	1408	686	177	442	206	396	193	91	143	84	152	192	257	82	47	58	54	94	39	19	91	
60-69歳	1132	1064	192	660	139	311	115	111	156	70	182	275	266	78	59	55	74	136	18	12	49	
70-79歳	1000	79.8	14.4	49.5	10.4	23.3	8.6	8.3	11.7	5.3	13.7	20.6	20.0	5.9	4.4	4.1	5.6	10.2	1.4	0.9	3.7	
性年代																						
男性20-29歳	552	260	38	67	78	112	141	60	36	41	37	51	83	41	25	21	25	29	29	37	128	
男性30-39歳	578	349	56	65	115	150	119	80	42	31	39	56	86	29	15	20	22	27	21	30	111	
男性40-49歳	766	492	84	175	135	194	93	71	59	40	60	78	113	27	28	17	26	16	33	11	90	
男性50-59歳	705	476	108	228	106	220	121	93	77	52	78	102	148	35	37	22	34	21	43	14	117	
男性60-69歳	654	508	109	333	73	156	54	58	85	47	105	140	86	39	33	27	35	36	9	3	27	
女性20-29歳	545	318	15	32	68	108	184	42	28	15	28	42	115	22	16	15	20	14	34	14	86	
女性30-39歳	591	390	48	106	106	139	129	43	43	29	46	56	146	30	18	28	17	43	24	11	90	
女性40-49歳	768	572	6.9	83	17.9	23.8	22.1	7.4	7.4	5.0	7.9	9.5	25.5	5.2	3.1	4.8	2.9	7.4	4.1	2.2	11.4	
女性50-59歳	703	520	7.7	7.4	22.3	14.2	24.0	16.5	7.4	10.3	4.8	8.3	10.8	24.1	4.8	3.3	3.9	3.1	5.1	3.4	0.8	
女性60-69歳	678	556	83	327	66	155	61	53	71	23	77	135	180	39	26	28	39	100	9	9	32	
地域																						
北海道	272	197	30	75	42	58	39	22	24	11	27	40	42	13	5	6	14	17	3	3	29	
東北	432	299	68	125	68	114	65	45	43	25	49	62	80	28	26	20	19	31	19	11	39	
関東	379	262	41	111	53	104	64	45	44	26	37	47	83	25	16	14	13	35	6	4	33	
中部(一部三県)	1000	69.1	10.8	29.3	14.0	27.4	16.9	11.9	11.6	6.9	9.8	12.4	21.9	6.6	4.2	3.7	3.4	9.2	1.6	1.1	8.7	
北陸	359	254	46	109	50	75	61	31	24	16	26	35	74	20	12	10	11	23	17	5	29	
東海	776	522	92	230	104	194	134	77	74	34	69	98	142	37	25	29	31	38	26	21	87	
近畿	1056	718	79	275	156	254	192	78	100	63	87	127	214	62	38	35	49	74	36	22	107	
中国	372	260	38	96	47	73	68	24	30	21	33	51	79	11	9	14	15	21	12	9	34	
四国	182	125	12	43	26	43	20	15	8	9	23	25	28	9	6	4	12	5	4	7	15	
九州	724	507	88	182	98	169	108	64	55	32	65	116	161	29	27	32	26	38	26	11	67	
同居子ども学齢																						
妊婦中・乳幼児	853	552	66	97	149	207	156	71	56	45	75	85	179	53	39	41	34	58	46	28	89	
小学生	715	482	81	158	124	176	117	53	54	45	54	77	145	34	33	34	33	45	29	20	71	
中学生	401	264	46	91	56	78	62	28	33	23	37	42	78	19	20	18	20	24	14	6	37	
中学校卒業以上	1340	991	158	456	151	327	165	86	123	73	134	195	289	71	53	52	53	119	33	8	70	
同居していない子どもはいない	3850	2561	378	985	572	949	689	356	363	202	361	504	702	207	127	124	148	183	134	80	452	
食物アレルギー保有者																						
あなた自身(医師からの診断を受けている)	339	214	40	80	59	93	70	46	34	31	40	52	89	35	28	35	28	27	17	29	27	
あなた自身(医師からの診断を受けていない)	402	251	43	96	72	111	87	40	44	26	44	55	87	29	16	13	26	31	29	14	25	
同居の方(医師からの診断を受けている)	375	243	36	108	59	102	79	42	36	27	50	58	94	24	23	29	30	39	18	9	25	
同居の方(医師からの診断を受けていない)	270	174	34	84	40	74	49	31	26	18	27	40	74	25	10	15	9	27	9	6	17	
あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいない	5308	3650	524	1362	755	1267	852	423	422	258	471	664	974	249	181	163	178	281	171	84	569	
自分から積極的に情報を収集している	584	332	82	157	128	158	140	91	112	101	80	104	122	78	54	51	65	66	55	47	33	
収集積極度																						
自分から積極的に情報を収集しない、メディアの告知などで目にすることがある	1949	1520	201	590	232	456	347	130	125	47	132	255	378	72	46	39	53	93	52	23	91	
食品の安全性に関する情報には普段接する機会がない	1196	638	60	115	61	110	74	37	12	7	20	34	117	9	10	9	10	11	13	7	410	

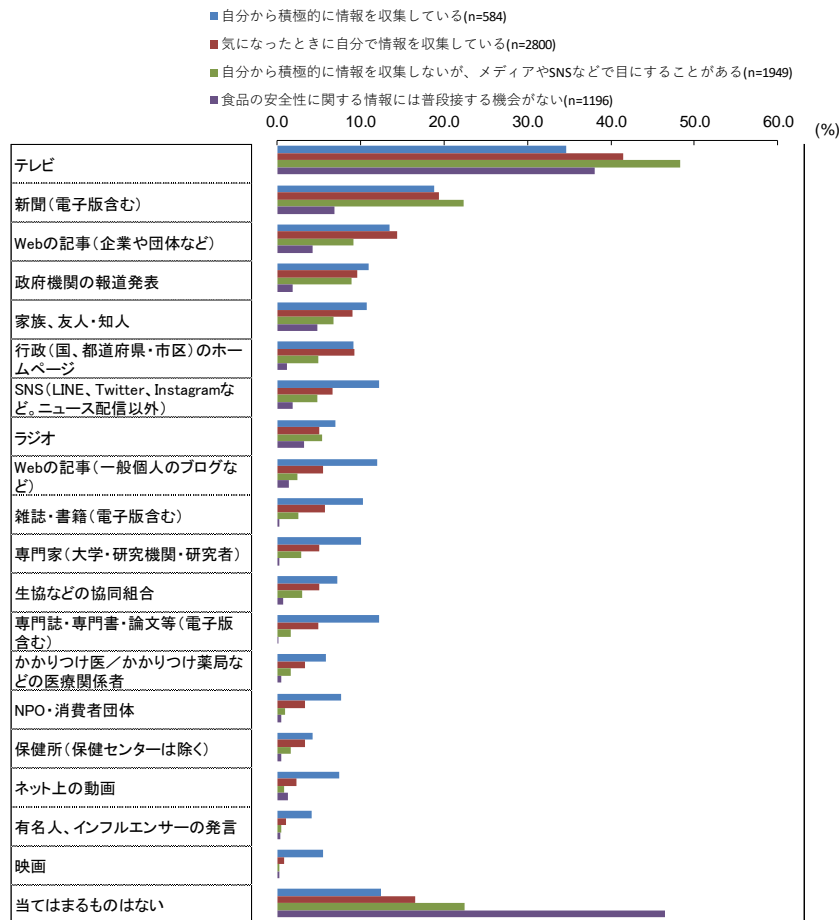
## ② 食品の安全性に関する情報について信頼できる情報源

情報収集積極度別では、「テレビ」は、「自分から積極的に情報を収集しないが、メディアやSNSなどで目にする可能性がある」で高い。

性年代別でみると、「テレビ」は、「男性60-69歳」、「女性40-49歳」、「女性60-69歳」で高くなっている。「新聞」は、男女とも年齢が上がるにつれて高くなっており、20~30代が6%台となっている一方、「50-59歳」が約2割、「60-69歳」が約4割となっている。

### (2) 食品の安全性に関する情報について信頼できる情報源（いくつでも）

【情報収集度別】（Q8 あなたは、食品の安全性について、日頃積極的に情報を収集していますか。）



【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】

1 項目 2 項目	3 項目																					
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
TOTAL	テレビ	ラジオ	新聞(電子版含む)	Webの記事(一般個人のプロログなど)	Webの記事(企業や団体など)	SNS(LINE, Twitter, Instagramなど、ニュース配信以外)	ネット上の動画	雑誌・書籍(電子版含む)	専門誌・専門書(電子版含む)	行政・国・都道府県・市区町村のホームページ	政府機関の報道発表	探検・未知人・知人	専門家・大規模センター(保険は除く)	かかりつけ医/かかりつけ薬局などの医療関係者	NPO・消費者団体	生協などの協同組合	著名人・インフルエンサーの発言	映画	当てはまらない			
TOTAL	6529	2762	328	1171	288	710	374	141	272	243	426	529	506	261	159	164	163	253	68	63	1531	
性別	100.0	42.3	5.0	17.9	4.4	10.9	5.7	2.2	4.2	3.7	6.5	8.1	7.8	4.0	2.4	2.5	2.5	3.9	1.0	1.0	23.4	
男性	3255	1313	203	610	166	390	197	92	140	149	226	260	178	122	88	70	79	67	45	47	793	
女性	100.0	40.3	5.2	18.9	5.1	12.8	6.1	2.8	4.3	4.6	6.9	8.0	5.5	3.7	2.7	2.2	2.4	2.1	1.4	1.4	24.4	
20-29歳	100.0	44.3	3.8	17.1	3.7	9.8	5.4	1.5	4.0	2.9	6.1	8.2	10.0	4.2	2.2	2.9	2.6	2.7	0.7	0.5	22.5	
30-39歳	100.0	36.7	3.0	11.2	4.4	11.0	11.2	2.7	3.6	3.9	4.8	6.7	9.9	4.6	2.9	2.6	2.4	2.3	1.7	2.6	36.0	
40-49歳	100.0	33.5	2.7	6.3	4.0	10.0	10.2	2.5	3.3	3.6	4.4	6.1	9.0	4.2	2.6	2.4	2.2	2.1	1.5	2.4	32.8	
50-59歳	1158	472	44	78	89	140	67	38	45	39	62	71	104	43	26	27	24	36	23	19	313	
60-69歳	100.0	40.8	3.8	6.7	6.9	12.1	7.5	3.4	3.9	3.4	5.4	6.1	9.0	3.7	2.2	2.3	2.1	3.1	1.9	1.6	27.0	
70-79歳	1534	673	65	244	74	166	79	37	68	58	89	100	129	53	35	32	31	34	15	8	366	
80-89歳	100.0	43.9	4.2	15.9	4.8	10.8	5.1	2.4	4.4	3.8	5.8	6.5	8.4	3.5	2.3	2.1	2.0	2.2	1.0	0.5	23.9	
90-99歳	1408	610	92	303	57	174	57	16	61	57	106	123	94	64	29	37	33	61	10	8	291	
100歳以上	100.0	43.3	6.5	21.6	4.9	12.8	4.0	1.3	4.3	4.0	7.5	8.7	6.7	4.5	2.1	2.6	2.3	4.3	0.7	0.6	23.7	
同居子ども学齢別	1332	640	97	477	33	120	39	22	62	50	121	168	90	55	40	42	51	99	4	2	201	
0-4歳	100.0	48.0	7.3	35.8	2.5	9.0	2.9	1.7	4.7	3.8	9.1	12.6	6.0	4.1	3.0	3.2	3.8	7.4	0.3	0.2	15.1	
5-9歳	552	166	21	47	27	59	66	20	25	30	27	33	38	29	18	15	13	15	13	24	189	
10-14歳	100.0	30.1	3.8	8.5	4.9	10.7	12.0	3.6	4.5	5.4	4.9	6.0	6.9	5.3	3.3	2.7	2.4	2.7	2.4	4.3	34.2	
15-19歳	100.0	43.3	5.2	17.6	4.4	10.7	10.6	3.1	2.6	2.1	3.1	3.4	3.7	19	14	7	15	13	14	14	172	
20-29歳	100.0	38.1	5.0	7.6	8.0	13.5	9.5	5.4	4.5	3.6	5.4	5.9	6.4	3.3	2.4	1.2	2.6	2.2	2.4	2.4	29.8	
30-39歳	766	320	43	125	42	96	36	23	27	32	47	55	53	21	18	15	13	9	11	5	192	
40-49歳	100.0	41.8	5.6	16.3	5.5	12.5	4.7	3.0	3.5	4.2	6.1	7.2	6.9	2.7	2.3	2.0	1.7	1.2	1.4	0.7	25.1	
50-59歳	705	294	38	158	31	98	21	9	27	35	53	60	29	27	16	12	16	9	6	4	151	
60-69歳	100.0	41.7	2.1	4.4	4.6	7.6	6.5	3.1	3.8	5.0	7.5	8.5	4.1	3.8	2.3	1.7	2.3	1.3	0.9	0.6	21.4	
70-79歳	654	313	52	238	20	59	19	9	35	31	68	78	21	26	22	21	22	21	1	0	89	
80-89歳	100.0	47.9	8.0	36.4	3.1	9.0	2.9	1.4	5.4	4.7	10.4	11.9	3.2	4.0	3.4	3.2	3.4	3.2	0.2	0.0	13.6	
90-99歳	545	201	9	22	17	51	46	7	11	9	21	34	61	17	11	11	11	8	4	2	171	
100歳以上	100.0	36.9	1.7	4.0	3.1	9.4	8.4	1.3	2.8	1.7	3.8	6.2	11.2	3.1	2.0	2.0	1.6	0.7	0.4	31.4	14	
地域	590	232	15	34	34	62	32	8	19	18	31	37	67	24	12	20	9	23	6	5	141	
北海道	100.0	43.4	2.6	5.9	5.9	10.7	5.5	1.4	3.3	3.1	5.3	6.4	11.6	4.1	2.1	3.4	1.6	4.0	1.4	0.9	24.3	
東北	768	353	22	119	32	70	43	14	41	26	42	45	76	32	17	17	17	18	25	4	3	174
関東	100.0	46.0	2.9	15.5	4.2	9.1	5.6	1.8	5.3	3.4	5.5	5.9	9.8	4.2	2.2	2.2	2.3	3.3	0.5	0.4	22.7	
中部	703	316	34	147	26	76	36	7	34	22	53	63	65	37	13	25	17	38	4	4	140	
関西	100.0	45.0	4.8	20.9	3.7	10.8	5.1	1.0	4.8	3.1	7.5	9.0	9.2	5.3	1.8	3.6	2.4	7.4	0.6	0.6	19.9	
四国	678	327	45	239	13	61	20	13	27	19	53	90	99	29	18	21	29	78	3	2	112	
九州	100.0	48.2	6.6	35.3	1.9	9.0	2.9	1.9	4.0	2.8	7.8	13.3	8.7	4.3	2.7	3.1	4.3	11.5	0.4	0.3	16.5	
北海道	272	123	17	48	14	17	17	7	8	8	19	25	15	9	11	5	10	10	1	2	72	
東北	432	183	38	82	26	52	26	15	20	20	36	34	30	22	16	14	11	21	4	6	93	
関東	100.0	42.4	8.8	19.0	6.0	12.0	6.0	3.5	4.6	4.6	8.3	7.9	6.9	5.1	3.7	3.2	2.5	4.9	0.9	1.4	21.5	
中部	379	178	22	81	16	53	25	12	25	17	27	26	29	20	11	13	11	24	3	3	83	
関西	100.0	47.0	5.8	21.4	4.2	14.0	6.5	3.2	6.6	4.5	7.1	6.9	7.7	5.3	2.9	3.4	2.9	6.8	0.8	0.8	21.9	
四国	1977	799	241	130	104	241	130	25	31	26	137	154	128	65	40	46	45	77	13	26	484	
九州	100.0	40.0	4.0	15.1	5.3	12.2	6.6	2.3	4.5	3.6	6.9	7.7	6.5	4.2	2.3	2.5	2.0	3.6	1.3	0.9	24.4	
北海道	359	174	25	77	14	21	20	7	13	11	17	18	33	13	7	7	8	14	5	3	76	
東北	100.0	48.5	7.0	21.4	3.9	5.8	5.6	1.9	3.6	3.1	4.7	5.0	9.2	3.6	1.9	1.9	2.2	3.9	1.4	0.8	21.2	
関東	776	329	48	165	18	82	47	19	33	25	46	62	60	29	18	21	15	25	12	10	180	
中部	100.0	42.4	6.2	21.3	2.3	10.6	6.1	2.4	4.3	3.2	5.9	8.0	7.7	3.7	2.3	2.7	1.9	3.2	1.5	1.3	23.2	
関西	1056	421	34	184	36	113	34	16	45	41	60	90	99	46	25	20	29	50	7	10	257	
四国	100.0	39.9	3.2	17.4	3.4	10.7	5.2	1.5	4.3	3.9	5.7	8.5	9.4	4.4	2.4	1.9	2.7	4.7	0.7	0.9	24.3	
九州	372	158	20	71	15	33	17	6	12	17	20	39	33	7	6	8	10	11	4	6	92	
北海道	100.0	42.5	5.4	19.1	4.0	8.9	4.6	1.6	3.2	4.6	5.4	10.5	8.9	1.9	1.6	2.2	2.7	3.0	1.1	1.6	24.0	
東北	182	76	5	27	9	18	7	4	2	7	17	16	11	6	4	4	9	3	2	1	46	
関東	100.0	41.8	2.7	14.8	4.4	9.9	3.8	2.2	1.1	3.8	9.3	8.8	6.0	4.4	2.2	2.2	4.9	1.6	1.1	0.5	25.3	
中部	724	330	39	137	37	80	30	10	26	25	47	66	68	24	16	22	20	24	4	4	148	
関西	100.0	45.6	5.4	18.9	5.1	11.0	4.1	1.4	3.6	3.5	6.5	9.1	9.4	3.3	2.2	3.0	2.8	3.3	0.6	0.6	20.4	
四国	853	360	29	67	52	92	60	23	30	28	58	57	61	35	25	28	23	34	15	14	188	
九州	100.0	42.2	3.4	7.9	6.1	10.8	7.0	2.7	3.5	3.3	6.8	6.7	9.5	4.1	2.9	3.4	2.7	4.0	1.8	1.6	22.0	
同居子ども学齢別	715	306	33	117	38	74	40	21	28	29	41	45	65	29	20	25	25	33	12	12	157	
小学生	100.0	42.8	4.6	16.4	5.3	10.3	5.6	2.9	3.9	4.1	5.7	6.3	9.1	4.1	2.8	3.5	3.5	4.6	1.7	1.7	22.0	
中学生	401	161	21	72	22	27	18	10	12	17	25	27	35	19	16	13	15	19	6	4	92	
高校卒業以上	100.0	40.1	5.2	18.0	5.5	6.7	4.5	2.5	3.0	4.2	6.2	6.7	8.7	4.7	4.0	3.2	3.7	4.7	1.5	1.0	22.9	
13-17歳	1340	618	80	323	34	129	50	17	49	53	91	121	99	60	33	33	35	73	8	3	252	
18-24歳	100.0	46.1	6.0	24.1	2.5	9.6	3.7	1.3	3.7	4.0	6.8	9.0	7.4	4.5	2.5	2.5	2.6	5.4	0.6	0.2	18.8	
同居していない	3850	1589	196	688	175	442	232	87	172	144	252	323	281	151	85	89	91	121	36	37	889	
あなた自身(医師からの診断を受けていない)	100.0	41.3	5.1	17.9	4.5	11.5	6.0	2.3	4.5	3.7	6.5	8.4	7.3	3.9	2.2	2.2	2.4	3.1	0.9	1.0	25.7	
同居の方(医師からの診断を受けていない)	338	127	23	53	15	38	27	17	18	22	28	32	30	27	17	27	23	18	11	17	64	
同居の方(医師からの診断を受けている)	100.0	37.6	6.8	15.7	4.4	11.2	8.0	5.0	5.3	6.5	8.3	9.5	8.9	8.0	5.0	8.0	6.2	5.3	3.3	5.0	18.9	
あなた自身(医師からの診断を受けている)	402	144	29	64																		

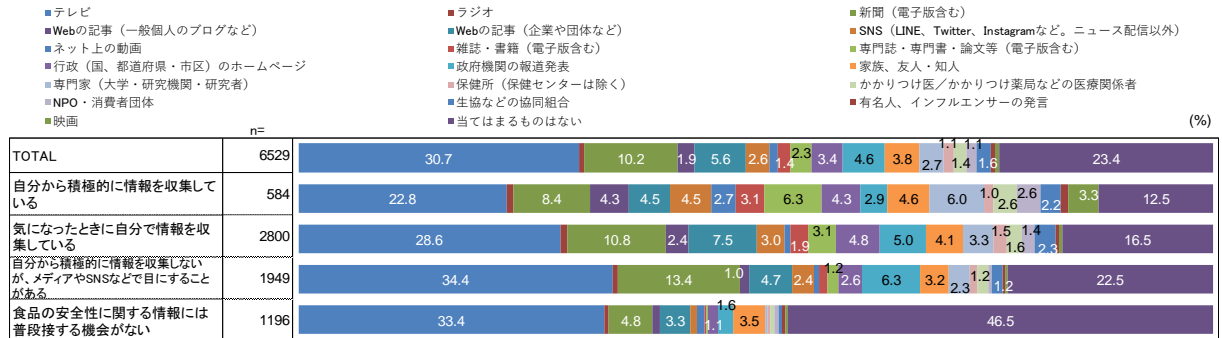
### ③ 食品の安全性に関する情報についてもっとも信頼できる情報源

情報収集積極度別では、「テレビ」は、「自分から積極的に情報を収集しないが、メディアや SNS などを目にすることがある」、「食品の安全性に関する情報には普段接する機会がない」で高い。

性年代別でみると、「テレビ」は、女性 30～40 代で高い。「新聞」は、男女とも年齢が上がるにつれて高くなっている。

#### (3) 食品の安全性に関する情報についてもっとも信頼できる情報源 (1つだけ)

【情報収集度別】 (Q8 あなたは、食品の安全性について、日頃積極的に情報を収集していますか。)





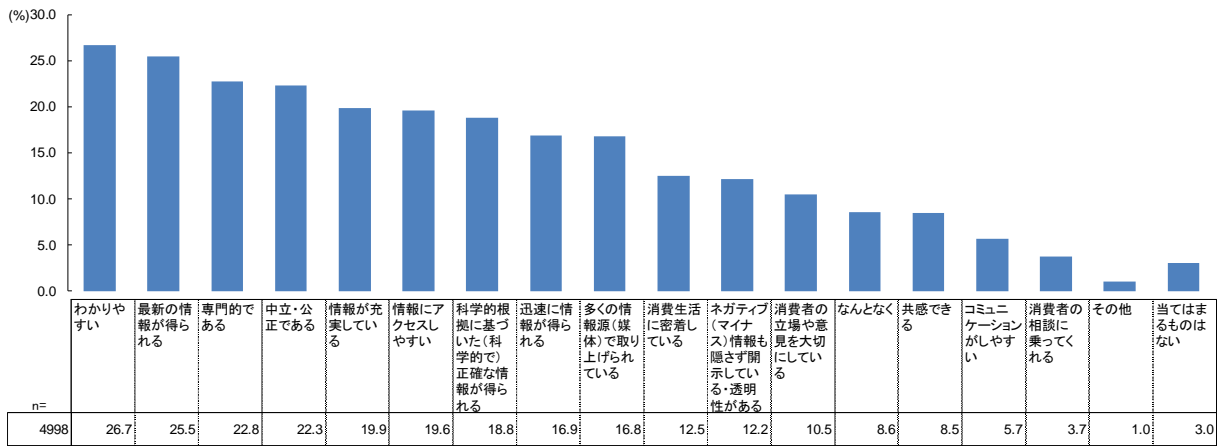
### (11) 情報源を信頼できる理由

「わかりやすい」が26.7%と最も高く、「最新の情報が得られる」25.5%、「専門的である」22.8%と続く。

性年代別では、「わかりやすい」は、「女性40-49歳」、「女性60-69歳」で高くなっている。「最新の情報が得られる」は女性50~60代で高く、「専門的である」は「男性20-29歳」で高い。

信頼できる情報源別でみると、「テレビ」は、「わかりやすい」、「最新の情報が得られる」、「情報にアクセスしやすい」等が高く、「新聞」は、「中立・公正である」、「情報が充実している」等が高い。「Webの記事(企業や団体など)」は、「情報にアクセスしやすい」、「専門的である」等が高い。

Q10：その情報源を「もっとも信頼できる」と考える理由を選んでください。(いくつでも)



【信頼できる情報源別】(Q9\_3 食品の安全性について情報を得る場合、(1)~(3)について情報源を選んでください。<(3)食品の安全性に関する情報についてもっとも信頼できる情報源(1つだけ)>)

	TOTAL	わかりやすい	最新の情報が得られる	専門的である	中立・公正である	情報が充実している	情報にアクセスしやすい	科学的根拠に基づいた(科学的で)正確な情報が得られる	迅速に情報が得られる	多くの情報源(媒体)で取り上げられている	消費生活に密着している	ネガティブ(マイナス)情報も隠さず開示している・透明性がある	消費者の立場や意見を大切にしている	なんとなく	共感できる	コミュニケーションがしやすい	消費者の相談に乗ってくれる	その他	当てはまるものはない
TOTAL	4998	26.7	25.5	22.8	22.3	19.9	19.6	18.8	16.9	16.8	12.5	12.2	10.5	8.6	8.5	5.7	3.7	1.0	3.0
テレビ	2003	36.5	30.4	11.0	12.6	18.5	23.2	6.7	22.3	21.4	11.1	6.1	7.3	10.3	7.3	2.8	2.0	0.8	4.6
ラジオ	41	24.4	19.5	4.9	17.1	14.6	19.5	4.9	12.2	17.1	12.2	4.9	9.8	4.9	19.5	4.9	7.3	2.4	4.9
新聞(電子版含む)	668	25.0	23.8	17.7	34.9	29.6	16.8	16.3	11.1	16.6	10.3	12.3	10.0	9.3	5.7	1.9	0.7	0.7	1.5
Webの記事(一般個人のブログなど)	122	26.2	18.9	13.9	25.4	12.3	21.3	16.4	13.1	11.5	18.9	27.9	23.8	7.4	13.1	9.8	6.6	3.3	5.7
Webの記事(企業や団体など)	367	16.9	28.3	30.2	15.8	22.9	31.6	19.3	20.2	14.2	8.7	14.4	10.1	9.8	4.1	1.1	1.6	0.5	1.9
SNS(LINE, Twitter, Instagramなど、ニュース配信以外)	167	27.5	24.6	18.0	16.8	16.2	33.5	13.8	25.7	15.6	10.2	15.6	12.0	4.8	16.2	12.6	5.4	0.6	5.4
ネット上の動画	56	30.4	21.4	21.4	21.4	21.4	32.1	14.3	16.1	17.9	14.3	17.9	10.7	1.8	8.9	7.1	5.4	0.0	1.8
雑誌・書籍(電子版含む)	91	26.4	24.2	50.5	28.6	37.4	14.3	37.4	9.9	14.3	12.1	19.8	18.7	5.6	11.0	2.2	2.2	1.1	0.0
専門誌・専門書・論文等(電子版含む)	150	7.3	18.7	64.7	26.7	20.0	7.3	62.0	7.3	10.7	3.3	23.3	6.7	4.0	4.0	2.0	2.0	2.0	0.7
行政(国、都道府県・市区)のホームページ	222	14.9	22.1	31.5	46.8	15.3	20.7	39.6	14.4	9.5	16.7	11.3	8.6	11.3	5.9	4.1	6.3	3.6	3.6
政府機関の報道発表	298	5.7	27.9	46.0	32.6	15.1	11.1	50.0	13.8	22.8	7.0	8.4	6.4	6.7	2.7	2.3	2.7	0.7	0.7
家族、友人・知人	247	36.8	6.1	10.5	19.0	12.1	9.7	4.5	10.1	3.6	13.8	14.2	8.9	12.6	30.0	37.2	5.7	2.0	2.8
専門家(大学・研究機関・研究者)	174	13.2	31.6	73.0	31.0	23.6	8.0	63.8	10.3	12.6	9.2	32.2	6.9	3.4	6.3	4.6	6.9	1.1	1.1
保健所(保健センターは除く)	69	13.0	21.7	53.6	37.7	11.8	7.2	27.5	14.5	15.9	21.7	11.6	14.5	2.9	8.7	4.3	18.8	0.0	1.4
かかりつけ医/かかりつけ薬局などの医療関係者	89	31.5	18.0	56.2	27.0	25.8	9.0	30.3	14.6	6.7	9.0	22.5	6.7	3.4	4.5	25.8	12.4	0.0	2.2
NPO・消費者団体	69	24.6	11.6	24.6	40.6	14.5	10.1	23.2	13.0	15.9	50.7	24.6	44.9	2.9	18.8	5.8	26.1	0.0	0.0
生協などの協同組合	106	29.2	17.9	13.2	36.8	14.2	12.3	17.9	4.7	6.6	55.7	30.2	57.5	3.8	16.0	11.3	10.4	0.9	0.0
有名人、インフルエンサーの発言	24	4.2	20.8	16.7	16.7	16.7	12.5	12.5	8.3	20.8	16.7	20.8	12.5	4.2	12.5	20.8	4.2	0.0	0.0
映画	35	11.4	8.6	8.6	17.1	17.1	5.7	8.6	8.6	11.4	5.7	11.4	14.3	2.9	14.3	17.1	11.4	2.9	0.0

以下に、性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8情報収集積極度別の集計表を示す。

【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8情報収集積極度別】

1段目 度数 2段目 横%	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
	TOTAL	最新の情報が得られる	わかりやすい	科学的根拠に基づいた(科学的で)正確な情報が得られる	専門的である	ネガティブ(マイナス)情報も隠さず開示している(透明性がある)	中立・公正である	迅速に情報が得られる	情報にアクセスしやすい	情報が充実している	コミュニケーションがしやすい	共感できる	消費者の立場や意見を大切にして	消費生活に密着している	消費者の相談に乗ってくれる	多くの情報源(媒体)で取り上げられている	なんとなく	その他	当てはまらない
TOTAL	4998	1274	1334	940	1138	609	1117	845	979	993	286	426	525	624	185	841	430	52	151
男性	2462	586	579	504	596	278	643	396	475	503	147	185	254	275	109	386	213	27	89
女性	2536	688	755	436	542	331	474	449	504	490	139	241	271	349	76	455	217	25	62
20-29歳	737	169	209	144	182	95	166	121	152	143	70	82	70	84	41	122	59	9	28
30-39歳	845	197	239	142	198	102	156	124	193	175	72	92	70	96	48	132	75	11	18
40-49歳	1168	280	313	192	243	127	225	174	204	215	55	98	96	133	29	169	129	14	48
50-59歳	1117	284	281	209	254	137	245	195	201	202	48	63	129	131	29	169	110	8	32
60-69歳	1000	25.4	25.2	18.7	22.7	12.3	21.9	17.5	18.0	18.1	4.3	5.6	11.5	11.7	2.6	15.1	9.8	0.7	2.9
男性20-29歳	363	80	98	89	99	53	109	60	76	82	42	44	49	50	33	66	26	4	18
男性30-39歳	406	90	108	74	104	49	88	56	95	96	34	49	40	51	33	55	34	4	6
男性40-49歳	574	139	123	105	134	57	129	84	108	100	29	34	43	53	18	89	62	8	29
男性50-59歳	554	118	129	98	116	57	138	88	93	93	22	22	69	55	10	64	58	7	19
男性60-69歳	565	159	121	137	143	62	179	108	103	132	20	36	63	66	15	112	23	4	17
女性20-29歳	374	89	111	55	83	42	57	61	76	61	28	38	22	34	8	56	33	5	10
女性30-39歳	439	107	131	68	94	53	68	68	79	38	43	30	45	15	77	41	7	12	7
女性40-49歳	594	141	180	87	108	70	158	98	115	26	64	53	60	18	25	80	47	6	19
女性50-59歳	563	166	152	110	138	80	107	107	108	109	26	41	69	76	19	105	42	1	13
女性60-69歳	566	185	171	116	118	86	146	123	126	126	21	55	97	114	23	137	34	6	8
北海道	200	56	60	34	41	22	47	36	39	37	6	15	22	38	8	37	17	1	9
東北	1000	230	300	170	205	110	235	160	195	185	30	7.5	11.0	19.0	8	18.5	8.9	0.5	4.4
関東	1000	26.3	25.4	19.2	24.8	12.4	23.9	16.2	21.2	19.5	4.7	8.3	12.4	14.2	5.3	16.5	9.4	1.8	2.9
首都圏/一部三県	1493	371	405	288	349	195	340	203	326	302	89	131	153	177	45	239	116	13	40
北陸	283	73	73	43	54	30	83	47	43	46	17	19	30	39	9	49	28	4	9
東海	1000	25.8	25.8	15.2	19.1	10.9	29.8	16.6	15.2	16.3	4.0	8.0	13.8	3.2	6.7	13.8	9.9	1.4	3.2
京阪神	596	143	163	106	124	67	125	99	106	110	27	48	62	80	23	103	54	0.8	3.0
中国	799	197	218	158	196	108	186	136	152	157	49	71	81	86	28	122	58	11	29
四国	1000	24.7	27.3	19.8	24.5	13.5	23.3	17.0	19.0	19.6	6.1	8.9	10.1	10.8	3.5	15.3	7.3	1.4	3.6
九州	280	72	69	48	56	33	53	52	57	51	16	23	28	37	11	44	33	4	2
同居子ども学齢	138	32	41	24	22	16	30	26	21	21	8	17	11	19	7	22	16	0	4
幼稚園・乳幼児	576	147	138	113	146	60	115	94	103	118	37	46	59	65	26	115	59	4	24
小学生	1000	25.5	24.0	19.6	25.3	10.4	20.0	16.3	17.9	20.5	6.4	8.0	10.2	11.3	4.5	20.0	10.2	0.7	4.2
中学生	665	144	176	101	130	75	112	102	128	116	53	80	63	82	40	107	58	6	18
中学校卒業以上	1000	21.7	26.5	15.2	19.5	11.3	16.8	15.3	19.2	17.4	8.0	12.0	9.5	12.3	6.0	16.1	8.7	0.9	2.7
同居している子どもはいない	558	131	142	85	119	65	117	76	98	110	38	52	57	65	32	89	52	9	18
あなた自身(医師からの診断を受けていない)	1000	23.5	25.4	15.2	21.3	11.6	21.0	13.6	17.6	19.7	6.8	9.3	10.2	11.6	5.7	15.9	9.3	1.6	3.2
あなた自身(医師からの診断を受けていない)	309	65	79	51	69	28	74	43	47	55	28	28	27	33	13	38	35	4	13
同居の方(医師からの診断を受けていない)	1000	21.0	25.6	16.5	22.3	9.1	23.9	13.9	15.2	17.8	8.4	9.1	8.7	10.7	4.2	12.3	1.3	4.2	4.2
同居の方(医師からの診断を受けている)	1088	290	271	198	247	115	240	195	189	223	41	74	122	131	30	197	100	7	30
あなた自身(医師からの診断を受けていない)	1000	26.7	24.9	18.2	22.7	10.6	22.1	17.9	17.4	20.5	3.8	6.8	11.2	12.0	2.8	18.1	9.2	0.6	2.8
同居の方(医師からの診断を受けている)	2861	751	796	574	676	370	666	496	596	576	170	233	297	368	98	478	242	32	92
あなた自身(医師からの診断を受けていない)	1000	26.2	27.8	20.1	23.6	12.9	23.3	17.3	20.8	20.1	5.9	8.1	10.4	12.9	3.4	16.7	8.5	1.1	3.2
同居の方(医師からの診断を受けている)	274	74	86	65	69	55	63	46	57	55	27	32	38	43	24	47	21	1	7
あなた自身(医師からの診断を受けていない)	1000	27.0	31.4	23.7	25.2	20.1	23.0	16.6	20.8	20.1	9.8	11.7	13.9	15.7	8.8	17.2	7.7	0.4	2.6
あなた自身(医師からの診断を受けていない)	319	100	100	77	70	46	70	52	77	71	24	32	44	40	21	56	34	5	5
同居の方(医師からの診断を受けている)	1000	25.1	31.3	24.1	21.9	14.4	21.9	16.3	24.1	22.3	7.5	10.0	13.8	12.5	6.6	17.6	10.7	0.0	1.6
同居の方(医師からの診断を受けていない)	296	69	76	57	75	47	67	43	60	54	20	26	36	40	20	53	24	3	12
あなた自身(医師からの診断を受けている)	1000	23.3	25.7	19.3	25.3	15.9	22.6	14.5	20.3	18.2	6.8	8.8	12.2	13.5	6.8	17.9	8.1	1.0	4.1
あなた自身(医師からの診断を受けていない)	217	61	59	44	48	35	55	36	33	45	17	18	25	22	7	34	21	1	3
あなた自身(医師からの診断を受けていない)	1000	28.1	27.2	20.3	22.1	16.1	25.3	16.6	15.2	20.7	7.8	8.3	11.5	10.1	3.2	15.7	9.7	0.5	1.4
あなた自身(同居者に食物アレルギーをお持ちの方ははいない)	4029	1019	1058	731	907	450	896	665	797	792	210	333	400	495	125	675	344	47	126
自分から積極的に情報を収集している	1000	25.3	26.3	18.1	22.5	11.2	22.2	17.0	19.5	19.7	5.2	8.3	9.9	12.3	3.1	16.8	8.5	1.2	3.1
自分から積極的に情報を収集している	511	128	117	128	146	81	138	89	102	131	65	72	84	82	47	83	20	7	12
自分から積極的に情報を収集している	1000	25.0	22.9	25.0	28.6	15.9	26.6	17.4	20.0	25.6	12.7	14.1	16.4	16.0	9.2	16.2	3.9	1.4	2.3
気になったときに自分で情報を収集している	2337	592	634	504	590	331	571	405	484	451	137	221	276	328	84	406	149	22	57
自分から積極的に情報を収集しないが、メディアや身近な人から得られる	1000	25.3	27.1	21.6	25.2	14.2	24.4	17.3	20.7	19.3	5.9	9.5	11.8	14.0	3.6	17.4	6.4	0.9	2.4
自分から積極的に情報を収集しないが、メディアや身近な人から得られる	1510	421	396	255	319	155	333	271	291	323	65	90	120	168	35	259	171	17	35
食品の安全性に関する情報は普段接する機会がない	1000	27.8	26.2	16.9	21.1	10.3	22.1	17.9	19.3	21.4	4.3	6.0	7.9	11.1	2.3	17.2	11.3	1.1	2.3
食品の安全性に関する情報は普段接する機会がない	640	133	187	53	83	42	77	80	102	86	19	43	45	46	19	93	30	6	47
食品の安全性に関する情報は普段接する機会がない	1000	20.8	29.2	8.3	13.0	6.6	12.0	12.5	15.9	13.8	3.0	6.7	7.0	7.2	3.0	14.5	14.1	0.9	7.3

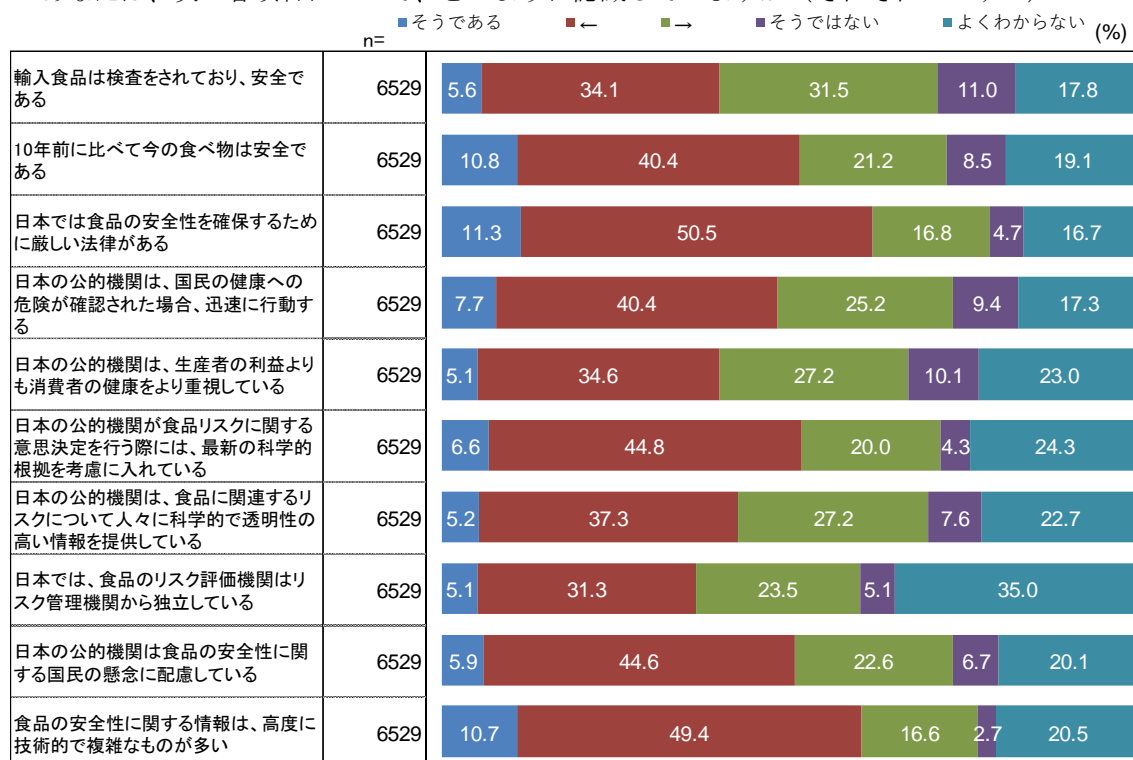
## (12) 食品安全に対する認識

「日本では食品の安全性を確保するために厳しい法律がある」、「食品の安全性に関する情報は、高度に技術的で複雑なものが多い」は、「そうである」が高い。

「輸入食品は検査をされており、安全である」、「日本の公的機関は、生産者の利益よりも消費者の健康をより重視している」は、「そうではない」が高い。

「日本では、食品のリスク評価機関はリスク管理機関から独立している」は「よくわからない」が35.0%と高い。

Q11：あなたは、次の各項目について、どのように認識していますか（それぞれ1つずつ）



以下に、各項目について、性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別の集計表を示す。

なお、数表中の「平均値」の算出に当たっては、以下のスコア配点を用いた。

「平均値」のスコア配点

そうである	+2
↑	+1
↓	-1
そうではない	-2
よくわからない	0

① 輸入食品は検査をされており、安全である

【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】

		0	1	2	3	4	5	6
		TOTAL	そうである	←	→	そうではない	よくわからない	平均値
1段目 度数	2段目 構%							
TOTAL		6529	366	2228	2057	719	1159	-0.08
		100.0	5.6	34.1	31.5	11.0	17.8	
性別	男性	3255	192	1165	1011	345	542	-0.05
		100.0	5.9	35.8	31.1	10.6	16.7	
性別	女性	3274	174	1063	1046	374	617	-0.12
		100.0	5.3	32.5	31.9	11.4	18.8	
年代	20-29歳	1097	110	448	259	43	237	0.29
		100.0	10.0	40.8	23.6	3.9	21.6	
	30-39歳	1158	73	443	324	89	229	0.08
		100.0	6.3	38.3	28.0	7.7	19.8	
	40-49歳	1534	65	534	500	178	257	-0.13
		100.0	4.2	34.8	32.6	11.6	16.8	
性年代	50-59歳	1408	60	420	501	195	232	-0.25
		100.0	4.3	29.8	35.6	13.8	16.5	
	60-69歳	1332	58	383	473	214	204	-0.30
		100.0	4.4	28.8	35.5	16.1	15.3	
	男性20-29歳	552	59	222	135	28	108	0.27
		100.0	10.7	40.2	24.5	5.1	19.6	
	男性30-39歳	578	44	229	151	40	114	0.15
		100.0	7.6	39.6	26.1	6.9	19.7	
	男性40-49歳	766	31	276	246	84	129	-0.10
		100.0	4.0	36.0	32.1	11.0	16.8	
	男性50-59歳	705	32	229	250	95	99	-0.21
		100.0	4.5	32.5	35.5	13.5	14.0	
男性60-69歳	654	26	209	229	98	92	-0.25	
	100.0	4.0	32.0	35.0	15.0	14.1		
女性20-29歳	545	51	226	124	15	129	0.32	
	100.0	9.4	41.5	22.8	2.8	23.7		
女性30-39歳	580	29	214	173	49	115	0.00	
	100.0	5.0	36.9	29.8	8.4	19.8		
女性40-49歳	768	34	258	254	94	128	-0.15	
	100.0	4.4	33.6	33.1	12.2	16.7		
女性50-59歳	703	28	191	251	100	133	-0.29	
	100.0	4.0	27.2	35.7	14.2	18.9		
女性60-69歳	678	32	174	244	116	112	-0.35	
	100.0	4.7	25.7	36.0	17.1	16.5		
地域	北海道	272	15	97	80	29	51	-0.04
		100.0	5.5	35.7	29.4	10.7	18.8	
	東北	432	32	141	139	49	71	-0.07
		100.0	7.4	32.6	32.2	11.3	16.4	
	関東	379	15	143	128	36	57	-0.07
		100.0	4.0	37.7	33.8	9.5	15.0	
	首都圏/一都三県	1977	112	684	622	209	350	-0.07
		100.0	5.7	34.6	31.5	10.6	17.7	
	北陸	359	18	125	94	52	70	-0.10
		100.0	5.0	34.8	26.2	14.5	19.5	
	東海	776	38	261	253	92	132	-0.13
		100.0	4.9	33.6	32.6	11.9	17.0	
京阪神	1056	52	344	355	121	184	-0.14	
	100.0	4.9	32.6	33.6	11.5	17.4		
中国	372	22	125	124	36	65	-0.07	
	100.0	5.9	33.6	33.3	9.7	17.5		
四国	182	14	67	47	21	33	0.03	
	100.0	7.7	36.8	25.8	11.5	18.1		
九州	724	48	241	215	74	146	-0.04	
	100.0	6.6	33.3	29.7	10.2	20.2		
同居子ども学齢	妊娠中・乳幼児	853	61	341	257	60	134	0.10
		100.0	7.2	40.0	30.1	7.0	15.7	
	小学生	715	50	262	225	79	99	-0.03
		100.0	7.0	36.6	31.5	11.0	13.8	
	中学生	401	15	147	130	43	66	-0.10
	100.0	3.7	36.7	32.4	10.7	16.5		
中学校卒業以上	1340	59	412	474	186	209	-0.24	
	100.0	4.4	30.7	35.4	13.9	15.6		
同居している子どもはいない	3850	217	1293	1175	412	753	-0.07	
	100.0	5.6	33.6	30.5	10.7	19.6		
食物アレルギー保有者	あなた自身(医師からの診断を受けている)	338	38	122	95	42	41	0.06
		100.0	11.2	36.1	28.1	12.4	12.1	
	あなた自身(医師からの診断を受けていない)	402	32	126	129	49	66	-0.09
		100.0	8.0	31.3	32.1	12.2	16.4	
	同居の方(医師からの診断を受けている)	375	23	126	127	43	56	-0.11
		100.0	6.1	33.6	33.9	11.5	14.9	
同居の方(医師からの診断を受けていない)	270	16	81	91	37	45	-0.19	
	100.0	5.9	30.0	33.7	13.7	16.7		
あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいな	5308	270	1829	1670	569	970	-0.08	
	100.0	5.1	34.5	31.5	10.7	18.3		
情報収集積極度	自分から積極的に情報を収集している	584	85	221	144	89	45	0.12
		100.0	14.6	37.8	24.7	15.2	7.7	
	気になったときに自分で情報を収集している	2800	124	988	924	343	421	-0.13
		100.0	4.4	35.3	33.0	12.3	15.0	
自分から積極的に情報を収集しないが、メディアやSNSなどで目にする可能性がある	1949	87	645	671	192	354	-0.12	
	100.0	4.5	33.1	34.4	9.9	18.2		
食品の安全性に関する情報には普段接する機会がない	1196	70	374	318	95	339	0.01	
	100.0	5.9	31.3	26.6	7.9	28.3		

## ② 10年前に比べて今の食べ物は安全である

【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8情報収集積極度別】

		0	1	2	3	4	5	6	
		TOTAL	そうである	←	→	そうではない	よくわからない	平均値	
1段目	度数								
2段目	積%								
	TOTAL	6529	707	2639	1382	556	1245	0.24	
		100.0	10.8	40.4	21.2	8.5	19.1		
性別	男性	3255	393	1378	666	241	577	0.31	
		100.0	12.1	42.3	20.5	7.4	17.7		
性別	女性	3274	314	1261	716	315	668	0.17	
		100.0	9.6	38.5	21.9	9.6	20.4		
年代	20-29歳	1097	212	504	134	45	202	0.64	
		100.0	19.3	45.9	12.2	4.1	18.4		
	30-39歳	1158	155	520	190	58	235	0.45	
		100.0	13.4	44.9	16.4	5.0	20.3		
	40-49歳	1534	132	594	385	136	287	0.13	
		100.0	8.6	38.7	25.1	8.9	18.7		
年代	50-59歳	1408	104	501	359	161	283	0.02	
		100.0	7.4	35.6	25.5	11.4	20.1		
	60-69歳	1332	104	520	314	156	238	0.08	
		100.0	7.8	39.0	23.6	11.7	17.9		
	性年代	男性20-29歳	552	110	257	59	25	101	0.67
			100.0	19.9	46.6	10.7	4.5	18.3	
男性30-39歳		578	81	256	97	26	118	0.47	
		100.0	14.0	44.3	16.8	4.5	20.4		
男性40-49歳		766	70	331	174	62	129	0.23	
		100.0	9.1	43.2	22.7	8.1	16.8		
男性50-59歳		705	64	268	186	64	123	0.12	
		100.0	9.1	38.0	26.4	9.1	17.4		
男性60-69歳		654	68	266	150	64	106	0.19	
		100.0	10.4	40.7	22.9	9.8	16.2		
女性20-29歳		545	102	247	75	20	101	0.62	
		100.0	18.7	45.3	13.8	3.7	18.5		
性年代	女性30-39歳	580	74	264	93	32	117	0.44	
		100.0	12.8	45.5	16.0	5.5	20.2		
	女性40-49歳	768	62	263	211	74	158	0.04	
		100.0	8.1	34.2	27.5	9.6	20.6		
	女性50-59歳	703	40	233	173	97	160	-0.08	
		100.0	5.7	33.1	24.6	13.8	22.8		
	女性60-69歳	678	36	254	164	92	132	-0.03	
		100.0	5.3	37.5	24.2	13.6	19.5		
	地域	北海道	272	31	99	53	20	69	0.25
			100.0	11.4	36.4	19.5	7.4	25.4	
		東北	432	56	168	100	40	68	0.23
			100.0	13.0	38.9	23.1	9.3	15.7	
関東		379	37	161	82	24	75	0.28	
		100.0	9.8	42.5	21.6	6.3	19.8		
首都圏/一都三県		1977	206	809	423	155	384	0.25	
		100.0	10.4	40.9	21.4	7.8	19.4		
北陸		359	34	155	61	43	66	0.21	
		100.0	9.5	43.2	17.0	12.0	18.4		
東海		776	85	315	156	74	146	0.23	
		100.0	11.0	40.6	20.1	9.5	18.8		
地域	京阪神	1056	120	436	228	83	189	0.27	
		100.0	11.4	41.3	21.6	7.9	17.9		
	中国	372	41	143	87	33	68	0.19	
		100.0	11.0	38.4	23.4	8.9	18.3		
	四国	182	21	65	39	23	34	0.12	
		100.0	11.5	35.7	21.4	12.6	18.7		
	九州	724	76	288	153	61	146	0.23	
		100.0	10.5	39.8	21.1	8.4	20.2		
	同居子ども学齢	妊娠中・乳幼児	853	125	404	149	36	139	0.51
			100.0	14.7	47.4	17.5	4.2	16.3	
		小学生	715	79	300	166	50	120	0.27
			100.0	11.0	42.0	23.2	7.0	16.8	
中学生		401	36	174	85	33	73	0.24	
		100.0	9.0	43.4	21.2	8.2	18.2		
同居子ども学齢	中学校卒業以上	1340	106	508	322	165	239	0.05	
		100.0	7.9	37.9	24.0	12.3	17.8		
	同居している子どもはいない	3850	429	1525	789	316	791	0.25	
		100.0	11.1	39.6	20.5	8.2	20.5		
	食物アレルギー保有者	あなた自身(医師からの診断を受けている)	338	59	133	63	39	44	0.33
			100.0	17.5	39.3	18.6	11.5	13.0	
あなた自身(医師からの診断を受けていない)		402	49	151	90	36	76	0.22	
		100.0	12.2	37.6	22.4	9.0	18.9		
同居の方(医師からの診断を受けている)		375	55	145	84	36	55	0.26	
		100.0	14.7	38.7	22.4	9.6	14.7		
食物アレルギー保有者	同居の方(医師からの診断を受けていない)	270	35	105	47	25	58	0.29	
		100.0	13.0	38.9	17.4	9.3	21.5		
	あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいない	5308	532	2173	1134	433	1036	0.23	
		100.0	10.0	40.9	21.4	8.2	19.5		
	自分から積極的に情報を収集している	584	111	232	101	91	49	0.29	
		100.0	19.0	39.7	17.3	15.6	8.4		
情報収集積極度	気になったときに自分で情報を収集している	2800	296	1153	644	265	442	0.20	
		100.0	10.6	41.2	23.0	9.5	15.8		
	自分から積極的に情報を収集しないが、メディアやSNSなどで目にする可能性がある	1949	184	788	431	134	412	0.23	
		100.0	9.4	40.4	22.1	6.9	21.1		
情報収集積極度	食品の安全性に関する情報には普段接する機会がない	1196	116	466	206	66	342	0.30	
		100.0	9.7	39.0	17.2	5.5	28.6		

### ③ 日本では食品の安全性を確保するために厳しい法律がある

【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】

		0	1	2	3	4	5	6	
		TOTAL	そうである	←	→	そうではない	よくわからない	平均値	
1段目 度数	2段目 積%								
TOTAL		6529	738	3294	1099	308	1090	0.47	
		100.0	11.3	50.5	16.8	4.7	16.7		
性別	男性	3255	379	1661	568	165	482	0.47	
		100.0	11.6	51.0	17.5	5.1	14.8		
性別	女性	3274	359	1633	531	143	608	0.47	
		100.0	11.0	49.9	16.2	4.4	18.6		
年代	20-29歳	1097	160	512	155	32	238	0.56	
		100.0	14.6	46.7	14.1	2.9	21.7		
	30-39歳	1158	144	559	198	42	215	0.49	
		100.0	12.4	48.3	17.1	3.6	18.6		
	40-49歳	1534	142	803	268	75	246	0.44	
		100.0	9.3	52.3	17.5	4.9	16.0		
年代	50-59歳	1408	139	714	261	80	214	0.41	
		100.0	9.9	50.7	18.5	5.7	15.2		
	60-69歳	1332	153	706	217	79	177	0.48	
		100.0	11.5	53.0	16.3	5.9	13.3		
	性年代	男性20-29歳	552	83	259	77	22	111	0.55
			100.0	15.0	46.9	13.9	4.0	20.1	
男性30-39歳		578	76	276	109	23	94	0.47	
		100.0	13.1	47.8	18.9	4.0	16.3		
男性40-49歳		766	75	405	133	39	114	0.45	
		100.0	9.8	52.9	17.4	5.1	14.9		
男性50-59歳		705	65	366	142	38	94	0.39	
		100.0	9.2	51.9	20.1	5.4	13.3		
男性60-69歳		654	80	355	107	43	69	0.49	
		100.0	12.2	54.3	16.4	6.6	10.6		
女性20-29歳		545	77	253	78	10	127	0.57	
		100.0	14.1	46.4	14.3	1.8	23.3		
性年代	女性30-39歳	580	68	283	89	19	121	0.50	
		100.0	11.7	48.8	15.3	3.3	20.9		
	女性40-49歳	768	67	398	135	36	132	0.42	
		100.0	8.7	51.8	17.6	4.7	17.2		
	女性50-59歳	703	74	348	119	42	120	0.42	
		100.0	10.5	49.5	16.9	6.0	17.1		
	女性60-69歳	678	73	351	110	36	108	0.46	
		100.0	10.8	51.8	16.2	5.3	15.9		
	地域	北海道	272	43	118	51	12	48	0.47
			100.0	15.8	43.4	18.8	4.4	17.6	
		東北	432	60	228	60	22	62	0.56
			100.0	13.9	52.8	13.9	5.1	14.4	
関東		379	39	197	76	19	48	0.42	
		100.0	10.3	52.0	20.1	5.0	12.7		
首都圏/一都三県		1977	208	993	343	85	348	0.45	
		100.0	10.5	50.2	17.3	4.3	17.6		
北陸		359	44	178	53	23	61	0.47	
		100.0	12.3	49.6	14.8	6.4	17.0		
東海		776	82	391	125	33	145	0.47	
		100.0	10.6	50.4	16.1	4.3	18.7		
地域	京阪神	1056	113	551	178	57	157	0.46	
		100.0	10.7	52.2	16.9	5.4	14.9		
	中国	372	40	192	60	14	66	0.49	
		100.0	10.8	51.6	16.1	3.8	17.7		
	四国	182	21	84	35	11	31	0.38	
		100.0	11.5	46.2	19.2	6.0	17.0		
	九州	724	88	362	118	32	124	0.49	
		100.0	12.2	50.0	16.3	4.4	17.1		
	同居子ども学齢	妊娠中・乳幼児	853	115	417	151	26	144	0.52
			100.0	13.5	48.9	17.7	3.0	16.9	
		小学生	715	80	361	144	22	108	0.47
			100.0	11.2	50.5	20.1	3.1	15.1	
中学生		401	34	229	72	10	56	0.51	
		100.0	8.5	57.1	18.0	2.5	14.0		
同居子ども学齢	中学校卒業以上	1340	138	686	221	80	215	0.43	
		100.0	10.3	51.2	16.5	6.0	16.0		
	同居している子どもはいない	3850	427	1931	634	188	670	0.46	
		100.0	11.1	50.2	16.5	4.9	17.4		
	食物アレルギー保有者	あなた自身(医師からの診断を受けている)	338	51	167	63	21	36	0.49
			100.0	15.1	49.4	18.6	6.2	10.7	
あなた自身(医師からの診断を受けていない)		402	61	189	73	22	57	0.48	
		100.0	15.2	47.0	18.2	5.5	14.2		
同居の方(医師からの診断を受けている)		375	42	199	62	20	52	0.48	
		100.0	11.2	53.1	16.5	5.3	13.9		
食物アレルギー保有者	同居の方(医師からの診断を受けていない)	270	34	132	44	15	45	0.47	
		100.0	12.6	48.9	16.3	5.6	16.7		
	あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいない	5308	577	2691	885	241	914	0.47	
		100.0	10.9	50.7	16.7	4.5	17.2		
	情報収集積極度	自分から積極的に情報を収集している	584	115	288	89	53	39	0.55
			100.0	19.7	49.3	15.2	9.1	6.7	
気になったときに自分で情報を収集している		2800	299	1484	514	133	370	0.47	
		100.0	10.7	53.0	18.4	4.8	13.2		
情報収集積極度	自分から積極的に情報を収集しないが、メディアやSNSなどで目にする可能性がある	1949	218	1020	313	68	330	0.52	
		100.0	11.2	52.3	16.1	3.5	16.9		
情報収集積極度	食品の安全性に関する情報には普段接する機会がない	1196	106	502	183	54	351	0.35	
		100.0	8.9	42.0	15.3	4.5	29.3		

④ 日本の公的機関は、国民の健康への危険が確認された場合、迅速に行動する  
 【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】

		0	1	2	3	4	5	6	
		TOTAL	そうである	←	→	そうではない	よくわからない	平均値	
1段目 度数	2段目 構%								
TOTAL		6529	501	2638	1648	614	1128	0.12	
		100.0	7.7	40.4	25.2	9.4	17.3		
性別	男性	3255	252	1329	860	322	492	0.10	
		100.0	7.7	40.8	26.4	9.9	15.1		
性別	女性	3274	249	1309	788	292	636	0.13	
		100.0	7.6	40.0	24.1	8.9	19.4		
年代	20-29歳	1097	127	477	192	54	247	0.39	
		100.0	11.6	43.5	17.5	4.9	22.5		
	30-39歳	1158	93	501	272	81	211	0.22	
		100.0	8.0	43.3	23.5	7.0	18.2		
	40-49歳	1534	81	606	427	143	277	0.04	
		100.0	5.3	39.5	27.8	9.3	18.1		
年代	50-59歳	1408	96	536	385	183	208	-0.02	
		100.0	6.8	38.1	27.3	13.0	14.8		
	60-69歳	1332	104	518	372	153	185	0.04	
		100.0	7.8	38.9	27.9	11.5	13.9		
	年代	男性20-29歳	552	74	234	106	30	108	0.39
			100.0	13.4	42.4	19.2	5.4	19.6	
男性30-39歳		578	50	245	146	38	99	0.21	
		100.0	8.7	42.4	25.3	6.6	17.1		
男性40-49歳		766	41	322	207	77	119	0.06	
		100.0	5.4	42.0	27.0	10.1	15.5		
年代	男性50-59歳	705	40	273	210	94	88	-0.06	
		100.0	5.7	38.7	29.8	13.3	12.5		
	男性60-69歳	654	47	255	191	83	78	-0.01	
		100.0	7.2	39.0	29.2	12.7	11.9		
	年代	女性20-29歳	545	53	243	86	24	139	0.39
			100.0	9.7	44.6	15.8	4.4	25.5	
女性30-39歳		580	43	256	126	43	112	0.22	
		100.0	7.4	44.1	21.7	7.4	19.3		
女性40-49歳		768	40	284	220	66	158	0.02	
		100.0	5.2	37.0	28.6	8.6	20.6		
年代	女性50-59歳	703	56	263	175	89	120	0.03	
		100.0	8.0	37.4	24.9	12.7	17.1		
	女性60-69歳	678	57	263	181	70	107	0.08	
		100.0	8.4	38.8	26.7	10.3	15.8		
	地域	北海道	272	15	97	80	24	56	0.00
			100.0	5.5	35.7	29.4	8.8	20.6	
東北		432	44	181	111	37	59	0.19	
		100.0	10.2	41.9	25.7	8.6	13.7		
関東		379	29	165	90	37	58	0.16	
		100.0	7.7	43.5	23.7	9.8	15.3		
首都圏/一都三県		1977	135	819	486	194	343	0.11	
		100.0	6.8	41.4	24.6	9.8	17.3		
北陸		359	29	142	74	46	68	0.09	
		100.0	8.1	39.6	20.6	12.8	18.9		
東海		776	62	286	207	64	157	0.10	
		100.0	8.0	36.9	26.7	8.2	20.2		
京阪神		1056	82	424	294	101	155	0.09	
		100.0	7.8	40.2	27.8	9.6	14.7		
中国	372	33	153	87	35	64	0.17		
	100.0	8.9	41.1	23.4	9.4	17.2			
地域	四国	182	15	73	45	19	30	0.11	
		100.0	8.2	40.1	24.7	10.4	16.5		
	九州	724	57	298	174	57	138	0.17	
		100.0	7.9	41.2	24.0	7.9	19.1		
	同居子ども学齢	妊娠中・乳幼児	853	75	390	200	54	134	0.27
			100.0	8.8	45.7	23.4	6.3	15.7	
小学生		715	59	286	190	63	117	0.12	
		100.0	8.3	40.0	26.6	8.8	16.4		
中学生		401	23	181	109	28	60	0.15	
		100.0	5.7	45.1	27.2	7.0	15.0		
同居子ども学齢	中学校卒業以上	1340	99	519	379	148	195	0.03	
		100.0	7.4	38.7	28.3	11.0	14.6		
	同居している子どもはいない	3850	290	1523	936	371	730	0.11	
		100.0	7.5	39.6	24.3	9.6	19.0		
	食物アレルギー保有者	あなた自身(医師からの診断を受けている)	338	40	141	68	44	45	0.19
			100.0	11.8	41.7	20.1	13.0	13.3	
あなた自身(医師からの診断を受けていない)		402	30	160	111	41	60	0.07	
		100.0	7.5	39.8	27.6	10.2	14.9		
同居の方(医師からの診断を受けている)		375	34	148	102	45	46	0.06	
		100.0	9.1	39.5	27.2	12.0	12.3		
食物アレルギー保有者	同居の方(医師からの診断を受けていない)	270	15	122	68	26	39	0.12	
		100.0	5.6	45.2	25.2	9.6	14.4		
	あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいな	5308	397	2140	1344	470	957	0.12	
		100.0	7.5	40.3	25.3	8.9	18.0		
	自分から積極的に情報を収集している	584	100	247	117	79	41	0.29	
		100.0	17.1	42.3	20.0	13.5	7.0		
情報収集積極度	気になったときに自分で情報を収集している	2800	192	1206	736	283	383	0.10	
		100.0	6.9	43.1	26.3	10.1	13.7		
	自分から積極的に情報を収集しないが、メディアやSNSなどで目にする可能性がある	1949	132	764	527	166	360	0.09	
		100.0	6.8	39.2	27.0	8.5	18.5		
情報収集積極度	食品の安全性に関する情報には普段接する機会がない	1196	77	421	268	86	344	0.11	
		100.0	6.4	35.2	22.4	7.2	28.8		

⑤ 日本の公的機関は、生産者の利益よりも消費者の健康をより重視している  
 【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】

		0	1	2	3	4	5	6
		TOTAL	そうである	←	→	そうではない	よくわからない	平均値
1段目 度数	2段目 構%							
TOTAL		6529	331	2259	1778	659	1502	-0.03
		100.0	5.1	34.6	27.2	10.1	23.0	
性別	男性	3255	190	1196	874	325	670	0.02
		100.0	5.8	36.7	26.9	10.0	20.6	
性別	女性	3274	141	1063	904	334	832	-0.07
		100.0	4.3	32.5	27.6	10.2	25.4	
年代	20-29歳	1097	100	388	259	67	283	0.18
		100.0	9.1	35.4	23.6	6.1	25.8	
	30-39歳	1158	58	456	268	96	280	0.10
		100.0	5.0	39.4	23.1	8.3	24.2	
	40-49歳	1534	60	542	431	165	336	-0.06
		100.0	3.9	35.3	28.1	10.8	21.9	
性年代	50-59歳	1408	50	446	424	170	318	-0.15
		100.0	3.6	31.7	30.1	12.1	22.6	
	60-69歳	1332	63	427	396	161	285	-0.12
		100.0	4.7	32.1	29.7	12.1	21.4	
	男性20-29歳	552	61	195	129	42	125	0.19
		100.0	11.1	35.3	23.4	7.6	22.6	
	男性30-39歳	578	36	248	121	45	128	0.19
		100.0	6.2	42.9	20.9	7.8	22.1	
	男性40-49歳	766	28	294	212	81	151	-0.03
		100.0	3.7	38.4	27.7	10.6	19.7	
	男性50-59歳	705	27	236	229	74	139	-0.12
		100.0	3.8	33.5	32.5	10.5	19.7	
女性20-29歳	654	38	223	183	83	127	-0.08	
	100.0	5.8	34.1	28.0	12.7	19.4		
地域	女性40-49歳	545	39	193	130	25	158	0.17
		100.0	7.2	35.4	23.9	4.6	29.0	
	女性30-39歳	580	22	208	147	51	152	0.01
		100.0	3.8	35.9	25.3	8.8	26.2	
	女性40-49歳	768	32	248	219	84	185	-0.10
		100.0	4.2	32.3	28.5	10.9	24.1	
	女性50-59歳	703	23	210	195	96	179	-0.19
		100.0	3.3	29.9	27.7	13.7	25.5	
	女性60-69歳	678	25	204	213	78	158	-0.17
		100.0	3.7	30.1	31.4	11.5	23.3	
	北海道	272	17	81	82	27	65	-0.08
		100.0	6.3	29.8	30.1	9.9	23.9	
東北	432	31	149	123	31	98	0.06	
	100.0	7.2	34.5	28.5	7.2	22.7		
関東	379	9	150	106	35	79	-0.02	
	100.0	2.4	39.6	28.0	9.2	20.8		
首都圏/一都三県	1977	93	695	539	213	437	-0.04	
	100.0	4.7	35.2	27.3	10.8	22.1		
北陸	359	24	111	88	52	84	-0.09	
	100.0	6.7	30.9	24.5	14.5	23.4		
東海	776	41	256	213	75	191	-0.03	
	100.0	5.3	33.0	27.4	9.7	24.6		
京阪神	1056	49	362	308	105	232	-0.05	
	100.0	4.6	34.3	29.2	9.9	22.0		
中国	372	20	129	95	38	90	-0.01	
	100.0	5.4	34.7	25.5	10.2	24.2		
四国	182	11	62	42	22	45	-0.01	
	100.0	6.0	34.1	23.1	12.1	24.7		
九州	724	36	264	182	61	181	0.04	
	100.0	5.0	36.5	25.1	8.4	25.0		
同居子ども学齢	妊娠中・乳幼児	853	57	345	217	63	171	0.14
		100.0	6.7	40.4	25.4	7.4	20.0	
	小学生	715	40	268	210	65	132	0.01
		100.0	5.6	37.5	29.4	9.1	18.5	
	中学生	401	13	157	129	31	71	-0.02
	100.0	3.2	39.2	32.2	7.7	17.7		
中学校卒業以上	1340	62	441	407	158	272	-0.12	
	100.0	4.6	32.9	30.4	11.8	20.3		
同居している子どもはいない	3850	188	1282	1008	396	976	-0.04	
	100.0	4.9	33.3	26.2	10.3	25.4		
食物アレルギー保有者	あなた自身(医師からの診断を受けている)	338	39	112	88	33	66	0.11
		100.0	11.5	33.1	26.0	9.8	19.5	
	あなた自身(医師からの診断を受けていない)	402	24	138	110	55	75	-0.08
		100.0	6.0	34.3	27.4	13.7	18.7	
	同居の方(医師からの診断を受けている)	375	22	140	115	35	63	0.00
		100.0	5.9	37.3	30.7	9.3	16.8	
同居の方(医師からの診断を受けていない)	270	14	93	82	25	56	-0.04	
	100.0	5.2	34.4	30.4	9.3	20.7		
あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいない	5308	243	1832	1432	528	1273	-0.03	
	100.0	4.6	34.5	27.0	9.9	24.0		
情報収集積極度	自分から積極的に情報を収集している	584	88	235	115	91	55	0.20
		100.0	15.1	40.2	19.7	15.6	9.4	
	気になったときに自分で情報を収集している	2800	123	1018	835	287	537	-0.05
		100.0	4.4	36.4	29.8	10.3	19.2	
自分から積極的に情報を収集しないが、メディアやSNSなどで目にする可能性がある	1949	75	633	549	181	511	-0.07	
	100.0	3.8	32.5	28.2	9.3	26.2		
食品の安全性に関する情報には普段接する機会がない	1196	45	373	279	100	399	-0.01	
	100.0	3.8	31.2	23.3	8.4	33.4		

⑥ 日本の公的機関が食品リスクに関する意思決定を行う際には、最新の科学的根拠を考慮に入れている

【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】

		0	1	2	3	4	5	6
		TOTAL	そうである	←	→	そうではない	よくわからない	平均値
1段目 度数	2段目 横%							
TOTAL		6529	433	2925	1303	284	1584	0.29
		100.0	6.6	44.8	20.0	4.3	24.3	
性別	男性	3255	234	1497	688	160	676	0.29
		100.0	7.2	46.0	21.1	4.9	20.8	
	女性	3274	199	1428	615	124	908	0.29
		100.0	6.1	43.6	18.8	3.8	27.7	
年代	20-29歳	1097	104	456	194	33	310	0.37
		100.0	9.5	41.6	17.7	3.0	28.3	
	30-39歳	1158	76	526	216	43	297	0.32
		100.0	6.6	45.4	18.7	3.7	25.6	
	40-49歳	1534	76	686	337	66	369	0.24
		100.0	5.0	44.7	22.0	4.3	24.1	
	50-59歳	1408	80	620	310	81	317	0.22
		100.0	5.7	44.0	22.0	5.8	22.5	
	60-69歳	1332	97	637	246	61	291	0.35
		100.0	7.3	47.8	18.5	4.6	21.8	
性年代	男性20-29歳	552	63	220	104	24	141	0.35
		100.0	11.4	39.9	18.8	4.3	25.5	
	男性30-39歳	578	43	271	113	25	126	0.34
		100.0	7.4	46.9	19.6	4.3	21.8	
	男性40-49歳	766	38	366	166	34	162	0.27
		100.0	5.0	47.8	21.7	4.4	21.1	
	男性50-59歳	705	40	328	171	40	126	0.22
		100.0	5.7	46.5	24.3	5.7	17.9	
	男性60-69歳	654	50	312	134	37	121	0.31
		100.0	7.6	47.7	20.5	5.7	18.5	
	女性20-29歳	545	41	236	90	9	169	0.39
		100.0	7.5	43.3	16.5	1.7	31.0	
	女性30-39歳	580	33	255	103	18	171	0.31
		100.0	5.7	44.0	17.8	3.1	29.5	
	女性40-49歳	768	38	320	171	32	207	0.21
		100.0	4.9	41.7	22.3	4.2	27.0	
	女性50-59歳	703	40	292	139	41	191	0.21
		100.0	5.7	41.5	19.8	5.8	27.2	
	女性60-69歳	678	47	325	112	24	170	0.38
		100.0	6.9	47.9	16.5	3.5	25.1	
地域	北海道	272	22	103	66	13	68	0.20
		100.0	8.1	37.9	24.3	4.8	25.0	
	東北	432	44	193	78	21	96	0.37
		100.0	10.2	44.7	18.1	4.9	22.2	
	関東	379	17	201	71	12	78	0.37
		100.0	4.5	53.0	18.7	3.2	20.6	
	首都圏/一都三県	1977	128	895	393	90	471	0.29
		100.0	6.5	45.3	19.9	4.6	23.8	
	北陸	359	23	148	61	25	102	0.23
		100.0	6.4	41.2	17.0	7.0	28.4	
	東海	776	50	341	160	31	194	0.28
		100.0	6.4	43.9	20.6	4.0	25.0	
	京阪神	1056	58	492	217	48	241	0.28
		100.0	5.5	46.6	20.5	4.5	22.8	
	中国	372	26	153	83	17	93	0.24
		100.0	7.0	41.1	22.3	4.6	25.0	
	四国	182	10	78	34	9	51	0.25
		100.0	5.5	42.9	18.7	4.9	28.0	
	九州	724	55	321	140	18	190	0.35
		100.0	7.6	44.3	19.3	2.5	26.2	
同居子ども学齢	妊娠・乳幼児	853	63	410	170	20	190	0.38
		100.0	7.4	48.1	19.9	2.3	22.3	
	小学生	715	48	320	157	28	162	0.28
		100.0	6.7	44.8	22.0	3.9	22.7	
	中学生	401	11	195	95	12	88	0.24
		100.0	2.7	48.6	23.7	3.0	21.9	
	中学校卒業以上	1340	86	620	250	71	313	0.30
		100.0	6.4	46.3	18.7	5.3	23.4	
	同居している子どもはいない	3850	255	1673	762	174	986	0.28
		100.0	6.6	43.5	19.8	4.5	25.6	
食物アレルギー保有者	あなた自身(医師からの診断を受けている)	338	37	148	79	17	57	0.32
		100.0	10.9	43.8	23.4	5.0	16.9	
	あなた自身(医師からの診断を受けていない)	402	34	186	88	14	80	0.34
		100.0	8.5	46.3	21.9	3.5	19.9	
	同居の方(医師からの診断を受けている)	375	30	174	86	17	68	0.30
		100.0	8.0	46.4	22.9	4.5	18.1	
	同居の方(医師からの診断を受けていない)	270	17	126	51	12	64	0.31
		100.0	6.3	46.7	18.9	4.4	23.7	
	あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいな	5308	330	2373	1034	229	1342	0.29
		100.0	6.2	44.7	19.5	4.3	25.3	
情報収集積極度	自分から積極的に情報を収集している	584	93	286	91	53	61	0.47
		100.0	15.9	49.0	15.6	9.1	10.4	
	気になったときに自分で情報を収集している	2800	171	1355	607	116	551	0.31
		100.0	6.1	48.4	21.7	4.1	19.7	
	自分から積極的に情報を収集しないが、メディアやSNSなどで目にする可能性がある	1949	103	872	379	60	535	0.30
		100.0	5.3	44.7	19.4	3.1	27.4	
	食品の安全性に関する情報には普段接する機会がない	1196	66	412	226	55	437	0.17
		100.0	5.5	34.4	18.9	4.6	36.5	

⑦ 日本の公的機関は、食品に関連するリスクについて人々に科学的で透明性の高い情報を提供している

【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】

		0	1	2	3	4	5	6
		TOTAL	そうである	←	→	そうではない	よくわからない	平均値
1段目	度数							
2段目	横%							
TOTAL		6529	341	2437	1775	497	1479	0.05
		100.0	5.2	37.3	27.2	7.6	22.7	
性別	男性	3255	194	1272	890	263	636	0.07
		100.0	6.0	39.1	27.3	8.1	19.5	
女性		3274	147	1165	885	234	843	0.03
		100.0	4.5	35.6	27.0	7.1	25.7	
年代	20-29歳	1097	84	446	219	42	306	0.28
		100.0	7.7	40.7	20.0	3.8	27.9	
	30-39歳	1158	72	435	286	78	287	0.12
		100.0	6.2	37.6	24.7	6.7	24.8	
	40-49歳	1534	63	559	462	111	339	0.00
		100.0	4.1	36.4	30.1	7.2	22.1	
50-59歳		1408	65	506	407	138	292	-0.03
		100.0	4.6	35.9	28.9	9.8	20.7	
60-69歳		1332	57	491	401	128	255	-0.04
		100.0	4.3	36.9	30.1	9.6	19.1	
性年代	男性20-29歳	552	54	220	119	28	131	0.28
		100.0	9.8	39.9	21.6	5.1	23.7	
	男性30-39歳	578	46	221	143	43	125	0.15
		100.0	8.0	38.2	24.7	7.4	21.6	
	男性40-49歳	766	32	309	227	56	142	0.04
		100.0	4.2	40.3	29.6	7.3	18.5	
	男性50-59歳	705	34	263	210	67	131	-0.02
		100.0	4.8	37.3	29.8	9.5	18.6	
	男性60-69歳	654	28	259	191	69	107	-0.02
		100.0	4.3	39.6	29.2	10.6	16.4	
	女性20-29歳	545	30	226	100	14	175	0.29
		100.0	5.5	41.5	18.3	2.6	32.1	
女性30-39歳	580	26	214	143	35	162	0.09	
	100.0	4.5	36.9	24.7	6.0	27.9		
女性40-49歳	768	31	250	235	55	197	-0.04	
	100.0	4.0	32.6	30.6	7.2	25.7		
女性50-59歳	703	31	243	197	71	161	-0.05	
	100.0	4.4	34.6	28.0	10.1	22.9		
女性60-69歳	678	29	232	210	59	148	-0.06	
	100.0	4.3	34.2	31.0	8.7	21.8		
地域	北海道	272	16	79	87	22	68	-0.07
		100.0	5.9	29.0	32.0	8.1	25.0	
	東北	432	38	157	121	37	79	0.09
		100.0	8.8	36.3	28.0	8.6	18.3	
	関東	379	18	148	111	20	82	0.09
		100.0	4.7	39.1	29.3	5.3	21.6	
	首都圏/一都三県	1977	99	738	529	169	442	0.03
		100.0	5.0	37.3	26.8	8.5	22.4	
	北陸	359	22	135	78	37	87	0.08
		100.0	6.1	37.6	21.7	10.3	24.2	
	東海	776	36	295	204	56	185	0.07
		100.0	4.6	38.0	26.3	7.2	23.8	
京阪神	1056	42	397	305	84	228	0.01	
	100.0	4.0	37.6	28.9	8.0	21.6		
中国	372	21	147	102	18	84	0.14	
	100.0	5.6	39.5	27.4	4.8	22.6		
四国	182	6	72	46	15	43	0.04	
	100.0	3.3	39.6	25.3	8.2	23.6		
九州	724	43	269	192	39	181	0.12	
	100.0	5.9	37.2	26.5	5.4	25.0		
同居子ども学齢	妊娠中・乳幼児	853	62	337	223	50	181	0.16
		100.0	7.3	39.5	26.1	5.9	21.2	
	小学生	715	41	282	208	45	139	0.09
		100.0	5.7	39.4	29.1	6.3	19.4	
	中学生	401	16	166	122	20	77	0.09
	100.0	4.0	41.4	30.4	5.0	19.2		
中学校卒業以上	1340	56	503	382	129	270	-0.02	
	100.0	4.2	37.5	28.5	9.6	20.1		
同居している子どもはいない	3850	196	1394	1026	291	943	0.05	
	100.0	5.1	36.2	26.6	7.6	24.5		
食物アレルギー保有者	あなた自身(医師からの診断を受けている)	338	38	122	92	27	59	0.15
		100.0	11.2	36.1	27.2	8.0	17.5	
	あなた自身(医師からの診断を受けていない)	402	25	158	107	36	76	0.07
		100.0	6.2	39.3	26.6	9.0	18.9	
	同居の方(医師からの診断を受けている)	375	25	145	108	34	63	0.05
		100.0	6.7	38.7	28.8	9.1	16.8	
同居の方(医師からの診断を受けていない)	270	9	112	71	20	58	0.07	
	100.0	3.3	41.5	26.3	7.4	21.5		
あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいな	5308	257	1974	1437	394	1246	0.05	
	100.0	4.8	37.2	27.1	7.4	23.5		
情報収集積極度	自分から積極的に情報を収集している	584	89	245	131	67	52	0.27
		100.0	15.2	42.0	22.4	11.5	8.9	
	気になったときに自分で情報を収集している	2800	136	1135	798	221	510	0.06
		100.0	4.9	40.5	28.5	7.9	18.2	
自分から積極的に情報を収集しないが、メディアやSNSなどで目にする可能性がある	1949	68	688	573	130	490	0.00	
	100.0	3.5	35.3	29.4	6.7	25.1		
食品の安全性に関する情報には普段接する機会がない	1196	48	369	273	79	427	0.03	
	100.0	4.0	30.9	22.8	6.6	35.7		

⑧ 日本では、食品のリスク評価機関はリスク管理機関から独立している  
 【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】

		0	1	2	3	4	5	6	
		TOTAL	そうである	←	→	そうではない	よくわからない	平均値	
1段目 度数	2段目 構%								
TOTAL		6529	332	2046	1533	334	2284	0.08	
		100.0	5.1	31.3	23.5	5.1	35.0		
性別	男性	3255	196	1098	806	196	959	0.09	
		100.0	6.0	33.7	24.8	6.0	29.5		
性別	女性	3274	136	948	727	138	1325	0.07	
		100.0	4.2	29.0	22.2	4.2	40.5		
年代	20-29歳	1097	87	391	199	29	391	0.28	
		100.0	7.9	35.6	18.1	2.6	35.6		
	30-39歳	1158	76	389	254	41	398	0.18	
		100.0	6.6	33.6	21.9	3.5	34.4		
	40-49歳	1534	61	506	364	70	533	0.08	
		100.0	4.0	33.0	23.7	4.6	34.7		
年代	50-59歳	1408	49	406	375	97	481	-0.05	
		100.0	3.5	28.8	26.6	6.9	34.2		
	60-69歳	1332	59	354	341	97	481	-0.05	
		100.0	4.4	26.6	25.6	7.3	36.1		
	性別年代	男性20-29歳	552	57	198	111	21	165	0.29
			100.0	10.3	35.9	20.1	3.8	29.9	
性別年代	男性30-39歳	578	47	209	126	25	171	0.22	
		100.0	8.1	36.2	21.8	4.3	29.6		
性別年代	男性40-49歳	766	31	282	184	39	230	0.11	
		100.0	4.0	36.8	24.0	5.1	30.0		
性別年代	男性50-59歳	705	29	214	217	52	193	-0.07	
		100.0	4.1	30.4	30.8	7.4	27.4		
性別年代	男性60-69歳	654	32	195	168	59	200	-0.04	
		100.0	4.9	29.8	25.7	9.0	30.6		
性別年代	女性20-29歳	545	30	193	88	8	226	0.27	
		100.0	5.5	35.4	16.1	1.5	41.5		
性別年代	女性30-39歳	580	29	180	128	16	227	0.13	
		100.0	5.0	31.0	22.1	2.8	39.1		
性別年代	女性40-49歳	768	30	224	180	31	303	0.05	
		100.0	3.9	29.2	23.4	4.0	39.5		
性別年代	女性50-59歳	703	20	192	158	45	288	-0.02	
		100.0	2.8	27.3	22.5	6.4	41.0		
性別年代	女性60-69歳	678	27	159	173	38	281	-0.05	
		100.0	4.0	23.5	25.5	5.6	41.4		
地域	北海道	272	12	83	72	12	93	0.04	
		100.0	4.4	30.5	26.5	4.4	34.2		
	東北	432	26	125	105	23	153	0.06	
		100.0	6.0	28.9	24.3	5.3	35.4		
	関東	379	19	135	92	16	117	0.13	
		100.0	5.0	35.6	24.3	4.2	30.9		
	首都圏/一都三県	1977	99	614	488	90	686	0.07	
		100.0	5.0	31.1	24.7	4.6	34.7		
	北陸	359	19	107	67	30	136	0.05	
		100.0	5.3	29.8	18.7	8.4	37.9		
	東海	776	43	243	187	41	262	0.08	
		100.0	5.5	31.3	24.1	5.3	33.8		
	京阪神	1056	45	339	247	62	363	0.05	
		100.0	4.3	32.1	23.4	5.9	34.4		
中国	372	27	96	83	21	145	0.07		
	100.0	7.3	25.8	22.3	5.6	39.0			
地域	四国	182	13	59	43	9	58	0.13	
		100.0	7.1	32.4	23.6	4.9	31.9		
地域	九州	724	29	245	149	30	271	0.13	
		100.0	4.0	33.8	20.6	4.1	37.4		
同居子ども学齢	妊娠中・乳幼児	853	71	318	188	22	254	0.27	
		100.0	8.3	37.3	22.0	2.6	29.8		
	小学生	715	44	248	189	27	207	0.13	
		100.0	6.2	34.7	26.4	3.8	29.0		
	中学生	401	19	146	105	10	121	0.15	
		100.0	4.7	36.4	26.2	2.5	30.2		
同居子ども学齢	中学校卒業以上	1340	46	416	321	95	462	0.00	
		100.0	3.4	31.0	24.0	7.1	34.5		
同居子ども学齢	同居している子どもはいない	3850	183	1146	892	198	1431	0.06	
		100.0	4.8	29.8	23.2	5.1	37.2		
食物アレルギー保有者	あなた自身(医師からの診断を受けている)	338	33	120	80	27	78	0.15	
		100.0	9.8	35.5	23.7	8.0	23.1		
	あなた自身(医師からの診断を受けていない)	402	32	122	107	18	123	0.11	
		100.0	8.0	30.3	26.6	4.5	30.6		
	同居の方(医師からの診断を受けている)	375	21	145	87	17	105	0.18	
		100.0	5.6	38.7	23.2	4.5	28.0		
食物アレルギー保有者	同居の方(医師からの診断を受けていない)	270	9	93	58	12	98	0.11	
		100.0	3.3	34.4	21.5	4.4	36.3		
食物アレルギー保有者	あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいな	5308	247	1629	1245	264	1923	0.07	
		100.0	4.7	30.7	23.5	5.0	36.2		
情報収集積極度	自分から積極的に情報を収集している	584	104	230	116	52	82	0.37	
		100.0	17.8	39.4	19.9	8.9	14.0		
	気になったときに自分で情報を収集している	2800	128	975	695	150	852	0.08	
		100.0	4.6	34.8	24.8	5.4	30.4		
情報収集積極度	自分から積極的に情報を収集しないが、メディアやSNSなどで目にする可能性がある	1949	55	526	454	84	830	0.01	
		100.0	2.8	27.0	23.3	4.3	42.6		
情報収集積極度	食品の安全性に関する情報には普段接する機会がない	1196	45	315	268	48	520	0.03	
		100.0	3.8	26.3	22.4	4.0	43.5		

⑨ 日本の公的機関は食品の安全性に関する国民の懸念に配慮している

【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】

		0	1	2	3	4	5	6
		TOTAL	そうである	←	→	そうではない	よくわからない	平均値
1段目	度数							
2段目	構%							
	TOTAL	6529	388	2913	1475	438	1315	0.20
	100.0	100.0	5.9	44.6	22.6	6.7	20.1	
性別	男性	3255	216	1471	754	240	574	0.21
	100.0	100.0	6.6	45.2	23.2	7.4	17.6	
性別	女性	3274	172	1442	721	198	741	0.20
	100.0	100.0	5.3	44.0	22.0	6.0	22.6	
年代	20-29歳	1097	101	498	190	37	271	0.40
	100.0	100.0	9.2	45.4	17.3	3.4	24.7	
	30-39歳	1158	80	526	248	64	240	0.27
	100.0	100.0	6.9	45.4	21.4	5.5	20.7	
	40-49歳	1534	78	650	384	107	315	0.14
	100.0	100.0	5.1	42.4	25.0	7.0	20.5	
性年代	50-59歳	1408	58	608	343	128	271	0.09
	100.0	100.0	4.1	43.2	24.4	9.1	19.2	
	60-69歳	1332	71	631	310	102	218	0.19
	100.0	100.0	5.3	47.4	23.3	7.7	16.4	
	男性20-29歳	552	59	249	93	26	125	0.40
	100.0	100.0	10.7	45.1	16.8	4.7	22.6	
	男性30-39歳	578	42	267	121	36	112	0.27
	100.0	100.0	7.3	46.2	20.9	6.2	19.4	
	男性40-49歳	766	45	331	198	59	133	0.14
	100.0	100.0	5.9	43.2	25.8	7.7	17.4	
	男性50-59歳	705	32	316	186	63	108	0.10
	100.0	100.0	4.5	44.8	26.4	8.9	15.3	
女性20-29歳	654	38	308	156	56	96	0.18	
100.0	100.0	5.8	47.1	23.9	8.6	14.7		
地域	女性30-39歳	545	42	249	97	11	146	0.39
	100.0	100.0	7.7	45.7	17.8	2.0	26.8	
	女性30-39歳	580	38	259	127	28	128	0.26
	100.0	100.0	6.6	44.7	21.9	4.8	22.1	
	女性40-49歳	768	33	319	186	48	182	0.13
	100.0	100.0	4.3	41.5	24.2	6.3	23.7	
	女性50-59歳	703	26	292	157	65	163	0.08
	100.0	100.0	3.7	41.5	22.3	9.2	23.2	
	女性60-69歳	678	33	323	154	46	122	0.21
	100.0	100.0	4.9	47.6	22.7	6.8	18.0	
	北海道	272	17	103	68	16	68	0.14
	100.0	100.0	6.3	37.9	25.0	5.9	25.0	
東北	432	29	198	102	26	77	0.24	
100.0	100.0	6.7	45.8	23.6	6.0	17.8		
関東	379	21	175	93	23	67	0.21	
100.0	100.0	5.5	46.2	24.5	6.1	17.7		
首都圏/一都三県	1977	121	879	444	143	390	0.20	
100.0	100.0	6.1	44.5	22.5	7.2	19.7		
北陸	359	22	161	61	35	80	0.21	
100.0	100.0	6.1	44.8	17.0	9.7	22.3		
東海	776	43	328	184	49	172	0.17	
100.0	100.0	5.5	42.3	23.7	6.3	22.2		
京阪神	1056	48	486	255	74	193	0.17	
100.0	100.0	4.5	46.0	24.1	7.0	18.3		
中国	372	28	174	79	24	67	0.28	
100.0	100.0	7.5	46.8	21.2	6.5	18.0		
四国	182	14	76	40	9	43	0.25	
100.0	100.0	7.7	41.8	22.0	4.9	23.6		
九州	724	45	333	149	39	158	0.27	
100.0	100.0	6.2	46.0	20.6	5.4	21.8		
同居子ども学齢	妊娠中・乳幼児	853	58	405	192	36	162	0.30
	100.0	100.0	6.8	47.5	22.5	4.2	19.0	
	小学生	715	55	313	183	40	124	0.22
	100.0	100.0	7.7	43.8	25.6	5.6	17.3	
	中学生	401	18	190	108	17	68	0.21
100.0	100.0	4.5	47.4	26.9	4.2	17.0		
食物アレルギー保有者	中学校卒業以上	1340	64	608	310	105	253	0.16
	100.0	100.0	4.8	45.4	23.1	7.8	18.9	
	同居している子どもはいない	3850	224	1680	849	273	824	0.19
	100.0	100.0	5.8	43.6	22.1	7.1	21.4	
	あなた自身(医師からの診断を受けている)	338	36	149	78	28	47	0.26
	100.0	100.0	10.7	44.1	23.1	8.3	13.9	
	あなた自身(医師からの診断を受けていない)	402	31	164	108	25	74	0.17
	100.0	100.0	7.7	40.8	26.9	6.2	18.4	
	同居の方(医師からの診断を受けている)	375	26	179	81	25	64	0.27
	100.0	100.0	6.9	47.7	21.6	6.7	17.1	
同居の方(医師からの診断を受けていない)	270	22	108	61	24	55	0.16	
100.0	100.0	8.1	40.0	22.6	8.9	20.4		
情報収集積極度	あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいな	5308	287	2393	1185	345	1098	0.21
	100.0	100.0	5.4	45.1	22.3	6.5	20.7	
	自分から積極的に情報を収集している	584	98	258	110	71	47	0.35
	100.0	100.0	16.8	44.2	18.8	12.2	8.0	
情報収集積極度	気になったときに自分で情報を収集している	2800	144	1329	693	188	446	0.20
	100.0	100.0	5.1	47.5	24.8	6.7	15.9	
	自分から積極的に情報を収集しないが、メディアやSNSなどで目にする可能性がある	1949	86	889	430	110	434	0.21
100.0	100.0	4.4	45.6	22.1	5.6	22.3		
情報収集積極度	食品の安全性に関する情報には普段接する機会がない	1196	60	437	242	69	388	0.15
	100.0	100.0	5.0	36.5	20.2	5.8	32.4	

⑩ 食品の安全性に関する情報は、高度に技術的で複雑なものが多い

【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】

		0	1	2	3	4	5	6
		TOTAL	そうである	←	→	そうではない	よくわからない	平均値
1段目	度数							
2段目	構%							
	TOTAL	6529	698	3228	1084	178	1341	0.49
		100.0	10.7	49.4	16.6	2.7	20.5	
性別	男性	3255	365	1610	601	102	577	0.47
		100.0	11.2	49.5	18.5	3.1	17.7	
性別	女性	3274	333	1618	483	76	764	0.50
		100.0	10.2	49.4	14.8	2.3	23.3	
年代	20-29歳	1097	110	524	172	31	260	0.46
		100.0	10.0	47.8	15.7	2.8	23.7	
	30-39歳	1158	125	546	208	32	247	0.45
		100.0	10.8	47.2	18.0	2.8	21.3	
	40-49歳	1534	149	766	259	44	316	0.47
		100.0	9.7	49.9	16.9	2.9	20.6	
年代	50-59歳	1408	146	703	240	39	280	0.48
		100.0	10.4	49.9	17.0	2.8	19.9	
	60-69歳	1332	168	689	205	32	238	0.57
		100.0	12.6	51.7	15.4	2.4	17.9	
	男性20-29歳	552	71	251	90	19	121	0.48
		100.0	12.9	45.5	16.3	3.4	21.9	
年代	男性30-39歳	578	71	269	115	19	104	0.45
		100.0	12.3	46.5	19.9	3.3	18.0	
	男性40-49歳	766	72	388	147	21	138	0.45
		100.0	9.4	50.7	19.2	2.7	18.0	
	男性50-59歳	705	70	358	136	22	119	0.45
		100.0	9.9	50.8	19.3	3.1	16.9	
年代	男性60-69歳	654	81	344	113	21	95	0.54
		100.0	12.4	52.6	17.3	3.2	14.5	
	女性20-29歳	545	39	273	82	12	139	0.45
		100.0	7.2	50.1	15.0	2.2	25.5	
	女性30-39歳	580	54	277	93	13	143	0.46
		100.0	9.3	47.8	16.0	2.2	24.7	
年代	女性40-49歳	768	77	378	112	23	178	0.49
		100.0	10.0	49.2	14.6	3.0	23.2	
	女性50-59歳	703	76	345	104	17	161	0.51
		100.0	10.8	49.1	14.8	2.4	22.9	
	女性60-69歳	678	87	345	92	11	143	0.60
		100.0	12.8	50.9	13.6	1.6	21.1	
地域	北海道	272	24	122	54	7	65	0.38
		100.0	8.8	44.9	19.9	2.6	23.9	
	東北	432	58	187	88	14	85	0.43
		100.0	13.4	43.3	20.4	3.2	19.7	
	関東	379	37	200	69	6	67	0.51
		100.0	9.8	52.8	18.2	1.6	17.7	
	首都圏/一都三県	1977	198	987	325	53	414	0.48
		100.0	10.0	49.9	16.4	2.7	20.9	
	北陸	359	47	176	46	13	77	0.55
		100.0	13.1	49.0	12.8	3.6	21.4	
地域	東海	776	89	380	124	22	161	0.50
		100.0	11.5	49.0	16.0	2.8	20.7	
	京阪神	1056	106	540	174	34	202	0.48
		100.0	10.0	51.1	16.5	3.2	19.1	
	中国	372	41	177	70	9	75	0.46
		100.0	11.0	47.6	18.8	2.4	20.2	
	四国	182	19	95	33	3	32	0.52
		100.0	10.4	52.2	18.1	1.6	17.6	
	九州	724	79	364	101	17	163	0.53
		100.0	10.9	50.3	14.0	2.3	22.5	
同居子ども学齢	妊娠中・乳幼児	853	103	429	151	17	153	0.53
		100.0	12.1	50.3	17.7	2.0	17.9	
	小学生	715	86	353	139	21	116	0.48
		100.0	12.0	49.4	19.4	2.9	16.2	
	中学生	401	38	210	76	5	72	0.50
	100.0	9.5	52.4	19.0	1.2	18.0		
同居子ども学齢	中学校卒業以上	1340	158	690	206	38	248	0.54
		100.0	11.8	51.5	15.4	2.8	18.5	
	同居している子どもはいない	3850	384	1874	628	108	856	0.47
		100.0	10.0	48.7	16.3	2.8	22.2	
	食物アレルギー保有者	あなた自身(医師からの診断を受けている)	338	56	168	51	14	49
	100.0	16.6	49.7	15.1	4.1	14.5		
食物アレルギー保有者	あなた自身(医師からの診断を受けていない)	402	53	199	72	10	68	0.53
		100.0	13.2	49.5	17.9	2.5	16.9	
	同居の方(医師からの診断を受けている)	375	50	178	74	9	64	0.50
		100.0	13.3	47.5	19.7	2.4	17.1	
	同居の方(医師からの診断を受けていない)	270	26	149	40	7	48	0.54
	100.0	9.6	55.2	14.8	2.6	17.8		
食物アレルギー保有者	あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいない	5308	532	2628	874	141	1133	0.48
		100.0	10.0	49.5	16.5	2.7	21.3	
	自分から積極的に情報を収集している	584	121	288	87	36	52	0.64
		100.0	20.7	49.3	14.9	6.2	8.9	
	情報収集積極度	気になったときに自分で情報を収集している	2800	275	1533	467	68	457
	100.0	9.8	54.8	16.7	2.4	16.3		
情報収集積極度	自分から積極的に情報を収集しないが、メディアやSNSなどで目にする可能性がある	1949	196	968	320	34	431	0.50
		100.0	10.1	49.7	16.4	1.7	22.1	
	食品の安全性に関する情報には普段接する機会がない	1196	106	439	210	40	401	0.30
	100.0	8.9	36.7	17.6	3.3	33.5		

### (13) 食品安全委員会の認知

「知らない」が40.6%と最も高く、次いで「名前は知っている」が28.3%となっている。

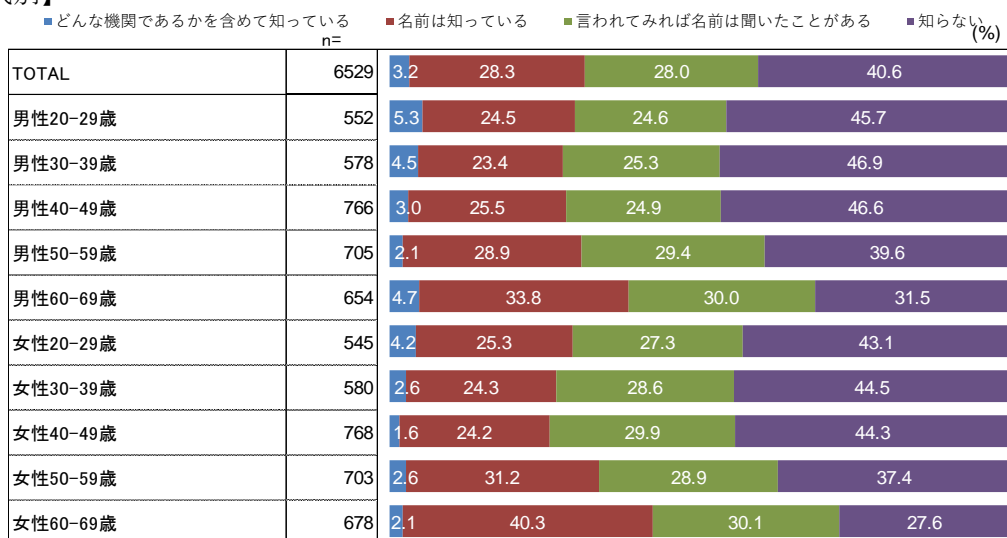
性年代別では、「どんな機関であるかを含めて知っている」は、男性の20代及び60代で高いが5%前後にとどまる。「名前は知っている」まで含めると、男女とも60代で4割前後となる。

職業別では、「会社役員・管理職」、「公務員・団体職員」で「どんな機関であるかを含めて知っている」が高い。

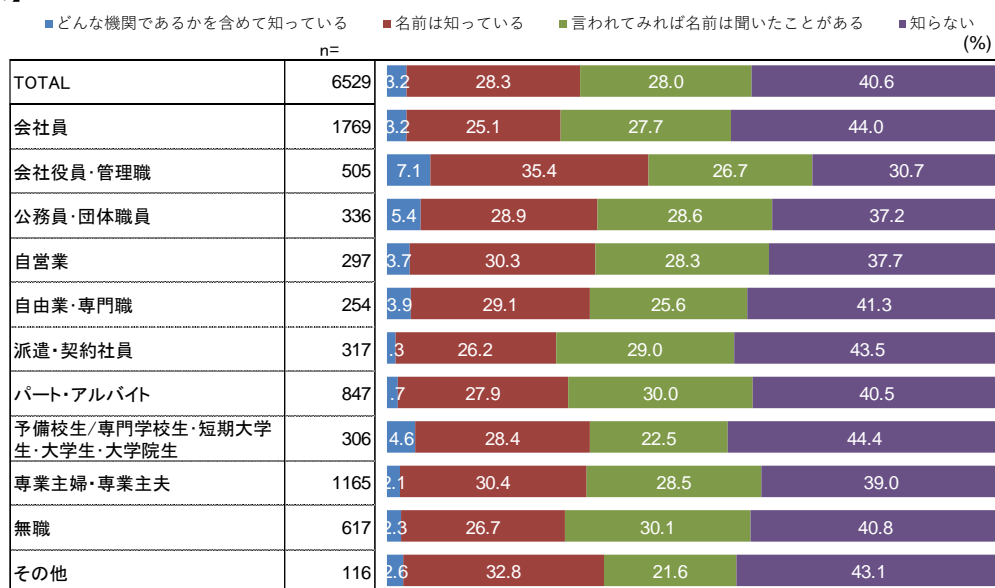
同居の子どもの年齢が「妊娠中・乳幼児」の場合に、「どんな機関であるかを含めて知っている」が高い傾向がみられる一方で、「知らない」も高く、両極化している。「小学生」の場合も「知らない」が高くなっている。

Q12：食品安全委員会をご存知ですか。

【性年代別】



【職業別】



以下に、性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8情報収集積極度別の集計表を示す。

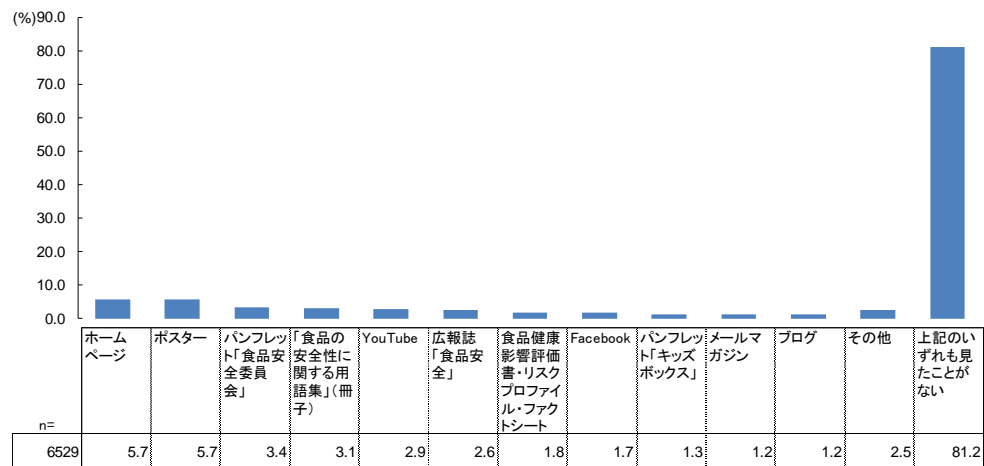
【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】

		0	1	2	3	4	
		TOTAL	どんな機 関である かを含め て知ってい る	名前は 知っている	言われて みれば名 前は聞い たことがあ る	知らない	
1段目 度数	2段目 横%						
性別	TOTAL	6529	206	1847	1828	2648	
		100.0	3.2	28.3	28.0	40.6	
性別	男性	3255	124	890	876	1365	
		100.0	3.8	27.3	26.9	41.9	
性別	女性	3274	82	957	952	1283	
		100.0	2.5	29.2	29.1	39.2	
年代	20-29歳	1097	52	273	285	487	
		100.0	4.7	24.9	26.0	44.4	
	30-39歳	1158	41	276	312	529	
		100.0	3.5	23.8	26.9	45.7	
	40-49歳	1534	35	381	421	697	
		100.0	2.3	24.8	27.4	45.4	
年代	50-59歳	1408	33	423	410	542	
		100.0	2.3	30.0	29.1	38.5	
	60-69歳	1332	45	494	400	393	
		100.0	3.4	37.1	30.0	29.5	
	性年代	男性20-29歳	552	29	135	136	252
			100.0	5.3	24.5	24.6	45.7
男性30-39歳		578	26	135	146	271	
		100.0	4.5	23.4	25.3	46.9	
男性40-49歳		766	23	195	191	357	
		100.0	3.0	25.5	24.9	46.6	
男性50-59歳		705	15	204	207	279	
		100.0	2.1	28.9	29.4	39.6	
男性60-69歳		654	31	221	196	206	
		100.0	4.7	33.8	30.0	31.5	
女性20-29歳		545	23	138	149	235	
		100.0	4.2	25.3	27.3	43.1	
女性30-39歳	580	15	141	166	258		
	100.0	2.6	24.3	28.6	44.5		
女性40-49歳	768	12	186	230	340		
	100.0	1.6	24.2	29.9	44.3		
女性50-59歳	703	18	219	203	263		
	100.0	2.6	31.2	28.9	37.4		
女性60-69歳	678	14	273	204	187		
	100.0	2.1	40.3	30.1	27.6		
地域	北海道	272	13	70	81	108	
		100.0	4.8	25.7	29.8	39.7	
	東北	432	7	152	124	149	
		100.0	1.6	35.2	28.7	34.5	
	関東	379	16	118	100	145	
		100.0	4.2	31.1	26.4	38.3	
	首都圏/一都三県	1977	70	553	523	831	
		100.0	3.5	28.0	26.5	42.0	
	北陸	359	7	85	108	159	
		100.0	1.9	23.7	30.1	44.3	
	東海	776	23	222	214	317	
	100.0	3.0	28.6	27.6	40.9		
京阪神	1056	31	295	308	422		
	100.0	2.9	27.9	29.2	40.0		
中国	372	11	91	110	160		
	100.0	3.0	24.5	29.6	43.0		
四国	182	6	46	55	75		
	100.0	3.3	25.3	30.2	41.2		
九州	724	22	215	205	282		
	100.0	3.0	29.7	28.3	39.0		
同居子ども学齢	妊娠中・乳幼児	853	45	209	224	375	
		100.0	5.3	24.5	26.3	44.0	
	小学生	715	31	176	185	323	
		100.0	4.3	24.6	25.9	45.2	
	中学生	401	10	93	119	179	
		100.0	2.5	23.2	29.7	44.6	
中学校卒業以上	1340	32	415	390	503		
	100.0	2.4	31.0	29.1	37.5		
同居している子どもはいない	3850	115	1096	1081	1558		
	100.0	3.0	28.5	28.1	40.5		
食物アレルギー保有者	あなた自身(医師からの診断を受けている)	338	36	119	87	96	
		100.0	10.7	35.2	25.7	28.4	
	あなた自身(医師からの診断を受けていない)	402	16	146	112	128	
		100.0	4.0	36.3	27.9	31.8	
	同居の方(医師からの診断を受けている)	375	18	128	106	123	
		100.0	4.8	34.1	28.3	32.8	
同居の方(医師からの診断を受けていない)	270	9	82	85	94		
	100.0	3.3	30.4	31.5	34.8		
あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいな	5308	142	1432	1477	2257		
	100.0	2.7	27.0	27.8	42.5		
情報収集積極度	自分から積極的に情報を収集している	584	106	218	104	156	
		100.0	18.2	37.3	17.8	26.7	
	気になったときに自分で情報を収集している	2800	74	1031	841	854	
		100.0	2.6	36.8	30.0	30.5	
自分から積極的に情報を収集しないが、メディアやSNSなどで目にするこがある	1949	17	494	647	791		
	100.0	0.9	25.3	33.2	40.6		
食品の安全性に関する情報には普段接する機会がない	1196	9	104	236	847		
	100.0	0.8	8.7	19.7	70.8		

### (14) 食品安全委員会の情報発信ツールの認知

「上記のいずれも見なかったことがない」が 81.2%と最も高く、それ以外は6%以下となっている。

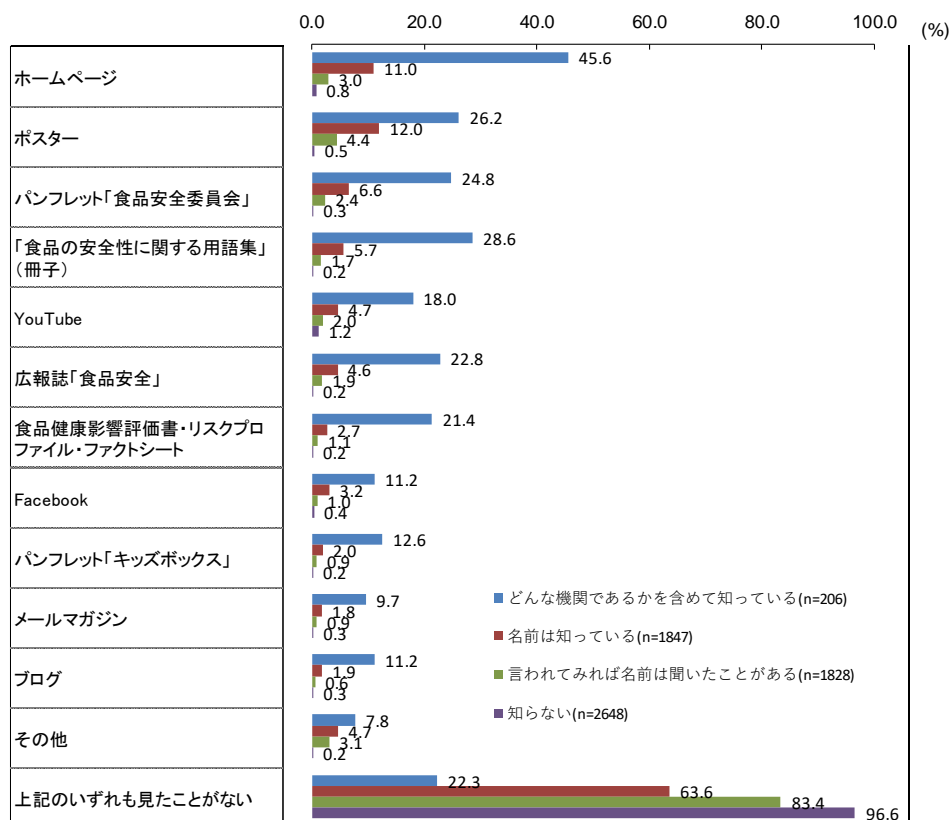
Q13：食品安全委員会はホームページ・Facebook・ブログ・冊子・ポスター等で情報発信をしています。ご覧になったことがあるものすべてをお選びください。（いくつでも）



食品安全委員会を「どんな機関であるかを含めて知っている」者は、半数近くが「ホームページ」を認知しており、「「食品の安全性に関する用語集」(冊子)」も3割近い。

「名前は知っている」者は、「ポスター」、「ホームページ」、「パンフレット「食品安全委員会」」の順となっている。

【食品安全委員会認知度別】 (Q12：食品安全委員会をご存知ですか。)



以下に、性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別の集計表を示す。

【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】

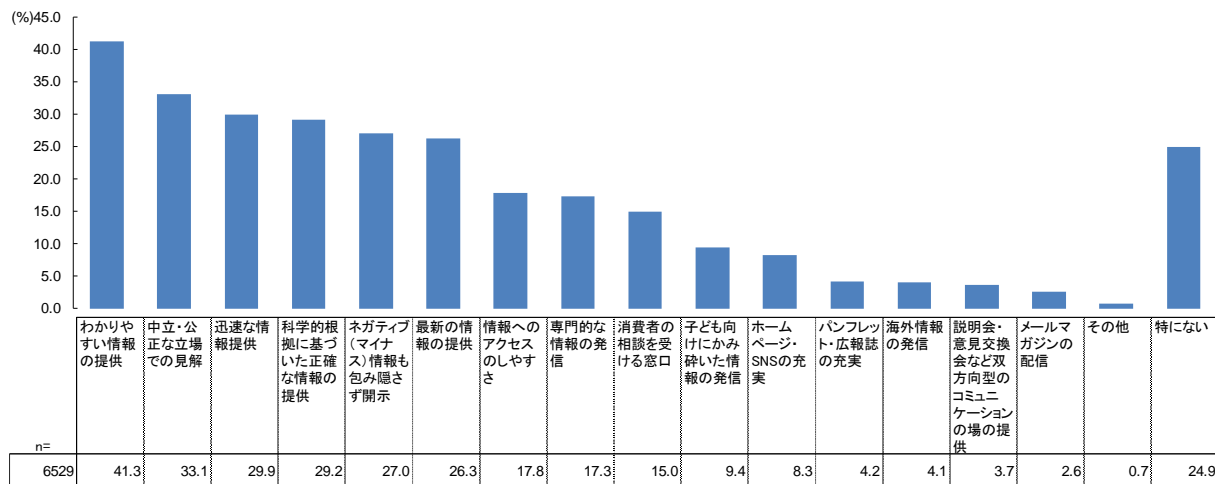
1段目 2段目	度 目 積%	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	
		TOTAL	ホーム ページ	Facebook	ブログ	メールマガ ジン	YouTube	食品健康 影響評価 書・リスク プロファイ ル・ファクト シート	広報紙「食 品安全」	パンフレット 「キッズ ボックス」	パンフレット 「食品安 全委員会」	「食品の安 全性に関 する用語 集」(冊子)	ポスター	その他	上記のい ずれも見 たことがな い	
性別	TOTAL	6529 100.0	372 5.7	111 1.7	78 1.2	79 1.2	192 2.9	119 1.8	170 2.6	85 1.3	223 3.4	201 3.1	369 5.7	164 2.5	5303 81.2	
	男性	3255 100.0	236 7.3	79 2.4	49 1.5	46 1.4	131 4.0	72 2.2	103 3.2	58 1.8	129 4.0	132 4.1	204 6.3	87 2.7	2546 78.2	
女性	3274 100.0	136 4.2	32 1.0	29 0.9	33 1.0	61 1.9	47 1.4	67 2.0	27 0.8	94 2.9	69 2.1	165 5.0	77 2.4	2757 84.2		
年代	20-29歳	1097 100.0	81 7.4	35 3.2	29 2.6	20 1.8	61 5.6	36 3.3	33 3.0	27 2.5	41 4.2	46 4.2	66 6.0	24 2.2	857 78.1	
	30-39歳	1158 100.0	77 6.6	35 3.0	15 1.3	19 1.6	44 3.8	25 2.2	38 3.3	23 2.0	44 3.8	46 4.0	64 5.5	22 1.9	920 79.4	
	40-49歳	1534 100.0	74 4.8	18 1.2	17 1.1	11 0.7	38 2.5	21 1.4	32 2.1	17 1.1	49 3.2	34 2.2	87 5.7	36 2.3	1285 83.8	
	50-59歳	1408 100.0	74 5.3	10 0.7	7 0.5	14 1.0	19 1.3	20 1.4	26 1.8	8 0.6	43 3.1	35 2.5	67 4.8	49 3.5	1165 82.7	
	60-69歳	1332 100.0	66 5.0	13 1.0	10 0.8	15 1.1	30 2.3	17 1.3	41 3.1	10 0.8	46 3.5	40 3.0	85 6.4	33 2.5	1076 80.8	
	性年代	男性20-29歳	552 100.0	62 11.2	26 4.7	20 3.6	15 2.7	44 8.0	23 4.2	23 4.2	18 3.3	29 5.3	37 6.7	45 8.2	16 2.9	386 69.9
男性30-39歳	578 100.0	47 8.1	26 4.5	10 1.7	12 2.1	31 5.4	18 3.1	25 4.3	17 2.9	29 5.0	33 5.7	35 6.1	11 1.9	432 74.7		
男性40-49歳	766 100.0	50 6.5	14 1.8	9 1.2	6 0.8	27 3.5	16 2.1	21 2.7	12 1.6	31 4.0	25 3.3	53 6.9	18 2.3	618 80.7		
男性50-59歳	705 100.0	37 5.2	7 1.0	6 0.9	9 1.3	14 2.0	9 1.3	13 1.8	6 0.9	17 2.4	15 2.1	37 5.2	24 3.4	584 82.8		
男性60-69歳	654 100.0	40 6.1	6 0.9	4 0.6	4 0.6	15 2.3	6 0.9	21 3.2	5 0.8	23 3.5	22 3.4	34 5.2	18 2.8	526 80.4		
女性20-29歳	545 100.0	19 3.5	9 1.7	9 1.7	9 1.7	17 3.1	13 2.4	10 1.8	9 1.7	12 2.2	9 1.7	21 3.9	8 1.5	471 86.4		
女性30-39歳	580 100.0	30 5.2	9 1.6	5 0.9	7 1.2	13 2.2	7 1.2	13 2.2	6 1.0	15 2.6	13 2.2	29 5.0	11 1.9	488 84.1		
女性40-49歳	768 100.0	24 3.1	4 0.5	8 1.0	5 0.7	11 1.4	5 0.7	11 1.4	5 0.7	18 2.3	9 1.2	34 4.4	18 2.3	667 86.8		
女性50-59歳	703 100.0	37 5.3	3 0.4	1 0.1	5 0.7	5 0.7	11 1.6	13 1.8	2 0.3	26 3.7	20 2.8	30 4.3	25 3.6	581 82.6		
女性60-69歳	678 100.0	26 3.8	7 1.0	6 0.9	11 1.6	15 2.2	11 1.6	20 2.9	5 0.7	23 3.4	18 2.7	51 7.5	15 2.2	550 81.1		
地域	北海道	272 100.0	14 5.1	2 0.7	1 0.4	4 1.5	3 1.1	4 1.5	6 2.2	1 0.4	9 3.3	12 4.4	15 5.5	2 0.7	232 85.3	
	東北	432 100.0	18 4.2	10 2.3	6 1.4	8 1.9	9 2.1	6 1.4	12 2.8	6 1.4	24 5.6	13 3.0	22 5.1	13 3.0	349 80.8	
	関東	379 100.0	20 5.3	6 1.6	3 0.8	3 0.8	13 3.4	8 2.1	12 3.2	8 2.1	17 4.5	12 3.2	23 6.1	12 3.2	310 81.8	
	首都圏/一都三県	1977 100.0	135 6.8	32 1.6	21 1.1	26 1.3	58 2.9	44 1.8	44 2.2	31 1.6	60 3.0	54 2.7	99 5.0	47 2.4	1610 81.4	
	北陸	359 100.0	19 5.3	7 1.9	4 1.1	2 0.6	16 4.5	9 2.5	9 2.5	7 1.9	14 3.9	12 3.3	19 5.3	7 1.9	292 81.3	
	東海	776 100.0	38 4.9	13 1.7	12 1.5	12 1.5	29 3.7	14 1.8	22 2.8	14 1.8	30 3.9	28 3.6	62 8.0	26 3.4	611 78.7	
	京阪神	1056 100.0	55 5.2	15 1.4	16 1.5	9 0.9	25 2.4	16 1.5	23 2.2	7 0.7	22 2.1	18 1.7	50 4.7	27 2.6	877 83.0	
	中国	372 100.0	18 4.8	7 1.9	4 1.1	4 1.1	12 3.2	8 2.2	10 2.7	4 1.1	10 2.7	15 4.0	17 4.6	10 2.7	299 80.4	
	四国	182 100.0	9 4.9	4 2.2	2 1.1	5 2.7	9 4.9	4 2.2	9 4.9	1 0.5	9 4.9	6 3.3	16 8.8	5 2.7	142 78.0	
	九州	724 100.0	46 6.4	15 2.1	9 1.2	6 0.8	18 2.5	15 2.1	23 3.2	6 0.8	28 3.9	31 4.3	46 6.4	15 2.1	581 80.2	
	同居子ども学齢	妊娠中・乳幼児	853 100.0	64 7.5	34 4.0	21 2.5	17 2.0	40 4.7	31 3.6	31 3.6	27 3.2	47 5.5	43 5.0	55 6.4	19 2.2	641 75.1
		小学生	715 100.0	42 5.9	22 3.1	12 1.7	11 1.5	29 4.1	16 2.2	29 4.1	17 2.4	38 5.3	33 4.6	46 6.4	16 2.2	580 81.1
		中学生	401 100.0	17 4.2	6 1.5	5 1.2	4 1.0	13 3.2	7 1.7	11 2.7	7 1.7	18 4.5	16 4.0	22 5.5	13 3.2	333 83.0
		中学校卒業以上	1340 100.0	70 5.2	11 0.8	13 1.0	13 1.0	29 2.2	17 1.3	30 2.2	11 0.8	46 3.4	36 2.7	78 5.8	42 3.1	1087 81.1
同居している子どもはいない		3850 100.0	208 5.4	55 1.4	39 1.0	42 1.1	104 2.7	65 1.7	92 2.4	39 1.0	108 2.8	106 2.8	208 5.4	91 2.4	3173 82.4	
食物アレルギー保有者	あなた自身(医師からの診断を受けている)	338 100.0	41 12.1	26 7.7	11 3.3	15 4.4	26 7.7	20 5.9	16 4.7	11 3.3	20 5.9	29 8.6	30 8.9	10 3.0	234 69.2	
	あなた自身(医師からの診断を受けていない)	402 100.0	32 8.0	14 3.5	9 2.2	7 1.7	22 5.5	13 3.2	18 4.5	10 2.5	29 7.2	16 4.0	30 7.5	18 4.5	285 70.9	
	同居の方(医師からの診断を受けている)	375 100.0	29 7.7	11 2.9	11 2.9	8 2.1	17 4.5	17 4.5	17 4.5	11 2.9	25 6.7	20 5.3	35 9.3	11 2.9	278 74.1	
	同居の方(医師からの診断を受けていない)	270 100.0	21 7.8	9 3.3	10 3.7	6 2.2	12 4.4	9 3.3	9 3.3	6 2.2	13 4.8	8 3.0	20 7.4	7 2.6	207 76.7	
	あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいない	5308 100.0	269 5.1	63 1.2	46 0.9	55 1.0	129 2.4	74 1.4	122 2.3	53 1.0	151 2.8	142 2.7	276 5.2	126 2.4	4410 83.1	
	情報収集積極度	自分から積極的に情報を収集している	584 100.0	124 21.2	43 7.4	38 6.5	29 5.0	73 12.5	50 8.6	59 10.1	30 5.1	64 11.0	71 12.2	92 15.8	24 4.1	298 51.0
気になったときに自分で情報を収集している		2800 100.0	191 6.8	46 1.6	28 1.0	33 1.2	77 2.8	54 1.9	79 2.8	37 1.3	102 3.6	93 3.3	192 6.9	77 2.8	2197 78.5	
自分から積極的に情報を収集しないが、メディアやSNSなどで目にする可能性がある		1949 100.0	41 2.1	16 0.8	6 0.3	12 0.6	22 1.1	13 0.7	28 1.4	13 0.7	46 2.4	24 1.2	66 3.4	54 2.8	1703 87.4	
食品の安全性に関する情報は普段接する機会がない		1196 100.0	16 1.3	6 0.5	6 0.5	5 0.4	20 1.7	2 0.2	4 0.3	5 0.4	11 0.9	13 1.1	19 1.6	9 0.8	1105 92.4	

### (15) 食品安全委員会に期待する情報提供

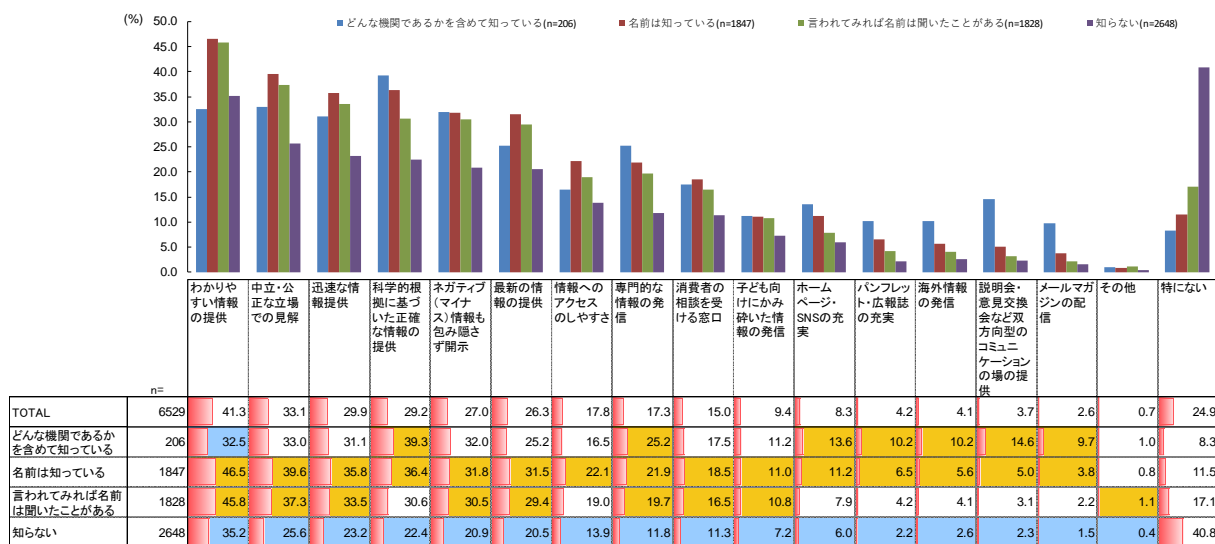
「わかりやすい情報の提供」が41.3%と最も高く、次いで「中立・公正な立場での見解」が33.1%、「迅速な情報提供」が29.9%となっている。

食品安全委員会を「どんな機関であるかを含めて知っている」者は、「科学的根拠に基づいた正確な情報の提供」、「専門的な情報の発信」が高く、「名前は知っている」や「言われてみれば名前は聞いたことがある」に比べ、「わかりやすい情報の提供」は低くなっている。

Q14：食品の安全性に関する情報提供において、食品安全委員会に期待することは何ですか。あなたが期待することについて、5つまでお選びください。（5つまで）



#### 【食品安全委員会認知度別】（Q12 食品安全委員会をご存知ですか。）



以下に、性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8情報収集積極度別の集計表を示す。

【性・年代別、地域別、同居子ども学齢別、食物アレルギー保有者別、Q8 情報収集積極度別】

1 項目 2 階層	0 TOTAL	3 17																	
		1 最新の情報の提供	2 わかりやすい情報の提供	3 科学的根拠に基づいた正確な情報の提供	4 ネガティブ(マイナス)情報も色み隠さず開示	5 中立・公正な立場での見解	6 迅速な情報提供	7 情報へのアクセスのしやすさ	8 ホームページ・SNSの充実	9 メールマガジンの配信	10 ハンフレット・広報誌の充実	11 消費者の相談を受ける窓口	12 説明会・意見交換会など双方向型のコミュニケーションの場の提供	13 子ども向けに分かりやすい情報の発信	14 専門的な情報の発信	15 海外情報の発信	16 その他	17 特になし	
性別	TOTAL	6529	1714	2694	1906	1765	2159	1952	1159	539	170	276	979	240	614	1131	269	47	1623
	100.0	26.3	41.3	29.2	27.0	33.1	29.9	17.8	8.3	2.6	4.2	15.0	3.7	9.4	17.3	4.1	0.7	24.9	
	男性	3255	757	1128	919	753	1083	874	523	274	90	129	408	140	248	551	145	32	938
	100.0	23.3	34.7	28.2	23.1	33.3	26.9	16.1	8.4	2.8	4.0	12.5	4.3	7.6	16.9	4.5	1.0	28.8	
	女性	3274	957	1566	987	1012	1076	1078	636	265	80	147	571	100	366	580	124	15	685
	100.0	29.2	47.8	30.1	30.9	32.9	32.9	19.4	8.1	2.4	4.5	17.4	3.1	11.2	17.7	3.8	0.5	20.9	
年代	20-29歳	1097	219	376	237	248	272	243	203	119	37	48	129	41	119	176	38	9	366
	100.0	20.0	34.3	21.5	22.6	24.8	22.2	18.5	10.8	3.4	4.4	11.8	3.7	10.8	16.0	3.5	0.8	33.4	
	30-39歳	1158	257	452	267	280	311	281	203	108	28	52	160	44	159	199	39	5	351
	100.0	22.2	39.0	23.1	24.2	26.9	24.3	17.5	9.3	2.4	4.5	13.8	3.8	13.7	17.2	3.4	0.4	30.3	
	40-49歳	1534	359	596	416	395	480	418	248	107	28	61	239	54	176	243	54	11	407
	100.0	23.4	38.9	27.1	25.1	31.3	27.2	16.2	7.0	1.8	4.0	15.6	3.5	11.5	15.8	3.5	0.7	26.5	
	50-59歳	1408	420	603	463	428	517	460	255	112	44	42	213	50	82	236	67	10	305
	100.0	29.8	42.8	32.9	30.4	36.7	32.7	18.1	8.0	3.1	3.0	15.1	3.6	5.8	16.8	4.8	0.7	21.7	
	60-69歳	1332	459	667	523	424	579	550	250	93	33	73	238	51	78	277	71	12	194
	100.0	34.5	50.1	39.3	31.8	43.5	41.3	18.8	7.0	2.5	5.5	17.9	3.8	5.9	20.8	5.3	0.9	14.6	
性年代	男性20-29歳	552	102	162	116	119	150	111	95	51	26	25	49	26	54	88	30	5	193
	100.0	18.5	29.3	21.0	21.6	27.2	20.1	17.2	9.2	4.7	4.5	8.9	4.7	9.8	15.9	5.4	0.9	35.0	
	男性30-39歳	578	127	196	124	108	162	125	85	55	16	24	69	30	58	95	18	4	192
	100.0	22.0	33.9	21.5	18.7	28.0	21.6	14.7	9.5	2.8	4.2	11.9	5.2	10.0	16.4	3.1	0.7	33.2	
	男性40-49歳	766	159	248	218	168	235	195	114	62	18	27	98	28	71	116	30	5	237
	100.0	20.8	32.4	28.5	21.9	30.7	25.5	14.9	8.1	2.3	3.5	12.8	3.7	9.3	15.1	3.9	0.7	30.9	
	男性50-59歳	705	178	253	215	181	254	201	110	54	16	17	90	24	39	113	35	8	193
	100.0	25.2	35.9	30.5	25.7	36.0	28.5	15.6	7.7	2.3	2.4	12.8	3.4	5.5	16.0	5.0	1.1	27.4	
	男性60-69歳	654	191	269	246	177	282	242	119	52	14	36	102	32	26	139	32	10	123
	100.0	29.2	41.1	37.6	27.1	43.1	37.0	18.2	8.0	2.1	5.5	15.6	4.9	4.0	21.3	4.9	1.5	18.8	
	女性20-29歳	545	117	214	121	129	122	132	108	68	11	23	80	15	65	88	8	4	173
	100.0	21.5	39.3	22.2	23.7	22.4	24.2	19.8	12.5	2.0	4.2	14.7	2.8	11.9	16.1	1.5	0.7	31.7	
	女性30-39歳	580	130	256	143	172	149	156	118	53	12	28	91	14	101	104	21	1	159
	100.0	22.4	44.1	24.1	29.7	25.7	23.9	20.3	9.1	2.1	4.8	15.9	2.4	17.4	17.9	3.6	0.2	27.4	
	女性40-49歳	768	200	348	198	217	245	223	134	45	10	34	141	26	105	127	24	6	170
	100.0	26.0	45.3	25.8	28.3	31.9	29.0	17.4	5.9	1.3	4.4	18.4	3.4	13.7	16.5	3.1	0.8	22.1	
	女性50-59歳	703	242	350	248	247	263	259	145	58	28	25	123	26	43	123	32	2	112
	100.0	34.4	49.8	35.3	35.1	37.4	36.8	20.6	8.3	4.0	3.6	17.5	3.7	6.1	17.5	4.6	0.3	15.9	
	女性60-69歳	678	268	398	277	247	297	308	131	41	19	37	136	19	52	138	39	2	71
	100.0	39.5	58.7	40.9	36.4	43.8	45.4	19.3	6.0	2.8	5.5	20.1	2.8	7.7	20.4	5.8	0.3	10.5	
地域	北海道	272	68	104	68	68	79	80	36	33	6	8	42	13	26	47	16	2	83
	100.0	25.0	38.2	25.0	25.0	29.0	29.4	13.2	12.1	2.2	2.9	15.4	4.8	9.6	17.3	5.9	0.7	30.5	
	東北	432	126	181	133	122	152	144	82	35	15	20	74	17	48	79	21	7	86
	100.0	29.2	41.9	30.8	28.2	35.2	33.3	19.0	8.1	3.5	4.6	17.1	3.9	11.1	18.3	4.9	1.6	19.9	
	関東	378	112	169	109	108	131	118	65	36	12	18	53	16	39	78	12	11	88
	100.0	29.6	44.6	28.8	28.5	34.6	31.1	17.2	9.5	3.2	4.7	14.0	4.2	10.3	20.6	3.2	0.3	23.2	
	首都圏/一部三県	1977	487	787	570	550	628	556	376	162	53	84	286	72	166	329	84	15	517
	100.0	24.6	39.8	28.8	27.8	31.8	28.1	19.0	8.2	2.7	4.2	14.5	3.6	8.4	16.2	4.2	0.8	26.2	
	北陸	359	110	148	97	100	118	114	49	29	10	15	50	9	39	56	11	3	91
	100.0	30.6	41.2	27.0	27.9	32.9	31.8	13.6	8.1	2.8	4.2	13.9	2.5	10.9	15.6	3.1	0.8	25.3	
	東海	776	216	319	243	208	261	226	130	68	20	29	125	32	72	121	36	5	188
	100.0	27.8	41.1	31.3	26.8	33.6	29.1	16.8	8.8	2.6	3.7	16.1	4.1	9.3	15.6	4.6	0.6	24.2	
	京阪神	1056	269	455	323	289	374	330	200	70	11	42	147	33	92	182	40	6	261
	100.0	25.5	43.1	30.6	27.4	35.4	31.3	18.9	6.6	1.0	4.0	13.9	3.1	8.7	17.2	3.8	0.6	24.7	
	中国	372	100	153	111	89	127	104	55	27	13	22	61	11	45	71	10	5	88
	100.0	26.9	41.1	29.8	23.9	34.1	28.0	14.8	7.3	3.5	5.9	16.4	3.0	12.1	19.1	2.7	1.3	23.7	
	四国	182	44	78	43	45	61	58	26	17	7	21	6	11	27	7	1	52	
	100.0	24.2	42.9	23.6	24.7	33.5	31.9	14.3	9.3	2.7	3.8	11.5	3.3	6.0	14.8	3.8	0.5	28.6	
	九州	724	182	300	209	186	228	222	140	62	25	31	120	31	76	141	32	2	169
	100.0	25.1	41.4	28.9	25.7	31.5	30.7	19.3	8.6	3.5	4.3	16.6	4.3	10.5	19.5	4.4	0.3	23.3	
同居子ども学齢	妊娠中・乳幼児	853	183	316	196	192	229	183	137	85	32	46	112	40	169	137	31	6	225
	100.0	21.5	37.0	23.0	22.5	26.8	21.5	16.1	10.0	3.8	5.4	13.1	4.7	19.8	16.1	3.6	0.7	26.4	
	小学生	715	158	250	182	174	221	176	105	51	19	30	89	32	126	117	24	4	203
	100.0	22.1	35.0	25.5	24.3	30.9	24.6	14.7	7.1	2.7	4.2	12.4	4.5	17.6	16.4	3.4	0.6	28.4	
	中学生	401	101	146	111	101	112	114	51	30	8	16	57	11	62	67	14	1	105
	100.0	25.2	36.4	27.7	25.2	27.9	28.4	12.7	7.5	2.0	4.0	14.2	2.7	15.8	16.7	3.5	0.2	26.2	
	中学校卒業以上	1340	414	578	415	381	484	456	251	110	31	49	225	59	106	254	46	11	252
	100.0	30.9	43.1	31.0	28.4	36.1	34.0	18.7	8.2	2.3	3.7	16.8	4.4	7.9	19.0	3.4	0.8	19.6	
	同居していない子どもはいない	3850	998	1624	1162	1074	1284	1188	707	310	94	158	570	118	256	669	172	27	1003
	100.0	25.9	42.2	30.2	27.9	33.4	30.9	18.4	8.1	2.4	4.1	14.8	3.1	6.6	17.4				

## 7. 現状と課題の整理

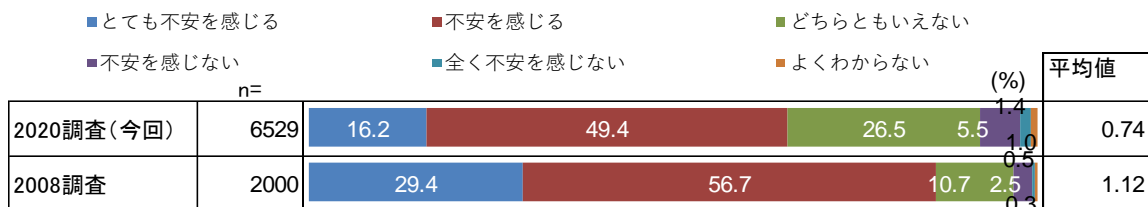
### 7-1 ハザード別不安度の経年比較

ハザード別不安度については、前出の「リスク認知の形成要因等に関する調査」（平成 20 年度、食品安全委員会事務局）と比較を行うため、項目や選択肢の表現をそろえて聴取した。なお、調査対象者条件やサンプルサイズ等が異なっていることから、参考として比較結果を以下に示す。

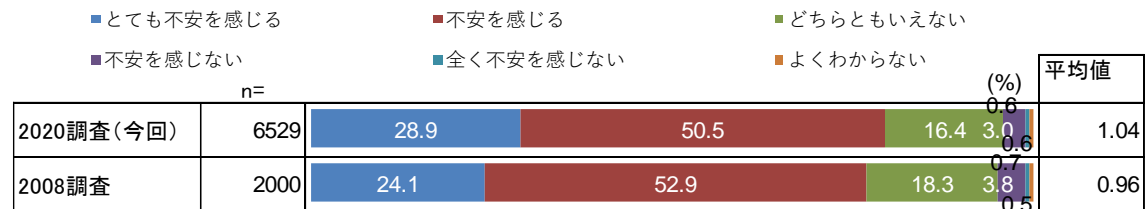
#### (1) ハザード別不安度の経年変化（食品分野及びそれ以外の分野）

2008（平成 20）年度の調査結果と比べ、「食品安全」に対する不安度は大きく低下している。2008 年度から不安度が上がった項目は、「感染症」、「戦争・テロ」及び「自然災害」である。

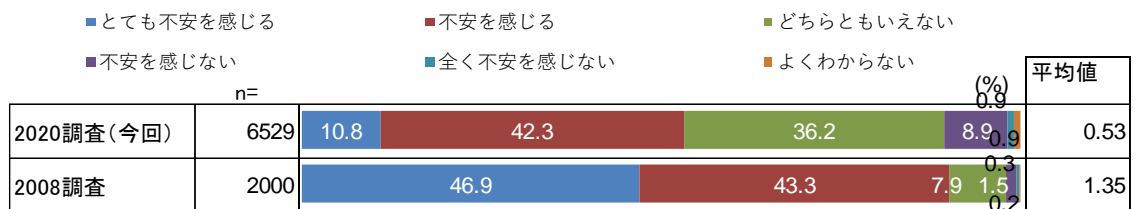
#### 環境問題



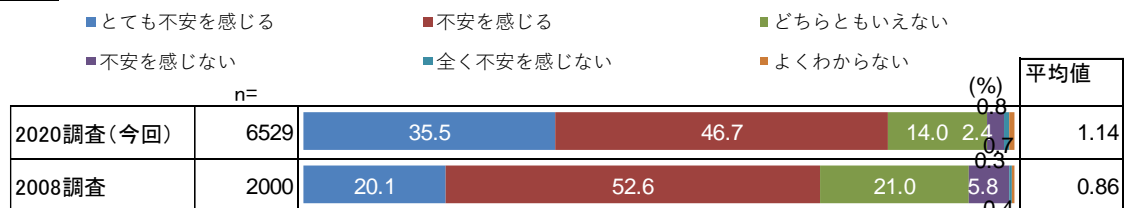
#### 自然災害



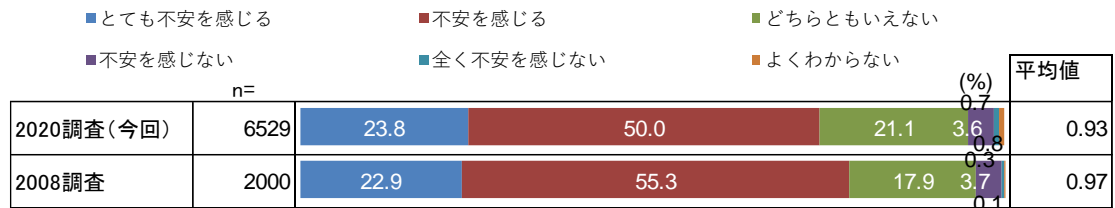
#### 食品安全



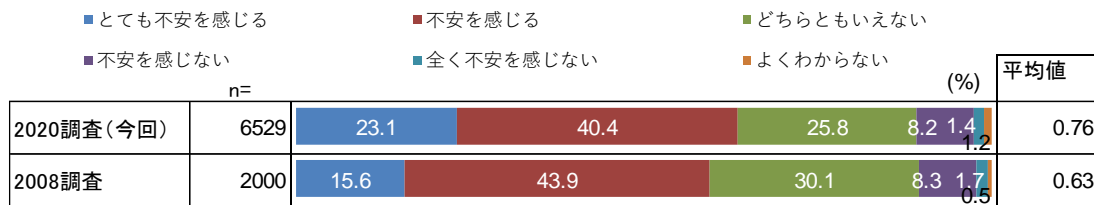
#### 感染症（2008 年度調査では「重症感染症（新型インフルエンザなど）」）



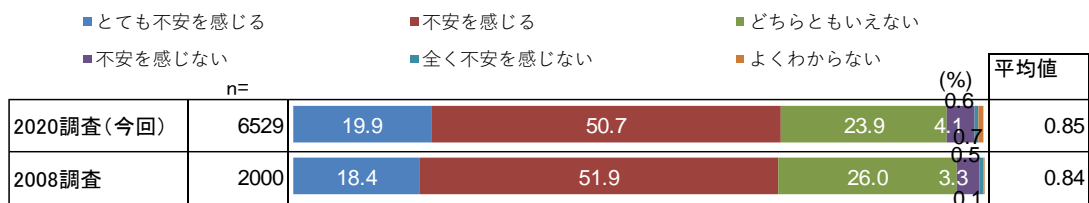
## 犯罪



## 戦争・テロ



## 交通事故



※ 2008 年度調査は、全国 20 歳以上のインターネットモニター2000 サンプルを対象に実施された（性年代、地域別構成比に割付）。

なお、数表中の「平均値」の算出に当たっては、以下のスコア配点を用いた。

### 「平均値」のスコア配点

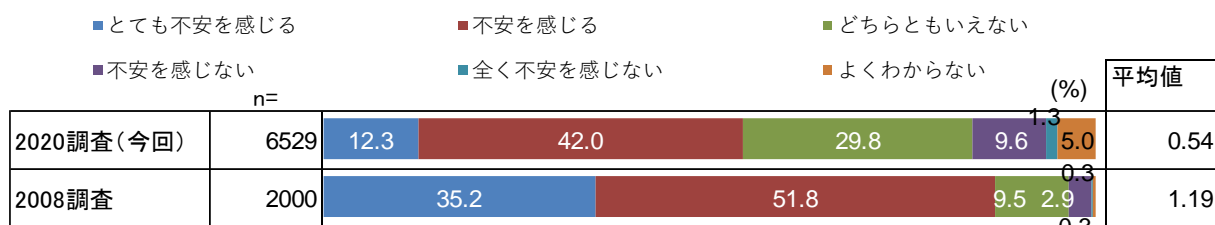
とても不安を感じる	+2
不安を感じる	+1
どちらともいえない	0
不安を感じない	-1
全く不安を感じない	-2
よくわからない	0

## (2) ハザード別不安度の経年変化（食品分野）

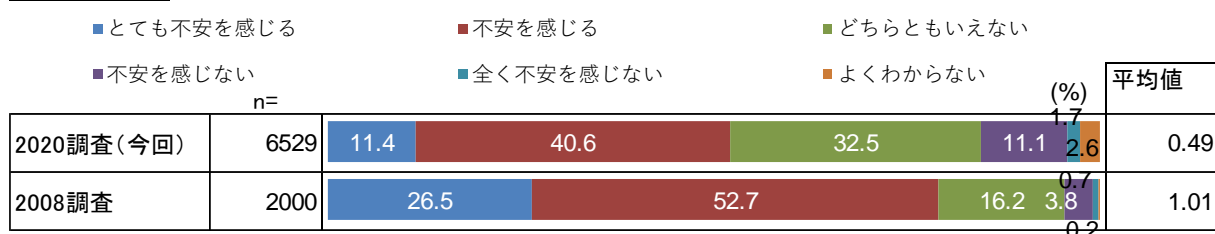
2008年度の調査結果と比べ、「食中毒」に対する不安度が増加している。

「食中毒」以外の「残留農薬」や「食品添加物」に対する不安度は低下しているが、「BSE（狂牛病）」は大きな変化はみられない。

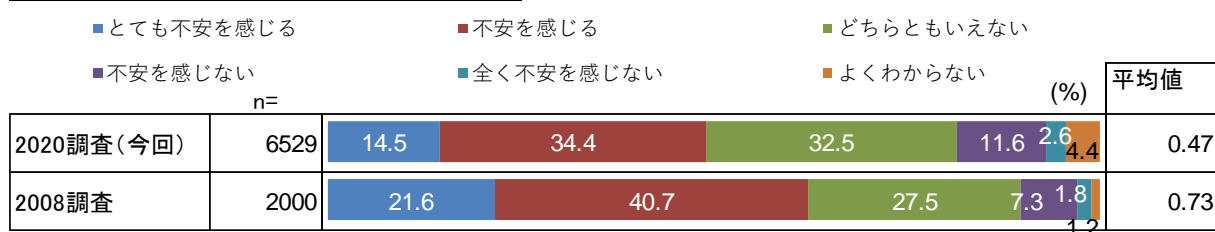
### 残留農薬



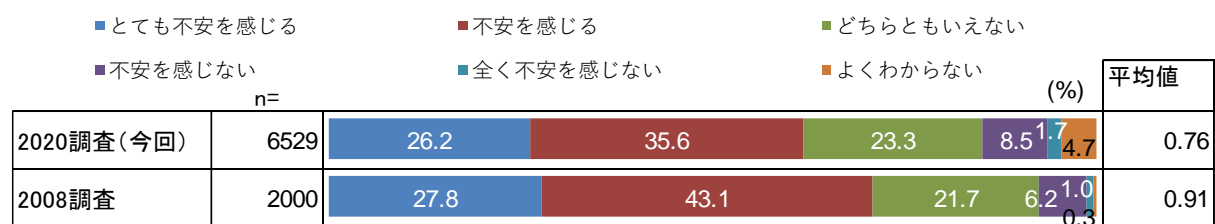
### 食品添加物



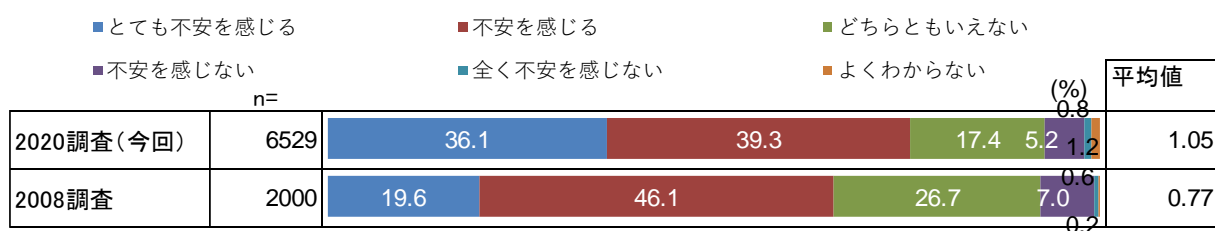
### 遺伝子組換え（ゲノム編集を含む）



### BSE（狂牛病）



### 食中毒



## 健康食品・サプリメント (2008年度調査では「いわゆる健康食品」)

- とても不安を感じる
- 不安を感じる
- どちらともいえない
- 不安を感じない
- 全く不安を感じない
- よくわからない

n=		(% )						平均値
2020調査(今回)	6529	4.8	15.2	47.3	23.5	6.1	3.1	-0.11
2008調査	2000	5.3	20.8	54.3	14.5	2.2	3.1	0.13

※ 2008（平成 20）年度調査は、全国 20 歳以上のインターネットモニター 2000 サンプルを対象に実施された（性年代、地域別構成比に割付）。

なお、数表中の「平均値」の算出に当たっては、以下のスコア配点を用いた。

### 「平均値」のスコア配点

とても不安を感じる	+2
不安を感じる	+1
どちらともいえない	0
不安を感じない	-1
全く不安を感じない	-2
よくわからない	0

## 7-2 各種調査結果による現状と課題

### (1) 食品購入時の重視点

- 「おいしさ」に次いで「価格」、「鮮度」、「安全性」が続く
- 「安全性」、「鮮度」、「産地」は、男性より女性、若年層より高年層において重視する傾向がみられ、調理等で食品に接する機会の多い属性が重視していると考えられる
  - 女性を対象として実施した FGI でも、「産地」や「鮮度」への関心が示された
- 「栄養素含有量」、「生産者・食品メーカー」、「季節感・旬」についても、男性より女性、若年層より高年層において重視する傾向がみられる。特に、「栄養素含有量」は全体的に重視度が低くなっており課題である
- 「おいしさ」は、やや女性が高い傾向がみられるが、属性を問わず全体的に重視する傾向がみられる
- 「価格」、「簡便性」、「量・大きさ」は、若年層において重視する傾向がみられ、若年層における食に対するニーズが表れている

### (2) 食品分野におけるハザード別不安度

- 「食中毒」が最も高く、「汚染物質」、「BSE（狂牛病）」等と続く。「健康食品・サプリメント」は低い
  - FGI では、「BSE（狂牛病）」は忘れていたとの声もある一方、当時テレビやインターネットの記事を見て、「食中毒」と同様に気にしていた、との意見もあった
  - 「BSE（狂牛病）」については、2008 年度調査と比較するため、現在は使用しないこととされている「狂牛病」という表記を用いた（P172 7-4（1）参照）ことが調査結果に影響した可能性がある
- いずれの項目も、男性より女性の、若年層より高年層の不安度が高い傾向がみられる
- 2008 年度と比べ、「食中毒」の不安度は上昇する一方、他の項目は減少している。ただし、不安度は、その時代を反映した相対的なものと考えられ、今後注視していく必要がある

### (3) 食品分野のハザード別不安のきっかけ

- 「食中毒」、「汚染物質」、「BSE（狂牛病）」のほか「放射性物質」では、「事件・事故等のニュース・報道を見て」や「テレビ・インターネット上の動画などで衝撃的な映像を見て」が高い
- 「食中毒」や「健康食品・サプリメント」では、不安のきっかけとして、自分自身や身の回りの人の健康被害も挙げられている
- 「食品添加物」や「遺伝子組換え」では、食品のパッケージの「無添加」や「遺伝子組換えでない」との表示を見て、がそれぞれ2割を超えている
  - FGI でも、「「遺伝子組換えでない」と表記されているということは、あると何かあるんだろう」、「「遺伝子組換え食品」と書いてあるものはないので、密かに作られているのかなと気になった」との意見もあった
- ニュース・報道や動画等がきっかけになっていると同時に、食品表示も不安喚起の一因として挙げられており、今後の課題と考えられる

#### (4) 食品分野のハザード別イメージ

- 「摂取するたびに人体に蓄積されている」は、「残留農薬」、「放射性物質」、「食品添加物」で2割前後となっている
  - FGI でも、「(添加物や農薬が入ったものは) どんどん蓄積していった病気になるそう」との声が複数あった
- 「食中毒」、「放射性物質」、「BSE(狂牛病)」では「事件・事故が発生したときの被害が大きい」が、「食品添加物」、「遺伝子組換え」では「人工的・人為的である」が2割を超えている
- 一方、「残留農薬」、「食品添加物」では、「健康影響リスクをゼロにすることはできない」が15%程度と比較的高くなっている

#### (5) 食品分野及びそれ以外の分野におけるハザード別不安度

- 昨今の情勢を受け、「感染症」が高く、次いで「自然災害」、「経済不安」となっている。今回調査では、新型コロナウイルス等による不安度への影響が少なからず表れたと考えられる
- 「食品安全」は、他の分野の中で不安度は最も低い
  - FGI でも、「食品・食生活」は、他のハザードとは異なる、毎日のことで気にして当然であり無くてはならないもので比較困難、日々考えているが特別には考えていない、等の指摘があった
- 2008年度との比較では、「食品安全」の不安度は大きく低下している。ただし、「心配総量有限仮説」等の心理学の観点から、不安度の高低は相対的なものと解釈することも考えられる

#### (6) 毎日のように利用するメディア・サービス

- 「テレビ」が高く、「Webニュース」、「YouTube」、「新聞」と続く
- 情報収集積極度が「気になったときに自分で情報を収集している」や「自分から積極的に情報を収集しないが、メディアやSNSなどで目にすることがある」では「テレビ」等が高い
- 一方、「自分から積極的に情報を収集している」では、「YouTube」や「Twitter」等が高く、多様なメディア・サービスを使い分けて情報を収集しようとしていると考えられる
- 情報収集に積極的な消費者は、必ずしも正しい情報を収集しているとは限らない点が課題と考えられる

#### (7) 食品安全に関する情報源・信頼できる情報源

- 「テレビ」、「新聞」、「Webの記事(企業や団体など)」と続き、信頼できる情報源としても同様の順となっている
  - FGI でも、食品に関する情報源及び信頼できる情報源の双方で「テレビ」が多く挙げられている
- 信頼できる理由は、「テレビ」は「わかりやすい」、「最新の情報が得られる」が高く、「新聞」は「中立・公正である」、「情報が充実している」が高くなっており、情報源によって信頼する理由が異なっている
- 「テレビ」は、食品安全に関する情報源としてわかりやすく、最新の情報が得

られて、かつアクセスしやすいという身近な存在であり、信頼も厚いという結果になったと考えられる

- 「行政のホームページ」を信頼できる理由としては、「中立・公正である」、「科学的根拠に基づいた正確な情報が得られる」、「専門的である」が高く、いかに消費者の目に触れるかが課題である

#### (8) 食品安全に対する認識

- 「日本では食品の安全性を確保するために厳しい法律がある」、「食品の安全性に関する情報は、高度に技術的で複雑なものが多い」、「10年前に比べて今の食べ物は安全である」との認識は他の項目に比べて高い
- 「日本では、食品のリスク評価機関はリスク管理機関から独立している」は「よくわからない」が35.0%と高い
- 「輸入食品は検査をされており、安全である」、「10年前に比べて今の食べ物は安全である」、「日本の公的機関は、国民の健康への危険が確認された場合、迅速に行動する」、「日本の公的機関は、生産者の利益よりも消費者の健康をより重視している」等、多くの項目で若年層より高年層が「そうではない」と認識する傾向にあり、高年層へのリスクコミュニケーションが課題と考えられる

#### (9) 食品安全委員会の認知

- 4割が食品安全委員会を「知らない」と回答、「どんな機関であるかを含めて知っている」は3.2%にとどまる
- 「会社役員・管理職」や「公務員・団体職員」は認知度が比較的高く、業務上知り得る機会があったことが想定される。また、同居の子どもが「妊娠中・乳幼児」（特に「1歳未満」）の場合にも認知度が比較的高い。これは、乳幼児健診等で情報に接する機会があることも考えられる。ライフステージの中でも食品安全に関心が高い時期があると考えられ、そうした接点を活用することが有効と考えられる

#### (10) 食品安全委員会に期待する情報提供

- 「わかりやすい情報提供」が最も高く、「中立・公正な立場での見解」、「迅速な情報提供」、「科学的根拠に基づいた正確な情報の提供」と続く
- 「どんな機関であるかを含めて知っている」場合、「科学的根拠に基づいた正確な情報の提供」や「専門的な情報の発信」が高く、「わかりやすい情報の提供」は低くなる。食品安全委員会の認知が深まれば、その役割の理解も深まると期待できると考えられる

### 7-3 より効果的なリスクコミュニケーションのあり方

本事業の調査結果から、食品安全委員会がより効果的にリスクコミュニケーションを行うためには、以下のような方向性が有効と考えられる。

#### (1) 消費者の食品安全に関する合理的な意思決定の支援

消費者の食品安全に関連する様々な意思決定が、偏った情報に左右されず、科学的根拠に基づき合理的に行われるよう支援するためのリスクコミュニケーションのあり方としては、以下のとおり考えられる。

- 性別や年代によって、食品安全に関する重視点や不安度は異なることから、対象に合わせた適切なテーマ設定等が重要
  - 「安全性」、「鮮度」、「産地」等は、女性、高年層で重視されており、不安度も高い。一方、「輸入食品は検査をされており、安全である」、「10年前に比べて今の食べ物は安全である」等については高年層において「そうではない」と認識する傾向にあることから、こうしたテーマによるリスクコミュニケーションを図ることが必要
  - その際、30～40代であれば「テレビ」、「50～60代」であれば「新聞」等の情報源を活用することが効果的
- 「健康食品・サプリメント」については、不安のきっかけとして「自分自身や身の回りの人の健康被害」が一定の割合で挙げられているにも関わらず、全体としては不安度が低い状況にある。このギャップを専門家は懸念しており、さらなるリスクコミュニケーションを図る必要
  - 食品購入時に「栄養素含有量」を重視するとする割合が低いことから、一連のテーマとして取り扱い、コミュニケーションを図ることが肝要
- 「残留農薬」、「放射性物質」、「食品添加物」等については、「摂取するたびに人体に蓄積される」とイメージする消費者が多いことから、体外に排出されるという科学的なメカニズム等についてコミュニケーションを図る必要
  - 健康影響リスクをゼロにすることはできない、との認識は、女性、高年層を中心に一定の割合でみられることから、「蓄積」イメージについても健康影響の観点から情報発信していく等の対応が必要

#### (2) 食品安全に関する関係者相互の立場の理解促進と信頼確保

食品安全に関する様々な関係者が、ともに考え、相互に立場を理解し、信頼を確保するためのリスクコミュニケーションのあり方としては、以下のとおり考えられる。

- 食品安全委員会を認知している消費者は、その役割も正しく認識されていることから、引き続き、「科学的」かつ「中立公正」な立ち位置は維持し、リスクコミュニケーションを図ることが重要
  - その際、消費者庁、厚生労働省、農林水産省等、他省庁とも連携を図ることが不可欠
  - また、消費者の情報源の多様化を踏まえ、他の情報源（専門家、保健所、NPO・消費者団体、生協などの協同組合等）と連携した発信の検討も有効

- 同居の子どもが「妊娠中・乳幼児」の場合、食品安全委員会を認知する機会がみられたことから、乳幼児健診等、食品安全に関心が高い者が参集する機会に、「わかりやすさ」に配慮したキッズボックス等の配布等、地方公共団体等との連携による取組を図ることも有効
- 様々なメディア・サービスの中でも、「テレビ」の情報源としての強さ、信頼性の高さ、映像の持つインパクトの大きさを考慮し、発信される情報の「正確性」、「専門性」の維持、向上に対して、関与を検討する必要

#### 7-4 より効果的な継続的調査のあり方

本事業では、今回設定されたアンケート項目をもって、今後、同様の意識調査を定期的実施し、経年的な把握を行うことも検討対象としている。その観点から、課題を整理する。

##### (1) 調査の経年的な実施

経年的な調査を実施する際には、調査対象、設問や選択肢の表現等に留意する必要がある。

経年的な調査のメリットとして、調査結果の経年比較を行うことが挙げられる。その際、同一の対象者に継続して調査を行うことが望ましいが、回収率や脱落率等を考慮したサンプルサイズの確保、補充等が必要となる。特に、年単位で定期的な調査を実施する場合には、サンプルサイズの維持、コスト等の点から実施は困難を伴う。そのため、調査対象の設計に際しては、サンプルサイズや調査手法はできる限り統一させることが望ましい。しかし、調査結果の経年比較に当たっては、それぞれ調査設計が異なる調査を比較している点を明記する等、留意が必要である。

また、調査設問や選択肢の表現についても、できる限り統一することが望ましい。ただし、設問や選択肢の表現をそろえていた場合であっても、上記のとおり比較に際しては留意が必要である。

なお、設問や選択肢については、社会情勢の変化等によって用いるべき用語が変化することがある。例えば、本事業では、2008年度調査との整合性を優先して「BSE（狂牛病）」との表現を用いたが、2001（平成13）年10月、社団法人日本獣医師会（当時）より「牛海綿状脳症の呼称について（お願い）」が発出され、「BSE」または「牛海綿状脳症」と呼称するようプレスリリースがなされている。特に、本事業のように不安度等を聴取する際には、表現の継続性のみならず、こうした呼称についても十分に留意が必要である。不安度等聴取内容に影響が懸念される呼称については、継続性よりも適切な呼称に変更することを優先する必要がある。

##### (2) 調査の限界

2008年度調査及び本事業における調査は、いずれもインターネットアンケートを行っている。消費者意向調査として、インターネットを用いた調査は広く行われるようになってきているが、以下のようなメリットとデメリットに留意する必要がある<sup>8</sup>。

まず、インターネットアンケートのメリットとして、以下のような点が挙げられる。

- 質問内容をダイナミックに変化させることが容易（回答漏れに対する警告表示、前の設問の回答状況に応じた設問の出し分け、調査対象者ごとに表示順序をランダム化、等）
- 画像や音声等を用いることが容易
- 電子化されたデータの入手が容易（記入内容の転記や入力等が不要）
- 調査対象者の範囲を拡大することが容易
- 調査対象者の調査協力のコストや手間等が軽減

<sup>8</sup> 三浦麻子（2020）．心理学研究法としてのウェブ調査 基礎心理学研究, Vol. 39, No. 1, 123-131 を参照

- インターネット普及率拡大によりサンプルの限定性や特殊性の問題は軽減

一方で、インターネットアンケートには、以下のようなデメリットも指摘されている。

- 調査協力者の参加環境を制約できない（回答デバイスのコントロールが困難、調査協力時の状況が把握困難）
- そのため、調査協力者の回答に際する態度をコントロールできない
- そのため、調査協力者が教示文や尺度項目を十分に読まずに回答する行動を監視し、抑止することが難しい
- 調査協力謝礼が調査協力動機となっていたり、調査慣れしたりしている調査対象者が含まれることを回避できない

本事業におけるインターネットアンケートでは、これらメリット・デメリットを踏まえ、以下のような対策を講じている。

- 販売促進目的のダイレクトメール配信や広告提示を行わない調査専用モニターとして管理
- モニターの品質管理については、マーケティングリサーチ業界の国際行動規範である ESOMAR（ヨーロッパ世論・市場調査協会）の「ICC/ESOMAR 国際綱領」及び一般社団法人日本マーケティング・リサーチ協会の「マーケティング・リサーチ綱領」を遵守
- 以下のようなモニターは有効モニターから除外
  - 登録メールアドレスが不正なモニター
  - 不正登録（重複・虚偽）であると判断したモニター
  - 著しく矛盾した回答・不正回答が見受けられたモニター
  - 長期間、アンケート回答のないモニター
  - その他の理由で調査モニターとして不適切であると判断したモニター

また、日本学術会議は、「Web 調査の有効な学術的活用を目指して」と題した提言を公表している<sup>9</sup>。この提言では、近年、従来型社会調査の回収率が低下し、得られた標本に歪みを生じる懸念がある一方、Web 調査は低コストで必要な標本数を確保できることから活用場面が増えているが、標本の代表性は保証されないという利点と問題点がある、としている。その上で、「Web 調査利用者は本提言で論ずる Web 調査の問題点を的確に理解した上で活用すべき」としている。

今後、同様の調査を定期的実施する際には、上述したインターネットアンケートのメリット・デメリットを踏まえ、特に、問題点に留意しながら調査を設計することが重要である。

---

<sup>9</sup> 日本学術会議社会学委員会 Web 調査の課題に関する検討分科会「Web 調査の有効な学術的活用を目指して」（2020年7月10日）

## 資料編

# アンケート調査画面

## 食生活に関するアンケート

アンケートにアクセスしていただき、ありがとうございます。

このアンケートでは、食品に関する事柄についてご自身のお考えや経験、またあなたご自身やあなたのご家族についてお伺いする場合があります。

ご協力いただける場合は「開始」ボタンを押し、回答を開始してください。

### 注意事項

回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。

[開始](#)

Q1 食事の摂り方について、あなたに一番当てはまるものをお選びください。

- 自宅で食べることが多い(自分が調理)
- 自宅で食べるが多い(家族・同居の方が調理)
- 自宅で食べるが多い(自分が総菜・弁当を購入)
- 自宅で食べるが多い(家族・同居の方が総菜・弁当を購入)
- 自宅で食べるが多い(出前・デリバリーを利用)
- 外食が多い

[次のページ](#)

Q2 あなたは、食品を購入する際に、以下の項目をどの程度重視されますか。(それぞれ1つずつ)

1/10

価格

重視する



重視しない

Q2 あなたは、食品を購入する際に、以下の項目をどの程度重視されますか。(それぞれ1つずつ)

2/10

おいしさ

重視する



重視しない

Q2 あなたは、食品を購入する際に、以下の項目をどの程度重視されますか。(それぞれ1つずつ)

3/10

鮮度

重視する

←

←

→

→

重視しない

Q2 あなたは、食品を購入する際に、以下の項目をどの程度重視されますか。(それぞれ1つずつ)

4/10

安全性

重視する

←

←

→

→

重視しない

Q2 あなたは、食品を購入する際に、以下の項目をどの程度重視されますか。(それぞれ1つずつ)

5/10

簡便性 (料理の手間がかからない)

重視する

←

←

→

→

重視しない

Q2 あなたは、食品を購入する際に、以下の項目をどの程度重視されますか。(それぞれ1つずつ)

6/10

産地 (国産・外国産等)

重視する

←

←

→

→

重視しない

Q2 あなたは、食品を購入する際に、以下の項目をどの程度重視されますか。(それぞれ1つずつ)

7/10

栄養素含有量 (例: ビタミン、たんぱく質、糖質、脂質の量等)

重視する

←

←

→

→

重視しない

Q2 あなたは、食品を購入する際に、以下の項目をどの程度重視されますか。(それぞれ1つずつ)

8/10

量・大きさ

重視する

←

←

→

→

重視しない

Q2 あなたは、食品を購入する際に、以下の項目をどの程度重視されますか。(それぞれ1つずつ)

9/10

季節感・旬

重視する

←

←

→

→

重視しない

Q2 あなたは、食品を購入する際に、以下の項目をどの程度重視されますか。(それぞれ1つずつ)

10/10

生産者・食品メーカー

重視する

←

←

→

→

重視しない

Q3 あなたは次に挙げる食品に関する事柄について、どのくらい不安に感じますか。(それぞれ1つずつ)

1/10

残留農薬

とても不安を感じる

不安を感じる

どちらともいえない

不安を感じない

全く不安を感じない

よくわからない

Q3 あなたは次に挙げる食品に関する事柄について、どのくらい不安に感じますか。(それぞれ1つずつ)

2/10

食品添加物

とても不安を感じる

不安を感じる

どちらともいえない

不安を感じない

全く不安を感じない

よくわからない

Q3 あなたは次に挙げる食品に関する事柄について、どのくらい不安に感じますか。(それぞれ1つずつ)

3/10

遺伝子組換え (ゲノム編集を含む)

とても不安を感じる

不安を感じる

どちらともいえない

不安を感じない

全く不安を感じない

よくわからない

Q3 あなたは次に挙げる食品に関する事柄について、どのくらい不安に感じますか。(それぞれ1つずつ)

4/10

BSE (狂牛病)

とても不安を感じる

不安を感じる

どちらともいえない

不安を感じない

全く不安を感じない

よくわからない

Q3 あなたは次に挙げる食品に関する事柄について、どのくらい不安に感じますか。(それぞれ1つずつ)

5/10

食中毒

とても不安を感じる

不安を感じる

どちらともいえない

不安を感じない

全く不安を感じない

よくわからない

Q3 あなたは次に挙げる食品に関する事柄について、どのくらい不安に感じますか。(それぞれ1つずつ)

6/10

健康食品・サプリメント

とても不安を感じる

不安を感じる

どちらともいえない

不安を感じない

全く不安を感じない

よくわからない

Q3 あなたは次に挙げる食品に関する事柄について、どのくらい不安に感じますか。(それぞれ1つずつ)

7/10

放射性物質

とても不安を感じる

不安を感じる

どちらともいえない

不安を感じない

全く不安を感じない

よくわからない

Q3 あなたは次に挙げる食品に関する事柄について、どのくらい不安に感じますか。(それぞれ1つずつ)

8/10

汚染物質（カドミウム、メチル水銀、ヒ素など）

とても不安を感じる

不安を感じる

どちらともいえない

不安を感じない

全く不安を感じない

よくわからない

Q3 あなたは次に挙げる食品に関する事柄について、どのくらい不安に感じますか。(それぞれ1つずつ)

9/10

抗生物質、ホルモンまたはステロイドの残留物

とても不安を感じる

不安を感じる

どちらともいえない

不安を感じない

全く不安を感じない

よくわからない

Q3 あなたは次に挙げる食品に関する事柄について、どのくらい不安に感じますか。(それぞれ1つずつ)

10/10

アレルギーを含む食品

とても不安を感じる

不安を感じる

どちらともいえない

不安を感じない

全く不安を感じない

よくわからない

Q4 次に挙げる食品に関する事柄について、あなたが不安を感じるきっかけとなった事柄は何ですか。(それぞれいくつでも)

1/10

### 残留農薬

- 事件・事故等のニュース・報道を見て
- 自分自身・身の回りの人が被害を受けたことがある
- 食品のパッケージに「無農薬（減農薬）」の表示が書いてあるのを見て
- 食品のパッケージに「無添加」の表示が書いてあるのを見て
- 食品のパッケージに「遺伝子組換えでない」の表示が書いてあるのを見て
- 食品のパッケージにアレルギーの表示が書いてあるのを見て
- 両親など家族から話を聞いて
- 友人・知人などから話を聞いて
- 危険性・有害性を示すデータを見て
- 国や研究機関などからの情報提供を見て
- 否定的・驚愕的な論調（新聞・雑誌・テレビ・インターネット・書籍・論文など）に接して
- 学校の授業を受けて
- テレビ・インターネット上の動画などで衝撃的な映像を見て
- 講習会・セミナー等に参加して
- なんとなく
- 当てはまるものはない/答えたくない

次を表示

Q4 次に挙げる食品に関する事柄について、あなたが不安を感じるきっかけとなった事柄は何ですか。(それぞれいくつでも)

2/10

### 食品添加物

- 事件・事故等のニュース・報道を見て
- 自分自身・身の回りの人が被害を受けたことがある
- 食品のパッケージに「無農薬（減農薬）」の表示が書いてあるのを見て
- 食品のパッケージに「無添加」の表示が書いてあるのを見て
- 食品のパッケージに「遺伝子組換えでない」の表示が書いてあるのを見て
- 食品のパッケージにアレルギーの表示が書いてあるのを見て
- 両親など家族から話を聞いて
- 友人・知人などから話を聞いて
- 危険性・有害性を示すデータを見て
- 国や研究機関などからの情報提供を見て
- 否定的・驚愕的な論調（新聞・雑誌・テレビ・インターネット・書籍・論文など）に接して
- 学校の授業を受けて
- テレビ・インターネット上の動画などで衝撃的な映像を見て
- 講習会・セミナー等に参加して
- なんとなく
- 当てはまるものはない/答えたくない

次を表示

Q4 次に挙げる食品に関する事柄について、あなたが不安を感じるきっかけとなった事柄は何ですか。(それぞれいくつでも)

3/10

### 遺伝子組換え (ゲノム編集を含む)

- 事件・事故等のニュース・報道を見て
- 自分自身・身の回りの人が被害を受けたことがある
- 食品のパッケージに「無農薬 (減農薬)」の表示が書いてあるのを見て
- 食品のパッケージに「無添加」の表示が書いてあるのを見て
- 食品のパッケージに「遺伝子組換えでない」の表示が書いてあるのを見て
- 食品のパッケージにアレルギーの表示が書いてあるのを見て
- 両親など家族から話を聞いて
- 友人・知人などから話を聞いて
- 危険性・有害性を示すデータを見て
- 国や研究機関などからの情報提供を見て
- 否定的・警鐘的な論調 (新聞・雑誌・テレビ・インターネット・書籍・論文など) に接して
- 学校の授業を受けて
- テレビ・インターネット上の動画などで衝撃的な映像を見て
- 講習会・セミナー等に参加して
- なんとなく
- 当てはまるものはない/答えたくない

次を表示

Q4 次に挙げる食品に関する事柄について、あなたが不安を感じるきっかけとなった事柄は何ですか。(それぞれいくつでも)

4/10

### BSE (狂牛病)

- 事件・事故等のニュース・報道を見て
- 自分自身・身の回りの人が被害を受けたことがある
- 食品のパッケージに「無農薬 (減農薬)」の表示が書いてあるのを見て
- 食品のパッケージに「無添加」の表示が書いてあるのを見て
- 食品のパッケージに「遺伝子組換えでない」の表示が書いてあるのを見て
- 食品のパッケージにアレルギーの表示が書いてあるのを見て
- 両親など家族から話を聞いて
- 友人・知人などから話を聞いて
- 危険性・有害性を示すデータを見て
- 国や研究機関などからの情報提供を見て
- 否定的・警鐘的な論調 (新聞・雑誌・テレビ・インターネット・書籍・論文など) に接して
- 学校の授業を受けて
- テレビ・インターネット上の動画などで衝撃的な映像を見て
- 講習会・セミナー等に参加して
- なんとなく
- 当てはまるものはない/答えたくない

次を表示

Q4 次に挙げる食品に関する事柄について、あなたが不安を感じるきっかけとなった事柄は何ですか。(それぞれいくつでも)

5/10

### 食中毒

- 事件・事故等のニュース・報道を見て
- 自分自身・身の回りの人が被害を受けたことがある
- 食品のパッケージに「無農薬（減農薬）」の表示が書いてあるのを見て
- 食品のパッケージに「無添加」の表示が書いてあるのを見て
- 食品のパッケージに「遺伝子組換えでない」の表示が書いてあるのを見て
- 食品のパッケージにアレルギーの表示が書いてあるのを見て
- 両親など家族から話を聞いて
- 友人・知人などから話を聞いて
- 危険性・有害性を示すデータを見て
- 国や研究機関などからの情報提供を見て
- 否定的・懐疑的な論調（新聞・雑誌・テレビ・インターネット・書籍・論文など）に接して
- 学校の授業を受けて
- テレビ・インターネット上の動画などで衝撃的な映像を見て
- 講習会・セミナー等に参加して
- なんとなく
- 当てはまるものはない/答えたくない

次を表示

Q4 次に挙げる食品に関する事柄について、あなたが不安を感じるきっかけとなった事柄は何ですか。(それぞれいくつでも)

6/10

### 健康食品・サプリメント

- 事件・事故等のニュース・報道を見て
- 自分自身・身の回りの人が被害を受けたことがある
- 食品のパッケージに「無農薬（減農薬）」の表示が書いてあるのを見て
- 食品のパッケージに「無添加」の表示が書いてあるのを見て
- 食品のパッケージに「遺伝子組換えでない」の表示が書いてあるのを見て
- 食品のパッケージにアレルギーの表示が書いてあるのを見て
- 両親など家族から話を聞いて
- 友人・知人などから話を聞いて
- 危険性・有害性を示すデータを見て
- 国や研究機関などからの情報提供を見て
- 否定的・懐疑的な論調（新聞・雑誌・テレビ・インターネット・書籍・論文など）に接して
- 学校の授業を受けて
- テレビ・インターネット上の動画などで衝撃的な映像を見て
- 講習会・セミナー等に参加して
- なんとなく
- 当てはまるものはない/答えたくない

次を表示

Q4 次に挙げる食品に関する事柄について、あなたが不安を感じるきっかけとなった事柄は何ですか。(それぞれいくつでも)

7/10

### 放射性物質

- 事件・事故等のニュース・報道を見て
- 自分自身・身の回りの人が被害を受けたことがある
- 食品のパッケージに「無添加（無糖質）」の表示が書いてあるのを見て
- 食品のパッケージに「無添加」の表示が書いてあるのを見て
- 食品のパッケージに「遺伝子組み換えでない」の表示が書いてあるのを見て
- 食品のパッケージにアレルギーの表示が書いてあるのを見て
- 両親など家族から話を聞いて
- 友人・知人などから話を聞いて
- 危険性・有害性を示すデータを見て
- 国や研究機関などからの情報提供を見て
- 否定的・懐疑的な論調（新聞・雑誌・テレビ・インターネット・書籍・論文など）に接して
- 学校の授業を受けて
- テレビ・インターネット上の動画などで衝撃的な映像を見て
- 講習会・セミナー等に参加して
- なんとなく
- 当てはまるものはない/答えたくない

次を表示

Q4 次に挙げる食品に関する事柄について、あなたが不安を感じるきっかけとなった事柄は何ですか。(それぞれいくつでも)

8/10

### 汚染物質（カドミウム、メチル水銀、ヒ素など）

- 事件・事故等のニュース・報道を見て
- 自分自身・身の回りの人が被害を受けたことがある
- 食品のパッケージに「無添加（無糖質）」の表示が書いてあるのを見て
- 食品のパッケージに「無添加」の表示が書いてあるのを見て
- 食品のパッケージに「遺伝子組み換えでない」の表示が書いてあるのを見て
- 食品のパッケージにアレルギーの表示が書いてあるのを見て
- 両親など家族から話を聞いて
- 友人・知人などから話を聞いて
- 危険性・有害性を示すデータを見て
- 国や研究機関などからの情報提供を見て
- 否定的・懐疑的な論調（新聞・雑誌・テレビ・インターネット・書籍・論文など）に接して
- 学校の授業を受けて
- テレビ・インターネット上の動画などで衝撃的な映像を見て
- 講習会・セミナー等に参加して
- なんとなく
- 当てはまるものはない/答えたくない

次を表示

Q4 次に挙げる食品に関する事柄について、あなたが不安を感じるきっかけとなった事柄は何ですか。(それぞれいくつでも)

9/10

#### 抗生物質、ホルモンまたはステロイドの残留物

- 事件・事故等のニュース・報道を見て
- 自分自身・身の回りの人が被害を受けたことがある
- 食品のパッケージに「無農薬（無畜薬）」の表示が書いてあるのを見て
- 食品のパッケージに「無添加」の表示が書いてあるのを見て
- 食品のパッケージに「遺伝子組換えでない」の表示が書いてあるのを見て
- 食品のパッケージにアレルギーの表示が書いてあるのを見て
- 両親など家族から話を聞いて
- 友人・知人などから話を聞いて
- 危険性・有害性を示すデータを見て
- 国や研究機関などからの情報提供を見て
- 否定的・警鐘的な論調（新聞・雑誌・テレビ・インターネット・書籍・論文など）に接して
- 学校の授業を受けて
- テレビ・インターネット上の動画などで衝撃的な映像を見て
- 講習会・セミナー等に参加して
- なんとなく
- 当てはまるものはない/答えたくない

次を表示

Q4 次に挙げる食品に関する事柄について、あなたが不安を感じるきっかけとなった事柄は何ですか。(それぞれいくつでも)

10/10

#### アレルギーを含む食品

- 事件・事故等のニュース・報道を見て
- 自分自身・身の回りの人が被害を受けたことがある
- 食品のパッケージに「無農薬（無畜薬）」の表示が書いてあるのを見て
- 食品のパッケージに「無添加」の表示が書いてあるのを見て
- 食品のパッケージに「遺伝子組換えでない」の表示が書いてあるのを見て
- 食品のパッケージにアレルギーの表示が書いてあるのを見て
- 両親など家族から話を聞いて
- 友人・知人などから話を聞いて
- 危険性・有害性を示すデータを見て
- 国や研究機関などからの情報提供を見て
- 否定的・警鐘的な論調（新聞・雑誌・テレビ・インターネット・書籍・論文など）に接して
- 学校の授業を受けて
- テレビ・インターネット上の動画などで衝撃的な映像を見て
- 講習会・セミナー等に参加して
- なんとなく
- 当てはまるものはない/答えたくない

次を表示

Q5 次に挙げる食品に関する事柄について、あなたはどのようなお考えをお持ちですか。(それぞれいくつでも)

1/9

### 残留農薬

<input type="checkbox"/> 事件・事故が発生したときの被害が大きい	<input type="checkbox"/> 国など行政による安全管理施策・体制が確立している
<input type="checkbox"/> 事件・事故が発生する確率が高い	<input type="checkbox"/> 生産者、食品の製造・流通過程の安全管理施策・体制が確立している
<input type="checkbox"/> 科学的に未知、不確かなものである	<input type="checkbox"/> 健康影響リスクをゼロにすることはできない
<input type="checkbox"/> 将来世代にまで影響を及ぼす	<input type="checkbox"/> メリットもあるので、ある程度は受け入れることができる
<input type="checkbox"/> 摂取するたびに人体に蓄積されている	<input type="checkbox"/> 実際に健康への悪影響が生じる確率は低いので、含まれる可能性が高い食品でも摂ることができる
<input type="checkbox"/> いったん被害を受けると回復がむずかしい	<input type="checkbox"/> 国産のものであれば、あまり気にしていない
<input type="checkbox"/> 安全性を判断する材料が不十分	<input type="checkbox"/> 国で定めている基準値内（法律・基準に則って認められている）であれば、含まれる可能性が高い食品でも摂ることができる
<input type="checkbox"/> 人工的・人為的である	<input type="checkbox"/> 価格が多少高くても、含まれない可能性が高い食品を選ぶようにしている
<input type="checkbox"/> どのような被害・影響があるのか知っている	<input type="checkbox"/> 子どもに対しては、含まれる可能性が高い食品は与えない
<input type="checkbox"/> どのように安全管理されているか知っている	<input type="checkbox"/> わずかでも健康影響リスクがあるならば、一切禁止するべきである
<input type="checkbox"/> どのようにすれば回避できるか知っている	<input type="checkbox"/> 騒動が起きたものは、食べる頻度が低くなった
<input type="checkbox"/> 食品表示によって消費者の選択肢が確保されている	<input type="checkbox"/> その他
<input type="checkbox"/> 国の安全基準が科学的な健康影響評価によって設定されている	<input type="checkbox"/> 当てはまるものはない

次を表示

Q5 次に挙げる食品に関する事柄について、あなたはどのようなお考えをお持ちですか。(それぞれいくつでも)

2/9

### 食品添加物

<input type="checkbox"/> 事件・事故が発生したときの被害が大きい	<input type="checkbox"/> 国など行政による安全管理施策・体制が確立している
<input type="checkbox"/> 事件・事故が発生する確率が高い	<input type="checkbox"/> 生産者、食品の製造・流通過程の安全管理施策・体制が確立している
<input type="checkbox"/> 科学的に未知、不確かなものである	<input type="checkbox"/> 健康影響リスクをゼロにすることはできない
<input type="checkbox"/> 将来世代にまで影響を及ぼす	<input type="checkbox"/> メリットもあるので、ある程度は受け入れることができる
<input type="checkbox"/> 摂取するたびに人体に蓄積されている	<input type="checkbox"/> 実際に健康への悪影響が生じる確率は低いので、含まれる可能性が高い食品でも摂ることができる
<input type="checkbox"/> いったん被害を受けると回復がむずかしい	<input type="checkbox"/> 国産のものであれば、あまり気にしていない
<input type="checkbox"/> 安全性を判断する材料が不十分	<input type="checkbox"/> 国で定めている基準値内（法律・基準に則って認められている）であれば、含まれる可能性が高い食品でも摂ることができる
<input type="checkbox"/> 人工的・人為的である	<input type="checkbox"/> 価格が多少高くても、含まれない可能性が高い食品を選ぶようにしている
<input type="checkbox"/> どのような被害・影響があるのか知っている	<input type="checkbox"/> 子どもに対しては、含まれる可能性が高い食品は与えない
<input type="checkbox"/> どのように安全管理されているか知っている	<input type="checkbox"/> わずかでも健康影響リスクがあるならば、一切禁止するべきである
<input type="checkbox"/> どのようにすれば回避できるか知っている	<input type="checkbox"/> 騒動が起きたものは、食べる頻度が低くなった
<input type="checkbox"/> 食品表示によって消費者の選択肢が確保されている	<input type="checkbox"/> その他
<input type="checkbox"/> 国の安全基準が科学的な健康影響評価によって設定されている	<input type="checkbox"/> 当てはまるものはない

次を表示

Q5 肉にまつ食品に関する事柄について、あなたはどのようなお考えをお持ちですか。(それぞれいくつでも)

3/9

### 遺伝子組換え (ゲノム編集を含む)

<input type="checkbox"/> 事件・事故が発生したときの被害が大きい	<input type="checkbox"/> 国など行政による安全管理施策・体制が確立している
<input type="checkbox"/> 事件・事故が発生する確率が高い	<input type="checkbox"/> 生産者、食品の製造・流通過程の安全管理施策・体制が確立している
<input type="checkbox"/> 科学的に未知、不確かなものである	<input type="checkbox"/> 健康影響リスクをゼロにすることはできない
<input type="checkbox"/> 将来世代にまで影響を及ぼす	<input type="checkbox"/> メリットもあるので、ある程度は受け入れることができる
<input type="checkbox"/> 摂取するたびに人体に蓄積されている	<input type="checkbox"/> 実際に健康への悪影響が生じる確率は低いので、含まれる可能性が高い食品でも摂ることができる
<input type="checkbox"/> いったん被害を受けると回復がむずかしい	<input type="checkbox"/> 国産のものであれば、あまり気にしていない
<input type="checkbox"/> 安全性を判断する材料が不十分	<input type="checkbox"/> 国で定めている基準値内 (法律・基準に則って認められている) であれば、含まれる可能性が高い食品でも摂ることができる
<input type="checkbox"/> 人工的・人為的である	<input type="checkbox"/> 価格が多少高くても、含まれない可能性が高い食品を選ぶようにしている
<input type="checkbox"/> どのような被害・影響があるのか知っている	<input type="checkbox"/> 子どもに対しては、含まれる可能性が高い食品は与えない
<input type="checkbox"/> どのように安全管理されているか知っている	<input type="checkbox"/> わずかでも健康影響リスクがあるならば、一切禁止するべきである
<input type="checkbox"/> どのようにすれば回避できるか知っている	<input type="checkbox"/> 騒動が起きたものは、食べる頻度が低くなった
<input type="checkbox"/> 食品表示によって消費者の選択が確保されている	<input type="checkbox"/> その他
<input type="checkbox"/> 国の安全基準が科学的な健康影響評価によって設定されている	<input type="checkbox"/> 当てはまるものはない

次を表示

Q5 肉にまつ食品に関する事柄について、あなたはどのようなお考えをお持ちですか。(それぞれいくつでも)

4/9

### BSE (狂牛病)

<input type="checkbox"/> 事件・事故が発生したときの被害が大きい	<input type="checkbox"/> 国など行政による安全管理施策・体制が確立している
<input type="checkbox"/> 事件・事故が発生する確率が高い	<input type="checkbox"/> 生産者、食品の製造・流通過程の安全管理施策・体制が確立している
<input type="checkbox"/> 科学的に未知、不確かなものである	<input type="checkbox"/> 健康影響リスクをゼロにすることはできない
<input type="checkbox"/> 将来世代にまで影響を及ぼす	<input type="checkbox"/> メリットもあるので、ある程度は受け入れることができる
<input type="checkbox"/> 摂取するたびに人体に蓄積されている	<input type="checkbox"/> 実際に健康への悪影響が生じる確率は低いので、含まれる可能性が高い食品でも摂ることができる
<input type="checkbox"/> いったん被害を受けると回復がむずかしい	<input type="checkbox"/> 国産のものであれば、あまり気にしていない
<input type="checkbox"/> 安全性を判断する材料が不十分	<input type="checkbox"/> 国で定めている基準値内 (法律・基準に則って認められている) であれば、含まれる可能性が高い食品でも摂ることができる
<input type="checkbox"/> 人工的・人為的である	<input type="checkbox"/> 価格が多少高くても、含まれない可能性が高い食品を選ぶようにしている
<input type="checkbox"/> どのような被害・影響があるのか知っている	<input type="checkbox"/> 子どもに対しては、含まれる可能性が高い食品は与えない
<input type="checkbox"/> どのように安全管理されているか知っている	<input type="checkbox"/> わずかでも健康影響リスクがあるならば、一切禁止するべきである
<input type="checkbox"/> どのようにすれば回避できるか知っている	<input type="checkbox"/> 騒動が起きたものは、食べる頻度が低くなった
<input type="checkbox"/> 食品表示によって消費者の選択が確保されている	<input type="checkbox"/> その他
<input type="checkbox"/> 国の安全基準が科学的な健康影響評価によって設定されている	<input type="checkbox"/> 当てはまるものはない

次を表示

Q5 食に對ける食品に関する事柄について、あなたはどのようなお考えをお持ちですか。(それぞれいくつでも)

5/9

### 食中毒

<input type="checkbox"/> 事件・事故が発生したときの被害が大きい	<input type="checkbox"/> 国など行政による安全管理施策・体制が確立している
<input type="checkbox"/> 事件・事故が発生する確率が高い	<input type="checkbox"/> 生産者、食品の製造・流通過程の安全管理施策・体制が確立している
<input type="checkbox"/> 科学的に未知、不確かなものである	<input type="checkbox"/> 健康影響リスクをゼロにすることはできない
<input type="checkbox"/> 将来世代にまで影響を及ぼす	<input type="checkbox"/> メリットもあるので、ある程度は受け入れることができる
<input type="checkbox"/> 摂取するたびに人体に蓄積されている	<input type="checkbox"/> 実際に健康への悪影響が生じる確率は低いので、含まれる可能性が高い食品でも摂ることができる
<input type="checkbox"/> いったん被害を受けると回復がむずかしい	<input type="checkbox"/> 国産のものであれば、あまり気にしていない
<input type="checkbox"/> 安全性を判断する材料が不十分	<input type="checkbox"/> 国で定めている基準値内（法律・基準に則って認められている）であれば、含まれる可能性が高い食品でも摂ることができる
<input type="checkbox"/> 人工的・人為的である	<input type="checkbox"/> 価格が多少高くても、含まれない可能性が高い食品を選ぶようにしている
<input type="checkbox"/> どのような被害・影響があるのか知っている	<input type="checkbox"/> 子どもに対しては、含まれる可能性が高い食品は与えない
<input type="checkbox"/> どのように安全管理されているか知っている	<input type="checkbox"/> わずかでも健康影響リスクがあるならば、一切禁止するべきである
<input type="checkbox"/> どのようにすれば回避できるか知っている	<input type="checkbox"/> 騒動が起きたものは、食べる頻度が低くなった
<input type="checkbox"/> 食品表示によって消費者の選択が確保されている	<input type="checkbox"/> その他
<input type="checkbox"/> 国の安全基準が科学的な健康影響評価によって設定されている	<input type="checkbox"/> 当てはまるものはない

次を表示

Q5 食に對ける食品に関する事柄について、あなたはどのようなお考えをお持ちですか。(それぞれいくつでも)

6/9

### 健康食品・サプリメント

<input type="checkbox"/> 事件・事故が発生したときの被害が大きい	<input type="checkbox"/> 国など行政による安全管理施策・体制が確立している
<input type="checkbox"/> 事件・事故が発生する確率が高い	<input type="checkbox"/> 生産者、食品の製造・流通過程の安全管理施策・体制が確立している
<input type="checkbox"/> 科学的に未知、不確かなものである	<input type="checkbox"/> 健康影響リスクをゼロにすることはできない
<input type="checkbox"/> 将来世代にまで影響を及ぼす	<input type="checkbox"/> メリットもあるので、ある程度は受け入れることができる
<input type="checkbox"/> 摂取するたびに人体に蓄積されている	<input type="checkbox"/> 実際に健康への悪影響が生じる確率は低いので、含まれる可能性が高い食品でも摂ることができる
<input type="checkbox"/> いったん被害を受けると回復がむずかしい	<input type="checkbox"/> 国産のものであれば、あまり気にしていない
<input type="checkbox"/> 安全性を判断する材料が不十分	<input type="checkbox"/> 国で定めている基準値内（法律・基準に則って認められている）であれば、含まれる可能性が高い食品でも摂ることができる
<input type="checkbox"/> 人工的・人為的である	<input type="checkbox"/> 価格が多少高くても、含まれない可能性が高い食品を選ぶようにしている
<input type="checkbox"/> どのような被害・影響があるのか知っている	<input type="checkbox"/> 子どもに対しては、含まれる可能性が高い食品は与えない
<input type="checkbox"/> どのように安全管理されているか知っている	<input type="checkbox"/> わずかでも健康影響リスクがあるならば、一切禁止するべきである
<input type="checkbox"/> どのようにすれば回避できるか知っている	<input type="checkbox"/> 騒動が起きたものは、食べる頻度が低くなった
<input type="checkbox"/> 食品表示によって消費者の選択が確保されている	<input type="checkbox"/> その他
<input type="checkbox"/> 国の安全基準が科学的な健康影響評価によって設定されている	<input type="checkbox"/> 当てはまるものはない

次を表示

Q5 次に挙げる食品に関する事柄について、あなたはどのようなお考えをお持ちですか。(それぞれいくつでも)

7/9

### 放射性物質

<input type="checkbox"/> 事件・事故が発生したときの被害が大きい	<input type="checkbox"/> 国など行政による安全管理施策・体制が確立している
<input type="checkbox"/> 事件・事故が発生する確率が高い	<input type="checkbox"/> 生産者、食品の製造・流通過程の安全管理施策・体制が確立している
<input type="checkbox"/> 科学的に未知、不確かなものである	<input type="checkbox"/> 健康影響リスクをゼロにすることはできない
<input type="checkbox"/> 将来世代にまで影響を及ぼす	<input type="checkbox"/> メリットもあるので、ある程度は受け入れることができる
<input type="checkbox"/> 摂取するたびに人体に蓄積されている	<input type="checkbox"/> 実際に健康への悪影響が生じる確率は低いので、含まれる可能性が高い食品でも摂ることができる
<input type="checkbox"/> いったん被害を受けると回復がむずかしい	<input type="checkbox"/> 国産のものであれば、あまり気にしていない
<input type="checkbox"/> 安全性を判断する材料が不十分	<input type="checkbox"/> 国で定めている基準値内（法律・基準に附随して認められている）であれば、含まれる可能性が高い食品でも摂ることができる
<input type="checkbox"/> 人工的・人為的である	<input type="checkbox"/> 価格が多少高くても、含まれない可能性が高い食品を選ぶようにしている
<input type="checkbox"/> どのような被害・影響があるのか知っている	<input type="checkbox"/> 子どもに対しては、含まれる可能性が高い食品は与えない
<input type="checkbox"/> どのように安全管理されているか知っている	<input type="checkbox"/> わずかでも健康影響リスクがあるならば、一切禁止するべきである
<input type="checkbox"/> どのようにすれば回避できるか知っている	<input type="checkbox"/> 騒動が起きたものは、食べる頻度が低くなった
<input type="checkbox"/> 食品表示によって消費者の選択肢が確保されている	<input type="checkbox"/> その他
<input type="checkbox"/> 国の安全基準が科学的な健康影響評価によって設定されている	<input type="checkbox"/> 当てはまるものはない

次を表示

Q5 次に挙げる食品に関する事柄について、あなたはどのようなお考えをお持ちですか。(それぞれいくつでも)

8/9

### 抗生物質、ホルモンまたはステロイドの残留物

<input type="checkbox"/> 事件・事故が発生したときの被害が大きい	<input type="checkbox"/> 国など行政による安全管理施策・体制が確立している
<input type="checkbox"/> 事件・事故が発生する確率が高い	<input type="checkbox"/> 生産者、食品の製造・流通過程の安全管理施策・体制が確立している
<input type="checkbox"/> 科学的に未知、不確かなものである	<input type="checkbox"/> 健康影響リスクをゼロにすることはできない
<input type="checkbox"/> 将来世代にまで影響を及ぼす	<input type="checkbox"/> メリットもあるので、ある程度は受け入れることができる
<input type="checkbox"/> 摂取するたびに人体に蓄積されている	<input type="checkbox"/> 実際に健康への悪影響が生じる確率は低いので、含まれる可能性が高い食品でも摂ることができる
<input type="checkbox"/> いったん被害を受けると回復がむずかしい	<input type="checkbox"/> 国産のものであれば、あまり気にしていない
<input type="checkbox"/> 安全性を判断する材料が不十分	<input type="checkbox"/> 国で定めている基準値内（法律・基準に附随して認められている）であれば、含まれる可能性が高い食品でも摂ることができる
<input type="checkbox"/> 人工的・人為的である	<input type="checkbox"/> 価格が多少高くても、含まれない可能性が高い食品を選ぶようにしている
<input type="checkbox"/> どのような被害・影響があるのか知っている	<input type="checkbox"/> 子どもに対しては、含まれる可能性が高い食品は与えない
<input type="checkbox"/> どのように安全管理されているか知っている	<input type="checkbox"/> わずかでも健康影響リスクがあるならば、一切禁止するべきである
<input type="checkbox"/> どのようにすれば回避できるか知っている	<input type="checkbox"/> 騒動が起きたものは、食べる頻度が低くなった
<input type="checkbox"/> 食品表示によって消費者の選択肢が確保されている	<input type="checkbox"/> その他
<input type="checkbox"/> 国の安全基準が科学的な健康影響評価によって設定されている	<input type="checkbox"/> 当てはまるものはない

次を表示

Q5 次に挙げる食品に関する事柄について、あなたはどのようなお考えをお持ちですか。(それぞれ1つずつ)

9/9

### アレルギーを含む食品

<input type="checkbox"/> 事件・事故が発生したときの被害が大きい	<input type="checkbox"/> 国など行政による安全管理施策・体制が確立している
<input type="checkbox"/> 事件・事故が発生する確率が高い	<input type="checkbox"/> 生産者、食品の製造・流通過程の安全管理施策・体制が確立している
<input type="checkbox"/> 科学的に未知、不確かなものである	<input type="checkbox"/> 健康影響リスクをゼロにすることはできない
<input type="checkbox"/> 将来世代にまで影響を及ぼす	<input type="checkbox"/> メリットもあるので、ある程度は受け入れることができる
<input type="checkbox"/> 摂取するたびに人体に蓄積されている	<input type="checkbox"/> 実際に健康への悪影響が生じる確率は低いので、含まれる可能性が高い食品でも摂ることができる
<input type="checkbox"/> いったん被害を受けると回復がむずかしい	<input type="checkbox"/> 国産のものであれば、あまり気にしていない
<input type="checkbox"/> 安全性を判断する材料が不十分	<input type="checkbox"/> 国で定めている基準値内（法律・基準に則って認められている）であれば、含まれる可能性が高い食品でも摂ることができる
<input type="checkbox"/> 人工的・人為的である	<input type="checkbox"/> 価格が多少高くても、含まれない可能性が高い食品を選ぶようにしている
<input type="checkbox"/> どのような被害・影響があるのか知っている	<input type="checkbox"/> 子どもに対しては、含まれる可能性が高い食品は与えない
<input type="checkbox"/> どのように安全管理されているか知っている	<input type="checkbox"/> わずかでも健康影響リスクがあるならば、一切禁止するべきである
<input type="checkbox"/> どのようにすれば回避できるか知っている	<input type="checkbox"/> 騒動が起きたものは、食べる頻度が低くなった
<input type="checkbox"/> 食品表示によって消費者の選択が確保されている	<input type="checkbox"/> その他
<input type="checkbox"/> 国の安全基準が科学的な健康影響評価によって設定されている	<input type="checkbox"/> 当てはまるものはない

次を表示

Q6 あなたは次に挙げる事柄について、どのくらい不安を感じますか。(それぞれ1つずつ)

1/9

### 犯罪

<input type="checkbox"/> とても不安を感じる	<input type="checkbox"/> 不安を感じる	<input type="checkbox"/> どちらともいえない	<input type="checkbox"/> 不安を感じない	<input type="checkbox"/> 全く不安を感じない
<input type="checkbox"/> よくわからない				

Q6 あなたは次に挙げる事柄について、どのくらい不安を感じますか。(それぞれ1つずつ)

2/9

### 自然災害

<input type="checkbox"/> とても不安を感じる	<input type="checkbox"/> 不安を感じる	<input type="checkbox"/> どちらともいえない	<input type="checkbox"/> 不安を感じない	<input type="checkbox"/> 全く不安を感じない
<input type="checkbox"/> よくわからない				

Q6 あなたは次に挙げる事柄について、どのくらい不安を感じますか。(それぞれ1つずつ)

3/9

環境問題

とても不安を感じる

不安を感じる

どちらともいえない

不安を感じない

全く不安を感じない

よくわからない

Q6 あなたは次に挙げる事柄について、どのくらい不安を感じますか。(それぞれ1つずつ)

4/9

食品安全

とても不安を感じる

不安を感じる

どちらともいえない

不安を感じない

全く不安を感じない

よくわからない

Q6 あなたは次に挙げる事柄について、どのくらい不安を感じますか。(それぞれ1つずつ)

5/9

交通事故

とても不安を感じる

不安を感じる

どちらともいえない

不安を感じない

全く不安を感じない

よくわからない

Q6 あなたは次に挙げる事柄について、どのくらい不安を感じますか。(それぞれ1つずつ)

6/9

経済不安

とても不安を感じる

不安を感じる

どちらともいえない

不安を感じない

全く不安を感じない

よくわからない

Q6 あなたは次に挙げる事柄について、どのくらい不安を感じますか。(それぞれ1つずつ)

7/9

感染症

とても不安を感じる

不安を感じる

どちらともいえない

不安を感じない

全く不安を感じない

よくわからない

Q6 あなたは次に挙げる事柄について、どのくらい不安を感じますか。(それぞれ1つずつ)

8/9

戦争・テロ

とても不安を感じる

不安を感じる

どちらともいえない

不安を感じない

全く不安を感じない

よくわからない

Q6 あなたは次に挙げる事柄について、どのくらい不安を感じますか。(それぞれ1つずつ)

9/9

原発事故

とても不安を感じる

不安を感じる

どちらともいえない

不安を感じない

全く不安を感じない

よくわからない

Q7 次のようなメディア・サービスのうち、毎日のように利用されているものすべてをお選びください。(いくつでも)

- テレビ
- ラジオ
- 新聞
- 雑誌
- Webニュース
- Webの記事（一般個人のブログなど）
- Webの記事（企業や団体など）
- LINEのニュースやタイムラインなど（家族・友人間・職場の連絡利用を除く）
- Twitter
- Instagram
- Facebook
- YouTube
- note
- ブログ
- メールマガジン
- この中に、毎日のように利用しているものはない

[次のページ](#)

Q8 あなたは、食品の安全性について、日頃積極的に情報を収集していますか。

- 自分から積極的に情報を収集している
- 気になったときに自分で情報を収集している
- 自分から積極的に情報を収集しないが、メディアやSNSなどで目にすることがある
- 食品の安全性に関する情報には目撃する機会がない

[次のページ](#)

Q9 食品の安全性について情報を得る場合、(1)～(6)について情報源を選んでください。

1/3

(1)食品の安全性に関する情報を得る情報源  
(いくつでも)

- |   |   |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> テレビ                                    | <input type="checkbox"/> 政府機関の報道発表              |
| <input type="checkbox"/> ラジオ                                    | <input type="checkbox"/> 家族、友人・知人               |
| <input type="checkbox"/> 新聞（電子版含む）                              | <input type="checkbox"/> 専門家（大学・研究機関・研究者）       |
| <input type="checkbox"/> Webの記事（一般個人のブログなど）                     | <input type="checkbox"/> 保健所（保健センターは除く）         |
| <input type="checkbox"/> Webの記事（企業や団体など）                        | <input type="checkbox"/> かかりつけ医/かかりつけ薬局などの医療関係者 |
| <input type="checkbox"/> SNS（LINE、Twitter、Instagramなど。ニュース配信以外） | <input type="checkbox"/> NPO・消費者団体              |
| <input type="checkbox"/> ネット上の動画                                | <input type="checkbox"/> 生産などの協同組合              |
| <input type="checkbox"/> 雑誌・書籍（電子版含む）                           | <input type="checkbox"/> 有名人、インフルエンサーの発言        |
| <input type="checkbox"/> 専門誌・専門書・論文等（電子版含む）                     | <input type="checkbox"/> 映画                     |
| <input type="checkbox"/> 行政（国、都道府県・市区）のホームページ                   | <input type="checkbox"/> 当てはまるものはない             |

[次を表示](#)

Q9 食品の安全性について情報を得る場合、(1)～(3)について情報源を選んでください。

2/3

(2)食品の安全性に関する情報について信頼できる情報源  
(いくつでも)

<input type="checkbox"/> テレビ	<input type="checkbox"/> 政府機関の報道発表
<input type="checkbox"/> ラジオ	<input type="checkbox"/> 家族、友人・知人
<input type="checkbox"/> 新聞（電子版含む）	<input type="checkbox"/> 専門家（大学・研究機関・研究者）
<input type="checkbox"/> Webの記事（一般個人のブログなど）	<input type="checkbox"/> 保健所（保健センターは除く）
<input type="checkbox"/> Webの記事（企業や団体など）	<input type="checkbox"/> かかりつけ医/かかりつけ薬局などの医療関係者
<input type="checkbox"/> SNS（LINE、Twitter、Instagramなど。ニュース配信以外）	<input type="checkbox"/> NPO・消費者団体
<input type="checkbox"/> ネット上の動画	<input type="checkbox"/> 生協などの協賛組合
<input type="checkbox"/> 雑誌・書籍（電子版含む）	<input type="checkbox"/> 有名人、インフルエンサーの発言
<input type="checkbox"/> 専門誌・専門書・論文等（電子版含む）	<input type="checkbox"/> 映画
<input type="checkbox"/> 行政（国、都道府県・市区）のホームページ	<input type="checkbox"/> 当てはまるものはない

次を表示

Q9 食品の安全性について情報を得る場合、(1)～(3)について情報源を選んでください。

3/3

(3)食品の安全性に関する情報についてもっとも信頼できる情報源  
(1つだけ)

<input type="radio"/> テレビ	<input type="radio"/> 政府機関の報道発表
<input type="radio"/> ラジオ	<input type="radio"/> 家族、友人・知人
<input type="radio"/> 新聞（電子版含む）	<input type="radio"/> 専門家（大学・研究機関・研究者）
<input type="radio"/> Webの記事（一般個人のブログなど）	<input type="radio"/> 保健所（保健センターは除く）
<input type="radio"/> Webの記事（企業や団体など）	<input type="radio"/> かかりつけ医/かかりつけ薬局などの医療関係者
<input type="radio"/> SNS（LINE、Twitter、Instagramなど。ニュース配信以外）	<input type="radio"/> NPO・消費者団体
<input type="radio"/> ネット上の動画	<input type="radio"/> 生協などの協賛組合
<input type="radio"/> 雑誌・書籍（電子版含む）	<input type="radio"/> 有名人、インフルエンサーの発言
<input type="radio"/> 専門誌・専門書・論文等（電子版含む）	<input type="radio"/> 映画
<input type="radio"/> 行政（国、都道府県・市区）のホームページ	<input type="radio"/> 当てはまるものはない

次を表示

Q10 その情報源をもっとも信頼できると考える理由を選んでください。(いくつでも)

- 消費者の立場や意見を大切にしている
- 多くの情報源（媒体）で取り上げられている
- 最新の情報が得られる
- 消費生活に密着している
- コミュニケーションがしやすい
- 共感できる
- わかりやすい
- 情報が充実している
- 情報にアクセスしやすい
- 迅速に情報が得られる
- 科学的根拠に基づいた（科学的で）正確な情報が得られる
- ネガティブ（マイナス）情報も隠さず開示している・透明性がある
- 消費者の相談に乗ってくれる
- 専門的である
- 中立・公正である
- なんとなく
- その他
- 当てはまるものはない

[次のページ](#)

Q11 あなたは、次の各項目について、どのように認識していますか(それぞれ1つずつ)

1/10

日本の公的機関は、国民の健康への危険が確認された場合、迅速に行動する

そうである

←

→

そうではない

よくわからない

Q11 あなたは、次の各項目について、どのように認識していますか(それぞれ1つずつ)

2/10

日本では食品の安全性を確保するために厳しい法律がある

そうである

←

→

そうではない

よくわからない

Q11 あなたは、次の各項目について、どのように認識していますか(それぞれ1つずつ)

3/10

日本の公的機関が食品リスクに関する意思決定を行う際には、最新の科学的根拠を考慮に入れている

そうである

←

→

そうではない

よくわからない

Q11 あなたは、次の各項目について、どのように認識していますか(それぞれ1つずつ)

4/10

日本の公的機関は、食品に関連するリスクについて人々に科学的で透明性の高い情報を提供している

そうである

←

→

そうではない

よくわからない

Q11 あなたは、次の各項目について、どのように認識していますか(それぞれ1つずつ)

5/10

10年前に比べて今の食べ物は安全である

そうである

←

→

そうではない

よくわからない

Q11 あなたは、次の各項目について、どのように認識していますか(それぞれ1つずつ)

6/10

食品の安全性に関する情報は、高度に技術的で複雑なものが多い

そうである

←

→

そうではない

よくわからない

Q11 あなたは、次の各項目について、どのように認識していますか(それぞれ1つずつ)

7/10

輸入食品は検査をされており、安全である

そうである

←

→

そうではない

よくわからない

Q11 あなたは、次の各項目について、どのように認識していますか(それぞれ1つずつ)

8/10

日本の公的機関は食品の安全性に関する国民の感念に配慮している

そうである

←

→

そうではない

よくわからない

Q11 あなたは、次の各項目について、どのように認識していますか(それぞれ1つずつ)

9/10

日本では、食品のリスク評価機関はリスク管理機関から独立している

そうである

←

→

そうではない

よくわからない

Q11 あなたは、次の各項目について、どのように認識していますか(それぞれ1つずつ)

10/10

日本の公的機関は、生産者の利益よりも消費者の健康をより重視している

そうである

←

→

そうではない

よくわからない

Q12 食品安全委員会をご存知ですか。

- どんな機関であるかを含めて知っている
- 名前は知っている
- 言われてみれば名前は聞いたことがある
- 知らない

[次のページ](#)

Q13 食品安全委員会はホームページ・Facebook・ブログ・冊子・ポスター等で情報発信をしています。ご覧になったことがあるものすべてをお選びください。(いくつでも)

- ポスター
- 「食品の安全性に関する用語集」(冊子)
- パンフレット「食品安全委員会」
- パンフレット「キッズボックス」
- 広報誌「食品安全」
- 食品健康影響評価書・リスクプロファイル・ファクトシート
- YouTube
- メールマガジン
- ブログ
- Facebook
- ホームページ
- その他
- 上記のいずれも見たことがない

[次のページ](#)

Q14 食品の安全性に関する情報提供において、食品安全委員会に期待することは何ですか。あなたが期待することについて、5つまでお選びください。(5つまで)

- 海外情報の発信
- わかりやすい情報の提供
- 専門的な情報の発信
- 説明会・意見交換会など双方向型のコミュニケーションの場の提供
- ホームページ・SNSの充実
- 消費者の相談を受ける窓口
- パンフレット・広報誌の充実
- 子ども向けにかみ砕いた情報の発信
- 中立・公正な立場での見解
- メールマガジンの配信
- ネガティブ(マイナス)情報も包み隠さず開示
- 科学的根拠に基づいた正確な情報の提供
- 情報へのアクセスのしやすさ
- 迅速な情報提供
- 最新の情報の提供
- その他
- 特になし

[次のページ](#)

Q15 あなたの回診のお子さんは、以下のいずれかに当てはまりますか。当てはまるものすべてをお選びください。(いくつでも)

- 妊娠中
- 0～5 (ヶ月)
- 6～11 (ヶ月)
- 1～2 (歳)
- 3～6 (歳) ※未就学
- 小学生 (1～3年生)
- 小学生 (4～6年生)
- 中学生
- 中学校卒業以上
- 同居している子どもはいない

[次のページ](#)

Q16 あなた自身または同居の方に、現在食物アレルギーをお持ちの方はいらっしゃいますか。(いくつでも)

- あなた自身 (医師からの診断を受けている)
- あなた自身 (医師からの診断を受けていない)
- 同居の方 (医師からの診断を受けている)
- 同居の方 (医師からの診断を受けていない)
- あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいない

[次のページ](#)

Q17 あなたの性別をお答えください。

- 男性
- 女性

Q18 あなたの年齢をお答えください。

歳

[次のページ](#)

ご協力ありがとうございました。これでアンケートは終了です。ご回答ありがとうございました。

[閉じる](#)

# FGI プロフィールシート

## ● グループ1 20-30代・子どもあり（首都圏）

No	年齢 性別	居住地	職業 業種/職種	同居家族	食や食生活で 関心のあること・ 気になること	調理頻度	メニュー決め、 外食先選び について	気を付けていること ①非常にあてはまる ②あてはまる ③ややあてはまる	メディア利用頻度	サービス利用状況	CRT	資格
1	36歳 女性	東京都 中野区	会社員 通信/企画	配偶者 子ども（未就学児）	時短だけど手間がかかったように見える料理を食べること。	ほぼ毎日	自分以外の人の意見を聞かず、自分で決める	③食中毒に気を付けて、食材や調理器具を管理している ②できるだけ天然・自然の食材を選んでいる ①できるだけ新鮮な食材を選んでいる	テレビ（ニュース・報道番組）：よく見ている テレビ（ワイドショー等情報番組）：たまに見ている 新聞（電子版含む）：ほとんど見ない 雑誌（電子版含む）：ほとんど見ない ニュースアプリ：よく見ている インターネット（PC）：ほとんど見ない インターネット（スマートフォン・タブレット等）：よく見ている	LINE：ほぼ毎日 Twitter：ほぼ毎日 Instagram：使っていない Facebook：ほぼ毎日 YouTube：週に1日	①100円 ②100分 ③24日	教員 （小・中・高）
2	35歳 女性	東京都 目黒区	パート・アルバイト IT/事務	配偶者 子ども（未就学児） 父母（配偶者の父母を含む）	レシピのレパートリーが少くないこと。野菜を使ったレシピをもっと知りたい。家族が喜ぶメニューを増やしたい。	ほぼ毎日	自分以外の人の意見を聞かず、自分で決める	①食中毒に気を付けて、食材や調理器具を管理している ②できるだけ天然・自然の食材を選んでいる ①できるだけ新鮮な食材を選んでいる	テレビ（ニュース・報道番組）：よく見ている テレビ（ワイドショー等情報番組）：よく見ている 新聞（電子版含む）：たまに見ている 雑誌（電子版含む）：たまに見ている ニュースアプリ：たまに見ている インターネット（PC）：たまに見ている インターネット（スマートフォン・タブレット等）：よく見ている	LINE：ほぼ毎日 Twitter：ほぼ毎日 Instagram：ほぼ毎日 Facebook：使っていない YouTube：週に2~3日	①100円 ②500分 ③24日	持っていない
3	33歳 女性	東京都 三鷹市	パート・アルバイト アパレル/販売	配偶者 子ども（小学生1~3年生）	野菜が高いことが気になる。冷凍野菜を使ってみたい。が、予算内で栄養バランスのとれた食事作りは難しい。節約しつつ、栄養バランスのとれた食生活に関心がある。	ほぼ毎日	自分以外の人の意見を聞かず、自分で決める	①食中毒に気を付けて、食材や調理器具を管理している ②できるだけ天然・自然の食材を選んでいる ①できるだけ新鮮な食材を選んでいる	テレビ（ニュース・報道番組）：よく見ている テレビ（ワイドショー等情報番組）：よく見ている 新聞（電子版含む）：たまに見ている 雑誌（電子版含む）：たまに見ている ニュースアプリ：よく見ている インターネット（PC）：あまり見ない インターネット（スマートフォン・タブレット等）：よく見ている	LINE：ほぼ毎日 Twitter：ほぼ毎日 Instagram：ほぼ毎日 Facebook：ほぼ毎日 YouTube：ほぼ毎日	①100円 ②100分 ③24日	持っていない
4	36歳 女性	東京都 文京区	自営業・自由業（フリーランス） web/イラストレーター	配偶者 子ども（未就学児）	忙しいので、お惣菜やレトルトものを買うことがあります。が、食品添加物など子どもに良くないものが入っていないか気になります。	ほぼ毎日	自分以外の人の意見を聞かず、自分で決める	①食中毒に気を付けて、食材や調理器具を管理している ②できるだけ天然・自然の食材を選んでいる ①できるだけ新鮮な食材を選んでいる	テレビ（ニュース・報道番組）：たまに見ている テレビ（ワイドショー等情報番組）：たまに見ている 新聞（電子版含む）：あまり見ない 雑誌（電子版含む）：たまに見ている ニュースアプリ：よく見ている インターネット（PC）：よく見ている インターネット（スマートフォン・タブレット等）：よく見ている	LINE：ほぼ毎日 Twitter：ほぼ毎日 Instagram：ほぼ毎日 Facebook：ほぼ毎日 YouTube：週に2~3日	①100円 ②100分 ③47日	持っていない
5	36歳 女性	埼玉県 所沢市	会社員 簿記/事務	配偶者 子ども（未就学児）	子供が小さいのでなるべく栄養が偏らないようにしたいが、職立がマンネリ化してしまっている。また、買った食品を使い切れない場合もあり、食品ロスについても悩んでいる。	ほぼ毎日	自分以外の人の意見を聞かず、自分で決める	①食中毒に気を付けて、食材や調理器具を管理している ②できるだけ天然・自然の食材を選んでいる ①できるだけ新鮮な食材を選んでいる	テレビ（ニュース・報道番組）：よく見ている テレビ（ワイドショー等情報番組）：たまに見ている 新聞（電子版含む）：ほとんど見ない 雑誌（電子版含む）：ほとんど見ない ニュースアプリ：よく見ている インターネット（PC）：たまに見ている インターネット（スマートフォン・タブレット等）：よく見ている	LINE：ほぼ毎日 Twitter：使っていない Instagram：使っていない Facebook：週に2~3日 YouTube：それ以下の頻度	①50円 ②100分 ③24日	持っていない

● グループ2 20-30代・子どもなし（首都圏）

No	年齢 性別	居住地	職業 業種/職種	同居家族	食や食生活で 関心のあること・ 気になること	調理頻度	メニュー決め、 外食先選び について	気を付けていること ①非常にあてはまる ②あてはまる ③ややあてはまる	メディア利用頻度	サービス利用状況	CRT	資格
1	26歳 女性	東京都 文京区	会社員 電子部品/ 事務	同居家族はいない (一人暮らし)	糖質オフ	週に2~3日 程度	自分以外の人の意見 を聞くが、自分で決 める	②食中毒に気をつけて、 食材や調理器具を管理し ている ②できるだけ天然・自然 の食材を選んでいる ③できるだけ新鮮な食材 を選んでいる	テレビ（ニュース・報道番組）：よく 見ている テレビ（ワイドショー等情報番組）： よく見ている 新聞（電子版含む）：ほとんど見ない 雑誌（電子版含む）：あまり見ない ニュースアプリ：よく見ている インターネット（PC）：たまに見てい る インターネット（スマートフォン・タ ブレット等）：よく見ている	LINE：ほぼ毎日 Twitter：ほぼ毎日 Instagram：使っていない Facebook：使っていない YouTube：週に4~5日	①50円 ②5分 ③47日	持っていない
2	35歳 女性	神奈川県 横浜市	契約・派遣 社員 製造（電 材）/営業 事務	配偶者 父母（配偶者の父 母を含む）	夕食のレシピがマン ネリ化する。また、 ついつい食べる量も増 えてしまう。魚料理の レパートリーが乏し い。	週に4~5日 程度	自分以外の人の意見 を聞くが、自分で決 める	③食中毒に気をつけて、 食材や調理器具を管理し ている ②できるだけ天然・自然 の食材を選んでいる ③できるだけ新鮮な食材 を選んでいる	テレビ（ニュース・報道番組）：よく 見ている テレビ（ワイドショー等情報番組）： たまに見ている 新聞（電子版含む）：ほとんど見ない 雑誌（電子版含む）：ほとんど見ない ニュースアプリ：たまに見ている インターネット（PC）：ほとんど見 ない インターネット（スマートフォン・タ ブレット等）：たまに見ている	LINE：ほぼ毎日 Twitter：週に4~5日 Instagram：使っていない Facebook：それ以下の頻度 YouTube：週に2~3日	①100円 ②500分 ③わから ない	持っていない
3	36歳 女性	千葉県 松戸市	会社員 繊維の商社 /事務	父母（配偶者の父 母を含む）	食品添加物 冷凍食品	ほぼ毎日	自分以外の人の意見 を聞かず、自分で決 める	②食中毒に気をつけて、 食材や調理器具を管理し ている ③できるだけ天然・自然 の食材を選んでいる ③できるだけ新鮮な食材 を選んでいる	テレビ（ニュース・報道番組）：たま に見ている テレビ（ワイドショー等情報番組）： たまに見ている 新聞（電子版含む）：ほとんど見ない 雑誌（電子版含む）：ほとんど見ない ニュースアプリ：ほとんど見ない インターネット（PC）：よく見ている インターネット（スマートフォン・タ ブレット等）：よく見ている	LINE：ほぼ毎日 Twitter：ほぼ毎日 Instagram：ほぼ毎日 Facebook：使っていない YouTube：ほぼ毎日	①100円 ②5分 ③24日	持っていない
4	28歳 女性	埼玉県 さいたま 市	会社員 金融/事務	配偶者	外国産の農薬や食品添 加物が気になっていま す。なるべく国産が良 いかなと思いつつも、 価格に釣られて外国産 のものを買ってしまう ことがあります。	ほぼ毎日	自分以外の人の意見 を聞くが、自分で決 める	①食中毒に気をつけて、 食材や調理器具を管理し ている ③できるだけ天然・自然 の食材を選んでいる ②できるだけ新鮮な食材 を選んでいる	テレビ（ニュース・報道番組）：よく 見ている テレビ（ワイドショー等情報番組）： よく見ている 新聞（電子版含む）：ほとんど見ない 雑誌（電子版含む）：ほとんど見ない ニュースアプリ：たまに見ている インターネット（PC）：あまり見ない インターネット（スマートフォン・タ ブレット等）：よく見ている	LINE：ほぼ毎日 Twitter：使っていない Instagram：ほぼ毎日 Facebook：使っていない YouTube：週に4~5日	①50円 ②100分 ③47日	持っていない
5	34歳 女性	東京都 江東区	会社員 建築/設計	配偶者	健康的な生活や、万遍 なく様々な栄養素を摂 れるメニューを作りたい が、メニューを考え たり、食べ物の組み合 わせを考えるのが大 変。産地がどこの か、極力国産の食べ物 を食べたいが、スー パーなどは国産が売っ ているときとそうでな いときがあるので困 る。	ほぼ毎日	自分以外の人の意見 を聞くが、自分で決 める	②食中毒に気をつけて、 食材や調理器具を管理し ている ②できるだけ天然・自然 の食材を選んでいる ③できるだけ新鮮な食材 を選んでいる	テレビ（ニュース・報道番組）：よく 見ている テレビ（ワイドショー等情報番組）： あまり見ない 新聞（電子版含む）：あまり見ない 雑誌（電子版含む）：たまに見ている ニュースアプリ：よく見ている インターネット（PC）：よく見ている インターネット（スマートフォン・タ ブレット等）：よく見ている	LINE：週に2~3日 Twitter：週に2~3日 Instagram：ほぼ毎日 Facebook：週に2~3日 YouTube：ほぼ毎日	①50円 ②1分 ③47日	持っていない

● グループ3 40-50代・子どもあり（首都圏）

No	年齢性別	居住地	職業業種/職種	同居家族	食や食生活で関心のあること・気になること	調理頻度	メニュー決め、外食先選びについて	気を付けていること ①非常にあてはまる ②あてはまる ③ややあてはまる	メディア利用頻度	サービス利用状況	CRT	資格
1	55歳女性	東京都八王子市	会社員 エネルギー/事務	配偶者 子ども（社会人）	旬の食材を多く摂ること。低糖質、減塩を心がける。お酢を使った料理を多くする。野菜、魚、肉、海藻やきのこなどをバランスよく食べる。	ほぼ毎日	自分以外の人の意見を聞かず、自分で決める	①食中毒に気を付けて、食材や調理器具を管理している ②できるだけ天然・自然の食材を選んでいる ③できるだけ新鮮な食材を選んでいる	テレビ（ニュース・報道番組）：よく見ている テレビ（ワイドショー等情報番組）：たまに見ている 新聞（電子版含む）：よく見ている 雑誌（電子版含む）：よく見ている ニュースアプリ：よく見ている インターネット（PC）：よく見ている インターネット（スマートフォン・タブレット等）：よく見ている	LINE：ほぼ毎日 Twitter：ほぼ毎日 Instagram：ほぼ毎日 Facebook：それ以下の頻度 YouTube：週に2~3日	①50円 ②5分 ③47日	持っていない
2	49歳女性	東京都調布市	パート・アルバイト 教育/大学事務	配偶者 子ども（短大・高等専門・大学・大学院生）	コロナに負けない免疫力を上げる食事。外食に行けないので、自宅以外で外食の気分を味わうため、凝ったレシピを作ったり宅配を利用する。	ほぼ毎日	自分以外の人の意見を聞かず、自分で決める	①食中毒に気を付けて、食材や調理器具を管理している ②できるだけ天然・自然の食材を選んでいる ③できるだけ新鮮な食材を選んでいる	テレビ（ニュース・報道番組）：よく見ている テレビ（ワイドショー等情報番組）：たまに見ている 新聞（電子版含む）：よく見ている 雑誌（電子版含む）：あまり見ない ニュースアプリ：よく見ている インターネット（PC）：たまに見ている インターネット（スマートフォン・タブレット等）：よく見ている	LINE：ほぼ毎日 Twitter：週に1日 Instagram：週に1日 Facebook：それ以下の頻度 YouTube：ほぼ毎日	①100円 ②100分 ③23日	持っていない
3	55歳女性	神奈川県川崎市	パート・アルバイト 宝飾品/販売	配偶者 子ども（社会人）	フードロス減らしたい。	ほぼ毎日	自分以外の人の意見を聞かず、自分で決める	②食中毒に気を付けて、食材や調理器具を管理している ③できるだけ天然・自然の食材を選んでいる ④できるだけ新鮮な食材を選んでいる	テレビ（ニュース・報道番組）：よく見ている テレビ（ワイドショー等情報番組）：よく見ている 新聞（電子版含む）：ほとんど見ない 雑誌（電子版含む）：ほとんど見ない ニュースアプリ：よく見ている インターネット（PC）：よく見ている インターネット（スマートフォン・タブレット等）：よく見ている	LINE：ほぼ毎日 Twitter：使っていない Instagram：使っていない Facebook：使っていない YouTube：週に1日	①50円 ②5分 ③わからない	持っていない
4	49歳女性	東京都国分寺市	パート・アルバイト ビル管理/受付	配偶者 子ども（高校生）	時々外食をしたいが、コロナの影響が心配なので、自宅で食事することしかできない。せめて家メシを楽しく食べられるように食事を工夫しているが、買い物が多くなってしまい、買い出しが大変になることが困る。自宅で家族揃って食事をする時間が増えたので、楽しい時間できるようにメニューを考えるようになった。	ほぼ毎日	自分以外の人の意見を聞かず、自分で決める	①食中毒に気を付けて、食材や調理器具を管理している ②できるだけ天然・自然の食材を選んでいる ③できるだけ新鮮な食材を選んでいる	テレビ（ニュース・報道番組）：たまに見ている テレビ（ワイドショー等情報番組）：あまり見ない 新聞（電子版含む）：あまり見ない 雑誌（電子版含む）：あまり見ない ニュースアプリ：たまに見ている インターネット（PC）：よく見ている インターネット（スマートフォン・タブレット等）：よく見ている	LINE：週に4~5日 Twitter：使っていない Instagram：使っていない Facebook：それ以下の頻度 YouTube：週に1日	①100分 ②5分 ③24日	持っていない
5	52歳女性	東京都世田谷区	契約・派遣 社員 損保/事務	配偶者 子ども（高校生）	免疫力アップ 発酵食品	ほぼ毎日	自分以外の人の意見を聞かず、自分で決める	①食中毒に気を付けて、食材や調理器具を管理している ②できるだけ天然・自然の食材を選んでいる ③できるだけ新鮮な食材を選んでいる	テレビ（ニュース・報道番組）：よく見ている テレビ（ワイドショー等情報番組）：たまに見ている 新聞（電子版含む）：たまに見ている 雑誌（電子版含む）：たまに見ている ニュースアプリ：よく見ている インターネット（PC）：よく見ている インターネット（スマートフォン・タブレット等）：よく見ている	LINE：ほぼ毎日 Twitter：週に4~5日 Instagram：週に4~5日 Facebook：ほぼ毎日 YouTube：週に4~5日	①わからない ②5分 ③47日	持っていない

● グループ4 40-50代・子どもなし（首都圏）

No	年齢 性別	居住地	職業 業種/職種	同居家族	食や食生活で 関心のあること・ 気になること	調理頻度	メニュー決め、 外食先選び について	気を付けていること ①非常にあてはまる ②あてはまる ③ややあてはまる	メディア利用頻度	サービス利用状況	CRT	資格
1	42歳 女性	神奈川県 川崎市	会社員 IT/SE	同居家族はいない (一人暮らし)	フライパンでの料理が こびりつくようになり ました。今のフライパン のままです。できれば ストレスなく使い続け ることができるだろ う。	週に4~5日 程度	自分以外の人の意見 を聞かず、自分で決 める	②食中毒に気をつけて、 食材や調理器具を管理し ている ②できるだけ新鮮な食材 を選んでいる	テレビ（ニュース・報道番組）：あまり 見ない テレビ（ワイドショー等情報番組）： あまり見ない 新聞（電子版含む）：あまり見ない 雑誌（電子版含む）：あまり見ない ニュースアプリ：ほとんど見ない インターネット（PC）：よく見ている インターネット（スマートフォン・タ ブレット等）：ほとんど見ない	LINE：ほぼ毎日 Twitter：使っていない Instagram：使っていない Facebook：ほぼ毎日 YouTube：週に2~3日	①50円 ②5分 ③47分	持っていない
2	42歳 女性	千葉県 市川市	会社員 郵便事業/事務	配偶者	コロナウイルス感染症 の流行で、営業自粛や 売上減になった飲食店 や食品メーカーさんが やっている「在庫ロス 削減」を目的とした販 売サイトを色々見るの が最近の楽しみです。 食品の廃棄を防ぐこと やお店の応援にも繋が りますし、自分も美味 しい食材をお手頃価格 で試せるのが魅力的で す。	週に4~5日 程度	自分以外の人の意見 を聞かず、自分で決 める	②食中毒に気をつけて、 食材や調理器具を管理し ている ②できるだけ天然・自然 の食材を選んでいる ②できるだけ新鮮な食材 を選んでいる	テレビ（ニュース・報道番組）：よく 見ている テレビ（ワイドショー等情報番組）： たまに見ている 新聞（電子版含む）：ほとんど見ない 雑誌（電子版含む）：あまり見ない ニュースアプリ：たまに見ている インターネット（PC）：よく見ている インターネット（スマートフォン・タ ブレット等）：よく見ている	LINE：使っていない Twitter：ほぼ毎日 Instagram：使っていない Facebook：使っていない YouTube：ほぼ毎日	①100円 ①100分 ③24分	持っていない
3	43歳 女性	東京都 練馬区	会社員 ゴミ袋（卸 売）/営業 事務	同居家族はいない (一人暮らし)	コロナによる一時期の 買い占めにより、必要 な食材を買えないこと があった。スーパーや コンビニが普及し、い つでも欲しいものが買 えるのが当たり前だと 思っていた。1人暮らし でもあり、特にスト ックするということは はしてはなかったが、 今後考えなければなら ないと思っている。	ほぼ毎日	自分以外の人の意見 を聞かず、自分で決 める	②食中毒に気をつけて、 食材や調理器具を管理し ている ③できるだけ天然・自然 の食材を選んでいる ②できるだけ新鮮な食材 を選んでいる	テレビ（ニュース・報道番組）：よく 見ている テレビ（ワイドショー等情報番組）： よく見ている 新聞（電子版含む）：たまに見ている 雑誌（電子版含む）：ほとんど見ない ニュースアプリ：たまに見ている インターネット（PC）：たまに見てい る インターネット（スマートフォン・タ ブレット等）：よく見ている	LINE：ほぼ毎日 Twitter：使っていない Instagram：使っていない Facebook：使っていない YouTube：週に1日	①100円 ②5分 ③47分	持っていない
4	45歳 女性	神奈川県 藤沢市	パート・ア ルバイト 福祉/事務	配偶者	塩分の摂取量 糖質	ほぼ毎日	自分以外の人の意見 を聞かず、自分で決 める	②食中毒に気をつけて、 食材や調理器具を管理し ている ②できるだけ天然・自然 の食材を選んでいる ②できるだけ新鮮な食材 を選んでいる	テレビ（ニュース・報道番組）：よく 見ている テレビ（ワイドショー等情報番組）： よく見ている 新聞（電子版含む）：よく見ている 雑誌（電子版含む）：たまに見ている ニュースアプリ：ほとんど見ない インターネット（PC）：よく見ている インターネット（スマートフォン・タ ブレット等）：あまり見ない	LINE：使っていない Twitter：ほぼ毎日 Instagram：使っていない Facebook：使っていない YouTube：ほぼ毎日	①100円 ②5分 ③13分	持っていない
5	40歳 女性	神奈川県 横浜市	自営業・自 由業（フ リーラン ス） 音楽/講師	配偶者	糖質カットした食材	ほぼ毎日	自分以外の人の意見 を聞かず、自分で決 める	③食中毒に気をつけて、 食材や調理器具を管理し ている ③できるだけ天然・自然 の食材を選んでいる ③できるだけ新鮮な食材 を選んでいる	テレビ（ニュース・報道番組）：たま に見ている テレビ（ワイドショー等情報番組）： たまに見ている 新聞（電子版含む）：あまり見ない 雑誌（電子版含む）：あまり見ない ニュースアプリ：たまに見ている インターネット（PC）：ほとんど見 ない インターネット（スマートフォン・タ ブレット等）：よく見ている	LINE：ほぼ毎日 Twitter：使っていない Instagram：使っていない Facebook：使っていない YouTube：週に1日	①100円 ②5分 ③24分	持っていない

● グループ5 40-50代・子どもあり（札幌市等）

No	年齢性別	居住地	職業業種/職種	同居家族	食や食生活で関心のあること・気になること	調理頻度	メニュー決め、外食先選びについて	気を付けていること ①非常にあてはまる ②あてはまる ③ややあてはまる	メディア利用頻度	サービス利用状況	CRT	資格
1	59歳女性	北海道旭川市	専業主婦 14年前 運送/事務・ 経理	配偶者 子ども（社会人）	国産品の購入	ほぼ毎日	自分以外の人の意見を聞かず、自分で決める	③食中毒に気を付けて、食材や調理器具を管理している ①できるだけ天然・自然の食材を選んでいる ②できるだけ新鮮な食材を選んでいる	テレビ（ニュース・報道番組）：よく見ている テレビ（ワイドショー等情報番組）：よく見ている 新聞（電子版含む）：ほとんど見ない 雑誌（電子版含む）：ほとんど見ない ニュースアプリ：たまに見ている インターネット（PC）：よく見ている インターネット（スマートフォン・タブレット等）：よく見ている	LINE：ほぼ毎日 Twitter：使っていない Instagram：使っていない Facebook：使っていない YouTube：ほぼ毎日	①100円 ②5分 ③24日	持っていない
2	59歳女性	北海道札幌市	自営業・自由業（フリーランス） 通信/事務	配偶者 子ども（社会人）	糖質について気になっているので、白米を多く食べないようになっている。	ほぼ毎日	自分以外の人の意見を聞かず、自分で決める	②食中毒に気を付けて、食材や調理器具を管理している ①できるだけ天然・自然の食材を選んでいる ②できるだけ新鮮な食材を選んでいる	テレビ（ニュース・報道番組）：よく見ている テレビ（ワイドショー等情報番組）：よく見ている 新聞（電子版含む）：よく見ている 雑誌（電子版含む）：たまに見ている ニュースアプリ：よく見ている インターネット（PC）：よく見ている インターネット（スマートフォン・タブレット等）：よく見ている	LINE：ほぼ毎日 Twitter：ほぼ毎日 Instagram：ほぼ毎日 Facebook：ほぼ毎日 YouTube：ほぼ毎日	①100円 ②5分 ③24日	持っていない
3	53歳女性	北海道札幌市	パート・アルバイト 小売り/事務	配偶者 子ども（短大・高等専門・大学・大学院生、社会人）	半値が高くなっている。魚の切り身が小さくなっているのが困る。	ほぼ毎日	自分以外の人の意見を聞かず、自分で決める	②食中毒に気を付けて、食材や調理器具を管理している ①できるだけ天然・自然の食材を選んでいる ③できるだけ新鮮な食材を選んでいる	テレビ（ニュース・報道番組）：よく見ている テレビ（ワイドショー等情報番組）：あまり見ない 新聞（電子版含む）：よく見ている 雑誌（電子版含む）：ほとんど見ない ニュースアプリ：ほとんど見ない インターネット（PC）：あまり見ない インターネット（スマートフォン・タブレット等）：ほとんど見ない	LINE：週に4～5日 Twitter：使っていない Instagram：使っていない Facebook：使っていない YouTube：それ以下の頻度	①100円 ②5分 ③24日	持っていない
4	46歳女性	北海道札幌市	契約・派遣社員 求人サイト系/事務	配偶者 子ども（中学生）	カロリー健康を保てるバランスの良いメニュー	ほぼ毎日	自分以外の人の意見を聞かず、自分で決める	②食中毒に気を付けて、食材や調理器具を管理している ③できるだけ天然・自然の食材を選んでいる ①できるだけ新鮮な食材を選んでいる	テレビ（ニュース・報道番組）：よく見ている テレビ（ワイドショー等情報番組）：よく見ている 新聞（電子版含む）：ほとんど見ない 雑誌（電子版含む）：ほとんど見ない ニュースアプリ：たまに見ている インターネット（PC）：あまり見ない インターネット（スマートフォン・タブレット等）：よく見ている	LINE：ほぼ毎日 Twitter：ほぼ毎日 Instagram：週に2～3日 Facebook：週に2～3日 YouTube：それ以下の頻度	①100円 ②わからない ③24日	持っていない

● グループ6 40-50代・子どもあり（福岡市等）

No	年齢性別	居住地	職業業種/職種	同居家族	食や食生活で関心のあること・気になること	調理頻度	メニュー決め、外食先選びについて	気を付けていること ①非常にあてはまる ②あてはまる ③ややあてはまる	メディア利用頻度	サービス利用状況	CRT	資格
1	59歳女性	福岡県福岡市	自営業・自由業（フリーランス） インテリア/コーディネート	子ども（社会人）	年齢のことを考えて、バランスの良い食事について考えている。	ほぼ毎日	自分以外の人の意見を聞くが、自分で決める	③食中毒に気を付けて、食材や調理器具を管理している ②できるだけ天然・自然の食材を選んでいる ③できるだけ新鮮な食材を選んでいる	テレビ（ニュース・報道番組）：あまり見ない テレビ（ワイドショー等情報番組）：ほとんど見ない 新聞（電子版含む）：よく見ている 雑誌（電子版含む）：ほとんど見ない ニュースアプリ：ほとんど見ない インターネット（PC）：よく見ている インターネット（スマートフォン・タブレット等）：たまに見ている	LINE：使っていない Twitter：使っていない Instagram：使っていない Facebook：それ以下の頻度 YouTube：それ以下の頻度	①50円 ②5分 ③47日	持っていない
2	42歳女性	福岡県宗像市	専業主婦 4年前 パート・アルバイト 飲食業（パン焼）	配偶者 子ども（小学生（1～3年生）、小学生（4～6年生））	産地の正確性 料理のレポートリー 野菜や魚類の価格高騰	ほぼ毎日	自分以外の人の意見を聞くが、自分で決める	①食中毒に気を付けて、食材や調理器具を管理している ②できるだけ天然・自然の食材を選んでいる ③できるだけ新鮮な食材を選んでいる	テレビ（ニュース・報道番組）：よく見ている テレビ（ワイドショー等情報番組）：よく見ている 新聞（電子版含む）：よく見ている 雑誌（電子版含む）：あまり見ない ニュースアプリ：よく見ている インターネット（PC）：ほとんど見ない インターネット（スマートフォン・タブレット等）：よく見ている	LINE：ほぼ毎日 Twitter：使っていない Instagram：週に2～3日 Facebook：使っていない YouTube：週に2～3日	①100円 ②100分 ③24日	持っていない
3	52歳女性	福岡県北九州市	専業主婦 20年前 衛生機器/事務	子ども（社会人）	添加物を含む食品が多い。糖質が気になる。	ほぼ毎日	自分以外の人の意見を聞くが、自分で決める	②食中毒に気を付けて、食材や調理器具を管理している ③できるだけ天然・自然の食材を選んでいる ①できるだけ新鮮な食材を選んでいる	テレビ（ニュース・報道番組）：よく見ている テレビ（ワイドショー等情報番組）：よく見ている 新聞（電子版含む）：よく見ている 雑誌（電子版含む）：たまに見ている ニュースアプリ：よく見ている インターネット（PC）：よく見ている インターネット（スマートフォン・タブレット等）：よく見ている	LINE：ほぼ毎日 Twitter：週に4～5日 Instagram：ほぼ毎日 Facebook：週に4～5日 YouTube：ほぼ毎日	①100円 ②わからない ③わからない	教員（小・中・高）
4	41歳女性	熊本県熊本市	会社員 水道/工事	配偶者 子ども（中学生、高校生、社会人）	野菜が高すぎて食べられない。	ほぼ毎日	自分以外の人の意見を聞くが、自分で決める	①食中毒に気を付けて、食材や調理器具を管理している ③できるだけ天然・自然の食材を選んでいる ②できるだけ新鮮な食材を選んでいる	テレビ（ニュース・報道番組）：よく見ている テレビ（ワイドショー等情報番組）：たまに見ている 新聞（電子版含む）：ほとんど見ない 雑誌（電子版含む）：ほとんど見ない ニュースアプリ：よく見ている インターネット（PC）：たまに見ている インターネット（スマートフォン・タブレット等）：よく見ている	LINE：ほぼ毎日 Twitter：使っていない Instagram：それ以下の頻度 Facebook：使っていない YouTube：それ以下の頻度	①100円 ②100分 ③24日	持っていない